

青森市埋蔵文化財調査報告書 第113集-4

石江遺跡群

発掘調査報告書VI

-石江土地区画整理事業に伴う発掘調査-

(第4分冊:高間(1)遺跡写真図版・観察表編,石江遺跡群分析編4)

平成24年度

青森市教育委員会

青森市埋蔵文化財調査報告書 第113集-4

石江遺跡群

発掘調査報告書VI

-石江土地区画整理事業に伴う発掘調査-

(第4分冊:高間(1)遺跡写真図版・観察表編,石江遺跡群分析編4)

平成24年度

青森市教育委員会

例 言

1. 本書は、青森市（担当：都市整備部石江区画整理事務所）より委託を受け、青森市教育委員会が平成15、17～21年度に発掘調査を実施した石江遺跡群に関する発掘調査報告書である。
2. 本書に掲載される内容は、石江土地区画整理事業に係る石江遺跡群発掘調査の高間（1）遺跡（青森県遺跡台帳番号01070）の写真図版および観察表について、および石江遺跡群の調査に係る分析結果についてまとめたものである。
3. 本書の作成および編集は青森市教育委員会が行い、写真図版および遺構観察表は井上奈穂子・本間順子・若山真由美が作成した。その他の作成および編集については木村淳一が担当した。
4. 分析編については、次の方々から玉稿を賜った。深謝の意を表する。
能城修一（森林総合研究所木材特性研究領域）、柴 正敏（弘前大学理工学部）、中村隼人（日本建築学会）
5. 分析編の依頼原稿のほか、分析委託業務を実施し、下記受託者の分析結果について掲載した。
株式会社吉田生物研究所、株式会社パレオ・ラボ

凡 例

1. 写真図版番号および表番号は、本分冊中の通し番号で表記した。表記方法としては番号とともに分冊番号である4を先頭に付した。具体的には「写真4-〇」、「表4-〇」と表記した。

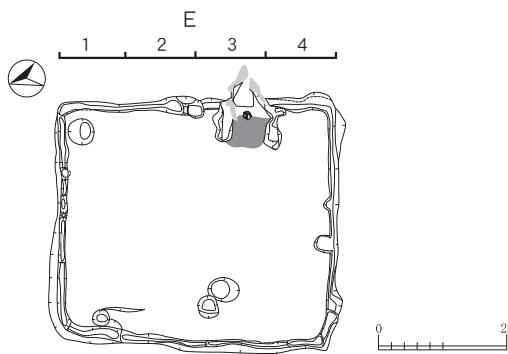
2. 遺構観察表の掲載について

(1) 遺構の略号

S I = 竪穴住居跡・竪穴遺構、SK・SK a = 土坑、SE・SE a = 井戸跡、STP = 溝状土坑（Tピット）、SB・SB a = 掘立柱建物跡、SP = ピット、SD = 溝跡、SN = カマド状遺構・炉跡・焼土状遺構、SC = 埋設土器遺構、SX = その他の遺構、SF = 道路跡

(2) 遺構の規模については、基本的に長軸×短軸×深さをcmで表示した。このうち深さについては遺構確認面からの計測値を記した。

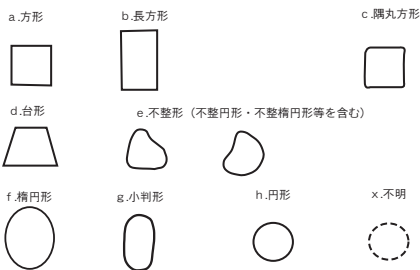
(3) 竪穴住居跡のうち、カマドが設置されているものについては、設置位置についての情報を表記した。設置している壁側の壁長を4分割し、内側から見た場合の左手側（具体的には東壁だと北側）を1とし、右（南）に向かって2・3・4と分割し、カマドがどの位置に設置されているかを設置されている壁面の方位とともに表記した。左図の例では東壁の3分割目の位置にあたることになりE3ということになる。



右（南）に向かって2・3・4と分割し、カマドがどの位置に設置されているかを設置されている壁面の方位とともに表記した。左図の例では東壁の3分割目の位置にあたることになりE3ということになる。

(4) 土坑やピットの観察表中で表記した記号は、当委員会が平成18年度に刊行した『石江遺跡群発掘調査報告書』（青森市埋蔵文化財調査報告書第94集）で提示した分類に基づき提示している。形状の分類については下記に提示する。

① 平面プラン



② 断面プラン



3. 遺物観察表について

法量等の情報は種別ごとに単位を変えており、各表中に表記した。笹塔婆・木簡の釈読は『木簡研究』第二七号（木簡学会2005）と第二八号（木簡学会2006）の掲載内容を引用し、掲載した。

目 次

例言
凡例
目次

(高間(1)遺跡写真図版・観察表編)

遺構写真図版	1
遺物写真図版	97
遺構観察表	189
遺物観察表	235

(石江遺跡群分析編4)

第X章 分析4

第1節 青森市高間(1)遺跡出土木材の樹種	293
第2節 青森市高間(1)遺跡出土木製品の樹種調査結果	317
第3節 青森市高間(1)遺跡出土漆器の塗膜構造調査	327
第4節 青森市高間(1)遺跡出土漆椀の樹種同定	334
第5節 青森市高間(1)遺跡出土漆椀の塗膜分析	335
第6節 青森市高間(1)遺跡出土漆椀の放射性炭素年代測定	339
第7節 青森市高間(1)遺跡出土の大型植物遺体	341
第8節 青森市石江遺跡群に分布する風化火山灰質堆積物の鉱物学的研究	355
第9節 青森市・石江遺跡群、新田(1)遺跡より出土した擦文土器に含まれる 火山ガラスの帰属について	371
第10節 青森市高間(1)遺跡の掘立柱建物跡について	374

報告書抄録 379

既刊埋蔵文化財関係報告書一覧



写真4-1 A-1区SD-01・02セクション(SE→)

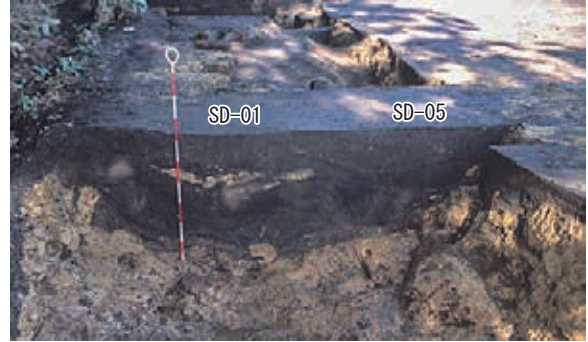


写真4-2 A-1区SD-01・05セクション(SE→)



写真4-3 A-1区SD-02セクション(SW→)



写真4-4 A-1区SD-02セクション(SW→)



写真4-5 A-1区SD-01・02完掘(S→)



写真4-6 A-1区SD-01・02完掘(N→)



写真4-7 A-1区SD-03セクション(SE→)



写真4-8 A-1区SD-04セクション(SW→)



写真4-9 A-1区SD-03・04完掘(NW→)

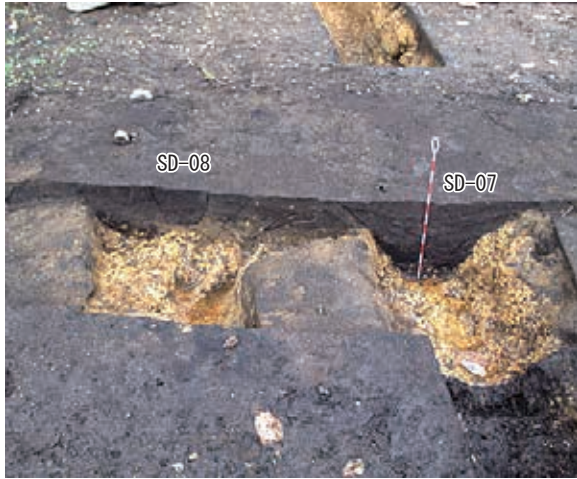


写真4-10 A-1区SD-07・08セクション(SE→)



写真4-11 A-1区SD-07・08完掘(W→)



写真4-12 A-1区SD-09セクション(W→)



写真4-13 A-1区SD-09完掘(W→)



写真4-14 A-1区作業風景(S→)



写真4-15 A-1区調査区風景(S→)



写真4-16 A-2区SE-01セクション1(N→)



写真4-17 A-2区SE-01セクション2(N→)



写真4-18 A-2区SE-01W-2出土状況(S→)



写真4-19 A-2区SE-01W-4出土状況(S→)



写真4-20 A-2区SE-01W-42出土状況(S→)



写真4-21 A-2区SE-01遺物出土状況(S→)



写真4-22 A-2区SE-01完掘(N→)



写真4-23 A-2区STP-01セクション(E→)



写真4-24 A-2区STP-01完掘(N→)



写真4-25 A-2区SB-01完掘(W→)



写真4-26 A-2区作業風景(S→)



写真4-27 A-2区SD-001完掘(N→)



写真4-28 A-3区SK-001セクション(E→)

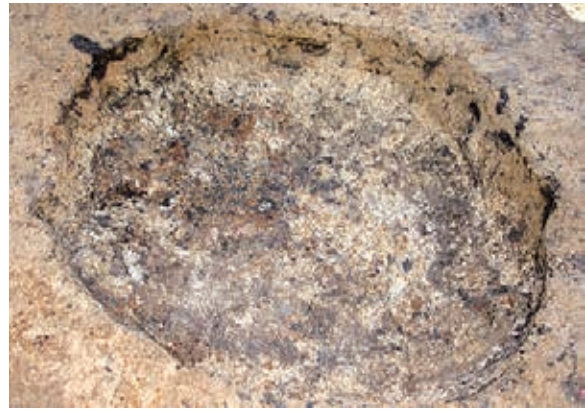


写真4-29 A-3区SK-001完掘(E→)



写真4-30 A-3区SD-002・004
セクション(W→)



写真4-31 A-3区SD-003・004
セクション(W→)

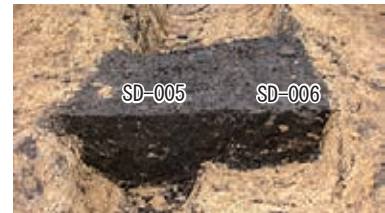


写真4-32 A-3区SD-005・006
セクション(W→)



写真4-33 A-3区SD-003・004・005・006完掘(W→)



写真4-34 A-3区調査区風景(N→)



写真4-35 A-4区SD-51bセクション(S→)



写真4-36 A-4区SD-51bセクション(N→)



写真4-37 A-4区SD-51b完掘(S→)



写真4-38 B-1区SI-01セクション(SE→)



写真4-39 B-1区SI-01完掘(NW→)



写真4-40 B-1区SK-03セクション(SE→)



写真4-41 B-1区SK-03完掘(E→)



写真4-42 B-1区SK-11セクション(E→)



写真4-43 B-1区SK-11完掘(E→)



写真4-44 B-1区STPa-01 (SK-08)
セクション(E→)



写真4-46 B-1区STPa-02 (SK-13)
セクション(E→)



写真4-48 B-1区STPa-04 (SK-15)
セクション(S→)



写真4-45 B-1区STPa-01 (SK-08)
完掘(E→)



写真4-47 B-1区STPa-02 (SK-13)
完掘(E→)



写真4-49 B-1区STPa-04 (SK-15)
完掘(S→)

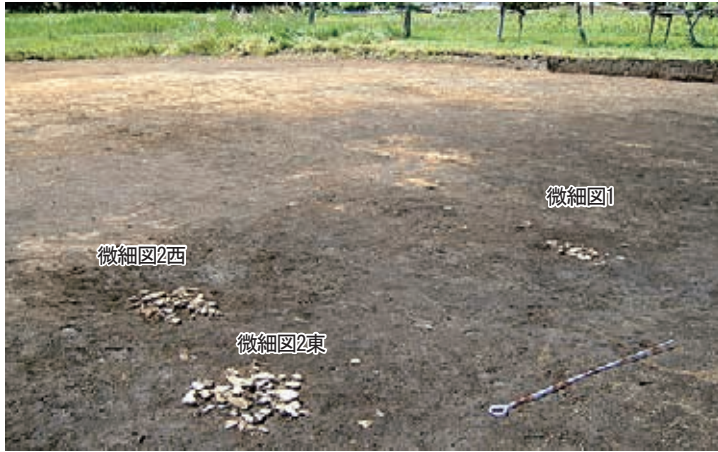


写真4-50 B-1区遺構外遺物(微細図1・2)出土状況(SE→)



写真4-51 B-1区遺構外遺物(微細図1)出土状況(E→)



写真4-52 B-1区遺構外遺物(微細図2西)出土状況(E→)



写真4-53 B-1区遺構外遺物(微細図2東)出土状況(E→)



写真4-54 B-1区遺構外遺物P553出土状況(N→)



写真4-55 B-1区遺構外遺物S-17出土状況

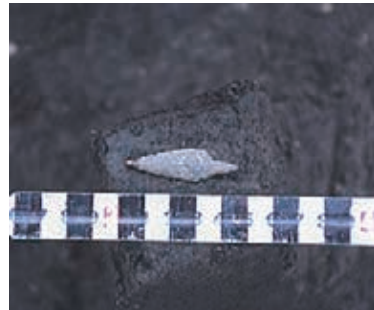


写真4-56 B-1区遺構外遺物S-23出土状況



写真4-57 B-1区遺構外遺物S-24出土状況



写真4-58 B-1区調査区風景1(S→)



写真4-59 B-1区調査区風景2(NW→)



写真4-60 B-2区SI-001東西セクション(NW→)



写真4-61 B-2区SI-001南北セクション(NE→)



写真4-62 B-2区SI-001カマドセクション(SW→)



写真4-63 B-2区SI-001カマド完掘(NW→)



写真4-64 B-2区SI-001完掘(NW→)



写真4-65 B-2区SK-006東西セクション(SW→)



写真4-66 B-2区SK-006南北セクション(SE→)



写真4-67 B-2区SK-006炭化物検出状況(SE→)



写真4-68 B-2区SK-006完掘(SW→)



写真4-69 B-2区SK-007セクション(NE→)



写真4-70 B-2区SK-007遺物出土状況(NE→)



写真4-71 B-2区SK-007作業風景(S→)



写真4-72 B-2区SK-007完掘(NE→)



写真4-73 B-2区STP-001
セクション(NW→)



写真4-74 B-2区STP-001完掘1(NW→)



写真4-75 B-2区STP-001完掘2(NE→)



写真4-76 B-2区SD-001セクション1(SE→)



写真4-78 B-2区SD-001完掘(N→)



写真4-77 B-2区SD-001セクション2(SE→)



写真4-79 B-2区SM-001南北セクション(W→)



写真4-80 B-2区SM-001
南北セクション左(W→)



写真4-81 B-2区SM-001
南北セクション右(W→)



写真4-82 B-2区SM-001完掘(N→)



写真4-83 B-2区調査区風景(E→)



写真4-84 C-1区SI-02東西セクション(N→)



写真4-85 C-1区SI-02南北セクション(W→)



写真4-86 C-1区SI-02カマド東西セクション(N→)



写真4-87 C-1区SI-02カマド南北セクション(W→)



写真4-88 C-1区SI-02カマド
遺物出土状況(W→)



写真4-89 C-1区SI-02完掘(W→)



写真4-90 C-1区SI-03セクション(NW→)



写真4-91 C-1区SI-03カマド遺物出土状況(NW→)



写真4-92 C-1区SI-03カマドセクション(NW→)



写真4-93 C-1区SI-03完掘(NW→)



写真4-94 C-1区SI-04南北セクション(E→)



写真4-95 C-1区SI-04遺物出土状況(W→)



写真4-96 C-1区SI-04カマド
遺物出土状況(W→)



写真4-97 C-1区SI-04完掘(W→)



写真4-98 C-1区SI-52セクション(NW→)



写真4-99 C-1区SI-52B-Tm火山灰検出状況(NW→)



写真4-100 C-1区SI-52カマド
遺物出土状況(NW→)



写真4-101 C-1区SI-52完掘(NW→)



写真4-102 C-1区SK-23セクション(NE→)



写真4-103 C-1区SK-23完掘(SW→)

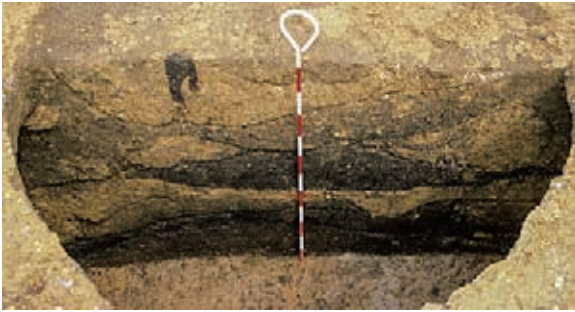


写真4-104 C-1区SK-24セクション(W→)



写真4-105 C-1区SK-24完掘(NW→)



写真4-106 C-1区SK-28セクション(SE→)

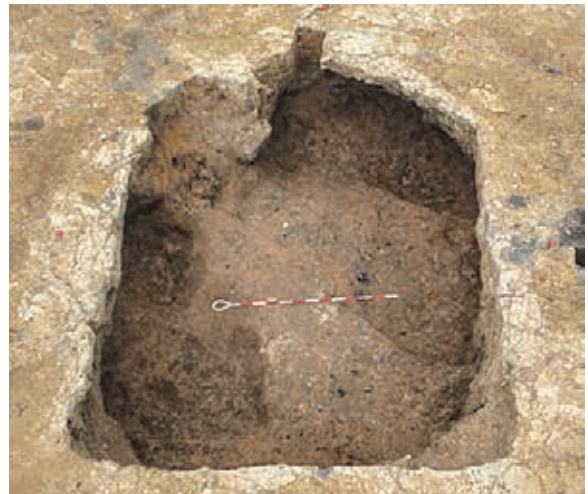


写真4-107 C-1区SK-28完掘(E→)



写真4-108 C-1区SK-29セクション(S→)



写真4-109 C-1区SK-29完掘(N→)



写真4-110 C-1区SK-44・45セクション(SW→)



写真4-111 C-1区SK-44・45完掘(N→)



写真4-112 C-1区SK-292セクション(SE→)



写真4-113 C-1区SK-292完掘(NW→)



写真4-114 C-1区SK-294・297セクション(NW→)



写真4-115 C-1区SK-294完掘(NW→)



写真4-116 C-1区STPa-06(SK-52)セクション(SW→)



写真4-117 C-1区STPa-06(SK-52)完掘(SW→)



写真4-118 C-1区SD-12セクション1(E→)



写真4-121 C-1区SD-12完掘(E→)



写真4-119 C-1区SD-12セクション2(E→)



写真4-122 C-1区SD-12完掘(W→)



写真4-120 C-1区SD-12セクション3(W→)



写真4-123 C-1区調査区風景(SW→)



写真4-124 C-2区SI-001東西セクション(NW→)



写真4-125 C-2区SI-001南北セクション(NE→)



写真4-126 C-2区SI-001炭化物検出状況(NW→)



写真4-127 C-2区SI-001須恵器出土状況(NW→)



写真4-128 C-2区SI-001
遺物出土状況(S→)



写真4-129 C-2区SI-001Pit1
セクション(NE→)



写真4-130 C-2区SI-001Pit1
遺物出土状況(NE→)



写真4-131 C-2区SI-001カマド
南北セクション(SW→)



写真4-132 C-2区SI-001カマド
完掘(NW→)



写真4-133 C-2区SI-001完掘(NW→)



写真4-134 C-2区SI-002・SX-001東西セクション(SE→)



写真4-135 C-2区SI-002・SX-001東西セクション(SW→)



写真4-136 C-2区SI-002カマド
遺物出土状況(NW→)



写真4-137 C-2区SI-002カマド
完掘(NW→)



写真4-138 C-2区SI-002・SX-001完掘(NW→)



写真4-139 C-2区SK-001セクション(S→)



写真4-140 C-2区SK-001完掘(S→)



写真4-141 C-2区SK-002セクション(S→)



写真4-142 C-2区SK-002完掘(S→)



写真4-143 C-2区SK-006セクション(SE→)



写真4-144 C-2区SK-006炭化物検出状況(NE→)



写真4-145 C-2区SK-006完掘(NE→)



写真4-146 C-2区SK-008セクション(NE→)



写真4-147 C-2区SK-008遺物出土状況(NE→)



写真4-148 C-2区SK-008完掘(NE→)



写真4-149 C-2区SK-010遺物出土状況(NE→)



写真4-151 C-2区SK-010完掘(S→)



写真4-150 C-2区SK-010セクション(SW→)



写真4-152 C-3区SI-003東西セクション(SW→)



写真4-154 C-3区SI-003B-Tm火山灰検出状況(NW→)



写真4-153 C-3区SI-003炭化物検出状況(SW→)



写真4-155 C-3区SI-003カマド完掘(NW→)



写真4-156 C-3区SI-003完掘(NW→)



写真4-157 C-3区SI-004東西セクション(SW→)



写真4-158 C-3区SI-004南北セクション(NW→)



写真4-159 C-3区SI-004作業風景(S→)



写真4-160 C-3区SI-004カマド
セクション(W→)

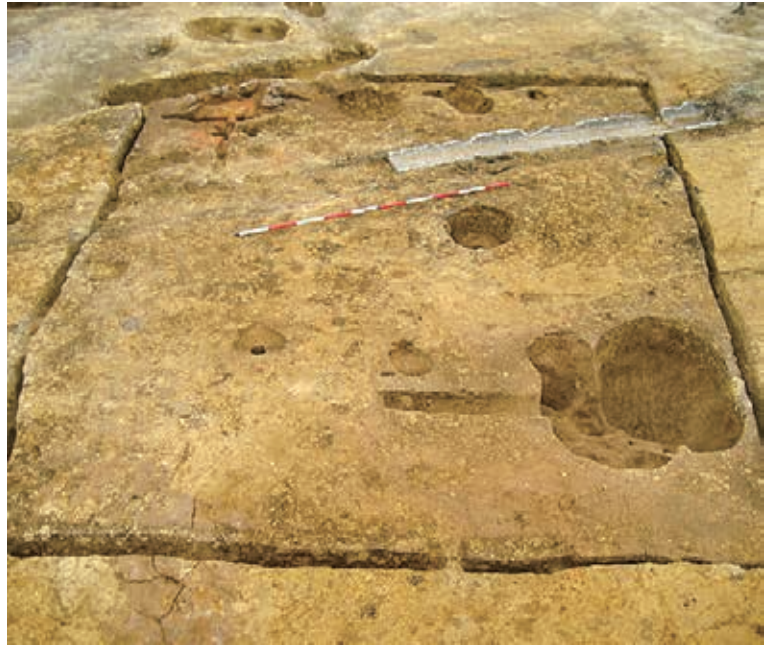


写真4-162 C-3区SI-004完掘(W→)



写真4-161 C-3区SI-004カマド
遺物出土状況(W→)



写真4-163 C-3区SI-005セクション(SW→)



写真4-164 C-3区SI-005カマド
遺物出土状況(NW→)



写真4-165 C-3区SI-005遺物出土状況
P-10・11(NW→)

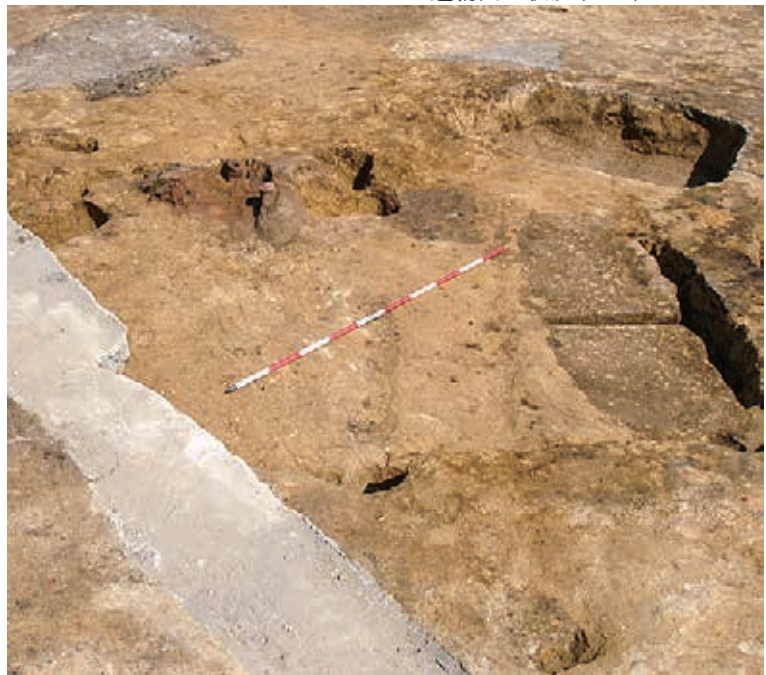


写真4-167 C-3区SI-005完掘(NW→)



写真4-166 C-3区SI-005カマド
完掘(NW→)



写真4-168 C-3区SI-006東西セクション(SW→)



写真4-169 C-3区SI-006南北セクション(SE→)



写真4-170 C-3区SI-006B-Tm火山灰検出状況(NE→)



写真4-171 C-3区SI-006炭化物検出状況(NE→)



写真4-172 C-3区SI-006カマド
セクション(NE→)



写真4-173 C-3区SI-006カマド
遺物出土状況(NE→)



写真4-174 C-3区SI-006カマド
完掘(NE→)



写真4-175 C-3区SI-006完掘(NE→)



写真4-176 C-3区SI-006作業風景(E→)



写真4-177 C-3区SK-011セクション(E→)



写真4-178 C-3区SK-011完掘(E→)



写真4-179 C-3区SK-016セクション(E→)



写真4-180 C-3区SK-016完掘(E→)

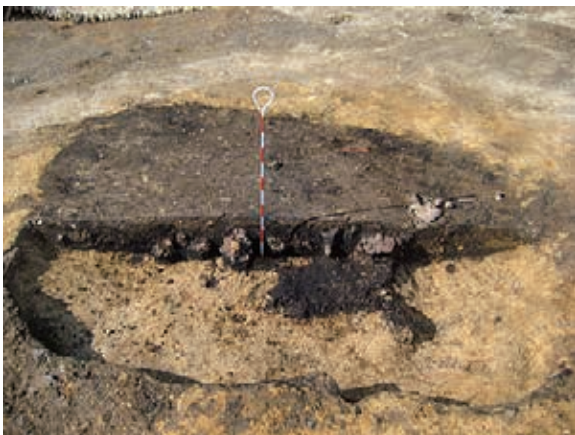


写真4-181 C-3区SK-022セクション(SW→)



写真4-182 C-3区SK-022遺物出土状況(SW→)



写真4-183 C-3区SK-022焼土検出状況(SW→)

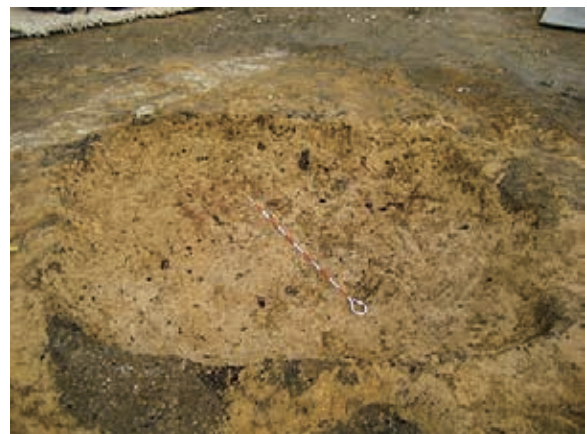


写真4-184 C-3区SK-022完掘(SW→)



写真4-185 C-3区SK-024セクション(SE→)



写真4-186 C-3区SK-024完掘(SE→)



写真4-187 C-3区SK-033遺物出土状況(S→)



写真4-188 C-3区SK-033完掘(S→)



写真4-189 C-3区SK-035セクション(S→)



写真4-190 C-3区SK-035完掘(S→)



写真4-191 C-3区SK-037セクション(S→)



写真4-192 C-3区SK-037完掘(S→)



写真4-193 C-3区SN-001・002・003①・003②南北セクション(E→)



写真4-194 C-3区SN-001東西セクション付け足し(S→)



写真4-195 C-3区SN-001南北セクション付け足し(E→)



写真4-196 C-3区SN-001
火山灰検出状況(W→)



写真4-197 C-3区SN-001
遺物出土状況①(W→)



写真4-198 C-3区SN-001
遺物出土状況②(W→)



写真4-199 C-3区SN-001
遺物出土状況③(E→)



写真4-200 C-3区SN-001完掘①(E→)



写真4-201 C-3区SN-001完掘②(E→)



写真4-202 C-3区SN-002東西セクション(N→)



写真4-203 C-3区SN-002南北セクション(E→)



写真4-204 C-3区SN-002焼土検出状況(E→)



写真4-205 C-3区SN-002遺物出土状況(E→)



写真4-206 C-3区SN-002炉壁・粘土検出状況(E→)



写真4-207 C-3区SN-002完掘(E→)



写真4-208 C-3区SN-003①・②南北セクション(E→)



写真4-209 C-3区SN-003①・②遺物出土状況(E→)



写真4-210 C-3区SN-003①黒土範囲(E→)



写真4-211 C-3区SN-003①遺物出土状況(E→)



写真4-212 C-3区SN-003②セクション(N→)



写真4-213 C-3区SN-003②炉遺物出土状況(E→)



写真4-214 C-3区SN-001・002・003①・003②完掘(E→)



写真4-215 C-3区作業風景(NW→)



写真4-216 C-3区SN-004
セクション(NW→)



写真4-217 C-3区SN-004
遺物出土状況(NW→)



写真4-218 C-3区SN-004完掘(NW→)



写真4-219 C-3区STP-001
セクション(NW→)



写真4-220 C-3区STP-001
完掘(NW→)



写真4-221 C-3区STP-002
セクション(W→)



写真4-222 C-3区STP-002
完掘(W→)



写真4-223 C-3区SX-004(沢)セクション(W→)



写真4-224 C-3区SX-004(沢)完掘(W→)



写真4-225 C-3区調査区風景(NE→)



写真4-226 C-4区SK-338セクション(SE→)



写真4-227 C-4区SK-338完掘(S→)



写真4-228 C-4区SK-339セクション(SW→)

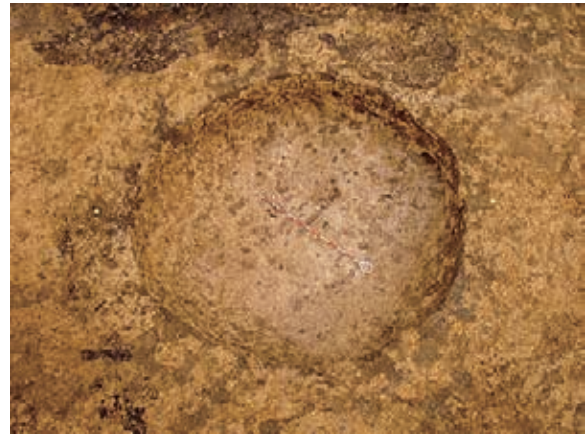


写真4-229 C-4区SK-339完掘(SW→)



写真4-230 C-4区STP-34セクション(NE→)



写真4-232 C-4区遺構外遺物出土状況(W→)



写真4-231 C-4区STP-34完掘(SW→)



写真4-233 C-4区調査区風景(SW→)



写真4-234 D-1区SI-05-10東西セクション(SE→)



写真4-235 D-1区SI-05南北セクション(NE→)



写真4-236 D-1区SI-005-010東西セクション(SE→)



写真4-237 D-1区SI-005-010南北セクション(SW→)



写真4-238 D-1区SI-05
遺物出土状況(NE→)



写真4-239 D-1区SI-05
B-Tm火山灰検出状況(NE→)

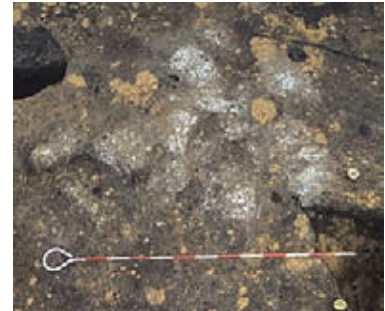


写真4-240 D-1区SI-05
粘土検出状況(NE→)



写真4-241 D-1区SI-05-005炭化物・焼土検出状況(SE→)



写真4-242 D-1区SI-005カマド完掘(NW→)



写真4-243 D-1区SI-05-10完掘(SE→)

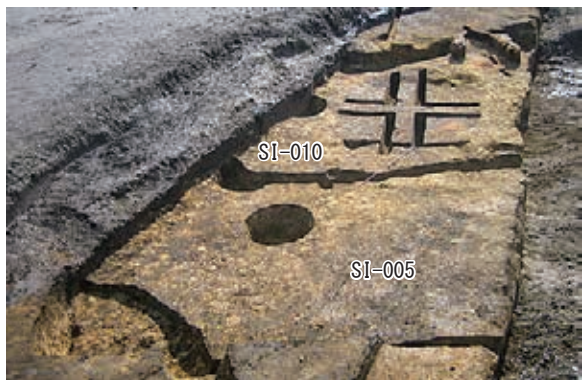


写真4-244 D-1区SI-005-010完掘(NW→)



写真4-245 D-1区SI-06南北セクション(W→)



写真4-246 D-1区SI-06カマド
東西セクション(SW→)



写真4-247 D-1区SI-06カマド完掘(NW→)



写真4-248 D-1区SI-06完掘(NW→)



写真4-249 D-1区SI-07東西セクション(N→)



写真4-250 D-1区SI-07南北セクション(E→)



写真4-251 D-1区SI-007東西セクション(S→)



写真4-252 D-1区SI-007南北セクション(W→)



写真4-253 D-1区SI-07完掘(N→)



写真4-254 D-1区SI-07完掘(W→)



写真4-255 D-1区SI-08セクション1 (NE→)



写真4-256 D-1区SI-08セクション2 (SW→)

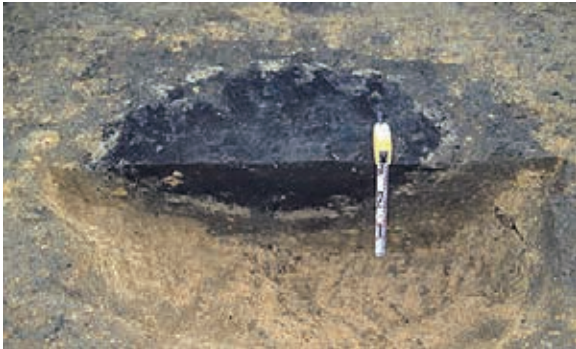


写真4-257 D-1区SI-08SK-01セクション (NE→)



写真4-258 D-1区SI-08完掘 (NE→)



写真4-259 D-1区SK-59・60セクション北側 (SW→)



写真4-260 D-1区SK-59・60セクション南側 (SW→)



写真4-261 D-1区SK-60柱出土状況 (SW→)



写真4-262 D-1区SK-59・60完掘 (S→)



写真4-263 D-1区SK-80セクション (SW→)

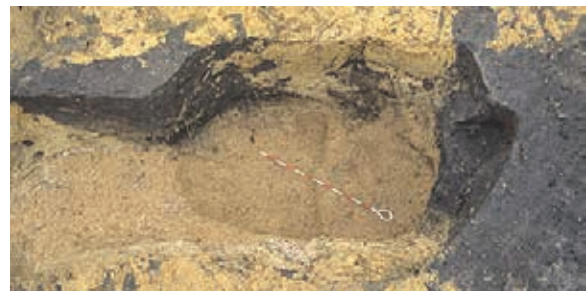


写真4-264 D-1区SK-80完掘 (SW→)



写真4-265 D-1区SK-003セクション(S→)

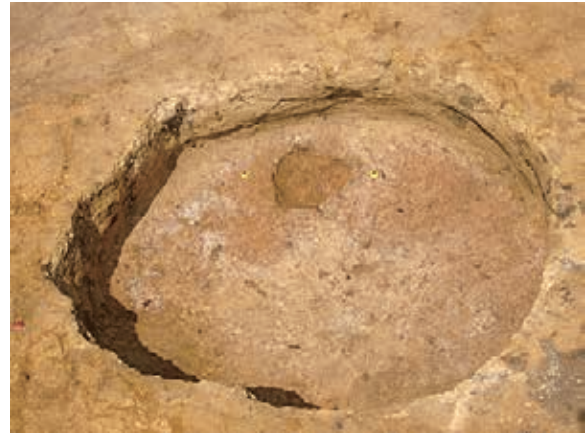


写真4-266 D-1区SK-003完掘(S→)



写真4-267 D-1区SK-004セクション(S→)

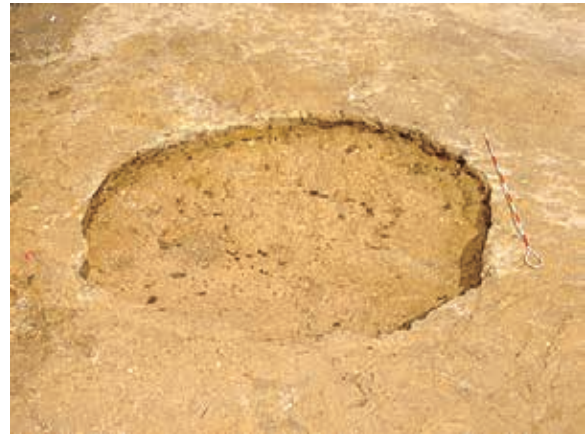


写真4-268 D-1区SK-004完掘(S→)



写真4-269 D-1区SK-006セクション(SW→)



写真4-270 D-1区SK-006完掘(SW→)

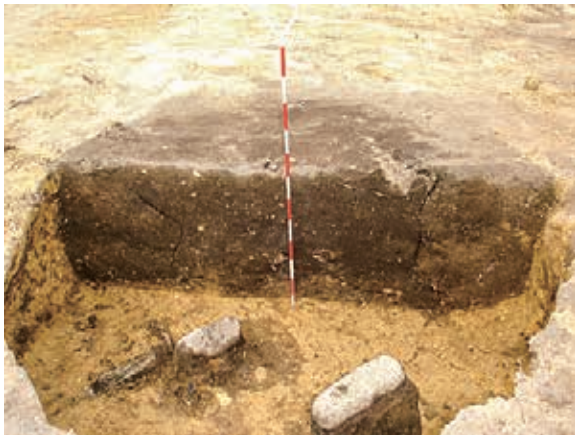


写真4-271 D-1区SK-007セクション(S→)



写真4-272 D-1区SK-007完掘(S→)

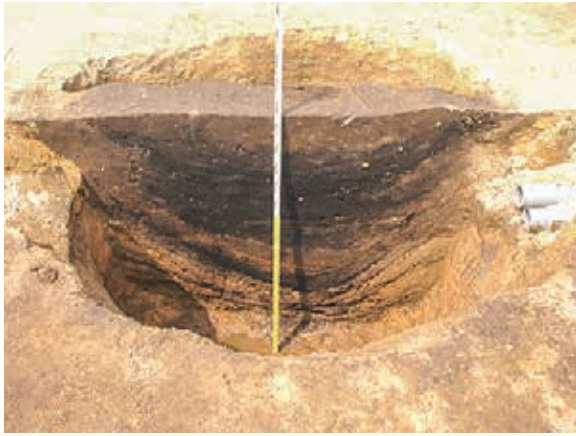


写真4-273 D-1区SE-001セクション1(E→)



写真4-274 D-1区SE-001セクション2(E→)



写真4-275 D-1区SE-001木製品出土状況(E→)



写真4-276 D-1区SE-001完掘(E→)



写真4-277 D-1区STPa-09 (SK-72)
セクション(N→)



写真4-279 D-1区STPa-10 (SK-73)
セクション(E→)



写真4-281 D-1区STPa-11 (SK-76)
セクション(E→)



写真4-278 D-1区STPa-09 (SK-72)
完掘(S→)

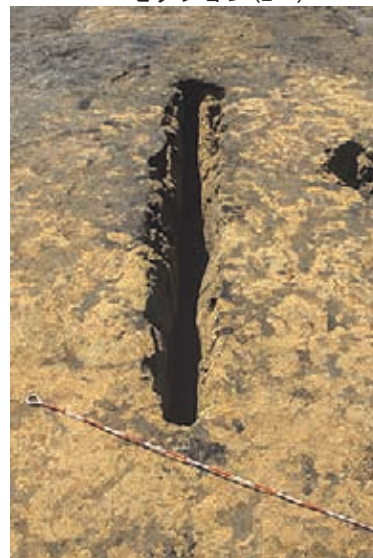


写真4-280 D-1区STPa-10 (SK-73)
完掘(NE→)



写真4-282 D-1区STPa-11 (SK-76)
完掘(NE→)



写真4-283 D-1区STP-001
セクション(N-E→)



写真4-285 D-1区STP-002
セクション(W→)



写真4-287 D-1区STP-011
セクション(E→)



写真4-284 D-1区STP-001完掘(N-E→)



写真4-286 D-1区STP-002完掘(E→)



写真4-288 D-1区STP-011完掘(W→)



写真4-289 D-1区SD-14セクション(S→)

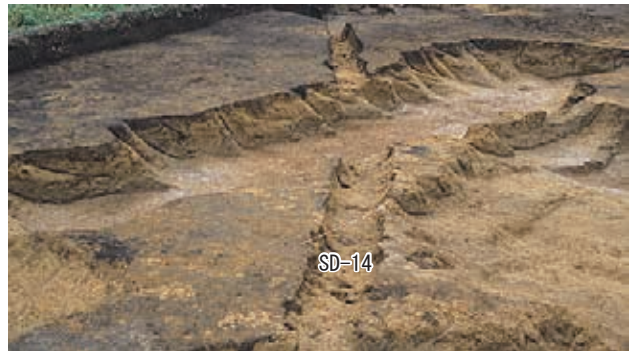


写真4-290 D-1区SD-14完掘(N-W→)



写真4-291 D-1区SD-007セクション(S→)



写真4-292 D-1区SD-007・008セクション(SE→)

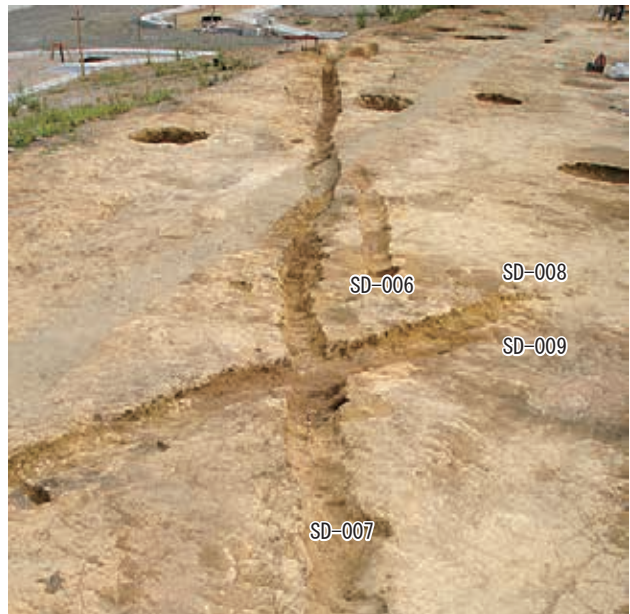


写真4-293 D-1区SD-006・007・008・009完掘(N→)



写真4-294 D-1区SM-01
南側セクション(W→)



写真4-296 D-1区SM-01完掘(E→)



写真4-295 D-1区SM-01
北側セクション(E→)



写真4-297 D-1区SM-001完掘(W→)



写真4-298 D-1区SM-02セクション(SW→)



写真4-299 D-1区SM-02完掘(N→)



写真4-300 D-1区調査区風景(S→)



写真4-301 D-2区SI-58南北セクション (NW→)



写真4-302 D-2区SI-58B-Tm火山灰検出状況 (SW→)



写真4-303 D-2区SI-58カマド東西セクション (SW→)



写真4-304 D-2区SI-58カマド遺物出土状況 (SW→)



写真4-305 D-2区SI-58
カマド完掘 (SW→)



写真4-306 D-2区SI-58完掘 (SW→)



写真4-307 D-2区SI-59・SIa-02 (SK-313)
東西セクション (NW→)



写真4-308 D-2区SI-59・SIa-02 (SK-313)
南北セクション (SW→)



写真4-309 D-2区SI-59
カマド完掘(NW→)



写真4-310 D-2区SI-59完掘(NW→)



写真4-311 D-2区SIa-02(SK-313)
SN-01(カマド)完掘(W→)



写真4-312 D-2区SIa-02(SK-313)完掘(W→)



写真4-313 D-2区SI-001東西セクション(S→)



写真4-314 D-2区SI-001南北セクション(W→)



写真4-315 D-2区SI-001Pit7セクション(W→)



写真4-316 D-2区SI-001Pit7完掘(W→)



写真4-317 D-2区SI-001カマド煙道西側セクション(SW→) 写真4-318 D-2区SI-001カマド煙道東側セクション(SW→)



写真4-319 D-2区SI-001
カマド完掘(NW→)

写真4-320 D-2区SI-001完掘(NW→)



写真4-321 D-2区SK-314セクション(S→)

写真4-322 D-2区SK-314完掘(W→)



写真4-323 D-2区SK-317セクション(SE→)

写真4-324 D-2区SK-317完掘(SE→)



写真4-325 D-2区SK-01セクション(W→)



写真4-326 D-2区SK-01完掘(N→)



写真4-327 D-2区SK-02セクション(SW→)

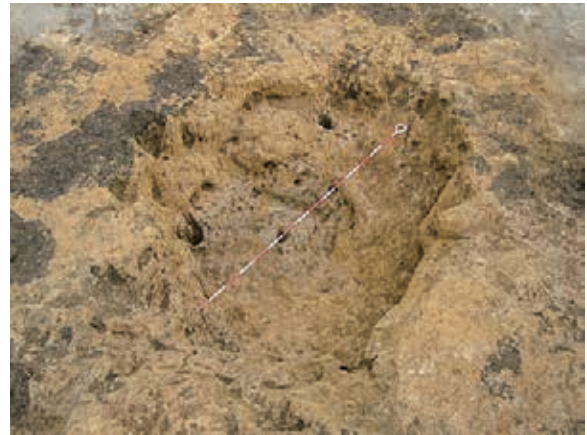


写真4-328 D-2区SK-02完掘(W→)



写真4-329 D-2区SK-001セクション(SW→)

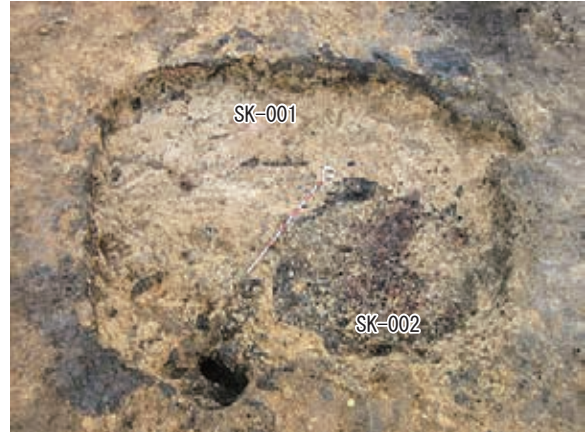


写真4-330 D-2区SK-001完掘(NW→)



写真4-331 D-2区SK-011セクション(S→)



写真4-332 D-2区SK-011完掘(E→)



写真4-333 D-2区SK-012セクション(S→)



写真4-334 D-2区SK-012完掘(S→)



写真4-335 D-2区SK-013セクション(S→)



写真4-336 D-2区SK-013完掘(S→)



写真4-337 D-2区STP-01
セクション(E→)



写真4-339 D-2区STP-33
セクション(NE→)



写真4-341 D-2区STP-001
セクション(NE→)



写真4-338 D-2区STP-01完掘(W→)



写真4-340 D-2区STP-33完掘(NE→)



写真4-342 D-2区STP-001完掘(NE→)



写真4-343 D-2区SD-83北側C-Dセクション(S→)



写真4-344 D-2区SD-83北側A-Bセクション(N→)



写真4-346 D-2区SD-83南側E-Fセクション(S→)



写真4-348 D-2区SD-83南側C-Dセクション(S→)



写真4-345 D-2区SD-83北側完掘(S→)



写真4-347 D-2区SD-83南側完掘1(S→)



写真4-349 D-2区SD-83南側完掘2(S→)



写真4-350 E区SI-16南北セクション(W→)



写真4-351 E区SI-16カマド南北セクション(W→)



写真4-352 E区SI-16カマド完掘(W→)



写真4-353 E区SI-16完掘(W→)



写真4-354 E区SI-20南北セクション(NW→)



写真4-355 E区SI-20カマド遺物出土状況(NW→)



写真4-356 E区SI-20SK-02
遺物出土状況(N→)



写真4-357 E区SI-20完掘(NW→)



写真4-358 E区SI-22南北セクション(SE→)



写真4-359 E区SI-22カマド南北セクション(NW→)



写真4-360 E区SI-22カマド完掘(NW→)



写真4-361 E区SI-22完掘(NW→)



写真4-362 E区SI-24東西セクション(NE→)



写真4-363 E区SI-24南北セクション(SE→)



写真4-364 E区SI-24B-Tm火山灰検出状況(NW→)



写真4-365 E区SI-24炭化物検出状況(NW→)



写真4-366 E区SI-24カマド完掘 (NW→)



写真4-367 E区SI-24完掘 (NW→)



写真4-368 E区SI-24Pit1
遺物出土状況 (W→)



写真4-369 E区SI-24掘り方完掘 (NW→)



写真4-370 E区SI-25東西セクション (S→)



写真4-371 E区SI-25南北セクション (W→)



写真4-372 E区SI-25炭化物検出状況 (W→)



写真4-373 E区SI-25カマド
遺物出土状況 (W→)



写真4-374 E区SI-25カマド完掘(W→)

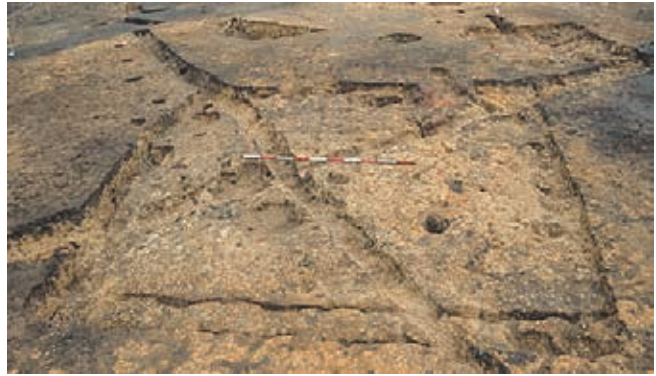


写真4-375 E区SI-25完掘(W→)



写真4-376 E区SI-26東西セクション(NE→)



写真4-377 E区SI-26完掘(NW→)



写真4-378 E区SI-27南北セクション(W→)



写真4-379 E区SI-27カマド南北セクション(W→)



写真4-380 E区SI-27カマド遺物出土状況(W→)



写真4-381 E区SI-27完掘(W→)



写真4-382 E区SI-28東西セクション(N→)



写真4-383 E区SI-28南北セクション(W→)



写真4-384 E区SI-28カマド東西セクション(S→)



写真4-385 E区SI-28カマド南北セクション(W→)



写真4-386 E区SI-28カマド
遺物出土状況(W→)



写真4-387 E区SI-28完掘(W→)



写真4-388 E区SI-37東西セクション(S→)



写真4-389 E区SI-37南北セクション(W→)



写真4-390 E区SI-37カマド東西セクション(S→)



写真4-391 E区SI-37カマド遺物出土状況(W→)



写真4-392 E区SI-37完掘(W→)



写真4-393 E区SI-37完掘(W→)



写真4-394 E区SI-51東西セクション(NW→)



写真4-395 E区SI-51南北セクション(NE→)



写真4-396 E区SI-51カマド
東西セクション(NW→)



写真4-397 E区SI-51カマド完掘(NW→)



写真4-398 E区SI-51カマド火床面
遺物出土状況(NW→)

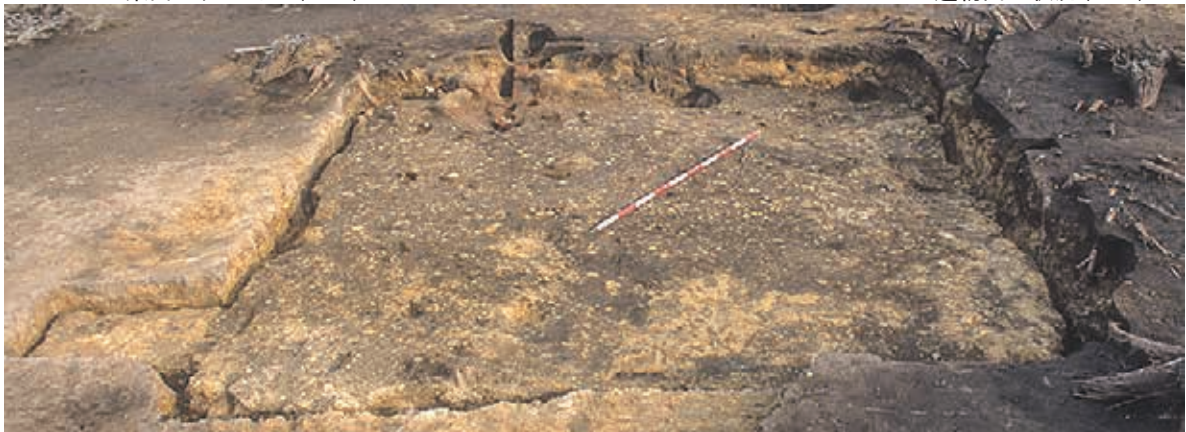


写真4-399 E区SI-51完掘(NW→)



写真4-400 E区SI-53東西セクション(NW→)



写真4-401 E区SI-53炭化物検出状況(NW→)



写真4-402 E区SI-53カマド完掘(NW→)



写真4-403 E区SI-53完掘(NW→)



写真4-404 E区SI-55東西セクション(NW→)



写真4-405 E区SI-55南北セクション(NE→)



写真4-406 E区SI-55カマド南北セクション(NE→)



写真4-407 E区SI-55カマド遺物出土状況(NW→)



写真4-408 E区SI-55完掘東側(NW→)



写真4-409 E区SI-55完掘西側(NW→)



写真4-410 E区SI-56東西セクション(NW→)



写真4-411 E区SI-56完掘(NW→)



写真4-412 E区SI-57東西セクション(NW→)



写真4-413 E区SI-57南北セクション(SW→)



写真4-414 E区SI-57カマド
セクション(NW→)



写真4-415 E区SI-57カマド
遺物出土状況(NW→)



写真4-416 E区SI-57カマド
煙道部炭化物検出状況(NW→)



写真4-417 E区SI-57須恵器出土状況(SE→)



写真4-418 E区SI-57完掘(NW→)



写真4-419 E区SI-60南北セクション(NE→)



写真4-420 E区SI-60SK-02・03セクション(W→)



写真4-421 E区SI-60カマド遺物出土状況(NW→)

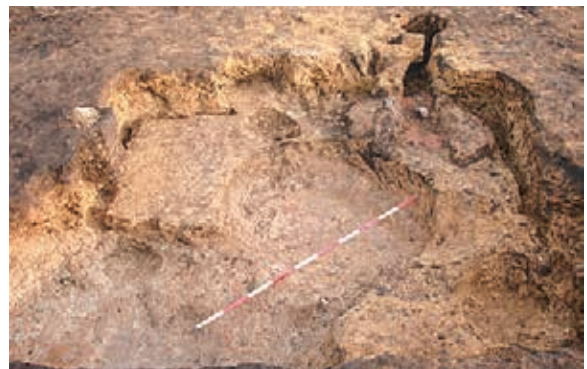


写真4-422 E区SI-60完掘(NW→)



写真4-423 E区SK-84セクション(NW→)



写真4-424 E区SK-84完掘(SW→)



写真4-425 E区SK-105セクション(E→)



写真4-426 E区SK-105完掘(NW→)



写真4-427 E区SK-111セクション(NW→)



写真4-428 E区SK-111完掘(N→)



写真4-429 E区SK-168セクション(NW→)



写真4-430 E区SK-168完掘(NE→)



写真4-431 E区SK-193セクション(SW→)



写真4-432 E区SK-193完掘(W→)



写真4-433 E区SK-194セクション(SW→)

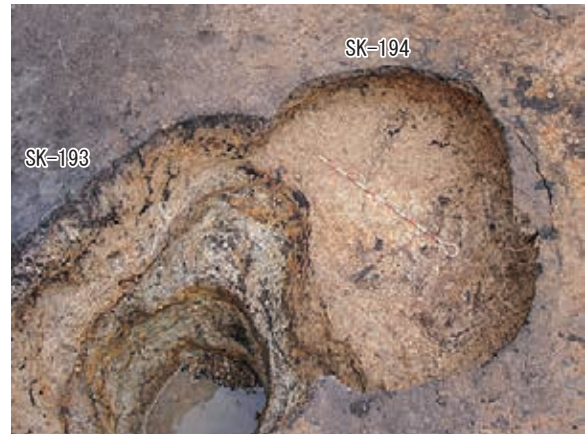


写真4-434 E区SK-194完掘(SW→)



写真4-435 E区SK-195セクション(SW→)



写真4-436 E区SK-195木製品出土状況(NW→)



写真4-437 E区SK-196セクション(SW→)



写真4-438 E区SK-195・196完掘(S→)



写真4-439 E区SK-205セクション(E→)



写真4-440 E区SK-205完掘(E→)



写真4-441 E区SK-220セクション(SE→)



写真4-442 E区SK-224遺物出土状況(W→)



写真4-443 E区SK-224セクション南側(NE→)



写真4-444 E区SK-224セクション北側(NE→)



写真4-445 E区SK-247
遺物出土状況(E→)

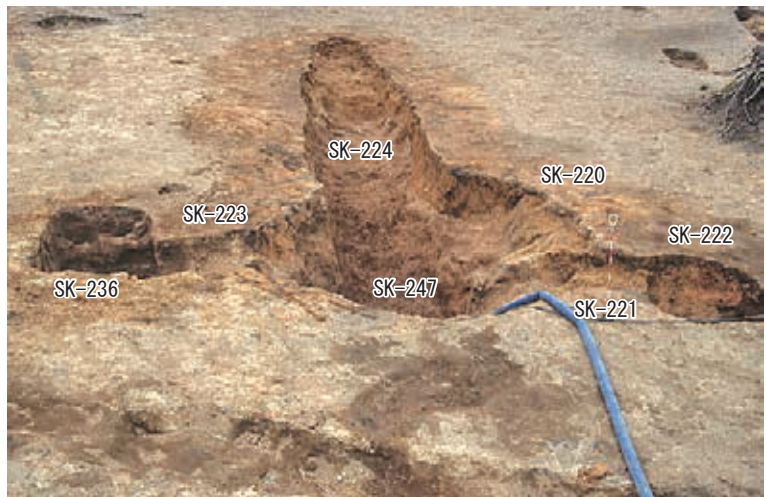


写真4-446 E区SK-220・221・222・223・224・236・247完掘(SE→)



写真4-447 E区SK-225・226
セクション左(W→)



写真4-448 E区SK-225・226
セクション中央(W→)



写真4-449 E区SK-225・226
セクション右(W→)



写真4-450 E区SK-226遺物P-2出土状況(W→)



写真4-451 E区SK-225・226・235完掘(NW→)



写真4-452 E区SK-239セクション(W→)



写真4-453 E区SK-239完掘(E→)



写真4-454 E区SK-266セクション(S→)

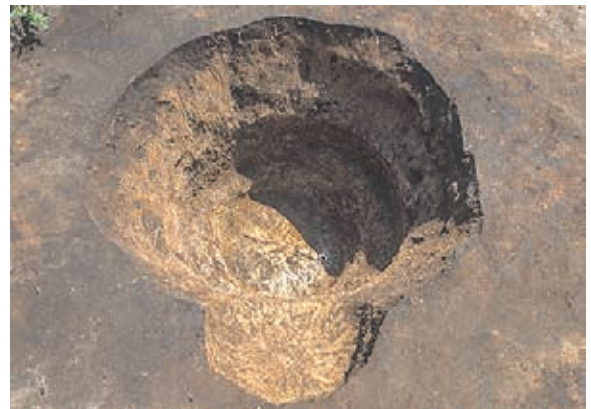


写真4-455 E区SK-266完掘(W→)



写真4-456 E区SK-321セクション(NE→)



写真4-457 E区SK-321遺物出土状況(E→)



写真4-458 E区SK-321鉄滓出土状況(W→)



写真4-459 E区SK-321完掘(E→)



写真4-460 E区SK-360セクション(E→)



写真4-461 E区SK-360完掘(E→)



写真4-462 E区SK-366セクション(E→)



写真4-463 E区SK-366完掘(E→)



写真4-464 E区SK-451セクション(W→)



写真4-465 E区SK-451完掘(E→)



写真4-466 E区SK-456セクション(NE→)

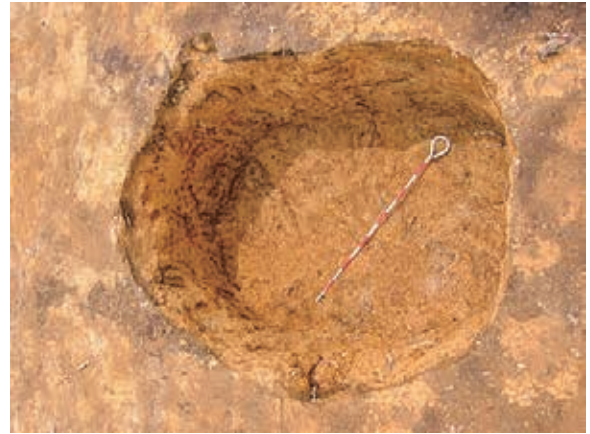


写真4-467 E区SK-456完掘(NW→)



写真4-468 E区SK-462セクション(S→)



写真4-469 E区SK-462完掘(S→)



写真4-470 E区SK-470セクション(SE→)



写真4-471 E区SK-470完掘(S→)



写真4-472 E区SEa-01 (SK-96) セクション(N→)



写真4-473 E区SEa-01 (SK-96) 木製品出土状況(W→)



写真4-474 E区SEa-01 (SK-96) W-43出土状況(W→)



写真4-475 E区SEa-01 (SK-96) 完掘(S→)



写真4-476 E区SEa-02 (SK-97) セクション(NE→)



写真4-477 E区SEa-02 (SK-97) 木製品出土状況



写真4-478 E区SEa-02 (SK-97)
W-32出土状況



写真4-479 E区SEa-02 (SK-97)
W-110出土状況



写真4-480 E区SEa-02 (SK-97)
漆器出土状況



写真4-481 E区SEa-02 (SK-97) W-13~15出土状況(W→)



写真4-482 E区SEa-02 (SK-97) 完掘(E→)



写真4-483 E区SEa-03 (SK-116) セクション(E→)



写真4-484 E区SEa-03 (SK-116) W-27~31出土状況(S→)



写真4-485 E区SEa-04 (SK-246) セクション(N→)



写真4-486 E区SEa-04 (SK-246) W-113出土状況(S→)



写真4-487 E区SEa-04 (SK-246) W-119~123出土状況(W→)



写真4-488 E区SEa-04 (SK-246) W-119・120出土状況(W→)



写真4-489 E区SEa-04 (SK-246) W-105出土状況(S→)



写真4-490 E区SEa-04 (SK-246) W-105出土状況(N→)



写真4-491 E区SEa-05 (SK-254) セクション (SW→)



写真4-492 E区SEa-05 (SK-254) W-128・129出土状況 (W→)



写真4-493 E区SEa-05 (SK-254) W-130出土状況 (S→)



写真4-494 E区SEa-05 (SK-254) 完掘 (E→)



写真4-495 E区SEa-07 (SK-280) セクション (S→)



写真4-496 E区SEa-07 (SK-280) W-17出土状況 (S→)



写真4-497 E区SEa-07 (SK-280) W-1～13出土状況 (S→)



写真4-498 E区SEa-07 (SK-280) W-17出土状況 (N→)



写真4-499 E区SEa-09 (SK-353) 上層セクション(E→)



写真4-500 E区SEa-09 (SK-353) 下層セクション(E→)



写真4-501 E区SEa-09 (SK-353) 木製品出土状況(E→)



写真4-502 E区SEa-09 (SK-353) 完掘(E→)



写真4-503 E区SEa-10 (SK-359)・SK-358Bセクション(SE→)



写真4-504 E区SEa-10 (SK-359)・SK-358B
下層木製品出土状況(W→)



写真4-505 E区SEa-10 (SK-359)・SK-358A・358B完掘(SE→)



写真4-506 E区SN-21確認面(SW→)



写真4-507 E区SN-21遺物出土状況1(SW→)



写真4-508 E区SN-21東西セクション(NW→)



写真4-509 E区SN-21南北セクション(NE→)



写真4-510 E区SN-21遺物出土状況2(SW→)



写真4-511 E区SN-21炉壁下部鉄滓出土状況(SW→)



写真4-512 E区SN-21炉床下部炭化物検出状況(SW→)

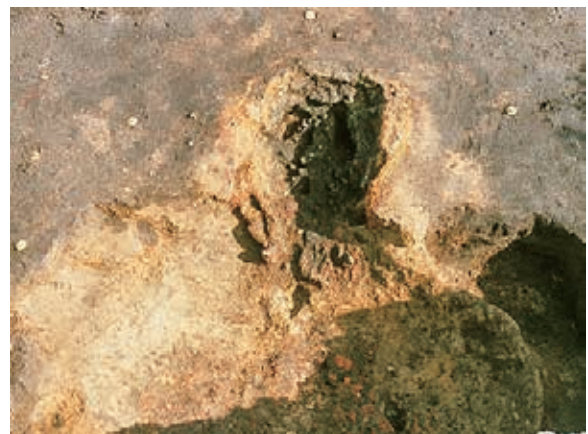


写真4-513 E区SN-21完掘(SW→)

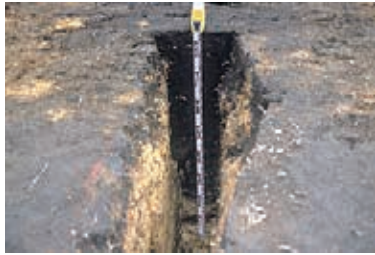


写真4-514 E区STP-23
セクション(E→)



写真4-516 E区STP-28
セクション(W→)



写真4-518 E区STPa-13(SK-460)
セクション(SW→)



写真4-515 E区STP-23完掘(E→)



写真4-517 E区STP-28完掘(W→)



写真4-519 E区STPa-13(SK-460)
完掘(W→)



写真4-520 E区SBa-06完掘(W→)



写真4-521 E区SBa-09・10完掘(W→)



写真4-522 E区SBa-13完掘(W→)



写真4-523 E区SBa-15・16完掘(SE→)



写真4-524 E区SBa-17完掘(W→)



写真4-525 E区SD-04完掘 (E→)



写真4-526 E区SD-18セクション (SE→)



写真4-527 E区SD-19セクション (SE→)



写真4-528 E区SD-18・19完掘 (NW→)



写真4-529 E区SD-27セクション西側1 (NE→)



写真4-530 E区SD-27セクション西側2 (W→)



写真4-531 E区SD-27完掘 (W→)



写真4-532 E区SD-51セクション北側(S→)



写真4-533 E区SD-51セクション南側(S→)



写真4-534 E区SD-51完掘(S→)



写真4-535 E区SD-70・70Cセクション(S→)



写真4-536 E区SD-70セクション(N→)



写真4-537 E区SD-69・70完掘(N→)



写真4-538 E区SD-69セクション(N→)

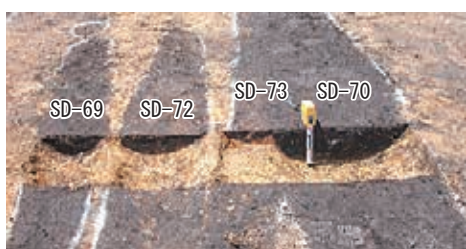


写真4-539 E区SD-69・70・72・73セクション(E→)



写真4-540 E区SD-68・69・70完掘(W→)



写真4-541 E区SD-103セクション1 (E→)



写真4-542 E区SD-103セクション2 (SW→)



写真4-543 E区SD-103完掘 (NE→)



写真4-544 E区SM-05完掘 (NE→)



写真4-545 E区SM-06完掘 (SW→)



写真4-546 E区作業風景 (N→)



写真4-547 F-1区07_SI-001東西セクション(NW→)



写真4-548 F-1区07_SI-001南北セクション(SW→)



写真4-549 F-1区07_SI-001カマド完掘(NW→)



写真4-550 F-1区07_SI-001完掘(NW→)



写真4-551 F-1区07_SI-002·002b東西セクション(NW→)



写真4-552 F-1区07_SI-002·002b南北セクション(SW→)



写真4-553 F-1区07_SI-002カマド1
完掘(NW→)



写真4-554 F-1区07_SI-002·002b完掘1(NW→)



写真4-555 F-1区07_SI-002カマド2
完掘(NW→)



写真4-556 F-1区07_SI-002·002b完掘2(NW→)



写真4-557 F-1区07_SI-004東西セクション(SE→)



写真4-558 F-1区07_SI-004南北セクション(SW→)



写真4-559 F-1区07_SI-004Pit3セクション(W→)



写真4-560 F-1区07_SI-004炭化物検出状況(SW→)



写真4-561 F-1区07_SI-004
遺物出土状況(NW→)



写真4-562 F-1区07_SI-004P-30
出土状況(SW→)



写真4-563 F-1区07_SI-004CL-1
出土状況(NE→)



写真4-564 F-1区07_SI-004カマド1遺物出土状況(NW→)



写真4-565 F-1区07_SI-004カマド1完掘(NW→)



写真4-566 F-1区07_SI-004カマド2完掘(NW→)



写真4-567 F-1区07_SI-004完掘(NW→)



写真4-568 F-1区07_SI-007東西セクション(NW→)



写真4-569 F-1区07_SI-007南北セクション(SW→)



写真4-570 F-1区07_SI-007カマド完掘(NW→)



写真4-571 F-1区07_SI-007完掘(NW→)



写真4-572 F-1区SI-009東西セクション(NW→)



写真4-573 F-1区SI-009南北セクション(SW→)



写真4-574 F-1区SI-009遺物出土状況(NW→)



写真4-575 F-1区SI-009南西隅
遺物出土状況(NW→)



写真4-576 F-1区SI-009カマド完掘(NW→)



写真4-577 F-1区SI-009完掘(NW→)



写真4-578 F-1区SI-014東西セクション(NW→)



写真4-579 F-1区SI-014南北セクション(SW→)



写真4-580 F-1区SI-014炭化物検出・遺物出土状況(NW→)



写真4-581 F-1区SI-014カマド
遺物出土状況(NW→)



写真4-582 F-1区SI-014P-1
出土状況(SW→)



写真4-583 F-1区SI-014カマド
完掘1(NW→)



写真4-584 F-1区SI-014カマド
完掘2(NW→)



写真4-585 F-1区SI-014完掘(NW→)



写真4-586 F-1区SI-017東西セクション(NW→)



写真4-587 F-1区SI-017南北セクション(SW→)



写真4-588 F-1区SI-017
遺物出土状況(NW→)



写真4-589 F-1区SI-017カマド
遺物出土状況1(NW→)



写真4-590 F-1区SI-017カマド
遺物出土状況(NW→)



写真4-591 F-1区SI-017カマド
遺物出土状況(NW→)



写真4-592 F-1区SI-017カマド
完掘(NW→)



写真4-593 F-1区SI-017完掘(NW→)



写真4-594 F-1区SI-018東西セクション(NW→)



写真4-595 F-1区SI-018南北セクション(SW→)



写真4-596 F-1区SI-018鉄滓検出状況(NW→)



写真4-597 F-1区SI-018鍛冶炉検出状況(NW→)



写真4-598 F-1区SI-018
鍛冶炉2・3(W→)



写真4-599 F-1区SI-018
鍛冶炉4(SE→)



写真4-600 F-1区SI-018
鍛冶炉5(E→)



写真4-601 F-1区SI-019東西セクション(NW→)



写真4-602 F-1区SI-019カマド1
遺物出土状況(NW→)



写真4-603 F-1区SI-019カマド1
完掘(NW→)



写真4-604 F-1区SI-019完掘(NW→)



写真4-605 F-1区07_SK-001セクション(W→)

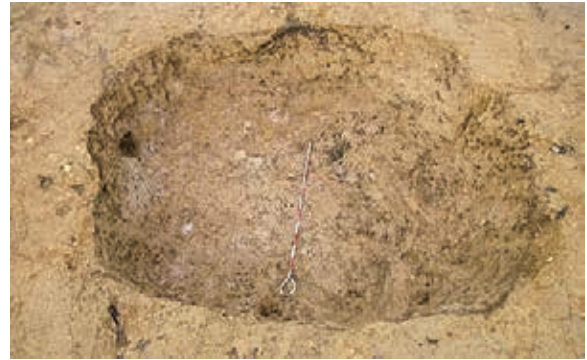


写真4-606 F-1区07_SK-001完掘(S→)



写真4-607 F-1区07_SK-004セクション(S→)



写真4-608 F-1区07_SK-004完掘(S→)



写真4-609 F-1区07_STP-002
セクション(W→)



写真4-611 F-1区07_STP-003
セクション(W→)



写真4-613 F-1区07_STP-004
セクション(NE→)



写真4-610 F-1区07_STP-002完掘(W→)



写真4-612 F-1区07_STP-003完掘(W→)



写真4-614 F-1区07_STP-004完掘(SW→)



写真4-615 F-1区07_SD-001セクション(N→)



写真4-617 F-1区07_SD-002セクション(SW→)



写真4-616 F-1区07_SD-001完掘(NW→)



写真4-618 F-1区07_SD-002完掘(SE→)



写真4-619 F-1区SD-83セクション1(NW→)



写真4-620 F-1区SD-83セクション2(NW→)



写真4-621 F-1区SD-83完掘(NW→)



写真4-622 F-2区SI-001東西セクション(NW→)



写真4-623 F-2区SI-001遺物出土状況(NW→)



写真4-624 F-2区SI-001製塩土器
出土状況(NW→)



写真4-625 F-2区SI-001
火山灰検出状況(NE→)



写真4-626 F-2区SI-001
炭化物検出状況(NE→)



写真4-627 F-2区SI-001カマド
完掘(NW→)



写真4-628 F-2区SI-001完掘(NW→)



写真4-629 F-2区SI-001bカマド
完掘(NW→)



写真4-630 F-2区SI-001b完掘(NW→)



写真4-631 F-2区SI-002東西セクション(S→)



写真4-632 F-2区SI-002火山灰・炭化物検出状況(N→)



写真4-633 F-2区SI-002カマド遺物出土状況(N→)

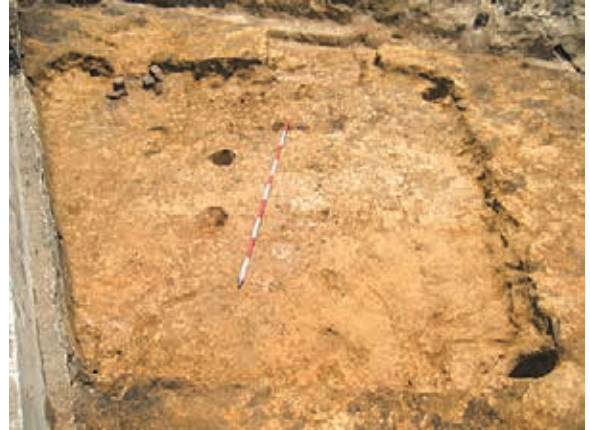


写真4-634 F-2区SI-002完掘(N→)



写真4-635 F-2区SI-003東西セクション(NE→)



写真4-636 F-2区SI-003B-Tm火山灰検出状況(NE→)



写真4-637 F-2区SI-003カマド1
完掘(SW→)



写真4-638 F-2区SI-003完掘(SW→)



写真4-639 F-2区SI-003カマド3
完掘 (SW→)



写真4-640 F-2区SI-003・SB-001完掘 (NW→)



写真4-641 F-2区SI-004東西セクション (NE→)



写真4-642 F-2区SI-004南北セクション (NW→)



写真4-643 F-2区SI-004遺物出土状況 (NW→)



写真4-644 F-2区SI-004カマドa
遺物出土状況 (NW→)



写真4-645 F-2区SI-004カマドa
完掘 (NW→)



写真4-646 F-2区SI-004完掘 (NW→)



写真4-647 F-2区SI-004カマドb完掘(NW→)



写真4-648 F-2区SI-004カマドc完掘(NW→)



写真4-649 F-2区SI-006・006b, SD-001・001a
セクション(SW→)



写真4-650 F-2区SI-006, SK-105, SD-001a
セクション(SW→)



写真4-651 F-2区SI-006・SD-001aセクション(SE→)



写真4-652 F-2区SI-006B-Tm火山灰検出状況(E→)

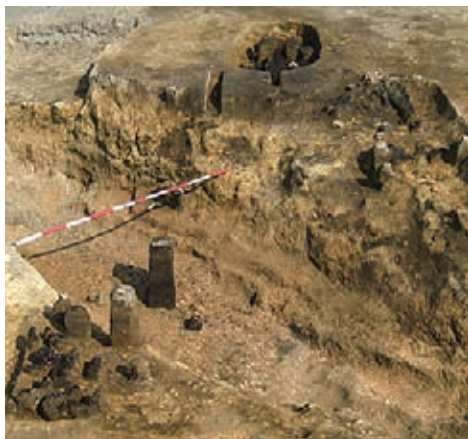


写真4-653 F-2区SI-006遺物出土状況(NW→)



写真4-654 F-2区SI-006完掘(NW→)



写真4-655 F-2区SI-62東西セクション(NW→)



写真4-656 F-2区SI-62南北セクション(NE→)



写真4-657 F-2区SI-62SK-01セクション(NW→)



写真4-658 F-2区SI-62SK-01炭化物検出状況(NE→)



写真4-659 F-2区SI-62カマド
完掘(NW→)



写真4-660 F-2区SI-62完掘(NW→)



写真4-661 F-2区作業風景(NW→)



写真4-662 F-2区SK-006セクション(SE→)



写真4-663 F-2区SK-006B-Tm火山灰検出状況(SW→)



写真4-664 F-2区SK-006炭化物検出状況(W→)



写真4-665 F-2区SK-006完掘(NE→)



写真4-666 F-2区SK-012・SI-001セクション(NW→)



写真4-667 F-2区SK-012完掘(NW→)



写真4-668 F-2区SK-020遺物出土状況(N→)



写真4-669 F-2区SK-020完掘(N→)



写真4-670 F-2区SK-106セクション(E→)



写真4-671 F-2区SK-106炭化物検出・遺物出土状況(S→)



写真4-672 F-2区SK-106遺物出土状況(S→)



写真4-673 F-2区SK-106完掘(S→)



写真4-674 F-2区SK-111セクション1(NE→)



写真4-675 F-2区SK-111炭化物検出状況(NE→)



写真4-676 F-2区SK-111セクション2(NE→)



写真4-677 F-2区SK-111完掘(NE→)

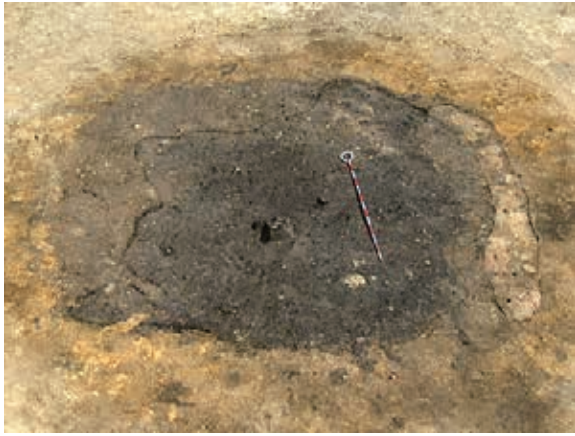


写真4-678 F-2区SK-119粘土・B-Tm火山灰検出状況(N→)



写真4-679 F-2区SK-119セクション(N→)



写真4-680 F-2区SK-119炭化物・焼土検出状況(N→)



写真4-681 F-2区SK-119完掘(N→)



写真4-682 F-2区SEa-001 (SK-005) B-Tm火山灰検出状況(NW→)



写真4-683 F-2区SEa-001 (SK-005) セクション(NW→)



写真4-684 F-2区SEa-001 (SK-005) W-1出土状況(NW→)



写真4-685 F-2区SEa-001 (SK-005) 完掘(NW→)

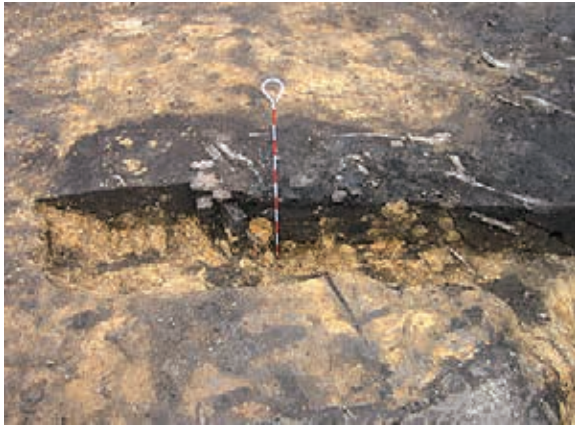


写真4-686 F-2区SN-017セクション(SW→)



写真4-687 F-2区SN-017鉄滓出土状況(SW→)



写真4-688 F-2区SN-017完掘(W→)



写真4-689 F-2区SN-017周辺作業風景(SW→)



写真4-690 F-2区STP-001
セクション(W→)



写真4-692 F-2区STP-002
セクション(S→)



写真4-694 F-2区STP-004
セクション(NE→)



写真4-691 F-2区STP-001完掘(W→)



写真4-693 F-2区STP-002完掘(S→)



写真4-695 F-2区STP-004完掘(SW→)



写真4-696 F-2区SX-004セクション(SE→)



写真4-697 F-2区SX-004B-Tm火山灰検出状況(E→)



写真4-698 F-2区SD-001・002セクション(W→)



写真4-699 F-2区SD-001・002セクション(E→)



写真4-700 F-2区SD-001・002完掘(NW→)



写真4-701 F-2区SD-001aセクション(W→)



写真4-702 F-2区SD-001a作業風景(W→)



写真4-703 F-2区SD-001a完掘(SW→)



写真4-704 F-3区SI-007確認面(E→)



写真4-705 F-3区SI-007東西セクション(NE→)

写真4-706 F-3区SI-007炉
遺物1面目(NE→)写真4-707 F-3区SI-007炉
遺物4面目(NE→)写真4-708 F-3区SI-007炉
遺物8面目(NE→)写真4-709 F-3区SI-007炉
セクション1(NE→)写真4-710 F-3区SI-007炉
セクション2(NE→)写真4-711 F-3区SI-007炉
完掘(NE→)

写真4-712 F-3区SI-007完掘1(NE→)



写真4-713 F-3区SI-007完掘2(NE→)



写真4-714 F-3区作業風景(NW→)



写真4-715 F-3区SK-126セクション(SE→)



写真4-716 F-3区SK-126完掘(SE→)



写真4-717 F-3区SK-132B-Tm火山灰検出状況(S→)



写真4-718 F-3区SK-132完掘(S→)



写真4-719 F-3区STP-005
セクション(NE→)



写真4-720 F-3区STP-005完掘(NE→)



写真4-721 F-3区調査区風景(SW→)



写真4-722 G-1区SI-01南北セクション(SW→)



写真4-723 G-1区SI-01Pit1
遺物出土状況(E→)



写真4-724 G-1区SI-01カマド
完掘(NW→)



写真4-725 G-1区SI-01完掘(NW→)



写真4-726 G-1区06_SI-01東西セクション(S→)



写真4-727 G-1区06_SI-01炭化物・焼土・B-Tm火山灰
検出状況(N→)



写真4-728 G-1区06_SI-01Pit2
遺物出土状況(W→)



写真4-729 G-1区06_SI-01カマド
遺物出土状況1(N→)



写真4-730 G-1区06_SI-01カマド
遺物出土状況2(N→)



写真4-731 G-1区06_SI-01カマド
完掘(N→)

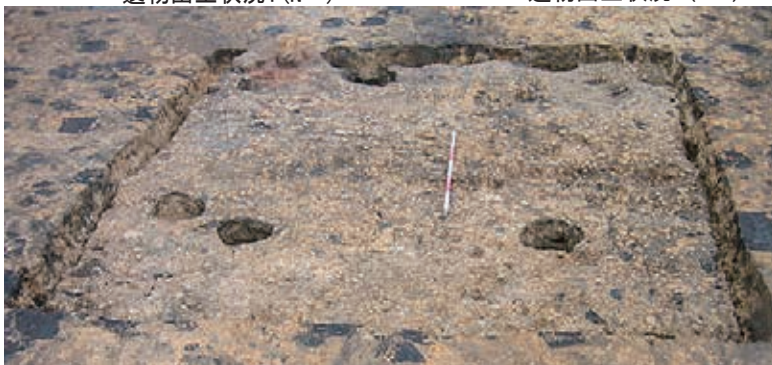


写真4-732 G-1区06_SI-01完掘(N→)



写真4-733 G-1区SI-02南北セクション(SW→)



写真4-734 G-1区SI-02カマド南北セクション(SW→)



写真4-735 G-1区SI-02カマド完掘(NW→)



写真4-736 G-1区SI-02完掘(NW→)

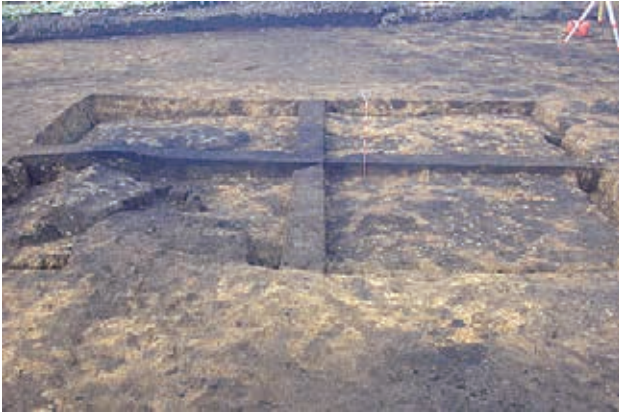


写真4-737 G-1区SI-03東西セクション(S→)



写真4-738 G-1区SI-03カマド南北セクション(N→)



写真4-739 G-1区SI-03カマド完掘(N→)



写真4-740 G-1区SI-03完掘(N→)



写真4-741 G-1区SI-05南北セクション(SW→)



写真4-742 G-1区SI-05カマド2
東西セクション(NW→)



写真4-743 G-1区SI-05P-13
出土状況(N→)



写真4-744 G-1区SI-05カマド1
完掘(NW→)



写真4-745 G-1区SI-05カマド2
遺物出土状況(NW→)



写真4-746 G-1区SI-05カマド2
完掘(NW→)



写真4-747 G-1区SI-05完掘(NW→)



写真4-748 G-1区SI-001・001b東西セクション(NW→)



写真4-749 G-1区SI-001南北セクション(SW→)



写真4-750 G-1区SI-001焼土・B-Tm火山灰検出状況(NW→)



写真4-751 G-1区SI-001SK-01遺物出土状況(SW→)



写真4-752 G-1区SI-001カマド
セクション(NW→)



写真4-753 G-1区SI-001カマド
遺物出土状況(NW→)



写真4-754 G-1区SI-001カマド
完掘(NW→)

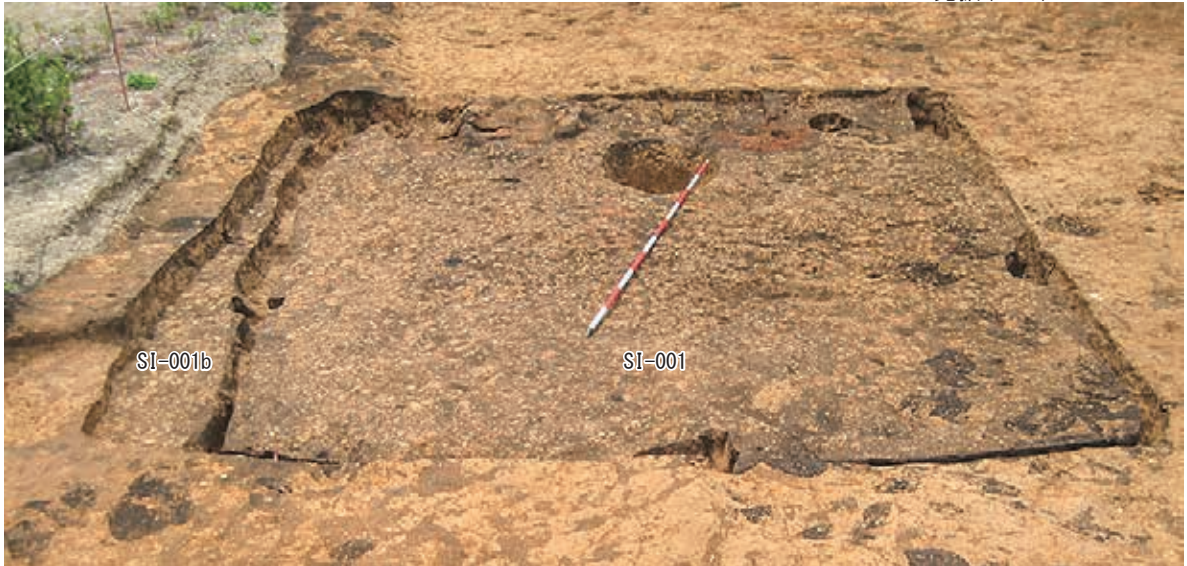


写真4-755 G-1区SI-001・001b完掘(NW→)



写真4-756 G-1区SI-002南北セクション(SW→)



写真4-757 G-1区SI-002火山灰検出・遺物出土状況(NW→)



写真4-758 G-1区SI-002遺物出土状況(NW→)



写真4-759 G-1区SI-002カマド南北セクション(SW→)



写真4-760 G-1区SI-002カマド遺物出土状況(NW→)



写真4-761 G-1区SI-002カマド支脚出土状況(NW→)



写真4-762 G-1区SI-002完掘(NW→)



写真4-763 G-1区SK-03セクション(NE→)



写真4-764 G-1区SK-03完掘(E→)



写真4-765 G-1区SK-07セクション(SE→)



写真4-766 G-1区SK-07完掘(E→)



写真4-767 G-1区06_SK-01セクション(N→)



写真4-768 G-1区06_SK-01・04・05完掘(S→)



写真4-769 G-1区SK-001セクション(S→)



写真4-770 G-1区SK-001完掘(SW→)



写真4-771 G-1区SK-005セクション(NE→)



写真4-772 G-1区SK-005完掘(W→)



写真4-773 G-1区SK-006セクション(SW→)



写真4-774 G-1区SK-006完掘(W→)

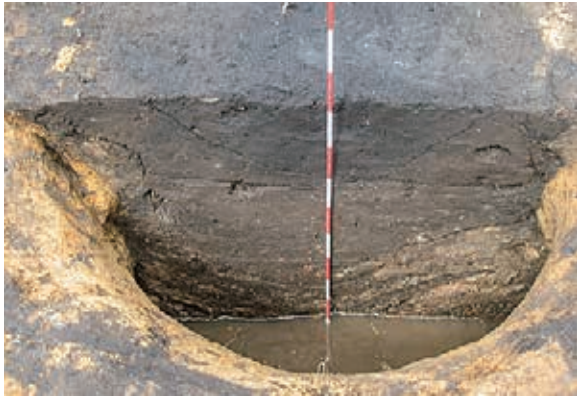


写真4-775 G-1区SE-001セクション(E→)



写真4-776 G-1区SE-001完掘(W→)



写真4-777 G-1区STP-001
セクション(SW→)



写真4-779 G-1区STP-002
セクション(E→)



写真4-781 G-1区STP-004
セクション(SW→)



写真4-778 G-1区STP-001完掘(SW→)



写真4-780 G-1区STP-002完掘(E→)



写真4-782 G-1区STP-004完掘(SW→)



写真4-783 G-1区作業風景(NW→)



写真4-784 G-2区SK-017セクション(SW→)



写真4-785 G-2区SK-017完掘(S→)



写真4-786 G-2区SK-018セクション(E→)



写真4-787 G-2区SK-018完掘(E→)

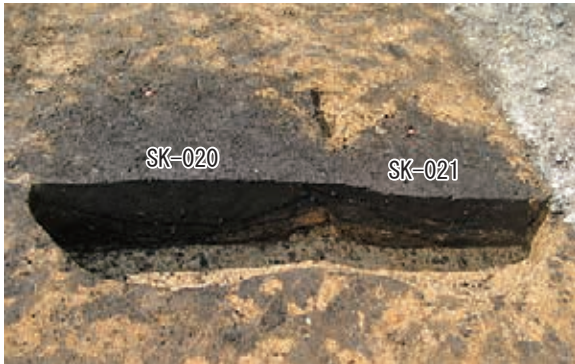


写真4-788 G-2区SK-020・021セクション(SE→)



写真4-789 G-2区SK-020・021完掘(SE→)



写真4-790 G-2区SK-022セクション(S→)



写真4-791 G-2区SK-022完掘(S→)



写真4-792 G-2区SK-027セクション(NE→)



写真4-793 G-2区SK-027完掘(NE→)



写真4-794 G-2区SK-031セクション(W→)



写真4-795 G-2区SK-031遺物出土状況(N→)



写真4-796 G-2区SK-046セクション(SE→)



写真4-797 G-2区SK-046完掘(E→)



写真4-798 G-2区SK-049セクション(S→)

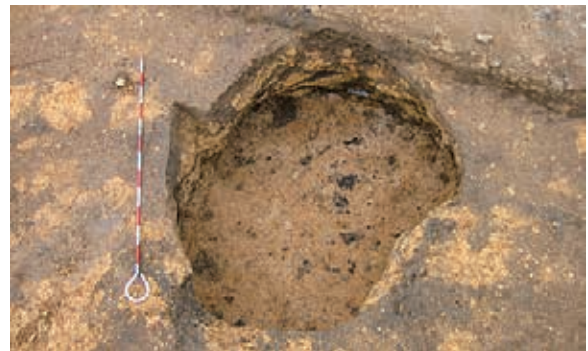


写真4-799 G-2区SK-049完掘(S→)



写真4-800 G-2区SK-050セクション(S→)

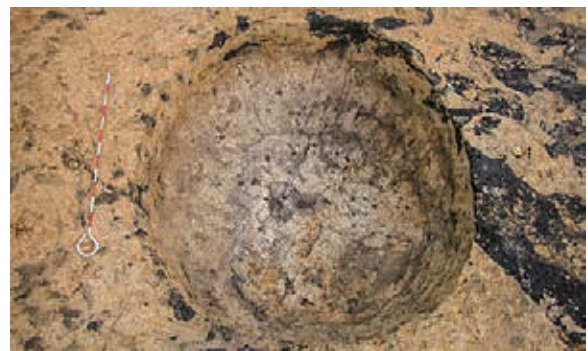


写真4-801 G-2区SK-050完掘(S→)



写真4-802 G-2区SK-052セクション(NW→)



写真4-803 G-2区SK-052完掘(W→)



写真4-804 G-2区SK-053セクション(SE→)



写真4-806 G-2区SK-053・STP-006完掘(W→)



写真4-805 G-2区STP-006セクション(W→)



写真4-807 G-2区SD-004
セクション(E→)



写真4-808 G-2区SD-005
セクション(SE→)

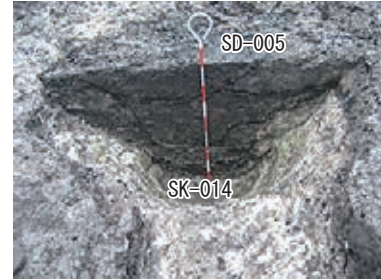


写真4-809 G-2区SD-005・SK-014
セクション(E→)



写真4-810 G-2区SD-005・SP-045セクション(E→)

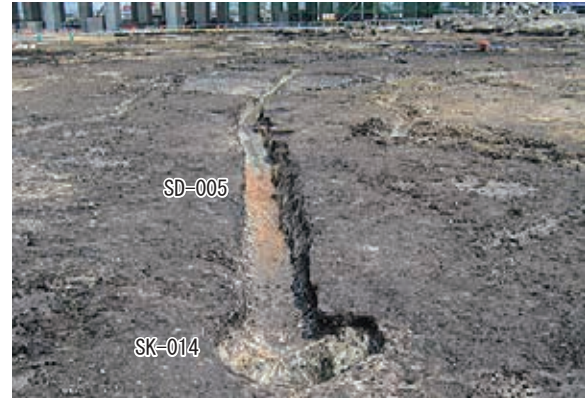


写真4-811 G-2区SD-005・SK-014完掘(W→)



写真4-812 G-2区調査区風景(W→)



写真4-813 H区SI-01東西セクション(SE→)



写真4-814 H区SI-01南北セクション(NE→)



写真4-815 H区SI-01カマド東西セクション(NW→)



写真4-816 H区SI-01カマド完掘(NW→)

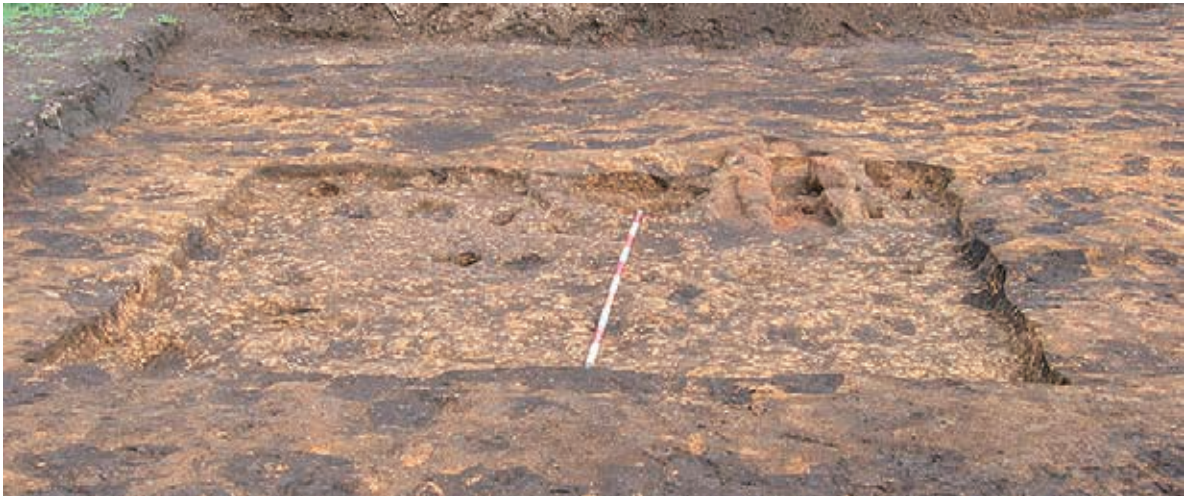


写真4-817 H区SI-01完掘(NW→)



写真4-818 H区SI-02東西セクション(NW→)



写真4-819 H区SI-02南北セクション(NE→)



写真4-820 H区S1-02カマド遺物出土状況(NW→)



写真4-821 H区S1-02カマド完掘(NW→)



写真4-822 H区S1-02完掘(NW→)



写真4-823 H区SK-01aセクション(NE→)



写真4-824 H区SK-01a完掘(NE→)



写真4-825 H区SD-51セクション(SE→)



写真4-826 H区調査区風景(NE→)



写真 4-827 A区出土遺物-1

SE-01

遺物
写真図版



写真 4-828 A区出土遺物-2

SX-09



1-31-A073

SD-001



1-44-A074



1-44-A075



1-44-A076

SD-005



1-48-A077

SD-51b



1-52-A078



1-52-A079



1-52-A080



1-52-A081



1-52-A082



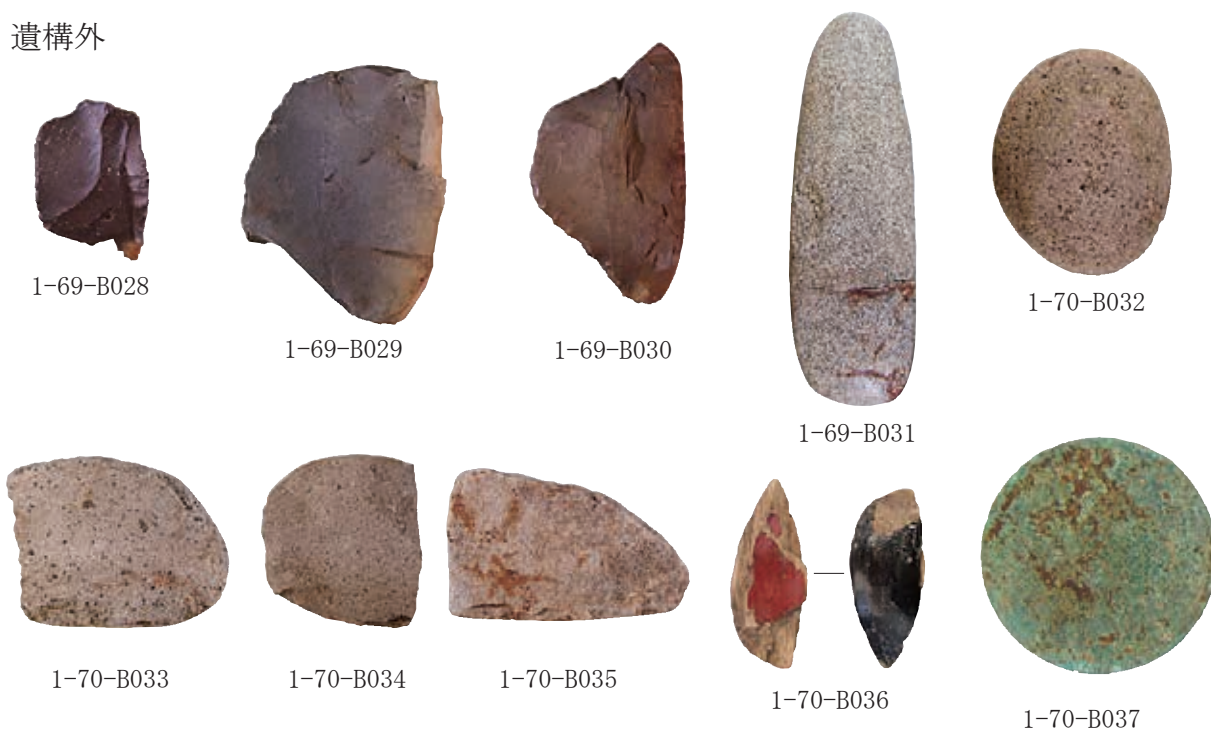
1-52-A083

遺物
写真図版

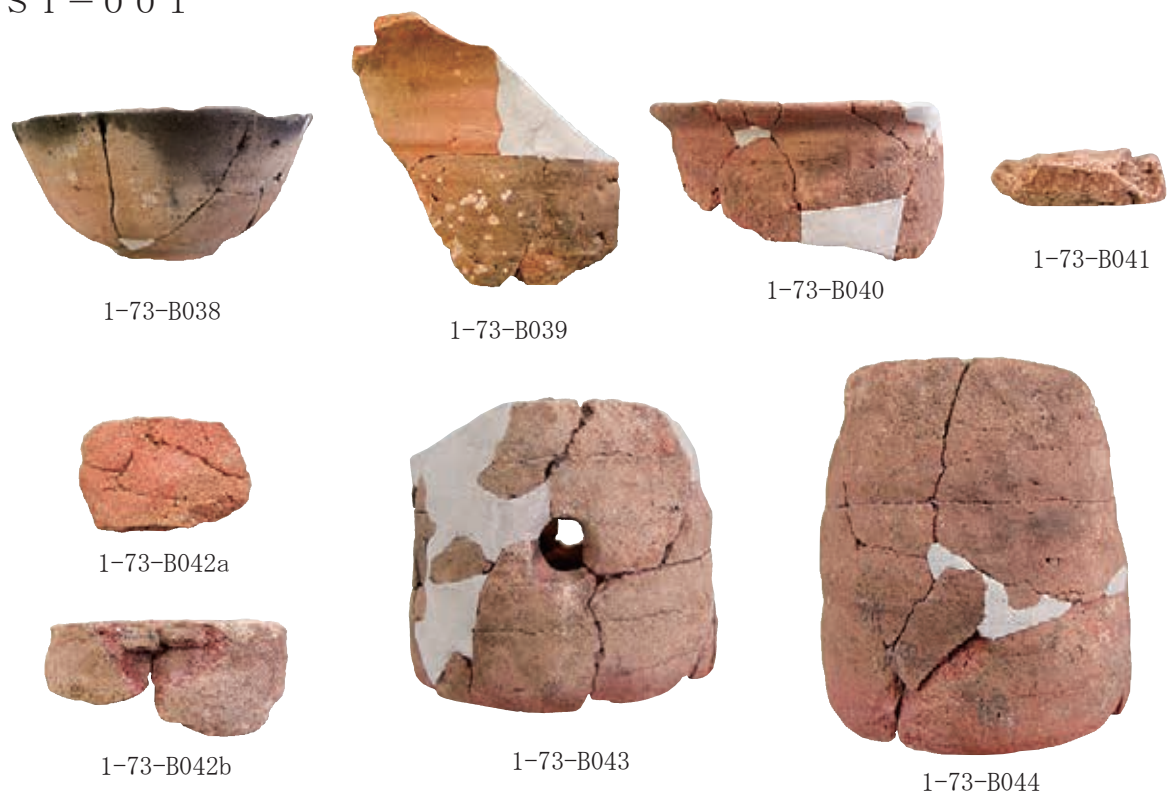


写真 4-830 B区出土遺物-1

遺構外



S I - 0 0 1



S K - 0 0 7



写真 4-831 B区出土遺物-2

遺物
写真図版

SK-007



SD-001



SD-002



遺構外



SM-001

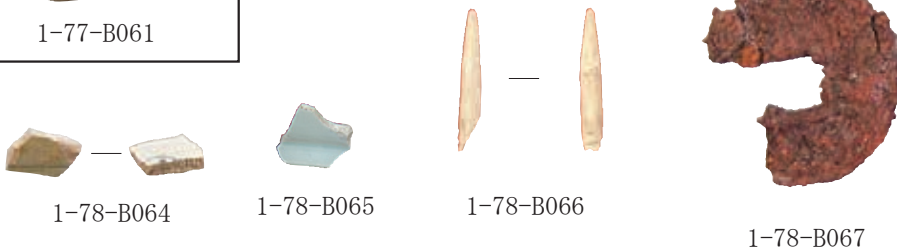


写真 4-832 B区出土遺物-3

SI-02



1-83-C001



1-83-C002



1-83-C003



1-83-C004



1-83-C005



1-83-C006

SI-03



1-87-C007



1-87-C008



1-87-C011



1-87-C009

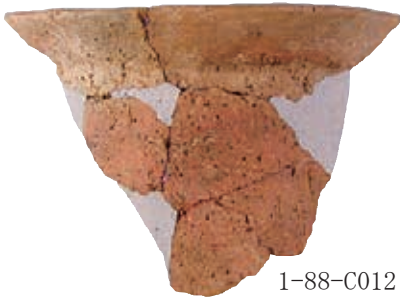


1-87-C010

写真 4-833 C区出土遺物 -1

遺物
写真図版

SI-03



1-88-C012



1-88-C013



1-88-C015

SI-03+04



1-88-C014



1-88-C016



1-88-C017

SI-04+遺構外



1-91-C018

SI-04+SK-69



1-91-C019

SI-04



1-91-C020



1-91-C021



1-91-C022



1-91-C023



1-91-C024

SI-52



1-96-C025



1-96-C027



1-96-C026



1-96-C028



1-96-C029



1-96-C030



1-96-C031

写真 4-834 C区出土遺物-2

SK-24



1-97-C032

SK-25



1-97-C033

SK-28



1-98-C034

1-98-C035

SK-29



1-99-C036

SK-30

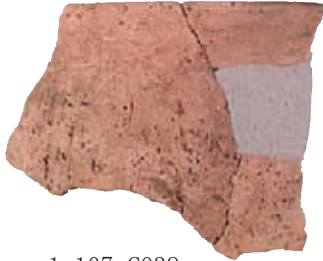


1-100-C037

SK-41



1-107-C038



1-107-C039



1-107-C040

SK-44



1-109-C041



1-109-C042

SK-62



1-111-C043

SK-65



1-112-C044a

SK-294



1-116-C044b



1-116-C045



1-116-C046



1-116-C047

SK-297



1-116-C048

SP-449



1-126-C049

SP-314



1-138-C050

SD-12



1-147-C051



1-147-C052



1-147-C053

遺構外



1-148-C056



1-148-C057



1-148-C058



1-148-C059

写真 4-835 C区出土遺物-3

SI-001+
SX-001+
E区SI-21



1-154-C060

写真 4-836 C区出土遺物 -4

SI-001



1-155-C061



1-155-C062



1-155-C063



1-155-C064



1-155-C065



1-155-C066



1-155-C067



1-156-C068

1-156-C069



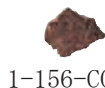
1-156-C070



1-156-C071



1-156-C072



1-156-C073



1-156-C074



1-156-C075



1-156-C076



1-156-C077



1-156-C078



1-156-C079



1-156-C080



1-156-C081



1-156-C082

SI-002+
SX-001



1-160-C083

写真 4-837 C区出土遺物-5

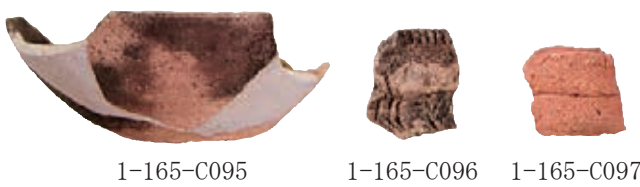
SI-002



SK-008



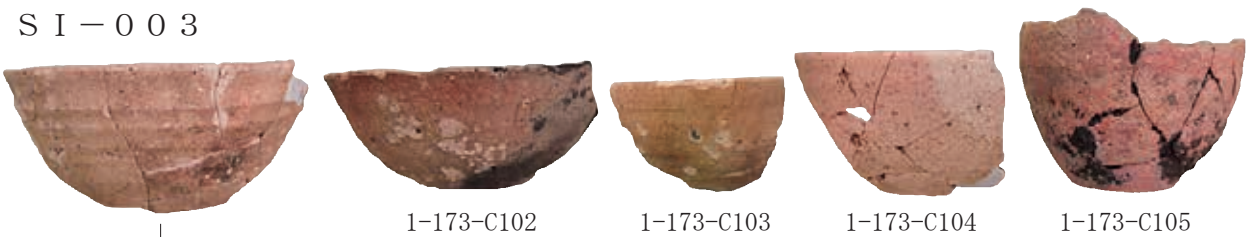
SX-001



遺構外



SI-003



SI-004



写真 4-838 C区出土遺物 -6

SI-004



1-180-C112



1-180-C113



1-180-C114



1-180-C115



1-180-C116



1-180-C117

SI-005



1-183-C118



1-183-C119



1-183-C120



1-183-C121



1-183-C122



1-184-C124



1-183-C123

SI-006



1-190-C125



1-190-C128



1-190-C126



1-190-C127

写真 4-839 C区出土遺物-7

遺物
写真図版

SK-017



1-191-C129

SK-022



1-193-C130



1-196-C133 口縁部～体部

SK-033



1-196-C131



1-196-C132



1-196-C133 体部～底部



1-197-C134

SK-035



1-197-C135



1-197-C136

遺構外



1-229-C141



1-229-C143



1-229-C144



1-229-C145



1-229-C142



1-229-C146

SX-003



1-205-C137



1-205-C138



1-205-C139



1-205-C140

STP-34



1-233-C147



1-235-C148



1-235-C149



1-235-C150



1-235-C151

写真 4-840 C区出土遺物-8

SI-05・005

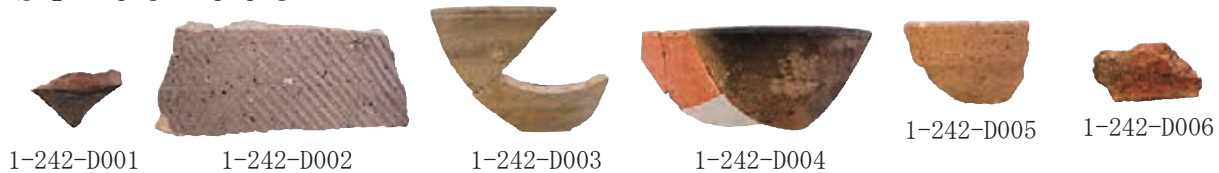


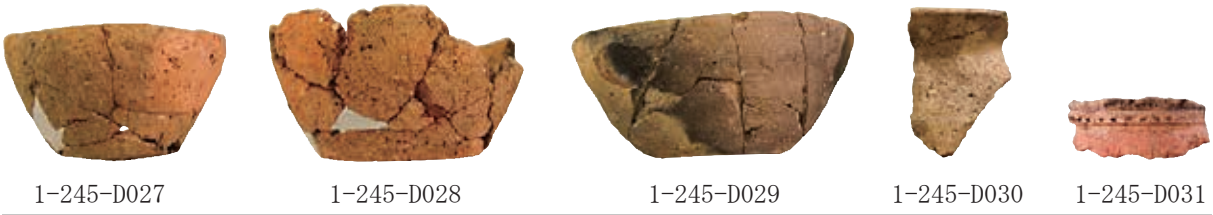
写真 4-841 D区出土遺物 -1

遺物
写真図版

SI-05・005



SI-05・10



SI-10



SI-06+G区SK-01



SI-06



1-249-D035



1-249-D036



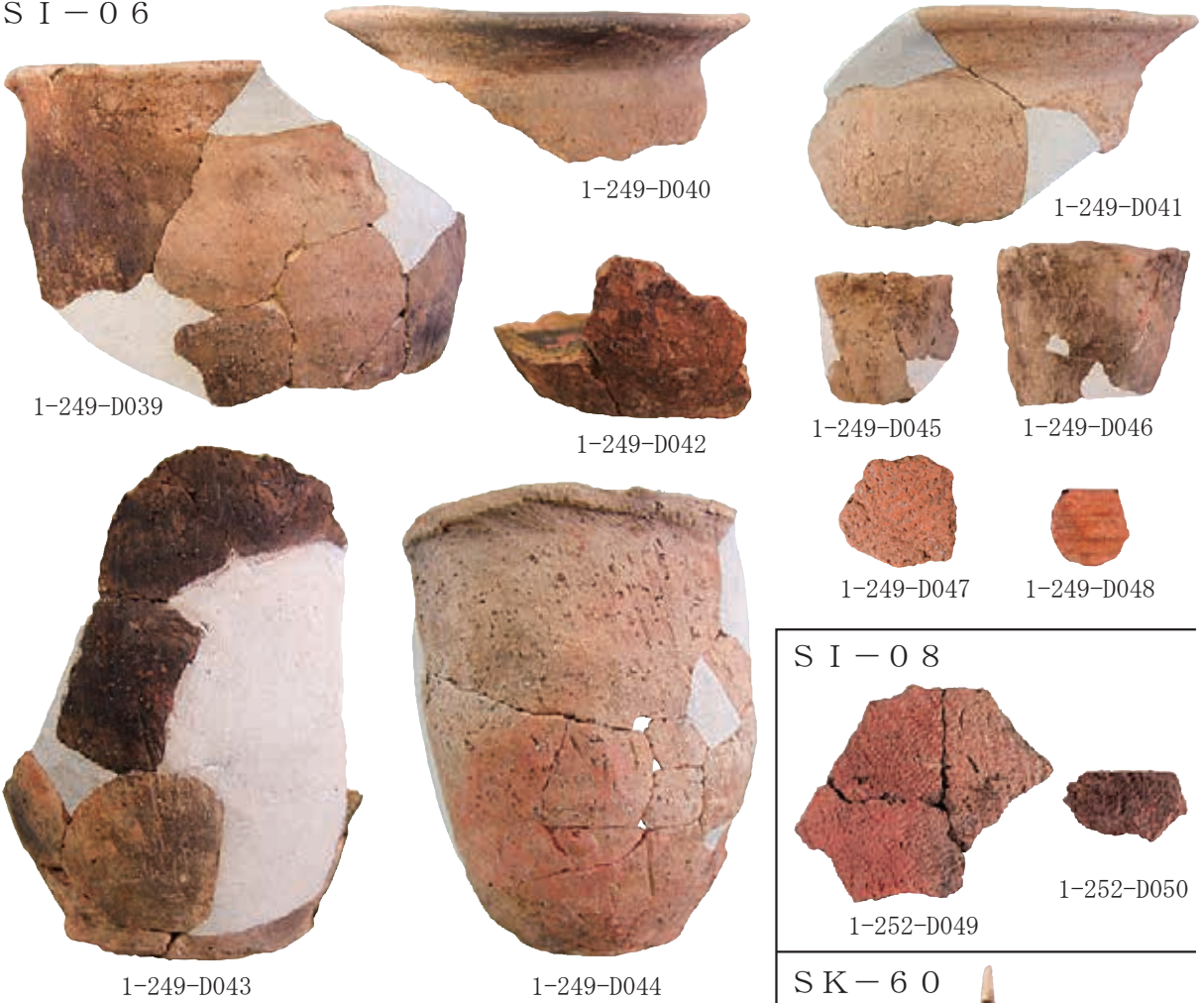
1-249-D037



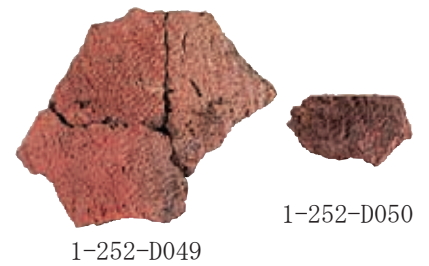
1-249-D038

写真 4-842 D区出土遺物-2

SI-06



SI-08



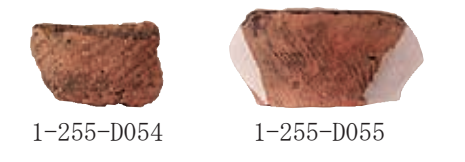
SK-60



SI-09



SK-56



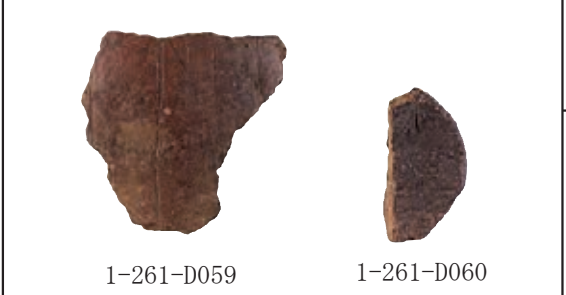
SK-87



SK-88



SK-003



SK-005



写真 4-843 D区出土遺物-3

遺物
写真図版

SK-007



1-261-D062

SE-001



1-263-D063



1-263-D064



1-263-D066



1-263-D067

1-263-D065



1-263-D069



1-263-D070



1-263-D071



1-263-D072



1-263-D073



1-264-D074

1-263-D068



1-264-D075

写真 4-844 D区出土遺物 -4

SE-001



1-264-D076



1-264-D077



1-265-D078



1-265-D079



1-265-D080



1-265-D081



1-265-D082



1-265-D084



1-265-D085



1-265-D083



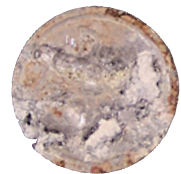
1-265-D086

STP a-11



1-267-D088

STP a-12



1-267-D089

STP a-10



1-266-D087

SD-14



1-271-D090

写真 4-845 D区出土遺物-5

遺物
写真図版

SD-15



1-272-D091



1-272-D092



1-272-D093

SD-103



1-274-D094



1-274-D095



1-274-D096

SI-58



1-282-D103



1-282-D104



1-274-D097



1-274-D098



1-274-D099



1-274-D100



1-274-D101



1-274-D102

SI-59



1-284-D106



1-284-D107



1-284-D108

SI-58 + SI-59



1-282-D105

SIa-02
(SK-313)



1-284-D109

SI-59



1-284-D110



1-284-D111

写真 4-846 D区出土遺物-6

SI-59



1-284-D112



1-284-D113

SIa-02
(SK-313)



1-284-D114

SI-001



1-289-D115



1-289-D116



1-289-D117



1-289-D118



1-289-D119



1-289-D120



1-289-D121



1-290-D122



1-290-D123



1-290-D124



1-290-D125



1-290-D126



1-290-D127



1-290-D128



1-290-D129



1-290-D130



1-290-D133



1-290-D131



1-290-D132



1-290-D134

写真 4-847 D区出土遺物-7

STP-31



1-296-D135

SX-01



1-297-D136

SP-022



1-299-D137

SD-83



1-304-D138



1-304-D139



1-304-D140



1-304-D141



1-304-D142



1-304-D143



1-304-D144



1-304-D145



1-304-D146

風倒木 (D-1区)



1-306-D147



1-306-D148

風倒木 (D-2区)



1-306-D149



1-306-D150

遺構外



1-306-D151



1-306-D152



1-306-D153



1-306-D154



1-306-D155



1-306-D156



1-306-D157



1-306-D158



1-307-D159



1-307-D160



1-307-D161



1-307-D162



1-307-D163



1-307-D164



1-307-D165



1-307-D166



1-307-D167



1-307-D168



1-307-D169



1-307-D170

写真 4-848 D区出土遺物-8

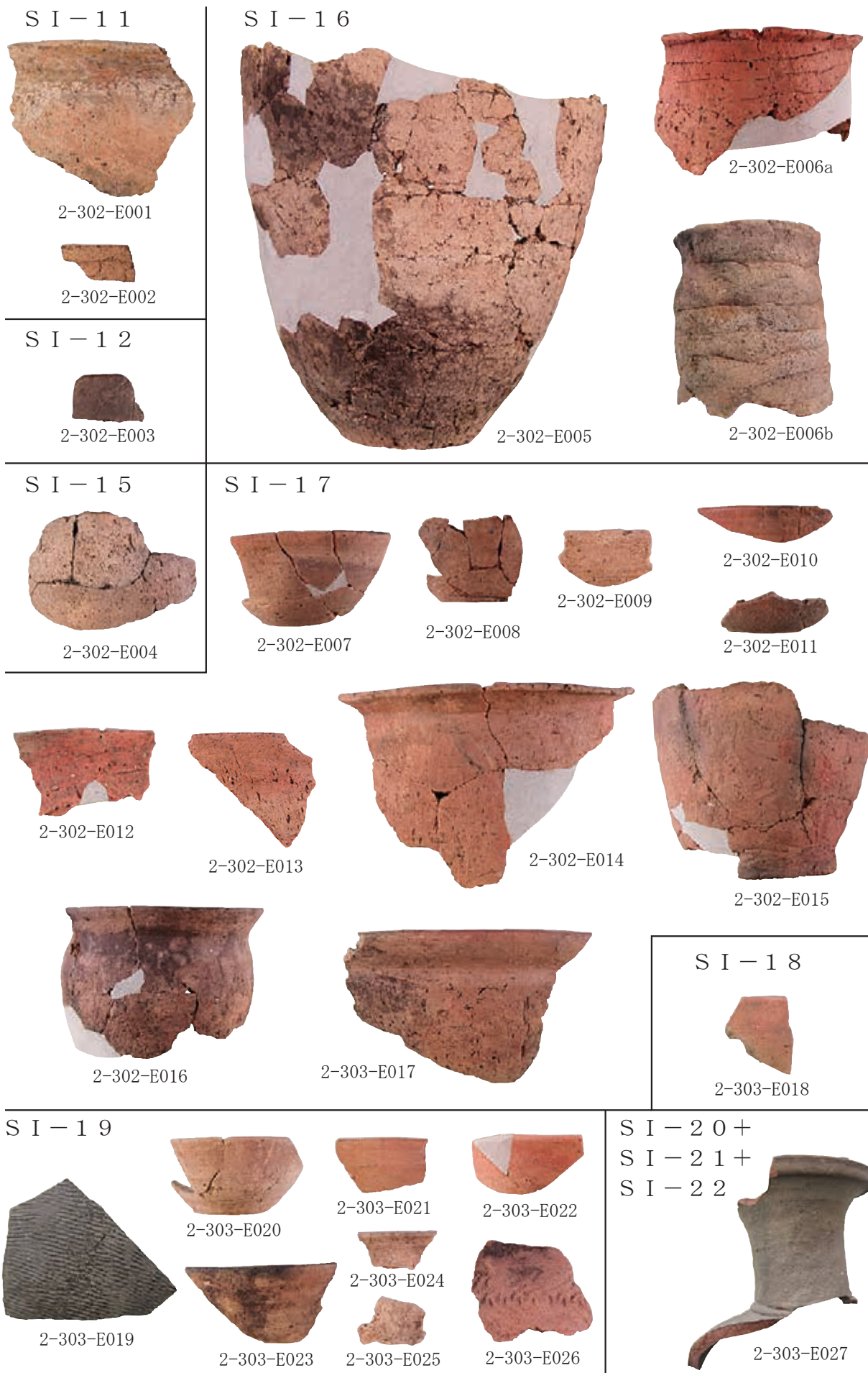
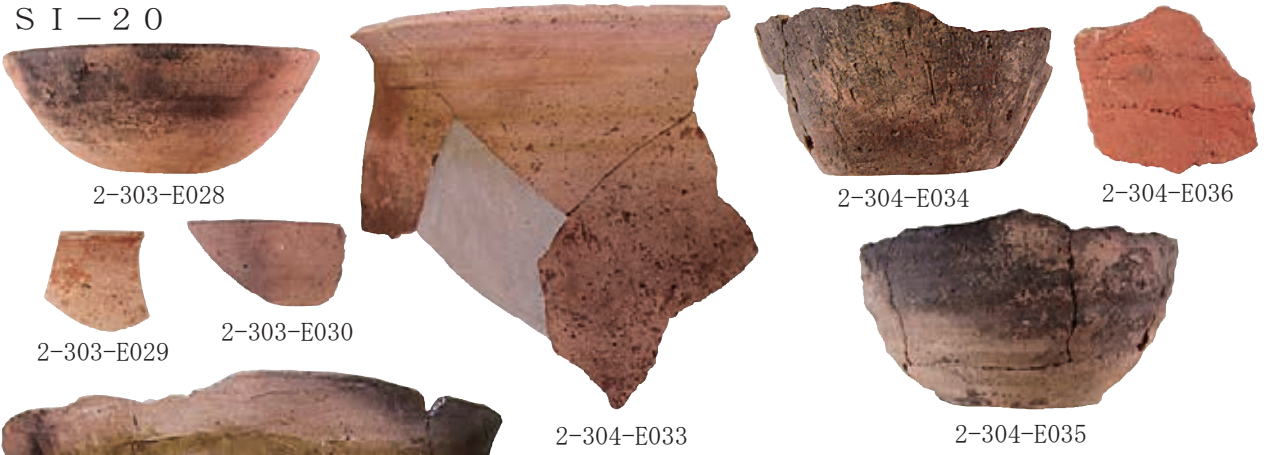


写真 4-849 E区出土遺物-1

遺物
写真図版

SI-20

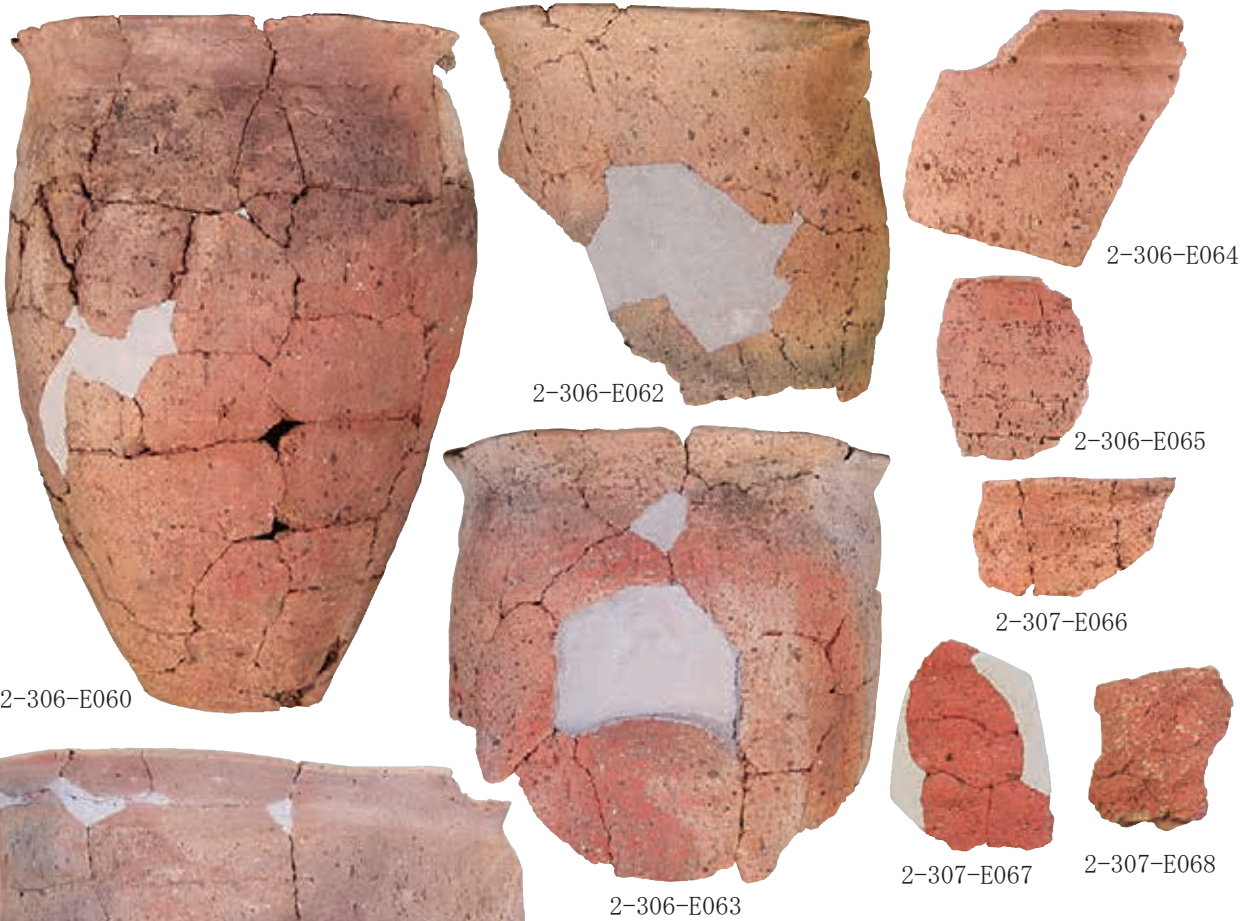
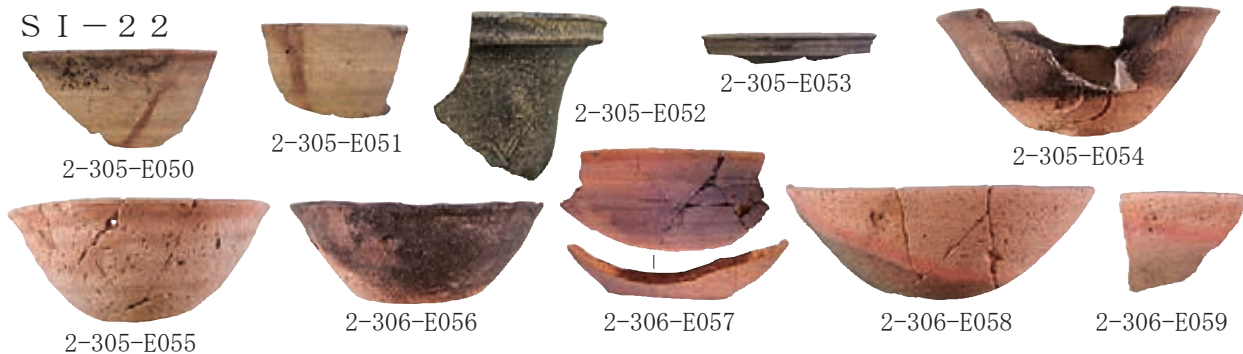


SI-21



写真 4-850 E区出土遺物-2

S I - 2 2



S I - 2 3

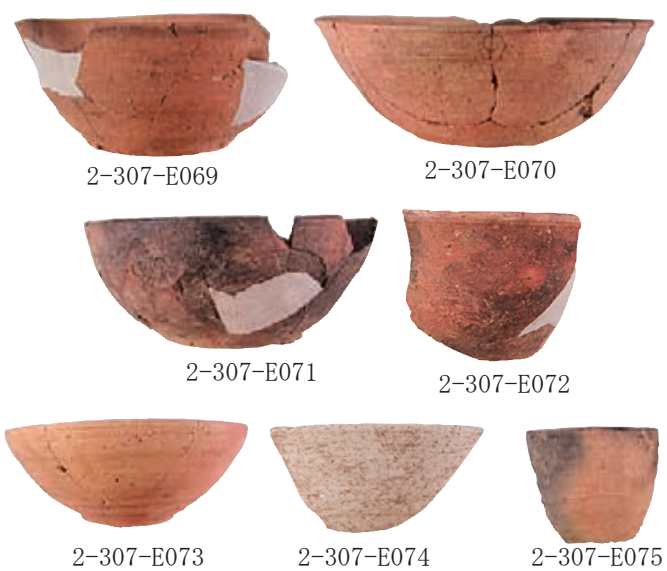


写真 4-851 E区出土遺物-3

遺物
写真図版

SI-23



SI-24

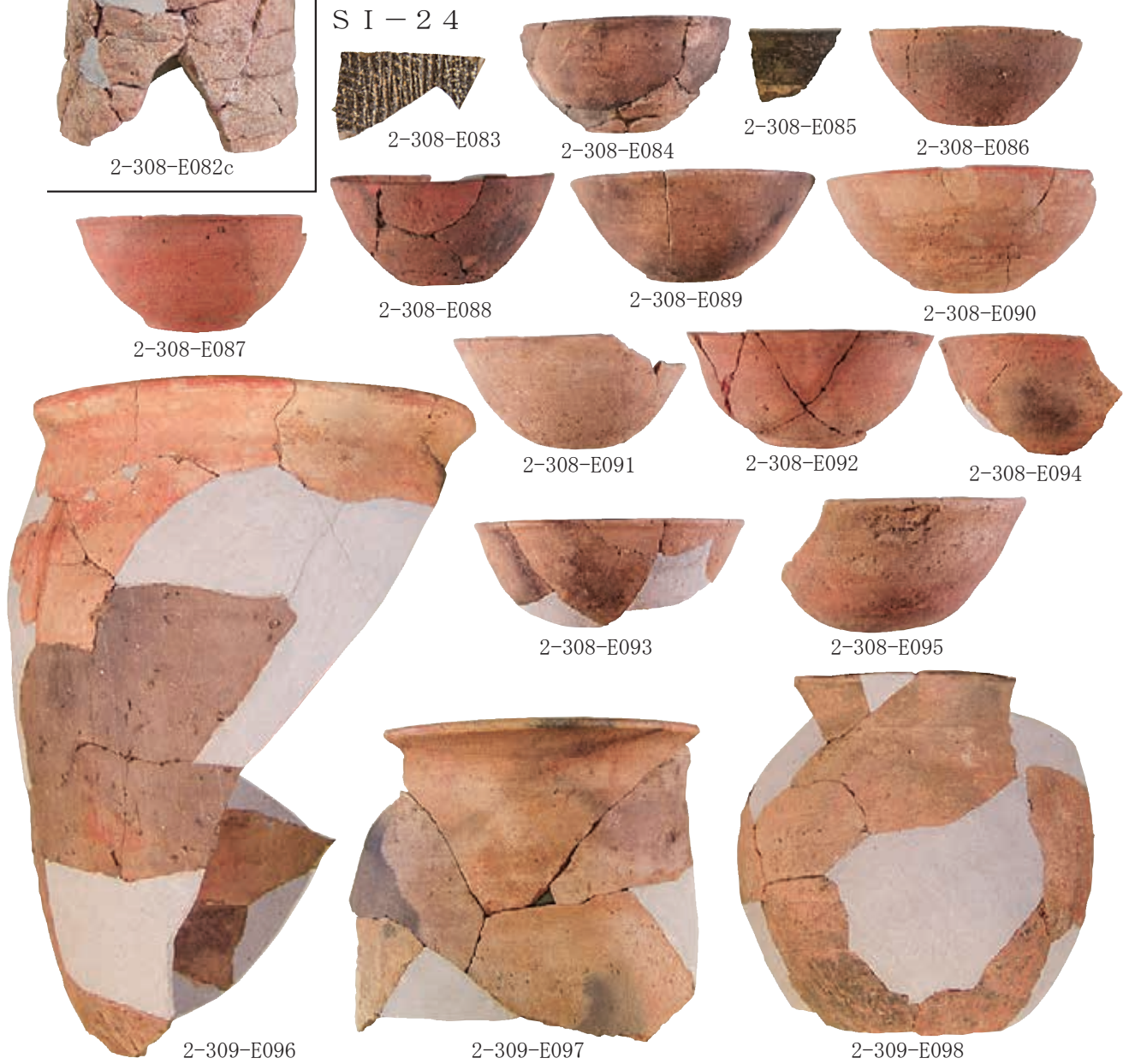


写真 4-852 E区出土遺物-4

SI-24+SD-52



2-309-E099

SI-24



2-309-E100



2-309-E102



2-309-E101



2-309-E103



2-309-E104a



2-309-E104b

SI-25+SD-93



2-309-E106

SI-25



2-309-E105



2-310-E107



2-310-E108



2-310-E109



2-310-E110



2-310-E111



2-310-E113



2-310-E112

SI-25+
SD-32



2-310-E114

写真 4-853 E区出土遺物-5

遺物
写真図版

SI-25+SI-28



2-311-E115

SI-25



2-311-E116



2-311-E117



2-311-E118

SI-26



2-311-E119



2-311-E120

SI-27



2-311-E121



2-311-E122



2-311-E123a



2-311-E123b

SI-28



2-312-E125



2-312-E126



2-312-E127



2-312-E128

SI-28+
SI-37



2-312-E124

写真 4-854 E区出土遺物-6

SI-28



2-312-E129



2-312-E130



2-313-E131



2-313-E132



2-313-E133

写真 4-855 E区出土遺物-7

遺物
写真図版

SI-28



SI-29



SI-36



SI-37



写真 4-856 E区出土遺物-8

SI-37



2-315-E159



2-315-E160b

SI-37+
SI-37 (旧)



2-315-E161

SI-37 (旧)



2-316-E162



2-315-E160a



2-315-E160c



2-316-E163



2-316-E164

SI-38



2-316-E165



2-316-E166

SI-39



2-316-E167



2-316-E168

SI-41



2-316-E169



2-316-E170



2-316-E171



2-316-E172



2-316-E173



2-316-E174



2-316-E175



2-317-E176

写真 4-857 E区出土遺物-9

遺物
写真図版

SI-41



2-317-E177



2-317-E179b



2-317-E178

SI-41+SM-08



2-317-E179a

SI-51



2-317-E180



2-317-E181



2-317-E183



2-318-E184

SI-51+SI-60



2-317-E182



2-318-E185



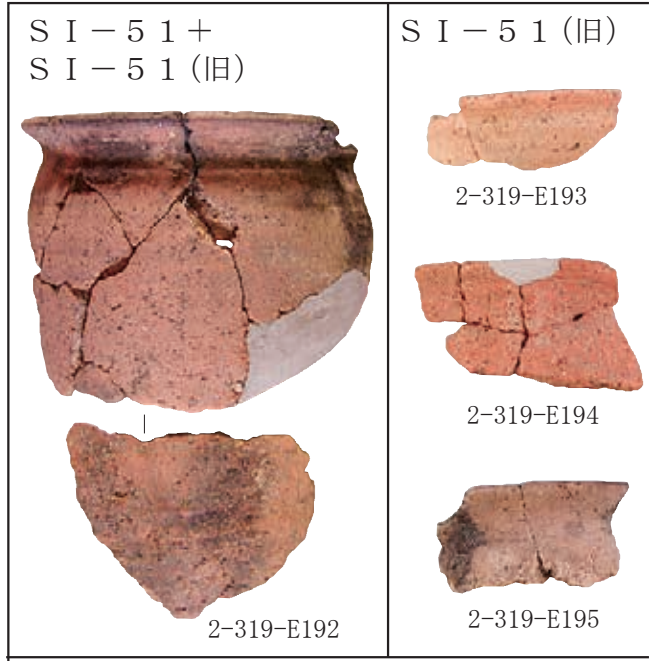
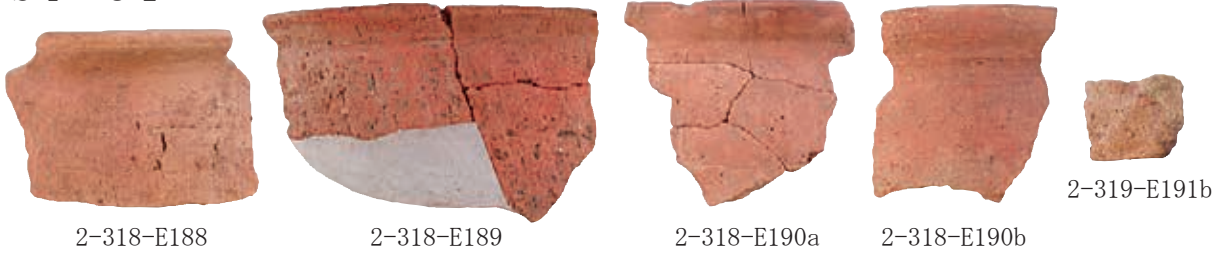
2-318-E186



2-318-E187

写真 4-858 E区出土遺物-10

SI-51



SI-53

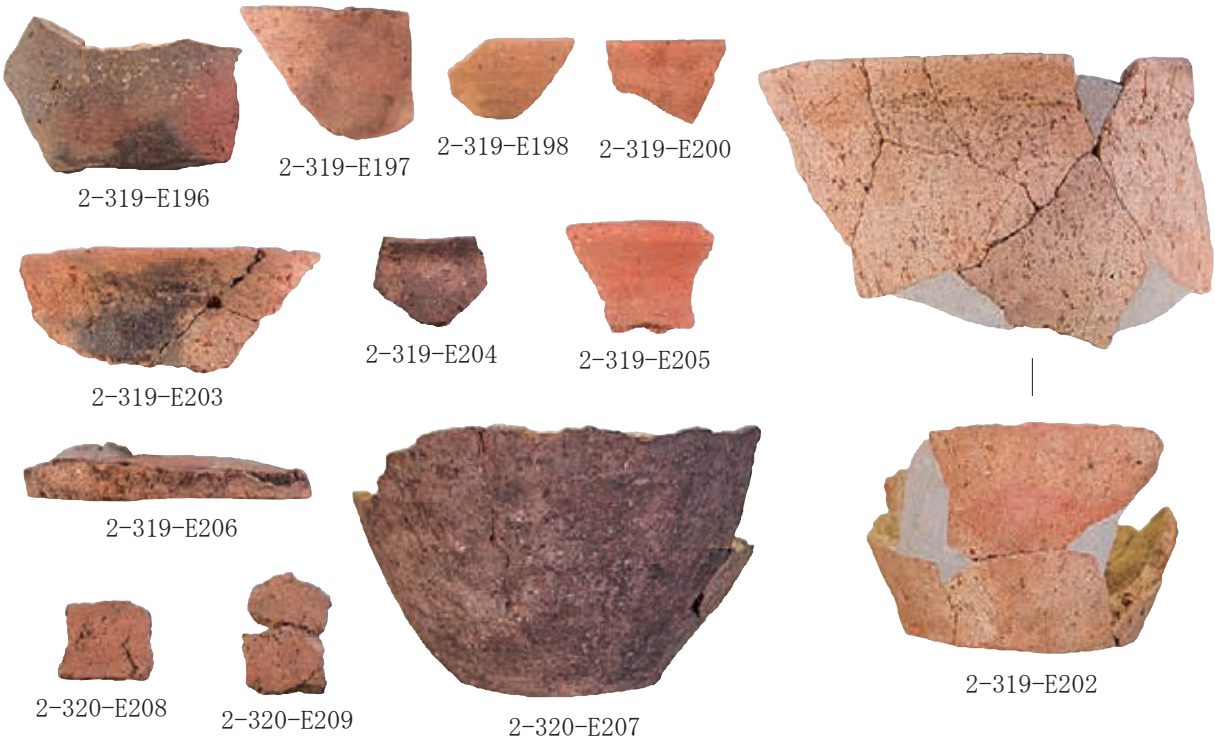
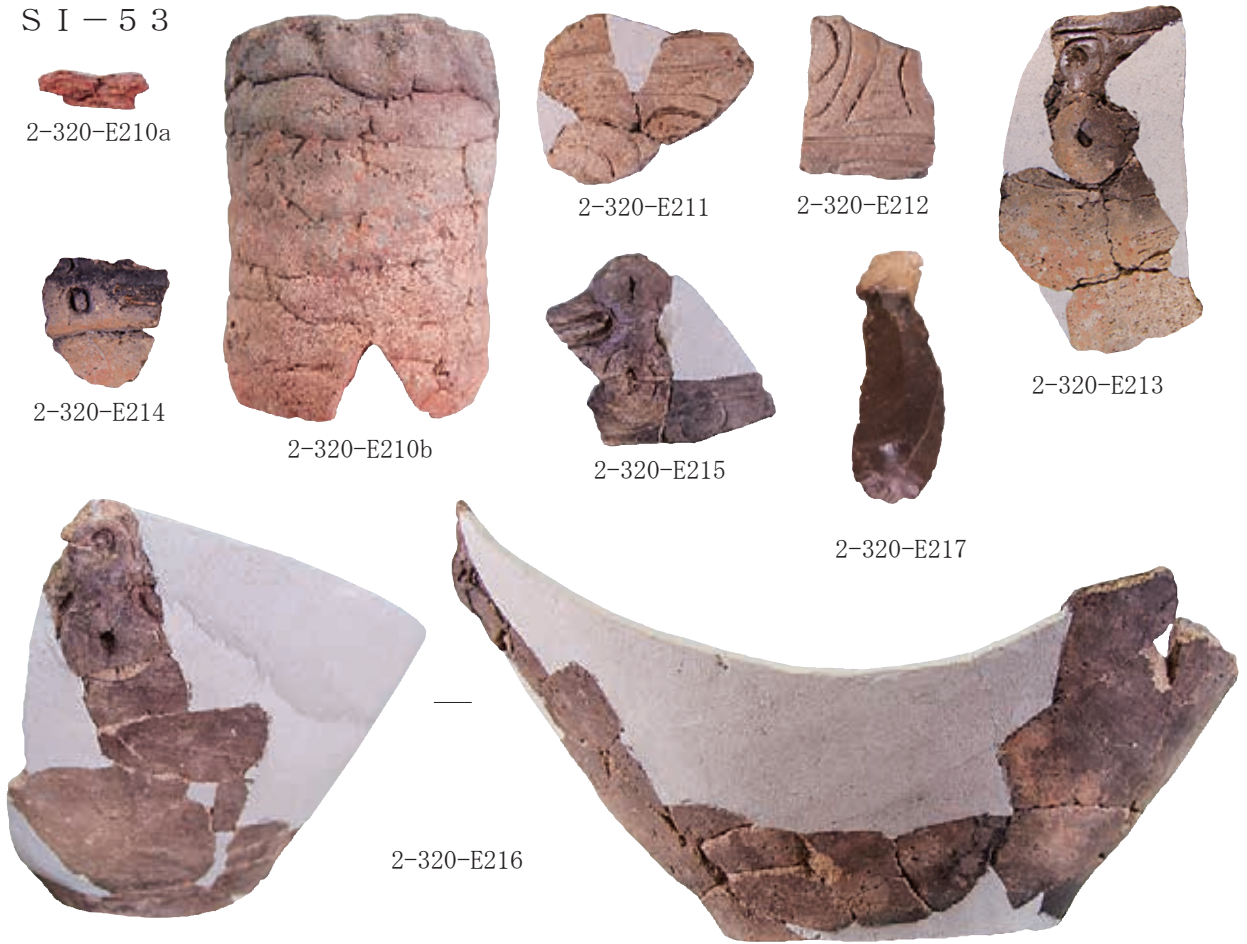


写真 4-859 E区出土遺物-11

遺物
写真図版

SI-53



SI-54

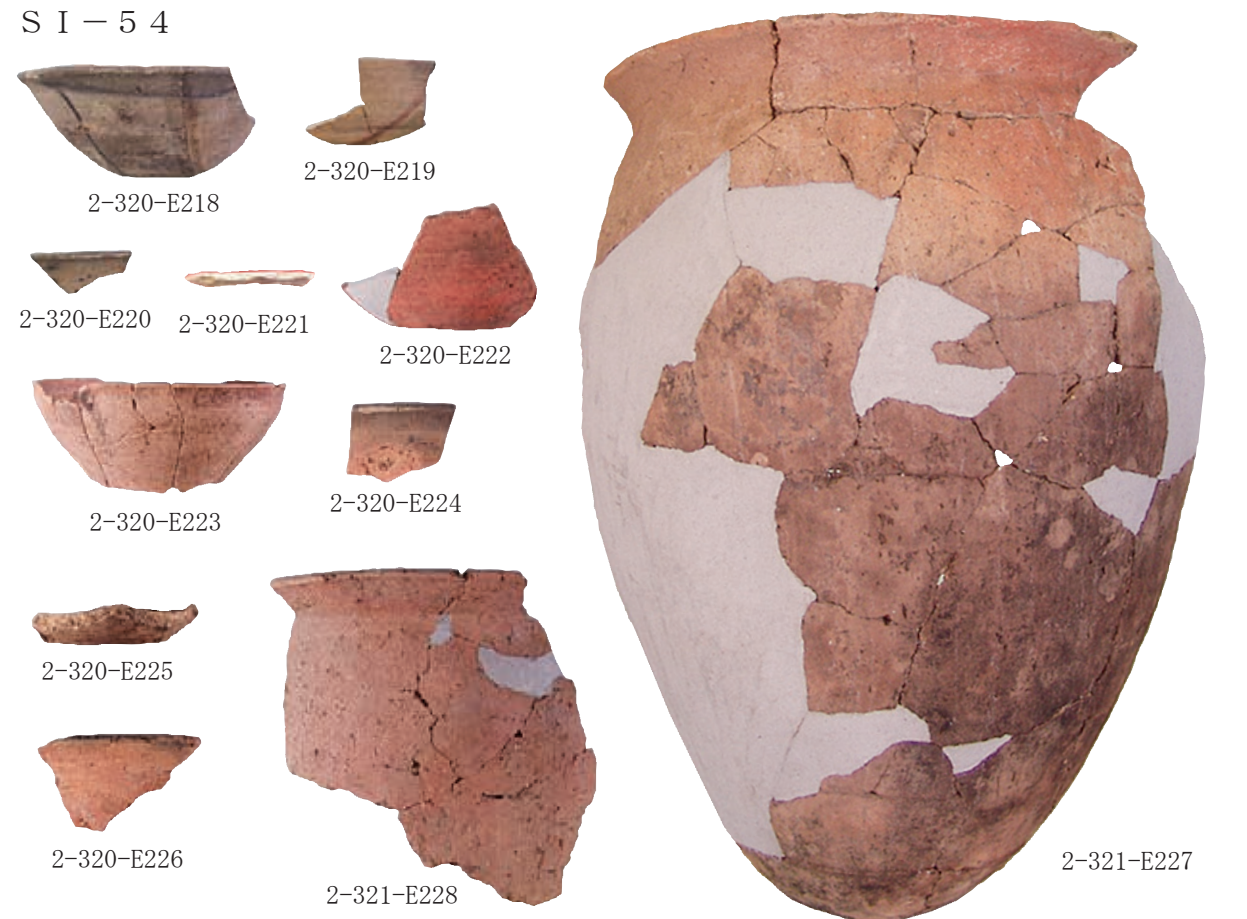
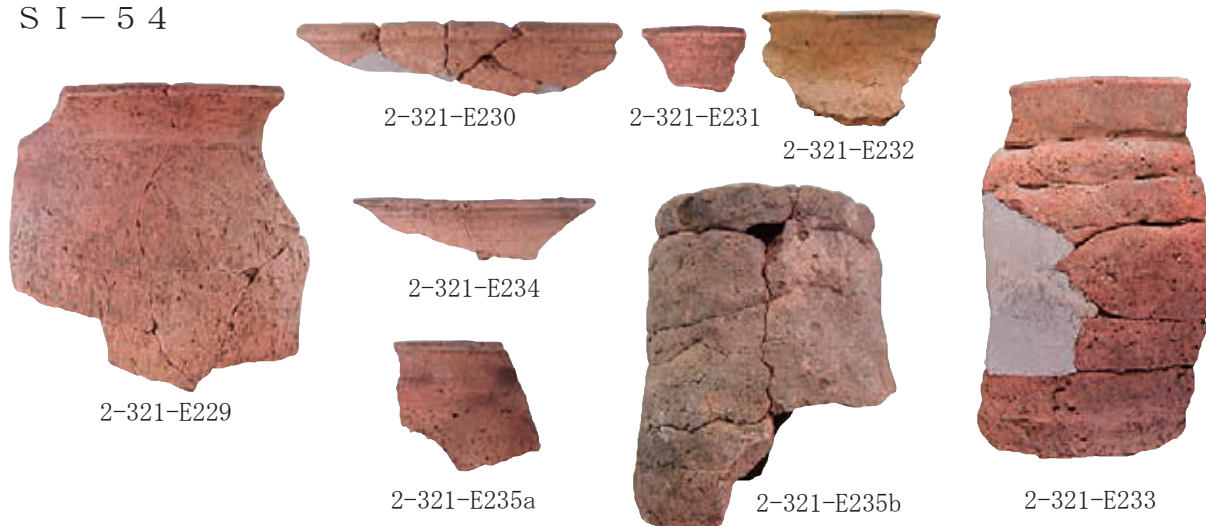
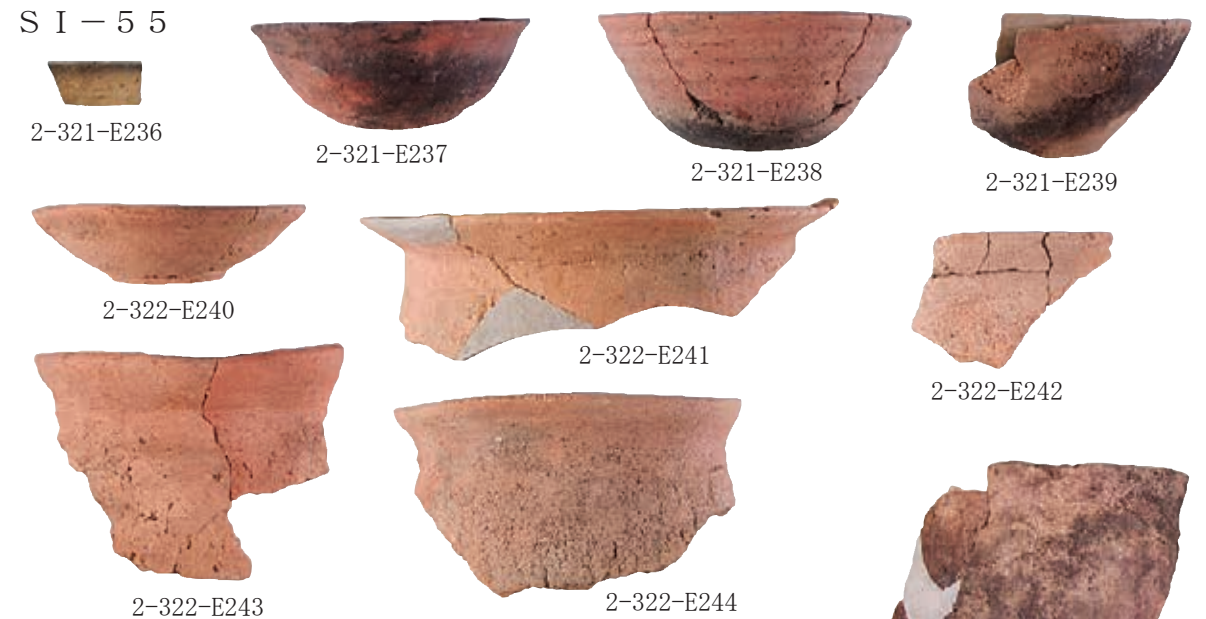


写真 4-860 E区出土遺物-12

SI-54



SI-55



SI-56

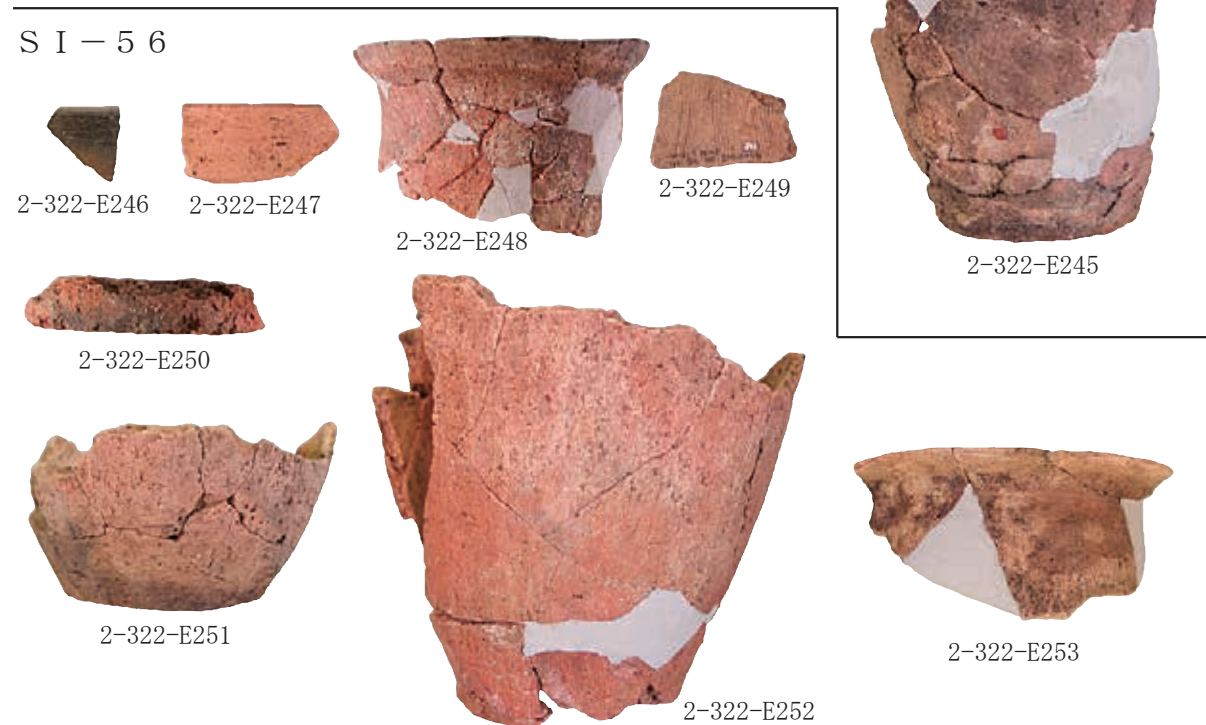


写真 4-861 E区出土遺物-13

遺物
写真図版

S I - 5 6



2-322-E254



2-322-E255a



2-323-E255b



2-323-E255c



2-323-E256

S I - 5 7



2-323-E257



2-323-E258



2-323-E259



2-323-E260



2-323-E261



2-323-E262



2-323-E263



2-324-E264



2-324-E265



2-324-E266



2-324-E267



2-324-E268



2-324-E269

S I - 6 0



2-324-E270

SI-60



2-324-E271



2-324-E272

SI-60+
SK-264



2-325-E273



2-325-E274



2-325-E275



2-325-E276



2-325-E277



2-325-E278



2-325-E279



2-325-E280

SK-84



2-325-E281

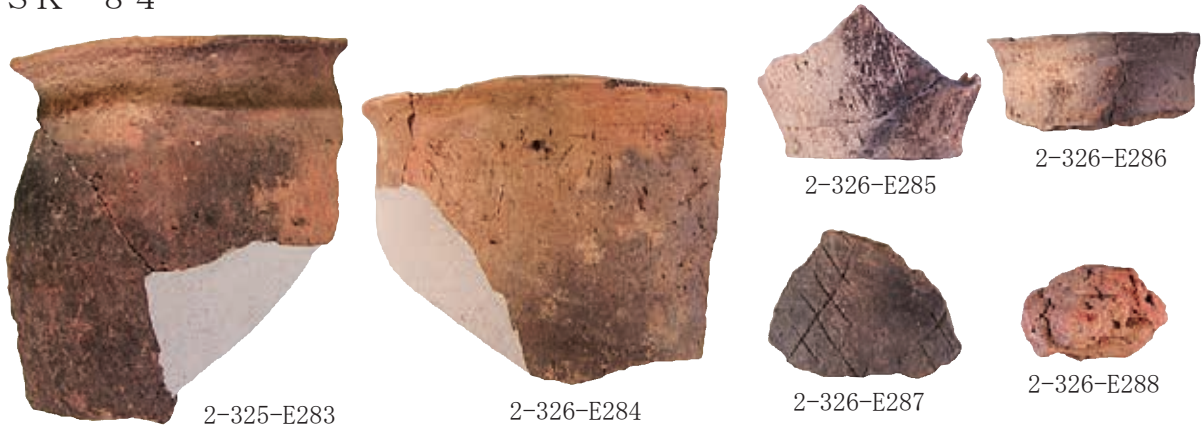


2-325-E282

写真 4-863 E区出土遺物-15

遺物
写真図版

SK-84

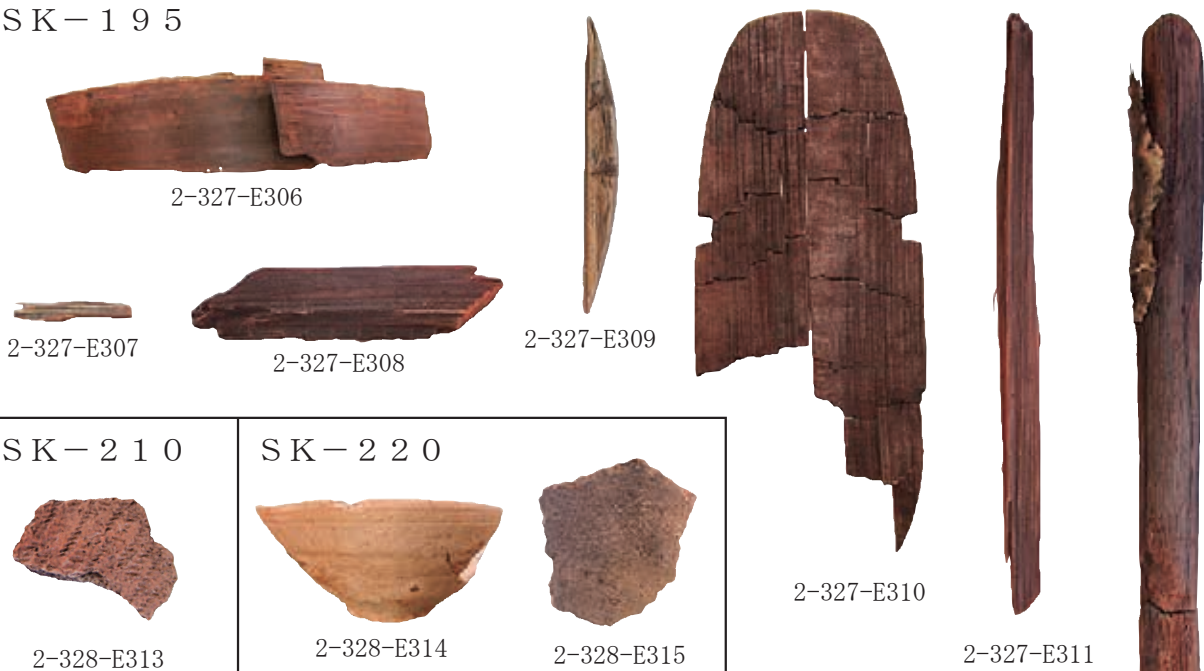


SK-111



写真 4-864 E区出土遺物-16

SK-195



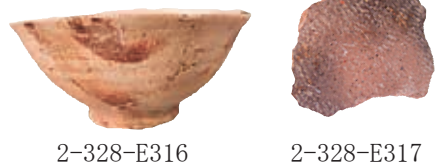
SK-210



SK-220



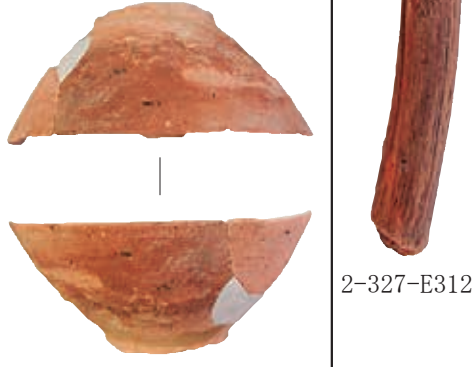
SK-224



SK-225



SK-226



SK-236



SK-247



SK-247+
SK-224



SK-248



2-328-E319 (「南」墨書)

SK-261

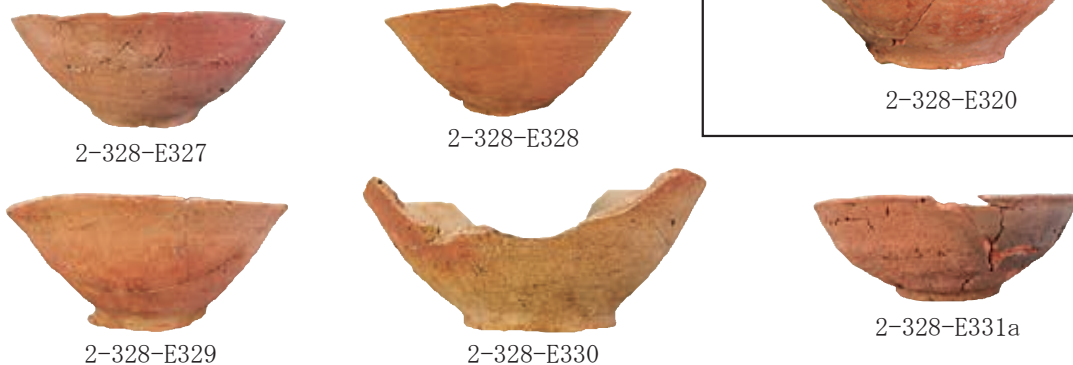


写真 4-865 E区出土遺物-17

遺物
写真図版

SK-262



2-329-E331b

SK-264



2-329-E332

SK-273



2-329-E333



2-329-E334



2-329-E335

SK-290



2-329-E336

SK-315



2-329-E337

SK-321



2-329-E338a



2-329-E338b

2-329-E339



2-329-E340



2-329-E341



2-330-E342



2-330-E343



2-330-E344



2-330-E346



2-330-E347



2-330-E345



2-330-E348



2-330-E349



2-330-E350



2-330-E351



2-330-E352

写真 4-866 E区出土遺物-18

SK-321



SK-321 + SK-322



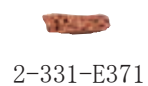
SK-321 + SK-333



SK-322



SK-327



SK-330



2-332-E372



2-332-E373



2-332-E374



2-332-E375

SK-333



2-332-E376

SK-351



2-332-E377

SK-360



2-332-E378

SK-378



2-332-E379

SK-387



2-332-E380

SK-395



2-332-E381

SK-407



2-332-E382

SK-451



2-332-E383



2-332-E384



2-332-E385



2-332-E386



2-332-E387



2-332-E388



2-332-E389



2-332-E390



2-332-E391



2-332-E392



2-332-E393



2-332-E394



2-332-E395

SK-454



2-332-E396

SK-462



2-333-E397



2-333-E398



2-333-E399



2-333-E401



2-333-E400



2-333-E402



2-333-E403



2-333-E404



2-333-E405



2-333-E406



2-333-E407



2-333-E408



2-333-E409



2-333-E411



2-333-E412



2-333-E410

写真 4-868 E区出土遺物 -20

SK-473



2-333-E413

SK-476



2-333-E414

SK-496



2-333-E415

SK-96



2-334-E416

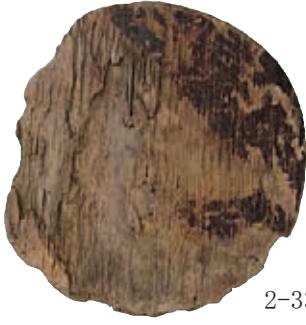


2-334-E417



2-334-E418

SE a-01 (SK-96)



2-334-E419



2-334-E420



2-334-E421



2-334-E423



2-334-E425



2-334-E426



2-334-E422



2-334-E424



2-334-E427

2-334-E428

SK-97



2-334-E429



2-334-E430



SE a-02 (SK-97)



2-334-E431



2-334-E432



2-335-E436



2-335-E433



2-335-E434

写真 4-869 E区出土遺物 -21

SE a - 0 2 (SK - 9 7)

遺物
写真図版



2-335-E437



2-335-E438



2-335-E439



2-336-E441



2-335-E440



2-336-E442



2-336-E443



2-336-E444



2-336-E445



2-336-E446

写真 4-870 E区出土遺物 -22

SE a - 0 2 (SK - 9 7)

遺物
写真図版



写真 4-871 E 区出土遺物 -23

SE a - 0 2 (SK - 9 7)

遺物
写真図版



SE a - 0 2 (SK - 9 7)

遺物
写真図版

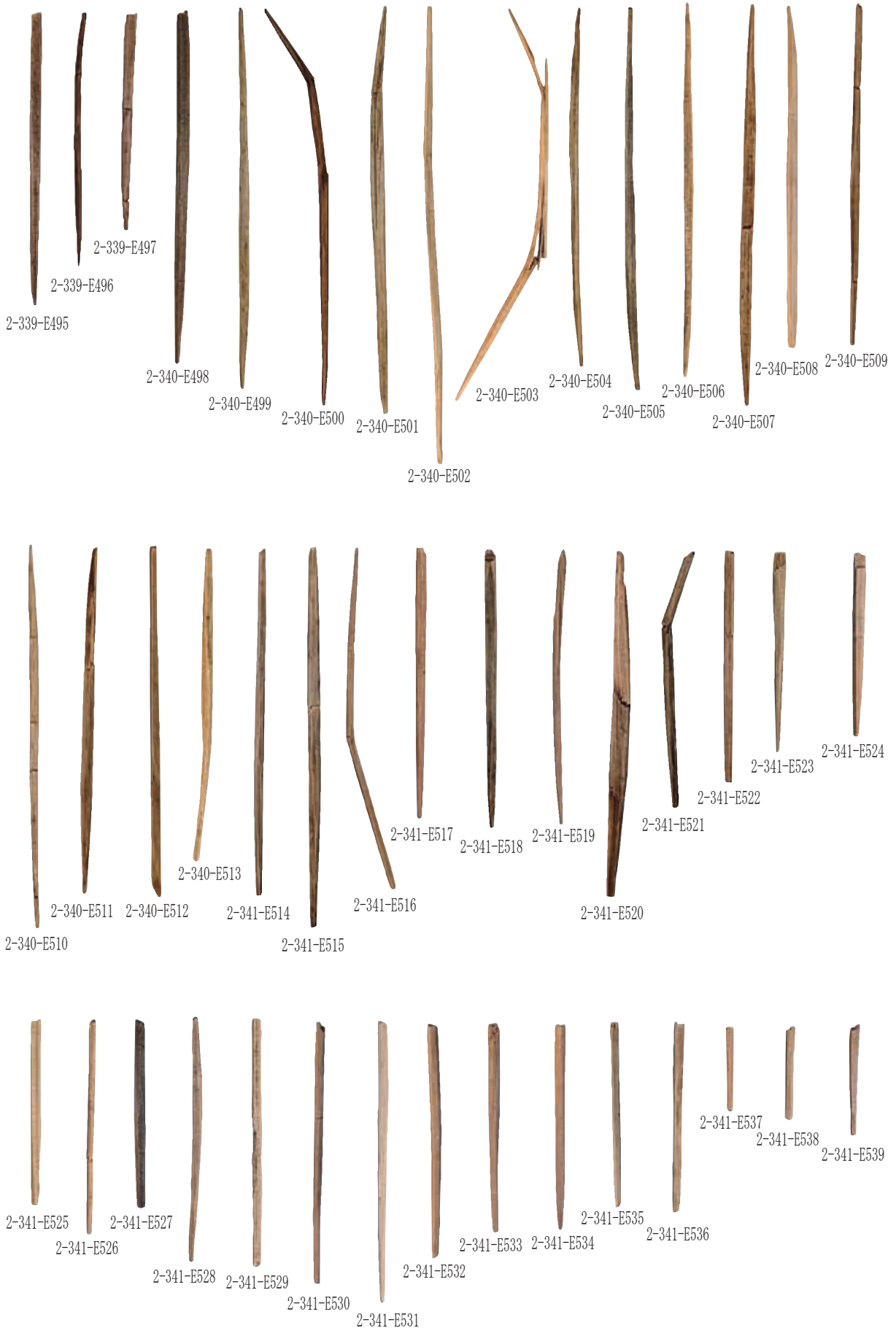


写真 4-873 E 区出土遺物 -25

SE a - 0 2 (SK - 9 7)

遺物
写真図版



写真 4-874 E 区出土遺物 -26

SE a - 0 2 (SK - 9 7)

遺物
写真図版



写真 4-875 E 区出土遺物 -27

SE a - 02 (SK - 97)

遺物
写真図版

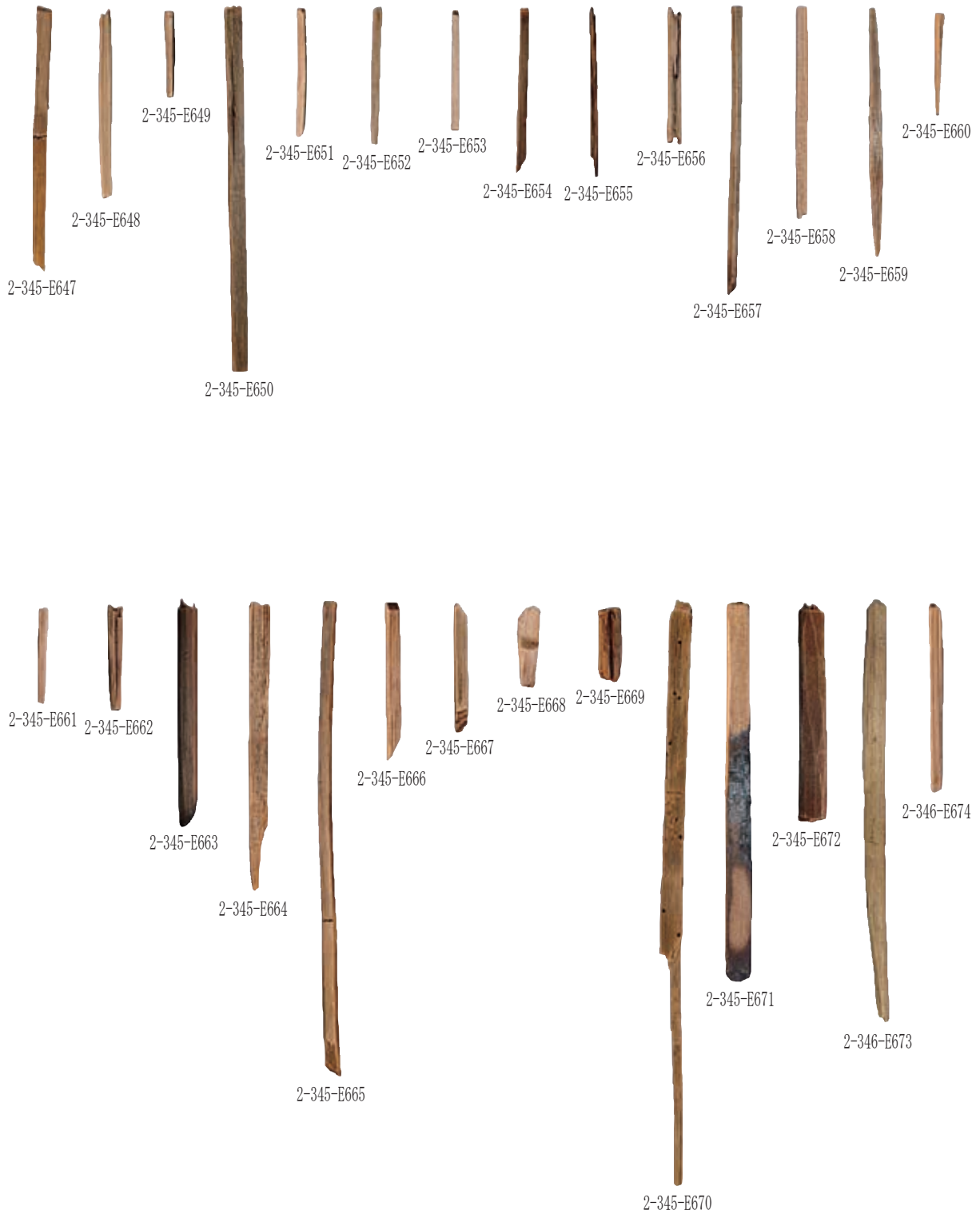


写真 4-876 E区出土遺物 -28

SE a - 0 2 (SK - 9 7)

遺物
写真図版



写真 4-877 E区出土遺物 -29

遺物
写真図版

SE a - 0 2 (SK - 9 7)



SE a - 0 3 (SK - 1 1 6)



写真 4-878 E区出土遺物 -30

SE a - 03 (SK - 116)

遺物
写真図版



写真 4-879 E 区出土遺物 -31

SE a - 03 (SK - 116)

遺物
写真図版



写真 4-880 E区出土遺物 -32

SEa-03 (SK-116)



2-352-E777



2-352-E778



2-352-E779



2-353-E780



2-353-E781

SEa-04 (SK-246)



2-353-E782



2-353-E783



2-353-E784

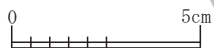
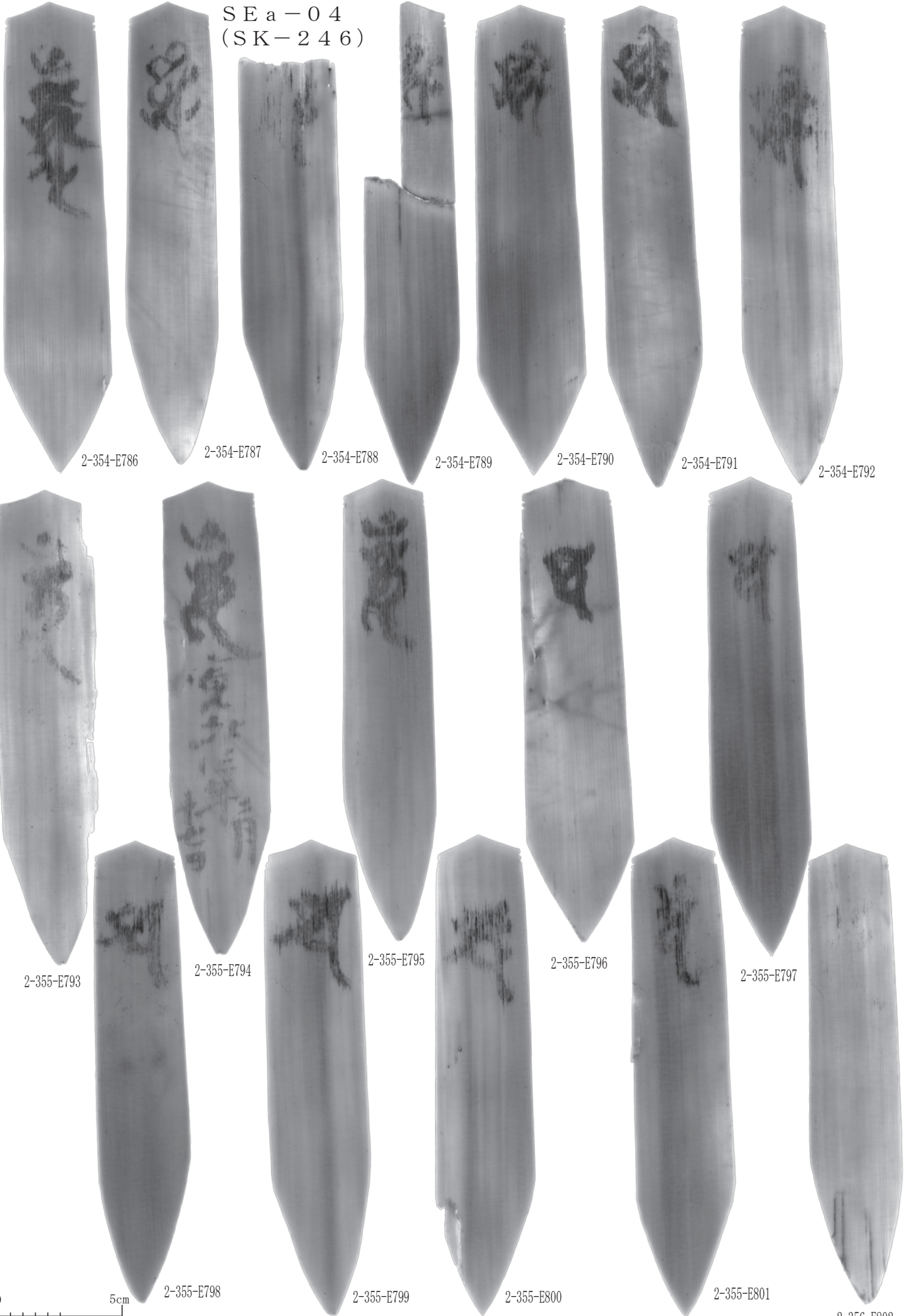


2-354-E785

遺物
写真図版

SEa-04
(SK-246)

遺物
写真図版



SE a - 0 4 (SK - 2 4 6)



2-356-E803



2-356-E804



2-356-E805



2-356-E806



2-356-E808



2-356-E809



2-356-E810



2-356-E811



2-356-E812



2-356-E813



2-356-E814



2-357-E815



2-357-E816

SE a - 0 5 (SK - 2 5 4)



2-357-E817



2-357-E818



2-357-E819



2-357-E822



2-357-E820



2-357-E821



2-357-E823

写真 4-883 E 区出土遺物 -35

SE a - 05 (SK-254)

遺物
写真図版



写真 4-884 E区出土遺物 -36

SE a - 05 (SK - 254)



遺物
写真図版

写真 4-885 E 区出土遺物 -37

SE a - 05 (SK - 254)

遺物
写真図版



2-361-E924



2-361-E925



2-361-E926

SE a - 0 5 (SK - 2 5 4)



SE a - 0 6 (SK - 2 7 7)



写真 4-887 E 区出土遺物 -39

遺物
写真図版

SE a - 0 6 (SK - 2 7 7)



SE a - 0 7 (SK - 2 8 0)



写真 4-888 E区出土遺物 -40

SEa-07 (SK-280)

遺物
写真図版



2-365-E978



2-365-E979



2-366-E980



2-366-E981



2-366-E982



2-367-E983

写真 4-889 E区出土遺物-41

SE a - 07 (SK - 280)

遺物
写真図版



写真 4-890 E区出土遺物 -42

SE a - 0 8 (SK - 2 9 9)



2-369-E991



2-369-E992



2-369-E993



2-369-E994



2-369-E995



2-369-E996



2-369-E997



2-369-E998



2-369-E999



2-369-E1000



2-370-E1001

SE a - 0 9 (SK - 3 5 3)



2-370-E1002



2-370-E1003



2-370-E1004



2-370-E1005



2-370-E1006

SE a - 1 0 (SK - 3 5 8)



2-370-E1007



2-370-E1008



2-370-E1009

SE a - 10 (SK - 358)

遺物
写真図版



2-371-E1010



2-371-E1011



2-371-E1013



2-371-E1014



2-371-E1012



2-371-E1015



2-372-E1016



2-372-E1017



2-372-E1018



2-372-E1019



2-372-E1020



2-372-E1021



2-372-E1022

写真 4-892 E区出土遺物 -44

SE a-10 (SK-358)

遺物
写真図版



2-373-E1023



2-373-E1024



2-374-E1033



2-373-E1025



2-373-E1026



2-373-E1027



2-373-E1028



2-373-E1029



2-373-E1030



2-373-E1031



2-373-E1032

写真 4-893 E区出土遺物 -45

遺物
写真図版

SE a - 1 0 (SK - 3 5 8)



2-374-E1034



2-374-E1035



2-374-E1036



2-374-E1037

SE a - 1 0
(SK - 3 5 9)



2-375-E1038

STP - 2 7



2-375-E1041

SN - 2 2



2-375-E1039



2-375-E1040

SX - 1 2



2-375-E1042



2-375-E1043a

SX - 1 3



2-375-E1043b



2-375-E1043c

SB a - 1 0 P i t 1 7
(SB - 1 5 P i t 4)



2-375-E1044

SP - 3 1 2 7



2-375-E1045

SP - 5 0 8



2-375-E1046

写真 4-894 E区出土遺物 -46



写真 4-895 E区出土遺物 -47

遺物
写真図版

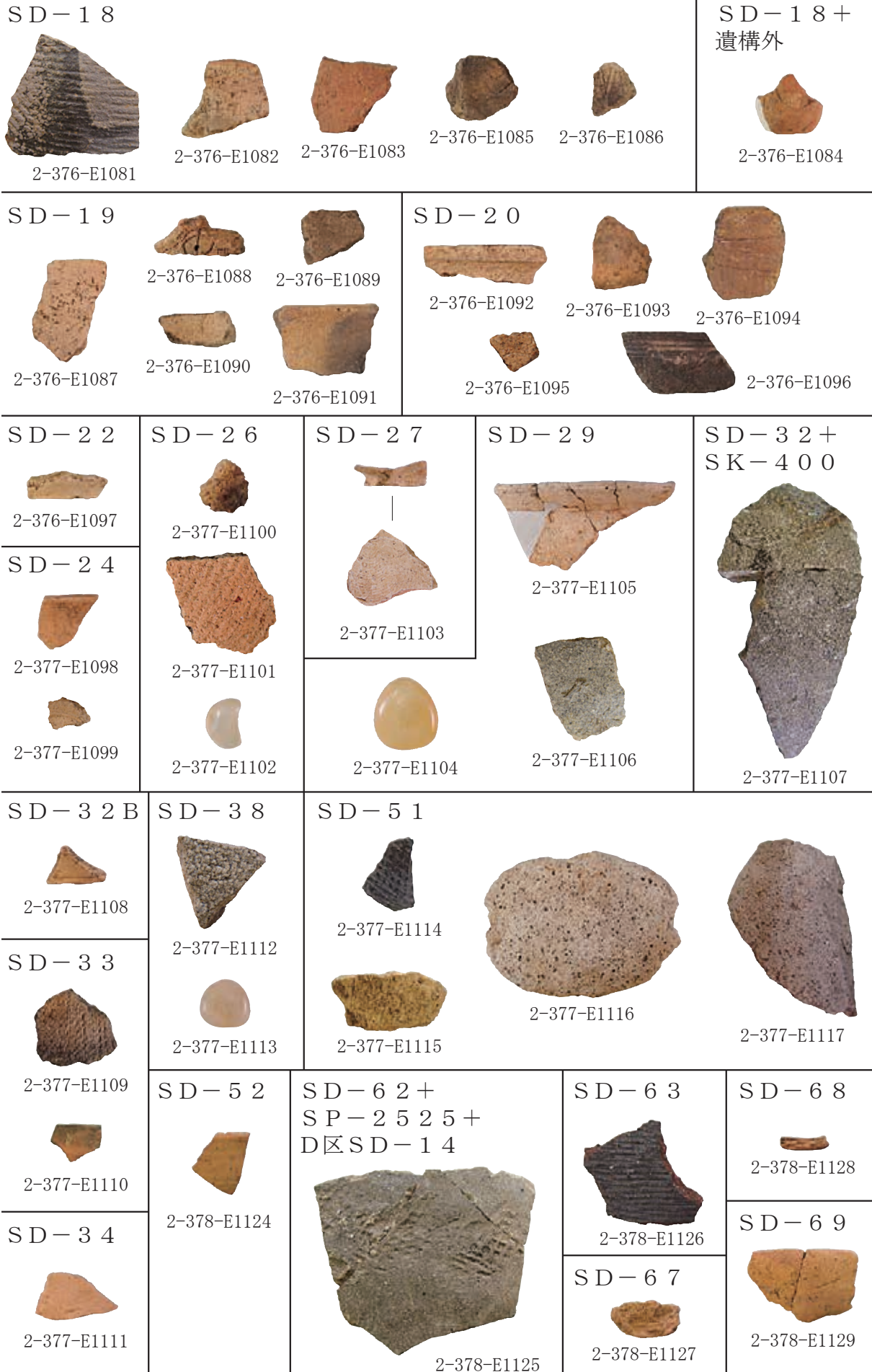


写真 4-896 E区出土遺物 -48

SD-70



SD-74



SD-80



SD-91



SD-103



SD-104



SD-106



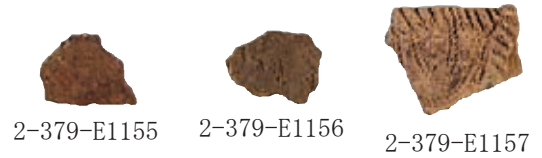
SM-06



SM-07



SM-08



風倒木



遺構外



写真 4-897 E区出土遺物 -49

遺構外

遺物
写真図版



2-380-E1172



2-380-E1173



2-380-E1174



2-380-E1175



2-380-E1176



2-380-E1177



2-380-E1178



2-380-E1179



2-380-E1180



2-380-E1181

07__SI-001+
07__SI-002



3-4-F001

07__SI-002・
07__SI-002b+
07__SK-003



3-8-F002

07__SI-002+
07__SI-002b



3-8-F003

07__SI-002



3-8-F004



3-8-F005



3-8-F006



3-8-F007



3-8-F008



3-8-F009



3-8-F010



3-8-F011



3-8-F012



3-8-F013



3-8-F014



3-8-F015



3-8-F016



3-8-F017

07__SI-002b



3-13-F018



3-13-F019



3-13-F020



3-13-F021

07__SI-004



3-20-F022



3-20-F024



3-20-F025



3-20-F026

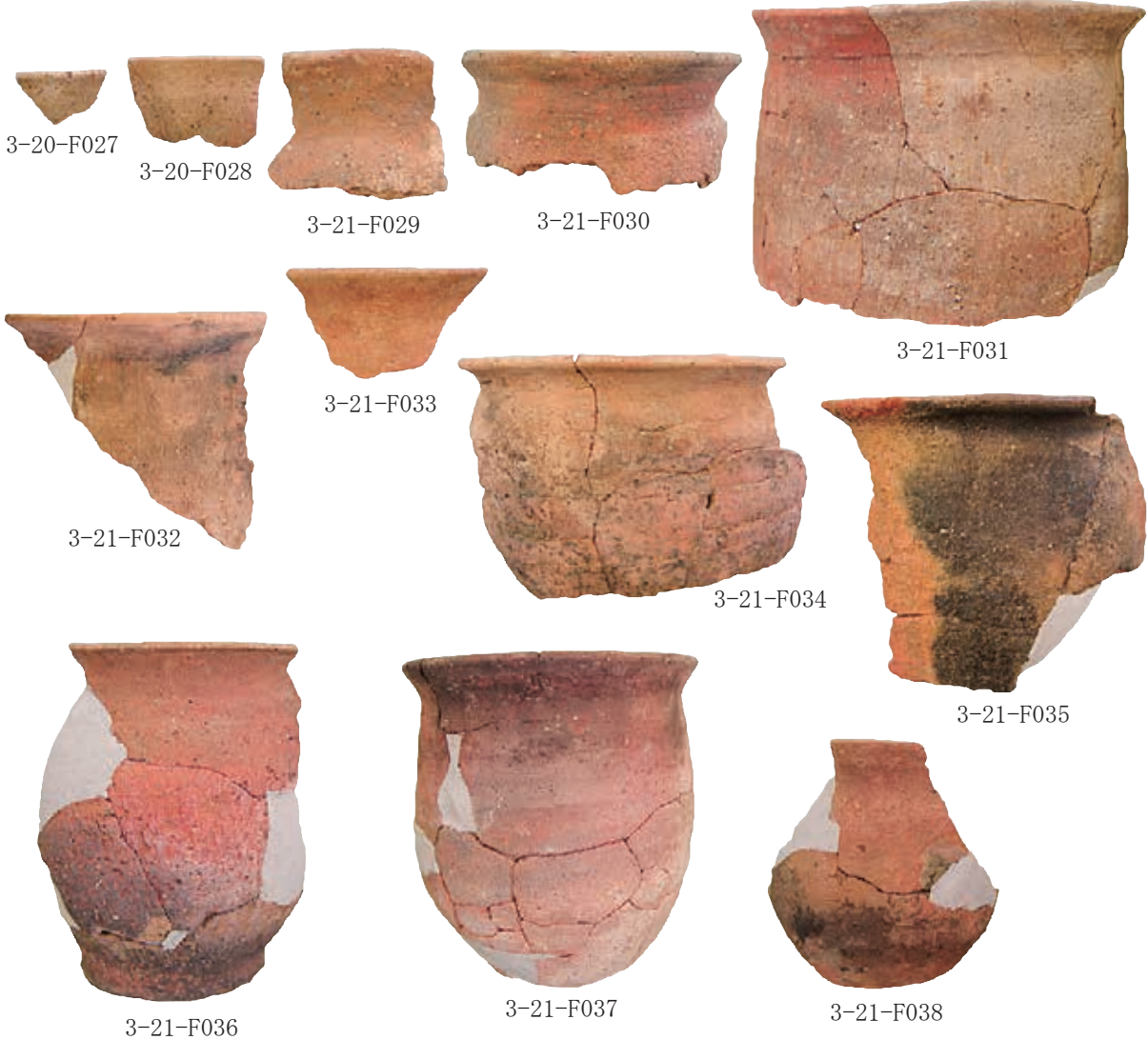


3-20-F023

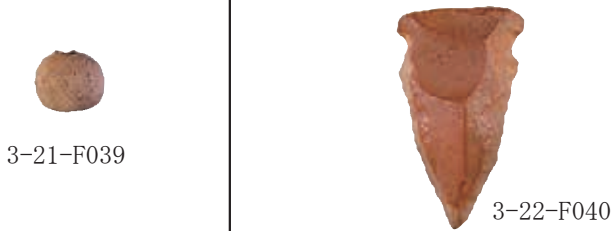
写真 4-899 F区出土遺物 -1

遺物
写真図版

07__SI-004



07__SI-006



SI-009



07__SI-007



写真 4-900 F区出土遺物-2

SI-009



3-27-F048



3-28-F050



3-28-F049



3-28-F051



3-28-F052

SI-013



3-30-F053



3-30-F054



3-30-F055



3-30-F056

SI-014



3-34-F057



3-34-F058



3-34-F059



3-34-F060



3-34-F061



3-34-F062



3-34-F063

写真 4-901 F区出土遺物-3

遺物
写真図版

SI-014



SI-015



SI-017+SI-018



SI-016



写真 4-902 F区出土遺物-4

SI-017



3-45-F081



3-45-F082



3-45-F083



3-45-F084



3-45-F087



3-45-F085



3-45-F086



3-45-F088



3-45-F089



3-46-F090



3-46-F091



3-46-F092



3-46-F093



3-46-F095

SI-017+SI-018+SI-019



3-46-F094

SI-018



3-57-F096



3-57-F097



3-57-F098



3-57-F099



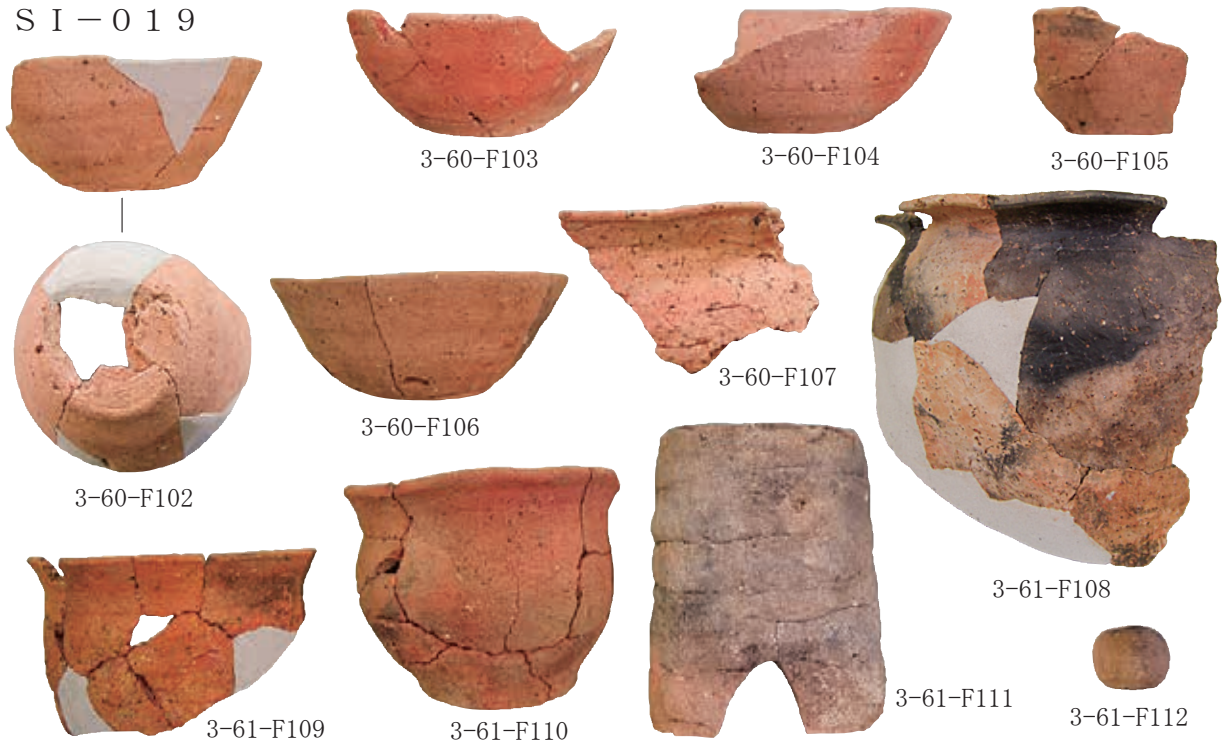
3-57-F100



3-57-F101

写真 4-903 F区出土遺物-5

SI-019



SI-020



SI-021+017



SI-021



SK-008



SK-003



SD-83



07_SD-001



写真 4-904 F区出土遺物-6

遺構外

遺物
写真図版



3-75-F128



3-75-F129



3-75-F130



3-75-F132



3-75-F131



3-75-F133



3-75-F134



3-75-F135



3-75-F136



3-75-F137



3-75-F138



3-75-F139



3-75-F140



3-75-F141



3-76-F142



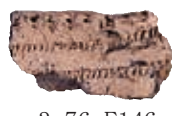
3-76-F143



3-76-F144



3-76-F145



3-76-F146



3-76-F147



3-76-F148



3-76-F149



3-76-F150



3-76-F151



3-76-F152

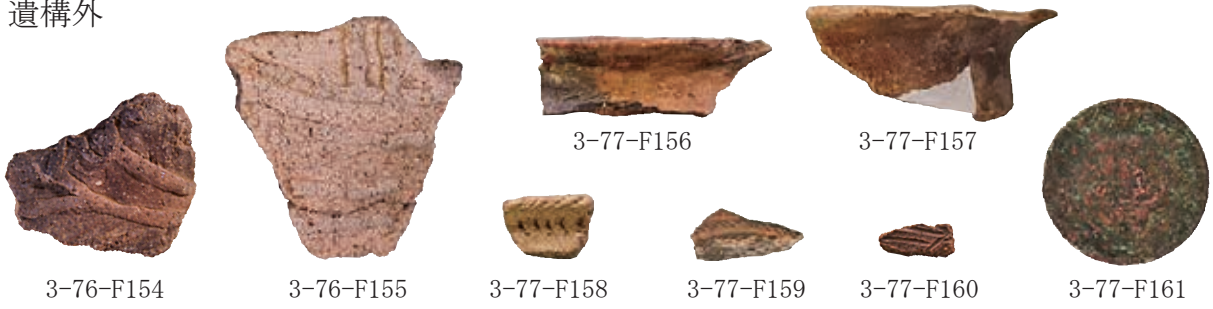


3-76-F153

写真 4-905 F区出土遺物-7

遺構外

遺物
写真図版



S I - 0 0 1

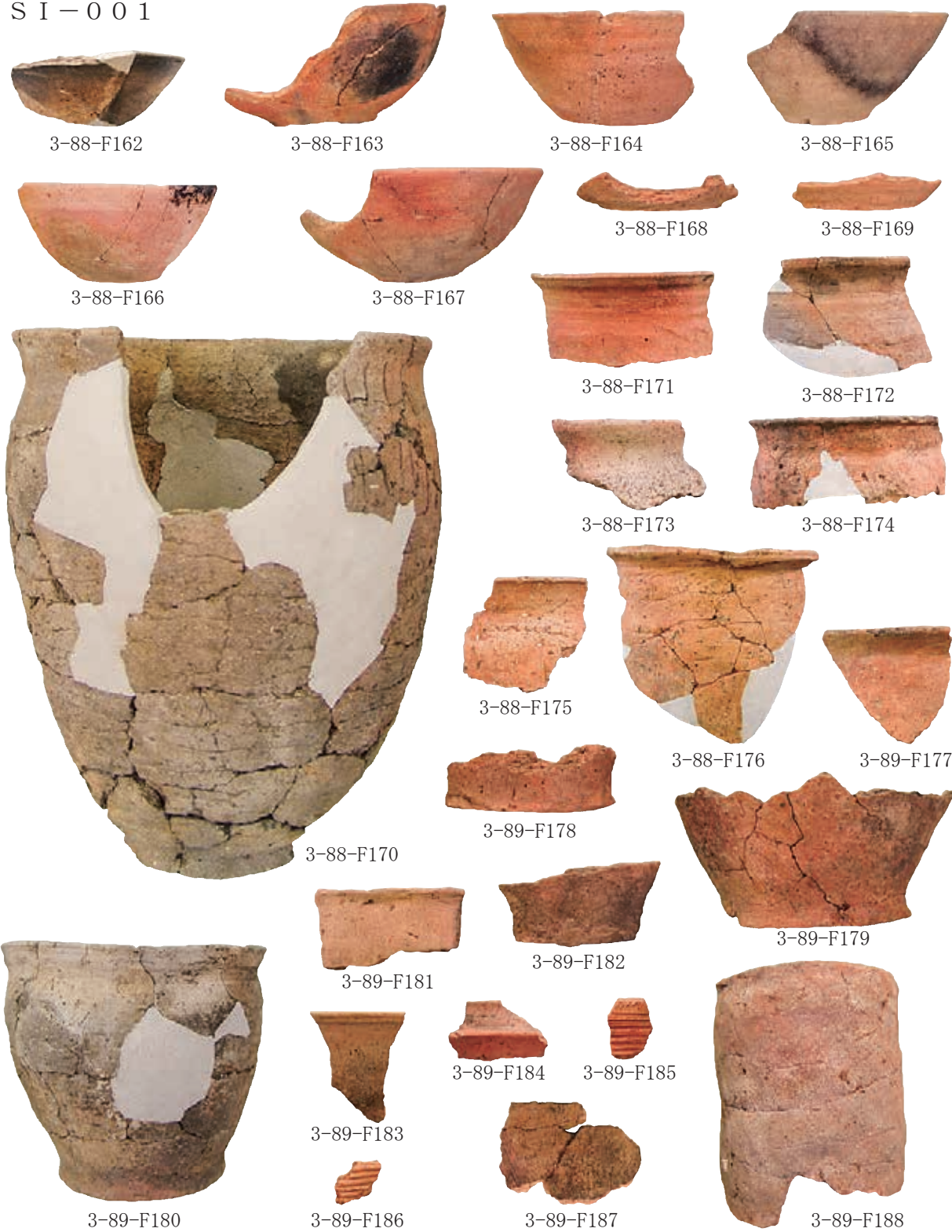


写真 4-906 F区出土遺物-8

SI-001



3-89-F189



3-89-F190

SI-001b



3-94-F191

SI-002



3-100-F192



3-100-F193



3-100-F194



3-100-F195



3-100-F196



3-100-F198



3-100-F199



3-100-F200



3-100-F201

3-100-F197



SI-003



3-103-F202



3-103-F203



3-103-F205



3-103-F204



3-103-F206

SI-004



3-120-F207



3-120-F208



3-120-F210



3-120-F209



3-120-F213



3-120-F212



3-120-F211



3-120-F214



3-120-F215



3-120-F216



3-120-F217



3-120-F218



3-120-F219

写真 4-907 F区出土遺物-9

遺物
写真図版

SI-004



SI-005



SI-006+
SK-106+
SD-001a



SI-006+
SK-106



SI-006

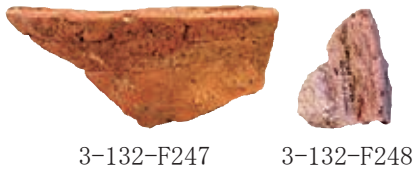


SI-62



写真 4-908 F区出土遺物-10

SI-62



3-132-F247

3-132-F248

SK-001



3-135-F249

SK-020



3-139-F256

SK-012



3-139-F250



3-139-F251



3-139-F252



3-139-F253



3-139-F254



3-139-F255



3-139-F257



3-139-F258

SK-106



3-143-F264



3-143-F265



3-143-F266



3-139-F259



3-139-F261



3-139-F260



3-141-F262



3-141-F263



3-143-F267



3-143-F268



3-143-F269

SK-111



3-147-F271



3-147-F272



3-147-F273

SK-111 + SK-117



3-147-F270

SEa-001
(SK-005)



3-151-F274

SN-011a



3-157-F275

写真 4-909 F区出土遺物-11

遺物
写真図版

SX-002



3-163-F276

SX-004



3-163-F277



3-163-F278

SX-003+遺構外



3-164-F279

SC-001



3-167-F280



3-167-F281



3-167-F282



3-167-F283



3-167-F284



3-167-F285

SD-001・002



3-180-F286

SD-001



3-180-F287



3-180-F288

SD-001a



3-190-F289



3-190-F290



3-190-F291



3-190-F292



3-190-F293



3-190-F294



3-190-F298



3-190-F295



3-190-F296



3-190-F297



3-190-F299



3-190-F300



3-190-F301

遺構外



3-193-F302



3-193-F303



3-193-F304



3-193-F305



3-193-F306



3-193-F307



3-193-F308



3-193-F309



3-193-F310



3-193-F311



3-193-F312

写真 4-910 F区出土遺物-12

SI-007



3-197-F313

SX-022



3-203-F318

SP-0338



3-206-F319



3-206-F320

遺構外



3-207-F321



3-207-F322



3-207-F323



3-207-F324



3-197-F314



3-197-F317



3-197-F315



3-197-F316

写真 4-911 F区出土遺物-13

遺物
写真図版

SI-01



3-214-G001



3-214-G002



3-214-G003



3-214-G004



3-214-G005



3-214-G007



3-214-G006



3-214-G008



3-214-G009



3-214-G010



06_S I - 0 1



3-219-G011



3-219-G012



3-219-G013



3-219-G019



3-219-G014



3-219-G015



3-219-G016



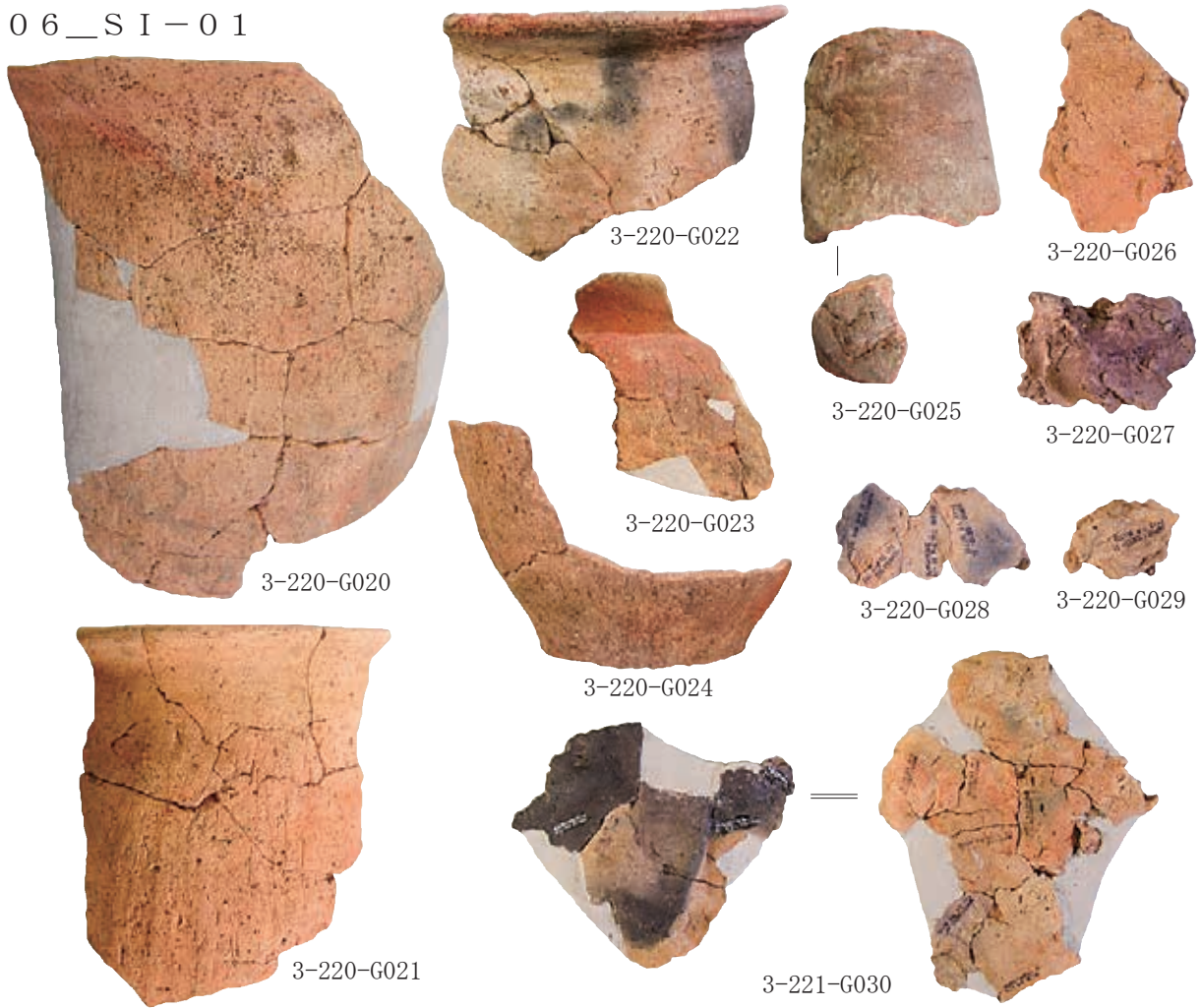
3-219-G017



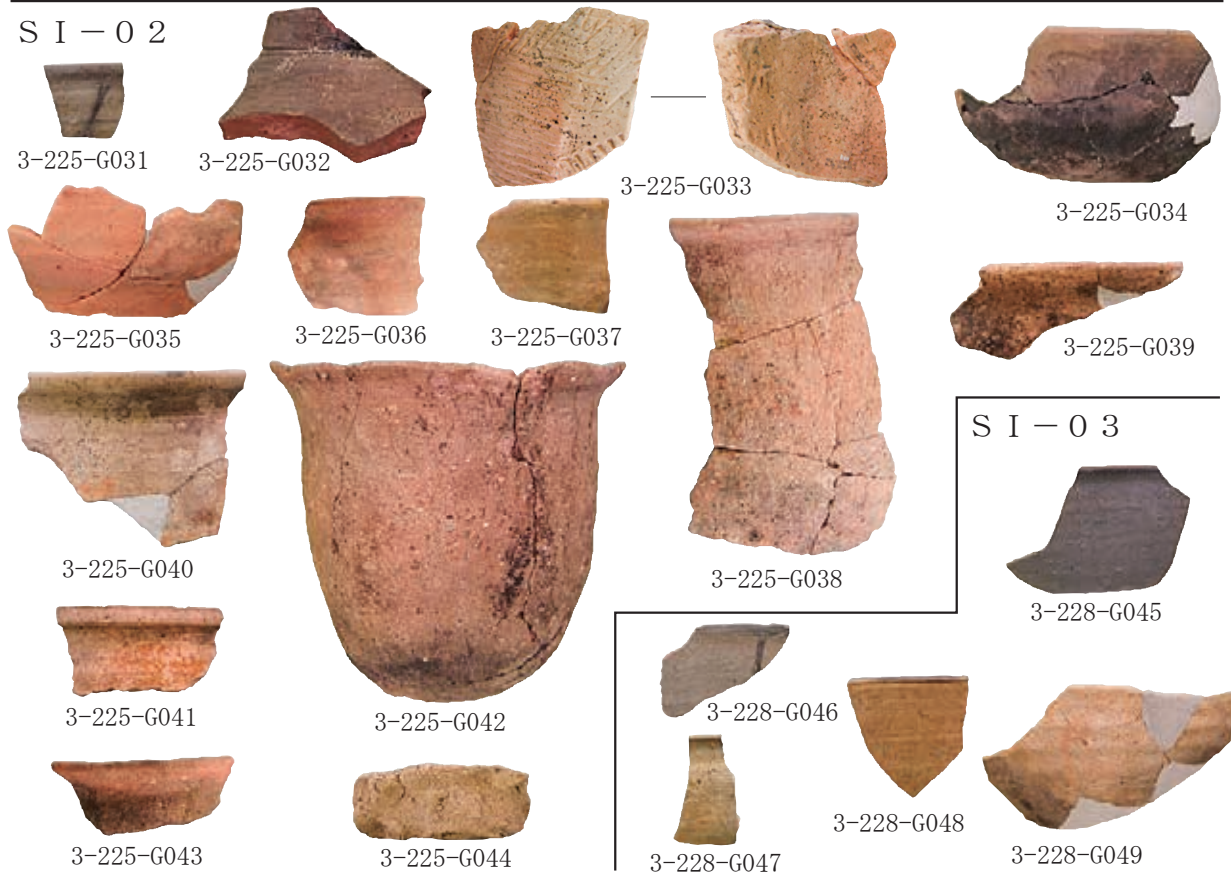
3-219-G018

写真 4-912 G区出土遺物 -1

06_S I - 01



S I - 02

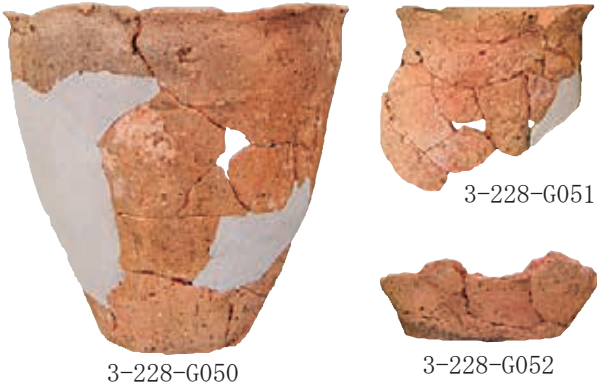


S I - 03

写真 4-913 G区出土遺物-2

遺物
写真図版

SI-03



SI-05



SI-001



SI-002



写真 4-914 G区出土遺物-3

SI-002+
F-2区
SD-001a



3-245-G080

SI-002



3-246-G090



3-246-G091



3-247-G093



3-246-G092

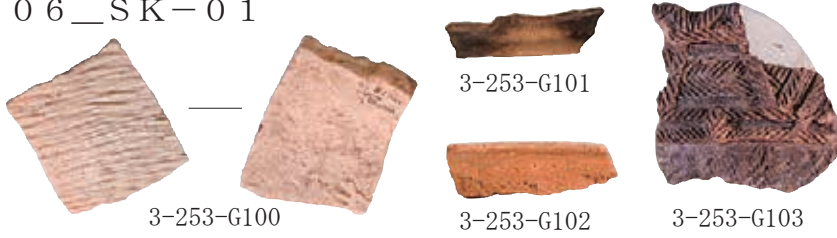
写真 4-915 G区出土遺物-4

遺物
写真図版

SI-002



O6_SK-01



O6_SP-01



SE-001



3-257-G104

STP-002



3-258-G105

SK-031



3-283-G107

SP-029



3-304-G108

3-304-G109

SD-005



3-340-G110

遺構外

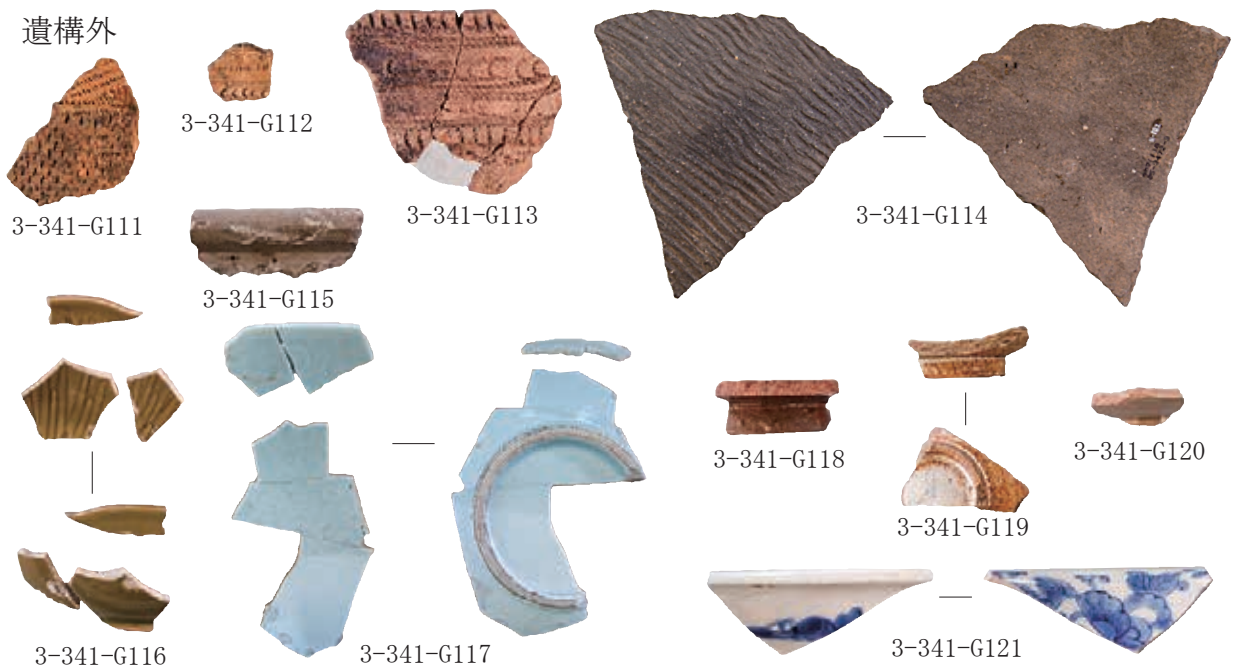
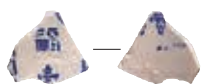


写真 4-916 G区出土遺物-5

遺構外



3-341-G122



3-341-G123



3-341-G124



3-341-G125



3-341-G126



3-341-G127

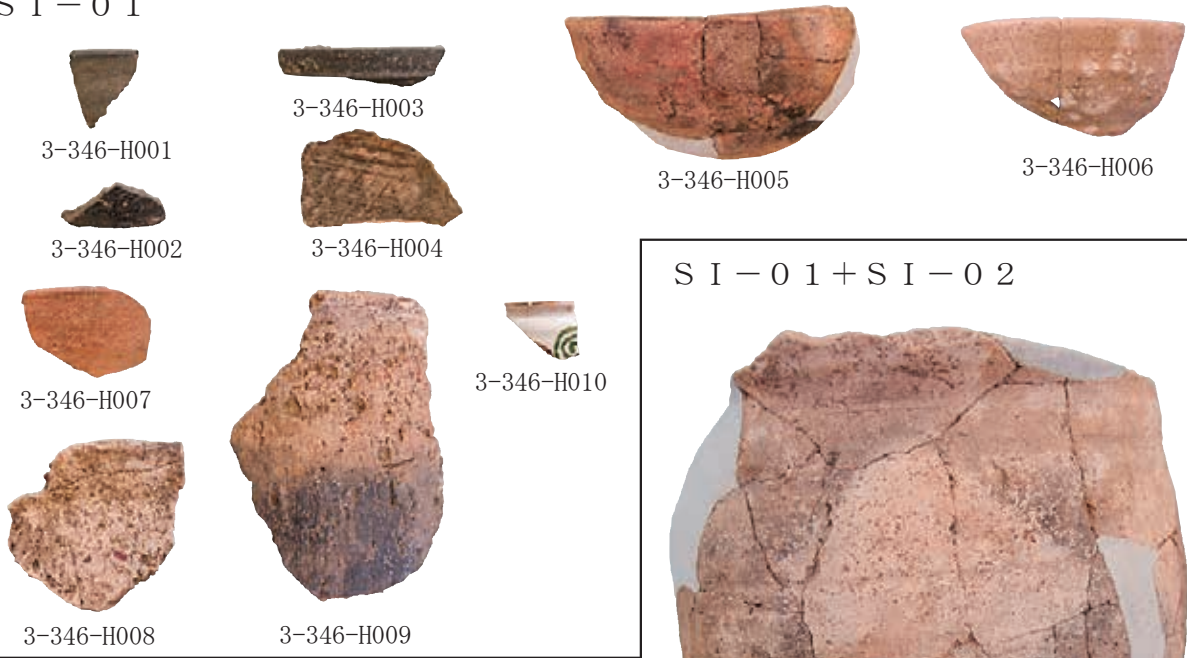


3-341-G128

遺物
写真図版

遺物
写真図版

SI-01



SI-01 + SI-02



SI-02



遺構外



写真 4-918 H区出土遺物-1

表 4-1 A-1 区 SK 観察表

図版番号	遺構番号	位置		重複	新旧関係	規模 (cm)			平面形	断面形	備考
		X	Y			長軸	短軸	深さ			
1-8	SK-01	92064.586	-11541.833	-	-	236	176	44	不整形円形	底面に凹凸がある。垂直に近い形で立ち上がる箇所と緩やかに立ち上がる箇所がある	
1-8	SK-02	92058.953	-11535.123	SD-07-08	SK-02<SD-07-08	83	67	30	不整形丸方形	凹凸があり、緩やかに立ち上がる	

表 4-2 A-1 区 SX 観察表

図版番号	遺構番号	位置		重複	新旧関係	規模 (cm)			平面形	断面形	備考
		X	Y			長軸	短軸	深さ			
1-9	SX-01	92078.797	-11554.173	-	-	350	307	50	不整形	凹凸があり緩やかに立ち上がる	

表 4-3 A-1 区 SD・SDa 観察表

図版番号	遺構番号	位置		規模 (cm)			断面形	重複 (溝関係のみ)	新旧関係 (溝関係のみ)	備考
		X	Y	長軸	短軸	深さ				
1-10~14・16・17-20	SD-01	X 92079.914, Y -11560.343~ X 92058.023, Y -11542.563		3,000	260	73	一部底面に凹凸があり緩やかに立ち上がる	SD-02-03-05-07-08-09・10・SDa-01	SD-02・03・05・07>SD-01>SD-09-10・SDa-01 SD-01?SD-08	Pit1:19×18×48cm Pit2:19×16×22cm Pit3:24×18×12cm
1-13・14・16・17-20	SD-02	X 92077.297, Y -11548.797~ X 92064.352, Y -11544.754		2,250	185	78	緩やかに立ち上がる	SD-01-03-07-08-10	SD-03>SD-02>SD-01-07-08-10	Pit1:28×20×8cm Pit2:25×20×35cm
1-13~15	SD-03	X 92075.414, Y -11542.962~ X 92068.063, Y -11549.847		1,050	40	19	播鉢状	SD-01-02-04	SD-03>SD-01-02-04	
1-13-15-18	SD-04	X 92075.586, Y -11547.051~ X 92061.016, Y -11538.010		1,860	40	18	播鉢状	SD-03	SD-04<SD-03	
1-10~14・20	SD-05	X 92081.563, Y -11560.400~ X 92072.813, Y -11551.935		1,290	30	43	緩やかに立ち上がる	SD-01-09・SDa-01	SD-05>SD-01-09・SDa-01	
1-16-17	SD-06	X 92059.414, Y -11541.171~ X 92057.719, Y -11540.325		225	95	27	段状に立ち上がる	SD-07-08	SD-06≧SD-07, SD-06<08	
1-16~19	SD-07	X 92060.164, Y -11544.881~ X 92059.242, Y -11528.388		1,680	96	45	一部底面に凹凸があり緩やかに立ち上がる	SD-01-02-06	SD-02>SD-07>SD-01, SD-07≧SD-06	
1-16~20	SD-08	X 92058.703, Y -11544.197~ X 92058.297, Y -11529.994		1,450	80	43	段状に立ち上がる箇所と緩やかに立ち上がる箇所がある	SD-01-02-06-11	SD-08<SD-02-06, SD-08?SD-01-11	
1-10~12	SD-09	X 92081.938, Y -11555.878~ X 92079.234, Y -11560.915		610	190	57	段状に立ち上がる箇所と緩やかに立ち上がる箇所がある	SD-01-05・SDa-01	SD-01-05>SD-09>SDa-01	
1-16-17-20	SD-10	X 92062.320, Y -11542.737~ X 92062.164, Y -11545.775		330	55	73	垂直に近い形で立ち上がる	SD-01-02	SD-10<SD-01-02	
1-18	SD-11	X 92058.148, Y -11534.149~ X 92057.734, Y -11534.123		33	75	42	段状に立ち上がる	SD-08	SD-11?SD-08	
1-10~12-20	SDa-01 (SN-01)	X 92082.836, Y -11557.264~ X 92077.742, Y -11559.369		710	72	62	段状に立ち上がる箇所と緩やかに立ち上がる箇所がある	SD-01-05-09	SDa-01<SD-01-05-09	調査時SN-01

表 4-4 A-2 区 SK 観察表

図版番号	遺構番号	位置		重複	新旧関係	規模 (cm)			平面形	断面形	備考
		X	Y			長軸	短軸	深さ			
1-22	SK-03	92002.885	-11550.364	-	-	91	90	22	円形	鍋底形で一部緩やかに立ち上がる	
1-22	SK-04	92007.013	-11551.613	-	-	150	99	33	不整形円形	一部緩やかな段上で開き気味に立ち上がる	
1-22	SK-05	92003.348	-11549.105	SP-20・124・125	SK-05<SP-20・124・125	158	95	24	小判形	底面に凹凸があり緩やかに立ち上がる箇所と垂直に近い形で立ち上がる箇所がある	
1-22	SK-06	92001.411	-11550.056	-	-	90	74	13	楕円形	柱穴状で壁は垂直に近い形で立ち上がる	
1-22	SK-07	92001.854	-11551.379	-	-	112	100	26	不整形丸方形	播鉢状で緩やかに立ち上がる	
1-22	SK-08	91997.751	-11539.989	-	-	99	78	40	隅丸方形	段状に立ち上がる箇所と垂直に近い形で立ち上がる	
1-23	SK-09	91993.974	-11541.141	-	-	(147)	(103)	41	不整形隅丸長方形	柱穴状で壁は垂直に近い形で立ち上がる	
1-23	SK-10	92030.205	-11538.673	-	-	78	57	20	不整形	段状に立ち上がる箇所と垂直に近い形で立ち上がる	
1-23	SK-11	92033.110	-11540.958	-	-	66	52	26	不整形隅丸方形	垂直に近い形で立ち上がり一部袋状に入り込む	
1-23	SK-12	92045.394	-11543.290	-	-	68	58	17	不整形楕円形	垂直に立ち上がる箇所と緩やかに立ち上がる箇所がある	
1-23	SK-13	92043.855	-11541.646	-	-	72	63	12	不整形円形	鍋底形で垂直に近い形で立ち上がる	
1-23	SK-14	92044.246	-11539.134	-	-	84	66	21	不整形	鍋底形で垂直に近い形で立ち上がる	
1-23	SK-15	92031.637	-11543.977	-	-	147	86	17	小判形	凹凸があり、垂直に近い形で立ち上がる箇所と緩やかに立ち上がる箇所がある	Pit1:50×29×23cm

表 4-5 A-2 区 SE 観察表

図版番号	遺構番号	位置		重複	新旧関係	規模 (cm)			平面形	断面形	備考
		X	Y			長軸	短軸	深さ			
1-24~28	SE-01	92021.988	-11549.775	SP-19	SE-01>SP-19	120	111	250	不整形円形	円筒形で壁上部で開き気味に立ち上がる	

表 4-6 A-2 区 STP 観察表

図版番号	遺構番号	位置		重複	新旧関係	規模 (cm)			平面図	断面図	備考
		X	Y			長軸	短軸	深さ			
1-29	STP-01	92047.146	-11544.613	-	-	338	33	72	溝状	一部袋状に入り込み壁は垂直に近い形で立ち上がる	

遺構観察表
A 区

遺構観察表

図版番号	遺構番号	位置		重複	新旧関係	規模 (cm)			平面図	断面図	備考
		X	Y			長軸	短軸	深さ			
1-42	SP-112	92023.669	-11548.738	SX-07・SP-111	SP-112(SX-07・SP-111)	47	39	17	e	d	
1-42	SP-113	92016.364	-11535.559	—	—	35	28	28	e	c	
1-42	SP-114	92010.209	-11541.432	SX-10	SP-114(SX-10)	31	20	11	(e)	(d)	
1-42	SP-115	92022.325	-11548.210	SX-07	SP-115(SX-07)	38	35	27	e	h	
1-42	SP-116	92024.607	-11548.437	SX-07	SP-116(SX-07)	47	41	10	f	g	
1-42	SP-117	92013.588	-11547.577	—	—	28	25	14	e	i	
1-43	SP-118	92010.455	-11540.968	—	—	32	29	24	e	g	
1-43	SP-119	92009.551	-11538.779	—	—	32	25	13	e	g	

図版番号	遺構番号	位置		重複	新旧関係	規模 (cm)			平面図	断面図	備考
		X	Y			長軸	短軸	深さ			
1-43	SP-120	92008.131	-11539.874	—	—	27	24	12	f	g	
1-43	SP-121	92007.222	-11539.151	—	—	25	22	10	c	i	
1-43	SP-122	91994.866	-11554.839	—	—	27	20	9	e	(g)	
1-43	SP-123	92003.504	-11552.382	—	—	37	35	11	e	d	
1-37	SP-124	92003.362	-11548.227	SK-05・SP-125	SP-125(SK-05)	26	23	15	(e)	d	
1-37	SP-125	92003.168	-11548.149	SK-05・SP-124	SK-05(SK-05)	29	26	14	e	h	
1-43	SP-126	92033.634	-11545.096	—	—	38	30	11	f	d	

表 4-10 A-2 区 SD 観察表

図版番号	遺構番号	位置		規模 (cm)			断面形	重複 (溝関係のみ)	新旧関係 (溝関係のみ)	備考
		X	Y	長軸	短軸	深さ				
1-44	SD-001	X 92045.883, Y -11475.315~	X 92017.219, Y -11469.129	3,000	218	35	—	—	—	平面図のみ

表 4-11 A-3 区 SK 観察表

図版番号	遺構番号	位置		重複	新旧関係	規模 (cm)			平面形	断面形	備考
		X	Y			長軸	短軸	深さ			
1-46	SK-001	91961.719	-11534.220	—	—	127	108	21	楕円形	鍋底形で緩やかに立ち上がる箇所と垂直に近い形で立ち上がる箇所がある	

表 4-12 A-3 区 SX 観察表

図版番号	遺構番号	位置		重複	新旧関係	規模 (cm)			平面形	断面形	備考
		X	Y			長軸	短軸	深さ			
1-46	SX-001	91983.188	-11543.720	—	—	100	40	—	不整形	—	調査時遺構外の獣骨集中地点

表 4-13 A-3 区 SP 観察表

図版番号	遺構番号	位置		重複	新旧関係	規模 (cm)			平面図	断面図	備考
		X	Y			長軸	短軸	深さ			
1-47	SP-001	91983.203	-11541.824	—	—	52	33	28	e	d	
1-47	SP-002	91978.773	-11548.524	—	—	64	45	33	e	h	
1-47	SP-003	91982.219	-11552.910	—	—	28	19	33	e	a	
1-47	SP-004	91983.820	-11552.787	—	—	38	35	17	e	h	
1-47	SP-005	91984.781	-11553.214	—	—	28	21	4	e	d	
1-47	SP-006	91983.695	-11554.160	—	—	43	30	17	e	a	
1-47	SP-007	91982.648	-11554.249	—	—	40	26	36	f	j	
1-47	SP-008	91989.586	-11544.487	—	—	38	20	26	e	f	
1-47	SP-009	91987.961	-11542.186	—	—	24	14	25	e	e	
1-47	SP-010	91986.375	-11541.033	—	—	23	20	29	e	f	
1-47	SP-011	91983.445	-11538.787	—	—	15	14	16	e	h	
1-47	SP-012	91982.695	-11538.215	—	—	21	15	18	e	d	
1-47	SP-013	91982.039	-11537.591	SP-014	SP-013(SP-014)	34	28	8	f	d	
1-47	SP-014	91981.898	-11537.506	SP-013	SP-014(SP-013)	(17)	(8)	15	(e)	(h)	
1-47	SP-015	91979.117	-11536.074	—	—	23	18	25	e	g	
1-47	SP-016	91975.945	-11534.422	—	—	25	18	6	e	d	
1-47	SP-017	91973.430	-11531.882	SD-004	SP-017(SD-004)	20	18	20	e	h	
1-47	SP-018	91963.547	-11538.418	—	—	30	24	6	e	h	
1-47	SP-019	91981.484	-11549.870	—	—	42	28	7	f	d	

表 4-14 A-3 区 SD 観察表

図版番号	遺構番号	位置		規模 (cm)			断面形	重複 (溝関係のみ)	新旧関係 (溝関係のみ)	備考
		X	Y	長軸	短軸	深さ				
1-48	SD-001	X 91981.109, Y -11543.222~	X 91979.852, Y -11553.024	1,020	60	8	緩やかに立ち上がる	—	—	
1-48	SD-002	X 91973.047, Y -11532.701~	X 91972.336, Y -11535.120	280	(46)	11	残存部は緩やかに立ち上がる	SD-004	SD-002(SD-004)	
1-48	SD-003	X 91971.148, Y -11538.559~	X 91967.594, Y -11552.207	1,460	40	8	緩やかに立ち上がる	SD-004	SD-003(SD-004)	
1-48	SD-004	X 91973.313, Y -11530.998~	X 91967.188, Y -11552.140	2,205	65	18	緩やかに立ち上がる	SD-002・003	SD-004(SD-002・003)	
1-48	SD-005	X 91972.594, Y -11530.956~	X 91966.813, Y -11552.065	2,180	40	31	緩やかに立ち上がる	SD-006	SD-005(SD-006)	
1-48	SD-006	X 91972.242, Y -11530.935~	X 91966.266, Y -11551.945	2,180	43	27	緩やかに立ち上がる	SD-005	SD-006(SD-005)	
1-48	SD-007	X 91970.813, Y -11530.893~	X 91970.359, Y -11532.486	190	38	3	緩やかに立ち上がる	—	—	
1-48	SD-008	X 91978.641, Y -11531.439~	X 91976.453, Y -11531.062	240	(20)	21	残存部は垂直に近い形で立ち上がる	—	—	

表 4-15 A-4 区 SP 観察表

図版番号	遺構番号	位置		重複	新旧関係	規模 (cm)			平面形	断面形	備考
		X	Y			長軸	短軸	深さ			
1-50	SP-2160	91966.938	-11525.657	—	—	42	36	22	e	g	
1-50	SP-2161	91969.688	-11517.262	—	—	35	30	25	f	e	
1-50	SP-2162	91970.531	-11521.742	—	—	100	73	25	e	i	

表 4-16 A-4 区 SD 観察表

図版番号	遺構番号	位置		規模 (cm)			断面形	重複 (溝関係のみ)	新旧関係 (溝関係のみ)	備考
		X	Y	長軸	短軸	深さ				
1-51-52	SD-51b	X 91982.977, Y -11526.689~	X 91959.036, Y -11522.285	2,490	205	68	段状に立ち上がる箇所と垂直に近い形で立ち上がる箇所がある	SD-88・89・90・93・94	SD-51b(SD-88・89・90・93・94)	
1-51	SD-88	X 91972.961, Y -11515.041~	X 91972.414, Y -11527.509	1,360	105	15	緩やかに立ち上がる	SD-51b	SD-88(SD-51b)	
1-51	SD-89	X 91976.469, Y -11524.900~	X 91973.969, Y -11527.456	400	35	23	緩やかに立ち上がる	SD-51b	SD-89(SD-51b)	
1-51	SD-90	X 91976.031, Y -11526.266~	X 91974.617, Y -11527.720	220	56	21	掃鉢状	SD-51b・93	SD-90(SD-51b・93)	
1-51	SD-93	X 91976.250, Y -11526.504~	X 91974.758, Y -11527.782	200	50	10	緩やかに立ち上がる	SD-51b・90	SD-90(SD-93)(SD-51b)	
1-51	SD-94	X 91982.734, Y -11528.331~	X 91982.000, Y -11524.982	420	57	25	掃鉢状	SD-51b	SD-94(SD-51b)	

表4-17 B-1区SI観察表

図版番号	遺構番号	位置		重複(ピット以外)	関連ピット	規模(cm)			床面積(m ²)	主軸方位	平面形	断面形	カマド	土坑	ピット	備考
		X	Y			長軸	短軸	深さ								
1-55	SI-01	91954.570	-11428.357	SK-07>SI-01	—	424	420	—	14.485	(N-40°-W)	方形	削平	1:(N3)	—	27	

表4-18 B-1区SK観察表

図版番号	遺構番号	位置		重複	新旧関係	規模(cm)			平面形	断面形	備考
		X	Y			長軸	短軸	深さ			
1-56	SK-03	91950.258	-11425.302	SK-04	SK-03>SK-04	150	123	44	楕円形	段状に立ち上がり底面にやや凹凸がある	
1-56	SK-04	91951.109	-11424.619	SK-03-06	SK-03>SK-04>SK-06	423	173	25	不整形	段状に立ち上がる	Pit1:25×20×10cm Pit2:53×37×6cm
1-57-58	SK-05	92010.258	-11456.181	SK-09	SK-05<SK-09	(275)	(175)	50	不整形楕円形	垂直に近い形で立ち上がる箇所と緩やかに立ち上がる箇所がある。底面にやや凹凸がある	
1-56	SK-06	91948.531	-11423.523	SK-04	SK-06<SK-04	171	136	36	不整形楕円形	段状に立ち上がる	
1-59	SK-07	91954.789	-11431.408	SI-01	SK-07>SI-01	(150)	100	23	不整形	段状に立ち上がる	Pit1:31×18×14cm Pit2:30×20×18cm
1-57-58	SK-09	92011.773	-11452.759	SK-05-12	SK-09>SK-05-12	850	354	32	不整形楕円形	開き気味に立ち上がり底面にやや凹凸がある	
1-59	SK-10	92029.109	-11438.185	—	—	287	240	11	楕円長方形	垂直に近い形で立ち上がり緩やかに凹む形状	
1-59	SK-11	92005.570	-11441.981	—	—	78	60	6	楕円方形	垂直に近い形で立ち上がる鍋底形	
1-57-58	SK-12	92010.719	-11450.106	SK-09	SK-12<SK-09	(180)	160	32	不整形楕円形	開き気味に立ち上がる	
1-59	SK-17	91980.750	-11496.099	SK-22	SK-17>SK-22	125	125	18	円形	緩やかに立ち上がり底面に凹凸がある	
1-59	SK-18	91989.742	-11488.203	—	—	340	110	20	溝状	垂直に近い形で立ち上がり底面に凹凸がある	
1-60	SK-19	91991.539	-11472.919	—	—	324	126	42	溝状	垂直に近い形で立ち上がる箇所と開き気味に立ち上がる箇所がある。底面に凹凸がある	Pit1:37×16×12cm Pit2:42×13×16cm
1-60	SK-20	91992.594	-11486.139	—	—	206	165	19	楕円形	開き気味に立ち上がる皿形	
1-60	SK-21	91988.813	-11490.512	—	—	335	90	30	溝状	垂直に近い形で立ち上がる箱形	Pit1:23×21×22cm
1-59	SK-22	91980.422	-11494.762	SK-17	SK-22<SK-17	197	107	36	不整形	段状に立ち上がり底面に凹凸がある	
1-60	SK-23	92018.203	-11436.389	—	—	238	—	23	—	緩やかに立ち上がる	セクション図のみ

表4-19 B-1区STPa観察表

図版番号	遺構番号	位置		重複	新旧関係	規模(cm)			平面形	断面形	備考
		X	Y			長軸	短軸	深さ			
1-61	STPa-01 (SK-08)	92000.633	-11440.661	—	—	360	46	117	溝状	垂直に近い形で立ち上がり壁上部で開き気味に立ち上がる。一部袋状	調査時SK-08
1-61	STPa-02 (SK-13)	92026.133	-11436.873	—	—	261	42	101	溝状	垂直に近い形で立ち上がる	調査時SK-13
1-61	STPa-03 (SK-14)	91982.336	-11442.720	—	—	133	26	78	溝状	一部袋状	調査時SK-14
1-61	STPa-04 (SK-15)	91994.484	-11480.359	—	—	331	34	78	溝状	壁上部で開き気味に立ち上がる	調査時SK-15
1-61	STPa-05 (SK-16)	91995.234	-11487.945	—	—	275	28	73	溝状	長軸・袋状短軸・壁上部で開き気味に立ち上がる	調査時SK-16

表4-20 B-1区SP観察表

図版番号	遺構番号	位置		重複	新旧関係	規模(cm)			平面形	断面形	備考
		X	Y			長軸	短軸	深さ			
1-62	SP-01	91948.148	-11420.769	—	—	30	26	10	e	e	
1-62	SP-02	91951.695	-11423.468	—	—	25	20	23	e	e	
1-62	SP-03	91952.023	-11422.903	—	—	52	20	17	g	e	
1-62	SP-04	91956.070	-11421.970	—	—	24	21	15	h	d	
1-62	SP-05	91956.781	-11421.163	—	—	30	20	22	e	e	
1-62	SP-06	91958.148	-11423.774	—	—	27	21	13	e	c	
1-62	SP-07	91965.469	-11427.968	—	—	31	29	18	e	e	
1-62	SP-08	91969.617	-11423.486	—	—	33	19	30	f	g	
1-62	SP-09	91975.969	-11427.748	—	—	39	35	15	e	e	
1-62	SP-10	91981.898	-11428.738	—	—	25	21	13	e	h	
1-62	SP-11	91990.375	-11430.490	—	—	31	22	23	e	e	
1-62	SP-12	91993.484	-11430.313	—	—	62	55	22	e	i	
1-62	SP-13	91991.867	-11428.619	—	—	70	58	35	e	f	
1-62	SP-15	91980.227	-11436.583	—	—	(76)	(57)	21	e	j	
1-62	SP-16	91982.484	-11440.492	—	—	75	74	24	c	g	
1-62	SP-17	91981.891	-11489.412	—	—	28	25	22	e	b	
1-62	SP-18	91981.641	-11489.155	—	—	22	21	23	e	f	

表4-21 B-2区SI観察表

図版番号	遺構番号	位置		重複(ピット以外)	関連ピット	規模(cm)			床面積(m ²)	主軸方位	平面形	断面形	カマド	土坑	ピット	備考
		X	Y			長軸	短軸	深さ								
1-72-73	SI-001	91961.359	-11467.970	—	—	467	455	7	17.229	N-135°-E N-137°-E	台形	削平	1:53	—	6	

表4-22 B-2区SK観察表

図版番号	遺構番号	位置		重複	新旧関係	規模(cm)			平面形	断面形	備考
		X	Y			長軸	短軸	深さ			
1-74	SK-001	91971.531	-11494.833	—	—	110	73	11	楕円形	垂直に近い形で立ち上がり一部袋状	
1-74	SK-002	91974.180	-11493.450	SK-003	SK-002<SK-003	139	110	14	不整形楕円形	垂直に近い形で立ち上がり底面にやや凹凸がある	
1-74	SK-003	91974.266	-11492.708	SK-002	SK-003>SK-002	150	73	16	不整形楕円形	垂直に近い形で立ち上がる箇所と緩やかに立ち上がる箇所がある	
1-74	SK-004	91981.336	-11480.487	—	—	110	(68)	54	楕円形	開き気味に立ち上がる鍋底形	
1-74	SK-006	91970.094	-11441.704	SD-001	SK-006<SD-001	241	201	26	楕円長方形	垂直に近い形で立ち上がる鍋底形	
1-75-76	SK-007	91962.398	-11462.657	—	—	180	150	37	不整形楕円形	垂直に近い形で立ち上がる鍋底形	Pit1:40×30×30cm
1-76	SK-008	91980.633	-11467.072	—	—	103	81	27	楕円形	開き気味に立ち上がり柱状	

表4-23 B-2区STP観察表

図版番号	遺構番号	位置		重複	新旧関係	規模(cm)			平面形	断面形	備考
		X	Y			長軸	短軸	深さ			
1-76	STP-001	91954.906	-11438.561	—	—	357	27	76	溝状	長軸・袋状短軸・直立気味に立ち上がるが壁上部で緩やかに立ち上がる箇所がある	

表 4-24 B-2 区 SP 観察表

図版番号	遺構番号	位置		重複	新旧関係	規模 (cm)			平面形	断面形	備考
		X	Y			長軸	短軸	深さ			
1-76	SP-001	91973.531	-11490.467	—	—	36	30	7	e	d	

表 4-25 B-2 区 SD 観察表

図版番号	遺構番号	位置		規模 (cm)			断面形	重複 (溝関係のみ)	新旧関係 (溝関係のみ)	備考
		X	Y	長軸	短軸	深さ				
1-77	SD-001	X 91977.938, Y -11446.199~ X 91943.750, Y -11430.251		105	39	18	箱形	—	—	
1-77	SD-002	X 91971.234, Y -11439.959~ X 91959.383, Y -11434.767		(82)	14	23	残存部は緩やかに立ち上がる	—	—	

表 4-26 B-2 区 SM 観察表

図版番号	遺構番号	位置		重複	新旧関係	規模 (cm)			平面形	断面形	備考
		X	Y			長軸	短軸	深さ			
1-78	SM-001	91977.602	-11479.088	—	—	621	607	30	円環状	緩やかに立ち上がる	

表 4-27 C-1 区 SI 観察表

図版番号	遺構番号	位置		重複 (ピット以外)	関連ピット	規模 (cm)			床面積 (㎡)	主軸方位	平面形	断面形	カマド	土 坑	ピット	備考
		X	Y			長軸	短軸	深さ								
1-81~83	SI-02	91910.414	-11401.815	SI-02/SK-30	SP-94・95	294	274	28	(6.455)	N-122°-E	不整形長方形	壁上部で緩やかに立ち上がる	1:SE3	—	4	
1-84~88	SI-03	91917.781	-11415.047	SI-03/SK-41・SA-01 P111	SP-121	472	453	33	(13.960)	N-127°-E	(不整形長方形)	残存部は壁上部で緩やかに立ち上がる	1:SE3 2:SE2	—	4	SN:1
1-89~91	SI-04	91931.742	-11405.588	SI-04/SD-12	SP-137・138	310	263	29	(6.175)	N-115°-E	不整形台形	垂直に近い形で立ち上がる	1:E3・4 2:E2	1	3	
1-92~96	SI-52	91920.844	-11430.187	—	—	334	312	20	(7.756)	N-139°-E	不整形	緩やかに立ち上がる	1:SE3 2:SE2	1	6	

表 4-28 C-1 区 SK 観察表

図版番号	遺構番号	位置		重複	新旧関係	規模 (cm)			床面積 (㎡)	主軸方位	平面形	断面形	備考
		X	Y			長軸	短軸	深さ					
1-97	SK-23	91904.289	-11409.050	—	—	106	98	89			楕円形	袋状	
1-97	SK-24	91905.422	-11403.229	—	—	88	80	56			不整形楕円形	袋状	
1-97	SK-25	91904.016	-11402.887	—	—	146	137	32			楕円形	袋状	
1-98	SK-26	91905.344	-11400.824	—	—	89	83	36			円形	袋状	
1-98	SK-27	91902.742	-11399.909	—	—	125	111	51			楕円形	袋状	
1-98	SK-28	91905.305	-11396.085	—	—	161	133	53			不整形長方形	垂直に近い形で立ち上がる箇所と袋状の箇所がある。底面に凹凸がある	
1-99	SK-29	91902.531	-11395.153	SP-127	SK-29<SP-127	256	180	81			不整形楕円形	段状に立ち上がる箇所と袋状の箇所がある。底面に凹凸がある	
1-100	SK-30	91909.086	-11402.891	SI-02・SP-93・94・95・126	SI-02/SK-30/SP-93・94・95・126	340	340	32			円形	緩やかに立ち上がり底面に凹凸がある	P111:50×38×28cm, P112:24×15×43cm, P113:15×13×94cm, P114:20×14×90cm, P115:17×13×64cm, P116:16×11×80cm, P117:84×45×20cm
1-101	SK-31a	91913.344	-11397.072	SK-31b	SK-31a>SK-31b	208	93	57			長方形	段状に立ち上がり中央に柱穴状の凹凸がある。テラス状	
1-101	SK-31b	91913.344	-11397.072	SK-31a	SK-31b<SK-31a	208	93	57			長方形	段状に立ち上がり中央に柱穴状の凹凸がある。テラス状	
1-101	SK-32	91922.852	-11394.188	SA-02P110・SA-03P117	SK-32/SA-02P110・SA-03P117	298	223	32			不整形楕円形	垂直に近い形で立ち上がり底面に凹凸がある	P111:10×7×29cm P112:15×13×65cm P113:11×8×67cm P114:11×10×35cm
1-102	SK-33	91928.805	-11391.692	SK-47	SK-33/SK-47	460	340	56			不整形	凹凸がある	
1-103	SK-34	91929.438	-11394.388	—	—	178	154	14			隅丸方形	削平	P111:19×16×8cm, P112:22×18×10cm, P113:25×18×24cm, P114:40×31×20cm, P115:34×24×4cm, P116:35×24×14cm, P117:25×20×30cm
1-103	SK-35	91925.219	-11404.483	—	—	250	235	28			円形	削平	P111:45×19×28cm, P112:24×16×57cm, P113:32×21×51cm, P114:39×30×11cm, P115:15×11×77cm, P116:19×17×63cm, P117:20×17×42cm, P118:42×35×80cm, P119:21×16cm, P110:32×29×18cm
1-104	SK-36	91927.336	-11407.425	—	—	317	255	33			不整形楕円形	段状に立ち上がる	P111:55×(40)×15cm, P112:34×29×17cm, P113:35×24×42cm, P114:31×28×20cm, P115:21×14×22cm, P116:20×15×65cm
1-105	SK-38a	91922.656	-11412.118	SK-39・SP-125	SP-125/SK-38a>SK-39	265	235	30			不整形	段状に立ち上がり底面に凹凸がある	
1-105	SK-38b	91922.656	-11412.118	SK-39・SP-125	SP-125/SK-38b>SK-39	265	235	30			不整形	段状に立ち上がり底面に凹凸がある	
1-105	SK-39	91922.609	-11413.699	SK-38a・38b	SK-39/SK-38a・38b	160	155	30			隅丸方形	鍋底状。垂直に近い形で立ち上がる箇所と開き気味に立ち上がる箇所がある	
1-106	SK-40	91928.500	-11416.003	—	—	470	375	115			(楕円形)	垂直に近い形で立ち上がる箇所と壁上部の一部で開き気味に立ち上がる箇所がある。底面に凹凸がある	
1-106・107	SK-41	91915.625	-11413.797	SI-03・SP-57	SI-03/SK-41/SP-57	204	140	35			不整形	凹凸がある	
1-108	SK-42	91927.961	-11377.968	—	—	296	253	36			不整形	緩やかに立ち上がり底面に凹凸がある	P111:47×40×16cm P112:35×35×8cm
1-109	SK-43	91931.422	-11377.012	—	—	285	193	35			楕円形	緩やかに立ち上がり底面に凹凸がある	P111:39×24×5cm, P112:35×69×42cm, P113:60×36×13cm, P114:45×27×13cm
1-109	SK-44	91906.211	-11410.081	SK-45	SK-44/SK-45	157	143	114			不整形	袋状	
1-109	SK-45	91905.664	-11408.863	SK-44	SK-45/SK-44	135	126	37			不整形	袋状	P111:32×30×23cm

図版番号	遺構番号	位置		重複	新旧関係	規模(cm)			平面形	断面形	備考
		X	Y			長軸	短軸	深さ			
1-102	SK-47	91927.953	-11389.631	SK-33	SK-47<SK-33	255	155	71	不整小判形	段状に立ち上がる箇所と壁上部の一部で開き気味に立ち上がる箇所がある	
1-110	SK-48	91914.297	-11411.317	-	-	257	143	13	不整長楕円形	削平	Pit1:40×34×11cm, Pit2:47×32×11cm, Pit3:20×19×6cm, Pit4:60×50×13cm, Pit5:90×23×17cm
1-110	SK-49	91932.484	-11410.446	SK-50>STPa-06(SK-52)	SK-49>SK-50・STPa-06(SK-52)	220	(70)	50	(不整形)	開き気味に立ち上がり底面に凹凸がある	
1-110	SK-50	91932.734	-11408.982	SK-49<SD-12	SK-50<SK-49, SK-50<SD-12	(150)	(60)	36	小判形	垂直に近い形で立ち上がり底面に凹凸がある	
1-111	SK-51	91908.258	-11411.388	SP-41	SK-51<SP-41	202	138	47	不整形	開き気味に立ち上がる箇所と段状に立ち上がる箇所がある。底面に凹凸がある	Pit1:47×25×56cm
1-111	SK-53	91935.914	-11400.779	-	-	259	188	26	不整楕円形	凹凸がある	
1-111	SK-54	91934.820	-11384.402	-	-	275	216	30	不整楕円形	垂直に近い形で立ち上がり底面に凹凸がある	
1-111	SK-62	91938.320	-11382.131	-	-	238	220	26	不整楕円形	垂直に近い形で立ち上がる箇所と緩やかに立ち上がる箇所がある。底面に凹凸がある	
1-112	SK-63	91940.133	-11387.751	SP-434	SK-63<SP-434	283	250	28	不整楕円形	緩やかに立ち上がり底面に凹凸がある	
1-112	SK-64	91935.852	-11388.757	SP-425・438	SK-64<SP-425・438	260	250	53	不整円形	垂直に近い形で立ち上がる箇所と壁上部の一部で開き気味に立ち上がる箇所がある。底面に凹凸がある	
1-112	SK-65	91943.680	-11381.644	-	-	278	273	40	不整円形	段状に立ち上がり底面に凹凸がある	
1-113	SK-68	91941.000	-11405.000	-	-	142	(131)	56	(不整形)	段状に立ち上がり底面に凹凸がある	セクション図のみ
1-113	SK-69	91935.328	-11403.372	SP-420・449	SK-69<SP-420・449	148	135	22	不整形	一部段状に立ち上がるが垂直に近い形で立ち上がる。底面にやや凹凸がある	Pit1:19×18×16cm
1-114	SK-292	91911.727	-11437.848	-	-	221	162	17	不整長方形	垂直に近い形で立ち上がる	
1-114	SK-293	91913.836	-11439.934	-	-	154	122	33	不整長方形	緩やかに立ち上がる	
1-115・116	SK-294	91907.281	-11440.593	SK-297・298	SK-297<SK-294>SK-298	205	140	73	楕圓長方形	袋状	
1-116	SK-295	91919.055	-11432.603	SK-296	SK-295>SK-296	113	86	30	不整楕円形	垂直に近い形で立ち上がり底面に凹凸がある	
1-116	SK-296	91918.172	-11433.110	SK-295	SK-296<SK-295	218	105	39	不整楕円形	段状に立ち上がる	
1-115・116	SK-297	91907.469	-11439.889	SK-294・298	SK-297>SK-294・298	170	112	21	不整長方形	緩やかに立ち上がる箇所と垂直に近い形で立ち上がる箇所がある。一部凹凸がある	
1-115・116	SK-298	91907.523	-11439.640	SK-294・297	SK-298<SK-294・297	168	(148)	56	不整形	袋状	

遺構観察表
C区

表 4-29 C-1 区 STPa 観察表

図版番号	遺構番号	位置		重複	新旧関係	規模(cm)			平面形	断面形	備考
		X	Y			長軸	短軸	深さ			
1-117	STPa-06 (SK-52)	91931.898	-11410.926	SK-49・SP-352	STPa-06(SK-52)<SK-49・SP-352	338	38	82	溝状	ほぼ垂直に立ち上がり壁半ばでやや開き気味に立ち上がる	調査時SK-52

表 4-30 C-1 区 SA 観察表

図版番号	遺構番号	位置		重複	新旧関係	規模(cm)			平面形	断面形	備考
		X	Y			長軸	短軸	深さ			
1-118・119	SA-01 Pit1	91920.398	-11416.227	SI-03	SA-01 Pit1>SI-03	30	27	28	c	h	
1-118・119	SA-01 Pit2	91920.398	-11413.786	-	-	23	22	13	c	h	
1-118・119	SA-01 Pit3	91920.594	-11411.203	-	-	21	17	13	e	h	
1-118・119	SA-01 Pit4	91920.672	-11408.649	-	-	24	20	14	e	h	
1-118・119	SA-01 Pit5	91920.742	-11406.054	-	-	23	18	17	f	h	
1-118・119	SA-01 Pit6	91920.805	-11403.432	-	-	23	19	10	e	h	
1-118・119	SA-01 Pit7	91920.930	-11400.866	-	-	26	19	15	e	h	
1-118・119	SA-01 Pit8	91921.047	-11398.260	-	-	24	22	10	c	a	
1-118・119	SA-01 Pit9	91921.109	-11395.693	-	-	22	22	16	e	h	
1-118・119	SA-01 Pit10	91921.164	-11393.092	-	-	24	16	15	e	h	
1-118・119	SA-01 Pit11	91921.266	-11390.531	-	-	22	19	13	c	g	
1-118・119	SA-01 Pit12	91921.320	-11387.950	-	-	22	22	13	e	g	
1-118・119	SA-02 Pit1	91921.359	-11416.326	-	-	32	26	28	e	a	
1-118・119	SA-02 Pit2	91921.453	-11413.670	-	-	33	24	30	e	j	
1-118・119	SA-02 Pit3	91921.508	-11411.257	SP-20	SA-02 Pit3>SP-20	29	29	28	e	h	
1-118・119	SA-02 Pit4	91921.594	-11408.812	-	-	30	24	34	e	h	
1-118・119	SA-02 Pit5	91921.711	-11406.393	-	-	27	26	34	c	g	
1-118・119	SA-02 Pit6	91921.797	-11403.989	-	-	28	26	36	e	j	
1-118・119	SA-02 Pit7	91921.859	-11401.686	-	-	23	22	26	e	j	
1-118・119	SA-02 Pit8	91921.906	-11399.415	-	-	26	22	36	e	h	
1-118・119	SA-02 Pit9	91921.992	-11397.021	-	-	25	19	26	c	g	
1-118・119	SA-02 Pit10	91922.039	-11394.692	SK-32	SA-02Pit10>SK-32	28	23	38	e	j	
1-118・119	SA-02 Pit11	91922.094	-11392.254	-	-	25	26	36	e	d	
1-118・119	SA-02 Pit12	91922.156	-11389.947	-	-	23	22	31	c	h	
1-118・120	SA-03 Pit1	91922.875	-11409.080	-	-	28	18	32	e	h	
1-118・120	SA-03 Pit2	91922.922	-11406.748	-	-	24	19	23	c	j	
1-118・120	SA-03 Pit3	91922.914	-11404.296	-	-	27	23	24	c	j	
1-118・120	SA-03 Pit4a	91922.813	-11401.896	-	-	(25)	20	40	(a)	h	
1-118・120	SA-03 Pit4b	91922.922	-11401.834	-	-	25	(13)	36	(a)	(h)	
1-118・120	SA-03 Pit5	91922.836	-11399.421	-	-	23	21	46	e	j	
1-118・120	SA-03 Pit6a	91922.945	-11396.817	SA-03Pit6b	SA-03Pit6a>SA-03Pit6b	24	(13)	17	(a)	h	
1-118・120	SA-03 Pit6b	91922.977	-11396.935	SA-03Pit6a	SA-03Pit6b<SA-03Pit6a	25	22	33	e	g	
1-118・120	SA-03 Pit7	91922.992	-11394.517	SK-32	SA-03Pit7>SK-32	24	17	36	e	j	
1-118・120	SA-03 Pit8	91923.086	-11392.121	-	-	-	31	24	38	e	h
1-118・120	SA-03 Pit9	91923.156	-11389.708	-	-	-	26	18	27	e	h
1-118・120	SA-03 Pit10	91923.234	-11387.785	-	-	-	30	20	26	e	a
1-118・120	SA-03 Pit11	91923.289	-11385.852	-	-	-	29	21	41	e	h
1-118・120	SA-04 Pit1	91921.609	-11410.651	-	-	-	25	16	10	e	h
1-118・120	SA-04 Pit2	91920.773	-11408.263	-	-	-	27	18	17	e	i
1-118・120	SA-04 Pit3	91921.836	-11405.840	-	-	-	21	16	14	e	h
1-118・120	SA-04 Pit4	91922.016	-11403.511	-	-	-	23	22	26	c	j
1-118・120	SA-04 Pit5	91922.102	-11401.123	-	-	-	25	20	19	e	h
1-118・120	SA-04 Pit6	91922.172	-11398.590	-	-	-	28	19	22	e	h
1-118・120	SA-04 Pit7	91922.320	-11396.349	-	-	-	26	18	19	e	d
1-118・120	SA-04 Pit8	91922.500	-11391.500	-	-	-	26	16	31	e	i
1-118・120	SA-04 Pit9	91922.688	-11389.073	-	-	-	23	16	24	e	i
1-118・120	SA-04 Pit10	91922.633	-11386.657	-	-	-	45	32	23	e	i

表 4-31 C-1 区 SP 観察表

Table with columns: 図版番号, 遺構番号, 分割図, 位置 (X, Y), 重複, 新旧関係, 規模 (cm) (長軸, 短軸, 深さ), 平面形, 断面形, 備考. Contains 100 rows of data for C-1 zone SP observations.

Table with columns: 図版番号, 遺構番号, 分割図, 位置 (X, Y), 重複, 新旧関係, 規模 (cm) (長軸, 短軸, 深さ), 平面形, 断面形, 備考. Contains 100 rows of data for C-1 zone SP observations.

遺構観察表
C 区

表 4-39 C-3 区 SN 観察表

Table with columns: 図版番号, 遺構番号, 位置 (X, Y), 重複, 新旧関係, 規模 (cm) (長軸, 短軸, 深さ), 平面形, 断面形, 備考.

表 4-40 C-3 区 STP 観察表

Table with columns: 図版番号, 遺構番号, 位置 (X, Y), 重複, 新旧関係, 規模 (cm) (長軸, 短軸, 深さ), 平面形, 断面形, 備考.

表 4-41 C-3 区 SX 観察表

Table with columns: 図版番号, 遺構番号, 位置 (X, Y), 重複, 新旧関係, 規模 (cm) (長軸, 短軸, 深さ), 平面形, 断面形, 備考.

表 4-42 C-3 区 SP 観察表

Large table with columns: 図版番号, 遺構番号, 分類図, 位置 (X, Y), 重複, 新旧関係, 規模 (cm) (長軸, 短軸, 深さ), 平面形, 断面形, 備考.

遺構観察表
C 区

表 4-46 D-1 区 SI 観察表

図版番号	遺構番号	位置		重複(ピット以外)	関連ピット	規模(cm)			床面積(m ²)	主軸方位	平面形	断面形	カマド	土 坑	ピット	備 考
		X	Y			長軸	短軸	深さ								
1-238~245	SI-05-005	91988.633	-11651.467	SI-10-010/SI-05-005/SM-01-001	SP-454-456-457	634	(590)	38	(24.961)	N-136° -E	(不整形)	緩やかに立ち上がる箇所と垂直に近い形で立ち上がる箇所がある	1:SE3-4	-	(11)	
1-238~245	SI-10-010	91987.195	-11651.002	SI-10-010/SI-05-005	SP-454	(425)	354	(39)	(10.761)	N-138° -E	長方形	削平	-	(1)	(5)	
1-246~249	SI-06	92005.906	-11640.334	SI-06/SD-13-14	-	480	380	43	(13.339)	N-133° -E	長方形	垂直に近い形で立ち上がる箇所と開き気味に立ち上がる箇所がある	1:53	-	(4)	
1-250	SI-07-007	92017.992	-11656.437	SI-07-007/SK-82-SD-014	-	344	342	45	(9.413)	N-112° -E	不整形	開き気味に立ち上がる	-	-	2	
1-251-252	SI-08	92030.438	-11640.609	-	-	450	380	47	(14.007)	-	長方形	残存部は垂直に近い形で立ち上がる	-	(1)	(2)	
1-253	SI-09	92008.391	-11648.811	SI-09/SK-87-88-90-91-92-93-94	-	460	378	65	(13.557)	-	不整形	残存部は緩やかに立ち上がる	-	-	-	
1-254	SI-001b	92079.914	-11610.923	-	-	-	-	-	-	-	削平	削平	-	-	6	

表 4-47 D-1 区 SK 観察表

図版番号	遺構番号	位置		重複	新旧関係	規模(cm)			平面形	断面形	備考
		X	Y			長軸	短軸	深さ			
1-255	SK-55	91991.078	-11648.748	-	-	133	121	50	不整形	南側が一段下がり垂直に近い形で立ち上がる。底面に凹凸がある	Pit1:35×28×19cm
1-255	SK-56	91984.766	-11646.870	SK-57	SK-56>SK-57	203	103	33	小判形	部段状に立ち上がり底面に凹凸がある。垂直に近い形で立ち上がる箇所と緩やかに立ち上がる箇所がある	
1-255	SK-57	91985.188	-11646.119	SK-56-SP-455	SK-57/SK-56-SP-455	(98)	93	46	不整形	柱穴状	
1-255-256	SK-59	91991.445	-11643.267	SK-60-STPa-07(SK-58)	SK-59/SK-60-STPa-07(SK-58)	(168)	153	119	不整形	壁上部で緩やかに立ち上がる柱穴状	
1-255-256	SK-60	91993.109	-11643.856	SK-59	SK-60/SK-59	(248)	80	28	溝状	北側がやや段状を呈しV字状に入り込んだ形状	Pit1:23×22×13cm
1-257	SK-78	91049.008	-11656.374	-	-	116	105	43	不整形	残存部は浅い円筒形	
1-257	SK-80	92040.203	-11636.510	SM-02	SK-80/SM-02	145	100	63	不整形	壁上部で開き気味に立ち上がる	
1-257	SK-81	92041.938	-11642.964	-	-	(159)	(63)	37	不明	下半部は段上に立ち上がり柱穴状	
1-258	SK-82	92018.109	-11655.742	SI-07-007	SK-82/SI-07-007	193	96	70	不整形	壁途中で角度を変え開き気味に立ち上がり中央が柱穴状に凹んだ形状	
1-259-260	SK-87	92009.102	-11650.398	SI-09	SK-87/SI-09	152	90	81	不整形	楕円形	
1-259-260	SK-88	92009.836	-11648.190	SI-09/SK-94	SI-09/SK-88/SK-94	(79)	90	68	(不整形)	垂直に近い形で立ち上がり底面に凹凸がある	
1-259-260	SK-90	92010.055	-11650.212	SI-09	SK-90/SI-09	(154)	(64)	80	不整形	袋状	
1-259-260	SK-91	92005.836	-11649.186	SI-09	SK-91/SI-09	201	(121)	68	不整形	袋状	
1-259-260	SK-92	92007.273	-11648.384	SI-09	SK-92/SI-09	(138)	(67)	(96)	小判形	皿形	
1-259-260	SK-93	92007.617	-11651.072	SI-09	SK-93/SI-09	(106)	(70)	102	不整形	袋状	
1-259-260	SK-94	92009.672	-11649.006	SI-09/SK-88	SK-94/SI-09/SK-88	(137)	(112)	123	不整形	袋状	
1-261	SK-001	92057.344	-11616.593	-	-	88	61	11	楕円形	緩やかに立ち上がり底面に凹凸がある	
1-261	SK-002	92050.633	-11623.129	-	-	103	93	7	不整形	開き気味に立ち上がる皿型	
1-261	SK-003	92048.047	-11618.833	-	-	124	113	45	不整形	袋状	Pit1:30×19×10cm
1-261	SK-004	92048.523	-11625.555	-	-	138	111	26	楕円形	一部袋状	
1-261	SK-005	92043.914	-11622.070	-	-	136	135	36	楕円形	垂直に近い形で立ち上がる箇所と開き気味に立ち上がる箇所がある。底面の一部に凹凸がある	
1-261	SK-006	92042.891	-11624.324	-	-	116	96	18	楕円形	一部袋状	
1-261	SK-007	92033.109	-11624.135	-	-	130	96	34	楕円形	垂直に近い形で立ち上がる楕円形	Pit1:25×21×8cm
1-261	SK-008	92020.859	-11632.677	-	-	(63)	(15)	(26)	(不整形)	開き気味に立ち上がるV字状	
1-261	SK-009	92023.625	-11662.671	-	-	83	70	18	不整形	直立気味に立ち上がる箇所と開き気味に立ち上がる箇所がある	

表 4-48 D-1 区 SE 観察表

図版番号	遺構番号	位置		重複	新旧関係	規模(cm)			平面形	断面形	備考
		X	Y			長軸	短軸	深さ			
1-262~265	SE-001	91997.617	-11634.754	-	-	220	217	253	不整形	垂直に近い形で立ち上がり壁中段からやや開き気味に立ち上がる	

表 4-49 D-1 区 STP・STPa 観察表

図版番号	遺構番号	位置		重複	新旧関係	規模(cm)			平面形	断面形	備考
		X	Y			長軸	短軸	深さ			
1-266	STPa-07(SK-58)	91989.211	-11644.639	SK-59	STPa-07(SK-58)<SK-59	406	56	135	溝状	垂直に近い形で立ち上がり壁上部の一部で角度を変える	調査時SK-58
1-266	STPa-08(SK-71)	91993.867	-11650.887	SM-01-001	STPa-08(SK-71)<SM-01-001	345	44	113	溝状	垂直に近い形で立ち上がる	調査時SK-71
1-266	STPa-09(SK-72)	92003.711	-11647.687	SD-13	STPa-09(SK-72)<SD-13	403	83	123	溝状	長軸:袋状 短軸:やや凹凸があり垂直に近い形で立ち上がる	調査時SK-72
1-266	STPa-10(SK-73)	92038.047	-11650.015	-	-	379	68	104	溝状	長軸:袋状 短軸:垂直に近い形で立ち上がり壁上部で緩やかに角度を変える	調査時SK-73
1-267	STPa-11(SK-76)	92046.273	-11653.711	-	-	362	47	127	溝状	凹凸があり垂直に近い形で立ち上がるが壁上部で角度を変える	調査時SK-76
1-267	STPa-12(SK-79)	92041.680	-11630.735	-	-	(121)	37	98	溝状	垂直に近い形で立ち上がる	調査時SK-79
1-268	STP-001	91986.344	-11641.772	-	-	298	50	83	溝状	長軸:一部袋状 短軸:垂直に近い形で立ち上がり壁上部で緩やかに立ち上がる。一部凹凸がある	

図版番号	遺構番号	位置		重複	新旧関係	規模(cm)			平面形	断面形	備考
		X	Y			長軸	短軸	深さ			
1-268	STP-002	92012.617	-11631.121	-	-	333	64	98	溝状	長軸・袋状 短軸・凹凸があるが垂直に近い形で立ち上がり壁の一部で開き気味に立ち上がる箇所がある	
1-268	STP-011	92012.633	-11631.437	-	-	357	26	66	溝状	長軸・袋状 短軸・凹凸があるが垂直に近い形で立ち上がる	

表 4-50 D-1 区 SP 観察表

図版番号	遺構番号	位置		重複	新旧関係	規模(cm)			平面形	断面形	備考
		X	Y			長軸	短軸	深さ			
1-269	SP-450	91982.773	-11645.163	-	-	29	26	29	e	c	
1-269	SP-451	91982.211	-11647.074	-	-	28	26	30	e	j	
1-269	SP-452	91985.668	-11646.625	-	-	26	26	30	e	h	
1-269	SP-453	91986.836	-11647.941	-	-	28	25	31	e	h	
1-269	SP-454	91987.836	-11649.339	-	SI-05-005・SP-454?SI-05-005・10-010	27	24	34	e	e	
1-269	SP-455	91984.875	-11645.906	-	SP-455/SK-57	30	26	21	e	a	
1-269	SP-456	91990.945	-11651.055	-	SI-05-005・SP-457	45	29	50	f	j	
1-269	SP-457	91990.945	-11651.055	-	SP-456/SP-457, SP-456? SI-05-005	45	29	27	f	(h)	
1-269	SP-458	91984.766	-11648.322	-	-	28	25	31	e	h	
1-269	SP-459	91985.250	-11648.385	-	-	25	25	30	c	a	
1-270	SP-001	91983.477	-11642.521	-	-	41	34	23	f	a	
1-270	SP-002	91987.242	-11639.473	-	-	26	25	25	e	a	
1-270	SP-003	91991.406	-11637.924	-	-	34	33	36	e	a	
1-270	SP-004	91998.938	-11636.373	-	-	50	46	8	h	d	
1-270	SP-005	92003.414	-11635.430	-	-	39	37	9	e	d	
1-270	SP-006	92053.977	-11621.166	-	-	28	26	7	e	d	
1-270	SP-007	92051.836	-11624.301	-	-	22	19	3	e	d	
1-270	SP-008	92053.250	-11622.591	SD-006	SP-008/SD-006	30	27	13	e	d	
1-270	SP-009	92056.242	-11622.362	SD-007	SP-009/SD-007	23	21	8	e	g	
1-270	SP-010	92034.133	-11626.117	-	-	25	24	10	e	d	
1-270	SP-011	91990.031	-11635.522	SD-001	SP-011?SD-001	32	30	6	e	h	
1-270	SP-012	92022.742	-11632.239	-	-	25	(23)	20	e	d	
1-270	SP-031	92071.250	-11616.011	SP-032/SD-103	SP-031/SP-032/SD-103	31	28	11	e	h	
1-270	SP-032	92071.250	-11616.271	SP-031/SD-103	SD-103/SP-032/SD-103	(32)	25	15	f	e	
1-270	SP-033	92073.438	-11611.993	-	-	48	46	13	e	h	
1-270	SP-034	92070.359	-11618.723	SD-103	SP-034/SD-103	27	23	14	h	g	

表 4-51 D-1 区 SD 観察表

図版番号	遺構番号	位置		規模(cm)			断面形	重複(溝関係のみ)	新旧関係(溝関係のみ)	備考
		X	Y	長軸	短軸	深さ				
1-271	SD-13-002-015	X 92007.600, Y -11628.500~ X 92012.900, Y -11657.100		3,641	42	45	緩やかに立ち上がり底面に一部凹凸がある	-	-	
1-271	SD-14-001	X 92020.000, Y -11642.500~ X 91984.200, Y -11633.800		3,715	40	22	垂直に近い形で立ち上がる箇所と緩やかに立ち上がる箇所がある。底面に一部凹凸がある	-	-	
1-272	SD-15-013	X 92050.600, Y -11628.000~ X 92035.800, Y -11665.800		4,066	51	29	垂直に近い形で立ち上がる箇所と緩やかに立ち上がる箇所がある	-	-	
1-273	SD-005	X 92037.000, Y -11621.200		370	36	19	緩やかに立ち上がる	-	-	
1-273	SD-006	X 92051.500, Y -11622.000		474	29	9	緩やかに立ち上がる	-	-	
1-273	SD-007	X 92059.700, Y -11622.500~ X 92032.600, Y -11620.000		2,610	31	32	緩やかに立ち上がる	SD-008-009	SD-007/SD-008-009	
1-273	SD-008	X 92053.600, Y -11624.100~ X 92063.800, Y -11614.200		1,462	32	11	緩やかに立ち上がる	SD-007-009	SD-008>SD-009, SD-008?SD-007	
1-273	SD-009	X 92055.400, Y -11622.800		431	(33)	9	緩やかに立ち上がる	SD-007-008	SD-009<SD-008, SD-009?SD-007	
1-273	SD-010	X 92053.600, Y -11616.600		104	45	11	段状に立ち上がる	-	-	
1-274	SD-011	X 92068.900, Y -11618.600~ X 92076.500, Y -11617.000		799	21	13	掃鉢状	SD-012-103	SD-103<SD-011/SD-012	
1-274	SD-012	X 92071.400, Y -11619.800~ X 92076.600, Y -11617.000		672	32	11	やや凹凸がある	SD-011	SD-012/SD-011	
1-275	SD-014	X 92028.000, Y -11660.000~ X 92013.800, Y -11657.600		1,426	58	15	緩やかに立ち上がる	-	-	
1-274	SD-103	X 92072.400, Y -11610.800~ X 92069.000, Y -11620.000		1,100	228	170	-	SD-011	SD-103/SD-011	平面図のみ

表 4-52 D-1 区 SM 観察表

図版番号	遺構番号	位置		重複	新旧関係	規模(cm)			平面形	断面形	備考
		X	Y			長軸	短軸	深さ			
1-276	SM-01-001	91993.555	-11652.875	SI-05-005・STPa-08 (SK-71)	SM-01-001/SI-05-005・STPa-08 (SK-71)	452	428	41	馬蹄形	壁上部の一部で緩やかに立ち上がる箇所がある	
1-277	SM-02	92039.070	-11638.799	SK-80	SM-02/SK-80	596	(443)	42	不明	緩やかに立ち上がる	

表 4-53 D-2 区 SI・SIa 観察表

図版番号	遺構番号	位置		重複(ピット以外)	関連ピット	規模(cm)			床面積(m ²)	主軸方位	平面形	断面形	カマド	土坑	ピット	備考
		X	Y			長軸	短軸	深さ								
1-279~282	SI-58	91962.227	-11668.029	-	-	550	508	46	21.774	N-54°-E	長方形	垂直に近い形で立ち上がるが壁上部で角度を変え緩やかに立ち上がる	1:NE3	2	10	
1-283~286	SI-59	91951.813	-11672.199	SIa-02 (SK-313)	SI-59/SIa-02 (SK-313)	373	347	51	9.390	N-135°-E	台形	垂直に近い形で立ち上がる	1:53	-	2	
1-283・284・286	SIa-02 (SK-313)	91952.250	-11672.103	SI-59	SIa-02 (SK-313)/SI-59	260	190	69	3.468	N-48°-E	長方形	(一部テラス状に凹み開き気味に立ち上がる)	1:NE2	1	2	調査時SK-313
1-287~290	SI-001	91934.594	-11659.694	-	-	390	327	39	10.726	N-116°-E	長方形	一部段状に立ち上がるが垂直に近い形で立ち上がる	1:SE2	-	7	

表 4-54 D-2 区 SK 観察表

図版番号	遺構番号	位置		重複	新旧関係	規模(cm)			平面形	断面形	備考
		X	Y			長軸	短軸	深さ			
1-291	SK-311	91965.867	-11661.830	-	-	187	68	46	小判形	壁上部の一部で緩やかに立ち上がる	
1-291	SK-312	91960.750	-11677.376	-	-	172	83	14	小判形	垂直に近い形で立ち上がる箇所と開き気味に立ち上がる箇所がある	
1-291	SK-314	91957.195	-11677.648	SD-83	SK-314/SD-83	138	(79)	26	不整形円形	円筒状	
1-291	SK-316	91982.430	-11666.622	-	-	124	104	27	不整形台形	垂直に近い形で立ち上がる鑄底状と袋状に入り込む箇所がある	

遺構観察表

図版番号	遺構番号	位置		重複	新旧関係	規模(cm)			平面形	断面形	備考
		X	Y			長軸	短軸	深さ			
1-291	SK-317	91981.078	-11665.246	-	-	140	103	48	楕円形	垂直に近い形で立ち上がる箇所と袋状に入り込む箇所がある	Pit1:30×24×4cm
1-291	SK-318	91980.688	-11662.084	-	-	103	83	23	楕円形	垂直に近い形で立ち上がる	
1-292	SK-01	91978.813	-11686.107	STP-05	SK-01>STP-05	102	79	20	不整形楕円形	柱穴状	Pit1:47×30×16cm
1-292	SK-02	91976.680	-11679.710	-	-	221	158	63	不整形	凹凸があり開き気味に立ち上がる。中央が柱穴状に凹んだ形状	
1-292	SK-03	91966.039	-11693.679	STP-06	SK-03>STP-06	219	126	32	不整形楕円形	緩やかに立ち上がる	Pit1:28×27×23cm
1-292	SK-04	91951.789	-11660.780	-	-	148	123	17	楕円形	凹凸がある	
1-292	SK-05	91951.688	-11664.492	-	-	75	66	17	不整形楕円形	段状に立ち上がり底面に凹凸がある	
1-292	SK-06	91957.563	-11650.903	SX-01	SK-06>SX-01	300	(78)	49	(不整形楕円形)	残存部は開き気味に立ち上がる	
1-293	SK-001	91947.617	-11659.774	SK-002	SK-001>SK-002	180	161	18	楕円形	垂直に近い形で立ち上がる	
1-293	SK-002	91947.633	-11660.334	SK-001	SK-002>SK-001	98	92	30	不整形楕円形	開き気味に立ち上がり底面に凹凸がある	
1-293	SK-011	91994.617	-11682.659	SD-83	SK-011>SD-83	(139)	137	14	不整形楕円形	垂直に近い形で立ち上がる	
1-293	SK-012	92026.797	-11666.470	-	-	125	101	96	楕円形	垂直に近い形で立ち上がる	Pit:13×12×22cm
1-293	SK-013	92023.094	-11666.540	-	-	135	121	96	不整形楕円形	垂直に近い形で立ち上がる	Pit1:16×14×23cm Pit2:11×11×21cm
1-293	SK-014	92009.281	-11667.918	-	-	100	93	66	不整形楕円形	垂直に近い形で立ち上がる	Pit:11×10×32cm
1-293	SK-015	92009.930	-11674.999	-	-	111	93	97	不整形楕円形	垂直に近い形で立ち上がる	Pit:17×15×22cm

表 4-55 D-2 区 SN 観察表

図版番号	遺構番号	位置		重複	新旧関係	規模(cm)			平面形	断面形	備考
		X	Y			長軸	短軸	深さ			
1-294	SN-20	91958.648	-11677.742	SD-83	SN-20>SD-83	200	140	14	楕円形	緩やかに立ち上がる箇所と段状に立ち上がる箇所がある	

表 4-56 D-2 区 STP 観察表

図版番号	遺構番号	位置		重複	新旧関係	規模(cm)			平面形	断面形	備考
		X	Y			長軸	短軸	深さ			
1-295	STP-01	91975.836	-11690.375	-	-	348	68	103	溝状	長軸:袋状 短軸:垂直に近い形で立ち上がり壁中段からやや開き気味に立ち上がる	
1-295	STP-02	91979.625	-11692.675	-	-	305	40	90	溝状	長軸:袋状 短軸:垂直に近い形で立ち上がり壁上部で開き気味に立ち上がる	
1-295	STP-03	91962.148	-11692.162	-	-	263	26	106	溝状	長軸:楕円形で壁中段から開き気味に立ち上がる 短軸:垂直に近い形で立ち上がり壁上部で開き気味に立ち上がる	
1-295	STP-04	91960.609	-11694.505	-	-	284	66	104	溝状	長軸:垂直に近い形で立ち上がる 短軸:垂直に近い形で立ち上がり壁中段から開き気味に立ち上がる	
1-295	STP-05	91978.516	-11686.567	SK-01	STP-05>SK-01	362	52	11	溝状	不明	
1-295	STP-06	91965.406	-11694.108	SK-03	STP-06>SK-03	292	43	88	溝状	長軸:袋状 短軸:垂直に近い形で立ち上がる	
1-296	STP-30	91986.266	-11669.146	-	-	390	61	93	溝状	垂直に近い形で立ち上がり壁上部でやや開き気味に立ち上がる	
1-296	STP-31	91953.359	-11677.712	SD-83	STP-31>SD-83	368	49	90	溝状	垂直に近い形で立ち上がり壁上部で開き気味に立ち上がる	
1-296	STP-33	91973.289	-11663.540	-	-	396	68	139	溝状	垂直に近い形で立ち上がり壁上部で開き気味に立ち上がる	
1-296	STP-001	91938.773	-11658.209	-	-	295	36	93	溝状	長軸:やや袋状 短軸:垂直に近い形で立ち上がり壁上部で開き気味に立ち上がる	

表 4-57 D-2 区 SX 観察表

図版番号	遺構番号	位置		重複	新旧関係	規模(cm)			平面形	断面形	備考
		X	Y			長軸	短軸	深さ			
1-297	SX-01	91957.945	-11651.595	SK-06	SX-01<SK-06	251	250	32	不整形	開き気味に立ち上がり底面に凹凸がある	
1-297	SX-011	91987.508	-11710.088	SP-030-031-032	SX-011>SP-030-031-032	956	303	27	(不整形楕円形)	緩やかに立ち上がる	

表 4-58 D-2 区 SBa 観察表

図版番号	遺構番号	備考
1-298-299	SBa-21	SP-01-02-03-04-05-06-07-08-16

表 4-59 D-2 区 SP 観察表

図版番号	遺構番号	位置		重複	新旧関係	規模(cm)			平面形	断面形	備考
		X	Y			長軸	短軸	深さ			
1-298	SP-01	91973.664	-11704.511	-	-	56	41	49	f	e	SBa-21
1-298	SP-02	91973.680	-11704.537	-	-	45	40	30	e	h	SBa-21
1-298	SP-03	91973.289	-11699.913	-	-	35	33	39	e	h	SBa-21
1-298	SP-04	91973.055	-11697.557	-	-	47	36	37	e	h	SBa-21
1-298	SP-05	91971.055	-11697.687	-	-	38	35	30	e	h	SBa-21
1-298	SP-06	91968.938	-11697.879	-	-	45	42	66	e	e	SBa-21
1-298	SP-07	91969.000	-11700.265	-	-	50	42	35	e	h	SBa-21
1-298	SP-08	91969.203	-11702.613	SP-09	SP-08>SP-09	30	22	11	e	d	SBa-21
1-298	SP-09	91969.008	-11702.565	SP-08	SP-09<SP-08	32	(30)	14	e	h	SBa-21
1-298	SP-10	91971.648	-11686.611	-	-	45	35	20	f	b	
1-298	SP-11	91962.727	-11697.701	SP-12	SP-11>SP-12	60	53	17	e	i	
1-298	SP-12	91963.000	-11697.243	SP-11	SP-12<SP-11	185	107	60	f	i	
1-298	SP-13	91965.102	-11683.705	-	-	31	24	18	e	d	
1-298	SP-14	91982.695	-11681.801	-	-	36	30	26	e	i	
1-298	SP-15	91983.055	-11682.325	SD-83	SP-15>SD-83	44	35	51	e	g	
1-298	SP-16	91971.055	-11695.329	-	-	63	43	17	f	(d)	SBa-21
1-298	SP-17	91952.406	-11656.801	-	-	60	50	54	e	g	
1-299	SP-021	92013.820	-11668.014	-	-	23	19	13	f	a	
1-299	SP-022	92006.906	-11679.170	-	-	34	30	30	e	h	
1-299	SP-023	92016.703	-11674.224	-	-	26	23	23	e	a	
1-299	SP-024	92017.477	-11673.779	-	-	30	27	27	h	a	
1-299	SP-025	92020.711	-11668.603	-	-	29	27	9	e	d	

図版番号	遺構番号	位置		重複	新旧関係	規模(cm)			平面形	断面形	備考
		X	Y			長軸	短軸	深さ			
1-299	SP-026	92021.398	-11667.937	—	—	35	30	18	f	a	
1-299	SP-027	92024.156	-11674.627	—	—	35	31	22	f	a	
1-299	SP-028	92025.828	-11675.793	—	—	36	30	26	e	a	
1-299	SP-029	91997.313	-11661.834	—	—	45	36	56	e	a	
1-299	SP-030	91989.648	-11707.569	SX-011	SP-030/SX-011	25	20	10	f	d	

図版番号	遺構番号	位置		重複	新旧関係	規模(cm)			平面形	断面形	備考
		X	Y			長軸	短軸	深さ			
1-299	SP-031	91988.539	-11708.580	SX-011	SP-031/SX-011	63	43	30	f	i	
1-299	SP-032	91990.609	-11707.857	SX-011	SP-032/SX-011	55	45	21	e	d	
1-299	SP-033	92024.445	-11683.748	—	—	39	38	30	e	a	
1-299	SP-034	92024.078	-11686.028	SD-83	SP-034/SD-83	(45)	(20)	20	x	(h)	

表 4-60 D-2 区 SD 観察表

図版番号	遺構番号	位置		規模(cm)			断面形	重複(溝関係のみ)	新旧関係(溝関係のみ)	備考
		X	Y	長軸	短軸	深さ				
1-300~304	SD-83	X 92031.836, Y -11685.059 X 91924.414, Y -11669.819		11,000	205~210	83~108	菓研堀状のV字に近い形状	SD-83b	SD-83/SD-83b	
1-300~304	SD-83b	X 92031.836, Y -11685.059 X 91924.414, Y -11669.819		11,000	(140~170)	64~89	箱堀状の逆台形状	SD-83	SD-83b/SD-83	
1-300-302	SD-84	X 91959.219, Y -11695.680 X 91944.398, Y -11685.699		1,880	130	44	不明	—	—	
1-305	SD-001	X 92035.016, Y -11679.898 X 92035.719, Y -11666.213		1,430	205~210	83~108	緩やかに立ち上がる	—	—	

表 4-61 E 区 SI 観察表

図版番号	遺構番号	位置		重複(ピット以外)	関連ピット	規模(cm)			床面積(m ²)	主軸方位	平面形	断面形	カマド	土坑	ピット	備考
		X	Y			長軸	短軸	深さ								
2-9-302	SI-11	92071.425	-11592.694	—	SI-11<SD-17	—	—	—	—	N-102°-E	長方形	削平	—	1	—	
2-10-302	SI-12	92074.765	-11587.334	—	SI-12<SD-16-18-19-101	—	—	—	—	—	削平	削平	—	—	3	SN:1
2-11~13-302	SI-15	91938.274	-11455.850	—	SI-15<SD-52	—	—	—	—	N-157°-E	長方形	削平	1:S3	—	20	
2-14-15-302	SI-16	91924.003	-11458.130	—	—	—	—	—	—	N-108°-E	長方形	削平	1:E3	1	3	
2-16-17-302-303	SI-17	91939.322	-11463.204	—	SI-17<SK-164	—	—	—	—	N-130°-E	長方形	削平	1:SE3	1	9	
2-18-303	SI-18	91932.901	-11467.388	—	SI-18<SK-148	—	—	—	—	—	長方形	削平	—	—	10	
2-19-20-303	SI-19	91924.989	-11469.801	—	SP-1141	—	—	—	—	N-140°-E	台形	削平	1:S3	1	3	
2-21~23-303-304	SI-20	91916.711	-11466.791	—	—	—	—	—	—	N-117°-E	不整形長方形	削平	1:E3	2	6	
2-19-20-305	SI-21	91902.892	-11478.133	—	—	—	—	—	—	N-35°-E	不整形台形	削平	1:N1	5	8	
2-26~28-305~307	SI-22	91907.564	-11486.052	—	—	—	—	—	—	N-129°-E	不整形台形	削平	1:SE3	2	11	
2-29~31-307-308	SI-23	91921.128	-11480.085	—	SI-23<SK-174	—	—	—	—	N-123°-E	方形	削平	1:E3	1	7	
2-32~36-308-309	SI-24(新)	91940.653	-11491.477	—	SI-24(新)<SD-52	—	—	—	—	N-130°-E	方形	削平	1:SE3	1	26	
2-32~36-308-309	SI-24(旧)	91940.653	-11491.477	—	SI-24(旧)<SD-52	—	—	—	—	N-34°-E	長方形	削平	1:NE4	—	—	
2-37~40-309~311	SI-25(新)	92034.651	-11586.069	—	SI-25(新)<SD-26-32-94	—	—	—	—	N-114°-E	長方形	削平	1:E3-4	—	20	
2-37~40-309~311	SI-25(旧)	92034.651	-11586.069	—	SI-25(旧)<SD-26-32-94	—	—	—	—	—	長方形	削平	1:(E3)	3	4	
2-41-311	SI-26	92030.710	-11577.304	—	—	—	—	—	—	—	不整形円形	削平	—	—	9	縄文
2-42-43-311	SI-27	92030.125	-11582.333	—	SP-2541	—	—	—	—	N-88°-E	不整形台形	削平	1:E2	1	1	
2-44~47-312~314	SI-28	92027.624	-11589.112	—	SI-28<SI-29<SK-393	—	—	—	—	N-95°-E	不整形台形	削平	1:E3	3	14	
2-48~50-314	SI-29	92024.488	-11587.180	—	SI-29<SI-28	—	—	—	—	N-83°-E	不整形長方形	削平	1:E4	—	13	
2-51~54-314	SI-36	92059.146	-11587.601	—	SI-36<SD-17	—	—	—	—	N-101°-E	隅丸長方形	削平	1:E3	6	15	
2-55~59-315-316	SI-37(新)	92053.765	-11589.394	—	SI-37(新)<SK-481-SD-32	—	—	—	—	N-100°-E	不整形方形	削平	1:E3	—	21	
2-55~59-315-316	SI-37(旧)	92053.765	-11589.394	—	SI-37(旧)<SK-481-SD-32	—	—	—	—	N-102°-E	方形	削平	1:E3	—	14	
2-60-316	SI-38	92049.033	-11583.870	—	—	—	—	—	—	—	不整形隅丸方形	削平	—	—	10	
2-61~63-316	SI-39	92042.195	-11575.134	—	SP-2657-2661-2662	—	—	—	—	—	削平	削平	(1:NE3)	5	39	
2-64~66-316-317	SI-41	92041.615	-11589.230	—	SD-32<SI-41<SK-477	—	—	—	—	N-94°-E	方形	削平	1:E3	3	14	
2-67~70-317~319	SI-51(新)	91908.695	-11528.204	—	—	—	—	—	—	N-146°-E	方形+張出し	削平	1:S2	5	2	出入り口:1
2-67~70-317~319	SI-51(旧)	91908.695	-11528.204	—	—	—	—	—	—	N-144°-E	方形	削平	1:S2	—	2	
2-71~73-319-320	SI-53	91883.766	-11533.121	—	—	—	—	—	—	N-150°-E	不整形方形	削平	1:S3	—	9	SC:1
2-74~76-320-321	SI-54	91858.525	-11557.532	—	—	—	—	—	—	N-132°-E	隅丸方形	削平	1:SE2	—	9	
2-77~80-321-322	SI-55	91885.046	-11581.940	—	—	—	—	—	—	N-154°-E	不整形台形	削平	1:S3	1	8	
2-81-322-323	SI-56	91876.872	-11560.415	—	SI-56<SK-320	—	—	—	—	N-140°-E	長方形	削平	1:S3	—	6	
2-82~84-323-324	SI-57	91889.586	-11568.083	—	SI-57<SK-315-331	—	—	—	—	N-142°-E	方形	削平	1:S2	2	2	

遺構観察表 D 区

遺構観察表 E 区

遺構観察表

図版番号	遺構番号	位置		重複(ピット以外)	関連ピット	規模(cm)			床面積(m ²)	主軸方位	平面形	断面形	カマド	土坑	ピット	備考
		X	Y			長軸	短軸	深さ								
2-85~89-324-325	SI-60	91887.195	-11549.844	-	-	354	342	60.6	7.1	N-148°-E	方形	垂直に近い形で立ち上がる箇所と緩やかに立ち上がる箇所がある。北側は一部袋状	1:53	4	5	
2-90	SI-61	91912.274	-11596.323	-	-	379	344	46.1	7.5	-	円形	緩やかに立ち上がる	-	-	1	

表 4-62 E 区 SK 観察表

図版番号	遺構番号	位置		重複	新旧関係	規模(cm)			平面形	断面形	備考
		X	Y			長軸	短軸	深さ			
2-91・325・326	SK-84	92066.775	-11590.584	SD-16・34・17	SK-84<SD-16・34・17	136.6	125.3	38.1	不整形円形	鍋底形で垂直に近い形で立ち上がる	Pt11:25×16×9cm Pt12:30×25×11cm Pt13:35×21×4cm
2-91・326	SK-85	92067.764	-11578.391	-	-	126.1	109.7	159.5	不整形円形	円筒形で垂直に近い形で立ち上がる	
2-91・326	SK-86	92071.195	-11581.508	SD-18	SK-86<SD-18	95.6	80.7	25.3	不整形円形	楕円状	
2-91・326	SK-95	92040.281	-11568.204	SD-26	SK-95<SD-26	127.0	108.0	68.8	不整形長方形	北側が袋状に入り込む形状で底面に凹凸がある	
2-91・326	SK-99	92069.705	-11575.964	SD-18・20・24	SD-20<SK-99<SD-18・24	(103.5)	100.8	136.5	円形	円筒形で垂直に近い形で立ち上がる	
2-92	SK-100	92020.614	-11574.072	-	-	78.7	78.2	13.3	円形	緩やかに立ち上がる	
2-92	SK-101	92017.924	-11581.468	-	-	113.9	107.5	17.9	不整形円形	垂直に近い形で立ち上がり底面に凹凸がある	Pt11:15×13×16cm
2-92	SK-102	92022.641	-11581.423	SD-32	SK-102<SD-32	(76.0)	(49.1)	18.3	不明	底面に凹凸があり緩やかに立ち上がる	
2-92	SK-103	92025.907	-11571.973	SD-31	SK-103<SD-31	158.8	85.1	26.1	不整形円形	緩やかに立ち上がる	
2-92	SK-104	92020.388	-11584.406	SP-524	SK-104<SP-524	102.4	97.7	119.9	不整形円形	円筒形で垂直に近い形で立ち上がる	
2-92・326	SK-105	92019.336	-11586.831	SD-30	SK-105<SD-30	90.6	89.8	113.7	不整形円形	円筒形で壁上部で段を築き開き気味に立ち上がる	
2-92	SK-106	92022.734	-11567.370	SD-29	SK-106<SD-29	(67.6)	(33.8)	11.3	不明	楕円状	
2-93	SK-107	92016.320	-11586.757	SD-27	SK-107<SD-27	(144.4)	(105.3)	38.1	不明	段状に立ち上がる	
2-93	SK-108	92028.890	-11571.378	SD-31・39	SK-108<SD-31・39	86.4	61.5	33.5	楕円形	壁上部の一部で緩やかな傾斜が見られる	
2-93	SK-109	92031.737	-11568.198	-	-	122.9	87.4	44.9	不整形円形	底面に凹凸があり緩やかに立ち上がる	
2-93	SK-110	92037.669	-11559.656	-	-	151.4	60.3	24.8	不整形円形	段状に立ち上がる	
2-93・326	SK-111	92020.850	-11559.292	-	-	160.4	152.9	174.5	円形	円筒形で中層から上層にかけて開き気味に立ち上がる	
2-93	SK-112	92010.782	-11558.767	-	-	92.7	79.0	11.3	円形	底面に凹凸があり緩やかに立ち上がる	
2-93	SK-113	92034.757	-11571.661	SD-31	SK-113<SD-31	80.1	61.2	19.1	不整形円形	V字状の一部段状に立ち上がる	
2-93	SK-114	92056.602	-11565.510	-	-	113.9	87.3	8.5	不整形円形	底面に凹凸があり緩やかに立ち上がる	
2-93	SK-115A	92065.726	-11571.253	SD-19・101・25	SK-115A<SD-19・101・25	111.0	70.8	29.1	不整形円形	楕円状	
2-93	SK-115B	92064.967	-11571.261	SD-25	SK-115B<SD-25	88.3	66.3	20.5	不整形円形	段状に立ち上がる	
2-94	SK-117	92022.965	-11565.249	SB-21Pt292	SK-117<SB-21Pt292	97.0	76.1	23.1	不整形円形	底面に凹凸があり垂直に近い形で立ち上がる	Pt11:19×16×12cm Pt12:34×20×22cm
2-94	SK-118	92016.089	-11559.317	-	-	103.3	97.5	16.6	円形	垂直に近い形で立ち上がる	
2-94・326	SK-119	92028.889	-11567.425	-	-	113.0	51.3	13.7	不整形小円形	壁の一部で緩やかに立ち上がる	
2-94・326	SK-120	92027.143	-11568.677	SB-21Pt342	SK-120<SB-21Pt342	174.1	114.5	20.4	不整形円形	底面に凹凸があり緩やかに立ち上がる	
2-94	SK-121	92025.907	-11568.540	-	-	110.3	96.5	29.3	不整形円形	緩やかに立ち上がる	
2-94	SK-122	92024.925	-11574.847	-	-	109.9	73.1	19.4	不整形円形	底面に凹凸があり段状に立ち上がる	Pt11:18×13×23cm Pt12:16×13×9cm Pt13:16×15×15cm
2-94	SK-124	92016.711	-11583.629	SD-27	SK-124<SD-27	238.0	53.9	42.4	不整形円形	楕円状	Pt11:36×31×25cm
2-94	SK-125	92022.859	-11582.292	-	-	(73.7)	(67.5)	18.9	不明	底面に凹凸があり緩やかに立ち上がる	
2-94	SK-126	92053.394	-11574.298	-	-	104.4	41.2	24.6	不整形円形	壁上部の一部で緩やかに立ち上がる	
2-95・326	SK-127	92034.338	-11574.074	SK-128・SM-08・SP-2621	SK-127<SK-128・SM-08・SP-2621, SK-127<SM-08	(414.5)	123.7	29.9	不整形円形	緩やかに立ち上がる	
2-95	SK-128	92035.615	-11575.064	SK-127・SD-31・SM-07・08	SK-128<SK-127・SD-31, SK-128<SM-07・08	204.8	137.8	31.0	不整形円形	緩やかに立ち上がる	Pt11:90×53×10cm Pt12:49×39×8cm
2-95	SK-129	92023.109	-11584.008	-	-	(90.4)	(67.8)	20.1	不明	段状に立ち上がる	
2-95	SK-130	-	-	-	-	-	-	34.0	不明	垂直に近い形で立ち上がる	セクション図のみ
2-95	SK-141	91941.676	-11466.465	-	-	152.7	125.6	32.5	隅丸方形	垂直に近い形で立ち上がる	
2-96	SK-142	91920.178	-11466.118	-	-	90.0	85.0	90.0	隅丸方形	底面に凹凸があり袋状に立ち上がる	Pt11:20×18×11cm
2-96・326	SK-143	91907.509	-11480.245	-	-	160.0	104.0	72.6	不整形円形	袋状	
2-96	SK-144	91910.731	-11481.607	-	-	60.9	55.6	13.7	円形	垂直に近い形で立ち上がる	
2-96	SK-147	91924.974	-11445.180	-	-	118.6	92.2	19.1	不整形円形	緩やかに立ち上がる	
2-96	SK-148	91935.938	-11467.395	SI-18・SD-52	SK-148<SI-18・SD-52	158.0	(153.8)	39.3	不整形円形	底面に凹凸があり一部で緩やかに立ち上がる	
2-96・326	SK-149	91936.622	-11488.122	-	-	120.2	104.1	39.5	不整形円形	柱穴状に段状を呈し北側の壁隙が一段下がる形状	
2-96	SK-154	91926.412	-11503.595	-	-	169.2	112.5	32.2	不整形円形	底面に凹凸があり垂直に近い形で立ち上がる	
2-97	SK-155	91920.658	-11506.108	-	-	240.2	175.2	33.3	不整形円形	緩やかに立ち上がる	
2-97	SK-157	91903.707	-11464.092	-	-	120.0	105.0	46.0	不整形	底面に凹凸がある	
2-97	SK-158	91950.642	-11493.591	SP-1463	SK-158<SP-1463	96.8	70.7	24.5	不整形円形	緩やかに立ち上がる	
2-97	SK-159	91938.017	-11501.621	-	-	168.7	168.0	91.1	不整形円形	円筒形で壁上部で緩やかに立ち上がる	
2-97	SK-163	91933.316	-11456.644	-	-	146.5	116.6	61.4	不整形円形	底面に凹凸があり垂直に近い形で立ち上がる	
2-97	SK-164	91938.445	-11463.389	SI-17	SK-164<SI-17	163.3	(98.4)	63.0	不明	緩やかに立ち上がる	
2-98	SK-165	91923.437	-11446.301	SP-1044	SK-165<SP-1044	166.8	128.1	71.5	不整形円形	緩やかに立ち上がる箇所と袋状に立ち上がる箇所がある	
2-98	SK-166A	91938.031	-11449.704	SK-166B・167・SP-1075	SP-1075<SK-166A>SK-166B・167	106.5	88.7	57.9	不整形円形	段状に立ち上がり壁上部で緩やかに立ち上がる	
2-98	SK-166B	91938.152	-11449.914	SK-166A・167・SP-1075	SK-166A・SP-1075<SK-166B>SK-167	-	-	(51.0)	不整形円形	不明	
2-98	SK-167	91937.567	-11450.293	SK-166A・166B	SK-167<SK-166A・166B	135.7	(88.0)	28.5	不整形円形	緩やかに立ち上がる	
2-98・326	SK-168	91930.149	-11442.798	SP-1034	SK-168<SP-1034	174.5	141.2	40.8	不整形台形	西壁側の一部で袋状に入り込む	
2-98	SK-169	91952.723	-11477.725	-	-	103.9	83.7	52.9	不整形円形	一部緩やかに立ち上がる	
2-98	SK-170	91953.389	-11479.561	SD-56	SK-170<SD-56	90.3	55.0	32.9	不整形円形	緩やかに立ち上がる	
2-99	SK-171	91929.401	-11496.426	-	-	260.0	115.8	26.2	不整形円形	緩やかに立ち上がる	
2-99	SK-172	91926.425	-11443.261	-	-	85.9	84.2	68.1	円形	円筒形で垂直に近い形で立ち上がる	

遺構観察表
E 区

石江遺跡群発掘調査報告書VI 第4分冊 高間(1)遺跡写真図版・観察表編, 石江遺跡群分析編4

図版番号	遺構番号	位置		重複	新旧関係	規模(cm)			平面形	断面形	備考
		X	Y			長軸	短軸	深さ			
2-99	SK-173	91915.918	-11473.889	-	-	60.0	58.6	36.9	不整形	掃帚状	
2-99	SK-174	91918.434	-11479.151	SI-23	SK-174/SI-23	(143.9)	128.4	26.3	不整形	一部で段状に立ち上がる	
2-99・327	SK-175	91913.399	-11480.842	-	-	69.1	47.6	30.0	小判形	壁の一部が緩やかに立ち上がる	
2-99	SK-176	91904.675	-11488.506	SD-04	SK-176/SD-04	102.7	(32.5)	28.5	不明	緩やかに立ち上がる	
2-99	SK-177	91903.371	-11488.938	SD-04	SK-177/SD-04	152.2	83.0	25.9	(不整形)	緩やかに立ち上がる	
2-99	SK-178	91892.369	-11491.484	-	-	109.6	74.1	25.9	不整形	底面に凹凸があり垂直に近い形で立ち上がる	
2-99	SK-181	91874.854	-11519.263	-	-	188.7	164.5	37.7	不整形	底面に凹凸があり緩やかに立ち上がる	
2-100	SK-182	91874.634	-11515.586	-	-	159.4	72.3	42.7	不整形	段状に立ち上がる	
2-100	SK-183	91894.952	-11521.519	-	-	133.3	77.3	29.6	楕円形	垂直に近い形で立ち上がる箇所と緩やかに立ち上がる箇所がある	
2-100	SK-185	91897.033	-11519.913	-	-	220.3	202.1	77.4	不整形	底面に凹凸があり緩やかに立ち上がる	Pt11:35×22×9cm Pt12:38×31×7cm Pt13:82×65×18cm Pt14:42×35×22cm
2-100	SK-186	91886.503	-11522.934	-	-	153.4	89.5	17.1	不整形	段状に立ち上がる	
2-100	SK-187	91877.925	-11525.339	-	-	118.1	45.1	23.9	不整形	緩やかに立ち上がる	
2-100	SK-188	91941.599	-11528.746	-	-	96.9	64.8	25.5	不整形	底面に凹凸があり緩やかに立ち上がる	
2-100	SK-189	91946.428	-11528.065	-	-	95.7	70.4	62.8	不整形	北壁側は袋状に入り込む	
2-100	SK-190	91950.306	-11548.115	-	-	127.5	97.5	20.8	不整形	段状に立ち上がる	
2-100	SK-191	91954.907	-11552.704	-	-	93.6	80.2	20.5	不整形	緩やかに立ち上がる	
2-101	SK-192	91951.199	-11554.954	SP-1771	SK-192/SP-1771	115.1	73.0	9.81	不整形	緩やかに立ち上がる	
2-101	SK-193	91949.500	-11556.302	SK-194	SK-193/SK-194	148.3	115.3	149.4	不整形	底面から中層にかけ垂直に近い形で立ち上がり開口部に向かって開き気味に立ち上がる	
2-101・327	SK-194	91948.968	-11555.618	SK-193	SK-194/SK-193	143.6	(101.3)	34.6	楕円形	残存部は垂直に近い形で立ち上がり一部で袋状に入り込む	
2-101・327	SK-195	91951.007	-11558.646	SK-196	SK-195/SK-196	(119.8)	93.5	193.1	楕円形	底面から中層にかけ垂直に近い形で立ち上がり開口部に向かって開き気味に立ち上がる	
2-101	SK-196	91950.081	-11557.855	SK-195	SK-196/SK-195	177.0	(137.1)	39.1	楕円形	垂直に近い形で立ち上がり一部袋状に入り込む	Pt11:48×45×10cm Pt12:56×44×9cm Pt13:133×60×3cm
2-101	SK-197	91956.605	-11557.354	-	-	159.1	83.7	37.4	不整形	底面に凹凸があり緩やかに立ち上がる	
2-101	SK-198	91956.784	-11559.031	-	-	159.8	112.3	29.6	不整形	垂直に近い形で立ち上がる箇所と緩やかに立ち上がる箇所がある	
2-102	SK-200	91950.252	-11560.500	-	-	144.1	116.8	27.3	不整形	緩やかに立ち上がる	
2-102	SK-201	91945.832	-11556.301	-	-	173.6	148.9	77.7	楕円形	壁上部で緩やかに立ち上がる	
2-102	SK-202	91941.231	-11561.097	-	-	150.3	88.9	13.6	小判形	垂直に近い形で立ち上がる	
2-102	SK-203	91939.878	-11558.728	-	-	168.5	82.5	63.2	不整形	段状に立ち上がり一部垂直に近い形で立ち上がる	
2-102	SK-204	91904.254	-11527.013	-	-	100.1	96.7	91.9	円形	鍋底形で底面に凹凸がある	
2-102	SK-205	91932.451	-11547.449	-	-	99.1	85.0	75.3	不整形	鍋底形で壁上部で緩やかに立ち上がる	
2-102	SK-206	91951.289	-11563.961	-	-	82.5	76.9	10.8	円形	垂直に近い形で立ち上がる	
2-103	SK-207	91933.780	-11548.576	-	-	76.2	60.7	36.1	円形	段状に立ち上がる	
2-103	SK-208	91941.611	-11543.644	-	-	194.7	98.1	21.9	不整形	緩やかに立ち上がる	
2-103	SK-209	91933.431	-11552.561	SP-1822	SK-209/SP-1822	95.9	66.9	25.9	楕円形	垂直に近い形で立ち上がる	
2-103・328	SK-210	91934.014	-11551.699	-	-	153.1	77.6	23.3	不整形	一段凹凸で壁際は緩やかに立ち上がる	
2-103	SK-211	91937.059	-11575.054	-	-	159.4	115.0	58.1	不整形	鍋底形で壁上部の一部で緩やかに立ち上がる	
2-103	SK-212	91942.916	-11567.228	-	-	154.9	99.6	38.3	楕円形	底面中央に凹みがあり垂直に近い形で立ち上がる	
2-103	SK-213	91934.497	-11599.689	-	-	69.9	47.3	18.6	不整形	垂直に近い形で立ち上がる	
2-103	SK-214	91933.734	-11602.910	-	-	112.9	48.7	21.3	不整形	垂直に近い形で立ち上がる	
2-103	SK-215	91931.603	-11609.844	-	-	82.6	70.3	23.5	不整形	掃帚状で一部段状に立ち上がる	
2-103	SK-216	91932.643	-11563.285	SD-62・65・SP-1841	SK-216/SD-62, SK-216?/SD-65・SP-1841	(101.9)	73.2	11.2	不整形	底面に凹凸があり緩やかに立ち上がる	
2-103	SK-217	91947.131	-11617.005	-	-	99.4	74.6	21.2	不整形	段状に立ち上がる	
2-103	SK-218	91947.062	-11520.478	SD-51	SK-218/SD-51	199.2	(49.5)	21.7	不明	残存部は緩やかに立ち上がる	
2-104	SK-219	91944.717	-11591.513	-	-	110.0	65.1	26.9	不整形	一段凹凸で壁際は緩やかに立ち上がる	
2-104・328	SK-220	91927.955	-11604.231	SK-221・223・224・247・236, SK-220?/SK-221	SK-220/SK-223, SK-224・247・236, SK-220?/SK-221	252.6	245.6	119.9	不整形	底面から中層にかけ円筒形。中層から上部にかけ段状で緩やかに立ち上がる	SK-220上層=SK-221
2-104	SK-221	91927.931	-11602.970	SK-220・222	SK-221/SK-222, SK-221?/SK-220	(60.0)	(45.1)	21.8	不明	不明	SK-220上層=SK-221
2-104	SK-222	91927.911	-11602.435	SK-221	SK-222/SK-221	104.9	85.2	41.0	不整形	底面に凹凸があり緩やかに立ち上がる	
2-104	SK-223	91927.013	-11606.259	SK-220・236	SK-223/SK-220・236	71.6	(49.4)	52.3	不整形	残存部は段状に立ち上がる	
2-104・328	SK-224・247	91930.513	-11605.806	SK-220	SK-224・247/SK-220	615.0	115.6	97.0	不整形	段状に立ち上がり壁上部は緩やかに立ち上がる	
2-104・328	SK-225	91934.231	-11601.344	SK-226・235	SK-225/SK-226, SK-225?/SK-235	140.0	100.5	82.2	不整形	鍋底形で壁上部は緩やかに立ち上がる	
2-104・328	SK-226	91935.371	-11601.726	SK-225	SK-226/SK-225	(284.7)	111.1	(74.6)	不整形	残存部は緩やかに立ち上がる	
2-104	SK-227	91949.846	-11601.701	-	-	110.9	92.6	21.3	不整形	底面に凹凸があり垂直に近い形で立ち上がる	
2-104	SK-228	91951.531	-11600.401	-	-	95.5	66.7	18.3	不整形	垂直に近い形で立ち上がる	
2-105	SK-229	91944.623	-11598.007	-	-	104.4	82.5	11.5	楕円形	緩やかに立ち上がる	
2-105	SK-230	91944.289	-11595.226	-	-	86.1	68.2	18.0	不整形	緩やかに立ち上がる	
2-105	SK-231	91941.336	-11599.897	-	-	90.7	66.6	17.0	不整形	底面に凹凸があり緩やかに立ち上がる	
2-105	SK-232	91938.450	-11602.499	-	-	138.9	94.0	23.9	不整形	底面に凹凸があり緩やかに立ち上がる	
2-105	SK-233	91943.305	-11520.694	SD-60・61A	SK-233/SD-60, SK-233?/SD-61A	(136.5)	32.8	8.9	溝状	掃帚状	
2-105	SK-234	91932.208	-11560.909	SD-62・63・64	SK-234/SD-62・63・64	82.0	61.2	20.6	不整形	掃帚状	Pt1:24×19×16cm
2-104	SK-235	91933.848	-11601.066	SK-225	SK-235/SK-225	65.0	49.0	5.0	不整形	不明	平面図のみ
2-104・328	SK-236	91926.764	-11605.768	SK-220・223	SK-220/SK-236/SK-223	90.9	61.4	57.3	不整形	垂直に近い形で立ち上がる箇所と緩やかに立ち上がる箇所がある	
2-105	SK-237	91952.361	-11609.599	-	-	115.9	92.9	23.3	楕円形	緩やかに立ち上がる	

遺構観察表
E区

遺構観察表

図版番号	遺構番号	位置		重複	新旧関係	規模(cm)			平面形	断面形	備考
		X	Y			長軸	短軸	深さ			
2-105	SK-238	91958.084	-11610.870	--	--	127.9	106.4	24.9	楕円形	垂直に近い形で立ち上がる	
2-105	SK-239	91961.760	-11603.808	--	--	125.4	77.6	62.0	楕円形	鍋底形で壁上部で緩やかに立ち上がる	
2-105	SK-240	91963.617	-11597.762	--	--	68.9	40.4	18.5	不整楕円形	緩やかに立ち上がる	
2-105	SK-241	91969.076	-11599.363	--	--	60.3	50.8	30.2	不整円形	垂直に近い形で立ち上がる	
2-106	SK-242	91966.052	-11580.743	--	--	64.2	57.4	12.5	円形	垂直に近い形で立ち上がる	
2-106	SK-243	91967.695	-11579.577	--	--	110.2	95.0	58.9	円形	円筒形	
2-106	SK-244	91971.343	-11575.995	--	--	102.8	95.9	81.5	円形	円筒形だが北側壁は袋状に入り込み底面に凹凸がある	
2-106	SK-245	91972.276	-11572.848	--	--	110.4	76.2	81.1	隅丸長方形	垂直に近い形で立ち上がる箇所と緩やかに立ち上がる箇所がある	
2-106-328	SK-248	91975.579	-11577.176	--	--	130.7	117.4	99.9	不整円形	円筒形で垂直に近い形で立ち上がる	
2-106	SK-249	91967.554	-11584.388	SP-1866	SK-249/SP-1866	93.5	89.5	14.1	不整円形	緩やかに立ち上がる	
2-106	SK-250	91959.779	-11592.455	SD-70	SK-250/SD-70	108.7	(77.0)	28.2	(不整楕円形)	残存部は掃鉢状	
2-106	SK-251	91972.291	-11564.856	--	--	105.5	61.5	18.6	楕円形	緩やかに立ち上がる	
2-106	SK-252	91977.714	-11565.052	--	--	77.9	74.2	16.5	円形	底面に凹凸があり緩やかに立ち上がる	
2-107	SK-253	91929.196	-11611.495	SD-62	SK-253/SD-62	(69.6)	(62.0)	34.2	不明	残存部は底面に凹凸があり緩やかに立ち上がる	
2-107	SK-255	91973.372	-11563.785	--	--	115.8	99.1	21.0	不整楕円形	緩やかに立ち上がる	
2-107	SK-256	91983.863	-11572.650	--	--	197.7	90.6	35.6	不整長楕円形	緩やかに立ち上がる	
2-107	SK-257	91982.859	-11589.485	--	--	136.7	122.5	36.9	不整円形	緩やかに立ち上がる	
2-107	SK-258	91981.004	-11574.216	--	--	174.6	162.1	45.2	不整隅丸長方形	緩やかに立ち上がる	
2-108	SK-259	91983.940	-11567.713	SP-1937	SK-259/SP-1937	76.1	75.1	52.1	不整円形	鍋底形で垂直に近い形で立ち上がる	
2-108	SK-260	91989.757	-11570.665	--	--	104.8	69.9	42.5	小判形	垂直に近い形で立ち上がる	
2-108-328-329	SK-261	91972.786	-11628.628	--	--	105.7	101.2	32.2	不整円形	壁上部の一部で開き気味に立ち上がる	
2-108-329	SK-262	91977.639	-11633.715	--	--	67.3	65.8	29.2	楕円形	鍋底形で垂直に近い形で立ち上がる	
2-108	SK-263	91986.637	-11569.613	--	--	62.4	61.1	42.3	不整円形	底面に凹凸があり垂直に近い形で立ち上がる	
2-108-329	SK-264	91989.284	-11590.437	--	--	117.6	117.2	51.3	不整円形	中央が凹み壁際は凹凸を持ちながら段状に立ち上がる	
2-109	SK-265	91992.570	-11580.507	SK-266	SK-265/SK-266	89.8	86.7	39.0	不整円形	鍋底形で垂直に近い形で立ち上がる	
2-109	SK-266	91992.851	-11579.500	SK-265	SK-266/SK-265	231.4	216.5	154.5	不整円形	垂直に近い形で立ち上がり中腹から開き気味に立ち上がる	
2-109	SK-267	91986.215	-11579.945	--	--	90.6	75.4	29.9	不整隅丸長方形	緩やかに立ち上がる	
2-109	SK-269	91973.425	-11625.908	--	--	87.4	86.1	27.6	隅丸長方形	垂直に近い形で立ち上がる	
2-109	SK-270	91982.681	-11582.703	SBa-12Pi7(SP-1991)	SK-270/SBa-12Pi7(SP-1991)	206.7	121.1	15.9	不整楕円形	不明	
2-109	SK-271	91988.159	-11579.663	SBa-13Pi3(SB-13Pi117)	SK-271/SBa-13Pi3(SB-13Pi117)	123.6	121.5	29.6	不整円形	底面に凹凸があり緩やかに立ち上がる	
2-110	SK-272	91966.324	-11623.605	--	--	184.8	151.0	26.1	不整楕円形	底面に凹凸があり緩やかに立ち上がる	
2-110-329	SK-273	91953.201	-11623.888	SD-79	SK-273/SD-79	(257.6)	238.1	61.9	不整形	開き気味に立ち上がる	
2-111	SK-274	91982.060	-11590.807	--	--	64.7	53.1	31.1	不整楕円形	段状に立ち上がる	
2-111	SK-275	91984.136	-11610.545	--	--	108.5	69.9	24.4	不整楕円形	垂直に近い形で立ち上がり壁上部の一部で緩やかに立ち上がる	
2-111	SK-276	91999.921	-11600.921	--	--	113.4	80.6	25.6	不整楕円形	底面に凹凸があり緩やかに立ち上がる	
2-111	SK-278	91978.465	-11591.249	--	--	218.0	147.3	76.2	不整隅丸長方形	掃鉢形で壁上部で緩やかに立ち上がる	
2-111	SK-279	91956.733	-11613.126	SD-70	SK-279/SD-70	(153.4)	79.4	28.9	不整楕円形	底面に凹凸があり緩やかに立ち上がる	
2-111	SK-281	91975.618	-11610.614	--	--	92.0	87.8	35.7	不整形	緩やかに立ち上がる	
2-111	SK-282	91972.271	-11612.082	--	--	122.5	86.2	26.1	不整楕円形	鍋底形で底面にやや凹凸がある	
2-112	SK-283	91970.240	-11611.875	--	--	84.5	77.1	22.9	不整円形	緩やかに立ち上がる	
2-112	SK-284	91974.684	-11609.833	--	--	149.7	86.2	44.7	不整楕円形	垂直に近い形で立ち上がり壁上部で緩やかに立ち上がる	
2-112	SK-285	91976.987	-11614.578	--	--	110.7	100.5	39.1	円形	垂直に近い形で立ち上がり西壁は袋状に入り込む	
2-112	SK-286	91991.470	-11628.142	--	--	95.1	83.0	17.5	不整楕円形	段状を呈し緩やかに立ち上がる	
2-112	SK-287	92026.005	-11619.874	SD-69-70	SK-287/SD-69-70	71.7	(56.6)	43.0	(不整円形)	掃鉢状で段状に立ち上がる	
2-112	SK-288	92020.436	-11607.599	SK-368	SK-288/SK-368	72.6	(60.3)	8.3	不整隅丸長方形	緩やかに立ち上がる	
2-112	SK-289	91970.961	-11638.258	--	--	105.3	(81.9)	48.9	(不整楕円形)	壁際は凹凸を持ちながら段状に立ち上がる	
2-112-329	SK-290	91975.824	-11636.974	--	--	(188.4)	50.0	36.5	溝状	段状に立ち上がる	
2-112	SK-291	91934.173	-11560.427	--	--	84.3	80.9	73.1	円形	垂直に近い形で立ち上がる	
2-113	SK-300	91898.842	-11534.775	--	--	90.3	86.6	49.2	不整円形	底面に凹みがあり垂直に近い形で立ち上がる	
2-113	SK-301	91916.588	-11557.750	SP-2108	SK-301/SP-2108	204.3	117.4	34.4	不整隅丸長方形	底面に凹みがあり垂直に近い形で立ち上がる	
2-113	SK-302	91919.383	-11557.068	--	--	117.8	74.9	19.8	不整楕円形	残存部は緩やかに立ち上がる	
2-113	SK-303	91920.593	-11563.729	--	--	165.1	95.6	21.7	不整楕円形	緩やかに立ち上がる	
2-113-329	SK-315	91887.665	-11567.113	SI-57/SK-331	SK-315/SI-57, SK-315?/SK-331	83.9	(55.5)	43.7	不整楕円形	残存部は凹凸を持ちながら緩やかに立ち上がる	
2-113	SK-319	91869.699	-11555.000	--	--	72.8	50.8	14.4	不整楕円形	底面に凹凸があり緩やかに立ち上がる	
2-113	SK-320	91875.572	-11561.705	SI-56	SK-320/SI-56	106.4	86.9	67.1	不整台形	掃鉢状で段状に立ち上がる	
2-113-329-331	SK-321	91860.204	-11552.679	SK-322/SP-2155	SK-321/SK-322/SP-2155	182.8	132.8	98.0	不整楕円形	垂直に近い形で立ち上がる箇所と袋状に入り込む箇所がある	
2-113-331	SK-322	91861.235	-11553.704	SK-321-333	SK-322/SK-321-333	(236.3)	127.7	31.8	不整長方形	垂直に近い形で立ち上がる	
2-114	SK-323	91868.295	-11553.733	--	--	119.3	61.5	20.8	不整楕円形	底面に凹凸があり緩やかに立ち上がる	
2-114	SK-324	91888.852	-11582.424	--	--	102.3	68.4	26.5	不整楕円形	緩やかに立ち上がる	
2-114	SK-325	91873.516	-11569.747	--	--	75.3	50.9	24.5	楕円形	垂直に近い形で立ち上がる箇所と緩やかに立ち上がる箇所がある	
2-114	SK-326	91872.847	-11568.731	--	--	76.5	70.9	23.9	不整形	段状に立ち上がる	
2-114-331	SK-327	91872.869	-11570.525	--	--	134.2	70.5	17.4	小判形	やや凹凸があり壁上部で緩やかに立ち上がる	
2-114	SK-328	91899.955	-11593.508	--	--	95.6	(31.9)	14.1	(不整楕円形)	緩やかに立ち上がる	
2-114	SK-329	91901.190	-11593.110	--	--	137.5	90.8	34.2	不整楕円形	段状に立ち上がる	

遺構観察表
E区

石江遺跡群発掘調査報告書VI 第4分冊 高間(1)遺跡写真図版・観察表編, 石江遺跡群分析編4

図版番号	遺構番号	位置		重複	新旧関係	規模(cm)			平面形	断面形	備考
		X	Y			長軸	短軸	深さ			
2-114-332	SK-330	91871.166	-11540.308	-	-	127.4	110.6	25.7	不整形円形	壁の一部が段状に立ち上がる	
2-114	SK-331	91888.363	-11565.603	SI-57・SK-315	SK-331(SI-57, SK-331)? SK-315	266.2	123.6	52.2	不整形円形	緩やかに立ち上がる	
2-115	SK-332	91910.977	-11590.905	-	-	94.6	69.9	42.9	不整形円形	段状に立ち上がる	
2-113-332	SK-333	91862.304	-11564.989	SK-322・SP-2137-2159	SK-322・SP-2159/SK-333(SP-2137)	168.2	90.1	47.7	不整形長方形	壁の一部が緩やかに立ち上がる	
2-115	SK-334	91911.749	-11576.255	SP-2152	SK-334(SP-2152)	(97.9)	85.9	23.4	(不整形円形)	残存部は垂直に近い形で立ち上がる	
2-115	SK-336	91897.225	-11575.402	-	-	83.5	69.1	22.5	不整形円形	凹凸を持ちながら緩やかに立ち上がる	
2-115	SK-337	91887.540	-11559.704	STP-32	SK-337(STP-32)	(112.3)	76.9	14.6	不整形円形	底面に凹凸があり緩やかに立ち上がる	
2-115-332	SK-351	92006.202	-11564.536	-	-	117.1	106.1	89.2	不整形円形	円筒形を呈しやや凹凸はあるが垂直に近い形で立ち上がる	
2-115	SK-352	91999.160	-11563.944	SD-31	SK-352(SD-31)	107.2	105.1	41.3	不整形円形	鍋底形で垂直に近い形で立ち上がる	
2-115	SK-354	92011.196	-11577.395	-	-	118.4	86.7	21.2	楕円形	緩やかに立ち上がる	
2-115	SK-355	92013.971	-11579.591	SB-21Pit236	SK-355(SB-21Pit236)	176.5	105.3	27.4	隅丸長方形	垂直に近い形で立ち上がる箇所と緩やかに立ち上がる箇所がある	
2-116	SK-356	92016.661	-11581.089	-	-	99.4	93.4	33.1	円形	緩やかに立ち上がる	
2-116	SK-357	92020.321	-11575.600	SK-378・SB-21Pit41・229	SK-357(SK-378・SB-21Pit41・229)	154.8	100.3	38.6	(楕円形)	緩やかに立ち上がる	Pit1:32×25×8cm
2-116	SK-358A	92017.451	-11569.734	SEa-10(SK-359)・SK-358B	SK-358A(SK-358B・SEa-10(SK-359))	105.8	101.2	100.1	不整形円形	鍋底状でやや開き気味に立ち上がる	
2-116	SK-358B	92017.562	-11570.404	SEa-10(SK-359)・SK-358A(SD-31)	SK-358A(SK-358B・SEa-10(SK-359)・SD-31)	161.6	156.6	77.1	不整形円形	段状に立ち上がり壁上部で緩やかに立ち上がる	
2-116-332	SK-360	92032.661	-11581.606	-	-	79.9	75.3	55.9	不整形円形	袋状を呈し壁の途中で頭が棒状のフラスコ状	
2-116	SK-361	92035.109	-11579.864	SP-2553	SK-361(SP-2553)	258.9	142.9	66.7	不整形円形	底面に凹みがあり段状に立ち上がる	
2-117	SK-362A	92030.555	-11589.962	-	-	102.4	82.3	47.8	不整形円形	鍋底状で緩やかに立ち上がる	
2-117	SK-362B	92029.790	-11591.673	-	-	117.5	90.6	27.1	不整形円形	垂直に近い形で立ち上がる	
2-117	SK-363	92008.778	-11597.553	-	-	130.4	92.3	32.9	不整形円形	凹凸を持ちながら緩やかに立ち上がる箇所と垂直に近い形で立ち上がる箇所がある	
2-117	SK-364	92007.885	-11597.478	SK-373	SK-364(SK-373)	66.8	53.1	22.3	不整形円形	緩やかに立ち上がる	
2-117	SK-365	92001.564	-11591.338	-	-	178.1	125.9	19.1	楕円形	緩やかに立ち上がる	Pit1:25×25×34cm
2-117	SK-366	92002.347	-11587.920	SP-2540	SK-366(SP-2540)	90.0	75.8	59.1	円形	鍋底状で垂直に近い形で立ち上がる	
2-117	SK-367	92000.242	-11587.398	SB-21Pit378	SK-367(SB-21Pit378)	96.0	76.2	71.8	不整形円形	鍋底状で垂直に近い形で立ち上がり壁上部は緩やかに立ち上がる	
2-112	SK-368	92020.597	-11608.149	SK-288	SK-368(SK-288)	106.1	62.1	10.1	不整形円形	底面に凹凸がある	
2-117	SK-369	92028.582	-11600.128	-	-	103.5	81.4	20.3	不整形円形	緩やかに立ち上がる	
2-117	SK-370	92018.804	-11616.687	SD-91	SK-370(SD-91)	121.8	117.2	8.6	不整形円形	底面にやや凹凸があり緩やかに立ち上がる	
2-117	SK-371	92010.534	-11622.049	-	-	127.5	115.7	26.1	不整形円形	緩やかに立ち上がる	
2-117	SK-373	92007.440	-11597.894	SK-364	SK-373(SK-364)	87.3	65.8	29.8	楕円形	垂直に近い形で立ち上がる箇所と緩やかに立ち上がる箇所がある	
2-116-332	SK-378	92019.523	-11575.796	SK-357	SK-378(SK-357)	(115.8)	108.5	17.2	楕円形	底面に凹凸があり垂直に近い形で立ち上がる	
2-118	SK-379	92025.350	-11584.036	-	-	241.2	216.1	62.5	不整形円形	底面に凹凸があり段状に立ち上がる	Pit1:26×23×26cm
2-118	SK-380	92000.096	-11592.268	SK-381・SBa-10Pit5(SB-15Pit3)	SK-380(SBa-10Pit5(SB-15Pit3), SK-380(SK-381))	(60.8)	53.3	18.3	不整形円形	-	平面図のみ
2-118	SK-381	91999.677	-11592.477	SK-380	SK-381(SK-380)	118.3	(69.6)	24.7	(不整形円形)	底面に凹みがあり緩やかに立ち上がる	
2-118	SK-382	91997.411	-11612.820	-	-	149.1	116.8	30.8	不整形円形	楕円状で一部垂直に近い形で立ち上がる	
2-118	SK-383	92010.089	-11595.007	SK-399	SK-383(SK-399)	11.01	83.9	41.7	不整形円形	柱穴状を呈し緩やかに立ち上がる	
2-118	SK-385	92005.352	-11619.168	SD-70	SK-385(SD-70)	(138.7)	127.0	44.4	不整形円形	垂直に近い形で立ち上がる箇所と緩やかに立ち上がる箇所がある	
2-118	SK-386	92004.187	-11569.232	-	-	76.8	66.8	41.9	不整形円形	V字状に立ち上がる	
2-118-332	SK-387	92014.228	-11573.125	-	-	78.2	65.1	42.5	不整形円形	壁上部の一部で緩やかに立ち上がる	
2-118	SK-388	92004.561	-11590.846	SK-398・SD-95	SD-95(SK-388/SK-398)	163.3	110.1	50.8	不整形円形	段状に立ち上がり一部袋状に入り込む	
2-119	SK-389	92030.694	-11592.356	-	-	94.5	54.4	11.2	不整形円形	緩やかに立ち上がる	
2-119	SK-390	92031.173	-11590.808	-	-	91.9	64.7	10.9	不整形長方形	緩やかに立ち上がる	
2-119	SK-391	92001.352	-11590.093	SD-95	SK-391(SD-95)	85.5	67.5	47.6	不整形円形	楕円状で一部段状に立ち上がる	
2-119	SK-392A	92025.907	-11558.140	SK-392B(SD-29)	SK-392A(SK-392B(SD-29))	199.7	134.9	32.2	不整形円形	垂直に近い形で立ち上がる箇所と緩やかに立ち上がる箇所がある	
2-119	SK-392B	92026.055	-11558.982	SK-392A(SD-29)	SK-392B(SK-392A(SD-29))	71.3	(44.4)	30.7	不整形円形	-	平面図のみ
2-119	SK-393	92030.030	-11588.929	SI-28	SK-393(SI-28)	(109.7)	109.4	15.9	(不整形円形)	残存部は緩やかに立ち上がる	
2-119	SK-394	92021.492	-11588.852	-	-	186.9	108.8	61.7	不整形円形	楕円状で一部段状に立ち上がる	
2-119-332	SK-395	92008.669	-11596.515	-	-	155.6	87.9	24.7	不整形円形	緩やかに立ち上がる	
2-119	SK-397	92028.620	-11580.860	-	-	87.6	33.3	29.1	楕円形	段状に立ち上がる	
2-118	SK-398	92005.071	-11591.368	SK-388(SD-95)	SK-398(SK-388(SD-95))	(79.3)	75.6	17.0	(不整形円形)	不明	
2-118	SK-399	92009.574	-11594.223	SK-383	SK-399(SK-383)	(150.2)	74.8	17.8	不整形円形	垂直に近い形で立ち上がる	
2-120	SK-400	92009.290	-11592.680	SD-95・SP-2572-2576	SK-400(SP-2572, SK-400?(SD-95・SP-2576))	170.6	44.4	55.9	不整形円形	段状に立ち上がる	
2-120	SK-403	92035.204	-11569.365	SP-2696	SK-403(SP-2696)	202.7	92.2	32.9	不整形円形	底面に凹凸があり緩やかに立ち上がる	
2-120	SK-404	92033.962	-11569.091	SP-2624	SK-404(SP-2624)	118.5	91.7	31.7	不整形円形	底面に凹みがあり緩やかに立ち上がる	
2-120	SK-405	92044.215	-11561.809	-	-	114.0	90.5	21.2	不整形円形	垂直に近い形で立ち上がる	
2-120	SK-406	92045.530	-11570.668	SP-2695	SK-406(SP-2695)	94.5	72.7	15.3	不整形円形	楕円状	
2-120-332	SK-407	92046.002	-11572.199	SP-2665	SK-407(SP-2665)	131.3	60.1	12.7	不整形小判形	緩やかに立ち上がる	
2-126	SK-437	92064.074	-11613.111	SK-455・496・497・498・SD-104・SP-3128・3533・3534・3535・3537	SD-104(SK-437/SK-455・496・497・498・SP-3128・3533・3534・3535・3537)	73.5	55.2	23.8	不整形円形	不明	
2-120-332	SK-451	92080.292	-11608.120	SK-105	SK-451(SD-105)	129.5	118.2	55.4	不整形円形	底面に凹凸がありフラスコ状	
2-120	SK-452	92081.448	-11605.965	SP-3321	SK-452(SP-3321)	93.9	69.7	50.8	不整形円形	鍋底状で開き気味に立ち上がる	
2-121	SK-453	92079.184	-11597.563	SD-103	SK-453(SD-103)	164.7	147.8	61.4	不整形長方形	南側に袋状に入り込む	Pit1:31×23×13cm
2-121-332	SK-454	92074.679	-11598.172	-	-	94.3	77.7	21.6	不整形円形	垂直に近い形で立ち上がる	Pit1:25×19×14cm

遺構観察表 E区

遺構観察表

図版番号	遺構番号	位置		重複	新旧関係	規模(cm)			平面形	断面形	備考
		X	Y			長軸	短軸	深さ			
2-126	SK-455	92063.777	-11612.294		SK-455<SK-497・SD-104・106・SP-3128・SK-455?SK-497・SP-3537・SD-106	379.2	232.1	23.4	不整形	不明	
2-121	SK-456	92063.291	-11606.496	—	—	118.2	92.9	54.3	不整形円形	垂直に近い形で立ち上がる箇所と壁上部で緩やかに立ち上がる箇所がある	
2-121	SK-457	92067.893	-11600.004	—	SK-457(SP-3141)	105.5	100.6	41.2	不整形円形	緩やかに立ち上がる	
2-121	SK-458	92062.951	-11598.316	—	—	199.3	127.9	16.9	不整形円形	底面に凹凸があり緩やかに立ち上がる	
2-121	SK-459	92065.030	-11593.908	—	SD-20	193.7	141.8	19.7	不整形円形	残存部は垂直に近い形で立ち上がる	
2-122-333	SK-462	92058.756	-11584.450	—	SK-490	164.4	160.6	69.3	不整形円形	一部袋状に入り込む	Pit1:50×23×15cm
2-122	SK-463	92041.316	-11601.756	—	—	231.2	145.7	58.6	不整形円形	底面に凹凸があり緩やかに立ち上がる	
2-122	SK-466	92039.545	-11613.091	—	SK-480	70.4	59.1	16.6	不整形円形	緩やかに立ち上がる	
2-122	SK-468	92040.490	-11616.410	—	SP-3401	83.6	61.6	15.4	不整形円形	底面に凹凸がある	
2-122	SK-469	92042.976	-11617.359	—	SK-479	112.2	108.6	51.3	不整形円形	底面中央に凹みがあり垂直に近い形で立ち上がる	
2-122	SK-470	92043.543	-11619.500	—	—	149.2	123.6	39.9	不整形円形	底面に凹みがあり垂直に近い形で立ち上がる箇所と緩やかに立ち上がる箇所がある	
2-122	SK-471	92059.772	-11604.831	—	—	120.0	88.8	26.5	不整形円形	緩やかに立ち上がる	
2-122-333	SK-473	92065.677	-11599.803	—	SD-20	101.6	79.1	24.6	楕円形	緩やかに立ち上がる	Pit1:26×22×12cm
2-122	SK-474	92055.789	-11601.007	—	SP-3188	88.1	70.3	6.6	不整形円形	緩やかに立ち上がる	
2-122-333	SK-476	92051.191	-11585.304	—	—	82.4	81.9	79.6	円形	円筒形で一部ラスを持ち垂直に近い形で立ち上がる。壁上部は緩やかに立ち上がる	
2-123	SK-477	92039.188	-11589.527	—	SI-41	151.0	82.8	41.3	不整形円形	段状に立ち上がる	
2-123	SK-478	92045.501	-11616.404	—	—	202.8	105.0	29.2	(不整形)	底面に凹凸があり垂直に近い形で立ち上がる箇所と緩やかに立ち上がる箇所がある	
2-122	SK-479	92043.047	-11616.478	—	SK-469	112.9	(95.8)	46.5	不整形円形	残存部は垂直に近い形で立ち上がる	
2-122	SK-480	92039.267	-11612.497	—	SK-466	85.7	62.4	58.4	不整形円形	段状に立ち上がる	
2-123	SK-481	92053.157	-11592.640	—	SI-37(新・旧)・SD-16・34・32・SP-3190B	145.9	92.1	44.5	不整形円形	残存部は底面に凹凸があり垂直に近い形で立ち上がる	
2-123	SK-482	92059.655	-11591.981	—	SD-16・34	184.5	(176.7)	41.0	不整形円形	緩やかに立ち上がる	
2-124	SK-485	92073.529	-11612.085	—	SK-485/SD-103	(68.5)	(68.5)	49.9	不明	残存部は緩やかに立ち上がる	
2-124	SK-486	92063.327	-11615.077	—	SD-104	103.5	(36.8)	26.9	不明	残存部は緩やかに立ち上がる	
2-124	SK-487	92076.718	-11593.087	—	SD-18	135.0	(55.6)	18.4	不整形丸方形	緩やかに立ち上がる	
2-125	SK-489	92076.486	-11599.629	—	SD-19・101・104・SP-3109	126.5	119.6	20.9	不整形円形	緩やかに立ち上がる	
2-122	SK-490	92057.928	-11584.082	—	SK-462	125.4	(49.1)	24.8	不整形円形	残存部は緩やかに立ち上がる	
2-125	SK-491	92040.517	-11594.862	—	SP-3415	136.1	88.4	24.2	不整形円形	底面に凹凸があり垂直に近い形で立ち上がる	
2-125	SK-492	92054.355	-11615.359	—	SD-112	166.3	84.6	21.2	不整形円形	緩やかに立ち上がる	
2-125	SK-493	92057.828	-11601.734	—	—	179.6	110.4	38.8	不整形円形	底面に凹凸があり垂直に近い形で立ち上がる	
2-125	SK-494	92067.996	-11584.406	—	—	112.2	92.6	12.0	不整形円形	緩やかに立ち上がる	
2-125	SK-495	92060.712	-11593.461	—	—	128.8	90.4	36.2	不整形円形	緩やかに立ち上がる	
2-126-333	SK-496	92064.721	-11613.513	—	SK-437・497・498・SD-104・SP-3533・3534	100.0	87.4	33.9	(不整形円形)	不明	
2-126	SK-497	92064.385	-11613.338	—	SK-437・455・496・498・SD-104・SP-3128・3391・3533・3534・3535・3536・3537	260.8	216.3	44.3	不整形円形	一部袋状に立ち上がる	
2-126	SK-498	92064.543	-11613.862	—	SK-437・496・497・SD-104	(74.0)	59.3	19.1	(不整形円形)	垂直に近い形で立ち上がる	

遺構観察表
E区

表 4-63 E区 SEa 観察表

図版番号	遺構番号	位置		重複	新旧関係	規模(cm)			平面形	断面形	備考
		X	Y			長軸	短軸	深さ			
2-127-334	SEa-01 (SK-96)	92037.349	-11564.811	—	—	98.4	90.3	205.0	円形	円筒形で垂直に近い形で立ち上がる	
2-127-128・334~348	SEa-02 (SK-97)	92076.200	-11585.800	SP-544	SEa-02(SK-97)<SP-544	130.8	119.2	300.9	不整形円形	円筒形で中層から角度を変え壁上部で緩やかに立ち上がる	青市埋報第94集(青森市教委2007)第VII章第1節で報告した年輪年代分析において下層出土のW-13が1493年(±6.3)⇨漆器は13世紀中～後半と年輪年代の年代観と出土遺物の年代観に齟齬がある。・・・下層部最層の放射性炭素年代測定の結果、1σ 暦年代範囲(68.2%の確率)で1223-1256 cal AD(68.2%)、2σ 暦年代範囲(95.4%の確率)で1211-1271 cal AD(95.4%)の暦年代範囲を示した。この年代は13世紀代で、鎌倉時代に相当する。
2-129-348~353	SEa-03 (SK-116)	92021.098	-11570.259	—	—	122.1	114.3	216.0	不整形円形	中層以下が袋状に広がった形状で中層以上は円筒形で垂直に近い形で立ち上がる	
2-129-353~357	SEa-04 (SK-246)	91974.203	-11583.626	SBa-13P150(SP-1997)	SEa-04(SK-246)?SBa-13P150(SP-1997)	158.9	152.6	415.0	不整形円形	一部凹凸があるが垂直に近い形で立ち上がり壁上部で緩やかに立ち上がる	
2-129-357~362	SEa-05 (SK-254)	91979.477	-11588.208	—	—	135.1	131.0	(353.2)	不整形円形	壁は一部凹凸があるが垂直に近い形で立ち上がる	
2-131-362~364	SEa-06 (SK-277)	91981.570	-11576.250	SP-1998	SEa-06(SK-277)>SP-1998	123.7	123.6	246.2	不整形円形	壁面は一部膨らむ箇所が見られるがほぼ垂直に近い形で立ち上がる	
2-131-364~368	SEa-07 (SK-280)	91982.008	-11558.988	—	—	133.5	120.5	244.7	不整形円形	底面から中層まで円筒形で垂直に近い形で立ち上がり中層から開口部にかけて段状で開き気味に立ち上がる	
2-132-369・370	SEa-08 (SK-299)	91915.586	-11550.626	—	—	142.3	134.5	201.8	不整形円形	底面から中層の下部付近まで円筒形で直立気味に立ち上がるが途中から角度を変え開き気味に立ち上がる	
2-132-370	SEa-09 (SK-353)	92010.132	-11571.990	—	—	96.7	86.4	230.1	楕円形	円筒形で開口部までほぼ垂直に立ち上がる	
2-132-370~375	SEa-10 (SK-359)	92017.884	-11569.893	SK-358A・358B・SD-31	SK-358A・358B>SEa-10(SK-359)>SD-31	306.3	177.5	292.8	長楕円形	V字状に寄った形状で底面が若干袋状を呈し中層下部から段状で開き気味に立ち上がる。東壁はほぼ垂直に近い形で立ち上がる	

表 4-64 E区 SN 観察表

図版番号	遺構番号	位置		重複	新旧関係	規模(cm)			平面形	断面形	備考
		X	Y			長軸	短軸	深さ			
2-133	SN-02	91937.408	-11465.099	SD-52	SN-02<SD-52	216.3	150.9	48.0	不整形円形+隅丸方形	段状に立ち上がり一部は垂直に近い形で立ち上がる	
2-133	SN-11	92035.427	-11607.304	-	-	258.8	142.9	20.7	小判形	やや凹凸があり緩やかに立ち上がる	
2-134	SN-21	91856.037	-11553.573	-	-	(106.9)	72.4	31.4	半地下式懸形炉	段状に立ち上がる	
2-134・375	SN-22	91908.060	-11527.673	-	-	115.4	(80.0)	13.4	不整形	底面に若干凹凸があり緩やかに立ち上がる	
2-134	SN-23	91884.000	-11565.500	-	-	(32.0)	(26.0)	9.7	-	壁の一部が緩やかに立ち上がる	

表 4-65 E区 STP・STPa 観察表

図版番号	遺構番号	位置		重複	新旧関係	規模(cm)			平面形	断面形	備考
		X	Y			長軸	短軸	深さ			
2-135	STP-21	91884.625	-11520.830	-	-	376.8	60.6	84.1	溝状	長軸は袋状に入り込み短軸は垂直に近い形で立ち上がる	
2-135	STP-22	91977.697	-11584.433	SBa-13Pit42(SP-1890)	STP-22<SBa-13Pit42(SP-1890)	372.1	50.3	91.5	溝状	長短軸とも垂直に近い形で立ち上がるが一部壁上面で緩やかに立ち上がる	
2-135	STP-23	91987.982	-11598.217	-	-	303.6	42.5	81.4	溝状	長短軸とも垂直に近い形で立ち上がるが東壁側の一部は広がった形状	
2-135	STP-24	91995.616	-11596.236	-	-	356.2	31.9	80.4	溝状	一部凹凸を持ちながらも垂直に近い形で立ち上がる	
2-135	STP-25	92000.097	-11598.509	-	-	357.5	28.6	79.3	溝状	一部凹凸を持ちながらも垂直に近い形で立ち上がる	
2-135	STP-26	91975.888	-11623.468	-	-	366.5	35.4	94.9	溝状	垂直に近い形で立ち上がり壁上部の一部で緩やかに立ち上がる	
2-136・375	STP-27	91987.182	-11630.809	-	-	354.7	60.9	79.9	溝状	長軸は袋状に入り込み短軸は垂直に近い形で立ち上がり一部中層から段状に立ち上がる	
2-136	STP-28	92022.170	-11617.833	SD-70・92	STP-28<SD-70・92	365.8	32.6	92.0	溝状	長短軸とも垂直に近い形で立ち上がるが東壁は袋状に入り込む	
2-136	STP-29	91918.661	-11531.132	-	-	310.7	45.6	73.0	溝状	一部凹凸を持ちながらも垂直に近い形で立ち上がる	
2-136	STP-32	91887.132	-11561.635	SK-337	STP-32<SK-337	428.7	42.9	72.7	溝状	長軸は袋状に入り込み短軸は緩やかに立ち上がる	
2-136	STPa-13(SK-460)	92050.850	-11592.836	SD-16・34・32	STPa-13(SK-460)<SD-16・34・32	406.9	58.2	100.4	溝状	垂直に近い形で立ち上がり壁上部で開き気味に立ち上がる	
2-136	STPa-14(SK-461)	92052.002	-11595.015	-	-	294.0	49.7	101.3	溝状	垂直に近い形で立ち上がる	
2-136	STPa-15(SK-488)	92074.743	-11611.931	-	-	252.6	25.2	83.1	溝状	垂直に近い形で立ち上がる	

表 4-66 E区 SX 観察表

図版番号	遺構番号	位置		重複	新旧関係	規模(cm)			平面形	断面形	備考
		X	Y			長軸	短軸	深さ			
2-137	SX-10	91945.556	-11498.370	-	-	261.2	132.6	43.6	不整形	段状に立ち上がり壁の一部で緩やかに立ち上がる	
2-137	SX-11	91940.958	-11518.077	SD-51	SX-11>SD-51	319.7	126.5	72.4	不整形長楕円形	緩やかに立ち上がり一部は垂直に近い形で立ち上がる	Pit1:18×14×15cm
2-137・138・375	SX-12	91887.789	-11528.760	-	-	174.0	100.7	43.4	不整形長楕円形	緩やかに立ち上がる箇所と段状に立ち上がる箇所がある	SX-13と同一遺構
2-137・138・375	SX-13	91889.734	-11529.171	-	-	155.0	115.0	-	不整形	不明	SX-12と同一遺構
2-138	SX-21	92037.572	-11612.879	-	-	363.4	107.6	39.6	不整形長楕円形	底面に凹みがあり緩やかに立ち上がる	Pit1:34×31×11cm Pit2:30×20×41cm Pit3:41×35×13cm

表 4-67 E区 SBa 観察表

図版番号	遺構番号	ピット番号	調査時遺構名	位置		備考
				X	Y	
2-139	SBa-01	Pit1	SP-3183	92053.975	-11599.635	
			SP-3187			
			SP-3185			
			SP-3189			
			SP-3182			
			SP-3481			
			SP-3483			
2-139	SBa-02	Pit1	SP-3166	92049.419	-11613.304	
			SP-3561			
			SP-3570			
			SP-3601			
			SP-3595			
			SP-3403			
			SP-3562			
			SP-3572			
			平面図のみ			
2-140	SBa-03	Pit1	SP-3239	92042.811	-11590.892	
			SP-3240			
			SP-3412			
			SP-3411			
			SP-3413			
			SI-4IPit10			
			SP-3300			
			SP-3431			
			SD-32Pit			
2-140	SBa-04	Pit1	SP-3233	92038.319	-11596.323	雨落溝SD-33
2-141	SBa-04	Pit2	SP-3428	92040.255	-11573.150	雨落溝SM-07
			SP-3297			
			SP-3231			
			SP-3293			
			SP-3421			
			SP-3291			
			SP-3294			
			SP-3295			
			SI-39Pit1			
			SI-39Pit27			
			SI-39Pit21			
			SI-39Pit31			
			SI-39Pit38			
SI-39Pit7						
SP-2664						
SP-2622						
SP-632						
SP-635						
SP-640						
SP-2620						
SP-633						
2-142	SBa-06	Pit1	SB-16Pit1	92053.975	-11599.635	雨落溝SD-91
			SB-16Pit2			
			SB-16Pit3			
			SB-16Pit4			
			SB-16Pit5			
			SB-16Pit6			

遺構観察表
E区

Table with columns: 図版番号, 遺構番号, ビット番号, 調査時遺構名, 位置 (X, Y), 備考. Includes data for SBa-13, SBa-14, and SBa-15.

Table with columns: 図版番号, 遺構番号, ビット番号, 調査時遺構名, 位置 (X, Y), 備考. Includes data for SBa-15, SBa-16, and SBa-17.

遺構観察表 E区

表4-68 E区SP観察表

Table with columns: 図版番号, 遺構番号, 分割図, 位置 (X, Y), 重複, 新旧関係, 規格 (cm) (長軸, 短軸, 深さ), 断面形, 備考. Lists SP observation data for various sites.

Table with columns: 図版番号, 遺構番号, 分割図, 位置 (X, Y), 重複, 新旧関係, 規格 (cm) (長軸, 短軸, 深さ), 断面形, 備考. Lists SP observation data for various sites.

石江遺跡群発掘調査報告書VI 第4分冊 高間(1)遺跡写真図版・観察表編, 石江遺跡群分析編4

Table with columns: 図版番号, 遺構番号, 分類, X, Y, 重複, 新旧関係, 規模(cm) (長軸, 短軸, 深さ), 平面形, 断面形, 備考. Rows list excavation site details for various structures.

遺構観察表 E区

Table with columns: 図版番号, 遺構番号, 分類, X, Y, 重複, 新旧関係, 規模(cm) (長軸, 短軸, 深さ), 平面形, 断面形, 備考. Rows list excavation site details for various structures.

石江遺跡群発掘調査報告書Ⅵ 第4分冊 高間(1)遺跡写真図版・観察表編, 石江遺跡群分析編4

図版番号	遺構番号	位置		重複	新旧関係	規模(cm)			断面形	備考	
		X	Y			長軸	短軸	深さ			
2-239-240	SB-21 Pit346	92025.289	-11571.263	SD-31	SB-21Pit346? SD-31	20	18	28	e	-	平面図のみ
2-239-240	SB-21 Pit347	92023.844	-11571.029	SD-30	SB-21Pit347? SD-30	27	16	19	g	-	平面図のみ
2-239-240	SB-21 Pit348	92027.063	-11572.279	-	-	27	27	29	e	-	平面図のみ
2-239-240	SB-21 Pit349	92026.367	-11573.089	-	-	36	28	69	f	-	平面図のみ
2-239-240	SB-21 Pit350	92024.711	-11572.523	SB-21Pit351	SB-21Pit350 >SB-21Pit351	41	28	39	e	-	平面図のみ
2-239-240	SB-21 Pit351	92024.797	-11572.349	SB-21Pit350	SB-21Pit351 <SB-21Pit350	38	(16)	29	(f)	-	平面図のみ
2-239-240	SB-21 Pit352	92026.047	-11573.786	-	-	34	28	64	f	-	平面図のみ
2-239-240	SB-21 Pit353	92028.836	-11569.410	SD-39	SB-21Pit353 <SD-39	30	(20)	22	e	-	平面図のみ
2-239-240	SB-21 Pit355	92023.609	-11574.881	-	-	18	17	8	e	-	平面図のみ
2-239-240	SB-21 Pit356	92024.492	-11575.385	-	-	24	19	16	e	-	平面図のみ
2-239-240	SB-21 Pit357	92025.297	-11576.164	-	-	30	25	65	e	-	平面図のみ
2-239-240	SB-21 Pit358	92022.602	-11578.019	-	-	29	28	50	e	-	平面図のみ
2-239-240	SB-21 Pit359	92023.781	-11580.742	-	-	60	43	70	e	j	SB-21Pit359 (SP-519)
2-239-240	SB-21 Pit360	92024.188	-11581.244	-	-	57	35	3	e	-	平面図のみ
2-239-240	SB-21 Pit362	92025.773	-11574.979	SB-21Pit445	SB-21Pit362 >SB-21Pit445	37	22	39	e	-	平面図のみ
2-239-240	SB-21 Pit363	92023.523	-11584.490	-	-	36	25	33	e	j	SB-21Pit363 (SP-611)
2-239-240	SB-21 Pit364	92022.586	-11584.510	-	-	36	36	69	e	-	平面図のみ
2-239-240	SB-21 Pit365	92025.984	-11563.957	SD-27	SB-21Pit365? SD-27	23	21	13	e	-	平面図のみ
2-239-240	SB-21 Pit366	92023.758	-11568.557	SD-27	SB-21Pit366? SD-27	33	21	21	e	-	平面図のみ
2-239-240	SB-21 Pit367	92022.734	-11572.223	SD-27	SB-21Pit367? SD-27	29	16	15	x	-	平面図のみ
2-239-240	SB-21 Pit369	92021.891	-11574.392	SD-27	SB-21Pit369? SD-27	35	37	17	e	-	平面図のみ
2-239-240	SB-21 Pit370	92023.383	-11573.408	SD-30	SB-21Pit370? SD-30	34	29	11	e	-	平面図のみ
2-239-240	SB-21 Pit371	92022.344	-11576.897	SD-30	SB-21Pit371? SD-30	53	51	11	e	-	平面図のみ
2-239-240	SB-21 Pit372	92029.180	-11563.911	SB-21Pit338	SB-21Pit372 <SB-21Pit338	28	24	11	e	-	平面図のみ
2-239-240	SB-21 Pit373	92021.023	-11577.149	SD-27-29	SB-21Pit373? SD-27-29	34	25	9	e	-	平面図のみ
2-239-240	SB-21 Pit374	92019.789	-11581.152	SD-27	SB-21Pit374? SD-27	52	43	11	e	-	平面図のみ
2-239-240	SB-21 Pit375	92018.930	-11570.927	SP-2537	SB-21Pit375 <SP-2537	44	35	15	e	-	平面図のみ
2-239-240	SB-21 Pit376	92013.797	-11569.861	SD-31	SB-21Pit376? SD-31	25	21	8	e	-	平面図のみ
2-239-240	SB-21 Pit377	92002.188	-11585.664	-	-	28	26	44	e	-	平面図のみ
2-239-240	SB-21 Pit378	92000.750	-11587.658	SK-367	SB-21Pit378 <SK-367	35	19	15	b	-	平面図のみ
2-239-240	SB-21 Pit379	92014.305	-11575.466	-	-	20	16	17	f	-	平面図のみ

遺構観察表
E区

表 4-70 E区SD観察表

図版番号	遺構番号	分析図	位置	規模(cm)			断面形	重複(溝関係のみ)	新旧関係(溝関係のみ)	備考
				長軸	短軸	深さ				
2-296-297-376	SD-04	38	X 91903.098, Y -11496.610~ X 91894.339, Y -11494.678	2,600	59~102	50	不明	SD-04B	SD-04B?SD-04	青森市埋文調査報告第94集で一部報告 Pit1:29×28×25cm, Pit2:34×31×39cm, Pit3:10×9×26cm, Pit4:28×14×19cm, Pit5:33×32×8cm, Pit6:39×35×20cm, Pit7:11×10×4cm, Pit8:30×25×6cm, Pit9:35×19×18cm, Pit10:21×13×7cm, Pit11:29×28×25cm, Pit12:38×15×15cm, Pit13:30×20×6cm, Pit14:28×21×5cm, Pit15:30×21×9cm, Pit16:39×32×6cm, Pit17:30×25×12cm, Pit18:25×23×5cm, Pit19:31×20×49cm
2-296-297	SD-04B	38	X 91895.277, Y -11488.973~ X 91892.351, Y -11490.482	329	132	40		SD-04	SD-04?SD-04B	
2-244~247-251-252-259-260-267-271~273-276-377	SD-16-34	2・3・6・10・15・19・20	X 92078.338, Y -11586.247~ X 91963.594, Y -11606.203	11,712	35	26	緩やかに立ち上がる	SD-17-18-19-101-20-26-27-32-34B-93	SD-27?SD-16-34?SD-17-18-19-101-20-26-32-34B-93	調査時一部SD-34B
2-244~247-253-254-376	SD-17	2・3・7	X 92073.224, Y -11594.297~ X 92046.261, Y -11579.076	3,102	39	15	緩やかに立ち上がる	SD-16-34-20	SD-17?SD-16-34, SD-17?SD-20	
2-242~244-245-376	SD-18	1・2・4	X 92081.918, Y -11603.530~ X 92067.799, Y -11572.347	3,600	29	41	緩やかに立ち上がる	SD-16-34-20-22-24-103-104-106-106B	SD-16-34-20-22-24-104-106-106B?SD-18?SD-103	
2-242-244~248-376	SD-19-101	1~3	X 92079.753, Y -11063.627~ X 92065.967, Y -11570.371	3,639	34	35	一部段状に立ち上がり壁上部は開き気味に立ち上がる	SD-16-34-20-22-25-102-103-104-106	SD-16-34-22-25-104-106?SD-19-101?SD-20-102-103	
2-242~247-376	SD-20	1~4	X 92068.936, Y -11613.669~ X 92070.565, Y -11575.504	3,955	46~66	35	緩やかに立ち上がる箇所と垂直に近い形で立ち上がる箇所がある	SD-16-34-17-18-19-101-22-24-32-104-106-111	SD-20?SD-16-34-18-19-101-22-24-32-104-106, SD-20?	SD-17-111
2-242~248-376	SD-22	3・4	X 92076.163, Y -11582.329~ X 92059.654, Y -11565.230	2,818	40	20	垂直に近い形で立ち上がり壁上部の一部で開き気味に立ち上がる	SD-18-19-101-20	SD-18-20?SD-22?SD-19-101	
2-246~248-377	SD-24	3・4	X 92070.447, Y -11579.424~ X 92067.046, Y -11571.465	867	72	20	緩やかに立ち上がる箇所と段状に立ち上がる箇所がある	SD-18-20	SD-24?SD-18-20	
2-248	SD-25	4	X 92067.424, Y -11575.433~ X 92065.511, Y -11570.190	569	51	21	緩やかに立ち上がる	SD-19-101	SD-25?SD-19-101	
2-251-253~256・259~261-377	SD-26	6~8・10・11	X 92032.601, Y -11598.789~ X 92041.852, Y -11558.633	4,138	41	40	壁上部は開き気味に立ち上がる	SD-16-34-32-33	SD-26?SD-16-34-32-33	
2-255~262-266-267-377	SD-27	8~12-14-15	X 92007.749, Y -11628.766~ X 92027.734, Y -11557.816	7,501	41~82	26	緩やかに立ち上がる	SD-16-34-28-29-31-32-69-70	SD-27?SD-16-34-28-29-31-32, SD-27?SD-69-70	

遺構観察表

図版番号	遺構番号	分割図	位置	規模(cm)			断面形	重複(溝関係のみ)	新旧関係(溝関係のみ)	備考
				長軸	短軸	深さ				
2-255-256	SD-28	8	X 92024.837, Y -11564.762~ X 92027.363, Y -11555.773	923	40	22	垂直に近い形で立ち上がる箇所と開き気味に立ち上がる箇所がある	SD-27	SD-28<SD-27	
2-255-256-263-264-377	SD-29	8-12	X 92020.565, Y -11579.584~ X 92026.880, Y -11555.736	2,450	37	20	緩やかに立ち上がる	SD-27-31	SD-27<SD-29>SD-31	
2-255-256-261~264	SD-30	8-11-12	X 92018.968, Y -11589.316~ X 92025.226, Y -11566.437	2,380	38	11	緩やかに立ち上がる	SD-31	SD-30<SD-31	
2-253-254-263~265-269	SD-31	7-12-13-17	X 92036.701, Y -11575.508~ X 91989.901, Y -11559.582	5,035	48	20	緩やかに立ち上がる	SD-27-29-30-38-39	SD-27-29-30<SD-31>SD-38-39	
2-244-245-251~253-261~264-269-377	SD-32	2-6-7-11-12-17	X 92065.366, Y -11597.231~ X 91992.834, Y -11568.142	7,836	23~72	32	掃帚状	SD-16-34-20-26-27-94	SD-20-26<SD-32>SD-16-34-27, SD-32<SD-94	
2-269-274-275-377	SD-32B	17-21	X 91993.103, Y -11568.511~ X 91966.720, Y -11556.141	3,001	15~45	52	掃帚状	SD-69-70-72-72B-73-77-78	SD-32B<SD-69-70-72-72B-73-77-78	
2-251-259-260-267-271-272-278-377	SD-33	6-10-15-24	X 92037.830, Y -11600.469~ X 91959.668, Y -11610.264	8,076	18~54	27	緩やかに立ち上がる	SD-26	SD-33<SD-26	SBa-04雨落溝, 調査時一部SD-33B
2-251-252	SD-34B	6	X 92073.492, Y -11593.250~ X 92037.172, Y -11594.228	116	36	11	緩やかに立ち上がる	SD-16-34	SD-34B<SD-16-34	
2-265	SD-35	13	X 92019.297, Y -11560.159~ X 92008.921, Y -11559.852	1,296	26	11	緩やかに立ち上がる	SD-36	SD-35<SD-36	SBa-11の雨落溝
2-265	SD-36	13	X 92019.911, Y -11557.804~ X 92016.054, Y -11562.446	573	33	8	緩やかに立ち上がる	SD-35	SD-36<SD-35	SBa-11の雨落溝
2-263-264-377	SD-38	12	X 92028.478, Y -11570.603~ X 92026.635, Y -11576.576	621	55	11	垂直に近い形で立ち上がる	SD-31	SD-38<SD-31	
2-255-256-263-264	SD-39	8-12	X 92029.297, Y -11568.999~ X 92028.478, Y -11572.037	319	34	10	緩やかに立ち上がる	SD-31	SD-39<SD-31	
2-261-262	SD-40	11	X 92023.427, Y -11585.024~ X 92020.594, Y -11585.502	310	22~37	5	緩やかに立ち上がる	-	-	
2-289-290-294-377	SD-51	32-36	X 91953.508, Y -11521.044~ X 91862.103, Y -11530.806	11,096	208	95	段状に立ち上がるが壁上部の一部は緩やかに立ち上がる	SD-52-60-61A	SD-51<SD-60-61A, SD-51<SD-52	
2-289~291-378	SD-52	32-33	X 91942.039, Y -11517.298~ X 91934.735, Y -11433.667	8,435	39	8	緩やかに立ち上がる	SD-51	SD-52<SD-51	
2-291	SD-53	33	X 91940.879, Y -11487.288~ X 91939.889, Y -11485.786	182	18	8	掃帚状	-	-	
2-295	SD-54	37	X 91917.977, Y -11495.650~ X 91916.577, Y -11495.718	154	31	10	掃帚状	-	-	
2-291	SD-55	33	X 91945.316, Y -11479.028~ X 91940.333, Y -11480.769	520	27	7	掃帚状	-	-	
2-291	SD-56	33	X 91953.849, Y -11480.052~ X 91950.811, Y -11476.912	436	36	14	緩やかに立ち上がる	-	-	
2-288~290	SD-60	31-32	X 91944.838, Y -11519.815~ X 91934.974, Y -11546.541	2,929	22~53	32	緩やかに立ち上がり壁上部の一部で段状に立ち上がる	SD-51-61A-61B-66	SD-51-66<SD-60>SD-61A-61B	
2-289-290	SD-61A	32	X 91943.132, Y -11519.781~ X 91942.261, Y -11521.863	230	36	13	やや凹凸があり緩やかに立ち上がる	SD-51-60-61B	SD-61A<SD-51-60, SD-61A<SD-61B	
2-289-290	SD-61B	32	X 91942.176, Y -11521.505~ X 91940.674, Y -11525.464	439	(40)	14	緩やかに立ち上がる	SD-60-61A	SD-61B<SD-60, SD-61B<SD-61A	
2-283~287-378	SD-62	27~30	X 91929.035, Y -11611.271~ X 91934.001, Y -11552.701	6,109	40	27	底面に凹凸があり緩やかに立ち上がる	SD-63-64	SD-62<SD-63-64	
2-283-284-286-287-378	SD-63	27-29-30	X 91933.268, Y -11554.613~ X 91926.441, Y -11609.804	5,636	29	18	緩やかに立ち上がる	SD-62-64	SD-62<SD-63>SD-64	
2-283~285-287	SD-64	27-28-30	X 91925.639, Y -11609.241~ X 91932.312, Y -11555.329	5,461	28	14	掃帚状	SD-62-63	SD-64<SD-62-63	一部SBa-15-16の雨落溝
2-287	SD-65	30	X 91941.016, Y -11566.678~ X 91932.995, Y -11563.504	982	46	6	緩やかに立ち上がる	-	-	SBa-15-16の雨落溝
2-288	SD-66	31	X 91935.367, Y -11546.539~ X 91938.496, Y -11532.147	1,477	35	10	緩やかに立ち上がる	SD-60	SD-66<SD-60	
2-276-278-279-283-378	SD-67	23-24-27	X 91951.568, Y -11614.873~ X 91932.482, Y -11611.406	1,950	37	15	緩やかに立ち上がる	-	-	
2-274~276-278~282-378	SD-68	21-23~26	X 91965.683, Y -11555.928~ X 91953.563, Y -11614.935	6,082	36	14	緩やかに立ち上がる	SD-68B-71	SD-68<SD-68B-71	
2-278-279	SD-68B	24	X 91953.563, Y -11612.626~ X 91953.624, Y -11615.149	281	39	30	掃帚状	SD-68	SD-68B<SD-68	
2-249-257-266-271-272-274~282-378	SD-69	5-9-14-19-21-23~26	X 92036.012, Y -11621.317~ X 91966.680, Y -11556.266	14,269	27~48	42	掃帚状	SD-27-32B-71-72-72B-73-74-75	SD-71-72B-73-75<SD-69<SD-32B-72-74, SD-69<SD-27	
2-249-250-257-268-266-271-272-274~282-378	SD-70	5-9-14-19-21-23~26	X 91967.509, Y -11556.296~ X 92039.602, Y -11620.535	14,365	35~100	54	緩やかに立ち上がる	SD-27-32B-70C-72-74-82	SD-70C-72-74-82<SD-70<SD-32B, SD-70<SD-27	SK-01:113×28×29cm, SK-02:271×38×21cm
2-257-258-266	SD-70C	9-14	X 92015.430, Y -11618.966~ X 91993.914, Y -11617.502	2,208	(31)	16	緩やかに立ち上がる	SD-70	SD-70C<SD-70	
2-274-275-282	SD-71	21-26	X 91961.464, Y -11577.960~ X 91965.422, Y -11555.882	2,206	37	22	緩やかに立ち上がり一部段状に立ち上がる	SD-68-69	SD-71<SD-68-69	
2-274-275	SD-72	21	X 91966.097, Y -11563.737~ X 91967.064, Y -11557.524	846	27	23	緩やかに立ち上がる	SD-32B-69-70-72B-73	SD-32B-70<SD-72>SD-69-72B-73	
2-274-275	SD-72B	21	X 91966.834, Y -11558.521~ X 91967.048, Y -11557.524	105	21	30	残存部は緩やかに立ち上がる	SD-32B-69-72	SD-72B<SD-32B-69-72	
2-274-275	SD-73	21	X 91966.005, Y -11562.725~ X 91966.450, Y -11557.171	671	18	19	段状に立ち上がる	SD-32B-69-72	SD-73<SD-32B-69-72	
2-276~280-282-378	SD-74	23~26	X 91956.692, Y -11603.566~ X 91964.594, Y -11571.316	5,007	30	27	緩やかに立ち上がる	SD-69-70	SD-70<SD-74>SD-69	
2-276~281	SD-75	23~25	X 91958.994, Y -11596.601~ X 91956.692, Y -11618.448	2,196	16~33	10	緩やかに立ち上がる	SD-69	SD-75<SD-69	
2-276-277	SD-76	23	X 91956.309, Y -11616.852~ X 91958.135, Y -11629.218	1,253	18~53	24	緩やかに立ち上がる	-	-	
2-269-274-275	SD-77	17-21	X 91987.442, Y -11567.194~ X 91980.661, Y -11561.630	886	24~46	12	掃帚状	SD-32B	SD-77<SD-32B	SBa-14の雨落溝
2-269	SD-77B	17	X 91992.333, Y -11567.412~ X 91996.093, Y -11563.304	557	34	15	掃帚状	-	-	SBa-14の雨落溝
2-274-275	SD-78	21	X 91979.857, Y -11562.913~ X 91979.205, Y -11558.544	463	27	9	緩やかに立ち上がる	SD-32B	SD-78<SD-32B	
2-276-277	SD-79	23	X 91954.188, Y -11626.922~ X 91955.014, Y -11621.380	562	31	10	緩やかに立ち上がる	-	-	
2-270-378	SD-80	18	X 91986.290, Y -11634.551~ X 91971.358, Y -11630.965	1,543	55	14	緩やかに立ち上がる	-	-	
2-273	SD-81	20	X 91984.622, Y -11589.238~ X 91981.825, Y -11588.332	294	25	8	緩やかに立ち上がる	-	-	SBa-13の雨落溝
2-274-275	SD-82	21	X 91967.971, Y -11558.077~ X 91968.023, Y -11556.448	175	21	10	緩やかに立ち上がる	SD-70	SD-82<SD-70	
2-283-285-292	SD-85	27-28-34	X 91920.106, Y -11598.627~ X 91901.433, Y -11594.556	2,759	27	21	緩やかに立ち上がり一部段状に立ち上がる	SD-86	SD-85<SD-86	

遺構観察表
E区

図版番号	遺構番号	分割図	位置	規模(cm)			断面形	重複(溝関係のみ)	新旧関係(溝関係のみ)	備考
				長軸	短軸	深さ				
2-283・292	SD-86	27・34	X 91914.539, Y -11600.597~ X 91917.296, Y -11587.570	1,338	35	5	緩やかに立ち上がる	SD-85	SD-86?SD-85	
2-292・293	SD-87	34・35	X 91908.262, Y -11583.893~ X 91883.863, Y -11576.329	2,562	30	7	緩やかに立ち上がる	-	-	
2-257~260・378	SD-91	9・10	X 92016.246, Y -11615.048~ X 92022.801, Y -11602.944	2,041	50	29	緩やかに立ち上がる	SD-92	SD-91?SD-92	SBa-06の雨落溝
2-257・258	SD-92	9	X 92025.061, Y -11618.224~ X 92014.815, Y -11612.810	597	31	15	緩やかに立ち上がる	SD-91	SD-92?SD-91	
2-259	SD-93	10	X 92026.633, Y -11596.673~ X 92026.547, Y -11597.435	88	35	5	-	SD-16・34	SD-93?SD-16・34	平面図のみ
2-251・261	SD-94	6・11	X 92033.421, Y -11587.512~ X 92034.516, Y -11586.323	183	30	7	-	SD-32	SD-94?SD-32	平面図のみ
2-261・262・267・268	SD-95	11・15・16	X 92015.556, Y -11618.963~ X 92013.083, Y -11590.727	1,635	64	19	一部段状に立ち上がる	-	-	SBa-09の雨落溝
2-248	SD-97	4	X 92050.072, Y -11565.546~ X 92047.801, Y -11565.519	264	55	12	緩やかに立ち上がる	-	-	
2-242・244・245	SD-102	1・2	X 92078.012, Y -11602.113~ X 92076.043, Y -11601.583	202	54	15	底面に凹凸はあるが緩やかに立ち上がる	SD-19・101・103	SD-19・101?SD-102?SD-103	
2-242~245・378・379	SD-103	1・2	X 92081.457, Y -11597.381~ X 92071.765, Y -11612.827	1,865	223~342	175	段状に立ち上がり壁上部は緩やかに立ち上がる	SD-18・19・101・102・113	SD-18・19・101・102?SD-103?SD-113	
2-242~245・379	SD-104	1・2	X 92063.513, Y -11614.890~ X 92077.633, Y -11599.028	2,123	26~76	25	段状に立ち上がる箇所と緩やかに立ち上がる箇所がある	SD-18・19・101・20	SD-104?SD-18・19・101・20	Pit1:19×16×14cm
2-242・243	SD-105	1	X 92081.192, Y -11606.221~ X 92080.434, Y -11607.754	174	24	5	緩やかに立ち上がる	-	-	
2-242~245	SD-106	1・2	X 92057.872, Y -11616.385~ X 92078.598, Y -11595.318	2,983	40	30	緩やかに立ち上がる	SD-18・19・101・20・106B・107	SD-106?SD-18・19・101・20・106B・107	
2-244・245	SD-106B	2	X 92075.766, Y -11597.673~ X 92078.598, Y -11595.318	367	(39)	15	緩やかに立ち上がる	SD-18・106	SD-106?SD-106B?SD-18	
2-242・243・244	SD-107	1・2	X 92070.440, Y -11602.492~ X 92068.301, Y -11605.217	396	42~78	12	緩やかに立ち上がる	SD-106	SD-107?SD-106	
2-253・254	SD-109	7	X 92044.454, Y -11583.176~ X 92046.492, Y -11576.711	686	19	10	緩やかに立ち上がる	-	-	
2-244・245	SD-110	2	X 92070.621, Y -11596.022~ X 92069.412, Y -11594.898	162	14	5	緩やかに立ち上がる	-	-	
2-244・245	SD-111	2	X 92066.249, Y -11598.870~ X 92065.120, Y -11599.109	125	35	10	緩やかに立ち上がる	SD-20	SD-111?SD-20	
2-249・250	SD-112	5	X 92055.979, Y -11610.608~ X 92053.889, Y -11616.361	624	55	10	緩やかに立ち上がる	-	-	
2-244・245	SD-113	2	X 92082.128, Y -11599.143~ X 92080.939, Y -11598.625	142	104	55	掃鉢状	SD-103	SD-113?SD-103	

表 4-71 E 区 SM 観察表

図版番号	遺構番号	位置		重複	新旧関係	規模(cm)			平面形	断面形	備考
		X	Y			長軸	短軸	深さ			
2-298	SM-05	91949.595	-11525.604	-	-	544.4	492.3	21.3	円形の溝状	緩やかに立ち上がる	
2-299・379	SM-06	92067.755	-11601.104	SD-20・106・107・111・SP-3502・3516	SM-06?SD-20・106・107・111・SP-3502・3516	868.9	863.1	17.9	隅丸方形である馬蹄形の溝状	一部段状に立ち上がる箇所と緩やかに立ち上がる箇所がある	Pit1:44×32×13cm Pit2:22×20×16cm
2-300・301・379	SM-07	92038.365	-11577.164	SK-128・SD-26・31・109・SM-08・SP-2666	SD-26?SM-07?SM-08・SD-109・SP-2666, SM-07?SK-128・SD-31	1,670.0	122.0	28.2	L字形の溝状	段状に立ち上がる箇所と緩やかに立ち上がる箇所がある	SI-39の外周溝, SBa-05の雨落溝
2-300・301・379	SM-08	92038.365	-11577.164	SK-127・128・SD-17・26・109・SM-07	SM-07・SD-26?SM-08?SD-17・109, SM-08?SK-127・128	1,600.0	123.0	11.4	L字形の溝状	一部段状に立ち上がる	

表 4-72 F-1 区 SI 観察表

図版番号	遺構番号	位置		重複(ピット以外)	関連ピット	規模(cm)			床面積(m ²)	主軸方位	平面形	断面形	カマド	土 坑	ピット	備考
		X	Y			長軸	短軸	深さ								
3-3・4	07_SI-001	91892.500	-11604.000	-	-	408	372	23	12.288	N-158° -E	不整形+不整形	垂直に近い形で立ち上がる箇所と緩やかに立ち上がる箇所がある	1:3?4	-	5	
3-5~10	07_SI-002	91882.000	-11610.000	07_SK-002?07_SI-002?07_SK-003-004	-	542	448	21	18.832	N-165° -E	台形	緩やかに立ち上がる	1:3?2:5?5:?	-	4	
3-11~13	07_SI-002b	91882.000	-11610.000	07_SI-002・07_SK-002・003?07_SI-002b?07_SK-004	-	386	357	44	10.045	N-160.5° -E	不整形	緩やかに立ち上がる	3:3?2:4:3?2	-	15	
3-14~21	07_SI-004	91910.000	-11624.000	-	-	834	832	72	59.164	カマド(半地下式) N-146° -E カマド(地下式) N-142° -E カマド? N-142° -E	方形	垂直に近い形で立ち上がる	1:3?2:3?3:3?2	-	34	
3-22	07_SI-006	91896.000	-11627.500	-	-	325	247	19	7.056	N-140° -W	不整形長方形	垂直に近い形で立ち上がる	-	-	2	
3-23・24	07_SI-007	91935.000	-11633.200	-	-	285	272	44	5.919	N-142° -E	不整形	垂直に近い形で立ち上がる箇所と緩やかに立ち上がる箇所がある	1:3?2	-	1	
3-25~28	SI-009	91952.500	-11640.000	-	-	523	472	27	20.840	N-138° -E	不整形長方形	緩やかに立ち上がる	1:3?3	-	6	
3-29・30	SI-013	91944.000	-11638.200	-	-	367	320	34	9.654	N-136° -E	不整形長方形	垂直に近い形で立ち上がる	1:3?2	-	2	
3-31~35	SI-014	91935.500	-11638.500	-	-	395	392	28	11.827	N-138° -E	方形	垂直に近い形で立ち上がる	1:3?3・4	-	1	
3-36~38	SI-015	91891.000	-11631.500	SI-015/SK-010	-	346	331	36	8.320	N-145° -E	長方形	緩やかに立ち上がる	1:3?2:3?3・4	-	4	
3-39・40	SI-016	91892.300	-11642.500	-	-	303	297	28	6.595	N-136° -E	台形	垂直に近い形で立ち上がる箇所と緩やかに立ち上がる箇所がある	1:3?2	-	10	
3-41~46	SI-017	91880.000	-11639.000	SI-017/07_SK-006	-	433	373	35	10.294	N-123° -E	台形	垂直に近い形で立ち上がる	1:3?3?4	-	10	
3-47~57	SI-018	91873.000	-11630.000	-	-	422	371	28	(13.836)	N-143° -E	不整形+突出	緩やかに立ち上がる	-	-	3	鏡治炉:6
3-58~63	SI-019	91868.000	-11640.000	SI-019/SI-020	-	440	316	35	10.413	N-160° -E	隅丸長方形	緩やかに立ち上がるが一部壁上部で角度を変え開き気味に立ち上がる箇所がある	1:3?2:3?3:3?4	-	11	

遺構観察表

図版番号	遺構番号	位置		重複(ピット以外)	関連ピット	規模(cm)			床面積(m ²)	主軸方位	平面形	断面形	カマド	土 坑	ピット	備 考
		X	Y			長軸	短軸	深さ								
3-58~62	SI-020	91866.000	-11638.000	SI-020/SI-019	-	(268)	343	21	(6.716)	N-53° -E	(隅丸長方形)	垂直に近い形で立ち上がる箇所と緩やかに立ち上がる箇所がある	4:?	-	6	
3-64	SI-021	91916.000	-11608.600	-	-	[330]	[233]	20	(3.255)	N-172° -E	(長方形)	残存部は垂直に近い形で立ち上がる	-	-	2	

表 4-73 F-1 区 SK 観察表

図版番号	遺構番号	位置		重複	新旧関係	規模(cm)			平面形	断面形	備考
		X	Y			長軸	短軸	深さ			
3-65	07_SK-001	91902.300	-11612.500	-	-	139	119	32	不整隅丸長方形	やや開き気味に立ち上がる鈍底形で底面に一部凸凹がある	
3-65	07_SK-002	91882.100	-11609.500	07_SI-002-002b	07_SK-002>07_SI-002-002b	86	64	27	楕円形	垂直に近い形で立ち上がる鈍底形	
3-65	07_SK-003	91881.000	-11611.800	07_SI-002-002b	07_SI-002b<07_SK-003<07_SI-002	106	87	73	不整楕円形	袋状	
3-65	07_SK-004	91879.500	-11610.500	07_SI-002-002b	07_SK-004<07_SI-002-002b	158	(71)	26	小判形	垂直に近い形で立ち上がる鈍底形	
3-65	SK-005	91862.500	-11640.000	-	-	68	55	20	楕円形	垂直に近い形で立ち上がる箇所と開き気味に立ち上がる箇所がある	
3-66	07_SK-006	91880.000	-11638.000	SI-017	07_SK-006<SI-017	88	64	21	楕円形	壁上部で緩やかに立ち上がり底面に凹凸がある	
3-66	07_SK-007	91974.800	-11644.000	-	-	70	66	27	不整隅丸方形	垂直に近い形で立ち上がる箇所と開き気味に立ち上がる箇所がある。柱穴状	
3-66	SK-008	91958.000	-11634.800	SP-019	SK-008>SP-019	134	68	27	不整長方形	鈍底形	
3-67	SK-010	91890.000	-11632.800	SI-015	SK-010<SI-015	79	(43)	54	不明	袋状	
3-67	07_SK-011	91922.500	-11628.000	SD-004	07_SK-011>SD-004	189	184	35	不整形	凹凸があり垂直に近い形で立ち上がる鈍底形	
3-67	07_SK-012	91926.000	-11613.500	-	-	85	(53)	34	(隅丸方形)	袋状に入り込む箇所と垂直に近い形で立ち上がる箇所がある	

表 4-74 F-1 区 SN 観察表

図版番号	遺構番号	位置		重複	新旧関係	規模(cm)			平面形	断面形	備考
		X	Y			長軸	短軸	深さ			
3-67	SN-001	91939.800	-11631.200	-	-	37	25	3	不整形	不明	平面焼土範囲のみ
3-67	SN-002	91948.300	-11634.000	-	-	71	68	5	不整形	不明	平面焼土範囲のみ

表 4-75 F-1 区 STP 観察表

図版番号	遺構番号	位置		重複	新旧関係	規模(cm)			平面形	断面形	備考
		X	Y			長軸	短軸	深さ			
3-68	07_STP-001	91857.500	-11630.000	-	-	279	38	105	溝状	長軸:袋状に入り込み一段段状に立ち上がる 短軸:垂直に近い形で立ち上がる	
3-68	07_STP-002	91868.800	-11634.500	-	-	317	30	91	溝状	長軸:一部袋状に入り込み一段段状に立ち上がる 短軸:垂直に近い形で立ち上がり開口部で角度を変えやや開き気味に立ち上げる	
3-68	07_STP-003	91872.200	-11634.500	-	-	253	24	95	溝状	一部袋状 長軸:段状に立ち上がる 短軸:垂直に近い形で立ち上がる	
3-68	07_STP-004	91859.000	-11637.800	-	-	358	80	138	溝状	長軸:袋状 短軸:垂直に近い形で立ち上がり開口部の一部で角度を変え開き気味に立ち上がる	

表 4-76 F-1 区 SP 観察表

図版番号	遺構番号	位置		重複	新旧関係	規模(cm)			平面形	断面形	備考
		X	Y			長軸	短軸	深さ			
3-69-70	SP-002	91877.079	-11604.805	-	-	44	38	30	e	h	
3-69-70	SP-003	91874.565	-11607.968	-	-	47	33	28	e	h	
3-69-70	SP-004	91897.174	-11612.957	-	-	28	25	25	e	h	
3-69-70	SP-005	91899.552	-11610.191	-	-	26	24	32	e	h	
3-69-70	SP-006	91899.939	-11616.726	-	-	31	29	12	e	a	
3-69-70	SP-007	91895.025	-11615.968	-	-	49	12	14	e	d	
3-69-70	SP-008	91894.866	-11619.156	-	-	47	24	19	e	d	
3-69-70	SP-009	91897.015	-11622.644	-	-	70	59	28	e	g	
3-69-70	SP-010	91897.984	-11626.237	-	-	36	30	14	e	g	
3-69-70	SP-011	91894.690	-11624.246	-	-	53	39	20	f	i	
3-69-70	SP-012	91893.528	-11625.021	-	-	37	32	20	e	h	
3-69-70	SP-013	91892.119	-11626.025	-	-	52	41	26	e	j	
3-69-70	SP-014	91895.236	-11630.041	-	-	56	50	52	e	e	
3-69-70	SP-015	91972.351	-11643.100	-	-	36	30	15	e	h	
3-69-70	SP-016	91980.520	-11646.266	-	-	22	21	10	e	h	
3-69-70	SP-017	91981.280	-11647.983	-	-	22	20	11	e	h	
3-69-70	SP-018	91981.659	-11649.257	-	-	35	33	12	e	a	
3-69-70	SP-019	91957.720	-11635.203	SK-008	SP-019<SK-008	28	(15)	14	e	(d)	
3-69-70	SP-020	91941.963	-11623.466	-	-	29	27	16	e	h	
3-69-70	SP-021	91853.823	-11630.458	-	-	40	30	85	f	j	
3-69-70	SP-022	91850.870	-11633.998	-	-	30	22	82	e	a	
3-69-70	SP-023	91859.936	-11635.208	-	-	28	25	10	e	d	

表 4-77 F-1 区 SD 観察表

図版番号	遺構番号	位置		規模(cm)			断面形	重複(溝関係のみ)	新旧関係(溝関係のみ)	備考
		X	Y	長軸	短軸	深さ				
3-71	07_SD-001	X 91636.000, Y -11630.600		355	130	97	長軸:スロープ状に立ち上がる 短軸:垂直に近い形で立ち上がる	-	-	
3-71	07_SD-002	X 91958.719, Y -11632.056~ X 91959.813, Y -11637.040		535	35	20	垂直に近い形で立ち上がる	-	-	
3-71	07_SD-003	X 91940.633, Y -11621.041~ X 91939.773, Y -11624.660		385	43	9	緩やかに立ち上がる	-	-	
3-72	SD-004	X 91924.547, Y -11610.947~ X 91921.828, Y -11635.842		2,650	48	26	緩やかに立ち上がる	-	-	
3-73-74	SD-83	X 91881.875, Y -11663.393~ X 91848.648, Y -11654.058		3,550	270	64	段状に立ち上がる	-	-	

遺構観察表
F 区

表4-78 F-2区SI観察表

図版番号	遺構番号	位置		重複(ピット以外)	関連ピット	規模(cm)			床面積(m ²)	主軸方位	平面形	断面形	カマド	土 坑	ピット	備 考
		X	Y			長軸	短軸	深さ								
3-79~89	SI-001	91862.100	-11616.500	SK-012>SI-001>SI-001b	-	652	533	57	28.752	N-138° -E	台形	段状に立ち上がる	1:SI-2	1	25	
3-79~90~94	SI-001b	91862.100	-11616.500	SI-001b>SI-001>SK-012	-	593	462	77	21.064	N-138° -E	台形	削平	1:SI-4	-	4	
3-95~100	SI-002	91836.000	-11609.000	SI-002>SK-020>SK-012>SD-001-001a	-	397	370	27	(14.239)	N-160° -E	不整隅丸長方形	垂直に近い形で立ち上がる箇所と緩やかに立ち上がる箇所がある	1:SI	-	5	
3-101~109-111~112	SI-003	91880.000	-11598.000	-	-	565	548	23	32.167	N-145° -E	隅丸方形	垂直に近い形で立ち上がり壁中段から開き気味に立ち上がる	1:E3 2:SI 2b:SI	5	33	
3-113~121	SI-004	91869.000	-11603.000	SI-004>SK-110	-	425	380	50	16.212	N-135° -E	台形	垂直に近い形で立ち上がる	a:SI b:SI c:SI	2	21	
3-122-123	SI-005	91878.000	-11585.000	SI-005>SX-016, SI-005?>SK-013	-	330	320	23	6.594	N-159° -E	不整形	残存部は垂直に近い形で立ち上がる	1:SI-4	-	1	
3-124~130	SI-006	91836.000	-11595.500	SD-001-001a>SI-006>SI-006b, SI-006?>SK-106	-	570	471	17	(23.199)	N-136° -E	不整長方形	残存部は緩やかに立ち上がる	1:(SI2)	-	10	
3-124~130	SI-006b	91836.000	-11595.500	SI-006b>SI-006>SD-001-001a, SI-006b?>SK-106	-	433	322	37	(5.310)	N-130° -E	長方形	削平	-	1	-	
3-131~134	SI-62	91873.500	-11576.000	SI-62>SD-87	-	565	440	26	(18.479)	N-149° -E	不整形	垂直に近い形で立ち上がる	1:SI	1	10	

表4-79 F-2区SK観察表

図版番号	遺構番号	位置		重 複	新旧関係	規模(cm)			平面形	断面形	備 考
		X	Y			長軸	短軸	深さ			
3-135	SK-001	91787.200	-11644.800	-	-	185	156	35	楕円形	鍋底形で壁中段から角度を変え開き気味に立ち上がる	
3-135	SK-002	91785.900	-11646.900	SP-0070	SK-002>SP-0070	116	63	37	不整形	柱穴状	
3-135	SK-003	91782.400	-11656.000	-	-	141	75	23	小判形	一部袋状に入り込む箇所と一部緩やかに立ち上がる箇所がある	
3-135	SK-004	91727.000	-11685.600	-	-	125	118	9	不整隅丸方形	やや凹凸があり一部袋状に入り込むが開き気味に立ち上がる	
3-136	SK-006	91739.000	-11702.000	-	-	167	153	24	隅丸方形	箱形で垂直に近い形で立ち上がる	
3-136	SK-007	91747.500	-11703.500	-	-	178	153	32	隅丸長方形	箱形で垂直に近い形で立ち上がる	
3-136	SK-011	91771.800	-11633.800	-	-	215	138	57	不整楕円形	段状に立ち上がる形で袋状に入り込む箇所と垂直に近い形で立ち上がる箇所がある	
3-137~139	SK-012	91860.800	-11618.600	SI-001-001b	SK-012>SI-001-001b	127	105	38	不整隅丸方形	楕円状で開き気味に立ち上がる	
3-139~141	SK-020	91833.900	-11608.800	SI-002-SD-001-001a	SI-002>SK-020>SD-001-001a	(110)	117	27	(隅丸長方形)	箱形で垂直に近い形で立ち上がる	
3-141	SK-021	91823.500	-11609.500	-	-	95	75	13	不整楕円形	皿形で開き気味に立ち上がる	
3-142	SK-105	91840.000	-11595.000	-	-	115	(72)	10	(不整隅丸方形)	箱形で垂直に近い形で立ち上がる。底面に凹凸がある	
3-143	SK-106	91833.800	-11593.500	SI-006	SK-106?>SI-006	155	132	26	不整隅丸方形	壁中段から角度を変え段状に立ち上がる箇所と垂直に近い形で立ち上がる箇所がある。底面に凹凸がある	
3-144	SK-107	91833.500	-11599.500	SD-001-001a	SK-107>SD-001-001a	157	(150)	30	不整形	開き気味に立ち上がる箇所と垂直に近い形で立ち上がる箇所がある	
3-144	SK-110	91870.500	-11601.300	SI-004	SK-110>SI-004	(70)	81	31	(隅丸長方形)	箱形で垂直に近い形で立ち上がる	
3-145~147	SK-111	91869.000	-11580.000	SK-112(風倒木)>SX-014	SK-112(風倒木)>SK-111>SX-014	117	116	89	(不整形)	段状に立ち上がり下部は袋状に入り込む	
3-145~147	SK-112(風倒木)	91869.000	-11580.000	SK-111	SK-112(風倒木)>SK-111	-	-	-	-	-	風倒木
3-148	SK-113	91879.000	-11582.000	-	-	(141)	(62)	27	(不整形)	残存部は段状に立ち上がる	
3-148	SK-114	91862.800	-11590.000	-	-	109	81	16	不整楕円形	凹凸があり垂直に近い形で立ち上がる箇所と緩やかに立ち上がる箇所がある	
3-148	SK-115	91863.000	-11587.000	-	-	102	87	21	不整隅丸方形	鍋底形で垂直に近い形で立ち上がる	
3-148	SK-116	91869.000	-11589.500	-	-	132	82	26	小判形	一部袋状で垂直に近い形で立ち上がる	
3-147-148	SK-117	91874.000	-11586.000	-	-	136	110	26	楕円形	一部段状に立ち上がり垂直に近い形で立ち上がる	Pit:54×35×7cm
3-148	SK-118	91888.000	-11598.200	SP-0222-0230	SK-118>SP-0222-0230	153	112	29	不整楕円形	凹凸があり開き気味に立ち上がる箇所と垂直に近い形で立ち上がる箇所がある	
3-149	SK-119	91850.000	-11598.000	-	-	197	173	41	不整形	段状に立ち上がり壁中段で角度を変え開き気味に立ち上がる	
3-150	SK-120	91847.500	-11600.500	-	-	120	85	45	小判形	底面に凹凸があり垂直に近い形で立ち上がる	
3-150	SK-121	91843.500	-11568.000	SD-001-001a	SK-121>SD-001-001a	125	103	33	不整形	凹凸があり段状に立ち上がる	
3-150	SK-122	91840.800	-11566.000	-	-	133	126	19	不整形	凹凸があり段状に立ち上がる箇所と開き気味に立ち上がる箇所がある	
3-150	SK-123	91874.000	-11593.200	-	-	94	90	16	不整形	鍋底形で垂直に近い形で立ち上がる	
3-150	SK-124	91832.000	-11591.800	-	-	162	150	23	不整形	鍋底形で垂直に近い形で立ち上がる	

表4-80 F-2区SEa観察表

図版番号	遺構番号	位置		重 複	新旧関係	規模(cm)			平面形	断面形	備 考
		X	Y			長軸	短軸	深さ			
3-151	SEa-001(SK-005)	91800.600	-11662.000	-	-	170	146	190	不整楕円形	凹凸があり円筒形で壁中段から開き気味に立ち上がる	調査時:SK-005

表 4-81 F-2 区 SN 観察表

図版番号	遺構番号	位置		重複	新旧関係	規模(cm)			平面形	断面形	備考
		X	Y			長軸	短軸	深さ			
3-152	SN-001	91835.000	-11635.800	—	—	71	63	8	円形	不明	
3-152	SN-002	91827.400	-11632.300	—	—	111	63	12	小判形	緩やかに立ち上がる	
3-153	SN-003	91827.500	-11631.500	—	—	128	85	14	小判形	緩やかに立ち上がる	
3-153	SN-004	91822.100	-11633.200	—	—	106	63	16	小判形	緩やかに立ち上がる	
3-153	SN-005	91837.500	-11613.000	—	—	67	63	13	円形	底面に凹凸があり緩やかに立ち上がる	
3-153	SN-006	91739.300	-11670.200	—	—	59	56	14	不整形	底面に凹凸があり緩やかに立ち上がる	
3-153	SN-007	91749.000	-11667.100	—	—	54	38	16	小判形	底面に凹凸があり緩やかに立ち上がる	
3-154	SN-008	91803.000	-11633.200	—	—	513	491	22	—	不明	平面焼土・火山灰範囲のみ
3-154	SN-009	91771.300	-11673.800	—	—	152	36	—	—	—	焼土範囲のみ
3-155・156	SN-010	91800.000	-11608.000	—	—	492	292	18	鍵穴状	凹凸があり緩やかに立ち上がる	
3-157	SN-010a	91871.000	-11610.500	—	—	(97)	(33)	18	不整長楕円形	楕円状	
3-157	SN-011	91829.400	-11611.200	—	—	70	62	7	不整形	段状に立ち上がる箇所と緩やかに立ち上がる箇所がある	
3-157	SN-011a	91846.000	-11613.800	—	—	126	110	23	楕円形	垂直に近い形で立ち上がる箇所と開き気味に立ち上がる箇所がある	
3-158	SN-012	91834.500	-11606.500	SI-002	SN-012/SI-002	83	80	17	不整楕円形	楕円形で壁の一部で角度を変え開き気味に立ち上がる	
3-159	SN-015	91858.000	-11587.600	—	—	180	157	26	不整楕円形	やや凹凸があり開き気味に立ち上がる	
3-159	SN-016	91854.800	-11587.500	—	—	143	126	22	不整楕円長方形	やや凹凸があり開き気味に立ち上がる	
3-159	SN-017	91852.100	-11556.500	SD-001-001a	SN-017/SD-001-001a	(150)	83	18	不整長方形	凹凸があり開き気味に立ち上がる	
3-159	SN-019	91864.700	-11611.100	—	—	54・46	46・36	4・8	不整楕円形	凹凸がある	

表 4-82 F-2 区 STP 観察表

図版番号	遺構番号	位置		重複	新旧関係	規模(cm)			平面形	断面形	備考
		X	Y			長軸	短軸	深さ			
3-160	STP-001	91746.900	-11665.100	—	—	342	39	83	溝状	長軸・凹凸があり袋状短軸・垂直に近い形で立ち上がり壁上部で角度を変え開き気味に立ち上がる	
3-160	STP-002	91812.500	-11645.300	—	—	304	34	73	溝状	長軸・凹凸があり袋状短軸・垂直に近い形で立ち上がり壁上部で角度を変え開き気味に立ち上がる	
3-160	STP-003	91807.000	-11654.500	—	—	310	16	58	溝状	長軸・袋状短軸・垂直に近い形で立ち上がる	
3-160	STP-004	91772.000	-11671.000	—	—	368	26	66	溝状	長軸・凹凸があり一部袋状短軸・垂直に近い形で立ち上がる	

表 4-83 F-2 区 SX 観察表

図版番号	遺構番号	位置		重複	新旧関係	規模(cm)			平面形	断面形	備考
		X	Y			長軸	短軸	深さ			
3-161	SX-001	91765.500	-11673.000	—	—	123	101	—	不整形	—	粘土範囲のみ
3-161~163	SX-002	91796.000	-11665.500	SX-004	SX-002/SX-004	427	206	73	不整長楕円形	凹凸があり垂直に近い形で立ち上がる箇所と開き気味に立ち上がる箇所がある	
3-164	SX-003	91764.700	-11699.000	—	—	108	(81)	38	不整形	凹凸があり袋状に入り込む箇所と段状に立ち上がる箇所がある	
3-161~163	SX-004	91798.000	-11668.200	SX-002	SX-004/SX-002	(428)	250	53	不整形	凹凸があり開き気味に立ち上がる	
3-164	SX-005	91782.500	-11683.200	—	—	137	85	30	不整小判形	凹凸があり開き気味に立ち上がる	
3-164	SX-006	91799.500	-11667.200	—	—	107	88	26	楕円形	段状に立ち上がり一部袋状に入り込む	平面粘土範囲のみ
3-165	SX-010	91883.800	-11587.200	—	—	74	40	20	不整小判形	垂直に近い形で立ち上がる	
3-165	SX-011	91888.000	-11585.700	—	—	296	46	55	(不整形)	不明	
3-165	SX-012	91888.000	-11588.900	—	—	(109)	54	19	不整形	凹凸があり垂直に近い形で立ち上がる箇所と開き気味に立ち上がる箇所がある	
3-166	SX-013	91882.000	-11586.000	SI-005	SX-013/SI-005	556	221	55	不整形	凹凸があり開き気味に立ち上がる	
3-166	SX-014	91870.100	-11580.500	SK-111	SX-014/SK-111	(60)	(28)	17	(不整楕円形)	開き気味に立ち上がる	
3-167	SX-016	91879.000	-11587.500	SI-005	SX-016/SI-005	(92)	(60)	33	不整形	垂直に近い形で立ち上がる箇所と開き気味に立ち上がる箇所がある	
3-167	SX-017	91844.000	-11598.900	—	—	124	53	17	不整長楕円形	開き気味に立ち上がる	
3-167	SX-018	91836.000	-11600.500	SD-001-001a	SX-018/SD-001-001a	(189)	(130)	32	不整楕円形	凹凸があり緩やかに立ち上がる	

表 4-84 F-2 区 SC 観察表

図版番号	遺構番号	位置		重複	新旧関係	規模(cm)			平面形	断面形	備考
		X	Y			長軸	短軸	深さ			
3-167	SC-001	91884.000	-11594.000	—	—	31	26	22	楕円形	緩やかに立ち上がるが一部垂直に近い形で立ち上がる箇所がある	

表 4-85 F-2 区 SB 観察表

図版番号	遺構番号	位置		重複	新旧関係	規模(cm)			平面形	断面形	備考
		X	Y			長軸	短軸	深さ			
3-101・104~108・110	SB-001P11	91875.000	-11591.000	—	—	35	33	47	e	j	
3-101・104~108・110	SB-001P12	91873.500	-11592.800	—	—	40	38	32	e	j	
3-101・104~108・110	SB-001P13	91871.800	-11594.400	—	—	45	32	55	e	j	
3-101・104~108・110	SB-001P14	91873.700	-11595.900	—	—	40	36	45	e	j	
3-101・104~108・110	SB-001P15	91875.600	-11597.500	—	—	32	29	14	e	j	
3-101・104~108・110	SB-001P16	91878.800	-11594.400	—	—	56	44	52	e	j	
3-101・104~108・110	SB-001P17	91876.900	-11592.600	—	—	43	31	48	e	j	

遺構観察表
F 区

表 4-89 F-3 区 SK 観察表

図版番号	遺構番号	位置		重複	新旧関係	規模(cm)			平面形	断面形	備考
		X	Y			長軸	短軸	深さ			
3-198	SK-125	91735.000	-11728.000	-	-	123	68	20	不整小判形	凹凸があり垂直に近い形で立ち上がる箇所と開き気味に立ち上がる箇所がある	
3-198	SK-126	91688.000	-11711.000	-	-	156	141	70	不整楕円形	垂直に近い形で立ち上がるが壁の一部で角度を変え開き気味に立ち上がる箇所がある	Pt1:28×23×35cm
3-198	SK-127	91707.000	-11718.000	-	-	96	87	23	不整楕円形	凹凸があり開き気味に立ち上がる	
3-198	SK-128	91711.000	-11717.000	-	-	147	122	26	不整小判形	底面に凹凸があり垂直に近い形で立ち上がる	
3-198	SK-129	91729.000	-11718.000	SK-130・SP-0334・0335	SP-0334・0335>SK-129>SK-130	142	113	37	不整楕円形	開き気味に立ち上がる	
3-198	SK-130	91730.000	-11719.000	SK-129・SP-0331・0335	SK-130<SK-129・SP-0331・0335	(116)	120	52	(不整楕円形)	凹凸があり垂直に近い形で立ち上がる箇所と開き気味に立ち上がる箇所がある	
3-199	SK-131	91725.000	-11733.000	SP-0339・0340	SK-131<SP-0339・0340	196	185	9	不整楕円形	やや凹凸があり開き気味に立ち上がる	Pt1:24×15×14cm Pt12:29×21×10cm Pt13:21×15×9cm Pt14:25×22×9cm Pt15:33×19×10cm
3-200	SK-132	91711.000	-11737.000	-	-	136	134	12	不整楕円形	やや凹凸があり開き気味に立ち上がる箇所と袋状に入り込む箇所がある	
3-200	SK-133	91733.000	-11706.000	-	-	116	103	32	不整楕円形	やや凹凸があり壁中段から角度を変え開き気味に立ち上がる	
3-201	SK-134	91724.000	-11695.000	-	-	145	136	13	不整楕円形	やや凹凸があり開き気味に立ち上がる	

表 4-90 F-3 区 SN 観察表

図版番号	遺構番号	位置		重複	新旧関係	規模(cm)			平面形	断面形	備考
		X	Y			長軸	短軸	深さ			
3-202	SN-018	91716.000	-11744.000	-	-	-	-	6	-	不明	セクション図のみ

表 4-91 F-3 区 STP 観察表

図版番号	遺構番号	位置		重複	新旧関係	規模(cm)			平面形	断面形	備考
		X	Y			長軸	短軸	深さ			
3-202	STP-005	91741.000	-11717.000	-	-	411	49	110	溝状	凹凸があるが垂直に近い形で立ち上がり壁上部の一部で角度を変え開き気味に立ち上がる	

表 4-92 F-3 区 SX 観察表

図版番号	遺構番号	位置		重複	新旧関係	規模(cm)			平面形	断面形	備考
		X	Y			長軸	短軸	深さ			
3-203	SX-019	91714.000	-11715.000	-	-	126	118	24	不整形	凹凸があり垂直に近い形で立ち上がる	
3-203	SX-020	91730.000	-11731.000	-	-	246	159	44	不整楕円形	凹凸があり段状に立ち上がる。壁際は垂直に近い形で立ち上がる	Pt1:22×18×21cm
3-203	SX-021	91731.000	-11702.000	-	-	96	50	20	不整長楕円形	柱穴状で段状に立ち上がる	
3-203	SX-022	91745.000	-11712.000	-	-	265	150	72	不整長楕円形	凹凸があり段状に立ち上がる。壁際は開き気味に立ち上がる	

表 4-93 F-3 区 SP 観察表

図版番号	遺構番号	位置		重複	新旧関係	規模(cm)			平面形	断面形	備考
		X	Y			長軸	短軸	深さ			
3-204-205	SP-0324	91739.514	-11724.277	-	-	96	87	56	e	j	
3-204-205	SP-0325	91735.398	-11723.783	-	-	51	51	61	e	g	
3-204-205	SP-0326	91718.364	-11709.012	-	-	28	22	19	f	a	
3-204-205	SP-0327	91716.174	-11711.187	SP-0328	SP-0327<SP-0328	36	(29)	31	(e)	d	
3-204-205	SP-0328	91715.917	-11711.252	SP-0327	SP-0328>SP-0327	53	35	26	f	g	
3-204-205	SP-0329	91727.708	-11733.417	-	-	32	31	22	h	d	
3-204-205	SP-0330	91712.195	-11722.734	-	-	57	39	25	f	d	
3-204-205	SP-0331	91716.736	-11719.336	SK-130	SP-0331<SK-130	55	33	34	f	e	
3-204-205	SP-0332	91716.788	-11708.710	-	-	33	24	24	f	a	
3-204-205	SP-0333	91715.945	-11709.880	-	-	24	22	28	e	a	
3-204-205	SP-0334	91729.716	-11718.031	SK-129	SP-0334<SK-129	(24)	20	10	(e)	h	
3-204-205	SP-0335	91730.057	-11718.721	SK-129・130	SP-0335<SK-129・130	(29)	28	14	(e)	h	
3-204-206	SP-0336	91705.916	-11724.506	-	-	28	23	13	e	g	
3-204-206	SP-0337	91694.222	-11736.297	-	-	28	26	15	h	h	
3-204-206	SP-0338	91716.435	-11716.457	-	-	85	73	27	e	d	
3-204-206	SP-0339	91724.587	-11733.023	SK-131・SP-0340	SP-0339>SK-131・SP-0340	31	31	16	e	a	
3-204-206	SP-0340	91724.373	-11732.871	SK-131・SP-0339	SK-131>SP-0339>SP-0340<SK-131	31	28	15	e	e	
3-204-206	SP-0341	91700.355	-11734.821	-	-	22	18	24	f	g	
3-204-206	SP-0342	91695.070	-11737.256	-	-	36	23	16	f	h	
3-204-206	SP-0343	91719.507	-11711.773	-	-	21	21	14	e	d	
3-204-206	SP-0344	91720.265	-11710.821	-	-	28	20	11	e	d	
3-204-206	SP-0345	91725.321	-11732.174	-	-	28	27	12	e	a	
3-204-206	SP-0346	91728.986	-11734.547	-	-	81	29	22	(e)	h	
3-204-206	SP-0347	91744.583	-11715.919	-	-	33	26	20	e	g	
3-204-206	SP-0348	91744.048	-11708.729	-	-	64	45	52	e	j	

表 4-94 G-1 区 SI 観察表

図版番号	遺構番号	位置		重複(ピット以外)	関連ピット	規模(cm)			床面積(m ²)	主軸方位	平面形	断面形	カマド	土 坑	ピット	備考
		X	Y			長軸	短軸	深さ								
3-210~214	SI-01	91737.000	-11560.000	SI-01>SK-01	SP-01	563	489	27	22.567	N-153°-E	長方形	垂直に近い形で立ち上がる	1:3	2	19	
3-215~221	06_SI-01	91773.000	-11547.000	06_SI-01>06_SK-03	-	433	412	22	14.529	N-158°-E	不整形	垂直に近い形で立ち上がる	1:5	-	7	
3-222~225	SI-02	91763.000	-11547.000	-	-	366	330	22	9.866	N-151°-E	不整形	緩やかに立ち上がる	1:3	-	13	
3-226~228	SI-03	91758.000	-11553.000	-	-	445	353	16	12.281	N-164°-E	不整形	緩やかに立ち上がる	1:3	-	8	

遺構観察表
F 区

遺構観察表
G 区

図版番号	遺構番号	位置		重複(ピット以外)	関連ピット	規模(cm)			床面積(m ²)	主軸方位	平面形	断面形	カマド	土 坑	ピット	備 考
		X	Y			長軸	短軸	深さ								
3-229~234	SI-05	91747.000	-11540.000	-	-	543	537	13	23.237	N-152°-E	方形	垂直に近い形で立ち上がる箇所と緩やかに立ち上がる箇所がある	1:S2 2:S3	1	18	
3-235~239	SI-001	91771.000	-11556.000	SI-001>SI-001b	-	443	414	24	16.024	N-158°-E	長方形	垂直に近い形で立ち上がる	a:S2 b:e:S3	1	15	
3-235~239	SI-001b	91771.000	-11556.000	SI-001b<SI-001	-	-	-	-	-	-	不明	不明	-	-	-	
3-240~247	SI-002	91812.000	-11551.500	SI-002>STP-004>SX-009	-	490	479	48	17.300	N-159°-E	不整形	垂直に近い形で立ち上がる箇所と開き気味に立ち上がる箇所がある	1:SI-2	-	14	SX:1
3-248	SI-003	91785.000	-11607.000	-	-	-	-	-	-	(N-132°-E)	不明	不明	-	-	-	調査時SI-001c

表 4-95 G-1 区 SK 観察表

図版番号	遺構番号	位置		重 複	新旧関係	規模(cm)			平面形	断面形	備 考
		X	Y			長軸	短軸	深さ			
3-249	SK-01	91739.000	-11555.700	SI-01	SK-01<SI-01	(96)	98	28	(不整形円形)	凹凸があり緩やかに立ち上がる	
3-250	SK-02	91743.000	-11568.500	-	-	506	183	50	不整形	凹凸があり緩やかに立ち上がる箇所と段状に立ち上がる箇所がある	
3-250	SK-03	91706.000	-11557.500	-	-	123	103	87	不整形円形	袋状。底面の中央が凹んだ形状	
3-251	SK-04	91716.500	-11563.000	-	-	108	82	36	不整形円形	柱穴状	
3-251	SK-05	91687.800	-11581.500	-	-	79	66	18	不整形円形	柱穴状。中央が凹み段状に立ち上がる	
3-251	SK-06	91708.000	-11598.000	-	-	150	102	23	(不整形円形)	垂直に近い形で立ち上がる	
3-251	SK-07	91707.000	-11600.000	-	-	150	96	34	不整形小判形	垂直に近い形で立ち上がる箇所と袋状に入り込む箇所がある。底面にやや凹凸がある	
3-252	SK-08	91748.000	-11598.000	SK-09	SK-08<SK-09	226	164	17	不整形小判形	段状に立ち上がる皿形	Pt11:60×13×71cm
3-252	SK-09	91747.000	-11598.000	SK-08	SK-09>SK-08	138	110	43	不整形	柱穴状	
3-252	SK-15	91738.900	-11551.000	-	-	-	-	-	不明	不明	礎土範囲のみ
3-253	06_SK-01	91761.000	-11538.000	06_SK-05	06_SK-01>06_SK-05	252	185	72	不整形長楕円形	袋状	
3-254	06_SK-02	91755.500	-11552.000	-	-	137	108	35	楕円形	垂直に近い形で立ち上がる箇所と礎上部の一部で緩やかに立ち上がる箇所がある。底面に凹凸がある	
3-254	06_SK-03	91773.800	-11549.500	06_SI-01	06_SK-03>06_SI-01	86	(36)	31	(不整形丸方形)	残存部は開き気味に立ち上がる	
3-253	06_SK-04	91761.700	-11538.000	-	-	43	38	63	不整形円形	袋状	
3-253	06_SK-05	91761.000	-11537.500	06_SK-01	06_SK-05>06_SK-01	(125)	(115)	63	不明	残存部は袋状	
3-254	SK-001	91763.000	-11591.500	-	-	229	217	27	楕円形	垂直に近い形で立ち上がり底面に凹凸がある	Pt11:38×24×14cm Pt12:31×24×10cm
3-255	SK-002	91780.500	-11610.700	-	-	126	104	24	楕円形	段状に立ち上がり凹凸がある	
3-255	SK-003	91775.000	-11604.000	-	-	95	77	16	不整形円形	V字状で緩やかに立ち上がる	
3-255	SK-004	91734.000	-11589.500	-	-	147	128	24	不整形丸方形	垂直に近い形で立ち上がる箇所と緩やかに立ち上がる箇所がある。皿型	
3-255	SK-005	91701.500	-11571.500	-	-	140	97	74	不整形円形	袋状。底面に凹凸がある	
3-256	SK-006	91696.500	-11578.300	-	-	105	93	32	楕円形	袋状	
3-256	SK-007	91693.100	-11576.200	SP-019	SK-007>SP-019	87	76	33	不整形円形	垂直に近い形で立ち上がる箇所と緩やかに立ち上がる箇所がある	
3-256	SK-009	91718.000	-11642.000	-	-	106	102	30	不整形	柱穴状	
3-256	SK-010	91747.200	-11634.000	-	-	197	144	46	不整形長楕円形	柱穴状	
3-256	SK-036	91827.000	-11532.000	-	-	120	84	13	小判形	垂直に近い形で立ち上がるが一部で軽く段状に立ち上がる箇所がある	

表 4-96 G-1 区 SE 観察表

図版番号	遺構番号	位置		重 複	新旧関係	規模(cm)			平面形	断面形	備 考
		X	Y			長軸	短軸	深さ			
3-257	SE-001	91832.000	-11539.000	-	-	126	117	175	楕円形	円筒形。上部の一部で袋状に入り込む	

表 4-97 G-1 区 SN 観察表

図版番号	遺構番号	位置		重 複	新旧関係	規模(cm)			平面形	断面形	備 考
		X	Y			長軸	短軸	深さ			
3-257	SN-001	91817.000	-11537.500	-	-	112	88	17	不整形	凹凸がある	

表 4-98 G-1 区 STP 観察表

図版番号	遺構番号	位置		重 複	新旧関係	規模(cm)			平面形	断面形	備 考
		X	Y			長軸	短軸	深さ			
3-258	STP-001	91811.200	-11538.000	-	-	362	26	82	溝状	長軸:一部袋状 短軸:直立気味に立ち上がる	
3-258	STP-001	91778.000	-11585.500	-	-	323	35	83	溝状	長軸:袋状 短軸:直立気味に立ち上がり壁上部で開き気味に立ち上がる	
3-258	STP-002	91716.900	-11647.800	-	-	274	39	96	溝状	長軸:袋状 短軸:垂直に近い形で立ち上がり開口部の一部がやや開き気味に立ち上がる	
3-259	STP-003	91829.000	-11557.000	-	-	368	22	103	溝状	長軸:段状に立ち上がり袋状 短軸:垂直に近い形で立ち上がる	
3-259	STP-004	91813.000	-11551.700	SI-002	STP-004<SI-002	372	21	123	溝状	長軸:袋状 短軸:垂直に近い形で立ち上がる	

遺構観察表
G 区

表 4-99 G-1 区 SX 観察表

Table with 10 columns: 図版番号, 遺構番号, 位置 (X, Y), 重複, 新旧関係, 規模 (cm) (長軸, 短軸, 深さ), 平面形, 断面形, 備考.

表 4-100 G-1 区 SP 観察表

Table with 10 columns: 図版番号, 遺構番号, 分剖図, 位置 (X, Y), 重複, 新旧関係, 規模 (cm) (長軸, 短軸, 深さ), 平面形, 断面形, 備考.

表 4-101 G-1 区 SD 観察表

Table with 7 columns: 図版番号, 遺構番号, 位置 (X, Y), 規模 (cm) (長軸, 短軸, 深さ), 断面形, 重複 (溝関係のみ), 新旧関係 (溝関係のみ), 備考.

表 4-102 G-2 区 SK 観察表

Table with 10 columns: 図版番号, 遺構番号, 位置 (X, Y), 重複, 新旧関係, 規模 (cm) (長軸, 短軸, 深さ), 平面形, 断面形, 備考.

図版番号	遺構番号	位置		重複	新旧関係	規模(cm)			平面形	断面形	備考
		X	Y			長軸	短軸	深さ			
3-281	SK-026	91646.400	-11613.000	-	-	140	96	11	不整長楕円形	凹凸があり緩やかに立ち上がる	
3-282	SK-027	91694.000	-11620.000	-	-	(130)	(128)	17	(隅丸方形)	残存部は緩やかに立ち上がる	
3-282	SK-028	91696.000	-11617.500	-	-	161	99	30	小判形	段状に立ち上がる	
3-282	SK-029	91661.500	-11645.000	-	-	272	260	43	円形	中央を方形に掘り込む形状	
3-283	SK-030	91699.500	-11605.500	-	-	155	125	35	楕円形	一部袋状。垂直に近い形で立ち上がる箇所と開き気味に立ち上がる箇所がある	Pit1:62×45×8cm
3-283	SK-031	91666.300	-11586.000	-	-	110	105	62	不整円形	一部袋状。段状に立ち上がる	
3-283	SK-032	91692.500	-11606.800	-	-	122	118	61	円形	袋状	Pit1:19×19×5cm Pit2:25×17×20cm Pit3:15×14×4cm
3-284	SK-033	91694.000	-11596.500	-	-	105	100	54	円形	袋状	Pit1:15×13×10cm
3-284	SK-034	91703.800	-11606.000	-	-	155	133	5	不整楕円形	皿型。緩やかな弧状に立ち上がる箇所と垂直に近い形で立ち上がる箇所がある	
3-284	SK-035	91620.500	-11636.500	-	-	217	112	41	不整長楕円形	柱穴状	
3-284	SK-037	91668.800	-11653.000	-	-	96	94	16	不整円形	袋状	
3-284	SK-038	91671.700	-11653.300	-	-	132	103	12	隅丸長方形	箱形。垂直に近い形で立ち上がる	
3-284	SK-039	91677.000	-11655.000	-	-	126	93	37	長楕円形	段状に立ち上がる	
3-284	SK-040	91674.000	-11656.000	-	-	90	55	9	不整長楕円形	楕底形。一部で緩やかに立ち上がる	
3-285	SK-041	91649.500	-11718.000	-	-	123	104	71	不整楕円形	柱穴状。底面は段状に立ち上がる	
3-285	SK-042	91651.700	-11712.000	-	-	91	80	16	隅丸方形	楕底形。北壁側がやや開き気味だが垂直に近い形で立ち上がる	
3-285	SK-043	91670.800	-11693.000	-	-	86	78	13	不整円形	楕底形。北壁側がやや開き気味だが垂直に近い形で立ち上がる	
3-285	SK-044	91652.000	-11681.000	-	-	106	96	62	不整楕円形	円筒形。壁上部の一部で開き気味に立ち上がる	
3-285	SK-045	91652.000	-11693.500	-	-	78	68	76	不整楕円形	円筒形。垂直に近い形で立ち上がる	Pit:19×15×14cm
3-286	SK-046	91688.200	-11689.500	-	-	138	120	78	不整楕円形	円筒形。一部袋状	Pit:19×13×13cm
3-286	SK-047	91688.500	-11695.000	-	-	122	93	65	不整楕円形	円筒形。垂直に近い形で立ち上がる	Pit:21×18×23cm
3-286	SK-048	91684.000	-11697.400	-	-	138	110	16	不整楕円形	楕底形。垂直に近い形で立ち上がる	
3-286	SK-049	91629.000	-11697.500	-	-	79	67	50	不整楕円形	袋状	
3-286	SK-050	91687.500	-11650.100	-	-	122	100	33	不整楕円形	楕底形。垂直に近い形で立ち上がる	
3-287	SK-051	91737.000	-11657.000	-	-	(116)	106	8	(不整楕円形)	開き気味に立ち上がる	Pit1:25×25×27cm
3-287	SK-052	91688.800	-11675.000	-	-	176	146	57	不整楕円形	袋状	Pit:18×15×11cm
3-287	SK-053	91687.800	-11665.200	STP-006	SK-053/STP-006	126	104	62	不整楕円形	袋状	Pit:25×24×13cm
3-287	SK-054	91700.400	-11669.800	-	-	121	83	33	不整長楕円形	垂直に近い形で立ち上がるが一部袋状	

表 4-103 G-2 区 STP 観察表

図版番号	遺構番号	位置		重複	新旧関係	規模(cm)			平面形	断面形	備考
		X	Y			長軸	短軸	深さ			
3-288	STP-005	91706.400	-11650.000	-	-	276	32	116	溝状	長軸・袋状 短軸・直立気味に立ち上がり開口部の一部が開き気味に立ち上がる	
3-288	STP-006	91687.000	-11667.000	SK-053	STP-006<SK-053	257	23	21	溝状	台形状	

表 4-104 G-2 区 SX 観察表

図版番号	遺構番号	位置		重複	新旧関係	規模(cm)			平面形	断面形	備考
		X	Y			長軸	短軸	深さ			
3-289	SX-004	91664.000	-11581.000	-	-	654	(271)	10	(不整形)	残存部は開き気味に立ち上がる	Pit1:25×17×9cm Pit2:33×30×20cm
3-290	SX-005	91693.300	-11620.500	-	-	84	57	8	不整楕円形	皿形。開き気味に立ち上がる	
3-290	SX-010	91670.500	-11662.700	-	-	132	62	28	不整長方形	直立的に立ち上がる箇所と開き気味に立ち上がる箇所と緩やかに立ち上がる箇所がある	
3-290	SX-011	91634.000	-11728.000	-	-	453	(165)	33	不整長楕円形	直立気味に立ち上がる箇所と緩やかに立ち上がる箇所がある	
3-290	SX-012	91624.200	-11727.000	-	-	368	(180)	61	不整長楕円形	開き気味に立ち上がる箇所と垂直に近い形で立ち上がる箇所がある	
3-291	SX-013	91627.800	-11726.000	-	-	142	(76)	11	不整楕円形	皿形。開き気味に立ち上がる	
3-291	SX-014	91632.000	-11700.000	-	-	134	96	37	小判形	凹凸があり垂直に近い形で立ち上がる箇所と壁上部の一部で緩やかに立ち上がる箇所がある	
3-291	SX-015	91723.000	-11665.500	-	-	133	(93)	44	不整楕円形	袋状	
3-291	SX-016	91621.500	-11676.000	-	-	162	76	34	不整形	段状に立ち上がり壁上部の一部で開き気味に立ち上がる	

表 4-105 G-2 区 SB 観察表

図版番号	遺構番号	位置		重複	新旧関係	規模(cm)			平面図	断面図	備考
		X	Y			長軸	短軸	深さ			
3-292-293	SB-001 Pit1	91656.115	-11696.205	-	-	42	24	20	e	j	
3-292-293	SB-001 Pit2	91657.755	-11698.059	SB-001Pit3	SB-001Pit2 <SB-001Pit3	31	25	16	e	d	
3-292-293	SB-001 Pit3	91657.940	-11698.160	SB-001Pit2	SB-001Pit3 >SB-001Pit2	23	23	13	e	h	
3-292-293	SB-001 Pit4	91659.717	-11700.057	SB-001Pit5	SB-001Pit4 >SB-001Pit5	33	33	26	e	h	
3-292-293	SB-001 Pit5	91659.578	-11700.201	SB-001Pit4	SB-001Pit5 <SB-001Pit4	29	14	23	(g)	-	平面図のみ
3-292-293	SB-001 Pit6	91661.562	-11701.986	SB-001Pit7	SB-001Pit6 >SB-001Pit7	24	24	27	e	h	
3-292-293	SB-001 Pit7	91661.681	-11702.103	SB-001Pit6	SB-001Pit7 <SB-001Pit6	29	20	25	e	(d)	
3-292-293	SB-001 Pit8	91663.131	-11703.921	SB-001Pit9	SB-001Pit8 >SB-001Pit9	36	26	17	e	h	
3-292-293	SB-001 Pit9	91663.365	-11703.979	SB-001Pit8	SB-001Pit9 <SB-001Pit8	32	21	15	e	(d)	
3-292-293	SB-001 Pit10	91666.765	-11707.775	SB-001Pit11	SB-001Pit10 >SB-001Pit11	26	15	12	(g)	(g)	
3-292-293	SB-001 Pit11	91666.924	-11707.882	SB-001Pit10	SB-001Pit11 <SB-001Pit10	28	21	11	b	h	
3-292-293	SB-001 Pit12	91668.546	-11709.795	SB-001Pit13	SB-001Pit12 <SB-001Pit13	34	33	10	x	x	

図版番号	遺構番号	分類	位置		重複	新旧関係	規模(cm)			平面形	断面形	備考
			X	Y			長軸	短軸	深さ			
3-328	SP-210	AH	91715.199	-11669.495			31	24	18	e	a	
3-328	SP-211	AH	91720.498	-11665.999			31	23	9	f	h	
3-328	SP-212	AH	91720.433	-11667.846			37	25	10	f	h	
3-317-319	SP-213	W	91732.702	-11659.467			27	20	7	f	h	
3-317-319	SP-214	W	91735.489	-11659.701			46	37	20	f	h	
3-317-319	SP-215	W	91736.077	-11651.415			44	24	54	e	f	
3-329-333	SP-216	AI	91708.726	-11658.344			35	24	12	e	a	
3-318-319	SP-217	X	91699.069	-11648.193			30	25	16	c	a	
3-320-321	SP-218	Y	91686.073	-11649.584			24	19	17	e	h	
3-320-321	SP-219	Y	91682.563	-11651.895			24	22	33	e	h	

図版番号	遺構番号	分類	位置		重複	新旧関係	規模(cm)			平面形	断面形	備考
			X	Y			長軸	短軸	深さ			
3-320-321	SP-221	Z	91681.124	-11657.623			48	38	20	e	d	
3-327-328	SP-222	AG	91625.567	-11682.645			28	24	22	f	j	
3-327-328	SP-223	AG	91617.360	-11673.212			33	28	17	c	h	
3-320-321	SP-224	Z	91684.869	-11661.933			36	23	11	f	d	
3-318-319	SP-225	X	91695.014	-11660.273			38	35	31	e	e	
3-330-333	SP-226	AJ	91700.509	-11664.288			19	19	14	c	h	
3-330-333	SP-227	AJ	91699.339	-11673.788			27	24	18	e	d	
3-330-333	SP-228	AJ	91701.833	-11671.612			37	25	56	f	f	
3-329-333	SP-229	AI	91707.182	-11670.078			53	46	22	e	h	

表 4-107 G-2区 SD 観察表

図版番号	遺構番号	位置	規模(cm)			断面形	重複(溝関係のみ)	新旧関係(溝関係のみ)	備考
			長軸	短軸	深さ				
3-340	SD-004	X 91663.800, Y -11586.200~ X 91660.400, Y -11599.000	1,300	15~50	22	垂直に近い形で立ち上がる	-	-	
3-340	SD-005	X 91663.800 Y -11586.200~ X 91657.500 Y -11617.000	3,211	33~57	25	垂直に近い形で立ち上がる箇所と開き気味に立ち上がる箇所がある	-	-	

表 4-108 H区 SI 観察表

図版番号	遺構番号	位置		重複(ピット以外)	関連ピット	規模(cm)			床面積(m ²)	主軸方位	平面形	断面形	カマド	土坑	ピット	備考
		X	Y			長軸	短軸	深さ								
3-343~346	SI-01	91756.400	-11526.000	-	-	376	324	19	10.711	N-146°-E	長方形	垂直に近い形で立ち上がる	1:54	1	4	
3-347~349	SI-02	91807.600	-11526.400	-	-	310	269	16	6.888	N-153°-E	不整形長方形	垂直に近い形で立ち上がる	1:53	1	9	

表 4-109 H区 SK 観察表

図版番号	遺構番号	位置		重複	新旧関係	規模(cm)			平面形	断面形	備考
		X	Y			長軸	短軸	深さ			
3-350	SK-01a	91755.600	-11525.400	-	-	103	83	19	不整形円形	鐘底形。垂直に近い形で立ち上がる	
3-350	SK-01b	91806.000	-11519.000	-	-	(190)	(171)	52	(不整形円形)	凹凸があり開き気味に立ち上がる	

表 4-110 H区 SX 観察表

図版番号	遺構番号	位置		重複	新旧関係	規模(cm)			平面形	断面形	備考
		X	Y			長軸	短軸	深さ			
3-350	SX-01	91861.200	-11524.000	SP-0005-0006-0007-0008-0010-0011-SD-51	SK-01:SP-0005-0006-0007-0008-0010-0011, SX-01:SD-51	342	134	63	溝状	V字状。開き気味に立ち上がる箇所と垂直に近い形で立ち上がる箇所がある	

表 4-111 H区 SP 観察表

図版番号	遺構番号	位置		重複	新旧関係	規模(cm)			平面形	断面形	備考
		X	Y			長軸	短軸	深さ			
3-351	SP-01	91718.078	-11527.434	-	-	25	23	25	e	h	
3-351	SP-0001	91853.117	-11523.490	-	-	20	20	4	e	h	
3-351	SP-0002	91854.523	-11523.101	-	-	25	23	10	e	e	
3-351	SP-0003	91859.086	-11522.025	-	-	49	25	21	f	j	
3-351	SP-0004	91860.102	-11521.615	-	-	30	26	15	e	h	
3-351	SP-0005	91861.477	-11522.913	SX-01	SP-0005/SX-01	19	17	7	e	h	
3-351	SP-0006	91861.594	-11522.702	SX-01	SP-0006/SX-01	(41)	(15)	17	(f)	h	

図版番号	遺構番号	位置		重複	新旧関係	規模(cm)			平面形	断面形	備考
		X	Y			長軸	短軸	深さ			
3-351	SP-0007	91860.164	-11523.782	SX-01:SP-0008	SP-0008:SP-0007/SX-01	(32)	(15)	10	x	d	
3-351	SP-0008	91859.992	-11524.098	SX-01:SP-0007	SP-0008/SX-01:SP-0007	33	21	12	x	h	
3-351	SP-0009	91858.289	-11523.302	-	-	24	19	7	e	h	
3-351	SP-0010	91862.281	-11522.923	SX-01	SP-0010/SX-01	27	17	16	e	h	
3-351	SP-0011	91861.984	-11522.878	SX-01	SP-0011/SX-01	25	20	13	e	h	

表 4-112 H区 SD 観察表

図版番号	遺構番号	位置	規模(cm)			断面形	重複(溝関係のみ)	新旧関係(溝関係のみ)	備考
			長軸	短軸	深さ				
3-352	SD-51	X 91864.008, Y -11520.373~ X 91862.273, Y -11525.311	980	(130)	105	緩やかに立ち上がる	-	-	
3-352	SD-01	X 91375.400, Y -11530.300~ X 91729.600, Y -11534.200	830	17~46	11	凹凸がある	-	-	
3-352	SD-02	X 91738.000, Y -11533.600	224	38	22	段状に立ち上がる箇所と壁上部の一部で緩やかに立ち上がる箇所がある	-	-	

遺構観察表
G区

遺構観察表
H区

表 4-114 高間(1)遺跡土器(古代以降)観察表

図版番号	出土地区	調査地区	遺構名	層位	種別	器種	部位	口径(cm)	高さ(cm)	底径(cm)	口縁部	底面	胎底	破片	骨	赤	口縁部	外面調整	内面調整	底面調整	備考	整理番号	実測番号	No.
1-20	A03	A-1区	SP-01 E区 SK-104 SEa- P-X, SEa-10(SK-359)	SP-01(底面)P-6, SK-104覆土 P-X, SEa-10(SK-359)覆土P-X	須臾	壺	体部	-	-	-	-	-	良	中	-	-	刺文, ナナ	指サエ, ナナ	指サエ, ナナ	03-0061, 04-1179, 05-2765-002	K3	574		
1-20	A04	A-1区	SP-01	6階P-1	須臾	壺	頭~体部	-	-	-	-	-	良	中	-	-	ナナ	ナナ	ナナ	03-0056	K2	573		
1-20	A05	A-1区	SP-01	覆土P-X	須臾	壺	体部	-	-	-	-	-	良	少	-	-	ナナ	指サエ, ナナ	指サエ, ナナ	03-0075-009	K1	572		
1-20	A06	A-1区	SP-01	覆土P-X	須臾器	坏	体部	-	-	-	-	-	並	微	少	-	ナナ	口ロナナ	口ロナナ	03-0087-021	B1	445		
1-20	A07	A-1区	SP-01	底面P-19	須臾器	壺	口縁部	16.0	-	0.5/12	-	-	良	少	微	微	ナナ	口ロナナ	口ロナナ	0087-21	B2	446		
1-20	A08	A-1区	SP-01	須臾器	須臾器	壺	体部	-	-	-	-	-	並	少	微	微	ナナ	口ロナナ	口ロナナ	03-0073	B3	447		
1-20	A09	A-1区	SP-01	14階P-2	須臾器	壺	体部	-	-	-	-	-	並	少	微	微	ナナ	ナナ	ナナ	03-0057	B4	448		
1-20	A10	A-1区	SP-01	6階P-X	黑色土器	広口壺	口縁~体部	16.0	-	1.5/12	-	-	良	少	微	少	ナナ/ハミガキ	ナナ/ハミガキ	内面黒色処理, 破断面磨減	0078	No.3	3		
1-20	A14	A-1区	SP-02	2階上面P-X	珠洲焼	槽鉢	口縁~体部	-	-	-	-	-	良	少	少	-	口ロナナ	口ロナナ	口唇縁部~内面使用痕跡著, 破断面磨減	0103	I1	568		
1-20	A16	A-1区	SP-05	中階P-1	土師器	椀	口縁~体部	12.0	-	2.0/12	-	-	良	少	微	微	ナナ	口ロナナ	口ロナナ	0109	No.4	4		
1-20	A17	A-1区	SP-08	上階P-X	土師器	椀	体~底面	-	-	6.6	-	-	並	少	微	微	ナナ	口ロナナ	口ロナナ	0116-1~3	No.5	5		
1-20	A19	A-1区	SP-01(SN-01)	覆土P-35	土師器	椀	底面	-	-	8.5/12	-	-	並	少	少	-	口ロナナ	口ロナナ	0036	No.2	2			
1-20	A20	A-1区	SP-01(SN-01)	5階P-21	土師器	鉢	口縁~底面	11.6	8.0	4.2	-	-	並	少	中	微	ナナ	ナナ	外内二次被熱, 底面黒斑	0022	No.1	1		
1-20	A21	A-1区	SP-01(SN-01)	2階P-1	製埴土器	壺	底面	-	-	15.0	-	-	並	少	微	微	指サエ	ナナ	底面黒斑, 全般的に磨減, 刺文	0002	W101	606		
1-20	A22	A-1区	SP-01(SN-01)	上階P-X	製埴土器	壺	底面	-	-	14.6	-	-	並	少	微	微	指サエ	ナナ	底面黒斑, 内面割落	0005	W102	607		
1-20	A26	A-1区	遺構外	包含部P-X	須臾器	壺	体部	-	-	-	-	-	良	中	中	-	ナナ	ナナ	外内二次被熱, 全般的に磨減	03-0170-018	B5	449		
1-31	A03	A-2区	SK-09	3階P-1	須臾器	壺	体部	-	-	-	-	-	良	中	中	-	ナナ	ナナ	内外面灰斑	S101	593			
1-44	A04	A-2区	SP-001	覆土P-X	須臾器	壺	体部	-	-	-	-	-	並	少	多	微	口ロナナ	口ロナナ	断面~内面赤茶褐色	B101	467			
1-44	A07	A-2区	SP-001	覆土P-X	須臾器	壺	体部	-	-	-	-	-	良	少	少	微	ナナ	ナナ	内面使用痕跡著~粘厚	B102	468			
1-48	A07	A区(E-2E)	SP-005	1階P-1	土師器	壺	体部	-	-	-	-	-	良	少	微	微	口ロナナ	口ロナナ	ナナ	No.451	420			
1-52	A07	A-4(E-2)	SP-51b	覆土P-X	かわらけ	皿	口縁~底面	11.6	-	0.8/12	-	-	並	少	微	微	ナナ	ナナ	ナナ	05-3059-001	C105	565		
1-52	A09	A-4(E-2)	SP-51b	上階P-3	珠洲焼	壺	体部	-	-	-	-	-	並	微	-	-	ナナ	ナナ	ナナ	B146	571			
1-52	A00	A-4(E-2)	SP-51b	上階P-1	須臾器	壺	体部	-	-	-	-	-	並	微	-	-	ナナ	ナナ	ナナ	B145	500			
1-52	A01	A-4(E-2)	SP-51b	覆土P-1	土師器	壺	体部	-	-	-	-	-	並	微	-	-	ナナ	ナナ	ナナ	No.438	405			
1-56	B001	B-1区	SK-03	覆土P-1	製埴土器	壺	体部	-	-	-	-	-	並	少	中	-	ナナ	ナナ	内外面割落	608	W103			
1-56	B002	B-1区	SK-03	覆土P-5	製埴土器	壺	体部	-	-	-	-	-	並	少	中	-	ナナ	ナナ	一部割落	609	W104			
1-68	B021	B-1区	遺構外	包含部P-X	かわらけ	皿	口縁~底面	8.8	1.6	7.4	-	-	並	少	中	-	ナナ	ナナ	口唇部黒付着, 底面一部割落	549	No. C1			
1-73	B038	B-2区	SI-001	3階P-X, カマド4階P-7	黑色土器	椀	口縁~底面	13.6	6.8	5.4	-	-	並	少	微	少	ナナ	ナナ	右回転糸切	1	No. 945			
1-73	B039	B-2区	SI-001	控乱P-X, カマド2階P-1, 2	土師器	壺	口縁~体部	20.4	-	0.3/12	-	-	良	少	-	-	口ロナナ/ハラ	口ロナナ	外内二次被熱, 黒斑, 磨打痕, 全般的に磨減	3	No. 947			
1-73	B040	B-2区	SI-001	カマド2階P-6	土師器	小壺	口縁~体部	15.8	-	3.0/12	-	-	並	少	微	-	ナナ/ハラ	ハナメ	内外面二次被熱, 磨打痕, 外内割落, 口唇部の黒ナナ付着痕跡著	4	No. 946			
1-73	B041	B-2区	SI-001	カマド4階P-5	土師器	小壺	体~底面	-	-	5.8	-	-	不良	微	微	-	口ロナナ	口ロナナ	内面割落・粘土付着, 外面一部割落	2	No. 946			
1-73	B042a	B-2区	SI-001	カマド4階P-3	製埴土器	壺	体部	-	-	-	-	-	並	中	中	-	ナナ	ナナ	破断面黒斑, 二次被熱	610	W105			
1-75	B045	B-2区	SK-007	3階P-29	須臾器	壺	体部	-	-	-	-	-	良	微	少	微	ナナ	ナナ	破断面黒斑	459	B103			
1-75	B046	B-2区	SK-007	4階P-63	須臾器	壺	体部	-	-	-	-	-	良	少	少	-	ナナ	ナナ	外内二次被熱	460	B104			
1-75	B047	B-2区	SK-007	3階P-5・X	土師器	椀	口縁~底面	12.6	4.2	5.8	-	-	良	少	微	微	口ロナナ	口ロナナ	外内二次被熱, 磨打痕, 内面七ツツ付着	6	No. 850			
1-75	B048	B-2区	SK-007	3階P-70	土師器	椀	口縁~底面	13.8	5.7	5.8	-	-	良	中	微	微	口ロナナ	口ロナナ	破断面~内外面黒, 炭化物付着, 外内一部還元, 炭質灰斑, 内面灰斑	8	No. 852			
1-75	B049	B-2区	SK-007	4階P-30	土師器	椀	口縁~底面	12.0	5.3	5.8	-	-	並	少	中	微	口ロナナ	口ロナナ	外内黒斑, 内面割落	7	No. 851			
1-75	B050	B-2区	SK-007	3階P-60	土師器	椀	体~底面	-	-	5.5/12	-	-	並	少	微	少	口ロナナ	口ロナナ	外内黒斑, 内面割落	9	No. 853			

遺物観察表

図版番号	出土地区	調査地区	遺構名	層位	種類	器種	部位	口径 (cm)	高さ (cm)	底径 (cm)	残存率	色部外面	色部内面	焼成	磁	砂	骨	赤	口縁部	外面調整	内面調整	底部調整	備考	整理番号	発掘番号	No.
1-75 B051	B-2区		SK-007	3層P-76	土師器	碗	口縁～体部	11.8	—	—	1.6/12	7.5R6/4	5YR7/6	並	—	微	少	—	ロクロナデ	ロクロナデ	ロクロナデ	全般的に磨滅。		11	No.855	
1-75 B052	B-2区		SK-007	3層P-34	土師器	碗	口縁～体部	14.0	—	—	1.0/12	7.5YR7/6	7.5R7/6	良	—	微	微	—	ロクロナデ	ロクロナデ	ロクロナデ	外面二次焼結。		10	No.854	
1-75 B053	B-2区		SK-007	3層P-21	土師器	羹	口縁～体部	19.4	—	—	1.9/12	10R8/4	10R8/4	並	微	中	微	少	ナデ/ハラ	ナデ/ハラ	ナデ/ハラ	外面体部様、炭化物付着。付着物一部は黒色、内面体部様色付着物有。		12	No.856	
1-75 B054	B-2区		SK-007	3層P-22・X	土師器	羹	口縁～体部	20.4	—	—	1.1/12	10R7/4	7.5R6/4	並	微	中	微	少	ロクロナデ/ハラ	ロクロナデ/ハラ	ロクロナデ	内外面様付着。外面磨滅。		13	No.857	
1-75 B055	B-2区		SK-007	4層P-59	土師器	羹	口縁～体部	22.6	—	—	2.4/12	7.5YR6/3	7.5R6/4	良	微	多	微	微	ナデ/ハラ	ナデ/ハラ	ナデ	外面二次焼結、付着物有。内面様、炭化物付着。二次焼結。黒、黒炭有。		14	No.858	
1-75 B056	B-2区		SI-001 SK-007	SI-001 3層P-X,SK-007 3層P-46,47,48層P-64・X	土師器	小壺	口縁～体部	12.8	—	—	4.6/12	7.5YR7/4	7.5R8/6	並	—	微	—	—	ロクロナデ	ロクロナデ	ロクロナデ	外面二次焼結、黒、炭化物付着。器口縁部、炭化物付着。器口縁部、炭化物付着。器口縁部、炭化物付着。		5	No.849	
1-76 B057	B-2区		SK-007	3層P-30,35,46,50,51,61,64,3層P-35	土師器	羹	口縁～体部	19.6	28.6	10.2	1.3/12	10R7/4	10R6/3	並	微	中	少	微	ナデ/ハラ	ナデ/ハラ	ナデ	器口縁部、黒、炭化物付着。器口縁部、炭化物付着。器口縁部、炭化物付着。器口縁部、炭化物付着。		16	No.860-1+60-2	
1-76 B058	B-2区		SK-007	3層P-1~4P-6,10,11,14,15,24,26,27,22P-X	土師器	羹	口縁～体部	17.0	29.8	12.7	5.0/12	12.0/12	10R8/4	良	少	多	微	微	ロクロナデ/ハラ	ロクロナデ/ハラ	ロクロナデ/ハラ	外面二次焼結、付着物有。器口縁部、炭化物付着。器口縁部、炭化物付着。器口縁部、炭化物付着。		15	No.859	
1-76 B059	B-2区		SK-007	3層P-8	製土器	碗	底面	—	—	13.8	—	5YR6/6	5YR6/6	並	微	中	—	微	ナデ	ナデ	ナデ	外面二次焼結、器口縁部、炭化物付着。器口縁部、炭化物付着。器口縁部、炭化物付着。	611	611	W106	
1-77 B060	B-2区		SK-007	3層P-9	製土器	碗	体部	—	—	—	—	10R6/4	10R6/4	並	中	中	微	微	ナデ	ナデ	ナデ	外面二次焼結、器口縁部、炭化物付着。器口縁部、炭化物付着。器口縁部、炭化物付着。	612	612	W107	
1-77 B062	B-2区		SD-002	1層P-1	陶器	皿	口縁～体部	15.4	—	—	0.5/12	7.5YR7/4	7.5YR7/4	良	微	中	微	—	草花文	草花文	草花文	外面二次焼結、器口縁部、炭化物付着。器口縁部、炭化物付着。器口縁部、炭化物付着。		612	612	W107
1-77 B063	B-2区		SD-002	1層P-3	陶器	碗	体～底面	—	—	4.0	7.9/12	10R6/1	10R6/1	良	微	中	—	—	(唐文?)	(唐文?)	(唐文?)	外面二次焼結、器口縁部、炭化物付着。器口縁部、炭化物付着。器口縁部、炭化物付着。		613	613	W107
1-78 B064	B-2区		SK-001	皿層P-2	陶器	皿	体部	—	—	—	—	7.5YR7/4	7.5YR7/4	並	—	微	—	—	—	—	—	外面二次焼結、器口縁部、炭化物付着。器口縁部、炭化物付着。器口縁部、炭化物付着。		614	614	W107
1-78 B065	B-2区		SK-001	上層P-X	陶器	皿	体～高台部	—	—	9.8	0.7/12	5Y7/1	5Y7/1	良	—	微	—	—	—	—	—	外面二次焼結、器口縁部、炭化物付着。器口縁部、炭化物付着。器口縁部、炭化物付着。		614	614	W107
1-83 C001	C-1区		SI-02	下層P-X	土師器	碗	口縁～体部	13.8	—	—	0.7/12	7.5YR7/6	7.5R7/6	良	—	微	少	微	ロクロナデ	ロクロナデ	ロクロナデ	外面二次焼結、器口縁部、炭化物付着。器口縁部、炭化物付着。器口縁部、炭化物付着。		9	No.814	
1-83 C002	C-1区		SI-02	カマド覆土P-X	土師器	碗	口縁部	15.6	—	—	0.6/12	7.5YR7/4	7.5R6/6	良	—	少	微	—	ロクロナデ	ロクロナデ	ロクロナデ	外面二次焼結、器口縁部、炭化物付着。器口縁部、炭化物付着。器口縁部、炭化物付着。	022-6	No.14	No.15	
1-83 C003	C-1区		SI-02	カマド覆土P-2・X	土師器	羹	口縁～体部	23.4	26.9	10.8	4.9/12	10.0/12	10R6/4	良	微	中	微	少	ナデ/ハラ/ナデ/ハラ/ナデ	ナデ/ハラ/ナデ/ハラ/ナデ	ナデ/ハラ/ナデ/ハラ/ナデ	外面二次焼結、器口縁部、炭化物付着。器口縁部、炭化物付着。器口縁部、炭化物付着。	022-6	No.11	No.11	
1-83 C004	C-1区		SI-02	カマド覆土P-1	土師器	羹	口縁～体部	23.4	—	—	1.7/12	10R7/4	10R7/4	並	微	中	微	少	ナデ/ハラ	ナデ/ハラ	ナデ/ハラ	外面二次焼結、器口縁部、炭化物付着。器口縁部、炭化物付着。器口縁部、炭化物付着。	0276	No.13	No.13	
1-83 C005	C-1区		SI-02	カマド覆土P-1	土師器	羹	口縁～体部	25.0	—	—	4.1/12	10R6/3	10R7/4	並	少	多	微	少	ナデ/ハラ	ナデ/ハラ	ナデ/ハラ	外面二次焼結、器口縁部、炭化物付着。器口縁部、炭化物付着。器口縁部、炭化物付着。	0274	No.12	No.12	
1-87 C007	C-1区		SI-03	覆土P-X	黒色土器	碗	口縁～体部	14.0	—	—	0.8/12	7.5YR6/4	7.5R6/4	並	微	少	微	微	ロクロナデ	ロクロナデ	ロクロナデ	内外面磨滅。内面黒色処理。外側、黒色付着。器口縁部、炭化物付着。器口縁部、炭化物付着。器口縁部、炭化物付着。	0761-2・3	No.19	No.19	
1-87 C008	C-1区		SI-03	覆土P-X,カマド覆土P-X	土師器	碗	口縁～体部	14.0	—	—	0.6/12	10R7/4	10R7/4	並	微	少	微	微	ロクロナデ	ロクロナデ	ロクロナデ	内面磨滅。外面二次焼結。器口縁部、炭化物付着。器口縁部、炭化物付着。器口縁部、炭化物付着。	0761-1・6,0770-7	No.18	No.18	
1-87 C009	C-1区		SI-03	覆土P-9・X,下層P-27・28,覆土P-29・X,カマド覆土P-6・7・8・9・12・13・X	土師器	羹	口縁～体部	20.8	30.9	8.6	12.0/12	10R7/4	10R7/4	並	少	中	微	少	ナデ	回転ナデ/ハラ	ナデ	無調整	外面二次焼結。器口縁部、炭化物付着。器口縁部、炭化物付着。器口縁部、炭化物付着。器口縁部、炭化物付着。	0766	No.17	No.17
1-87 C010	C-1区		SI-03	カマド覆土P-1・2・3・X	土師器	羹	口縁～体部	23.7	—	—	12.0/12	10R7/6	10R7/6	良	少	中	微	少	ナデ/ハラ	ナデ/ハラ	ナデ/ハラ	外面二次焼結。器口縁部、炭化物付着。器口縁部、炭化物付着。器口縁部、炭化物付着。器口縁部、炭化物付着。	0763	No.16	No.16	
1-87 C011	C-1区		SI-03	14層P-20・22	土師器	羹	口縁～体部	18.6	—	—	1.9/12	7.5YR6/6	7.5R6/6	並	—	少	微	微	ナデ/ハラ	ナデ/ハラ	ナデ/ハラ	外面二次焼結。器口縁部、炭化物付着。器口縁部、炭化物付着。器口縁部、炭化物付着。器口縁部、炭化物付着。	0760,0762	No.22	No.22	
1-88 C012	C-1区		SI-03	SN-01下層P-5・X	土師器	羹	口縁～体部	22.4	—	—	3.3/12	10R7/3	10R7/4	並	微	中	微	微	ナデ/ハラ	ナデ/ハラ	ナデ/ハラ	外面二次焼結。器口縁部、炭化物付着。器口縁部、炭化物付着。器口縁部、炭化物付着。器口縁部、炭化物付着。	0776,0779-1,13,0786-2,3,3-5	No.24	No.24	
1-88 C013	C-1区		SI-03	カマド覆土P-9,SN-01下層P-6・X	土師器	羹	口縁～体部	18.6	—	—	1.5/12	7.5YR7/4	2.5R6/1	並	少	少	微	微	ナデ/ハラ	ナデ/ハラ	ナデ/ハラ	内外面磨滅。器口縁部、炭化物付着。器口縁部、炭化物付着。器口縁部、炭化物付着。器口縁部、炭化物付着。	0761-1,0776,0779-6	No.23	No.23	
1-88 C014	C-1区		SI-03	SI-03カマド覆土P-9,SI-04 8層P-4,SI-04SK-01覆土P-X	土師器	羹	底面	—	8.4	—	4.6/12	7.5YR7/4	7.5R6/4	並	微	微	少	微	ハラ	ハラ	ハラ	外面二次焼結。器口縁部、炭化物付着。器口縁部、炭化物付着。器口縁部、炭化物付着。器口縁部、炭化物付着。	0767-5,0789,0803-1	No.25	No.25	
1-88 C015	C-1区		SI-03	SI-03下層P-21,SI-03SN-01下層P-1・2・3・7・8・X	土師器	羹	体～底面	—	10.6	—	10.7/12	7.5YR6/4	10R7/4	並	微	中	少	微	ハラ	ナデ/ハラ	ナデ/ハラ	内外面磨滅。器口縁部、炭化物付着。器口縁部、炭化物付着。器口縁部、炭化物付着。器口縁部、炭化物付着。	0761,0772,0773,0774,0775,0776,0779-4,5-8-15-16,0780-4-6	No.26	No.26	

遺物観察表
近代(土師器)

図版番号	出土地区	調査地区	遺構名	層位	種類	器種	部位	口径(cm)	高さ(cm)	底径(cm)	残存率	色別外面	色別内面	地味	破片	骨	赤	口縁部	外面調整	内面調整	底部調整	備考	整理番号	発掘番号	No.
1-88	C-1区	C区	SI-03	下層P-9・9	土師器	小壺	口縁~体部	14.0	-	-	3.3/12	10R7/4	10R7/4	並	少	微	微	ナテ/ハラ	ナテ/ハラ	外面緑付着、内面炭黒、緑色、厚塗	0738-1・2, 0739	No.20	15		
1-91	C-1区	C区	SI-04	SI-04 8層P-2・14, 上層P-X, 覆土P-X, カマド5層P-2, 遺物外排土P-X	土師器	壺	口縁~体部	20.0	-	-	2.5/12	7.5R7/4	7.5R7/6	良	少	微	少	ナテ/ナテ+ハラ/ハラ	ナテ/ナテ+ハラ/ハラ	外面緑、炭化物付着、指頭圧痕・二次被熱者、内面緑・炭化物・ピッチ付着、二次被熱者、発掘番号№28と同一個体	0737-1~8, 0799, 0800-1・7, 0801-3・4, 0805, 0864	No.27	21		
1-91	C-1区	C区	SI-04	SI-04 8層P-3・12, 上層P-X, カマド4層P-1, SK-69覆土P-X	土師器	壺	口縁~体部	20.0	-	-	2.7/12	7.5R7/4	7.5R7/4	良	少	微	少	ナテ/ナテ+ハラ/ハラ	ナテ/ナテ+ハラ/ハラ	外面緑、炭化物付着、指頭圧痕・二次被熱者、内面緑・炭化物・ピッチ付着、二次被熱者、発掘番号№27と同一個体	0788-1・2, 0777, 0800-2, 0804, 0850	No.28	22		
1-91	C-1区	C区	SI-04	8層P-10・11, 覆土P-X	土師器	壺	口縁~体部	22.4	-	-	2.6/12	10R6/3	10R6/3	並	多	微	微	ナテ/ハラ	ナテ	外面緑付着、二次被熱、指頭圧痕者、内面炭化物付着、二次被熱、内外面口縁~体部上半緑色	0795-1・2, 0796, 0801-1	No.29	23		
1-91	C-1区	C区	SI-04	カマド袖P-4	製磁土器		体部	-	-	-	-	7.5R7/4	7.5R7/4	並	少	微	微	ナテ	ハラ/ナテ	内外面二次被熱、内面付着物有	0807-1~4	No.30	24		
1-96	C-1区	C-2区	SI-52	覆土P-28, カマド覆土P-6・8・15	土師器	壺	口縁~体部	19.4	-	-	5.6/12	10R6/3	10R6/3	並	少	微	微	ナテ/ハラ	ナテ/ハラ	内外面二次被熱、黒・炭化物付着	05-0028-1, 05-0065-1, 05-0067-1, 05-0074-1	No.47	48		
1-96	C-1区	C-2区	SI-52	覆土P-9	土師器	壺	口縁部	16.0	-	-	2.0/12	10R6/4	10R6/4	良	少	微	微	ナテ/ハラ	ナテ/ハラ	外面二次被熱、煤付着、内面系紋取者	05-0009-1	No.48	438		
1-96	C-1区	C-2区	SI-52	覆土P-17	土師器	小壺	口縁~体部	14.2	-	-	1.7/12	10R5/3	10R5/3	並	多	微	微	ナテ/ハラ	ハラ	外面緑、炭化物付着、二次被熱、内面緑付着、二次被熱	05-0076-1~7	No.48	467		
1-96	C-1区	C-2区	SI-52	皿床P-55	土師器	壺	底部	-	-	-	10.8	10R7/4	10R7/4	良	少	微	微	ハラ	ナテ	外面緑付着	05-0055-1	No.470	439		
1-96	C-1区	C-2区	SI-52	覆土P-3, 4, 5	土師器	壺	体~底部	-	-	-	7.2	10R6/4	10R6/4	並	少	微	微	ハラ	ナテ	内外面緑付着、外面二次被熱	05-0062-1~4, 05-0063-1, 05-0064-1	No.471	440		
1-98	C-1区	C区	SK-28	覆土P-X	土師器	椀	口縁~体部	13.0	-	-	0.9/12	10R7/6	10R7/6	良	少	微	微	ナテ	ナテ	R系(回転ナテ)、外面炭青灰斑	0823-1, 0825-1	No.31	25		
1-98	C-1区	C区	SK-28	6層P-X, 下層P-X	土師器	壺	口縁部	21.0	-	-	1.3/12	7.5R6/6	7.5R6/6	並	少	微	微	ナテ	ナテ	外面緑付着、二次被熱者、内面系紋取者	0827-1	No.32	26		
1-99	C-1区	C区	SK-29	覆土P-1	土師器	壺	体~底部	-	-	-	12.0	2.5R7/3	2.5R7/3	並	多	微	微	ハラ	ナテ	外面緑付着、二次被熱者、内面系紋取者	04-0334-008	B12	540		
1-107	C-1区	C区	SK-41	覆土P-X	須置器	広口壺	頸部	-	-	-	-	2.5R/2	2.5R/1	良	少	微	-	ハラ	ハラ			No.33	27		
1-107	C-1区	C区	SK-41	2層P-1, 覆土P-X	土師器	壺	口縁~体部	21.4	-	-	2.0/12	10R7/4	10R7/4	並	少	微	微	ナテ/ハラ	ナテ/ハラ(一部ハケナテ)+ナテ	外面緑付着、内面二次被熱、緑・褐色、付着物有	0831, 0833-2, 0834-5	No.34	28		
1-107	C-1区	C区	SK-41	覆土P-X	土師器	壺	口縁~体部	20.4	-	-	1.0/12	7.5R6/6	7.5R6/6	並	少	微	微	ナテ/ハラ	ナテ/ハラ	外面緑土付着、内面二次被熱者	0833-3~6	No.35	29		
1-112	C-1区	C区	SK-65	覆土P-X	瓦葺土器	鉢	口縁部	-	-	-	-	5R6/4	5R6/4	並	少	微	微	ハラミガキ	ハラミガキ	金雲母多量混入、内外面緑付着	0849	S1	681		
1-116	C-1区	C-2区	SK-294	7層P-11	須置器	壺	体部	-	-	-	-	M4/0	7.5R4/1	良	微	少	微	ナテ	ナテ	断面サンドイッチ、五所山原窯産		B105	550		
1-116	C-1区	C-2区	SK-294	8層P-8	土師器	壺	口縁~体部	17.8	-	-	1.0/12	10R6/4	10R6/4	やや不良	多	微	微	ナテ/ハラ	ナテ	緑塗	05-0103-1	No.473	442		
1-116	C-1区	C-2区	SK-294	覆土P-7	土師器	小壺	口縁部	13.8	-	-	0.7/12	7.5R6/4	7.5R6/4	並	微	微	微	ハラ	ハラ	外面緑付着、内面系紋取者	05-0102-1	No.472	441		
1-116	C-1区	C-2区	SK-297	3層P-2	須置器	壺	体部	-	-	-	-	M4/0	10R5/1	良	微	微	ナテ	ナテ	断面サンドイッチ、五所山原窯産		B106	551			
1-126	C-1区	C区	SP-449	覆土P-X	陶器	鉢	口縁~高台部	8.0	5.9	3.6	12.0/12	5R6/1	5R6/1	並	微	微	ハラ	ハラ	付高台	0860	S2	682			
1-147	C-1区	C区	SP-12	3層P-X	土師器	壺	頸部	-	-	-	-	10R7/6	10R7/6	並	少	中	微	ハラ	ハラ	外面白色付着物有	0854-2	No.36	30		
1-147	C-1区	C区	SP-12	1層P-X	製磁土器	壺	体部	-	-	-	-	5R6/6	2.5R6/6	並	中	微	微	ナテ	ナテ	外面白色付着物有	0851-3・19	W108	703		
1-148	C-1区	C-2区	遺構外	遺物包香層P-X	陶磁器	湯呑	口縁~底部	8.0	4.5	3.6	5.8/12	2.0/12	10R8/1	10R8/1	良	微	微	ハラ	ハラ	外面黒文	05-3353-3	G106	724		
1-148	C-1区	C-2区	遺構外	遺物包香層P-X	陶磁器	茶碗	口縁~体部	11.0	-	-	4.3/12	M8/0	M8/0	良	微	微	ハラ	ハラ	外面黒文	05-3353-4	G107	725			
1-148	C-1区	C-2区	遺構外	遺物包香層P-X	陶器	杯	口縁~高台部	7.8	3.1	2.8	1.4/12	12.0/12	5R8/1	5Y7/1	良	微	微	ハラ	ハラ	外面(一記念)、内面「舞臺一」、高台底面「口古酒永」印者、四日市高古焼の作製に人名清永の名有(参照: http://yokkachi-shiriko.com/ambur/baniko/tem/ji/yokkasakai.htm)	05-3353-5	G108	726		
1-148	C-1区	C-2区	遺構外	遺物包香層P-X	陶器	小壺	口縁~体部	5.0	-	-	3.0/12	2.5Y7/2	2.5Y7/2	良	微	微	ハラ	ハラ	外面白緑	05-3355-002	S102	684			
1-148	C-1区	C-2区	遺構外	遺物包香層P-1・X	陶器	防飾食器	口縁~底部	8.2	9.5	5.4	12.0/12	M8/0	M8/0	良	微	微	ハラ	ハラ	外面「大日本防衛食器株式会社 社長 小澤尊七郎 謹製 防12」	05-3355-1~10, 05-3355-3	G105	723			

遺物観察表
(古代以降土器)

Table with columns: 図版番号, 出土地区, 調査地区, 遺構名, 層位, 種別, 器種, 部位, 口径, 高さ, 底径, 底面, 底面, 口径部, 外周調整, 内周調整, 底部調整, 備考, 整理番号, 発掘番号, No. The table contains detailed archaeological data for various items, including their locations, types, and physical characteristics.

遺物観察表
(近代以降土器)

図版番号	出土地区	調査地区	遺構名	層位	種別	器種	部位	口径(cm)	高さ(cm)	底径(cm)	底面	口径部	色面外	色面内	地質	破片	骨	赤	口唇部	外面調整	内面調整	底部調整	備考	整理番号	発掘番号	No.
1-173 C103	C-3区	C-3区	SI-003	床面P-3, 床面P-4	土師器	椀	口縁~体部	14.2	-	1.1/12	-	10R6/4	10R6/4	10R6/4	並	微	微	微	打次	ロクロナテ	ロクロナテ	外面敲打直・付着物, 一部剥離, 内面黒染, 煤付着	№486	№486	465	
1-173 C104	C-3区	C-3区	SI-003	カマド層P-1	土師器	椀	口縁~体部	12.4	5.6	3.0/12	9.0/12	7.5R7/4	7.5R7/4	やや不良	微	微	微	微	ロクロナテ	ロクロナテ	右回底系切	内外面二次接染, 注入していた破片の接合部分が空量化	№488	№488	467	
1-173 C105	C-3区	C-3区	SI-003	床面P-1	土師器	小壺	体部~底面	-	-	3.8/12	7.5R6/4	7.5R6/4	7.5R6/4	やや不良	少	-	-	-	ロクロナテ	ロクロナテ	右回底系切	内外面二次接染, 噴塗により内外面とも黒染の一部が剥離面上に出ている, 外面黒染	№490	№490	469	
1-180 C106	C-3区	C-3区	SI-004	P1t1層P-4	須恵器	杯	口縁~体部	12.4	-	1.0/12	-	5W/1	5W/1	5W/1	並	少	微	微	ロクロナテ	ロクロナテ	内面黒染	内外面黒染, 外面黒染	№494	№494	471	
1-180 C107	C-3区	C-3区	SI-004	P1t1層P-4	須恵器	壺	体部	14.0	-	1.1/12	-	1M/0	2.5R4/1	2.5R4/1	良	少	微	微	ロクロナテ	ロクロナテ	右回底系切	内外面二次接染, 注入していた破片の接合部分が空量化	№491	№491	472	
1-180 C108	C-3区	C-3区	SI-004	掘り方P-22	須恵器	壺	体部	-	-	-	-	7.5W/1	7.5W/1	7.5W/1	並	微	微	微	タタキ	タタキ	外面黒染	内外面黒染, 外面黒染	№492	№492	473	
1-180 C109	C-3区	C-3区	SI-004	カマド層P-3, S-X	須恵器	壺	体部	-	-	-	-	5B/1	4N5/0	4N5/0	並	微	微	微	タタキ	タタキ	外面黒染	内外面黒染, 外面黒染	№493	№493	474	
1-180 C110	C-3区	C-3区	SI-004	覆土P-6	黒色土器	椀	口縁~体部	13.0	-	2.0/12	-	10R7/4	10R7/4	10R7/4	並	微	少	微	ロクロナテ	ロクロナテ	右回底系切	外面黒染, 噴塗による一部黒染処理	№494	№494	475	
1-180 C111	C-3区	C-3区	SI-004	覆土P-2, 10, 11	土師器	椀	口縁~体部	15.0	6.7	2.3/12	4.0/12	10R6/4	2.5R7/3	2.5R7/3	良	微	少	微	ロクロナテ	ロクロナテ	右回底系切	外面黒染, 噴塗による一部黒染処理	№491	№491	476	
1-180 C112	C-3区	C-3区	SI-004	P1t6層P-24・25・28・X	土師器	椀	体部	-	-	0.8/12	-	10R6/3	10R6/3	10R6/3	良	微	少	微	ロクロナテ	ロクロナテ	右回底系切	内外面黒染, 内面黒染	№492	№492	477	
1-180 C113	C-3区	C-3区	SI-004	覆土P-1	土師器	壺	口縁~体部	20.8	-	0.8/12	-	10R6/3	10R6/3	10R6/3	良	微	多	微	ロクロナテ	ロクロナテ	右回底系切	内外面黒染, 内面黒染	№493	№493	478	
1-180 C114	C-3区	C-3区	SI-004	カマド層P-38, P1t6層P-29	土師器	壺	口縁~体部	10.0	-	2.6/12	-	10R7/3	10R7/3	10R7/3	良	微	少	微	ナテ/ハラ	ナテ/ハラ	右回底系切	内外面黒染, 内面黒染	№495	№495	479	
1-180 C115	C-3区	C-3区	SI-004	P1t6層P-8・10	土師器	小壺	口縁~体部	14.6	-	2.1/12	-	5R7/6	5R7/6	5R7/6	良	微	少	微	ナテ/ハラ	ナテ/ハラ	右回底系切	外面黒染, 噴塗による一部黒染処理	№496	№496	480	
1-180 C116	C-3区	C-3区	SI-004	P1t6層P-3	土師器	壺	体部	-	-	10.8	-	10R6/2	10R6/2	10R6/2	並	微	少	微	ハラ	ハラ	右回底系切	外面黒染, 噴塗による一部黒染処理	№498	№498	481	
1-180 C117	C-3区	C-3区	SI-004	カマド層P-17, P1t6層P-33	土師器	壺	口縁~体部	33.8	-	0.5/12	-	10R6/2	10R6/2	10R6/2	並	微	中	微	ナテ/ハラ	ナテ/ハラ	右回底系切	内外面黒染, 内面黒染	№497	№497	482	
1-183 C118	C-3区	C-3区	SI-005	床面P-10	土師器	椀	口縁~体部	12.0	4.7	5.6/12	12.0/12	7.5R6/4	10R7/4	10R7/4	並	微	少	微	ロクロナテ	ロクロナテ	右回底系切	内外面二次接染, 内外面黒染, 炭化物付着, 油痕	№500	№500	483	
1-183 C119	C-3区	C-3区	SI-005	床面P-11	土師器	椀	口縁~体部	13.8	5.1	5.7/12	12.0/12	7.5R6/4	7.5R6/4	7.5R6/4	並	少	少	少	ロクロナテ	ロクロナテ	右回底系切	内外面二次接染, 内外面黒染, 炭化物付着, 油痕	№501	№501	484	
1-183 C120	C-3区	C-3区	SI-005	床面P-12, 3層P-13	土師器	壺	口縁~体部	21.6	-	1.2/12	-	7.5R7/4	7.5R7/3	7.5R7/3	並	微	多	微	ナテ/ハラ	ナテ/ハラ	右回底系切	内外面二次接染, 内外面黒染, 炭化物付着, 油痕	№502	№502	485	
1-183 C121	C-3区	C-3区	SI-005	3層P-6, カマド層P-1, 3層P-15, 5層P-4~6, 25, 27, 7層P-18, 21	土師器	壺	口縁~体部	23.6	-	3.5/12	-	7.5R6/4	10R7/4	10R7/4	並	少	中	微	ナテ/ハラ	ナテ/ハラ	右回底系切	内外面二次接染, 内外面黒染, 炭化物付着, 油痕	№503	№503	486	
1-190 C125	C-3区	C-3区	SI-006	カマド層P-5, 10, 12層P-8, 9	土師器	壺	口縁~体部	21.6	-	3.7/12	-	7.5R6/4	7.5R6/4	7.5R6/4	並	微	少	少	ナテ/ハラ	ナテ/ハラ	右回底系切	内外面二次接染, 内外面黒染, 炭化物付着, 油痕	№506	№506	491	
1-190 C126	C-3区	C-3区	SI-006	カマド層P-4	土師器	壺	口縁~体部	20.4	-	3.0/12	-	10R6/3	10R6/4	10R6/4	良	微	微	微	ナテ/ハラ	ナテ/ハラ	右回底系切	内外面二次接染, 内外面黒染, 炭化物付着, 油痕	№505	№505	492	
1-190 C127	C-3区	C-3区	SI-006	3層P-11, 4層P-12	土師器	小壺	口縁~体部	13.6	-	2.2/12	-	10R6/2	10R6/3	10R6/3	やや不良	微	-	微	ナテ/ハラ	ナテ/ハラ	右回底系切	内外面二次接染, 内外面黒染, 炭化物付着, 油痕	№504	№504	493	
1-193 C130	C-3区	C-3区	SK-022	6層P-6	土師器	椀	口縁~体部	14.6	-	0.7/12	-	10R7/3	10R5/1	10R5/1	並	微	微	微	ロクロナテ	ロクロナテ	右回底系切	内外面二次接染, 内外面黒染, 炭化物付着, 油痕	№509	№509	494	
1-196 C131	C-3区	C-3区	SK-003	1層P-83, 84, 3層P-16	黒色土器	椀	口縁~体部	15.0	-	0.4/12	-	2.5Y7/3	2.5Y7/3	2.5Y7/3	並	微	少	微	ハラミガキ	ハラミガキ	右回底系切	内外面二次接染, 内外面黒染, 炭化物付着, 油痕	№510	№510	495	
1-196 C132	C-3区	C-3区	SK-003	2層P-60	須恵器	壺	体部	-	-	-	-	5R7/6	5R7/6	5R7/6	並	中	中	少	ナテ	ナテ	右回底系切	内外面二次接染, 内外面黒染, 炭化物付着, 油痕	№511	№511	496	
1-196 C133	C-3区	C-3区	SK-003	3層P-9, 11, 12, 13, 14, 27, 28, 51, 52, 53, 67, 2層P-35, 38, 39, 41, 42, 43, 44, 46, 50, 54, 55, 58, 59, 61, 62, 68, 69, 70, 71, 73, 74, 75, 78, 80, 81, 83, 85, 1層P-26, 31, 32, 33, 45, 46, 66, 79, 80, 82, 86, 88, X	土師器	壺	口縁~体部	25.6	(37.0)	3.4/12	4.1/12	10R5/3	7.5R6/4	7.5R6/4	並	微	中	微	微	ハラミガキ	ハラミガキ	右回底系切	内外面二次接染, 内外面黒染, 炭化物付着, 油痕	№501	№501	497
1-205 C137	C-3区	C-3区	SK-003A-15	2層P-X	陶器	壺	口縁部	18.2	-	1.0/12	-	5R4/2	5R4/2	5R4/2	良	微	微	微	ロクロナテ	ロクロナテ	右回底系切	内外面二次接染, 内外面黒染, 炭化物付着, 油痕	№503	№503	503	
1-229 C142	C-3区	C-3区	遺構外	包含層P-X	白磁	碗	体部	-	-	3.0/12	-	2.5Y6/3	2.5Y6/3	2.5Y6/3	良	微	-	微	ロクロナテ	ロクロナテ	右回底系切	内外面二次接染, 内外面黒染, 炭化物付着, 油痕	№504	№504	504	
1-229 C143	C-3区	C-3区	遺構外	包含層P-X	陶器	壺	口縁~体部	-	-	-	-	5Y6M/2	5Y6M/2	5Y6M/2	良	微	-	微	ロクロナテ	ロクロナテ	右回底系切	内外面二次接染, 内外面黒染, 炭化物付着, 油痕	№504	№504	504	

遺物観察表
(古代以降土器)

図版番号	出土地区	調査地区	遺構名	層位	種類	器種	部位	口径(cm)	高さ(cm)	底径(cm)	残存率	色調外面	色調内面	地質	破片	骨	赤	口縁部	外面調整	内面調整	底部調整	備考	整理番号	発掘番号	Nr.
1-249 D035	D-1区	D区	SI-06	上層P-X, カマド覆土P-X, 26層P-X	土師器	椀	口縁~体部	12.6	-	-	3.3/12	10R7/4	10R7/3	良	微	微	微	口縁部	口縁部	口縁部	内外面調整・割履(内面割履)調整・二次被熱	0338-1, 0960-1, 0961-1, 0920, 0923, 0930, 0941, 0965, 0975-1, 0976, 0981	Nr44	38	
1-249 D036	D-1区	D区	SI-06	床面P-9・12・19・X, P11埋戻面P-4・14, 上層P-15・22	土師器	壺	口縁~体部	20.6	-	-	2.9/12	7.5R7/4	7.5R7/4	並	微	少	少	口縁部	ナデ/ハラ	ナデ	内外面調整	内外面調整	0920, 0923, 0930, 0941, 0965, 0975-1, 0976, 0981	Nr48	42
1-249 D037	D-1区	D区	SI-06	カマド覆土P-1・15	土師器	壺	口縁~体部	25.2	-	-	2.9/12	5R6/6	7.5R7/6	良	微	中	少	口縁部	ナデ/ハラ/一部ナデ	ナデ/ハラ/ナメ	外面調整	外面調整	0920, 0923, 0930, 0941, 0965, 0975-1, 0976, 0981	Nr52	46
1-249 D038	D-1区	D区	SI-06	カマド上層P-13	土師器	壺	体部	-	-	-	-	7.5R5/3	10R6/3	良	微	中	少	口縁部	ハラ	ハラ	外面調整	外面調整	0920, 0923, 0930, 0941, 0965, 0975-1, 0976, 0981	Nr53	47
1-249 D039	D-1区	D区	SI-06	床面P-14, 屈折P-X, カマド覆土P-10・X	土師器	壺	口縁~体部	22.2	-	-	2.5/12	7.5R5/3	10R6/3	並	微	少	微	口縁部	ナデ/ハラ/ハラ	ナデ/ハラ/ナメ	外面調整	外面調整	0920, 0923, 0930, 0941, 0965, 0975-1, 0976, 0981	Nr51	45
1-249 D040	D-1区	D区	SI-06	P11埋戻面P-6	土師器	壺	口縁~体部	24.6	-	-	3.5/12	10R6/3	10R7/4	良	微	少	微	口縁部	ナデ	ナデ/ハラ	外面調整	外面調整	0920, 0923, 0930, 0941, 0965, 0975-1, 0976, 0981	Nr49	43
1-249 D041	D-1区	D区	SI-06	覆土P-3・9	土師器	壺	口縁~体部	24.6	-	-	2.5/12	10R6/3	10R7/4	良	微	少	微	口縁部	ナデ	ナデ/ハラ	外面調整	外面調整	0920, 0923, 0930, 0941, 0965, 0975-1, 0976, 0981	Nr50	44
1-249 D042	D-1区	D区	SI-06	床面P-10・11, 下層P-6, 18層P-X	土師器	壺	底部	-	12.6	-	7.7/12	10R7/3	10R7/3	並	少	中	微	口縁部	ハラ	ナデ	外面調整	外面調整	0920, 0923, 0930, 0941, 0965, 0975-1, 0976, 0981	Nr54	48
1-249 D043	D-1区	D区	SI-06	床面P-15・16・18・23, 覆土P-X, カマド覆土P-X, P11埋戻面P-10・11, 上層P-20	土師器	壺	体~底部	-	11.8	-	8.0/12	10R7/4	10R7/4	並	微	少	少	口縁部	ハラ	ナデ	外面調整	外面調整	0920, 0923, 0930, 0941, 0965, 0975-1, 0976, 0981	Nr55	49
1-249 D044	D-1区	D区	SI-06	下層P-6, 上層P-X, 覆土P-X, カマド覆土P-4・5・7・11・12・X	土師器	壺	口縁~底部	15.8	16.0	7.0	4.5/12	10R6/4	10R7/4	並	微	多	微	口縁部	ナデ/ハラ/ハラ/ナメ/ナデ/ハラ	ナデ	外面調整	外面調整	0920, 0923, 0930, 0941, 0965, 0975-1, 0976, 0981	Nr56	50
1-249 D045	D-1区	D区	SI-06	下層P-4	土師器	小壺	口縁~体部	8.0	-	-	3.0/12	10R6/3	10R6/2	並	微	微	微	口縁部	ナデ/ハラ/ナデ	ナデ	外面調整	外面調整	0920, 0923, 0930, 0941, 0965, 0975-1, 0976, 0981	Nr46	40
1-249 D046	D-1区	D区	SI-06	下層P-5	土師器	小壺	口縁~体部	8.0	-	-	4.0/12	10R6/3	10R6/2	並	微	微	-	口縁部	ナデ/ハラ	ナデ	外面調整	外面調整	0920, 0923, 0930, 0941, 0965, 0975-1, 0976, 0981	Nr47	41
1-272 D092	D-1区	D区	SD-15	下層P-2	土師器	椀	底部	-	-	5.6	12.0/12	10R7/4	10R7/4	良	微	微	微	口縁部	口縁部	口縁部	外面調整	外面調整	0920, 0923, 0930, 0941, 0965, 0975-1, 0976, 0981	Nr59	53
1-274 D094	D-1区	D-1区	SD-103	下層P-X	須置器	壺	体部	-	-	-	-	5R5/1	5R5/1	良	少	微	微	口縁部	タタキ	ナデ	外面調整	外面調整	0920, 0923, 0930, 0941, 0965, 0975-1, 0976, 0981	B117	582
1-274 D095	D-1区	D-1区	SD-103	上層P-X	土師器	椀	底部	-	-	5.6	8.3/12	10R7/4	10R7/4	良	微	微	中	口縁部	口縁部	口縁部	外面調整	外面調整	0920, 0923, 0930, 0941, 0965, 0975-1, 0976, 0981	Nr530	489
1-282 D103	D-2区	D-2区	SI-58	床面P-23, 26~28, 32・40・42, 覆土P-22, 53・X, カマド覆土P-1~3, 7, 10~16, 18~23・25・27・28・31・32・X	土師器	壺	口縁~底部	21.8	29.7	7.5	11.8/12	7.5R7/4	10R7/4	良	微	中	少	口縁部	ハラ/ナデ/ハラ	ナデ/ハラ/ナメ	外面調整	外面調整	0920, 0923, 0930, 0941, 0965, 0975-1, 0976, 0981	Nr531	500
1-282 D104	D-2区	D-2区	SI-58	24層P-16, 床面P-17	土師器	壺	口縁~体部	17.2	-	-	1.6/12	10R7/4	10R7/4	並	少	中	微	口縁部	ナデ/ハラ	ナデ/ハラ	外面調整	外面調整	0920, 0923, 0930, 0941, 0965, 0975-1, 0976, 0981	Nr532	501
1-282 D105	D-2区	D-2区	SI-58, SI-59	SI-58 前面P-33, 35, 37, 39, 41, 43~46, SI-59 火山灰土層P-1, 2, 5, 床面P-6, 覆土P-4, 11~13・X	土師器	壺	口縁~底部	38.6	12.0	(丸底)	8.2/12	10R7/3	7.5R7/4	並	微	少	微	口縁部	ナデ/ハラ	ハラ/ナデ	外面調整	外面調整	0920, 0923, 0930, 0941, 0965, 0975-1, 0976, 0981	Nr533	502

図版番号	出土地区	調査地区	遺構名	層位	種別	器種	部位	口径 (cm)	高さ (cm)	底径 (cm)	底面	口縁部	外周調整	内周調整	底部調整	備考	整理番号	発掘番号	No.
1-284 D106	D-2区	D-2区	SI-59	床面P-10, 覆土P-X	須置器	坏	体~底部	-	-	6.0	10R/7/4	10R/7/4	ロクロナデ	ロクロナデ	右回転糸切	外面二次被熱・付着物・割傷有。内面煤付着。火傷痕・割傷有。	05-0239-001, 05-0246-016~018	B197	508
1-284 D107	D-2区	D-2区	SI-59	床面P-7, 覆土P-X, P12 2層P-1	土師器	椀	口縁~底部	13.4	5.7	11.5/12	10R/7/4	10R/7/4	ロクロナデ	ロクロナデ	右回転糸切	外面二次被熱。内外面煤・灰化物・油痕付着。内面使用シ痕。	05-0239-1-6, 05-0240-15, 05-0236-1~4	Ns534	503
1-284 D108	D-2区	D-2区	SI-59	土層P-3	土師器	椀	口縁~体部	12.6	-	0.5/12	2.5R/7/3	2.5R/7/3	ロクロナデ	ロクロナデ	内周付着物有。煤痕。	05-0232-1	Ns535	504	
1-284 D109	D-2区	D-2区	SI-59, SIa-02(Sk-313)	SI-59 覆土P-4, X, SIa-02(Sk-313), d層P-18, 19, 21, k層P-15~17, 覆土P-1~4, 9, 13, 14	土師器	壺	口縁~体部	24.8	-	4.0/12	7.5R/7/4	7.5R/7/4	ナデ/ハラ	ナデ	外面二次被熱。煤・灰化物付着。割傷。内面ヒッチ付着。	05-0259-1, 2, 05-0260-1, 05-0261-1, 05-0262-1, 05-0267-1, 05-0271-1, 05-0272-1, 05-0273-1, 05-0274-1, 05-0275-1, 05-0276-1, 05-0277-1, 05-0279-1, 05-0283-1, 2, 05-0286-15	Ns538	507	
1-284 D110	D-2区	D-2区	SI-59	P12覆土P-X	土師器	小壺	口縁~体部	13.6	-	2.8/12	10R/6/3	10R/6/3	ロクロナデ	ロクロナデ	外面二次被熱。煤・灰化物付着。体部割傷。内面煮灰痕有。ヒッチ付着。	05-0257-1	Ns537	506	
1-284 D111	D-2区	D-2区	SI-59	床面P-9, カマド床面P-4	土師器	埴	口縁~体部	35.2	-	2.0/12	7.5R/7/6	10R/7/4	ナデ/ハラ	ナデ/ハラ	内外二次被熱。内面付着物有。ヒッチ付着。	05-0232-1, 05-0253-1	Ns536	505	
1-289 D115	D-2区	D-4区	SI-001	13層P-35	須置器	壺	体部	-	-	-	Ng/0	2.5R/6/1	タタキ	ナデ	内外面ヒッチ付着。断面灰色。D002, 115, 117と同一。		B120	565	
1-289 D116	D-2区	D-4区	SI-001	13層P-34	須置器	壺	体部	-	-	-	2.5R/6/1	2.5R/6/1	タタキ	ナデ	内外面ヒッチ付着。断面灰色。D002, 115, 117と同一。		B114	559	
1-289 D117	D-2区	D-4区	SI-001	12層P-25	須置器	壺	体部	-	-	-	2.5R/6/1	5R/6/1	タタキ	ナデ	内外面ヒッチ付着。断面灰色。D002, 115, 116と同一。		B119	564	
1-289 D118	D-2区	D-4区	SI-001	12層P-37	黒色土器	椀	口縁~体部	15.6	-	3.2/12	Ng/0	Ng/0	ハラミガキ	ハラミガキ	外面ヒッチ付着。付着物有。割傷。口唇の一部黒色処理。内面黒色処理。P17出土資料と同一。		Ns543	512	
1-289 D119	D-2区	D-4区	SI-001	13層P-26	土師器	坏	口縁~底部	11.2	3.7	3.0/12	7.5R/7/4	7.5R/7/4	ロクロナデ	ロクロナデ	内外二次被熱。ヒッチ付着。内面煤付着。		Ns541	510	
1-289 D120	D-2区	D-4区	SI-001	12層P-37	土師器	椀	体部~底部	-	-	-	12.0/12	10R/7/3	ロクロナデ	ロクロナデ	内外面還元化(消炭灰~灰)。断面灰色。内面口縁部。黒・灰・鉄・自然塗付着。		Ns542	511	
1-289 D121	D-2区	D-4区	SI-001	8層P-13	製埴土器	埴	体部	-	-	-	5R/6/3	5R/6/3	ナデ	ナデ	内外面煤付着。		Y16	Y16	
1-290 D122	D-2区	D-4区	SI-001	P17 6層P-59~63, 11層P-50	黒色土器	椀	口縁~底部	14.8	7.5	2.3/12	2.5R/4/1	2.5R/4/1	ハラミガキ/ロクロナデ	ハラミガキ	内外面割傷。外面煤・油痕付着。黒炭。内面黒色処理。		Ns548	517	
1-290 D123	D-2区	D-4区	SI-001	P17 6層P-10, 11, 13	黒色土器	椀	口縁~底部	13.8	7.2	5.5/12	5.0/12	10R/6/3	ハラミガキ	ハラミガキ	外面付着物有。煤・粘土付着。割傷。口縁部の一部黒色処理。底面黒炭。内面口縁部のみ黒色処理。		Ns545	514	
1-290 D124	D-2区	D-4区	SI-001	P17 11層P-45, 12層P-74	黒色土器	椀	口縁~底部	14.4	5.9	5.7/12	3.5/12	10R/7/3	ハラミガキ	ハラミガキ	外面二次被熱。付着物有。煤着。更迭部分割傷。		Ns547	516	
1-290 D125	D-2区	D-4区	SI-001	P17 6層P-1, 10層P-23, 24, 12層P-73	黒色土器	椀	口縁~底部	14.6	6.5	7.3/12	1.8/12	Ng/0	ハラミガキ/ナデ	ハラミガキ	外面ヒッチ付着。黒炭有。体部割傷。口縁部の一部黒色処理。内面黒色処理(一部褐色)。ヒッチ付着。		Ns544	513	
1-290 D126	D-2区	D-4区	SI-001	P17 10層P-17, 19~21, 30, 31, 34, 41, 11層P-47, 51, 54, 12層P-72, 75, 81, 90, 94, 103, P-83	黒色土器	椀	口縁~底部	16.6	6.7	1.1/12	3.0/12	10R/6/2	ロクロナデ/ハラミガキ/ロクロナデ	ハラミガキ	外面全体的に淡黒色化。ヒッチ付着。体部割傷。内面黒色処理。底面黒炭。内面黒色処理(一部褐色)。ヒッチ付着。		Ns546	515	
1-290 D127	D-2区	D-4区	SI-001	P17 10層P-27~29, 32, 11層P-55, 12層P-79, 82, 83	黒色土器	椀	口縁~底部	14.2	-	8.0/12	10R/4/1	10R/4/1	ハラミガキ/ロクロナデ	ハラミガキ	外面油痕付着。割傷。黒色処理。内面煤付着。黒色処理。		Ns552	521	
1-290 D128	D-2区	D-4区	SI-001	P17 10層P-14, 16, 17, 22, 35, 40, 41, 12層P-87, 89	黒色土器	椀	口縁~底部	15.4	6.2	3.6/12	2.4/12	10R/4/1	ハラミガキ/ロクロナデ	ハラミガキ	外面煤付着。口縁部周辺黒色処理。体部黒炭。体部下半部割傷。内面黒色処理。一部割傷・割傷。		Ns550	519	
1-290 D129	D-2区	D-4区	SI-001	P17 6層P-2~6, 8, 64, 66, 67	黒色土器	椀	口縁~底部	15.0	-	10.5/12	Ng/0	ハラミガキ/ロクロナデ	ハラミガキ	外面口縁部黒色処理。体部~底部割傷。内面黒色処理。一部割傷。		Ns549	518		
1-290 D130	D-2区	D-4区	SI-001	P17 6層P-2, 7	黒色土器	椀	口縁~体部	15.4	-	3.1/12	10R/7/3	ハラミガキ/ロクロナデ	ハラミガキ	外面口縁部黒色処理。体部の一部黒炭。体部割傷。内面黒色処理。一部褐色。		Ns554	523		

遺物観察表
(近代以降土器)

遺物観察表
(古代以降土器)

図版番号	出土地区	調査地区	遺構名	層位	種類	器種	部位	口径(cm)	胴高(cm)	底径(cm)	口径部	底部	口径部	底部	色調外面	色調内面	焼成	磁	砂	骨	赤	口縁部	外面調整	内面調整	底部調整	備考	整理番号	発掘番号	No.
1-290 D131	D-2区	D-4区	SI-001	P147 10層P-18, 40, 84	黒色土器	椀	口縁～体部	14.4	—	5.3/12	—	—	—	—	10R7/4	N3/0	良	微	少	—	—	ヘラミガキ/ロクロナデ	ヘラミガキ	—	外面二次焼熟, 流行着, 口縁部の一部黒色処理, 体部～底部剥落, 内面黒色処理, 付着物有。	№551		520	
1-290 D132	D-2区	D-4区	SI-001	P147 10層P-32, 36, 11層P-46, 12層P-71, 82, 104	黒色土器	椀	口縁～体部	14.6	—	4.3/12	—	—	—	2.5Y5/2	10R6/3	並	微	—	—	—	—	—	ヘラミガキ/ロクロナデ	ヘラミガキ	—	外面黒色処理, 体部剥落, 内面口縁部のみ黒色処理, 付着物有。	№556		525
1-290 D133	D-2区	D-4区	SI-001	P147 10層P-23, 33, 34, 36, 39	黒色土器	椀	口縁～体部	14.2	—	5.1/12	—	—	—	10R7/4	N3/0	良	—	—	—	—	—	—	ロクロナデ/ヘラ	ヘラミガキ	—	外面口縁部黒色処理, ピッチ付着, 内面黒色処理	№555		524
1-290 D134	D-1区	D-4区	SI-001	P147 10層P-15, 37	黒色土器	椀	口縁～体部	15.2	—	4.0/12	—	—	—	10R6/2	10R5/3	良	—	—	—	—	—	—	ヘラミガキ/ロクロナデ	ヘラミガキ	—	外面口縁部黒色処理, ピッチ付着, 剥落, 内面口縁部のみ黒色処理, 付着物有。	№553		522
F-304 D138	D-2区	D-2区	SD-83	覆土P-X	須臾器	広口壺	口縁部	17.8	—	1.0/12	—	—	—	2.5Y5/2	5Y6/4	良	微	少	微	—	—	—	ロクロナデ	ロクロナデ	—	D138と同一。	B187		628
1-304 D139	D-2区	D-2区	SD-83	覆土P-X	須臾器	広口壺	口縁部	—	—	—	—	—	—	2.5Y5/2	10R5/2	良	微	微	—	—	—	—	ロクロナデ/タタキ	ロクロナデ/ヘラ	—	D138と同一。	B188		629
1-304 D140	D-2区	D-3区	SD-83	4層P-5	土師器	小壺	体～底部	—	—	5.2	—	—	—	6.0/12	10R5/4	並	微	少	微	—	—	ナデ/剥落	ナデ	—	外面黒斑, 一部剥落, 底部剥落	№540		509	
1-306 D148	D-1区	遺構外	遺構外(遺構外)	覆土P-1	製塩土器	土師器	体部	—	—	—	—	—	—	7.5Y6/3	7.5R6/6	良	少	多	中	—	—	ナデ	ナデ	—	外面黒部圧着有。	Y15		15	
1-307 D159	D-2区	D-2区	遺構外	遺物色含層P-X	須臾器	杯	口縁部	13.4	—	0.8/12	—	—	—	2.5Y6/1	2.5Y6/1	並	—	—	—	—	—	—	ロクロナデ	ロクロナデ	—	外面付着物・重ね焼成有	B118		583
1-307 D160	D-2区	D-2区	遺構外	遺物色含層P-X	須臾器	壺	底部	—	—	—	—	—	—	2.5Y6/1	7.5Y4/2	良	微	—	—	—	—	ナデ	ナデ	ナデ	内面黒斑, 一部剥落, 外底部黒部剥落時の台部接合のみ剥落有。	K101		671	
2-302 E001	E区	E-1区	SI-11	確認部P-1	土師器	壺	口縁～体部	21.0	—	1.7/12	—	—	—	10R7/3	10R6/4	並	少	中	微	—	—	ナデ/ヘラナデ/ヘラ	ナデ/ヘラ/ハナデ/ハナ	ナデ	外面黒部圧着有, 内面黒部圧着	№60		54	
2-302 E004	E区	E-2区	SI-15	カマド上部P-X, KCL-1	土師器	小壺	体部	—	—	—	—	—	—	10R6/3	2.5Y6/2	並	—	—	—	—	—	ヘラ	ヘラ	ヘラ	外面二次焼熟有, 内面黒部圧着有。	№200		173	
2-302 E005	E区	E-2区	SI-16	覆土P-17, 19～31・34・53・55・56・58・61・64・67・69～71・75・77・80・98・101・X	土師器	壺	体～底部	—	7.8	—	—	—	—	11.4/12	10R7/4	7.5R7/4	並	中	中	少	—	—	ナデ/ヘラ	ナデ	砂底	外面黒部圧着・二次焼熟・指図圧着有, 内面炭化粉付着	№202		175
2-302 E006a	E区	E-2区	SI-16	上部P-5・6・7・12, 覆土P-37・39・40	土師器	小壺	口縁～体部	14.6	—	6.3/12	—	—	—	7.5Y6/4	7.5R6/5	並	少	少	微	打次	—	ナデ/ヘラ	ナデ/ヘラ	ナデ/ヘラ	外面二次焼熟・指図圧着有・剥落, 内面二次焼熟有	№201		174	
2-302 E007	E区	E-2区	SI-17	覆土P-45・46, 床面P-52・54, 盛り方P-62	土師器	椀	口縁～底部	13.2	5.6	2.9/12	3.7/12	7.5R7/9	7.5R7/6	7.5R7/6	7.5R7/6	並	微	少	微	—	—	ロクロナデ	ロクロナデ	回転糸切	外面二次焼熟・黒斑有, 内面黒部圧着有, 二次焼熟有	№205		178	
2-302 E008	E区	E-2区	SI-17	覆土P-40・42	土師器	椀	体～底部	—	—	6.0	—	—	—	7.5Y7/6	7.5R7/4	並	微	少	微	—	—	ロクロナデ	ロクロナデ	右回転糸切	外面黒部炭化粉付着, 剥落, 内面黒部炭化粉付着, 皮明痕有	№207		180	
2-302 E009	E区	E-2区	SI-17	覆土P-32	土師器	椀	口縁～体部	13.4	—	1.1/12	—	—	—	7.5Y7/4	7.5R6/4	並	—	—	—	—	—	ロクロナデ	ロクロナデ	右回転糸切	内面黒部炭化粉付着, 剥落	№203		176	
2-302 E010	E区	E-2区	SI-17	覆土P-41, 床面P-53・56	土師器	椀	口縁部	12.8	—	1.6/12	—	—	—	5Y4/6	7.5R6/6	並	—	—	—	—	—	ロクロナデ	ロクロナデ	右回転糸切	外面黒部炭化粉付着, 剥落, 内面黒部炭化粉付着	№204		177	
2-302 E011	E区	E-2区	SI-17	覆土P-1・4	土師器	椀	底部	—	—	4.8	—	—	—	7.5Y6/3	7.5R6/4	良	微	多	微	—	—	ロクロナデ	ロクロナデ	右回転糸切	外面二次焼熟有, 内面黒部炭化粉付着	№206		179	
2-302 E012	E区	E-2区	SI-17	覆土P-8・18・27	土師器	壺	口縁部	10.4	—	1.6/12	—	—	—	2.5Y6/6	5Y7/6	並	中	中	—	—	—	ナデ/ヘラ	ナデ	—	外面二次焼熟・黒斑有, 内面二次焼熟有, 内面黒部炭化粉付着	№208		181	
2-302 E013	E区	E-2区	SI-17	覆土P-19	土師器	壺	口縁～体部	18.4	—	1.0/12	—	—	—	7.5Y7/6	7.5R7/6	並	微	多	微	—	—	ナデ/ヘラ	ナデ	ナデ	外面黒部炭化粉付着, 二次焼熟有, 内面二次焼熟有	№209		182	

Table with columns: 図版番号, 出土地区, 調査地区, 遺構名, 層位, 種別, 器種, 部位, 口径 (cm), 高さ (cm), 底径 (cm), 底厚 (cm), 色調外面, 色調内面, 地味, 破砕, 砂, 骨, 口縁部, 外面調整, 内面調整, 底部調整, 備考, 整理番号, 発掘番号, 図版番号. Rows include items E014 through E038.

遺物観察表
(近代以降土器)

図版番号	出土地区	調査地区	遺構名	層位	種類	器種	部位	口径(cm)	高さ(cm)	底径(cm)	底面	色調内面	色調外面	底面	口径部	口縁部	外面調整	内面調整	底面調整	備考	整理番号	測号
2-305 E039	E区	E-2-21区	SI-21	覆土P-X	黒色土器	椀	口縁→体部	13.8	-	-	1.1/12	-	10R7/4	N3/0	ヘラミガキ/ロクロナデ	ヘラミガキ/ロクロナデ	ヘラミガキ	外面黒色処理	外面付着物有,内面黒色処理	05-1636-001	Nu458	427
2-305 E040	E区	E-2-21区	SI-21	SK-01覆土P-79	黒色土器	椀	口縁→体部	12.4	-	-	2.0/12	-	N4/0	N3/0	ヘラミガキ/ロクロナデ	ヘラミガキ/ロクロナデ	ヘラミガキ	内外面黒色処理	内外面付着物有,外面黒色処理	05-1659-001・002	Nu459	428
2-305 E041	E区	E-2-21区	SI-21	カマド覆土P-1,5覆土P-X	土器器	椀	口縁→底面	13.0	6.0	5.5/12	12.0/12	10R7/4	10R7/4	ロクロナデ	ロクロナデ	ロクロナデ	右回転系切	外面黒色処理	外面付着物有,全体的に濃色の付着	05-1640-001・002,05-1816-007・008	Nu237	210
2-305 E042	E区	E-2-21区	SI-21	カマド覆土P-3	土器器	椀	口縁→体部	12.4	-	-	1.8/12	-	5R7/6	5R7/6	ロクロナデ	ロクロナデ	ロクロナデ	右回転系切	外面付着物有,全体的に濃色の付着	05-1642-001	Nu235	208
2-305 E043	E区	E-2-21区	SI-21	覆土P-5・11・14・47	土器器	椀	口縁→体部	12.8	-	-	2.5/12	-	2.5R/2	10R8/3	ロクロナデ	ロクロナデ	ロクロナデ	右回転系切	内外面付着物有,全体的に濃色の付着	05-1671-001,05-1577-001,05-1680-001,05-1615-001	Nu230	203
2-305 E044	E区	E-2-21区	SI-21	覆土P-7・31	土器器	椀	口縁→体部	14.0	-	-	1.7/12	-	10R7/3	10R7/3	ロクロナデ	ロクロナデ	ロクロナデ	右回転系切	内外面口縁部不明(線跡)に付着物有,外面(線跡)に付着物有,外面(線跡)に付着物有	05-1573-008,05-1598-001,002	Nu231	204
2-305 E045	E区	E-2-21区	SI-21	覆土P-X	土器器	椀	口縁→体部	13.2	-	-	1.2/12	-	5R6/6	5R6/6	ロクロナデ	ロクロナデ	ロクロナデ	右回転系切	内面口縁部赤褐色化	05-1636-003	Nu234	207
2-305 E046	E区	E-2-21区	SI-21	覆土P-45	土器器	椀	口縁→体部	12.8	-	-	1.2/12	-	7.5R7/4	7.5R7/4	ロクロナデ	ロクロナデ	ロクロナデ	右回転系切	内面口縁部赤褐色化	05-1636-003	Nu233	206
2-305 E047	E区	E-2-21区	SI-21	覆土P-6,SK-01覆土P-76・77	土器器	椀	体→底面	-	6.2	-	11.0/12	10R7/4	10R7/4	ロクロナデ	ロクロナデ	ロクロナデ	右回転系切	内外面付着物有,全体的に濃色の付着	05-1574-001,05-1656-001,05-1594-001,05-1657-001	Nu236	209	
2-305 E048	E区	E-2-21区	SI-21	覆土P-26・27・28,カマド覆土P-X	土器器	壺	口縁→体部	21.4	-	-	2.4/12	-	10R7/4	10R7/4	ロクロナデ	ロクロナデ	ロクロナデ	右回転系切	内外面付着物有,全体的に濃色の付着	05-1675-001,05-1593-001,05-1594-001,05-1657-001,05-1657-001	Nu238	211
2-305 E049	E区	E-2-21区	SI-21	覆土P-3・7・16・21・23・30・32・35・36・38・53・56・57・65,カマド覆土P-5	土器器	壺	口縁→底面	16.4	17.5	10.2	3.5/12	10.5/12	10R8/4	10R8/4	ナデ/ヘラ/ナデ	ナデ	ナデ	砂産	内外面付着物有,全体的に濃色の付着	05-1596-001,05-1599-001,002,05-1603-001,05-1604-001,05-1606-001,05-1569-001,05-1573-001,05-1582-001,05-1597-001,05-1599-001,05-1624-001,05-1625-001,05-1629-001,05-1644-001	Nu239-1 +Nu239-2	212
2-305 E050	E区	E-2-28区	SI-22	カマド覆土P-26	須臾器	坏	口縁→体部	12.4	-	-	2.5/12	-	10R6/3	10R6/3	ロクロナデ	ロクロナデ	ロクロナデ	右回転系切	外面黒・炭化物付着,油痕・火傷痕,割産有,内面黒・炭化物付着,油痕有	05-1736-001	B194	545
2-305 E051	E区	E-2-28区	SI-22	カマド覆土P-27	須臾器	坏	口縁→体部	12.4	-	-	1.8/12	-	10R7/3	10R6/3	ロクロナデ	ロクロナデ	ロクロナデ	右回転系切	外面黒・炭化物付着,火傷痕有,内面黒付着,9190・9194と同一個体	05-1737-001	B195	546
2-305 E052	E区	E-2-28区	SI-22	貼床P-41	須臾器	長胴瓶	口縁部	11.2	-	-	4.5/12	-	N3/0	N4/0	ロクロナデ	ロクロナデ	ロクロナデ	右回転系切	外面割産有,内外面灰かぶ	05-1700-001	B132	487
2-305 E053	E区	E-2-28区	SI-22	カマド覆土P-10・15	須臾器	長胴瓶	口縁部	10.2	-	-	2.7/12	-	N4/0	N5/0	ロクロナデ	ロクロナデ	ロクロナデ	右回転系切	外面油痕有	05-1723-001,05-1728-001	B133	488
2-305 E054	E区	E-2区	SI-22	覆土P-18・19・20	土器器	椀	口縁→底面	13.6	5.5	5.8	6.3/12	10.5/12	10R7/4	10R7/3	ロクロナデ	ロクロナデ	ロクロナデ	右回転系切	内外面付着物,油痕有,二次元的に産生,割産「方」有,割産	05-1677-001,05-1678-001,05-1679-001	Nu242	215
2-305 E055	E区	E-2区	SI-22	覆土P-45	土器器	椀	口縁→底面	14.0	6.0	5.4	7.3/12	12.0/12	10R7/3	10R7/4	ロクロナデ	ロクロナデ	ロクロナデ	右回転系切	内外面付着物,油痕有,二次元的に産生,外面体部下半,黒炭,口縁部産生	05-1704-001~015	Nu244	217
2-305 E056	E区	E-2区	SI-22	覆土P-43,カマド覆土P-2	土器器	椀	口縁→底面	12.2	4.6	6.4	7.8/12	6.5/12	10R7/4	10R8/4	ロクロナデ	ロクロナデ	ロクロナデ	降産	外面体部下半・内面口縁部黒炭・炭化物付着,油痕産生,全体的に産生	05-1702-001,05-1715-001,002	Nu243	216
2-305 E057	E区	E-2-28区	SI-22	カマド覆土P-14・17	土器器	椀	口縁→底面	13.0	4.5	5.2	2.0/12	7.0/12	7.5R7/6	7.5R6/6	ロクロナデ	ロクロナデ	ロクロナデ	右回転系切	内外面黒炭,内面黒炭有	05-1727-001~004,05-1730-001,002	Nu245+Nu246	218
2-305 E058	E区	E-2区	SI-22	覆土P-27・28・66	土器器	椀	口縁→体部	13.4	-	-	5.9/12	-	10R6/4	7.5R6/6	ロクロナデ	ロクロナデ	ロクロナデ	降産	ED59と同一,外面二次産熱,黒炭有,割産,内面一部黒炭有	05-1686-001,002,05-1687-001,05-1701-001	Nu241	214
2-305 E059	E区	E-2区	SI-22	覆土P-6	土器器	椀	口縁→体部	13.4	-	-	1.5/12	-	7.5R8/4	7.5R7/6	ロクロナデ	ロクロナデ	ロクロナデ	降産	ED68と同一,外面二次産熱,黒炭有	05-1665-001	Nu240	213
2-305 E060	E区	E-2-28区	SI-22	カマド覆土P-1・3・4・12・13・23・X	土器器	壺	口縁→底面	19.4	27.8	6.8	5.9/12	9.9/12	10R7/4	10R7/4	ナデ	ナデ	ナデ	へう	外面黒・炭化物付着,二次産熱有,割産,内面黒炭有,二次産熱有,内面一部黒炭有	05-1714-001~023,05-1716-001~004,05-1717-001,05-1725-001,05-1726-001,05-01733-001~009,05-1739-001~003	Nu252	224
2-305 E061	E区	E-2-28区	SI-22	カマド覆土P-11・18・19・X	土器器	壺	口縁→底面	25.6	30.7	9.0	4.8/12	8.7/12	10R7/3	10R7/3	ナデ/ヘラ	ナデ/ヘラ	ナデ/ヘラ/ナデ	無調整+一部へう	外面二次産熱・割産付着,黒炭有,割産,内面黒炭有,二次産熱有,割産有,頭部面切産	05-1724-001~015,05-1721-001~015,05-1722-001~003,05-1741-001,002	Nu253	225

遺物観察表
(古代以降土器)

図版番号	出土地区	調査地区	遺構名	層位	種別	器種	部位	口径 (cm)	高さ (cm)	底径 (cm)	口径部	口縁部	外周調整	内周調整	底部調整	備考	整理番号	発掘番号	Nr.
2-306 E002	E区	E-2区	SI-22	P145 1階P-61, 2階P-46・47・48, 3階P-51, 1階P-64, 覆土P-X	土師器	壺	口縁~体部	22.4	-	-	10R/6/4		ナデ	ナデ	内外二次焼成。内面一部焼色化。	05-1744-001, 002, 05-1745-001, 05-1746-001, 05-1751-001, 05-1751-002, 05-1755-001, 05-1759-002, 004	№251	223	
2-306 E003	E区	E-2区	SI-22	カマド覆土P-5・24・25	土師器	壺	口縁~体部	20.0	-	-	10R/6/4	ナデ/ヘラ	ナデ	ナデ	砂裡少量。外面二次焼成。1755-001	05-1716-001~006, 05-1734-001~009, 05-1735-001	№250	222	
2-306 E004	E区	E-2区	SI-22	覆土P-25	土師器	壺	口縁~体部	16.8	-	-	10R/6/4	ナデ/ヘラ	ナデ	ナデ	外面黒部に羽葉の跡状の焼起小片状に戻っている。	05-1684-001	№248	220	
2-306 E005	E区	E-2区	SI-22	覆土P-13	土師器	壺	口縁~体部	15.0	-	-	7.5R/6/6	ナデ/ヘラ	ナデ	ナデ	内外二次焼成。外面黒部付着。二	05-1672-001	№247	219	
2-307 E006	E区	E-2区	SI-22	カマド覆土P-18	土師器	壺	口縁~体部	16.0	-	-	10R/6/3	ナデ/ヘラ/ナデ	ナデ	ナデ	外面二次焼成。炭黒塗着。	05-1731-016~018	№249	221	
2-307 E007	E区	E-2区	SI-22	覆土P-14, 底灰P-42	製塩土器		体部	-	-	-	5YR5/6	ナデ	ナデ	内面割落	05-1673-001, 05-1701-001, 002	W15	620		
2-307 E008	E区	E-2区	SI-22	覆土P-15	製塩土器		体部	-	-	-	10R/7/3	ナデ	ヘラ	内面割落	05-1674-001	W16	621		
2-307 E009	E区	E-2区	SI-23	1階P-1, 覆土P-X	土師器	椀	口縁~底部	13.2	5.8	6.6	12.0/12	ロクロナデ	ロクロナデ	右回転糸切	巻上り成形。外面黒・粘土付着。二次焼成。内面割落。	05-1789-001, 05-1781-001~006, 008~018	№257	229	
2-307 E070	E区	E-2区	SI-23	カマド覆土P-20	土師器	椀	口縁~底部	14.6	6.0	6.0	7.5R/7/4	ロクロナデ	ロクロナデ	ロクロナデ	静止糸切	内外面黒・炭化物付着。二	05-1801-001~009	№260	232
2-307 E071	E区	E-2区	SI-23	覆土P-24, カマド覆土P-44, 4階P-11, SI-23カマドフツテ覆土P-9	土師器	椀	口縁~底部	12.8	5.6	6.0	10R/7/3	ロクロナデ	ロクロナデ	ロクロナデ	静止糸切	内外二次焼成。外面黒部割落。内外面口縁~体部黒・炭化物付着。外面黒部付着（仕明黒か）	05-1784-001, 05-1802-001, 05-1803, 05-1817-001, 05-1804-001~008	№259	231
2-307 E072	E区	E-2区	SI-23	覆土P-9, カマドP-4	土師器	椀	口縁~底部	13.4	6.5	6.2	5YR7/6	ロクロナデ	ロクロナデ	ロクロナデ	回転糸切	内外面割落。二次焼成。内面黒部付着。	05-1789-001, 05-1787-001	№256	228
2-307 E073	E区	E-2区	SI-23	1階P-3	土師器	椀	口縁~底部	13.4	5.3	4.8	7.5R/7/6	ロクロナデ	ロクロナデ	ロクロナデ	右回転糸切	外面割落。外面黒塗着。内面炭黒色化。破損。	05-1763-001~003	№258	230
2-307 E074	E区	E-2区	SI-23	1階P-2	土師器	椀	口縁~体部	13.4	-	-	2.9Y/3	ロクロナデ	ロクロナデ	ロクロナデ	打欠	内面使用痕跡。巻上り成形。	05-1762-001	№254	226
2-307 E075	E区	E-2区	SI-23	覆土P-7	土師器	椀	口縁~体部	12.6	-	-	7.5R/7/4	ロクロナデ	ロクロナデ	ロクロナデ	打欠	内外面割落付着。外面黒塗着。	05-1767-001	№255	227
2-307 E076	E区	E-2区	SI-23	カマド覆土P-10	土師器	壺	口縁~体部	19.0	-	-	7.5R/7/4	ナデ/ヘラ	ハケメ	ハケメ	内外面割落付着。	05-1803-001~004	№263	235	
2-307 E077	E区	E-2区	SI-23	覆土P-13, 底灰P-27	土師器	壺	口縁~体部	19.0	-	-	10R/7/3	ナデ	ナデ	ナデ	外面体部割落。対応する内面割落は黒化している。	05-1773-001, 05-1787-001	№262	234	
2-307 E078	E区	E-2区	SI-23	カマド覆土K0L-2	土師器	壺	体~底部	-	-	9.0	7.5R/7/4	ヘラ/ナデ	ハケメ+	ハケメ+	無調整。粘土付着。二次焼成。黒塗着。内面割落。炭化	05-1869-001, 05-1869-001, 002, 05-1916-001, 05-1921-001, 05-1923-001, 05-1925-001, 05-1926-001, 05-1927-001, 05-1928-001	№265	237	
2-307 E079	E区	E-2区	SI-23	カマド覆土K0L-1	土師器	小壺	体~底部	-	-	6.4	5YR7/6	ヘラ	ハケメ	ハケメ	無調整	外面割落。内外面二次	05-1770-001, 05-1779-001	№264	238
2-308 E080	E区	E-2区	SI-23	覆土P-10・19	土師器	小壺	口縁部	10.4	-	-	10R/6/4	ロクロナデ	ロクロナデ	ロクロナデ		外面黒付着。割き（継目状?）有。内面黒炭塗着。	05-1770-001, 05-1779-001	№261	233
2-308 E081	E区	E-2区	SI-23	覆土P-11	土師器	小壺	口縁~底部	8.4	5.8	5.0	10R/6/4	ナデ/ヘラ/ナデ	ナデ	ナデ		外面黒・炭化物付着。二次焼成。体部下部~底面割落。内面二次焼成。黒塗着。	05-1771-001~003	№267	239
2-308 E082a	E区	E-2区	SI-23	覆土P-17, 1階P-6	土師器	小壺	体~底部	-	-	6.0	10R/6/3	ナデ/ヘラ/ナデ	ハケメ/ヘラ	ハケメ/ヘラ	内外面割落付着（一部破断面に煤かかっている）。	05-1777-001~003, 05-1786-001	№266	238	
2-308 E083	E区	E-2区	SI-24	覆土P-96・X	須恵器	壺	体部	-	-	-	10R5/1	タタキ	ナデ	ナデ	外面炭かぶり		B134	489	
2-308 E084	E区	E-2区	SI-24	覆土P-48・54, 5階P-106, 13階P-115・116・117・118, 26階P-111	黒色土器	椀	口縁~底部	12.6	6.0	4.6	2.5Z/1	ロクロナデ	ヘラミガキ/ロクロナデ	ヘラミガキ/ロクロナデ	回転糸切	全般的に二次焼成。黒塗着。割落が顕著。内面煤付着。	05-1967-001, 05-1858-001, 003, 004	№273	245
2-308 E085	E区	E-2区	SI-24	1階P-20	黒色土器	椀	口縁部	12.4	-	-	N2/0	ヘラミガキ	ヘラミガキ	ヘラミガキ		内外外面黒色処理。煤付着。外面割落。	05-1930-001, 002	№460	429
2-308 E086	E区	E-2区	SI-24	床面P-45・46	土師器	椀	口縁~底部	12.6	5.2	5.6	10R/6/3	ロクロナデ/ヘラ	ロクロナデ	ロクロナデ	右回転糸切	外面黒付着。二次焼成。内面割落。二次焼成。	05-1857-001, 05-1858-001, 003, 004	№272	244
2-308 E087	E区	E-2区	SI-24	覆土P-57	土師器	椀	口縁~底部	13.0	5.9	5.6	5YR6/6	ロクロナデ	ロクロナデ	ロクロナデ	右回転糸切	内外面二次焼成。巻上り成形。	05-1869-001	№274	246
2-308 E088	E区	E-2区	SI-24	床面P-134・135, 床面P-38・39・40・41・42・45・128	土師器	椀	口縁~底部	13.0	5.9	5.8	7.5R/6/3	ロクロナデ/回転ヘラ/ナデ	ロクロナデ	ロクロナデ	右回転糸切	内外面割落。炭化物付着。二次焼成。黒塗着。	05-1943-001, 05-1944-001, 05-1852-001, 05-1853-001, 05-1854-001, 05-1855-001, 05-1863-001, 05-1864-001, 05-1865-001, 05-1867-001, 1867-001, 05-1867-001	№271	243

遺物観察表
(近代以降)

図版番号	出土地区	調査時地区	遺構名	層位	種別	器種	部位	口径(cm)	高さ(cm)	口径部	底径部	口径部	口縁部	外周調整	内周調整	底部調整	備考	整理番号	実測番号	No.
2-308 E089	E区	E-2-31区	SI-24	覆土P-22・23・80・81	土師器	罎	口縁~底部	13.0	5.5	7.3/12	12.0/12	10R7/4	10R7/4	ロクロナデ	ロクロナデ	右回縁糸切	外面煤・炭化物付着・体部に半割落,内面二次被熱,底面に灰層。	05-1837-001,05-1838-001,05-1891-001,05-1892-001,05-1893-001,05-1947-001,05-2008-011,05-2012-001~003	Nu270	242
2-308 E090	E区	E-2-32区	SI-24	覆土P-97,床面P-108,Pit覆土P-X	土師器	罎	口縁~底部	14.0	5.6	8.6/12	12.0/12	10R7/4	10R7/4	ロクロナデ	ロクロナデ	右回縁糸切	外面煤・ビツ子付着・体部下半割落・底面に灰層,土師器付着・土師器,土師器。	05-1888-001,05-1947-001,05-2008-011,05-2012-001~003	Nu276	248
2-308 E091	E区	E-2-31区	SI-24	Pit1覆土P-X	土師器	罎	口縁~底部	13.0	5.9	2.2/12	12.0/12	2.S7/3	2.S7/3	ロクロナデ	ロクロナデ	回縁糸切	縁上成形,全般的に漆器類,土師器。	05-2012-004~010・014	Nu278	250
2-308 E092	E区	E-2-31区	SI-24	カマド18層P-1	土師器	罎	口縁~底部	13.6	6.1	9.7/12	12.0/12	7.S7R/6	7.S7R/6	ロクロナデ	ロクロナデ	右回縁糸切	内外面に付着・二次被熱,外表面に付着。	05-1992-001・012	Nu277	249
2-308 E093	E区	E-2-31区・E-2-32区	SI-24	覆土P-50・88,6層P-95,17層P-92・93,8層P-105,28層P-101,床面P-108,床面P-55	土師器	罎	口縁~体部	13.2	-	9.0/12	-	10R6/4	10R6/4	ロクロナデ	ロクロナデ	内外面煤・炭化物付着,内面に新産。	05-1882-001,05-1889-001,05-1906-001,05-1904-001,05-1916-001,05-1918-001,05-1919-001,05-1918-001,05-1887-001	Nu268	240	
2-308 E094	E区	E-2-31区	SI-24	覆土P-52・53	土師器	罎	口縁~底部	12.8	5.9	4.9/12	1.5/12	10R7/4	10R7/4	ロクロナデ	ロクロナデ	-	外面煤付着・二次被熱・黒炭層,内面二次被熱・付着物,新産,内面煤・炭化物付着。	05-1864-001~003,05-1865-001・002	Nu269	241
2-308 E095	E区	E-2-31区	SI-24	床面P-123・124	土師器	罎	口縁~底部	14.8	7.1	6.0/12	12.0/12	10R6/3	10R7/4	ロクロナデ	ロクロナデ	右回縁糸切	外面煤付着・二次被熱,一部新産,内面煤・炭化物付着。	05-1833-001,05-1934-001	Nu275	247
2-309 E096	E区	E-2-31区・E-2-32区	SI-24	覆土P-29・71・84・85・X,床面P-77・137・165・180,床面P-26・37・144・146・168,Pit1覆土P-X,6層P-1,Pit13覆土P-X	土師器	罎	口縁~体部	22.6	-	4.7/12	-	10R7/4	10R7/4	ロクロナデ一部へう へう	ロクロナデ	内外面煤・炭化物付着・二次被熱。	05-1843-001,05-1882-001,05-1895-001,05-1896-001,05-1902-05-1899-008,05-1900-001,05-1888-001,05-1946-001,05-1972-001,05-1885-001,05-1933-001~003,05-1935-001,05-1975-001・002,05-2008-008~010,05-1996-001~010,05-2010-003・004	Nu284	256	
2-309 E097	E区	E-2-31区・E-2-32区	SI-24	床P-28,覆土P-34,床面P-143,Pit16層P-3・5・8,Pit15覆土P-X	土師器	罎	口縁~体部	22.2	-	2.8/12	-	7.S7R/4	7.S7R/4	ロクロナデ/へう	ロクロナデ/へう	内外面煤・炭化物付着・二次被熱,黒炭層。	05-1842-001,05-1847-001,05-1952-001,05-2000-001,05-2002-001,05-2005-001,05-2011-003	Nu283	255	
2-309 E098	E区	E-2-31区	SI-24	13層P-121,Pit1覆土P-X,Pit13覆土P-X,Pit16覆土P-X	土師器	罎	口縁~体部	16.0	-	2.6/12	-	10R6/4	10R6/4	ナデ/へう	ナデ/へう	内外面煤・炭化物付着・二次被熱,E101の底部の可能性,黒炭層。	05-1831-001,05-2008-001,003・004,05-2009-003・004,05-2010-001,05-2011-001,05-2012-011,012	Nu286	258	
2-309 E099	E区	E-2-31区・E-2-32区	SI-24,SD-52	SI-24覆土P-48・67・70・83,床面P-131・154・158・159・160・162・163,床面P-129・145・169,SI-24Pit1覆土P-X,6層P-2,14層P-2,14層P-X,9,3D-52床面P-147,6層P-X	土師器	罎	口縁~体部	15.2	-	6.8/12	-	10R7/4	10R7/4	ロクロナデ	ロクロナデ	外面二次被熱・割落,内外面に二次被熱,割落,黒炭層。	05-1860-001,05-1878-001,05-1881-001,05-1884-001,05-1940-001,05-1961-001,05-1966-001,05-1969-001,05-2008-002,05-1954-001,05-1976-001,05-2008-002,05-1999-001,05-2001-001,05-2004-001,05-2006-001,05-2012-001,05-1896-001,05-1977-001・002	Nu285	257	
2-309 E100	E区	E-2-31区	SI-24	覆土P-24,床面P-82	土師器	罎	体~底部	-	-	-	7.5/12	10R6/3	10R7/4	へう	ナデ	無調整(一部砂状付着)	外面煤付着,内外面二次被熱,1843-001・002	05-1839-001,05-1843-001・002	Nu281	253
2-309 E101	E区	E-2-31区	SI-24	Pit16覆土P-X	土師器	罎	底部	-	-	-	3.0/12	10R7/4	10R7/3	へう	ナデ	へう	外面煤・炭化物付着・二次被熱,E098の口縁~体部原料の可能性。	05-2011-005	Nu287	259

図版	番号	出土地区	調査地区	遺構名	層位	種別	器種	部位	口径 (cm)	高さ (cm)	底径 (cm)	残存率		色調外面	色調内面	焼成	微少	微	砂	骨	赤	口縁部	外面調整	内面調整	底部調整	備考	整理番号	発掘番号	No.
												口縁部	底部																
2-309	E102	E区	E-2-31区-E-2-32区	SI-24	33層P-32、33層P-110、灰直覆土P-X	土師器	小壺	口縁～体部	13.0	-	6.4/12	-	10R7/4	10R7/4	並	少	微	少	微			口縁部ナデ	口縁部ナデ		内外面煤片着、二次焼熱、内面蒸灰直。	05-194-001.05-1920-001.05-1949-001.05-1956-001.05-1964-001.05-2038-001	No.279	251	
2-309	E103	E区	E-2-31区	SI-24	覆土P-24、灰直P-133・152	土師器	小壺	口縁～体部	9.8	-	3.0/12	-	7.5R6/4	10R5/3	並	少	微	少	微			ナデ/ハ	ナデ		内外面煤片着、二次焼熱、内面蒸灰直。	05-1959-001.05-1942-001.05-1959-001	No.280	252	
2-309	E104	E区	E-2-31区	SI-24	灰直S-9	土師器	小壺土器	底部	-	4.8	9.0/12	10R7/2	10R7/2	並	微	少	微	少			ナデ	ナデ		底部調整のみ	05-1959-001	No.282	254		
2-309	E105	E区	E-1-199区	SI-25	覆土P-X	須置器	長頸瓶	口縁～体部	10.6	-	1.6/12	-	5R5/4	5R5/3	不良	少	多	微				口縁部ナデ	口縁部ナデ		内外面とも色調が赤褐色	05-3612-002	B122	477	
2-309	E106	E区	E-1-199区	SI-25	SI-25覆土P-24、SP-93覆土P-1・2・3	須置器	壺	体部	-	-	-	-	M3/1	M4/1	良	少	微	微				ナデ	ナデ		内面灰かぶり	05-0313-001.05-1172-001.05-1173-001.05-1174-001	B121	476	
2-310	E107	E区	E-1区	SI-25	覆土P-50、P12.1層P-X	土師器	樽	口縁～体部	15.2	-	2.3/12	-	10R7/4	M3/0	並	微	少	微				口縁部ナデ/ハ	口縁部ナデ		内外面煤、炭化物片着、油直、外面口縁部蒸灰着。	05-0335-001	No.101	75	
2-310	E108	E区	E-1区	SI-25	覆土P-22・27・40・45・46・X	土師器	樽	口縁～体部	13.6	5.2	4.5/12	10.0/12	10R7/4	10R5/4	良	微	少	微				口縁部ナデ	口縁部ナデ		全般的に二次焼熱、内外面煤直、一部煤片着、外面体部剥落。	05-0311-001-003.05-0325-001.05-0328-001.05-0331-001～0335-001.05-0334-004.05-0381-001	No.104	78	
2-310	E109	E区	E-1区	SI-25	カマド3層P-3	土師器	樽	口縁～体部	11.6	6.2	3.5/12	12.0/12	10R6/6	10R6/4	並	少	中	微	少				口縁部ナデ	口縁部ナデ		巻上蒸灰、横断面磨滅。	05-0385-001	No.107	81
2-310	E110	E区	E-1区	SI-25	覆土P-20	土師器	樽	体～底部	-	5.8	-	12.0/12	7.5R6/6	7.5R6/6	並	中	中	少				口縁部ナデ/ハ	口縁部ナデ		全般的に磨滅、外面体部剥落、体部を打欠し、面を磨き削いでいる。	05-0309-001	No.103	77	
2-310	E111	E区	E-1区	SI-25	覆土P-X	土師器	樽	口縁～体部	13.8	-	0.8/12	-	2.5R6/6	7.5R7/6	並	微	微	微				口縁部ナデ	口縁部ナデ		内外面二次焼熱。	05-0360-001	No.106	80	
2-310	E112	E区	E-1区	SI-25	カマド覆土P-X、1層P-10.9層P-11～16・18・36～48・52・5・5	土師器	壺	口縁～体部	22.5	32.0	7.4	7.5/12	12.0/12	10R7/4	7.5R7/4	良	少	中	微				口縁部ナデ/ナデ+ハ/ナデ/ハ	口縁部ナデ/ナデ		無調整(砂着付着直)・断面平歩水線着(外面の剥落を除去する箇所はハトボリ着付着)。	05-0415-001-007.05-0374-001.05-0374-001.05-0374-001.05-0375-001.05-0376-001.05-0377-001.05-0378-001.05-0380-001.05-0388-001.05-0389-001.05-0400-001.05-0401-001.05-0402-001.05-0404-001.05-0405-001.05-0406-001.05-0407-001.05-0408-001.05-0409-001.05-0410-001.05-0414-001.05-3552-001	No.110	84
2-310	E113	E区	E-1区	SI-25	覆土P-6・7・8・9・10・12・13・14・16・26・27・28・30・32・33・34・58・60・65、カマド3層P-2、4層P-19、5層P-28・29・33	土師器	壺	口縁～体部	26.0	33.9	9.2	4.5/12	3.0/12	10R7/4	7.5R7/4	並	少	中	少	中			ナデ/ナデ+ハ/ナデ/ハ/ナデ/ナデ	無調整		外面体部上半に煤ハトボリ、内面の片状面所に灰水線着、底面は砂着付着直が若干ある。	05-0296-001.05-0297-001.05-0298-001.05-0299-001.05-0300-001.05-0302-001.05-0303-001.05-0304-001.05-0305-001.05-0306-001.05-0307-001.05-0308-001.05-0309-001.05-0310-001.05-0311-001.05-0312-001.05-0313-001.05-0314-001.05-0315-001.05-0316-001.05-0317-001.05-0318-001.05-0319-001.05-0320-001.05-0321-001.05-0322-001.05-0345-001.05-0347-001.05-0352-001.05-0384-001.05-0381-001.05-0386-001.05-0391-001.05-6959-001	No.109	83
2-310	E114	E区	E-1区	SI-25、SP-32	SI-25カマド2層P-1.1層P-4.4層P-9.9層P-27.32.32覆土P-14	土師器	壺	口縁～体部	15.8	-	5.0/12	-	7.5R7/6	7.5R6/4	やや不良	少	中	微				ナデ/ハ	ナデ/ハ(当て具直)		外面色付着物、二次焼熱、内面当て具直の痕跡着。	05-0353-001・002.05-0366-001～005.05-0371-001・002.05-1156-001～004	No.108	82	
2-311	E115	E区	E-1区	SI-25、SI-28	SI-25覆土P-57・53.51-25カマド3層P-20・22・34、SI-28覆土P-12・X、SI-28カマド覆土P-2・11・X、灰直P-26・29	土師器	壺	口縁～体部	20.3	26.6	6.5/12	8.7/12	7.5R7/6	10R7/4	並	少	多	微				ナデ/ハ/ナデ+ハ/ナデ/ナデ+ハ	ナデ/ハ		外面煤片着、一部蒸灰着。	05-0493-002.006・009・024.025.0252-1.038・039・042.05.0521-001～004・006～008・024・032.038.05-0502-001.05-0548-002.05-0551-001	No.111	85	

図版	番号	出土地区	調査地区	遺構名	層位	種別	器種	部位	口径 (cm)	高さ (cm)	底径 (cm)	残存率		色調外面	色調内面	焼成	磁	砂	骨	赤	口縁部	外面調整	内面調整	底部調整	備考	整理番号	発掘番号	№.	
												口縁部	底部																
2-311	E116	E区	E-1区	SI-25	覆土P-35・36・39・41・44・45・46・47・55・60・X	土師器	小壺	口縁~底部	14.2	15.3	7.8	6.0/12	10.5/12	7.5/R7/4	7.5/R7/4	並	多	微	微			ヘラ/ナ子	ナ子/ヘラ/ナ子		外面体部中半~底面煤・灰化物付着。対応する内面黒銅斑化。一部煤付着。底面黒銅斑。内外表面口縁~体部上半二次焼結顕著。	05-0325-001.05-0324-001.05-0327-001.05-0329-001.05-0330-001.05-0331-001.05-0332-001.05-0333-001.05-0334-001.05-0335-001.05-0336-001.05-0337-001.05-0338-001.05-0339-002	No.105	79	
2-311	E117	E区	E-1区	SI-25	覆土P-60・70	土師器	小壺	体~底部	-	-	4.8	-	12.0/12	10/R6/2	10/R6/3	良	微	微	微		ヘラ	ナ子+ヘラ		外面煤付着。二次焼結。	05-0356-001.05-0357-002~006	No.102	76		
2-311	E121	E区	E-1区	SI-27	覆土P-2・3・4・5・9.床面P-11.カマド覆土P-X.2層P-16.3層覆土P-X.2層P-7・9・10・14.1層P-11.2層P-16.2層P-17.1層P-16.1層P-4.1層P-4.1層P-15.1層P-4.1層P-25.26・27・28	土師器	壺	口縁~体部	20.2	-	-	11.7/12	-	7.5/R7/6	7.5/R7/6	並	少	中	少			ナ子/ヘラ	ナ子/ナ子+ヘラ		内外面煤・灰化物付着。外面一部煤付着。内面黒銅斑。粘土付着。内面黒銅着。	05-0447-001.02.05.0444-001.05-0449-001~003.05-0450-001~005.05-0454-001~003.05-0455-001.02.05-0459-001.05-0462-001~003.05-0461-001.02.05-0462-001.05-0465-001.05-0466-001.05-0470-001.05-0471-001.05-0472-001.05-0473-001.05-0474-001.05-0475-001.05-0481-001.05-0479-001.05-0480-001.05-0481-001.05-0472-001.05-0475-001.05-0464-001.02.05-0485-001.02.05-0486-001.05-0487-001.05-0488-001.02	No.112	86	
2-311	E122	E区	E-1区	SI-27	カマド覆土P-X.6層P-6.7・8・9・10・11・23	土師器	壺	口縁~体部	26.0	-	-	2.5/12	-	7.5/R6/4	7.5/R6/4	やや不良	多	少	少			ナ子/ヘラ	ナ子/ナ子+ヘラ		一部煤付着。二次焼結顕著。外面煤付着。全般的に腐蝕。	05-0491-003.05-0486-001~003.05-0487-001.02.05-0489-001.02.05-0490-001.02.05-0491-001.02.05-0492-001.02.05-0493-001.0471-001.05-0483-001	No.114	88	
2-311	E123a	E区	E-1区	SI-27	覆土P-6	土師器	小壺	口縁~体部	14.4	-	-	0.8/12	-	7.5/R7/4	7.5/R7/4	並	少	一	微			ロクロナ子/ヘラ	ロクロナ子/ヘラ		内外面煤・灰化物付着。内面糸状腐蝕。	05-0491-003.05-0486-001~003.05-0487-001.02.05-0489-001.02.05-0490-001.02.05-0491-001.02.05-0492-001.02.05-0493-001.0471-001.05-0483-001	No.113	87	
2-312	E124	E区	E-1-191・192区 E-1-216区	SI-28. S1-37	カマド覆土P-1. S1-28カマド覆土P-5. S1-37覆土P-2	須置器	広口壺	口縁~底部	12.8	18.6	8.8	1.6/12	3.3/12	2.5/R6/1	2.5/R6/1	良	微	微	微			ロクロナ子/ヘラ/ナ子	ロクロナ子		体部中半に次輪が一系者。その腹下に割書者。底部は中腰作り。	05-0496-001.05-0523-001.05-0510-002.05-0610-001	B123	478	
2-312	E125	E区	E-1-191・192区	SI-28	覆土P-X	須置器	長頸瓶	口縁部	13.2	-	-	1.0/12	-	2.5/R6/1	2.5/R6/1	良	一	少	微			ロクロナ子	ロクロナ子		外面付着物有。内面煤付着。	05-0555-028	B124	479	
2-312	E126	E区	E-1区	SI-28	カマド覆土P-25	土師器	壺	口縁~底部	11.8	4.9	5.4	1.2/12	12.0/12	10/R6/4	10/R7/6	並	少	微	微			ロクロナ子	ロクロナ子		全般的に腐蝕。内面黒銅着。	05-0516-001-009.012	No.118	92	
2-312	E127	E区	E-1区	SI-28	覆土P-2.床面P-22	土師器	壺	口縁~底部	13.0	5.9	5.6	7.5/12	12.0/12	10/R6/3	10/R6/6	並	中	微	微			ロクロナ子	ロクロナ子		全般的に腐蝕。二次焼結。外面煤付着。底面黒銅・煤付着。	05-0524-001.02.05.0544-001.02.004~006	No.115	89	
2-312	E128	E区	E-1区	SI-28	床面P-24・25	土師器	壺	口縁~体部	12.6	-	-	3.7/12	-	10/R7/6	10/R7/6	良	微	少	微			ロクロナ子	ロクロナ子		内外面二次焼結。	05-0546-001.05-0547-001	No.116	90	
2-312	E129	E区	E-1区	SI-28	覆土P-4・5・11・17・18.床面P-28.31.カマド覆土P-2・3・10・17・21・23・26・P-X.カマド左ノソ覆土P-X	土師器	壺	口縁~底部	21.4	33.7	10.0	5.0/12	-	10/R7/3	10/R7/3	並	少	中	微			ナ子/ヘラ	ナ子/ヘラ/ナ子/ナ子+ヘラ		内外面二次焼結。一部腐蝕斑・煤付着。	05-0485-008.010~013.017~018.020.023.026.028.030.034.036.038.039.040.041.05-0484-028.034~037.05-0501-001.05-0508-001~019.021.05-0512-001.05-0517-001~004.05-0518-001.05-0519-001~004.05-0521-008.010.013.020.023.025.034.037.044.005-083.05-0526-001.05-0527-001~003.005.05-0533-001.05-0540-001~004.05-0545-001.05-0546-001.05-0547-001.05-0548-001.05-0549-001.05-0550-001.05-0551-001.05-0552-001.05-0553-001.05-0554-001.05-0555-001.05-0556-001.05-0557-001.05-0558-001.05-0559-001.05-0560-001.05-0561-001.05-0562-001.05-0563-001.05-0564-001.05-0565-001.05-0566-001.05-0567-001.05-0568-001.05-0569-001.05-0570-001.05-0571-001.05-0572-001.05-0573-001.05-0574-001.05-0575-001.05-0576-001.05-0577-001.05-0578-001.05-0579-001.05-0580-001.05-0581-001.05-0582-001.05-0583-001.05-0584-001.05-0585-001.05-0586-001.05-0587-001.05-0588-001.05-0589-001.05-0590-001.05-0591-001.05-0592-001.05-0593-001.05-0594-001.05-0595-001.05-0596-001.05-0597-001.05-0598-001.05-0599-001.05-0600-001.05-0601-001.05-0602-001.05-0603-001.05-0604-001.05-0605-001.05-0606-001.05-0607-001.05-0608-001.05-0609-001.05-0610-001.05-0611-001.05-0612-001.05-0613-001.05-0614-001.05-0615-001.05-0616-001.05-0617-001.05-0618-001.05-0619-001.05-0620-001.05-0621-001.05-0622-001.05-0623-001.05-0624-001.05-0625-001.05-0626-001.05-0627-001.05-0628-001.05-0629-001.05-0630-001.05-0631-001.05-0632-001.05-0633-001.05-0634-001.05-0635-001.05-0636-001.05-0637-001.05-0638-001.05-0639-001.05-0640-001.05-0641-001.05-0642-001.05-0643-001.05-0644-001.05-0645-001.05-0646-001.05-0647-001.05-0648-001.05-0649-001.05-0650-001.05-0651-001.05-0652-001.05-0653-001.05-0654-001.05-0655-001.05-0656-001.05-0657-001.05-0658-001.05-0659-001.05-0660-001.05-0661-001.05-0662-001.05-0663-001.05-0664-001.05-0665-001.05-0666-001.05-0667-001.05-0668-001.05-0669-001.05-0670-001.05-0671-001.05-0672-001.05-0673-001.05-0674-001.05-0675-001.05-0676-001.05-0677-001.05-0678-001.05-0679-001.05-0680-001.05-0681-001.05-0682-001.05-0683-001.05-0684-001.05-0685-001.05-0686-001.05-0687-001.05-0688-001.05-0689-001.05-0690-001.05-0691-001.05-0692-001.05-0693-001.05-0694-001.05-0695-001.05-0696-001.05-0697-001.05-0698-001.05-0699-001.05-0700-001	No.124-1 +No.124-2	88	

遺物観察表
(古代以降土器)

図版番号	出土地区	調査地区	遺構名	層位	種別	器種	部位	口径 (cm)	高さ (cm)	底径 (cm)	底面	口縁部	口縁部	外部調整	内部調整	底部調整	備考	整理番号	発掘番号	No.
2-312 E130	E区	E-1区	SI-28	床直P-30, カマド覆土P-4	土師器	壺	口縁~体部	20.6	32.6	7.0	7.5/R6/4	7.5/R6/4	口縁部	口縁部ナデ/ハラナデ	口縁部ナデ/ハラナデ	無調整(砂)	外面二次被熱・指頭圧痕・糸状灰着, 内面黒着, 二次被熱着, 赤漆, 紅土痕(口)	05-0465-001-034, 05-0521-056-073, 076, 05-0552-001	No.123	97
2-313 E131	E区	E-1区	SI-28	床直P-26・27, カマド覆土P-2	土師器	壺	口縁~体部	21.3	29.8	9.2	10/R7/3	10/R7/3	口縁部	ハラナデ	ハラナデ	無調整	内面口縁部~外面底部黒化, 一部黒着	05-0548-001-007, 009, 05-0549-001~003, 005, 007, 009~011, 014, 016~024, 028~034, 036~038, 042, 046~047, 05-0493-001	No.126	100
2-313 E132	E区	E-1区	SI-28	カマド覆土P-7・11・16	土師器	壺	口縁~体部	21.8	-	-	10/R7/4	10/R7/4	口縁部	ナデ/ハラ	ナデ/ハラ/ナデ	外面二次被熱, 指頭圧痕, 内面一部黒着	05-0498-001-003, 05-0502-002-007, 05-0507-001, 002	No.122	96	
2-313 E133	E区	E-1区	SI-28	カマド覆土P-2・22・X	土師器	壺	口縁~体部	24.4	-	-	10/R7/4	10/R7/4	口縁部	ナデ	ナデ	内面黒着, 二次被熱, 内面黒着	05-0493-004, 015, 034, 05-0513-001~004, 05-0521-021	No.119	93	
2-313 E134	E区	E-1区	SI-28	カマド覆土P-1・2	土師器	壺	口縁~体部	22.0	-	-	10/R7/6	10/R7/6	口縁部	ナデ/ハラ	ナデ/ハラ/ナデ	外面黒着, 二次被熱, 内面黒着	05-0492-001-003, 006~012, 05-0493-005, 007, 003	No.120	94	
2-313 E135	E区	E-1区	SI-28	カマド覆土P-3・12・13・14・X	土師器	壺	口縁~体部	15.9	18.5	8.0	10/R6/4	10/R6/4	口縁部	ナデ/ハラ	ナデ/ハラ/ナデ	内外二次被熱, 炭化物付着, 外面付着, 外面白色付着物, 体部下半~底面黒化, 内面糸状灰着	05-0494-001-012, 017~027, 029~033, 038~053, 05-0503-001, 05-0504-001~004, 05-0505-001, 002, 05-0521-017, 018, 035, 043	No.125	99	
2-313 E136	E区	E-1区	SI-28	床直P-26, 覆土P-X	土師器	小壺	体~底面	-	-	6.4	10/R6/3	10/R6/3	口縁部	ナデ	ナデ	内外黒着, 炭化物付着, 外面二次被熱, 体部下半~底面黒化	05-0555-003, 05-0548-011~019	No.117	91	
2-314 E137	E区	E-1区	SI-28	カマド覆土P-1・2・3・15・19・20	土師器	壺	口縁~体部	36.8	16.6	10.4	7.5/R7/6	7.5/R7/6	口縁部	ナデ/ハラ/ナデ/ハラ	ナデ/ハラ/ナデ/ハラ	外面体部中半~底面・内面黒着, 体部茶褐色付着物, 底面黒着	05-0492-002-004, 005, 05-0493-003, 05-0494-013~015, 05-0506-001, 05-0510-001, 05-0511-001	No.121	95	
2-314 E138	E区	E-1区	SI-29	覆土P-4	土師器	壺	口縁~体部	13.8	5.6	6.2	5/R5/6	5/R5/6	口縁部	口縁部ナデ	口縁部ナデ	全般的に磨滅, 外面体部黒着	05-0562-001-019	No.127	101	
2-314 E139	E区	E-1区	SI-29	覆土P-6・7	土師器	壺	口縁~体部	15.2	6.9	6.2	5/R5/4	5/R5/4	口縁部	口縁部ナデ	口縁部ナデ	全般的に磨滅, 内面口縁部黒着, 体部下半~底面黒着(内面側はバンド状), 外面黒着	05-0564-001, 05-0565-001	No.128	102	
2-314 E140	E区	E-1区	SI-29	覆土P-X	土師器	壺	口縁~体部	20.0	-	-	10/R6/3	10/R6/3	口縁部	ナデ/ハラ	ナデ/ハラ	破断面磨滅, 外面体部上半部・彩色付着物, 口縁部黒着, 内面二次被熱痕	05-0558-001-006	No.130	104	
2-314 E141	E区	E-1区	SI-29	カマド覆土P-1	土師器	小壺	口縁~体部	10.4	-	-	10/R6/4	10/R6/4	口縁部	ハラ	ハラ	外面黒着, 二次被熱着, 摩滅, 内面黒着, 炭化物付着, 糸状灰着	05-0557-001-005	No.129	103	
2-314 E142	E区	E-1-215区	SI-36	覆土P-6	珠洲焼	壺	体部	-	-	-	2.5/R5/1	2.5/R5/1	口縁部	口縁部ナデ	口縁部ナデ	内面一部灰カぶり	05-0574-001	1101	561	
2-314 E143	E区	E-1区	SI-36	覆土P-3	土師器	壺	口縁~体部	14.0	5.4	4.8	10/R6/4	10/R6/4	口縁部	口縁部ナデ	口縁部ナデ	外面黒着, 外面黒着, 二次被熱, 内面黒着	05-0571-001	No.131	105	
2-314 E144	E区	E-1区	SI-36	Pit13層P-1	土師器	壺	口縁~体部	13.4	-	-	10/R6/3	10/R6/3	口縁部	ナデ/ハラ/ナデ	ナデ	外面黒着, 内面黒着	05-0671-001	No.135	109	
2-314 E145	E区	E-1区	SI-36	カマド層P-11	土師器	壺	口縁~体部	17.4	-	-	10/R7/4	10/R6/3	口縁部	ナデ	ナデ	外面二次被熱	05-0595-001	No.134	108	
2-314 E146	E区	E-1区	SI-36	覆土P-7・8・P-X	土師器	壺	体部	-	-	-	10/R6/4	10/R6/4	口縁部	ナデ	ナデ	内外面二次被熱, 外面黒着	05-0575-001, 05-0576-001, 05-0586-001~003, 006	No.136	110	
2-314 E147	E区	E-1区	SI-36	カマド層P-3	土師器	小壺	口縁~体部	14.0	-	-	10/R7/4	10/R7/4	口縁部	ナデ	ナデ	外面黒着, 内面黒着, 糸状灰着, Na132と同一層位	05-0590-001	No.133	107	
2-314 E148	E区	E-1区	SI-36	カマド層P-12	土師器	小壺	口縁~体部	14.0	-	-	7.5/R6/4	7.5/R7/6	口縁部	ナデ	ナデ	外面黒着, 二次被熱着, 内面黒着, Na133と同一層位	05-0580-001	No.132	106	
2-315 E149	E区	E-1区	SI-37	床直P-X, 覆土P-X, カマド層P-29~26・30	黒色土師器	壺	口縁~体部	13.4	5.5	6.0	10/R6/4	10/R6/4	口縁部	口縁部ナデ	口縁部ナデ	内外二次被熱, 内面の黒色, 処理は二次被熱により大雑把に分けていいる。	05-0701-001, 05-0689-005, 05-0724-001, 05-0726-001, 05-0727-001, 05-0731-001	No.138	112	
2-315 E150	E区	E-1-215区	SI-37	カマド層P-32	黒色土師器	壺	口縁~体部	13.4	-	-	10/R7/4	N3.0	口縁部	口縁部ナデ	口縁部ナデ	内面黒色処理	05-0733-001	No.454	423	
2-315 E151	E区	E-1-215区	SI-37	覆土P-46	黒色土師器	壺	口縁~体部	12.4	-	-	10/R7/6	N3.0	口縁部	口縁部ナデ	口縁部ナデ	内面黒色処理	05-0654-001	No.453	422	

図版番号	出土地区	調査時地区	遺構名	層位	種別	器種	部位	口径(cm)	高さ(cm)	底径(cm)	流行率	色調外面	色調内面	焼成	磁	砂	骨	赤	口縁部	外面調整	内面調整	底部調整	備考	整理番号	発掘番号	No.
2-315 E152	E区	E-1-215区 E-1-200区	SI-37, 遺構外	SI-37覆土P-6・26, 遺物包含層P-X	椀	体~底部	-	6.0	-	-	1.0/12	2.5/12	N2/0	並	-	微	-	微	ヘラ	ヘラミガキ	木炭痕	内面黒色処理	05-0614-001, 05-0634-001, 05-3386-005・006	No.452	421	
2-315 E153	E区	E-1区	SI-37	P121 1層P-1・2・4, 灰面P-37・68	椀	口縁~底部	16.6	6.0	-	-	2.5/12	5/6/6	5/6/6	並	少	中	微	-	微	口縁ナナ	口縁ナナ	右回転糸切, 粘土付着	外面ヒツ子付着, 二次被焼着	05-0741-001・002, 05-0744-001, 05-0693-001, 05-0745-001・002	No.142	116
2-315 E154	E区	E-1区	SI-37	灰面P-86	椀	口縁~体部	14.0	-	-	-	1.8/12	10/8/7.2	10/8/7.2	良	微	少	微	-	微	口縁ナナ	口縁ナナ	内外黒色付着	内外黒色付着	05-0682-001	No.140	114
2-315 E155	E区	E-1区	SI-37	覆土P-49	椀	口縁~体部	13.6	-	-	-	1.0/12	10/8/7.4	10/8/7.4	並	微	少	微	-	微	口縁ナナ	口縁ナナ	右回転糸切	内外黒色付着, 剥落	05-0657-001	No.139	113
2-315 E156	E区	E-1区	SI-37	覆土P-67	椀	体~底部	-	5.0	-	-	12.0/12	10/8/6.3	10/8/7.4	並	微	少	微	-	微	口縁ナナ	口縁ナナ	内外黒色付着	内外黒色付着	05-0674-001・002	No.141	115
2-315 E157	E区	E-1区	SI-37	覆土P-17	壺	口縁~体部	26.0	-	-	-	0.2/12	5/6/6.8	7.5/6/6.6	並	少	中	微	-	微	ナナ/ヘラ	ナナ/ヘラ/ナナ	外面黒色付着, 二次被焼着	外面黒色付着, 二次被焼着	05-0625-001	No.143	117
2-315 E158	E区	E-1区	SI-37	覆土P-4・5・9・57~61・63~65, カマトP-5・9~22	壺	口縁~底部	19.0	28.9	7.8	-	10.5/12	10/8/7.4	10/8/7.3	並	少	多	微	-	微	ナナ/ヘラ	ナナ/ヘラ/ナナ	ヘラ	外面黒色付着, 二次被焼着, 剥落, 瓦破着	05-0612-001, 05-0613-001, 05-0617-001, 05-0664-001, 05-0665-001・002, 05-0666-001・002, 05-0668-001, 05-0670-001, 05-0671-001・002, 05-0672-001・004~015, 05-0705-001, 05-0710-001, 05-0711-001, 05-0712-001, 05-0713-001, 05-0714-001, 05-0715-001, 05-0716-001, 05-0717-001, 05-0718-001, 05-0719-001, 05-0720-001, 05-0721-001, 05-0722-001~006, 05-0723-001	No.147	121
2-315 E159	E区	E-1区	SI-37	覆土P-19・20・21・22・31	壺	体~底部	-	6.6	-	-	12.0/12	10/8/6.6	10/8/8.3	並	多	微	-	微	ヘラ	ナナ	ヘラ	外面黒色付着, 二次被焼着, 行着	05-0627-001~011, 05-0628-001, 05-0629-001, 05-0630-001, 05-0639-001	No.145	119	
2-315 E160a	E区	E-1区	SI-37	カマト覆土P-1・2, カマト左ノ子覆土P-X	小壺	口縁~体部	12.6	-	-	-	4.0/12	7.5/6/6.4	10/8/7.4	並	少	中	微	-	微	ナナ/ヘラ	ナナ/ヘラ	外面黒色付着, 二次被焼着, 剥落	外面黒色付着, 二次被焼着	05-0702-001, 05-0703-001, 05-0736-001~003	No.144	118
2-315 E161	E区	E-1区	SI-37, SI-37(旧)	SI-37 6層P-91, SI-37(旧)覆土P-50・51	椀	口縁~体部	13.2	-	-	-	4.0/12	10/8/7.6	10/8/7.4	良	微	少	微	-	微	口縁ナナ	口縁ナナ	外面黒色付着, 二次被焼着, 剥落	外面黒色付着, 二次被焼着, 剥落	05-0705-001, 05-0707-001, 05-0695-001	No.137	111
2-316 E162	E区	E-1-215区	SI-37(旧)	覆土P-15	壺	体部	-	-	-	-	-	10/8/6.2	2.5/6.2	良	微	微	-	微	タタキ	タタキ	外面黒色付着, 二次被焼着	外面黒色付着, 二次被焼着	05-0761-001	B125	480	
2-316 E163	E区	E-1区	SI-37(旧)	灰面P-31~34・36~38・41~43・46・55	壺	口縁~底部	39.4	11.2	14.4	-	1.0/12	10/8/6.6	7.5/6/6.6	中	多	中	微	-	微	ナナ/ヘラ/ナナ	ヘラ+ナナ	無調整	内面黒色処理	05-0771-001, 05-0774-001~003, 05-0779-001・002, 05-0781-001・004, 05-0782-001~004, 05-0783-001・002, 05-0784-001, 05-0787-001, 05-0788-001・002, 05-0789-001・002, 05-0792-001, 05-0801-001	No.146	120
2-316 E164	E区	E-1-207区 E-1-217区	SI-36, 遺構外	SI-38覆土P-X, 遺物包含層P-X	長皿	口縁~体部	14.6	-	-	-	0.7/12	2.5/4.1	2.5/4.1	良	微	少	微	-	微	口縁ナナ	口縁ナナ+ヘラ	外面付着物, 剥落, 絞り痕	外面付着物, 剥落, 絞り痕	05-0811-010, 011, 05-3391-001	B126	481
2-316 E165	E区	E-1区	SI-38	覆土P-X	壺	体部	-	-	-	-	-	7.5/6/6.4	7.5/6/6.6	並	少	微	-	微	ヘラ	ナナ	外面黒色付着, 剥落	外面黒色付着, 剥落	05-0811-001	No.148	122	
2-316 E166	E区	E-1区	SI-38	覆土P-X	壺	体部	-	-	-	-	-	7.5/6/7.6	7.5/6/6.4	並	微	中	-	微	ヘラ	ナナ/ヘラ	外面二次被焼着, 剥落	外面二次被焼着, 剥落	05-0811-002	No.149	123	
2-316 E168	E区	E-1区	SI-39	P112 4層P-X	皿	口縁~体部	12.2	-	-	-	1.0/12	10/8/7.4	10/8/6.3	良	少	多	微	-	微	口縁ナナ	口縁ナナ	内外黒色付着	内外黒色付着	05-0815-001	C107	557
2-316 E169	E区	E-1-207区	SI-41	覆土P-48・49	椀	口縁~底部	14.4	5.4	6.2	-	1.2/12	4.1/12	10/8/7.4	N3/0	並	微	少	打欠	口縁ナナ	ヘラミガキ	右回転糸切	外面黒色処理	05-0861-001	No.456	425	
2-316 E170	E区	E-1区	SI-41	灰面P-42	椀	口縁~体部	12.8	-	-	-	1.3/12	10/8/7.4	N2/0	良	少	微	-	微	口縁ナナ	ヘラミガキ	外面黒色処理	外面黒色処理	05-0855-001	No.455	424	
2-316 E171	E区	E-1-207区	SI-41	カマト覆土P-6	椀	口縁~体部	13.2	-	-	-	0.9/12	7.5/6/7.6	10/8/6.3	並	微	少	微	-	微	口縁ナナ	ヘラミガキ	内面黒色処理が二次被焼により剥がれている	内面黒色処理が二次被焼により剥がれている	05-0874-001	No.457	426
2-316 E172	E区	E-1区	SI-41	SK-02覆土P-X	椀	口縁~体部	13.8	-	-	-	1.9/12	10/8/6.3	10/8/6.2	良	中	微	-	微	口縁ナナ	口縁ナナ	内外面付着物	内外面付着物	05-0840-001	No.152	126	
2-316 E173	E区	E-1区	SI-41	灰面P-44	椀	口縁~体部	13.4	-	-	-	1.7/12	10/8/7.4	10/8/6.3	良	少	中	微	-	微	口縁ナナ	口縁ナナ	内外面付着物	内外面付着物	05-0857-001	No.151	125

遺物観察表
(古代以降土器)

Table with columns: 図版 (Figure), 番号 (Number), 出土地区 (Excavation Area), 調査地区 (Survey Area), 遺構名 (Structure Name), 層位 (Stratum), 種別 (Type), 器種 (Category), 部位 (Part), 口径 (Orifice), 高さ (Height), 底径 (Base Diameter), 底面 (Base), 色調外面 (Outer Color), 色調内面 (Inner Color), 地肌 (Soil), 磁 (Glaze), 砂 (Sand), 骨 (Bone), 口縁部 (Rim), 外面調整 (Outer Adjustment), 内面調整 (Inner Adjustment), 底部調整 (Bottom Adjustment), 備考 (Remarks), 整理番号 (Inventory Number), 発掘番号 (Excavation Number), No.

遺物観察表 (古代土器)

図版番号	出土地区	調査地区	遺構名	層位	種類	器種	部位	口径(cm)	高さ(cm)	底径(cm)	底面	口径部	底面	底面形状	底面調整	外面調整	内面調整	底部調整	備考	整理番号	測号
2-318	E188	E-2区	SI-51	カマド覆土上面目P-12	土師器	壺	口径~体部	22.2	-	1.3/12	-	10R7/4	10R7/4	並	ナテ/ナテ/ハテ	ナテ/ハテ	ナテ/ハテ	内外面二次被熱・断面面削減・内面白色付着物有。	05-3517-001	№298	270
2-318	E189	E-2区	SI-51	カマド覆土P-9・10・13	土師器	壺	口径~体部	22.6	-	2.3/12	-	5R6/6	2.5R6/6	並	ナテ/ハテ	ナテ	ナテ	内外面二次被熱・白色付着物有。美濃器№295と同一体。	05-2066-001, 05-2061-001, 05-2064-001	№296	268
2-318	E190a	E-2区	SI-51	SH-01上面P-12	土師器	壺	口径~体部	23.0	-	1.5/12	-	7.5R7/6	7.5R7/6	並	(口クロ)ナテ/ハテ	(口クロ)ナテ/ハテ	(口クロ)ナテ/ハテ	内外面二次被熱。美濃器№301と同一体。	05-2650-001~005	№292	264
2-318	E190b	E-2区	SI-51	カマド覆土上面目P-3	土師器	壺	口径~体部	23.2	-	1.1/12	-	5R7/6	10R7/4	良	(口クロ)ナテ	(口クロ)ナテ	(口クロ)ナテ	内外面二次被熱。美濃器№301と同一体。	05-3509-001, 002, 05-3510-001~003, 05-3513-001~003, 05-3515-001~021, 05-3516-001, 05-2070-003, 05-3518-001	№297	269
2-318	E191a	E-2区	SI-51	カマド覆土P-4・5・8・11・P-7・X SH-01上面P-1	土師器	壺	口径~体部	23.2	-	2.6/12	-	7.5R7/4	7.5R7/4	並	口クロナテ/ナテ	口クロナテ/ナテ	口クロナテ	内外面二次被熱。白色付着物有。二次被熱。美濃器№297と同一体。	05-2066-001, 05-2061-001, 05-2064-001	№301	273
2-319	E191b	E-2区	SI-51	覆土P-7	製土器	壺	底部	-	19.6	-	0.3/12	10R7/3	10R6/6	並	ナテ	ナテ	ナテ	内面二次被熱。内外底部被熱。	W109	W109	614
2-319	E192	E-2区	SI-51	SI-51カマド覆土P-15・16, SI-51(1E)覆土P-X	土師器	小壺	口径~体部	14.8	-	4.0/12	-	7.5R7/4	10R8/4	並	口クロナテ	口クロナテ	口クロナテ	内外面二次被熱。白色付着物有。断面面削減。至底部に被熱層有。	05-2085-001, 05-2088-001, 002, 05-2085-001~003, 05-2100-001, 05-2101-002	№299-1 +№299-2	271
2-319	E193	E-2区	SI-51	床面P-11・12	土師器	椀	口径~体部	13.2	-	2.0/12	-	10R7/3	10R8/4	並	口クロナテ	口クロナテ	口クロナテ	外面黒土焼き痕状。至底部に被熱層有。	05-2091-001, 05-2092-001	№288	280
2-319	E194	E-2区	SI-51	覆土P-X	土師器	壺	口径~体部	22.6	-	0.8/12	-	5R6/6	5R6/6	並	ナテ/ハテ	ナテ/ハテ	ナテ	内外面二次被熱。内面二次被熱。美濃器№296と同一体。	05-2066-001, 05-2061-001, 05-2064-001	№295	267
2-319	E195	E-2区	SI-51	覆土P-X	土師器	壺	口径~体部	15.2	-	1.9/12	-	10R6/3	10R6/3	並	ナテ/ハテ	ナテ/ハテ	ナテ	内外面二次被熱。断面面削減。至底部に被熱層有。	05-2074-001, 002	№294	266
2-319	E196	E-2区	SI-53	覆土P-88	須置器	壺	体~底部	-	11.0	-	3.2/12	5/5/1	5/6/1	やや不良	ハテ	ハテ	ハテ	内外面二次被熱。断面面削減。至底部に被熱層有。	05-2186-001, 002	B138	483
2-319	E197	E-2区	SI-53	カマド10覆土P-1	土師器	椀	口径~体部	13.0	-	1.9/12	-	7.5R7/4	7.5R7/4	並	口クロナテ	口クロナテ	口クロナテ	外面二次被熱。断面面削減。至底部に被熱層有。	05-2382-001	№314	285
2-319	E198	E-2区	SI-53	カマドノテ覆土P-X	土師器	椀	口径~体部	13.2	-	1.0/12	-	10R7/6	10R6/6	並	口クロナテ	口クロナテ	口クロナテ	外面二次被熱。断面面削減。至底部に被熱層有。	05-2245-001	№305	276
2-319	E199	E-2区	SI-53	覆土P-95	土師器	椀	口径~体部	13.2	-	1.5/12	-	10R6/4	10R8/4	並	口クロナテ	口クロナテ	口クロナテ	外面二次被熱。断面面削減。至底部に被熱層有。	05-2184-001	№304	275
2-319	E200	E-2区	SI-53	覆土P-65・81	土師器	椀	口径~体部	12.0	-	1.9/12	-	7.5R7/6	7.5R6/6	並	口クロナテ	口クロナテ	口クロナテ	外面二次被熱。断面面削減。至底部に被熱層有。	05-2166-001, 05-2160-001	№302	274
2-319	E201	E-2区	SI-53	カマドノテ覆土P-24	土師器	壺	口径~体部	29.0	-	2.2/12	-	5R6/6	7.5R7/6	並	ハテ	ハテ	ナテ	外面二次被熱。断面面削減。至底部に被熱層有。	05-2241-001	№309	280
2-319	E202	E-2区	SI-53	覆土P-3・38・39, カマド覆土P-3・4・5・6・7・X, カマドノテ覆土P-23	土師器	壺	口径~底部	22.8	(29.8)	2.6/12	12.0/12	10R8/4	10R8/4	並	ナテ/ハテ/ハテ/ナテ	ナテ/ハテ/ハテ/ナテ	ナテ/ハテ/ハテ/ナテ	上面二次被熱。断面面削減。至底部に被熱層有。	05-2220-001, 05-2224-001, 05-2225-001~004, 05-2245-001, 05-2240-001, 05-2104-001, 05-2140-001, 05-2141-001, 05-2221-001, 05-2223-001	№312-1 +№312-2	283
2-319	E203	E-2区	SI-53	カマド覆土P-14, カマドノテ覆土P-23	土師器	壺	口径~体部	22.4	-	2.4/12	-	7.5R6/6	5R6/6	並	ナテ/ハテ	ナテ/ハテ	ナテ	外面二次被熱。断面面削減。至底部に被熱層有。	05-2231-001, 05-2240-002, 003	№308	279
2-319	E204	E-2区	SI-53	覆土P-48	土師器	壺	口径~体部	15.6	-	0.9/12	-	10R6/2	10R7/4	並	ハテ	ハテ	ナテ	外面二次被熱。断面面削減。至底部に被熱層有。	05-2150-001	№306	277
2-319	E205	E-2区	SI-53	覆土P-115	土師器	壺	口径~体部	17.6	-	1.1/12	-	5R6/6	5R6/6	並	口クロナテ	口クロナテ	口クロナテ	外面二次被熱。断面面削減。至底部に被熱層有。	05-2211-001	№307	278
2-319	E206	E-2区	SI-53	覆土P-13	土師器	壺	体~底部	-	15.0	-	3.3/12	10R7/6	7.5R7/8	良	ナテ	ナテ	ナテ	外面二次被熱。断面面削減。至底部に被熱層有。	05-2114-001	№311	282
2-320	E207	E-2区	SI-53	覆土P-106, SI-53カマド覆土P-9・16・17・X	土師器	壺	体~底部	-	8.0	-	12.0/12	10R2/2	10R8/4	並	ハテ/ナテ	ハテ/ナテ	ナテ	外面二次被熱。断面面削減。至底部に被熱層有。	05-2203-001, 05-2226-001, 05-2233-001, 05-2234-001, 05-2245-002	№310	281
2-320	E208	E-2区	SI-53	覆土P-12	製土器	壺	体部	-	-	-	7.5R5/6	7.5R5/6	並	ナテ	ナテ	ナテ	内面二次被熱。断面面削減。至底部に被熱層有。	05-2115-001	W117	622	
2-320	E209	E-2区	SI-53	覆土P-96	製土器	壺	体部	-	-	-	7.5R5/4	7.5R6/6	並	ナテ	ナテ	ナテ	内面二次被熱。断面面削減。至底部に被熱層有。	05-2185-001, 002	W118	623	
2-320	E210a	E-2区	SI-53	製土器P-105	製土器	壺	底部	-	-	-	10R6/4	10R8/4	並	ナテ	ナテ	ナテ	内面二次被熱。断面面削減。至底部に被熱層有。	05-2232-001, 002	W119	624	
2-320	E218	E-2区	SI-54	覆土P-93・X, 製土器P-1	須置器	壺	口径~底部	13.2	5.2	3.1/12	4.0/12	2.5R6/2	2.5R6/2	並	口クロナテ	口クロナテ	口クロナテ	外面二次被熱。断面面削減。至底部に被熱層有。	05-2345-001, 05-2358-002, 05-2352-001, 002	B139	464

遺物観察表
(古代以降土器)

Table with columns: 図版番号 (Image No.), 出土地区 (Excavation Area), 調査地区 (Survey Area), 遺構名 (Structure Name), 層位 (Stratum), 種類 (Type), 器種 (Category), 部位 (Part), 口径 (Inner Diameter), 高さ (Height), 底径 (Base Diameter), 口径部 (Inner Diameter Section), 底径部 (Base Diameter Section), 色調外面 (Outer Color), 色調内面 (Inner Color), 地味 (Ground Color), 磁 (Glaze), 砂 (Sand), 骨 (Bone), 赤 (Red), 口唇部 (Lip Section), 外面調整 (Outer Adjustment), 内面調整 (Inner Adjustment), 底部調整 (Bottom Adjustment), 備考 (Remarks), 整理番号 (Inventory No.), 測器番号 (Instrument No.), and No. (Number).

遺物観察表
近代以降土器

図版 番号	出土地区	調査地区	調査地区	遺構名	層位	種別	器種	部位	口径 (cm)	高さ (cm)	底径 (cm)	残存率		色調外面	色調内面	焼成	磁	砂	骨	赤	口縁部	外面調整	内面調整	底部調整	備考	整理番号	発掘番号	No.
												口縁部	底部															
2-324	E267	E区	E-2区	SI-57	覆土P-2	土師器	蓋	口縁～体部	18.8	-	-	2.6/12	-	10R7/3	10R7/4	良	少	多	少	少		ロクロナデ/ハラ	ロクロナデ/ハラ/ナ 子		外面体部二次塗熱、煎練有。 内面ヒッチ行着。	05-2461-001～005 05-2477-001,05-2478- 001,05-2507-001,05- 2513-001・002,05- 2465-001・003,05- 2467-001・002・004・ 005,05-2469-001,05- 2470-001・002・003	No.349	319
2-324	E268	E区	E-2区	SI-57	覆土P-6・8・9・10・11・ 18・19・48・54	土師器	小壺	口縁～底部	14.8	16.5	6.0	3.7/12	11.0/12	10R7/4	10R8/4	並	多	多	微	少		ナデ/ハラ	ナデ/ハラ(一部ハケ メ状)/ナデ/ハラ	ハラ	図上腹五、内外面横付着。内 面黒灰質着。外面体部下半～ 底面淡黒斑状、全体的に 減。	05-2551-001,05-2552- 015・019・020・024・ 028・029・031～034・ 035～044・046・049～ 051・054・056・059・ 065・066・069・078 ～081・087,05-2561- 044,05-2563-001,05- 2617-003・004・ 030,05-2569-012～ 014・016～018・021～ 023・025・027・030・ 035・036・040・042・ 043・045・046・052・ 053・057～059・061・ 063・064・067・068・ 081・085・086,05- 2561-010・011・013・ 014・017・026・028・ 032・035・038・ 046,05-2617-015・ 019・023,05-2621- 001・002,05-2624,05- 2627,05-2628,05-2629- 002,05-2635- 002,05-2636- 001,05-2614-004	No.354-1 +No.354-2	324
2-324	E270	E区	E-2区	SI-60	覆土P-X	土師器	椀	口縁～体部	12.4	-	-	1.0/12	-	10R6/4	10R7/4	並	少	少	微	微		ロクロナデ	ロクロナデ		05-2561-072	No.355	325	
2-324	E271	E区	E-2区	SI-60	覆土P-2・X,カマド覆土P- X,31覆土P-51,SK-02覆土 P-X,SK-03覆土P-X	土師器	蓋	口縁～底部	20.6	34.1	7.0	10.6/12	10.0/12	10R7/4	10R7/4	並	少	少	微	少		ナデ/ハラ	ロクロナデ/ハラ+ ナデ	ナデ	外面口縁～体部・底面黒 斑・黒付着。	05-2561-015,05-2562- 001,05-2617-006・ 020・026・034・ 041,05-2618-001,05- 2566-001,05-2566- 001,05-2567-001・ 002,05-2569-001～ 004,05-2570-001,05- 2571-001,05-2574・ 2574-001,05-2574・ 2611-001～003・005・ 007・008,05-2576-001 ～019,05-2613-001・ 002,05-2614-001～ 003,05-2615-001～ 004,05-2625-001～003 05-2561-002・012・ 015・030・032・039・ 040・042・056,05- 2579-001・002,05- 2579-001・002,05- 2596-001,05-2606- 2606-001,05-2622-001,05- 2637-001,05-2900・ 2639-001,05-2900- 001・002,05-2991- 001・002,05-2993- 002,05-2617-012・ 013・040,05-2618- 002,05-2703-001	No.362-1 +No.362-2	332
2-324	E272	E区	E-2区	SI-60	覆土P-X,カマド覆土P-X,11 22,45,18覆土P-12覆土P- 45・48,19覆土P-13,30覆土P- 50,31覆土P-51・52・53	土師器	蓋	口縁～底部	21.0	32.4	8.6	3.2/12	3.8/12	10R6/4	10R7/4	並	少	多	微	少		ナデ/ハラ	ナデ/ハラ	木葉痕(平 行筋)	内外面横付着。二次塗熱。一 部黒斑。底面木葉痕(一部横 付着。砂粒付着痕有。	05-2561-015,05-2562- 001,05-2617-006・ 020・026・034・ 041,05-2618-001,05- 2566-001,05-2566- 001,05-2567-001・ 002,05-2569-001～ 004,05-2570-001,05- 2571-001,05-2574・ 2574-001,05-2574・ 2611-001～003・005・ 007・008,05-2576-001 ～019,05-2613-001・ 002,05-2614-001～ 003,05-2615-001～ 004,05-2625-001～003 05-2561-002・012・ 015・030・032・039・ 040・042・056,05- 2579-001・002,05- 2579-001・002,05- 2596-001,05-2606- 2606-001,05-2622-001,05- 2637-001,05-2900・ 2639-001,05-2900- 001・002,05-2991- 001・002,05-2993- 002,05-2617-012・ 013・040,05-2618- 002,05-2703-001	No.363	333
2-325	E273	E区	E-2区	SI-60,SK-264	SI-60覆土P-X,SI-60カマド F12覆土P-16・33・43,SI- 60SK-02覆土P-X,SI-60カマ F19覆土P-24・26・27・28・ 30,覆土P-X,SK-264覆土P-2	土師器	蓋	口縁～底部	18.2	31.2	6.6	1.5/12	10.0/12	10R4/2	10R7/4	並	多	多	微	微		ロクロナデ/ハラ	ロクロナデ/ハラ	ハラ	外面体部中半～底面黒・灰 化物付着。裏面の一部黒斑。	05-2561-072	No.361-1 +No.361-2	331
2-325	E274	E区	E-2区	SI-60	SI-60覆土P-X,SI-60カマド 覆土P-X	土師器	蓋	口縁～体部	22.0	-	-	3.2/12	-	10R6/3	10R7/4	良	少	少	微	少		ロクロナデ/ハラ	ロクロナデ/ハラ		外面横斑・淡黒斑。横付着。 外面体部横付着。底面横付 着。黒斑化。内面黒・灰化物 付着。黒斑化。全体的に二次 塗熱。接合部片間で色調が非 整合。	05-2561-071～079,05- 2617-001	No.357	327
2-325	E275	E区	E-2区	SI-60	12覆土P-1,18覆土P-49	土師器	小壺	体～底部	-	-	6.6	-	10.0/12	7.5/8/6	10R4/2	10R4/2	並	中	多	微	微	ハラ	ナデ一部ハラ	木葉痕(横 状筋)	05-2564-001,05-2612- 001・002	No.360	330	

図版番号	出土地区	調査地区	遺構名	層位	種別	器種	部位	口径(cm)	高さ(cm)	底径(cm)	旅行草 口径部	底径	口径部	外部調整	内部調整	底部調整	備考	整理番号	発掘番号	Nr.
2-325 E276 E区		E-2区	SI-60	覆土-P、カマド(覆土P-X、19層P-17、SK-02覆土P-X、SK-03覆土P-3・4・X)	土師器	小壺	口縁~底部	12.2	12.2	6.4	8.4/12	9.0/12	10R6/3	ロクロナテ	ロクロナテ	右回底系切	内面口縁~外面底部下半部付着。外面底部下半部二次被熱・煎煮痕。底面煎煮有。内面煎煮痕。	05-2561-004・005・025・047・05-2617-008・010・038・048・050・055・05-2380-001・05-2622-006・05-2623-001・05-2624-001・05-2625-010	№359	329
2-325 E277 E区		E-2区	SI-60	SK-02覆土P-X	土師器	小壺	口縁部	14.6	-	-	0.9/12	-	10R5/3	ナテ	ナテ	外面煎煮付着。内面煎煮痕有。	05-2620-003	№358	328	
2-325 E278 E区		E-2区	SI-60	覆土P-X	土師器	瓜口壺	口縁~底部	13.4	-	-	3.0/12	-	7.5R7/6	ナテ/ハラミガキ	ハラミガキ	内面煎煮付着。二次被熱煎煮。非黒色化。	05-2561-001	№356	326	
2-325 E279 E区		E-2区	SI-60	覆土P-X	製塩土器	底鉢	底	-	-	-	-	-	5R6/6	ナテ	ナテ	二次被熱煎煮。	05-2561-039	W122	627	
2-325 E280 E区		E-2区	SI-60	カマド14層P-40	製塩土器	体部	-	-	-	-	-	-	5R6/6	ナテ	ナテ	内面白色付着物有。煎煮。外面煎煮痕。	05-2603-001	W123	628	
2-325 E281 E区		E-1区	SK-84	上層P-1、覆土P-X	須置器	坏	口縁~体部	12.6	-	-	2.5/12	-	5Y7/1	ロクロナテ	ロクロナテ	外面黒色付着物有。付着物有。内面白粉・灰層底有。	1089-1	B11	450	
2-325 E282 E区		E-1区	SK-84	6層P-24	土師器	椀	口縁~体部	13.4	-	-	2.0/12	-	7.5R7/4	ロクロナテ	ロクロナテ	外面煎煮付着物有。内面煎煮痕。	1063-1・2	№63	57	
2-325 E283 E区		E-1区	SK-84	5層P-18	土師器	壺	口縁~体部	20.8	-	-	2.6/12	-	7.5R7/4	ナテ/ナテ+ハラ/ナテ	ナテ	外面二次被熱。粘土付着。黒斑・煎焼斑有。内面二次被熱。煎煮痕付着。外面煎煮痕。	048.1070	№64	58	
2-326 E284 E区		E-1区	SK-84	5層P-3、6層P-25	土師器	壺	口縁~体部	21.2	-	-	4.5/12	-	7.5R6/4	ナテ	ナテ	全般的に黒。炭化物付着(一部縦断面にも付着)。外全体煎煮二次被熱。	1045-4.1051.1060	№62	56	
2-326 E285 E区		E-1区	SK-84	5層P-6・15	土師器	小壺	体~底部	-	-	7.8	-	12.0/12	10R7/3	ハラ/ナテ	ナテ	ヘラ	1045-1.1059-1	№61	55	
2-326 E286 E区		E-1区	SK-84	3層P-14	土師器	小壺	口縁~体部	12.6	-	-	3.1/12	-	10R7/3	ハラ	ナテ	内外煎煮付着。黒斑有。	04-1182	K12	576	
2-326 E287 E区		E-2区	SK-105	中層P-1	滑裏	体部	-	-	-	-	-	2.5/4	ナテ	ナテ	外面区被熱煎煮。	04-1184	K13	577		
2-326 E288 E区		E-2区	SK-111	黒色土P-2	滑裏	壺	体部	-	-	-	-	7.5/4	ナテ+ハラ	ナテ+ハラ	二次被熱付着	04-1096	B15	464		
2-326 E289 E区		E-1区	SK-119	覆土P-X	須置器	鉢/壺	体部	-	-	-	-	-	10Y5/1	ロクロナテ	ロクロナテ	内面口縁部付着	05-2637-013-016	№365	335	
2-326 E290 E区		E-2・28区	SK-143	覆土P-X	土師器	椀	口縁~体部	13.4	-	-	1.9/12	-	7.5R7/6	ロクロナテ	ロクロナテ	内面付着物有。外面底部下半部付着。	05-2842-001	№366	336	
2-326 E301 E区		E-2・32区	SK-149	4層P-5	土師器	壺	体部	-	-	-	-	-	10R6/4	ロクロナテ	ロクロナテ	内外・縦断面煎煮付着。内面煎煮痕有。	05-2654-001	№367	337	
2-326 E302 E区		E-2・4区	SK-168	覆土P-2	土師器	椀	口縁~体部	12.2	-	-	2.5/12	-	10R7/4	ロクロナテ	ロクロナテ	外面体部煎煮。内面点状の黒斑が複数有。外面口部側部煎煮痕有。	05-2665-001	№368	338	
2-326 E303 E区		E-2・4区	SK-168	覆土P-3	土師器	壺	口縁~体部	20.4	-	-	2.3/12	-	10R6/3	ロクロナテ/ハラ	ロクロナテ/ハラ	外面黒色付着物。内面点状の黒斑が複数有。外面口部側部煎煮痕有。	05-2667-001	№369	339	
2-327 E304 E区		E-2・27区	SK-175	覆土P-1	土師器	壺	体部	-	-	-	-	-	2.5/6/2	ハラ	ハラ	外面黒。炭化物付着。内面白色付着物有。	05-2662-001・002・005・005	№370	340	
2-328 E314 E区		E-2・130区	SK-220	9層P-3、下層P-9	土師器	椀	口縁~底部	13.0	5.7	5.0	6.3/12	12.0/12	7.5R6/4	ロクロナテ	ロクロナテ	右回底系切	05-2672-001・002・002・004	№371	341	
2-328 E316 E区		E-2・130区	SK-224	下層P-1	土師器	椀	口縁~底部	12.6	6.2	5.0	11.7/12	12.0/12	10R7/4	ロクロナテ	ロクロナテ	右回底系切	05-2685-001	№372	342	
2-328 E319 E区		E-2区	SK-226	9層P-2	土師器	椀	口縁~底部	14.0	5.9	5.7	12.0/12	6.3/12	7.5R7/4	ロクロナテ	ロクロナテ	右回底系切	05-2685-001	№373	343	
2-328 E320 E区		E-2区	SK-226	9層P-4	土師器	椀	口縁~底部	17.0	7.4	7.0	4.6/12	10.0/12	7.5R7/6	ロクロナテ	ロクロナテ	右回底系切	05-3503-001	№374	344	
2-328 E321 E区		E-2・130区	SK-236	2層P-1	土師器	椀	口縁部	13.8	-	-	0.6/12	-	7.5R7/4	ロクロナテ	ロクロナテ	内面煎煮付着。	05-2677-001	№375	345	
2-328 E322 E区		E-2・1区	SK-247	6層P-6・8	土師器	椀	口縁~底部	13.6	5.6	5.4	0.7/12	12.0/12	10R7/4	ロクロナテ	ロクロナテ	全般的に浸食・磨滅。	05-2685-001.05-2685-001.05-2685-007	№377	347	
2-328 E323 E区		E-2・130区	SK-247	底面P-9	土師器	椀	口縁~底部	13.0	5.7	5.4	2.2/12	12.0/12	7.5R6/6	ロクロナテ	ロクロナテ	体部の一部打欠。縁が入っている。内面足部煎煮痕有。	05-2684-001・004・005・048・009・005・2685-009.05-2674-001	№378	348	
2-328 E324 E区		E-2・130区	SK-247. SK-224	SK-247. 6層P-7・8. SK-224. 2層P-3	土師器	椀	口縁~底部	11.6	5.7	5.4	4.0/12	4.6/12	7.5R6/4	ロクロナテ	ロクロナテ	内面体部煎煮。外面体部下半部煎煮。	05-3545-001	№380	350	
2-328 E326 E区		E-2区	SK-248	5層P-2	かわらけ	皿	口縁~底部	12.8	4.0	7.6	4.2/12	9.0/12	10R7/4	ロクロナテ	ロクロナテ	全般的に磨滅。外面体部下半部煎煮。外面体部および内面体部煎煮。	05-3544-001	C102	552	
2-328 E327 E区		E-2区	SK-261	下層P-1	土師器	椀	口縁~底部	13.4	5.3	5.6	10.4/12	12.0/12	10R7/4	ロクロナテ	ロクロナテ	内外二次被熱。	05-3545-001	№384	354	
2-328 E328 E区		E-2区	SK-261	下層P-3	土師器	椀	口縁~底部	13.6	5.5	5.4	10.2/12	12.0/12	7.5R7/6	ロクロナテ+ハラ	ロクロナテ	外面体部煎煮。粘土付着。磨滅が盛んにある。	05-3548-001	№384	354	

図版番号	出土地区	調査地区	遺構名	層位	種類	器種	部位	口径 (cm)	高さ (cm)	底径 (cm)	口径部	底面調整	外面調整	内面調整	底面調整	備考	整理番号	測号
2-328 E329	E区	E-2区	SK-261	5層P-1	土師器	椀	口縁~底部	13.5	6.4	10.3/12	口縁部	口ウロナテ	口ウロナテ	口ウロナテ	右回転系切	焼き小, 内面灯芯灰有, 裏込み部分淡黒斑化	05-3546-001	No.381
2-328 E330	E区	E-2区	SK-261	6層P-2	土師器	椀	口縁~底部	13.4	5.6	5.9/12	口縁部	口ウロナテ	口ウロナテ	口ウロナテ	右回転系切	外面黒斑, 内面淡黒斑, 断面縁を打欠	05-3547-001	No.383
2-328 E331a	E区	E-2区	SK-261	下層P-2・X	土師器	椀	口縁~底部	13.0	4.8	10.8/12	口縁部	ナテ/ナテ	ナテ	ナテ	構物痕	非口ウ, 外面口縁~体部の一部淡黒斑	05-2387-001~009, 05-3554-001	No.382
2-329 E331b	E区	E-2区	SK-262	2層P-2	土師器	皿	口縁~底部	13.6	3.7	9.6/12	口縁部	口ウロナテ	口ウロナテ	口ウロナテ	右回転系切	内面ウノ脱漆, 淡黒斑に2条, 外一部割裂	05-2701-001~017	No.385
2-329 E333	E区	E-2区	SK-273	埋設面P-X	須置器	坏	口縁~体部	13.4	-	1.1/12	口縁部	口ウロナテ	口ウロナテ	口ウロナテ	右回転系切	外面口縁部磨光痕, 内面火傷痕, 断面面磨減	05-2724-001	B192
2-329 E334	E区	E-2区	SK-273	埋設面P-X	土師器	小	口縁~体部	17.6	-	1.1/12	口縁部	ナテ/ハナテ	ナテ/ハナテ	ナテ/ハナテ	右回転系切	内面淡黒斑	05-2725-001~003	No.387
2-329 E335	E区	E-2-139区	SK-273	覆土P-5	土師器	小	口縁~体部	14.2	-	1.0/12	口縁部	ナテ	ナテ	ナテ	内面淡黒斑, 断面面磨減	05-2709-001	No.386	
2-329 E336	E区	E-2区	SK-280	2層P-1	須置器	坏	口縁~体部	11.8	-	1.2/12	口縁部	口ウロナテ	口ウロナテ	口ウロナテ	右回転系切	外面口縁部磨光痕有	05-2734-001	B193
2-329 E337	E区	E-2区	SK-315	覆土P-1	土師器	小	体部	-	-	-	口縁部	口ウロナテ	口ウロナテ	口ウロナテ	右回転系切	内面二次焼熱, 内外面磨光	05-2735-001	No.389
2-329 E338a	E区	E-2区	SK-321	覆土P-3・58, 8層P-74	須置器	壺	口縁~体部	23.2	-	5.1/12	口縁部	ナテ/当て真直(蓮)	ナテ/当て真直(蓮)	ナテ/当て真直(蓮)	右回転系切	内面黒色処理, 断面中央~側縁部にかけて黒色化へへミ力ナテ, 断面割裂有	05-2771-1, 05-2840-1, 05-2824-1	B149+ B150
2-329 E338b	E区	E-2区	SK-321	覆土P-8	黒色土器	椀	底部	-	-	6.8	口縁部	口ウロナテ	口ウロナテ	口ウロナテ	右回転系切	内面黒色処理, 断面中央~側縁部にかけて黒色化へへミ力ナテ, 断面割裂有	05-2776-001	No.463
2-329 E339	E区	E-2区	SK-321	2層下P-63, 覆土P-X	土師器	椀	口縁~底部	13.8	5.7	6.0	口縁部	口ウロナテ	口ウロナテ	口ウロナテ	右回転系切	内面二次焼熱, 断面磨光	05-2829-001, 05-2962-030	No.392
2-329 E340	E区	E-2区	SK-321	15層P-180, 覆土P-X	土師器	椀	口縁~底部	13.0	5.9	12.0/12	口縁部	口ウロナテ	口ウロナテ	口ウロナテ	右回転系切	内外面磨光付着, 内面割裂有	05-2944-001, 002, 05-2965-001	No.393
2-329 E341	E区	E-2区	SK-321	8層P-79	土師器	椀	体~底部	-	-	5.8	口縁部	口ウロナテ	口ウロナテ	口ウロナテ	右回転系切	内面二次焼熱, 断面磨光	05-2845-001	No.394
2-330 E342	E区	E-2区	SK-321	8層P-82	土師器	椀	口縁~体部	13.6	-	3.8/12	口縁部	口ウロナテ	口ウロナテ	口ウロナテ	右回転系切	内面二次焼熱	05-2848-001	No.391
2-330 E343	E区	E-2区	SK-321	覆土P-15	土師器	椀	口縁~体部	14.4	-	0.8/12	口縁部	口ウロナテ	口ウロナテ	口ウロナテ	右回転系切	断面磨光	05-2785-001	No.390
2-330 E344	E区	E-2区	SK-321	覆土P-X	土師器	椀	体~底部	-	-	6.4	口縁部	口ウロナテ	口ウロナテ	口ウロナテ	回転系切	全般的に磨光付着, 断面面磨減	05-2852-031	No.395
2-330 E345	E区	E-2区	SK-321	覆土P-7・9・14・16・46・P-X, 2層下P-57・64, 8層P-91, 8層P-81, 9層P-103, 11層上層P-78	土師器	壺	口縁~底部	18.8	-	10.8/12	口縁部	ナテ/ハナテ	ナテ	ナテ	右回転系切	外面口縁~体部上半縁, 肩284-001, 05-2812-001, 05-2782-001, 05-2784-001, 05-2812-001, 05-2956-002, 05-2861-012, 05-2823-001, 05-2830-001, 05-2857-001, 05-2847-001, 05-2888-001, 05-2844-001~003	No.416	
2-330 E346	E区	E-2区	SK-321	覆土P-38・49・50・56	土師器	壺	口縁~体部	22.4	-	2.5/12	口縁部	ナテ/ハナテ	ナテ/ハナテ	ナテ/ハナテ	右回転系切	外面磨光付着, 二次焼熱有, 指ナテ, 割裂, 内面炭化物付着	05-2831-001, 05-2815-001, 05-2816-001, 05-2822-001	No.396
2-330 E347	E区	E-2区	SK-321	覆土P-41・47・167	土師器	壺	口縁~体部	21.0	-	2.2/12	口縁部	ナテ/ハナテ	ナテ/ハナテ	ナテ/ハナテ	右回転系切	外面磨光付着, 二次焼熱, 内面磨減, 浸食	05-2831-001, 05-2813-001~004	No.397
2-330 E348	E区	E-2区	SK-321	2層P-65	土師器	壺	口縁~体部	20.2	-	2.0/12	口縁部	ナテ/ハナテ	ナテ	ナテ	右回転系切	外面磨光付着, 二次焼熱, 内面磨減, 浸食	05-2831-001	No.399
2-330 E349	E区	E-2区	SK-321	6層P-67, 8層P-80・90, 覆土P-X	土師器	壺	口縁~体部	18.4	-	2.0/12	口縁部	ナテ/ハナテ	ナテ/ハナテ	ナテ/ハナテ	右回転系切	内外面磨光付着, 全般的に磨減, 浸食	05-2833-001, 05-2845-001, 05-2866-001, 05-2867-001, 05-2841-001	No.410
2-330 E350	E区	E-2区	SK-321	8層P-89	土師器	壺	口縁~体部	24.6	-	1.7/12	口縁部	ナテ/ハナテ	ナテ/ハナテ	ナテ/ハナテ	右回転系切	全般的に磨減, 浸食	05-2855-001	No.400
2-330 E351	E区	E-2区	SK-321	8層P-94	土師器	壺	口縁~体部	22.8	-	1.7/12	口縁部	ナテ/ハナテ	ナテ/ハナテ	ナテ	右回転系切	内面磨光付着	05-2860-001	No.401
2-330 E352	E区	E-2区	SK-321	15層P-186	土師器	壺	口縁~体部	22.6	-	1.3/12	口縁部	ナテ	ナテ	ナテ	右回転系切	内面磨光付着	05-2946-001	No.403
2-330 E353	E区	E-2区	SK-321	覆土P-40・P-X, 10層P-181・185, 15層P-182	土師器	壺	口縁~体部	23.4	-	2.4/12	口縁部	口ウロナテ	口ウロナテ	口ウロナテ	右回転系切	内外面磨光付着, 二次焼熱	05-2806-001, 05-2942-001, 05-2943-001, 05-2946-001, 05-2965-002	No.409
2-330 E354	E区	E-2区	SK-321	覆土P-55, 15層P-178	土師器	壺	体部	-	-	-	口縁部	ナテ	ナテ	ナテ	右回転系切	外面磨光付着, 二次焼熱, 内面磨光付着(断面面磨減), 断面部分二次焼熱痕	05-2821-001, 05-2929-001	No.412
2-331 E355	E区	E-2区	SK-321	2層下P-61	土師器	壺	口縁~体部	15.0	-	3.7/12	口縁部	ナテ/ハナテ	ナテ/ハナテ	ナテ/ハナテ	右回転系切	砂粒が少ない, 体部断面割裂, 断面部分二次焼熱痕	05-2827-001~003	No.398
2-331 E356	E区	E-2区	SK-321	8層P-70	土師器	小	口縁~体部	12.6	-	2.0/12	口縁部	ナテ	ナテ	ナテ	右回転系切	内面磨光	05-2836-001	No.405
2-331 E357	E区	E-2区	SK-321	14層P-151	土師器	小	口縁~体部	12.4	-	2.0/12	口縁部	ナテ/ハナテ	ナテ/ハナテ	ナテ	右回転系切	外面二次焼熱, 付着物有, 内面二次焼熱有	05-2912-001	No.402

遺物観察表
近代以降(土師)

図版番号	出土地区	調査地区	遺構名	層位	種別	器種	部位	口径(cm)	高さ(cm)	底径(cm)	残存率	色面外面	色面内面	焼成	磁	砂	骨	灰	口縁部	外面調整	内面調整	底部調整	備考	整理番号	発掘番号	No.
2-331 E358	E区	E-2区	SK-321	8階P-107	土師器	小壺	口縁~体部	14.6	-	-	2.5/12	7.5YR6/4	10R8/4	並	微	少	-	少	ナデ/ハラ	ナデ		外面黒・炭化物付着,内面黒炊痕有,裏面番号No.408上同一物体	05-2371-001,05-2903-001	No.406	376	
2-331 E359	E区	E-2区	SK-321	10階P-135・141	土師器	小壺	口縁~体部	14.6	-	-	1.2/12	7.5YR6/4	10R8/4	並	微	少	-	少	ナデ/ハラ	ナデ/ハラ		外面黒・炭化物付着,指頭正底有,内面黒炊痕有,裏面番号No.406上同一物体	05-2371-001,05-2903-001	No.408	377	
2-331 E360	E区	E-2区	SK-321	覆土P-31・42,5階P-130	土師器	小壺	口縁~体部	13.8	-	-	5.4/12	7.5YR7/6	7.5YR6/4	並	微	少	-	少	ナデ/ハラ	ナデ/ハラ		外面黒・炭化物・粘土付着,二次焼結痕一部,割面内面二次焼結痕・炭化痕・付着物有,裏面番号No.407と接合・No.407は次番	05-2797-001,05-2808-001,05-2892-001	No.404	374	
2-331 E361	E区	E-2区	SK-321	覆土P-7・9・18	土師器	小壺	体~底部	-	6.6	-	2.5/12	7.5YR7/4	5YR6/6	並	微	少	微	ナデ	ナデ		器面の大部分が剥落している	05-2775-002,05-2777-002,05-2786-001	No.411	380		
2-331 E362	E区	E-2区	SK-321,SK-322	SK-321:覆土P-13・X,8階P-117・119・123・9階P-127,10階P-144,13階P-157・159,14階P-149・154・155・168・169・174,15階P-183,SK-322:覆土P-28・29・30	土師器	壺	口縁~体部	22.8	-	-	6.5/12	7.5YR7/6	7.5YR7/6	良	中	多	多	-	ナデ/ハラ	ナデ		外面二次焼結,口縁部の破損面及び内外面の器面に付着	05-2781-001,05-2956-004,05-2962-010,05-2879-001~008,05-2881-001,05-2885-001,05-2889-001,05-2906-001,05-2919-001,05-2920-001,05-2910-001,05-2915-001,05-2929-001,05-2930-001,05-2935-001,05-2944-001,05-2948-001,2007-001,05-2968-001~005,05-2989-001~005	No.417	388	
2-331 E363	E区	E-2区	SK-321,SK-322	SK-321:覆土P-36・X,10階P-142,SK-322:埋設面P-4,覆土P-25	土師器	壺	体~底部	-	9.6	-	11.0/12	7.5YR5/6	5YR6/8	並	多	多	微	ハラ	ハラ		二次焼結痕有,内面黒込部分付着,黒炭化	05-2802-001,05-2904-001,05-2965-004,05-2882-001,05-2992-001	No.414	383		
2-331 E364	E区	E-2区	SK-321,SK-322	SK-321:覆土P-32・48・X,8階P-97・106・111,5階P-128,10階P-134,13階P-152,SK-322:埋設面P-27,覆土P-27	土師器	壺	体~底部	-	7.0	-	1.0/12	7.5YR6/6	7.5YR7/6	並	中	多	少	ハラ	ハラ		接合部片間で付着や器面の色調が不整合,外面黒付着,内外面二次焼結	05-2798-001,05-2814-001,05-2863-001,05-2870-001,05-2875-001,05-2881-001,05-2896-001,05-2913-001,05-2955-001,05-2962-001・020,05-2964-006,05-2995-001,05-2996-001・002	No.413	382		
2-331 E365	E区	E-2区	SK-321,SK-333	SK-321:覆土P-24・X,15階P-179・188・191,SK-333:1階P-2・3・7・8・15,覆土P-X	土師器	壺	体~底部	-	7.6	-	5.0/12	7.5YR6/6	10R6/4	並	中	多	微	ハラ	ハラ		外面二次焼結,底部黒染着,体部粘土付着,内面白色付着物	05-2957-001,05-2940-001,05-2950-001,05-2953-001~007,05-2965-001,05-2746-001,05-2530-001,05-2749-001,05-2790-001,05-2755-001,05-2756-001	No.415	384		
2-331 E366	E区	E-2区	SK-322	埋設面P-18	須置器	坏	口縁~体部	12.8	-	-	1.1/12	2.5Y6/1	2.5Y6/1	並	-	少	微	ハラ	ハラ		内外面黒ねじり痕有,巻上成形	05-2865-001	B142	487		
2-331 E367	E区	E-2区	SK-322	埋設面P-3	土師器	椀	口縁~体部	13.0	-	-	1.0/12	10R7/4	10R7/4	並	微	少	微	ハラ	ハラ		巻上成形,内面黒付着,器底	05-2971-001~003	No.418	387		
2-331 E368	E区	E-2区	SK-322	埋設面P-2,覆土P-21・26	土師器	小壺	口縁~体部	14.4	-	-	3.0/12	10R6/4	10R7/6	並	少	少	微	ハラ	ハラ		外面黒付着,割落,内面黒付着,系炊痕有	05-2969-002,05-2968-001,05-2993-001~003	No.421	390		
2-331 E369	E区	E-2区	SK-322	覆土P-19	土師器	小壺	口縁~体部	11.6	-	-	1.3/12	10R6/3	10R8/3	並	少	少	微	ハラ	ハラ		全般的に器底黒染着,外面黒付着,内面黒炊痕,器底	05-2866-001	No.419	388		
2-331 E370	E区	E-2区	SK-322	埋設面P-X	土師器	小壺	体~底部	-	5.8	-	6.0/12	10R6/4	10R7/4	並	少	少	微	ナデ	ナデ		外面黒付着,内面黒炊着,器底	05-3000-001	No.420	389		
2-331 E371	E区	E-2区	SK-323	3階P-X	土師器	壺	底部	-	-	-	1.9/12	7.5YR6/6	7.5YR6/6	良	微	微	微	ナデ	ナデ		器底	05-3329-001	No.422	391		
2-332 E372	E区	E-2区	SK-333	1階P-11	土師器	壺	口縁~体部	25.0	-	-	1.9/12	10R6/4	10R8/4	並	少	微	微	ハラ	ハラ		外面黒付着,E54と同一	05-2752-001	No.423	392		
2-332 E377	E区	E-1区	SK-331	中層P-X	土師器	皿	口縁~底部	8.2	2.0	6.0	5.0/12	12.0/12	10R8/3	並	中	微	微	ナデ	ナデ		内外面黒付着	05-0908-001	C101	551		
2-332 E378	E区	E-1区	SK-360	覆土P-X	土師器	壺	体部	-	-	-	-	5YR6/8	5YR6/6	並	中	少	微	ナデ	ナデ		外面黒付着	05-0911-001・002	No.158	122		
2-332 E380	E区	E-2区	SK-387	2階P-X	土師器	壺	底部	-	-	-	-	10R6/4	10R4/4	並	微	微	微	ナデ	ナデ		碎片につき詳細不明	05-2766-001	No.426	395		
2-332 E381	E区	E-2区	SK-395	覆土P-X	土師器	椀	底部	-	-	5.4	1.0/12	10R6/6	10R7/4	並	微	微	微	ハラ	ハラ		器底黒染着	05-2767-001	No.427	396		
2-332 E382	E区	E-1区	SK-407	覆土P-X	土師器	椀	体~底部	-	8.0	-	5.5/12	7.5YR7/6	10R6/4	並	微	少	中	ハラ	ハラ		外面二次焼結,内面・底部黒付着,外面体部下半に黒着,器底黒染着	05-0913-001,05-3384-001	No.160	134		

遺物観察表
(古代以降土器)

図版番号	出土地区	調査地区	遺構名	層位	種別	器種	部位	口径 (cm)	高さ (cm)	底径 (cm)	口径部	口縁部	外周調整	内周調整	底部調整	備考	整理番号	発掘番号	No.
2-333 E397	E区	E-1-215区	SK-462	2階P-55	須臾器	壺	体部	-	-	-	ハ	ヘラ	ロクロナデ	ロクロナデ	外面広かぶり、内面ビッチ付着。	05-1060-001	B127	482	
2-333 E398	E区	E-1区	SK-462	1階P-13・14, 土階P-X	土師器	柄	口縁→体部	13.8	4.7	5.6	ハ	ロクロナデ	ロクロナデ	右回転系切	05-1029-001, 05-1021-001, 05-1022, 05-1019-003, 004	Nu162	136		
2-333 E399	E区	E-1区	SK-462	土階P-X	土師器	柄	口縁→体部	12.4	-	2.0/12	ハ	ロクロナデ	ロクロナデ	全般的に褐色・磨減。	05-1077-002, 05-1079-005, 024	Nu163	137		
2-333 E400	E区	E-1区	SK-462	8階P-71	土師器	柄	体部	-	-	-	ハ	ロクロナデ	ロクロナデ	外面黒付着、破断面磨減。	05-1075-001	Nu164	138		
2-333 E401	E区	E-1区	SK-462	1階P-20	土師器	蓋	口縁→体部	21.6	-	2.7/12	ナ	ナフ/ハラ	ナ	内外面二次焼跡・黒灰化。	05-1026-001	Nu169	143		
2-333 E402	E区	E-1区	SK-462	覆土P-44, 土階P-X	土師器	蓋	口縁→体部	19.2	-	1.8/12	ナ	ナフ/ハラ	ナ	外面黒付着、内面黒灰化。	05-1050-001, 05-1079-010	Nu165	139		
2-333 E403	E区	E-1区	SK-462	1階P-59・60	土師器	蓋	口縁→体部	21.0	-	2.5/12	ナ	ナフ/ハラ/ナ	ナ	内外面黒付着。	05-1063-001, 05-1065-001	Nu167	141		
2-333 E404	E区	E-1区	SK-462	土階P-X	土師器	蓋	口縁→体部	20.0	-	0.8/12	ナ	ナ	ナ	内外面黒・炭化物付着。内面黒付着・二次焼跡、内面赤灰。	05-1079-006・028	Nu168	142		
2-333 E405	E区	E-1区	SK-462	覆土P-52, 土階P-X	土師器	蓋	口縁→体部	16.0	-	2.0/12	ナ	ナフ/ハラ	ナ	内面二次焼跡。	05-1058-001, 05-1079-001	Nu166	140		
2-333 E406	E区	E-2区	SK-462	1階P-17	土師器	小壺	体部	-	-	-	ナ	ナ	ナ	外面二次焼跡。	05-2768-001	Nu428	397		
2-333 E414	E区	E-1区	SK-476	覆土P-X	土師器	小壺	体部	-	9.4	-	ハ	ハナナナ	ハナナナ	砂底	05-1090-001	Nu171	145		
2-334 E416	E区	E-1区	SE-a-01 (SK-46)	覆土P-X	土師器	柄	口縁→体部	14.8	-	0.6/12	ハ	ハナナナ	ハナナナ	外面黒付着、内面二次焼跡。	1080-1	Nu66	60		
2-334 E417	E区	E-1区	SE-a-01 (SK-46)	覆土P-X	土師器	柄	口縁→体部	14.9	-	0.3/12	ハ	ハナナナ	ハナナナ	破断面磨減。	1080-3-5	Nu68	62		
2-334 E418	E区	E-1区	SE-a-01 (SK-46)	覆土P-X	土師器	柄	口縁→体部	13.0	-	0.9/12	ハ	ハナナナ	ハナナナ	内外面二次焼跡。	1080-2	Nu67	61		
2-334 E429	E区	E-1区	SE-a-02 (SK-47)	覆土P-X	須臾器	蓋	体部	-	15.2	-	ハ	ハ	ハ	菊文。	1082-34	B14	463		
2-346 E711	E区	E-2区	SE-a-03 (SK-116)	下階P-4	かわらけ	皿	底部	-	6.4	-	ハ	ハ	ハ	外面広かぶり。	1082-194	Nu78	72		
2-346 E712	E区	E-2区	SE-a-03 (SK-116)	下階P-3	かわらけ	皿	口縁→体部	13.0	-	1.2/12	ハ	ハ	ハ	外面黒付着、全般的に磨減。胎土はE712に類似。	1193	C2	550		
2-346 E713	E区	E-2区	SE-a-03 (SK-116)	中階P-2	珠洲焼	壺	体部	-	-	-	ハ	ハ	ハ	外面自然磨で光沢を帯びていふ。	1192	112	560		
2-353 E702	E区	E-2-147区	SE-a-04 (SK-246)	中階P-1	かわらけ	皿	底部	-	-	-	ハ	ハ	ハ	手づくねかわらけの底部、内面黒付着。	05-2678-001	Nu376	346		
2-353 E703	E区	E-2-147区	SE-a-04 (SK-246)	中階P-1	珠洲焼	溜鉢	体部	-	14.4	-	ハ	ハ	ハ	外面黒付着、内面黒付着。	05-3540-001	1103	583		
2-357 E817	E区	E-2-147区	SE-a-05 (SK-254)	3階P-4	土師器	蓋	体部	-	7.6	-	ハ	ハ	ハ	外面二次焼跡、煤付着、内外面磨減。	05-2894-001	Nu379	349		
2-357 E818	E区	E-2-147区	SE-a-05 (SK-254)	土階P-1	珠洲焼	蓋	体部	-	-	-	ハ	ハ	ハ	外面自然磨付着、内面ビッチ付着。	05-2692-001	K104	584		
2-357 E819	E区	E-2区	SE-a-05 (SK-254)	中階P-X	珠洲焼	壺	体部	-	-	-	ハ	ハ	ハ	外面自然磨付着、内面ビッチ付着。	05-3554-001	K107	587		
2-357 E820	E区	E-2-147区	SE-a-05 (SK-254)	中階P-3	濯美	壺	体部	-	-	-	ナ	ナ	ナ	外面灰被 (海漆池)。	05-3229-001	K105	585		
2-357 E821	E区	E-2-147区	SE-a-05 (SK-254)	中階P-6	濯美	壺	体部	-	-	-	ナ	ナ	ナ	外面灰被 (海漆池)。	05-3543-001	K106	586		
2-362 E934	E区	E-2区	SE-a-06 (SK-277)	10階P-X	土師器	蓋	体部	-	10.6	-	ハ	ハ	ハ	外面黒付着、二次焼跡。	05-2735-001	Nu388	358		
2-362 E935	E区	E-2区	SE-a-06 (SK-277)	覆土P-X	珠洲焼	蓋	体部	-	-	-	ナ	ナ	ナ	外面自然磨付着、内面ビッチ付着。	1105	1105	585		
2-362 E936	E区	E-2区	SE-a-06 (SK-277)	10階P-1	珠洲焼	蓋	体部	-	-	-	ナ	ナ	ナ	外面自然磨付着、内面ビッチ付着。	05-2729-001	1104	564		
2-364 E973	E区	E-2区	SE-a-07 (SK-280)	1階P-1	濯美	壺	体部	-	-	-	ナ	ナ	ナ	外面灰被。	05-3546-001	K108	588		
2-370 E1002	E区	E-2区	SE-a-09 (SK-353)	20階P-X	土師器	柄	底部	-	5.4	-	ハ	ハ	ハ	全般的に磨減。	05-2758-001	Nu424	393		
2-370 E1007	E区	E-2区	SE-a-10 (SK-358)	中階P-1	土師器	柄	体部	-	7.0	-	ハ	ハ	ハ	右回転系切	05-2759-001	Nu425	394		
2-370 E1008	E区	E-2区	SE-a-10 (SK-358)	下階P-3, P-X	かわらけ	皿	口縁→体部	12.4	2.8	3.5/12	ナ	ナ	ナ	内面黒付着、外面赤色を呈する箇所があり、底面中央は磨減。	05-2781-001, 05-2782-001, 004, 05-2783-001	C103	553		
2-375 E1038	E区	E-2区	SE-a-10 (SK-359)	覆土P-X	かわらけ	皿	口縁→体部	15.0	2.5	11.8	ハ	ハ	ハ	全般的に磨減。	05-2785-001	C104	554		
2-375 E1039	E区	E-2区	SW-22	覆土P-X	土師器	柄	口縁→体部	12.8	-	-	ハ	ハ	ハ	外面黒付着、内外面磨減。	05-3004-005	Nu429	398		
2-375 E1040	E区	E-2区	SW-22	覆土P-X	土師器	蓋	口縁→体部	16.8	-	0.9/12	ナ	ナ	ナ	外面黒付着、内面磨減。	05-3004-001	Nu430	399		
2-375 E1042	E区	E-2区	SK-12	覆土P-1	土師器	柄	口縁→体部	12.4	-	1.0/12	ハ	ハ	ハ	外面二次焼跡、内面黒付着。	05-3005-001	Nu431	400		
2-375 E1043B E区	E-2区	E-2区	SK-13	覆土P-7・9・17	土師器	小壺	口縁→体部	14.6	-	2.8/12	ハ	ハ	ハ	外面口縁→体部中半付着、体部下半部、内面口縁部黒灰化、底面磨減。	05-3014-001, 05-3016-001, 003, 05-3024-001, 002	Nu432	401		

遺物観察表
近代以降土師

図版番号	出土地区	調査地区	遺構名	層位	種別	器種	部位	口径(cm)	高さ(cm)	底径(cm)	底面形状	口径部	外周調整	内周調整	底面調整	備考	整理番号	発掘番号	No.
2-375	E1044	E-2区	Sa-10Pt17 (SB-15Pt14)	上層P-X	土師器	椀	底部	-	-	2.3/12	2.5/7/2	2.5/6/3	ロクロナデ	ロクロナデ	右回転系切	外面粘土付着	05-3138-001	No.448	417
2-375	E1045	E-1-225区	SP-3127	覆土P-1	珠洲焼	四耳壺	体部	-	-	-	2.5/5/1	2.5/5/1	ロクロナデ・液状文+耳	ロクロナデ	外面石灰付着	外面石灰付着、耳貼付部分のニ層存在	05-1216-001	1102	582
2-375	E1046	E-2区	SP-508	1層P-X	珠洲焼	壺(四耳壺)	口縁部	11.2	-	3.2/12	2.5/5/1	2.5/5/1	ロクロナデ	ロクロナデ	外面石灰付着	外面石灰付着、内面灰化物付着	1215	B16	465
2-375	E1050	E-2-25区	SP-1354	覆土P-X	土師器	壺	体部	-	-	-	7.5/6/5/4	10/6/3/1	ヘラ	ナデ	内外面煤付着、内面灰化物付着	05-3122-001	No.443	412	
2-375	E1051	E-2区	SP-1711	覆土P-X	土師器	壺	体部	-	-	-	7.5/6/6/4	5/6/6/6	ヘラ	ヘラ	新築砕片	05-3124-001	No.444	413	
2-375	E1052	E-2区	Sa-16Pt14 (SP-1804)	1層P-1	珠洲焼	壺	体-底部	-	-	11.4	12.0/12	5/6/1	ロクロナデ	ロクロナデ	外面自然焼付着、内面二次焼跡面煤・灰化物付着	05-3125-001	1106	566	
2-375	E1053	E-2区	Sa-16Pt13 (SP-1818)	上層P-X	珠洲焼	四耳壺	体部	-	-	-	2.5/5/1	2.5/5/1	ロクロナデ	ロクロナデ	内外面付着物有	05-3126-001	1107	567	
2-375	E1054	E-2区	Sa-16Pt14 (SP-1948)	上層P-X	土師器	壺	体部	-	-	-	7.5/6/3	10/6/2	ナデ	ナデ	外面石灰(赤泡)、内外面煤付着面煤付着	05-3127-001	K109	589	
2-375	E1055	E-2区	SP-1982	1層P-X	土師器	椀	底部	-	-	5.0	5.5/12	10/6/7/4	ロクロナデ	ロクロナデ	右回転系切	内外面煤落	05-3128-001	No.445	414
2-375	E1056	E-2区	SP-1975	覆土P-X	土師器	壺	体部	-	-	-	7.5/7/1	5/5/1	ナデ	ナデ	外面石灰	05-3129-001	K110	590	
2-375	E1059	E-2区	SP-2156	1層P-1	土師器	壺	体部	-	-	-	7.5/6/7/6	7.5/6/7/6	ロクロナデ	ロクロナデ	外面煤落	05-3132-001	No.446	415	
2-375	E1060	E-2-175区	SP-2223	1層P-X	土師器	壺	底部	-	-	-	7.5/6/7/4	7.5/6/6/4	-	ナデ	無調整	内外面二次焼跡面煤	05-3134-001	No.447	416
2-375	E1061	E-1区	SP-2541	覆土P-X	土師器	椀	体-底部	-	-	6.2	1.0/12	7.5/6/6/6	ロクロナデ	ロクロナデ	全般的口縁減	05-3351-001	No.172	146	
2-375	E1062	E-1区	SP-2542	確認面P-1	土師器	椀	口縁~底部	12.2	5.8	4.5/12	12.0/12	10/6/6/6	ロクロナデ	ロクロナデ	右回転系切	05-1221-001~005	No.173	147	
2-375	E1063	E-1区	SP-2611	覆土P-X	土師器	壺	口縁	-	-	-	10/6/6/4	7.5/6/7/6	ヘラ	ナデ	外面煤・灰化物付着	05-1213-001	No.174	148	
2-375	E1064	E-1区	SP-2665	覆土P-X	土師器	壺	口縁~体部	16.0	-	0.9/12	7.5/6/6/6	7.5/6/6/4	ロクロナデ	ロクロナデ	破断面減層	05-214-001	No.175	149	
2-375	E1065	E-1区	SP-2697	覆土P-X	土師器	壺	体部	-	-	-	10/6/7/4	10/6/7/4	ヘラ	ナデ	外面煤付着、内面二次焼跡	05-1215-001	No.176	150	
2-375	E1068	E-1区	SP-3188	覆土P-X	土師器	壺	体部	-	-	-	7.5/6/6/6	10/6/6/4	ヘラ	ナデ	外面煤付着、内面二次焼跡	05-1220-001	No.177	151	
2-375	E1069	E-1区	SP-3195	覆土P-X	土師器	壺	体部	-	-	-	7.5/6/5/4	7.5/6/4/6	ヘラ	ナデ	外面煤付着	05-1221-001.002	No.178	152	
2-375	E1070	E-1区	SP-3234	床面P-1	土師器	椀	底部	-	-	-	7.5/6/6/6	10/6/5/3	-	ロクロナデ	静止系切	05-1222-001	No.179	153	
2-375	E1071	E-2-28・29・35・36区	SP-04	覆土P-1	須置器	壺	体部	-	-	-	10/6/7/6	10/6/7/3	タタキ	ナデ	生煤付着	05-3028-001	B143	488	
2-375	E1072	E-2-28・29・35・36区	SP-04	覆土P-5	土師器	壺	口縁部	16.6	-	1.9/12	10/6/7/4	7.5/6/7/4	ナデ/ヘラ	ナデ/ヘラ	外面煤落	05-3032-001	No.433	402	
2-375	E1073	E-2-28・29・35・36区	SP-04	覆土P-9	製塩土器	壺	体部	-	-	-	2.5/6/5/6	10/6/6/2	ヘラ	ナデ	内面白色付着物有、剥落	05-3036-001	W24	629	
2-375	E1074	E-2-28・29・35・36区	SP-04	覆土P-X	製塩土器	壺	体部	-	-	-	2.5/6/6/6	7.5/6/6/4	ナデ	ナデ	内面煤落	05-3046-022	W25	630	
2-375	E1077	E-1区	SP-16	2層P-X	土師器	椀	底部	-	-	4.8	4.0/12	5/6/6/6	ナデ	ヘラ/ナデ	織物痕	1102	No.69	63	
2-375	E1079	E-1区	SP-17	床面P-1	土師器	壺	口縁~体部	23.4	-	0.9/12	7.5/6/5/4	5/6/6/6	ナデ/ヘラ	ナデ/ヘラ	内外面煤付着、内面口唇部煤下打痕	1105	No.70	64	
2-375	E1080	E-1区	SP-17	覆土P-X	土師器	壺	体部	-	-	-	10/6/7/4	10/6/6/4	ヘラ	ナデ	破断面減層	05-1135-001	No.180	154	
2-375	E1081	E-1区	SP-18	確認面P-1	須置器	壺	体部	-	-	-	M4/0	N5/0	タタキ	ナデ	破断面減層、5号同一器体、外面石灰付着	04-1106	B18	456	
2-375	E1082	E-1区	SP-18	下層P-5	土師器	壺	口縁部	17.2	-	0.4/12	7.5/6/7/4	7.5/6/7/4	ナデ/ヘラ	ナデ/ヘラ	破断面減層、外面体部減層	1110	No.71	65	
2-375	E1083	E-1区	SP-18	覆土P-2	土師器	壺	体部	-	-	-	7.5/6/4/4	10/6/6/6	ヘラ	ナデ	外面二次焼跡	05-1136-001	No.181	155	
2-375	E1084	E-1区	SP-18、遺構外 包含層P-X	土師器	小室土器	壺	体-底部	-	-	2.6	10.0/12	7.5/6/7/6	ナデ	ナデ	内外面二次焼跡	1115, 1167-5	No.72	66	
2-375	E1087	E-1区	SP-19	覆土P-X	土師器	壺	口縁~体部	19.2	-	0.6/12	7.5/6/7/4	7.5/6/7/6	ナデ/ヘラ	ナデ	全脚部口縁減	1142-13	No.73	67	
2-375	E1092	E-1区	SP-20	下層P-X	土師器	壺	口縁部	20.0	-	1.2/12	7.5/6/6/4	7.5/6/6/4	ロクロナデ	ロクロナデ	内面二次焼跡	1150-4	No.74	68	
2-375	E1093	E-1区	SP-20	覆土P-2	土師器	壺	体部	-	-	-	7.5/6/7/8	7.5/6/6/8	ヘラ	ナデ	外面二次焼跡、一部剥落	05-1138-001	No.182	156	
2-375	E1097	E-1区	SP-22	中層P-X	土師器	椀	体-底部	-	-	6.8	2.5/12	10/6/6/4	ロクロナデ	ロクロナデ	破断面減層	1153	No.75	69	
2-377	E1098	E-1区	SP-24	覆土P-X	土師器	壺	口縁~体部	13.8	-	0.8/12	7.5/6/6/4	7.5/6/7/4	ロクロナデ	ロクロナデ	外面煤付着、内面煤付着	1155-10	No.76	70	
2-377	E1100	E-1区	SP-26	覆土P-X	土師器	壺	体部	-	-	-	10/6/5/6	7.5/6/6/6	ナデ	ナデ	外面煤落	05-1141-001	No.183	157	
2-377	E1103	E-2区	SP-27	上層P-1	土師器	壺	体-底部	-	-	5.8	2.0/12	10/6/7/4	ロクロナデ	ロクロナデ	内面煤・未付着	1198	No.79	73	
2-377	E1105	E-1区	SP-32	覆土P-X	土師器	壺	体部	16.2	-	2.2/12	2.5/6/7/3	10/6/6/4	ナデ/ヘラ	ナデ/ヘラ	外面二次焼跡、内面二次焼跡	05-1162-005~008・011	No.184	158	
2-377	E1106	E-1区	SP-32	覆土P-11	須置器	壺	体部	-	-	-	2.5/5/1	2.5/5/1	ナデ	ナデ	静止系切	05-1155-001	K102	582	

図版番号	出土地区	調査地区	遺構名	層位	種別	器種	部位	口径 (cm)	高さ (cm)	底径 (cm)	底面	口径部	外部調整	内部調整	底部調整	備考	整理番号	測号
2-377 E1107	E区	E-1区	SD-32, SK-400 P-X	SD-32, SK-400 1層	土師器	壺	体部	-	-	-	5/5/1	ナリ	ナリ	ナリ	05-3550-001	K103	583	
2-377 E1108	E区	E-2区	SD-32B	5層P-1	土師器	椀	体~底部	12.6	-	3.0/12	7.5/6/6	ロクロナリ	ロクロナリ	05-3049-001	Nu434	403		
2-377 E1110	E区	E-2区	SD-33	覆土P-1	土師器	椀	口縁~体部	-	-	0.7/12	7.5/6/6	ロクロナリ	ロクロナリ	外面黒・炭化物付着二次被膜。内面黒・炭化物・油膜付着。	05-3051-001	Nu464	433	
2-377 E1111	E区	E-1区	SD-34	覆土P-2	土師器	椀	体部	-	-	-	7.5/6/6	ロクロナリ	ロクロナリ	05-1164-001	Nu185	159		
2-377 E1112	E区	E-2区	SD-38	覆土P-1	土師器	蓋	体部	-	-	-	7.5/5/1	ナリ	ナリ	04-121	K14	578		
2-377 E1114	E区	E-2区	SD-51	下層P-2	須置器	蓋	体部	-	-	-	5/8/4/1	ナリ	ナリ	05-3055-001	Nu435	404		
2-377 E1115	E区	E-2区	SD-51(通路部分)	下層P-2	土師器	蓋	体部	-	-	-	10/6/4	ナリ	ナリ	05-3076-001	Nu437	466		
2-378 E1124	E区	E-2区	SD-52	覆土P-9	土師器	椀	口縁~体部	13.2	-	0.5/12	7.5/6/7/4	ロクロナリ	ロクロナリ	04-1013 05-3077-001, 05-3185-001	K11	575		
2-378 E1125	E区	E-2区	SD-62, SP-2625.D	SD-62, SP-2625.D	須置器	蓋	体部	-	-	-	2.5/1/1	ナリ	ナリ	内外黒染・塗付着。	05-3080-1	B147	591	
2-378 E1126	E区	E-2区	SD-63	埋藏部P-1	須置器	蓋	体部	-	-	-	5/8/4/1	ナリ	ナリ	内面灰かぶり	05-3081-001	Nu438	407	
2-378 E1127	E区	E-2区	SD-67	3層P-1	土師器	皿	底部	5.8	-	0.6/12	7.5/6/7/4	ロクロナリ	ロクロナリ	05-3085-001	C106	556		
2-378 E1128	E区	E-2区	SD-68	埋藏部P-1	外付かけ	皿	底部	-	-	-	5/6/6/4	ナリ	ナリ	内外二次被膜。	05-3086-001, 05-3001-001	Nu439	408	
2-378 E1129	E区	E-2区	SD-69	2層P-3.5層P-6	土師器	椀	口縁~体部	-	-	-	7.5/6/7/6	ナリ	ナリ	内面口唇部直下黒染・被断面。	05-1169-001	Nu186	160	
2-378 E1130	E区	E-2区	SD-70	覆土P-6	須置器	蓋	体部	-	-	-	5/8/4/1	ナリ	ナリ	内面灰かぶり。	05-1171-001	Nu187	161	
2-378 E1131	E区	E-1区	SD-70	覆土P-1	土師器	椀	体部	-	-	-	10/6/7/4	ロクロナリ	ロクロナリ	内面黒染・塗付着。	05-3085-001	Nu440	409	
2-378 E1132	E区	E-1区	SD-70	覆土P-X	土師器	椀	体部	-	-	-	10/6/8/4	ロクロナリ	ロクロナリ	内外二次被膜。	05-3089-001	W126	631	
2-378 E1133	E区	E-2区	SD-70	覆土P-4	土師器	小壺	底部	6.2	-	4.5/12	7.5/6/7/4	ナリ	ナリ	内外二次被膜。	05-3104-001	Nu465	434	
2-378 E1134	E区	E-2区	SD-70	覆土P-8	須置器	蓋	底部	15.6	-	0.7/12	7.5/6/5/3	ナリ	ナリ	内外二次被膜。	05-3105-001	W127	632	
2-378 E1135	E区	E-2区	SD-74	埋藏部P-105	黒色土器	椀	口縁部	13.0	-	0.6/12	10/6/6/3	ナリ	ナリ	内外二次被膜。	05-3107-001	Nu441	410	
2-378 E1136	E区	E-2区	SD-74	5層P-2	製土器	体部	口縁~体部	-	-	-	7.5/6/6/6	ナリ	ナリ	外面黒付着・剥落。	05-3109-001	Nu442	411	
2-378 E1137	E区	E-2区	SD-80	1層P-2	土師器	蓋	口縁~体部	-	-	-	5/6/6/6	ナリ	ナリ	外面黒付着・剥落。	05-3110-001	W128	633	
2-378 E1138	E区	E-2区	SD-91	1層P-1	外付かけ	皿	体部	-	-	-	7.5/6/6/4	ナリ	ナリ	外面黒付着・被断面。	05-1195-003, 05-1198-008	Nu188	162	
2-378 E1139	E区	E-2区	SD-91	1層P-2	珠洲焼	鉢	体~底部	-	8.6	3.7/12	2.5/5/1	ロクロナリ	ロクロナリ	外面体部剥落・内面灰かぶり・磨り損着・底面糸切部分被膜。	05-1176-001	Nu190	164	
2-378 E1140	E区	E-1区	SD-103	下層P-X	須置器	蓋	体部	-	-	-	7.5/6/4/1	ナリ	ナリ	全般的に被膜・内面剥落。	05-1195-003, 05-1199-001, 002	Nu189	163	
2-378 E1141	E区	E-1区	SD-103	上層P-X, 下層P-X	土師器	椀	底部	6.6	-	4.0/12	7.5/6/7/6	ロクロナリ	ロクロナリ	全般的に被膜・内面剥落。	05-1176-001	Nu190	164	
2-378 E1142	E区	E-1区	SD-103	下層P-4	土師器	小壺 (把手付土師)	把手	-	-	-	10/6/6/2	ナリ	ナリ	外面茶黒染・器面被膜・被断面黒付着。	05-1195-003, 05-1199-001, 002	Nu189	163	
2-378 E1143	E区	E-1区	SD-103	中層P-X, 下層P-X	土師器	椀	口縁~体部	31.2	-	12.0/12	10/6/7/4	ナリ	ナリ	外面黒付着・黒被内面二次被膜・全般的に被膜。	05-1204-001	Nu191	165	
2-378 E1144	E区	E-1区	SD-106	覆土P-2	土師器	椀	体~底部	-	5.2	0.5/12	10/6/6/4	ロクロナリ	ロクロナリ	外面二次被膜・内面黒付着・外面二次被膜・内面黒付着・全般的に被膜。	05-1226-001	Nu192	166	
2-378 E1150	E区	E-1区	SM-06	覆土P-5	土師器	椀	体部	-	-	-	7.5/6/6/6	ロクロナリ	ロクロナリ	外面黒付着・内面黒付着・外面黒付着・内面黒付着。	05-1237-001	Nu193	167	
2-378 E1151	E区	E-1区	SM-07	上層P-7	土師器	椀	底部	5.8	-	3.5/12	7.5/6/6/6	ロクロナリ	ロクロナリ	外面黒付着・内面黒付着・外面黒付着・内面黒付着。	05-1239-001	Nu195	169	
2-378 E1152	E区	E-1区	SM-07	上層P-9	土師器	蓋	口縁~体部	22.2	-	0.2/12	10/6/6/4	ナリ	ナリ	外面黒付着・内面黒付着・外面黒付着・内面黒付着。	05-1241-001	Nu194	168	
2-378 E1153	E区	E-1区	SM-07	上層P-11	土師器	蓋	底部	10.2	-	1.8/12	10/6/5/4	ナリ	ナリ	外面黒付着・内面黒付着・外面黒付着・内面黒付着。	05-1261-001	Nu196	170	
2-378 E1155	E区	E-1区	SM-08	覆土P-X	土師器	蓋	体部	-	-	-	7.5/6/6/6	ナリ	ナリ	外面黒付着・内面黒付着・外面黒付着・内面黒付着。	05-1262-001	Nu197	171	
2-378 E1156	E区	E-1区	SM-08	覆土P-X	土師器	蓋	体部	-	-	-	10/6/6/2	ナリ	ナリ	外面黒付着・内面黒付着・外面黒付着・内面黒付着。	05-3434-040	Nu466	435	
2-378 E1166	E区	E-2区	遺構外	遺物包帯管P-X	黒色土器	椀	口縁~体部	13.2	-	1.3/12	10/6/6/3	ナリ	ナリ	内面黒色処理・外面一部黒色化。	05-3435-008	Nu449	418	
2-378 E1167	E区	E-2区	遺構外	遺物包帯管P-X	土師器	椀	口縁~体部	12.0	-	1.5/12	10/6/6/3	ロクロナリ	ロクロナリ	外面黒付着・被断面被膜。	05-3386-001-003	Nu198	172	
2-378 E1168	E区	E-1区	遺構外	遺物包帯管P-X	土師器	椀	口縁~体部	15.4	-	1.2/12	2.5/6/7/3	ロクロナリ	ロクロナリ	外面黒付着・被断面被膜。	05-3424-001	Nu450	419	
2-378 E1169	E区	E-2区	遺構外	遺物包帯管P-X	土師器	蓋	体~底部	6.4	-	4.6/12	7.5/6/7/6	ロクロナリ	ロクロナリ	外面黒付着・被断面被膜。	1218-1	Nu450	419	
2-380 E1170	E区	E-2区	遺構外	遺物包帯管P-X	土師器	蓋	口縁部	24.6	-	0.7/12	10/6/7/4	ナリ	ナリ	外面黒付着・被断面被膜。	1177-1	Nu77	71	
2-380 E1171	E区	E-1区	遺構外	遺物包帯管P-X	土師器	蓋	口縁部	19.8	-	0.7/12	7.5/6/6/4	ロクロナリ	ロクロナリ	外面口唇部直下被膜・被断面被膜。				

図版番号	出土地区	調査地区	遺構名	層位	種別	器種	部位	口径 (cm)	高さ (cm)	底径 (cm)	底面	口縁部	口唇部	外面調整	内面調整	底部調整	備考	整理番号	発掘番号	No.
2-380 E1172	E区	E-1区	遺構外	遺物包含層P-X	埴輪	遺物	体~底部	-	15.4	-	1.5/12	10R5/2	10R5/1	口ロナナ	口ロナナ	ナナ	底面磨光・割縁。内面磨光。素。使用痕跡あり。	169-7	111	559
2-380 E1173	E区	E-2区	遺構外	遺物包含層P-X	埴輪	体	体部	-	-	-	2.5/5/1	5/5/1	タキ	ナナ	ナナ	内外面保付着。	05-3430-002	1109	569	
2-380 E1174	E区	E-2区	遺構外	遺物包含層P-X	埴輪	蓋	体部	-	-	-	7/5/3	5/5/3	ナナ	ナナ	ナナ	内外面炭粉付着。二段口縁。	1271-1	K15	579	
2-380 E1175	E区	E-2区	遺構外	遺物包含層P-X	埴輪	蓋	体部	-	-	-	5/5/1	10/6/1	ナナ	ナナ	ナナ	内外面保付着。	1271-2	K16	580	
2-380 E1176	E区	E-2区	遺構外	遺物包含層P-X	埴輪	蓋	体部	-	-	-	7.5/8/3	7.5/8/3	口ロナナ	口ロナナ	口ロナナ	外面磨光。	05-3425-001	S107	599	
2-380 E1177	E区	E区	遺構外	埴土-X	陶器	皿	口縁~体部	13.4	-	-	2.5/6/2	7.5/5/3	口ロナナ	口ロナナ	口ロナナ	外面口唇部磨光。内面磨光。外面体部白塗。	05-3405-001	S106	598	
2-380 E1178	E区	E-2区	遺構外	遺物包含層P-X	陶器	皿	口縁~体部	13.0	-	-	2.5/7/2	5/6/4/1	口ロナナ	口ロナナ	口ロナナ	外面口唇部磨光。内面磨光。外面体部白塗。	05-3425-006	S108	600	
3-4 F001	F-1区	F-1区	遺構外	01_S1-001カマド1層P-13,14,01_S1-002埴土P-X	土師器	小壺	体~底部	-	6.4	-	8.5/12	7.5/8/6/4	口ロナナ	口ロナナ	口ロナナ	右回転系切		Ns557	1	
3-8 F002	F-1区	F-1区	遺構外	07_S1-002,07_S1-002b,07_S1K-003	須臾器	杯	口縁~底部	12.8	5.5	5.6	1.9/12	7.5/12	7.5/6/1	口ロナナ	口ロナナ	口ロナナ	外面黒色焼痕。火事痕あり。内面付着物あり。	B156	4	
3-8 F003	F-1区	F-1区	遺構外	07_S1-002カマド1層P-1,2,3,07_S1-002bカマド4,9層P-2,3,4	土師器	椀	口縁~底部	13.6	6.0	6.2	8.8/12	8.7/12	5/8/7/6	口ロナナ	口ロナナ	口ロナナ	内外面二次焼痕。煤・ピッチ付着。黒斑あり。	Ns572	16	
3-8 F004	F-1区	F-1区	遺構外	2層P-18	土師器	椀	口縁~底部	15.2	5.0	5.8	5.0/12	12.0/12	5/8/7/6	口ロナナ	口ロナナ	口ロナナ	右回転系切	Ns558	2	
3-8 F005	F-1区	F-1区	遺構外	4層P-4	土師器	椀	口縁~体部	13.0	-	-	2.5/12	-	5/8/7/6	口ロナナ	口ロナナ	口ロナナ	内外面二次焼痕。内面付着物あり。	Ns573	17	
3-8 F006	F-1区	F-1区	遺構外	12層P-33	土師器	椀	体~底部	-	-	5.6	-	4.4/12	10/8/7/3	口ロナナ	口ロナナ	口ロナナ	外面付着物あり。割縁「上」。内面付着物あり。	Ns559	3	
3-8 F007	F-1区	F-1区	遺構外	9層P-6,21	土師器	壺	口縁~体部	22.4	-	-	0.5/12	-	7.5/8/5/4	ナナ/ハラ	ナナ/ハラ	口ロナナ	外面黒斑。内面保付着。付着物あり。	Ns561	5	
3-8 F008	F-1区	F-1区	遺構外	13層P-9,27,カマド1層P-X,5層P-2,12,16	土師器	壺	口縁~体部	20.6	-	-	1.2/12	-	7.5/8/6/3	ナナ/ハラ	ナナ/ハラ	口ロナナ	外面二次焼痕。内外面保付着物あり。	Ns570	14	
3-8 F009	F-1区	F-1区	遺構外	9層P-22	土師器	壺	口縁~体部	16.2	-	-	2.7/12	-	7.5/8/6/3	ナナ/ハラ	ナナ/ハラ	口ロナナ	外面二次焼痕。内外面保付着物あり。内面黒斑。炭化付着。内面黒斑。炭化付着。内面黒斑。炭化付着。	Ns562	6	
3-8 F010	F-1区	F-1区	遺構外	13層P-89	土師器	壺	底部	-	-	10.4	-	0.5/12	7.5/8/7/4	ナナ/ハラ	ナナ/ハラ	口ロナナ	外面二次焼痕。一部破片二次焼痕。	Ns566	10	
3-8 F011	F-1区	F-1区	遺構外	14,15	土師器	小壺	口縁~体部	14.0	-	-	5.5/12	-	7.5/8/7/4	口ロナナ	口ロナナ	口ロナナ	内外面二次焼痕。内面黒斑。炭化付着。内面黒斑。炭化付着。	Ns571	15	
3-8 F012	F-1区	F-1区	遺構外	2層P-50,覆土P-X	土師器	小壺	口縁~体部	12.2	-	-	2.5/12	-	7.5/8/7/4	ナナ/ハラ	ナナ/ハラ	ナナ	内外面保付着。内面二次焼痕。炭化付着。	Ns563	7	
3-8 F013	F-1区	F-1区	遺構外	1層P-59,2層P-3	土師器	小壺	口縁~体部	11.2	-	-	2.5/12	-	7.5/8/5/3	ナナ/ハラ	ナナ/ハラ	ナナ	外面二次焼痕。割縁。内面黒斑。付着。	Ns560	4	
3-8 F014	F-1区	F-1区	遺構外	カマド1層P-7	土師器	壺	体~底部	-	-	8.2	-	12.0/12	5/8/5/6	ハラ/ハラ	ハラ/ハラ	ハラ	外面二次焼痕。割縁。内面黒斑。付着。	Ns569	13	
3-8 F015	F-1区	F-1区	遺構外	14層P-51	土師器	小壺	底部	-	-	6.6	-	12.0/12	5/8/6/6	ハラ	ハラ	ナナ	内外面二次焼痕。外面保付着。外面保付着。外面保付着。外面保付着。	Ns564	8	
3-8 F016	F-1区	F-1区	遺構外	カマド4層P-1	土師器	小壺	口縁~底部	10.4	9.0	6.4	3.5/12	12.0/12	7.5/8/6/4	ナナ/ハラ/ナナ	ナナ/ハラ/ナナ	ナナ	本裏面(平)付着。外面保付着。外面保付着。外面保付着。外面保付着。	Ns568	12	
3-13 F018	F-1区	F-1区	遺構外	③層P-13	須臾器	鉢	口縁部	14.0	-	-	1.2/12	-	M5/0	口ロナナ	口ロナナ	口ロナナ	外面磨光。一部割縁。	B155	3	
3-13 F019	F-1区	F-1区	遺構外	Pit11覆土P-X	須臾器	鉢	口縁部	15.2	-	-	1.2/12	-	M4/0	口ロナナ	口ロナナ	口ロナナ	外面口唇部磨光。外内面保付着。外面保付着。外面保付着。外面保付着。	B157	5	
3-13 F020	F-1区	F-1区	遺構外	①層P-72	土師器	壺	底部	-	10.0	-	3.5/12	5/8/6/6	ハラ	ハラ	ナナ	無調整		Ns565	9	
3-13 F021	F-1区	F-1区	遺構外	⑤層P-93	土師器	小壺	底部	-	7.2	-	10.5/12	7.5/8/6/3	ハラ	ハラ	ナナ	無調整		Ns567	11	
3-20 F022	F-1区	F-1区	遺構外	4層P-18	須臾器	杯	体~底部	-	-	6.4	-	1.7/12	10/8/7/4	口ロナナ	口ロナナ	口ロナナ	右回転系切	B158	6	
3-20 F023	F-1区	F-1区	遺構外	カマド1層P-30	須臾器	長頸瓶	口縁~底部	9.0	24.0	9.6	2.0/12	12.0/12	2.5/6/1	口ロナナ/ハラ	口ロナナ	口ロナナ	外面~体部。上半割縁。外部保付着。油痕あり。内面付着物あり。	B159	7	
3-20 F024	F-1区	F-1区	遺構外	10層P-40	土師器	椀	口縁~底部	12.0	5.9	5.2	4.2/12	12.0/12	7.5/8/6/4	口ロナナ/ハラ	口ロナナ	口ロナナ	右回転系切	Ns574	18	
3-20 F025	F-1区	F-1区	遺構外	4層P-51	土師器	椀	口縁~底部	11.8	5.1	6.2	5.3/12	12.0/12	7.5/8/7/6	口ロナナ	口ロナナ	口ロナナ	内外面保付着。黒斑。外面二次焼痕。灰土付着。一部割縁。内面磨光。割縁磨光。付着物あり。	Ns576	20	

遺物観察表
(古代以降土器)

図版番号	出土地区	調査地区	遺構名	層位	種別	器種	部位	口径 (cm)	高さ (cm)	底径 (cm)	口径部	外部調整	内部調整	底部調整	備考	整理番号	発掘番号	No.
3-20	F-1区		07_SI-004	12層P-49(134上面)	土師器	椀	口縁~底部	13.6	5.2	5.0	10R6/3	ロクロナデ	ロクロナデ	右回転系切	内外面高直・煤・炭化物付着。外面黒褐色斑	No.575	19	
3-20	F-1区		07_SI-004	4層P-X	土師器	椀	口縁~体部	12.8	-	-	10R8/3	ロクロナデ	ロクロナデ		底面	No.578	22	
3-20	F-1区		07_SI-004	11層P-58	土師器	椀	口縁~体部	15.0	-	1.5/12	10R8/4	ロクロナデ/ハ	ロクロナデ		外面二次焼熱。内面黒色。付着物有	No.577	21	
3-21	F-1区		07_SI-004	5層P-X	土師器	壺	口縁~体部	23.4	-	1.0/12	7.5R7/6	ナデ/ハ	ナデ/ハ		内外面高直。外面白色付着物有	No.581	25	
3-21	F-1区		07_SI-004	11層P-1	土師器	壺	口縁~体部	18.4	-	4.0/12	5R6/6	ナデ/ハ	ナデ/ハ		内外面二次焼熱。底面黒褐色。煤付着。一部炭化物付着	No.580	24	
3-21	F-1区		07_SI-004	P15 1層P-2, 4, 6, 8, X	土師器	壺	口縁~体部	22.4	-	4.1/12	5R6/6	ナデ/ハ	ナデ/ハ		内外面二次焼熱。白色付着物有。一部炭化物付着。外面指頭圧痕有	No.584	28	
3-21	F-1区		07_SI-004	P15 1層P-11, X	土師器	壺	口縁~体部	20.2	-	2.3/12	7.5R7/4	ロクロナデ/ハ	ロクロナデ/ナデ		内外面二次焼熱。煤付着	No.586	30	
3-21	F-1区		07_SI-004	P15 1層P-2	土師器	壺	口縁~体部	19.8	-	1.8/12	7.5R7/6	ロクロナデ	ロクロナデ		内外面高直。内面煤付着。白色付着物有	No.585	29	
3-21	F-1区		07_SI-004	カマド3 床面P-1	土師器	壺	口縁~体部	24.6	-	2.2/12	7.5R7/6	ナデ/ハ	ナデ/ハ		外面二次焼熱。煤付着。内面粘土付着	No.582	26	
3-21	F-1区		07_SI-004	掘乱P-X, カマド1 覆土P-10, 11	土師器	壺	口縁~体部	22.4	-	2.0/12	7.5R7/6	ナデ/ハ	ナデ/ハ		外面二次焼熱。煤着有。底面。内面二次焼熱有	No.583	27	
3-21	F-1区		07_SI-004	12層P-50, P15 5層P-X	土師器	小壺	口縁~底部	13.4	15.5	2.8/12	7.5R6/4	ロクロナデ/ハ	ロクロナデ/ハ		外面二次焼熱(体部中半~底部黒着)。煤・炭化物付着。刺痕。内面高直	No.587	31	
3-21	F-1区		07_SI-004	P15 1層P-5, 9, 12, X, カマド1 覆土P-17, 19, 20, 28	土師器	小壺	口縁~底部	13.2	14.2	10.7/12	7.5R7/6	ロクロナデ	ロクロナデ		外面口縁部煤着。体~底部二次焼熱。底面。内面高直	No.588	32	
3-21	F-1区		07_SI-004	掘乱P-X	土師器	小壺	口縁~底部	9.6	9.4	1.3/12	7.5R6/4	ロクロナデ	ロクロナデ		内外二次焼熱。煤付着。油付着。粘土付着。外面体部刺痕。内面高直	No.579	23	
3-24	F-1区		07_SI-007	床面P-24, 25	須置器	坏	口縁~底部	12.8	5.2	5.1/12	5R6/1	ロクロナデ	ロクロナデ		内外面高直。外面高直。外面二次焼熱。内面高直	6160	8	
3-24	F-1区		07_SI-007	3層P-1, 2	黒色土師器	椀	口縁~体部	13.0	-	5.6/12	7.5R6/6	ロクロナデ	ヘラミガキ		外面二次焼熱。煤付着。白色付着。刺痕。内面黒色処理(一部変色)。底面に刺痕	No.589	33	
3-24	F-1区		07_SI-007	P11 5層P-3	土師器	椀	体~底部	-	5.4	-	10R8/3	ロクロナデ	ロクロナデ		内外面高直。外面高直	No.590	34	
3-24	F-1区		07_SI-007	カマド1層P-7	土師器	壺	口縁~体部	19.4	-	1.7/12	5R5/2	ナデ/ヘラミガキ	ナデ		内外面高直。外面高直	No.592	36	
3-24	F-1区		07_SI-007	4層P-9	土師器	小壺	口縁~体部	10.8	-	1.5/12	5R6/4	ナデ/ハ	ナデ/ハ		内外面高直。炭化物付着。刺痕。一部刺痕。内面高直	No.591	35	
3-27	F-1区		SI-009	1層P-55	土師器	椀	口縁~底部	13.0	5.2	6.0	12.0/12	ロクロナデ	ロクロナデ		内外面高直。二次焼熱。底面。外面黒褐色。刺痕。煤付着。一部炭化物付着	No.593	37	
3-27	F-1区		SI-009	1層P-66~68, 74~76, 87, 3層P-88	土師器	壺	体部	-	-	-	10R7/3	ロクロナデ	ロクロナデ		内外面高直。刺痕。煤付着。一部炭化物付着。黒色	No.595	39	
3-27	F-1区		SI-009	1層P-15, 17, 18, 20, 22, 23, 28, 29, 31, 33, 34, 42~44, 46~48, 52, 53, 56, 57, 62	土師器	壺	口縁~底部	20.4	31.4	9.6/12	10R8/4	ナデ/ハ	ナデ/ハ		内外面二次焼熱。黒褐色。炭化物付着。刺痕。外面指頭圧痕。体部下縁打痕。内面一部黒色	No.596	40	
3-28	F-1区		SI-009	1層P-37	土師器	壺	口縁~体部	18.8	-	1.6/12	10R8/3	ナデ	ナデ		内外面高直。外面一部刺痕。内面付着物有	No.594	38	
3-28	F-1区		SI-009	1層P-42, 65, 64, 92, 97	土師器	壺	口縁~底部	20.4	31.0	7.8	10R8/4	ナデ	ナデ		外面二次焼熱。付着物。黒着有。煤。炭化物付着。刺痕。内面高直。黒色	No.597	41	
3-30	F-1区		SI-013	覆土P-X	黒色土師器	椀	口縁~体部	15.4	-	1.2/12	10R7/4	ヘラミガキ/ロクロナデ	ヘラミガキ		内外口縁部のみ黒色処理	No.601	45	
3-30	F-1区		SI-013	1層P-33, 覆土P-X	黒色土師器	椀	底部	-	-	6.4	N3/0	ロクロナデ/ハ	ヘラミガキ		外面指頭圧痕有。底面黒直。内面黒色処理	No.599	43	
3-30	F-1区		SI-013	3層P-45~49, カマド5層KP-1, 2	土師器	椀	口縁~底部	15.4	6.3	3.0/12	10R7/3	ロクロナデ	ロクロナデ		内外面二次焼熱。付着物有。刺痕	No.600	44	
3-30	F-1区		SI-013	3層P-30	土師器	椀	底部	-	-	6.0	10R6/2	ヘラミガキ	刺痕		外面及び内面指頭部黒直。外面土質の可能性有	No.598	42	
3-34	F-1区		SI-014	2層P-26, 3層P-29	須置器	坏	口縁~底部	13.0	4.7	6.5/12	2.5R3/3	ロクロナデ	ロクロナデ		外面土質直有。刺痕。刺痕。内面二次焼熱。煤付着。刺痕。一部炭化物着	No.607	1	

図版番号	出土地区	調査地区	遺構名	層位	種別	器種	部位	口径 (cm)	高さ (cm)	底径 (cm)	色部外面	色部内面	地味	磁	砂	骨	赤	口縁部	外面調整	内面調整	底面調整	備考	整理番号	実測番号	No.
3-34	F058	F-1区	SI-014	2層P-28.5層P-30.32.41.47	土器器	黒色土器	口縁~底部	13.2	6.1	5.4	10R7/4	10R6/3	良	微	少	微	少	ナミガキ	ナミガキ	右回糸切	内外面二次被熱、煤付着、剥落、内面黒色処理(一部変色)・静止糸切		No.606	49	
3-34	F059	F-1区	SI-014	2層P-14.5層P-45	土器器	土器器	口縁~底部	12.4	4.3	5.6	10R7/3	10R7/4	やや不良	中	多	少	微	ナミガキ	ナミガキ	右回糸切	内外面被熱、剥落、黒斑着、外面体部~底部色化、内面煤付着		No.605	48	
3-34	F060	F-1区	SI-014	2層P-7	土器器	土器器	口縁~底部	13.2	4.7	6.4	5R6/6	7.5R6/6	並	微	中	微	微	ナミガキ	ナミガキ	右回糸切	外面二次被熱、付着物着、内面黒斑		No.604	47	
3-34	F061	F-1区	SI-014	5層P-5	土器器	土器器	体~底部	-	-	6.2	7.5R6/4	7.5R6/4	並	少	微	少	微	ナミガキ	ナミガキ	右回糸切	体部下半を内面に打た、外面被熱、褐色、打た部に煤付着、灯明使用か		No.603	46	
3-34	F062	F-1区	SI-014	カマド5層P-35	土器器	土器器	口縁~体部	18.0	-	1.6/12	10R7/4	2.5R7/3	並	微	多	微	微	ナミガキ	ナミガキ	内面煤付着、刻線	外面煤付着、刻線、一部剥離		No.615	57	
3-34	F063	F-1区	SI-014	5層P-18.44.カマド6層P-2.4.16.18.19.40.44.7層P-31.覆土P-X	土器器	土器器	口縁~体部	19.8	-	3.7/12	10R7/4	10R7/3	良	少	中	微	微	ナミガキ	ナミガキ	外面二次被熱、指痕在、黒斑、内面煤付着、炭化物	外面二次被熱、指痕在、黒斑、内面煤付着、炭化物		No.616	58	
3-34	F064	F-1区	SI-014	5層P-44.46.カマド7層P-7.6層P-39	土器器	土器器	口縁~体部	22.2	-	4.0/12	5R7/6	7.5R6/4	並	中	多	微	微	ナミガキ	ナミガキ	外面二次被熱、指痕在着、内面二次被熱、指痕在着、ヒツ子付着	外面二次被熱、指痕在着、内面二次被熱、指痕在着、ヒツ子付着		No.617	59	
3-34	F065	F-1区	SI-014	カマド6層P-17.34.35.42.覆土P-X	土器器	土器器	口縁~体部	24.2	-	1.7/12	10R6/3	10R7/3	良	微	多	微	少	ナミガキ	ナミガキ	指痕在着、内面煤付着	内外面二次被熱、黒斑、外面指痕在着、内面煤付着		No.613	55	
3-34	F066	F-1区	SI-014	カマド7層P-26.7層P-31	土器器	土器器	口縁~体部	24.0	-	5.0/12	7.5R7/4	7.5R7/4	並	少	中	微	少	ナミガキ	ナミガキ	内外面二次被熱、炭化物指痕在着	内外面二次被熱、炭化物指痕在着、炭化物指痕在着		No.614	56	
3-35	F067	F-1区	SI-014	2層P-15.16.X.カマド1層P-8.9.11.6層P-3.20.覆土P-X	土器器	土器器	体~底部	-	7.4	-	12.0/12	10R7/4	10R7/4	並	少	少	微	ナミガキ	ナミガキ	右回糸切	外面二次被熱、炭化付着、内面黒斑着、炭化付着		No.609	51	
3-35	F068	F-1区	SI-014	2層P-8.10.11.5層P-9.17.49.カマド6層P-12~14.9層P-32.33	土器器	土器器	口縁~底部	12.4	8.9	7.4	5.5/12	7.5R7/4	10R7/2	並	中	多	微	少	ナミガキ	ナミガキ	ナミガキ	外面二次被熱、黒斑、内面付着物、炭化物着、炭化物着		No.608	50
3-35	F069	F-1区	SI-014	カマド8層P-1	土器器	土器器	口縁~底部	8.7	6.6	5.4	12.0/12	10R7/4	10R7/4	並	中	微	少	ナミガキ	ナミガキ	ナミガキ	炭化付着、外面二次被熱、指痕在着		No.612	54	
3-35	F070	F-1区	SI-014	5層P-1	土器器	土器器	口縁~底部	4.0	10.4	5.8	12.0/12	10R6/4	10R7/4	良	少	微	微	ナミガキ	ナミガキ	右回糸切	非常に精緻、外面二次被熱、のちナミガキ付着物着、黒斑、刻線、内面二次被熱、炭化付着、炭化付着		No.610	52	
3-35	F071	F-1区	SI-014	5層P-2	土器器	土器器	口縁~底部	5.5	8.8	4.6	11.0/12	2.5R7/2	N3.0	良	少	少	微	ナミガキ	ナミガキ	右回糸切	外面二次被熱、煤付着、刻線、内面二次被熱、炭化付着、炭化付着		No.611	53	
3-38	F074	F-1区	SI-015	1層P-1.2	土器器	土器器	口縁~底部	12.4	3.7	6.0	4.2/12	7.5R6/4	7.5R6/4	並	中	微	微	ナミガキ	ナミガキ	右回糸切	内外面口縁部煤付着、油痕、外面体部~底部二次被熱、内面付着物着		No.618	60	
3-38	F075	F-1区	SI-015	1層P-3	土器器	土器器	体~底部	-	-	6.8	12.0/12	7.5R6/4	10R7/4	良	微	微	少	ナミガキ	ナミガキ	右回糸切	内外面刻線、外面煤付着、内面付着物着		No.619	61	
3-38	F076	F-1区	SI-015	カマド①②③④層支脚1	土器器	土器器	体~底部	-	-	7.0	12.0/12	10R7/4	5R7/6	並	中	微	少	ナミガキ	ナミガキ	ナミガキ	内外面二次被熱、外面煤付着、外面煤付着、内面煤付着、内面煤付着		No.620	62	
3-40	F078	F-1区	SI-016	3層P-13	土器器	土器器	底部	-	-	4.0	8.6/12	10R6/4	5R6/6	並	微	微	微	ナミガキ	ナミガキ	ナミガキ	内外面二次被熱、底面煤付着		No.621	63	
3-45	F079	F-1区	SI-017	SI-017 5層P-7・33・142・224. SI-017P11 2層P-X. SI-017P13覆土P-X. SI-017カマド F・8・9層P-34・43. SI-018 2層P-106・109・115・156. 4層P-102・138・172.覆土P-77	土器器(黒色土器)	土器器(黒色土器)	体~底部	-	-	10.0	-	12.0/12	5R7/6	5R7/6	良	少	中	微	ナミガキ	ナミガキ	ナミガキ	外面二次被熱、指痕在着、黒斑着、内面黒色処理、刻線、体部上半部片着		No.641	82
3-45	F080	F-1区	SI-017	SI-017P13 2層P-X P118 1 層P-X. SI-018 2層P-118	土器器	土器器	体~底部	-	-	6.8	-	12.0/12	10R7/3	10R7/4	並	多	微	微	ナミガキ	ナミガキ	ナミガキ	外面二次被熱、煤付着、底面黒斑、刻線着、内面付着物着、指痕在着		No.628	69
3-45	F081	F-1区	SI-017	SI-017 5層P-7・33・142・224. SI-017P11 2層P-X. SI-017P13覆土P-X. SI-017カマド F・8・9層P-34・43. SI-018 2層P-106・109・115・156. 4層P-102・138・172.覆土P-77	土器器	土器器	口縁~底部	13.2	5.5	5.6	2.0/12	5R3/1	2.5R6/2	並	少	微	微	ナミガキ	ナミガキ	右回糸切	外面煤打痕、剥落、内面使用痕、付着物着		No.623	2	
3-45	F082	F-1区	SI-017	1層P-41.5層P-76.90	土器器	黒色土器	口縁~底部	14.8	-	6.2/12	10R7/3	N3.0	良	微	微	微	ナミガキ	ナミガキ	ナミガキ	底部剥離、外面口縁部および内外面黒色処理、内面剥離		No.630	71		
3-45	F083	F-1区	SI-017	1層P-43~45	土器器	黒色土器	口縁~体部	13.8	-	0.6/12	-	2.5R4/1	2.5R3/1	並	少	微	微	ナミガキ	ナミガキ	ナミガキ	内外面黒色処理、外面一部黒色、炭化、黒斑、内面一部黒色、底面		No.631	72	
3-45	F084	F-1区	SI-017	5層P-77.97	土器器	土器器	口縁~底部	11.8	5.2	5.8	7.0/12	7.5R7/6	7.5R7/4	並	少	中	微	ナミガキ	ナミガキ	右回糸切	内外面二次被熱、外面一部黒色、炭化、黒斑、内面一部黒色、底面		No.629	70	

遺物観察表

図版	番号	出土地区	調査地区	遺構名	層位	種別	器種	部位	口径 (cm)	高さ (cm)	底径 (cm)	底面	縁部	口縁部	底面	口径部	外面調整	内面調整	底面調整	備考	整理番号	発掘番号	No.
3-45	F085	F-1区		SI-017	掘削P-0	土師器	椀	口縁～体部	13.4	-	2.9/12	-	5R7/6	7.5R6/6	10R7/4	ナテ	口ロナテ	口ロナテ	口ロナテ	内外面二次焼熟、層底、内面体部煤付着	No.632		73
3-45	F086	F-1区		SI-017	5層P-101	土師器	椀	口縁～底面	10.8	4.9	2.5/12	2.5/12	10R6/2	10R7/4		ナテ	口ロナテ/ハラ	口ロナテ	口ロナテ	外面煤付着、一部割落、層部の一部割落	No.633		74
3-45	F087	F-1区		SI-017	3層P-132, 135, 136, 139, 147, 5層P-5, 12, 27, 49, 81, 86, 91, 92, 100, 104, 108, 134, 137, 150, 156, 165, 173, 176, 184, 189, 197, 202, 203, 214, 221, 230, 239, 245, 246, 251, 262, 269, 274, マノシ源P-0.12層P-35, P12, 6層P-2	土師器	壺	口縁～底面	19.2	31.3	7.2	7.2/12	12.0/12	7.5R7/4	7.5R7/6		口ロナテ/ハラ	口ロナテ	口ロナテ	内外面一部煤片二次焼熟、煤付着、層底顕著、外面黒斑、内面一部褐色	No.640		81
3-45	F088	F-1区		SI-017	カマト12層P-11, 12・X	土師器	壺	口縁～体部	22.0	-	2.7/12	-	5R6/6	10R7/4		ナテ/ハラ	ナテ	ナテ	外面二次焼熟、指頭圧痕、黒斑着、炭化物付着、内面二次焼熟、炭斑	No.638		79	
3-45	F089	F-1区		SI-017	カマト5層P-21, 22, 45	土師器	壺	口縁～体部	22.4	-	1.7/12	-	10R7/4	10R7/4		ナテ/ハラ	ナテ	ナテ	外面二次焼熟、一部白色化、破断面顕著	No.639		80	
3-46	F090	F-1区		SI-017	P13 3層P-X	土師器	小壺	口縁～体部	12.6	-	1.5/12	-	7.5R6/4	7.5R7/4		ナテ	ナテ/ハラ	ナテ/ハラ	内外面二次焼熟、白色付着、層着、外面煤付着、内面炭化	No.637		78	
3-46	F091	F-1区		SI-017	掘削P-56	土師器	小壺	口縁～体部	12.4	-	6.3/12	-	7.5R7/4	7.5R7/4		ナテ/ハラ	ナテ	ナテ	内外面二次焼熟、層底顕著、内面体部炭化物付着	No.655		76	
3-46	F092	F-1区		SI-017	P13 1層P-X	土師器	小壺	口縁～体部	9.2	-	1.5/12	-	7.5R7/6	7.5R7/6		ナテ/ハラ	ナテ	ナテ	内外面煤、炭化物付着、内面炭化	No.636		77	
3-46	F093	F-1区		SI-017	3層P-116, 163, 5層P-80, 138, 206, 207, 226	土師器	壺	口縁～体部	32.4	-	2.3/12	-	7.5R7/4	10R7/4		ナテ/ハラ	ナテ	ナテ	内外面二次焼熟、一部煤片層	No.634		75	
3-46	F094	F-1区		SI-017, SI-018, SI-019	SI-017 5層P-9, 1層P-10, SI-017 マノシ源P-1, 3層P-3, 6・18・19・22・24・25・26・27・29・41・42, 12層P-9・13・16・36・37, 44・P-X, SI-017 P13, 3層P-X, SI-018 2層P-37・87, 4層P-52, SI-019 5層P-6・23, SI-019 マノシ源P-13・14・19・20・21	土師器	壺	口縁～底面	25.2	35.6	8.4	5.6/12	7.5/12	5R6/6	7.5R7/6		炭痕/割落/炭痕+ハケノ割落/ハラミカガキナテ	ハラミカガキ/ナテ	ハラミカガキ/ナテ	外面煤、炭化物付着、二次煤着、内面二次焼熟、一部煤付着	A101		1
3-57	F096	F-1区		SI-018	4層P-3, 3層P-5, 7, 4層P-4, 14, 15, 18, 4層底面P-18, 146	土師器	椀	口縁～底面	13.0	5.8	3.0/12	12.0/12	7.5R7/4	10R8/4		口ロナテ	口ロナテ	口ロナテ	内外面二次焼熟、層、ピッチ付着、全般的に層底顕著	No.622		64	
3-57	F097	F-1区		SI-018	4層P-90	土師器	椀	口縁～体部	13.8	-	1.7/12	-	10R7/4	10R7/4		口ロナテ	口ロナテ	口ロナテ	外面二次焼熟、煤付着、内面煤、炭化物付着	No.624		65	
3-57	F098	F-1区		SI-018	6層P-135, 184	土師器	椀	口縁～体部	12.6	-	3.3/12	-	10R6/4	10R8/4		口ロナテ	口ロナテ	口ロナテ	内外面煤、ピッチ付着、外面二次焼熟	No.626		67	
3-57	F099	F-1区		SI-018	2層P-11, 161, 162, 4層P-111, 112, 124, 153	土師器	椀	口縁～体部	13.6	-	2.9/12	-	5R6/6	5R6/6		口ロナテ	口ロナテ	口ロナテ	内外面二次焼熟	No.625		66	
3-57	F100	F-1区		SI-018	2層P-70, 3層P-169, 4層P-122, 123	土師器	壺	口縁～体部	27.0	-	1.7/12	-	10R7/4	10R7/4		ナテ/ハラ/ハラ	ハラ/ナテ/ハラ	ハラ/ナテ/ハラ	内外面煤、炭化物付着、層底、内面付着物、割着	No.627		68	
3-60	F102	F-1区		SI-019	P145 5層P-X, 10層P-X	土師器	壺	口縁～底面	12.8	5.2	5.2/12	8.3/12	7.5R7/4	7.5R7/4		口ロナテ	口ロナテ	口ロナテ	内外面煤、炭化物付着、層底、内面付着物、割着、層底一部褐色	No.645		86	
3-60	F103	F-1区		SI-019	6層P-13	土師器	椀	口縁～底面	12.4	5.0	2.3/12	12.0/12	10R7/4	10R7/4		口ロナテ	口ロナテ	口ロナテ	内外面二次焼熟、煤付着、割着、内面炭化物、油着	No.642		83	
3-60	F104	F-1区		SI-019	8層P-44	土師器	椀	口縁～底面	12.0	5.2	6.2/12	12.0/12	7.5R7/6	7.5R7/4		口ロナテ	口ロナテ	口ロナテ	内外面二次焼熟、外面割着、内面一部褐色	No.644		85	
3-60	F105	F-1区		SI-019	4層P-48, 6層P-35	土師器	椀	口縁～底面	11.0	4.9	0.6/12	6.3/12	7.5R7/4	7.5R7/4		口ロナテ	口ロナテ	口ロナテ	外面二次焼熟、口縁部煤、炭化物付着、内面煤付着、一部褐色	No.643		84	
3-60	F106	F-1区		SI-019	カマト1, 2層P-16～18, カマト4, 1層P-6	土師器	椀	口縁～底面	12.2	5.1	10.4/12	12.0/12	10R7/4	7.5R7/4		口ロナテ	口ロナテ	口ロナテ	内外面二次焼熟、煤付着、内面褐色	No.646		87	
3-60	F107	F-1区		SI-019	P11 1層P-1	土師器	壺	口縁～体部	19.2	-	1.8/12	-	7.5R7/6	7.5R7/6		ナテ/ハラ	ナテ/ハラ (水口)	ナテ/ハラ	内外面二次焼熟、内面付着物	No.649		90	
3-61	F108	F-1区		SI-019	4層P-5, 55, 60, 5層P-14, 6層P-10, 7, 7層P-2, カマト1 1層P-6, 10, 11	土師器	壺	口縁～体部	23.6	-	3.7/12	-	10R7/4	10R7/4		ナテ/ハラ	ナテ/ハラ	ナテ/ハラ	内外面二次焼熟、煤付着、付着物、黒斑、外面指頭圧痕	No.648		89	
3-61	F109	F-1区		SI-019	1層P-19, 20, 5層P-12, 9層P-1, カマト1 2層P-8, 9, 12, 15	土師器	小壺	口縁～体部	13.6	-	4.3/12	-	5R6/6	5R6/6		口ロナテ	口ロナテ	口ロナテ	内外面二次焼熟、煤付着、外面体部割着、内面炭化	No.647		88	

遺物観察表
近代以降土師

図版番号	出土地区	調査地区	遺構名	層位	種別	器種	部位	口径(cm)	高さ(cm)	底径(cm)	口径部	底面	色部外面	色部内面	焼成	磁	砂	骨	赤	口縁部	外面調整	内面調整	底面調整	備考	整理番号	発掘番号	測号
3-61	F-1区	SI-019	4階P-45,5階P-22,8階P-67,カマF4,1階P-2-5,7,9,10,12,13	土師器	小壺	口縁~底部	11.4	9.5	6.4	11.3/12	12.0/12	7.5/R7/6	7.5/R7/6	並	少	少	少	少	ナチ	ヘラ/磨滅	ナチ一部ヘラ	ナチ	内外面二次被熱, 煤付着, 摩滅, 外面黒斑, 内面炭化物着, 赤灰燻	№650	91		
3-61	F-1区	SI-020	P15,1階P-X	土師器	壺	口縁~体部	21.8	-	-	1.2/12	-	5/R7/6	7.5/R7/6	良	中	多	微	少	ナチ/ヘラ	ナチ/ヘラ	ナチ	内外面二次被熱, 内面煤付着, 着, 赤灰燻	№653	94			
3-61	F-1区	SI-020	P14,2階P-X	土師器	壺	口縁~体部	25.2	-	-	1.5/12	-	5/R6/6	7.5/R6/4	並	少	中	微	微	ナチ/ヘラ	ナチ/ヘラ	ナチ	内外面二次被熱, 煤付着, 内面顔面磨滅	№651	92			
3-61	F-1区	SI-020	P14,2階P-X	土師器	壺	口縁~体部	16.0	-	-	3.1/12	-	5/R6/6	5/R6/6	並	少	中	微	少	ナチ/ヘラ	ナチ/ヘラ	ナチ	内外面二次被熱, 煤付着, 内面顔面磨滅	№652	93			
3-64	F-1区	SI-021	S1-021,覆土P-X,SI-017,5階P-210,211	土師器	椀	口縁~底部	10.2	5.0	6.0	8.0/12	11.0/12	10/R7/3	10/R7/3	並	微	少	一	少	ナチ/ヘラ	ナチ/ヘラ	ナチ	内外面二次被熱, 煤付着, 全体的に磨滅	№655	96			
3-64	F-1区	SI-021	覆土P-X	土師器	椀	体~底部	-	-	5.2	-	-	10/R7/3	10/R7/3	並	中	微	微	微	ナチ/ヘラ	ナチ/ヘラ	ナチ	外面付着物, 黒斑着, 内面煤付着, 均等に打欠, 底用か	№654	95			
3-64	F-1区	SI-021	覆土P-X	土師器	壺	口縁~体部	20.0	-	-	1.8/12	-	7.5/R6/4	10/R7/4	良	中	中	微	微	ナチ/ヘラ	ナチ/ヘラ	ナチ	内外面二次被熱, 煤付着, 炭化物付着, 白色付着物有	№656	97			
3-65	F-1区	07_Sk-003	2階P-X,3階P-X	土師器	壺	口縁~体部	20.6	-	-	0.8/12	-	7.5/R6/4	7.5/R7/4	並	中	中	一	少	ナチ/ヘラ	ナチ/ヘラ	ナチ	外面二次被熱, 内外面ピツツ付着, 白色付着物有	№658	99			
3-65	F-1区	07_Sk-003	3階P-X	土師器	壺	体~底部	-	-	9.4	-	8.0/12	10/R6/3	7.5/R7/4	並	少	中	微	少	ヘラ	ヘラ	ナチ	外面二次被熱, 白色付着物着, 煤, 炭化物付着, 磨滅, 内面二次被熱着, 煤, 炭化物付着	№657	98			
3-66	F-1区	Sk-008	2階P-X	土師器	椀	口縁~底部	14.8	4.6	6.2	5.0/12	9.2/12	7.5/R7/4	7.5/R7/4	良	微	微	少	打欠	ナチ/ヘラ	ナチ/ヘラ	ナチ	浅身の器形, 内外面一部磨滅, 色, 外面黒斑, 内面煤付着, 灯明使用か	№659	100			
3-74	F-1区	Sp-83	上階P-X	土師器	小壺	体~底部	-	-	7.2	-	12.0/12	10/R6/3	10/R7/4	並	中	中	微	微	ヘラ/ナチ	ナチ/ヘラ	ナチ	内外面二次被熱, 煤付着, 外面指印位置, 内面褐色付着物着	№660	101			
3-74	F-1区	Sp-83	上階P-2	陶磁器	皿	体~高台部	-	-	7.2	-	4.0/12	7.5/R6/1	5/R6/1	良	一	微	一	一	捺付	印明	ナチ/ヘラ	高台部煤付着	G110	1			
3-77	F-1区	遺構外	掘込P-X	土師器	壺	口縁~体部	21.8	-	-	1.0/12	-	7.5/R6/4	7.5/R6/4	並	一	微	微	微	ナチ/ヘラ	ナチ	ナチ	内外面煤付着, 外面二次被熱, 黒斑, 内面炭化物付着	№661	102			
3-77	F-1区	遺構外	掘込P-X	土師器	壺	口縁~体部	21.4	-	-	1.0/12	-	10/R6/4	10/R7/4	並	少	中	微	微	ナチ/ヘラ	ナチ	ナチ	内外面黒斑, 外面煤付着	№662	103			
3-77	F-1区	遺構外	2階P-X	土師器	壺	頸部	-	-	-	-	-	10/R7/4	10/R7/4	並	少	多	一	微	ナチ	ナチ	ナチ	破断面磨滅, 頸子の細かい砂粒多量	A102	2			
3-77	F-1区	遺構外	2階P-X	土師器	壺	頸部	-	-	-	-	-	10/R6/4	10/R2/3	並	微	微	一	微	ナチ/ヘラ	ナチ	ナチ	内外面煤付着, 外面二次被熱, 黒斑, 内面炭化物付着	A103	3			
3-77	F-1区	遺構外	2階P-X	土師器	壺	体部	-	-	-	-	-	10/R3/4	10/R4/1	並	微	微	一	微	ナチ/ヘラ	ナチ	ナチ	破断面磨滅, 頸子の細かい砂粒多量	A104	4			
3-88	F-2区	SI-001	9階P-50,12階P-51,52	黒色土師器	椀	口縁~体部	14.2	-	-	1.2/12	-	10/R6/4	10/R6/3	良	微	微	微	微	ヘラミガキ	ヘラミガキ	ヘラミガキ	内外面二次被熱, 付着物着, 外面体割剥落, 口縁部黒色, 内面黒色処理(一部磨滅)	№665	3			
3-88	F-2区	SI-001	9階P-146,147	土師器	椀	口縁~底部	13.2	5.7	5.4	1.8/12	5.5/12	7.5/R6/6	5/R6/6	並	微	少	微	少	ナチ/ヘラ	ナチ/ヘラ	ナチ	内外面二次被熱, 剥落, 外面黒斑, 煤, 炭化物付着, 刻溝, 内面磨滅	№666	4			
3-88	F-2区	SI-001	カマト17階P-45	土師器	椀	口縁~底部	13.8	5.8	5.6	5.4/12	12.0/12	5/R7/6	7.5/R7/6	良	微	少	微	少	ナチ/ヘラ	ナチ/ヘラ	ナチ	内外面二次被熱, 付着物着, 縁部片, 補修痕着	№669	7			
3-88	F-2区	SI-001	P1421,1階P-1	土師器	椀	口縁~底部	13.4	6.0	5.2	3.0/12	6.2/12	10/R7/4	10/R7/4	良	微	中	多	微	ナチ/ヘラ	ナチ/ヘラ	ナチ	内外面煤付着, 産面黒斑着, 底, 切り込み有	№670	8			
3-88	F-2区	SI-001	カマト8階P-26	土師器	椀	口縁~底部	12.6	5.9	5.8	3.2/12	3.0/12	7.5/R6/4	10/R7/4	良	微	少	少	少	ナチ/ヘラ	ナチ/ヘラ	ナチ	内外面二次被熱, 一部磨滅, 褐色, 内外面口縁部煤, 炭化物付着, 油痕	№668	6			
3-88	F-2区	SI-001	カマト11階P-13,14,12階P-102-1	土師器	椀	口縁~底部	15.0	5.8	5.2	2.6/12	5.5/12	7.5/R6/4	7.5/R7/4	並	一	微	中	微	ナチ/ヘラ	ナチ/ヘラ	ナチ	外面二次被熱, 煤, 炭化物付着, 内面磨滅着	№667	5			
3-88	F-2区	SI-001	底層P-35	土師器	椀	底部	-	-	6.0	-	7.0/12	7.5/R7/4	7.5/R7/4	並	一	微	一	微	ナチ/ヘラ	ナチ/ヘラ	ナチ	外面磨滅着	№664	2			
3-88	F-2区	SI-001	底層P-1	土師器	椀	底部	-	-	5.8	-	7.0/12	7.5/R7/6	7.5/R7/6	良	微	中	少	微	ナチ/ヘラ	ナチ/ヘラ	ナチ	体部下半打欠, 接断面磨滅	№663	1			
3-88	F-2区	SI-001	9階P-74,84-87,90-97,99,100,104,105,13階P-64,65,底層P-7	土師器	壺	口縁~底部	22.0	27.4	11.0	9.7/12	3.2/12	10/R7/4	10/R7/4	並	多	多	微	少	ナチ/ヘラ	ナチ/ヘラ	ナチ	外面二次被熱, 指印位置着, 煤, 炭化物付着, 内面煤, 炭化物付着, 黒斑, 全体的に磨滅	№684	22			
3-88	F-2区	SI-001	P1118,覆土P-X	土師器	壺	口縁~体部	17.2	-	-	2.2/12	-	7.5/R7/6	2.5/R6/6	良	微	少	微	微	ナチ/ヘラ	ナチ/ヘラ	ナチ	内外面二次被熱, 煤付着, 内面白色付着物着	№677	15			
3-88	F-2区	SI-001	カマト8階P-31	土師器	壺	口縁~体部	16.8	-	-	1.5/12	-	7.5/R6/4	7.5/R6/4	良	微	微	微	微	ナチ/ヘラ	ナチ/ヘラ	ナチ	内外面二次被熱, 煤付着, 黒斑	№675	13			
3-88	F-2区	SI-001	9階P-155	土師器	壺	口縁~体部	17.6	-	-	1.5/12	-	10/R6/3	10/R6/4	並	微	中	一	微	ナチ/ヘラ	ナチ/ヘラ	ナチ	外面二次被熱, 煤付着, 内面炭化物付着	№672	10			

図版番号	出土地区	調査地区	遺構名	層位	種別	器種	部位	口径 (cm)	高さ (cm)	底径 (cm)	底面形状	口径部	外面調整	内面調整	底部調整	備考	整理番号	実測番号	No.
3-88 F14	F-2区	SI-001	P121 1階P-3		土師器	壺	口縁~体部	15.8	-	-	5R7/6	ナチ/ハラ	ナチ		内外面二次被熱、煤付着、内面系紋直着、炭化物付着、実測番号676と同一器種		No.673	16	
3-88 F175	F-2区	SI-001	カマド8階P-32		土師器	壺	口縁~体部	15.8	-	-	7.5R6/6	ナチ/ハラ	ナチ		内外面二次被熱、煤、炭化物付着、実測番号676と同一器種		No.676	14	
3-88 F176	F-2区	SI-001	9階P-109		土師器	壺	口縁~体部	18.0	-	-	7.5R6/6	ナチ/ハラ	ナチ		内外面二次被熱、内面煤付着、口縁部顔面取り		No.671	9	
3-89 F177	F-2区	SI-001	掘り方6階P-197		土師器	壺	口縁~体部	23.6	-	-	10R7/4	ナチ/ハラ	ナチ/ハラ		内外面調整、内面煤付着		No.673	11	
3-89 F178	F-2区	SI-001	P121 1階P-11		土師器	壺	底部	10.0	-	5.5/12	7.5R7/4	ハラ		木葉痕(平行痕)		No.681	19		
3-89 F179	F-2区	SI-001	9階P-36		土師器	壺	体~底部	10.2	-	5.7/12	7.5R7/6	ハラナチ		内外面二次被熱、黒斑、付着物、炭化物付着		No.683	21		
3-89 F180	F-2区	SI-001	9階P-94, 101, 113, 12階P-62		土師器	小壺	口縁~底部	14.8	12.3	9.0	2.5R/1	ナチ/ハラ	ナチ	ハラ	内外面二次被熱、煤付着、黒斑		No.685	23	
3-89 F181	F-2区	SI-001	カマド7階P-19		土師器	小壺	口縁~体部	13.2	-	2.5/12	10R6/4	ナチ/ハラ	ナチ/ハラ		縁土中に金粟母混入、外面二次被熱、煤、炭化物付着、内面二次被熱、系紋直着、煤、炭化物付着		No.674	12	
3-89 F182	F-2区	SI-001	床直P-3		土師器	小壺	体~底部	-	6.8	-	10R6/3	ナチ		木葉痕(平行痕)		No.680	18		
3-89 F183	F-2区	SI-001	カマド7階P-38		土師器	塀	口縁~体部	31.8	-	0.5/12	5R6/6	ナチ/ハラ	ナチ		内外面二次被熱、炭斑(新原面に七)		No.679	17	
3-89 F184	F-2区	SI-001	カマド12階KCL-1		土師器	羽釜	口縁~体部	16.0	-	0.3/12	5R6/6	ロクロナチ	ロクロナチ		内外面二次被熱、炭化物付着		No.683	20	
3-89 F185	F-2区	SI-001	9階P-117		灰文	壺	口縁部	-	-	-	7.5R7/4	ハラメ		外周二次被熱		A106	2		
3-89 F186	F-2区	SI-001	P114 1階P-X		灰文	壺	体部	-	-	-	10R7/4	ハラメ		内面調整痕跡		A107	3		
3-89 F187	F-2区	SI-001	9階P-107・108		灰文	壺	体部	-	-	-	10R6/4	ハラメ		外面煤付着、二次被熱、内面付着物		A105	1		
3-94 F191	F-2区	SI-001 b	床直P-1, カマド4階P-12		土師器	壺	口縁~体部	22.2	-	2.5/12	10R7/4	ナチ/ハラ	ナチ		内外面煤、炭化物付着、断面内面被熱		No.686	24	
3-100 F192	F-2区	SI-002	5階P-20, 8階P-26, 27		土師器	椀	口縁~底部	14.8	7.7	5.4	10R8/4	ロクロナチ	ロクロナチ	右回転糸切	内外面二次被熱、煤、炭化物付着、全面的に煤、炭化物付着		No.687	25	
3-100 F193	F-2区	SI-002	7階P-13, 14, 下階P-10		土師器	壺	口縁~体部	20.4	-	4.8/12	10R5/3	ハラナチ	ハラナチ		内外面二次被熱、内外面煤、炭化物付着		No.688	26	
3-100 F194	F-2区	SI-002	8階P-25, 27, カマド5階P-30, 31		土師器	壺	口縁~体部	15.4	-	1.3/12	10R6/3	ナチ/ハラ	ナチ/ハラ		内外面煤、炭化物付着、内面系紋直着		No.691	29	
3-100 F195	F-2区	SI-002	下階P-7		土師器	壺	口縁~体部	16.8	-	2.2/12	10R7/4	ナチ/ハラ	ナチ/ハラ		内外面二次被熱、煤、炭化物付着、内面系紋直着		No.689	27	
3-100 F196	F-2区	SI-002	カマド5階P-19, 20		土師器	壺	口縁~体部	16.2	-	3.0/12	10R7/4	ナチ/ハラ	ナチ/ハラ		外面二次被熱、指印直着、煤付着、内面系紋直着、付着物、黒斑		No.690	28	
3-100 F197	F-2区	SI-002	カマド2階P-2, 4階P-10, 12		土師器	壺	体~底部	-	10.0	-	4.4/12	7.5R6/4	ハラ	ナチ	内外面煤、炭化物付着、内面黒斑		No.693	31	
3-100 F198	F-2区	SI-002	下階P-1, 2		土師器	小壺	体~底部	-	6.0	-	12.0/12	10R7/4	ハラ	ナチ	内外面二次被熱、煤、炭化物付着、至地的に煤斑		No.692	30	
3-103 F202	F-2区	SI-003	床直P-45		須置器	杯	口縁部	13.0	-	0.7/12	N5/0	ロクロナチ	ロクロナチ		外面黒斑、至地的に煤斑	B161	2		
3-103 F203	F-2区	SI-003	1階P-13, P19 1階P-1		黒色土器	椀	口縁部	13.0	-	1.7/12	N2/0	ロクロナチ	ハラミガキ		外面二次被熱、黒斑、煤付着、内面黒色処理	No.695	33		
3-103 F204	F-2区	SI-003	2階P-22, 3階P-21		黒色土器	椀	口縁~底部	13.0	5.2	4.5/12	10R7/4	ロクロナチ	ハラミガキ	右回転糸切	外面二次被熱、黒斑、煤、炭化物付着、油痕、新痕、外面付着、黒色処理、口縁部磨損、黒色処理、口縁部磨損、黒色処理	No.694	32		
3-103 F205	F-2区	SI-003	カマド2, 3階P-X, 覆土P-1		土師器	椀	口縁~底部	12.4	5.0	10.2/12	7.5R7/4	ロクロナチ	ロクロナチ	右回転糸切	外面上ツチ付着、内面被熱	No.696	34		
3-103 F206	F-2区	SI-003	床直P-51		土師器	羽釜	口縁~体部	13.8	-	1.9/12	7.5R6/6	ナチ/ハラ	ナチ		内外面二次被熱、煤付着、内面白付着物	No.697	35		
3-120 F207	F-2区	SI-004	3階P-61		須置器	杯	口縁~体部	13.6	-	0.7/12	7.5R/1	ロクロナチ	ロクロナチ		外面黒斑、煤付着、内面付着物	B163	4		
3-120 F208	F-2区	SI-004	6階P-19		須置器	広口壺	口縁部	16.0	-	2.3/12	N5/0	ロクロナチ	ロクロナチ		外面土付着、灰小ぶり	B162	3		
3-120 F209	F-2区	SI-004	6階P-178, 13階P-X, カマド5階P-5		土師器	椀	口縁~底部	13.6	5.0	8.3/12	10R6/3	ロクロナチ	ロクロナチ	右回転糸切	外面煤付着	No.708	45		

図版番号	出土地区	調査地区	遺構名	層位	種別	器種	部位	口径(cm)	高さ(cm)	底径(cm)	底面	色面外	色面内	地質	磁	砂	骨	赤	口唇部	外面調整	内面調整	底部調整	備考	整理番号	発掘番号	№
3-120 F210	F-2区		SI-004	2層P-X, 3層P-X	土師器	椀	口縁~体部	13.2	-	-	1.7/12	7.5R6/6	7.5R6/6	良	微	少	少	微	口唇部	口唇部	口唇部	内外面調整	内外面調整	№698	36	
3-120 F211	F-2区		SI-004	カマト5 m原(地)KP-18, カマト5 m原KP-39, 42, 46, 53, SK-01 3層P-1, 3, 9	土師器	葉	口縁~体部	20.2	-	-	5.3/12	5R7/6	7.5R7/4	並多	多	-	-	少	口唇部	ナチ/ハ	ナチ/ハ(一部ハケ)	内外面調整	内外面調整	№714	51	
3-120 F212	F-2区		SI-004	カマト5 m原KP-49	土師器	葉	口縁~体部	10.0	-	-	1.7/12	10R7/3	10R7/3	良	少	少	微	少	口唇部	ナチ/ハ	ナチ/ハ	外面調整	外面調整	№712	49	
3-120 F213	F-2区		SI-004	カマト5 m原KP-10	土師器	葉	口縁~体部	19.0	-	-	1.7/12	7.5R8/6	7.5R7/4	良	微	微	少	微	口唇部	ナチ	ナチ	外面調整	外面調整	№711	48	
3-120 F214	F-2区		SI-004	6層P-96	土師器	葉	口縁~体部	18.0	-	-	1.6/12	7.5R7/4	7.5R7/4	並	少	中	-	微	口唇部	ナチ/ナチ/ハ/ハ	ナチ/ハ	外面調整	外面調整	№701	39	
3-120 F215	F-2区		SI-004	カマト5 g 原KP-50	土師器	葉	口縁~体部	22.8	-	-	0.9/12	7.5R8/4	7.5R8/4	良	微	多	-	少	口唇部	ナチ/ハ	ナチ/ハ	外面調整	外面調整	№713	50	
3-120 F216	F-2区		SI-004	カマト5 f 原KP-6, b 原KP-20	土師器	葉	口縁~体部	18.8	-	-	1.2/12	7.5R8/6	7.5R7/6	並	少	多	中	-	口唇部	ナチ/ナチ/ハ/ハ	ナチ/ハ	外面調整	外面調整	№709	46	
3-120 F217	F-2区		SI-004	6層P-184, カマト5 a原(地)KP-17	土師器	葉	口縁~体部	16.4	-	-	4.5/12	5R6/4	5R6/4	良	中	中	多	微	口唇部	ナチ	ナチ	外面調整	外面調整	№710	47	
3-120 F218	F-2区		SI-004	6層P-52	土師器	葉	口縁~体部	15.0	-	-	1.5/12	7.5R7/6	7.5R7/4	並	微	中	少	-	口唇部	ナチ	ナチ/ハ	外面調整	外面調整	№699	37	
3-120 F219	F-2区		SI-004	6層P-181	土師器	葉	口縁~体部	18.0	-	-	1.0/12	7.5R8/4	5R6/6	並	微	中	-	少	口唇部	ナチ/ハ	ナチ/ハ	外面調整	外面調整	№864	90	
3-121 F220	F-2区		SI-004	6層P-51	土師器	葉	体~底部	-	9.0	-	12.0/12	7.5R7/6	M3/0	並	少	中	微	微	口唇部	ナチ	ナチ	外面調整	外面調整	№705	43	
3-121 F221	F-2区		SI-004	2層P-144, 3層P-2, 32, 6層P-49, 170, 182	土師器	小壺	口縁~底部	13.6	10.3	9.6	3.7/12	12.0/12	2.5R7/6	2.5R7/4	並	微	多	微	微	口唇部	ナチ/ハ	ナチ/ハ	外面調整	外面調整	№702	40
3-121 F222	F-2区		SI-004	6層P-9, 12, 13	土師器	小壺	口縁~体部	13.0	-	-	2.2/12	7.5R6/4	2.5R2/2	並	微	少	微	少	口唇部	ナチ/ナチ/ハ/ハ	ナチ/ハ	外面調整	外面調整	№703	41	
3-121 F223	F-2区		SI-004	3層P-15, 6層P-103	土師器	小壺	口縁~体部	6.8	-	-	3.5/12	7.5R7/4	7.5R7/4	良	微	少	微	微	口唇部	口唇部	口唇部	外面調整	外面調整	№704	42	
3-121 F224	F-2区		SI-004	3層P-132, 6層P-163, 187	土師器	小壺土器	口縁~底部	5.4	5.1	3.0	4.0/12	10R7/3	10R7/3	並	-	少	微	微	口唇部	ナチ/ハ	ナチ	外面調整	外面調整	№707	44	
3-121 F225	F-2区		SI-004	6層P-55	土師器	壺	口縁~体部	32.8	-	-	0.5/12	5R6/6	7.5R7/4	良	微	少	-	微	口唇部	ナチ	ナチ	外面調整	外面調整	№700	38	
3-121 F226	F-2区		SI-004	6層P-24	製土器	壺	口縁部	-	-	-	5R6/6	5R6/6	並	多	中	微	-	微	口唇部	ナチ	ナチ	外面調整	外面調整	№110	1	
3-121 F227	F-2区		SI-004	3層P-167	製土器	壺	体~底部	-	-	-	-	5R6/6	5R6/4	並	中	中	微	-	口唇部	ナチ	ナチ	外面調整	外面調整	№112	3	
3-121 F228	F-2区		SI-004	6層P-177	製土器	壺	底部	-	-	-	-	10R8/4	10R8/4	良	微	少	微	-	口唇部	-	口唇部	外面調整	外面調整	№706	5	
3-121 F229	F-2区		SI-004	6層P-160	製土器	壺	底部	-	17.0	-	1.5/12	5R6/6	5R7/6	良	微	少	微	少	口唇部	ナチ/ハ	ナチ	外面調整	外面調整	№111	2	
3-121 F230	F-2区		SI-004	II層P-179	製土器	壺	底部	-	17.0	-	3.5/12	7.5R7/4	10R7/4	良	微	少	微	少	口唇部	ナチ	ナチ	外面調整	外面調整	№113	4	
3-123 F233	F-2区		SI-005	既面P-1, 2	土師器	壺	口縁~体部	21.8	-	-	3.0/12	10R7/4	7.5R7/4	並	少	多	微	少	口唇部	ナチ/ハ	ナチ/ハケメ	外面調整	外面調整	№715	52	
3-130 F234	F-2区		SI-006, SK-106, SK-001a	SK-106層P-20, 21, 31, 36, 37, 41, 43, 53, 1層P-34, 44, 45, 46, P-X層土P-X, SI-006原土P-33, 2層P-31, 32, 35-001a C層P-122, 123	須臾器	長頸瓶	体~底部	-	-	8.0	-	6.7/12	M2/0	2.5R5/1	や	微	少	微	微	口唇部	口唇部	口唇部	外面調整	外面調整	B166-1+B166-2	7
3-130 F235	F-2区		SI-006, SK-106	SI-006 2層P-29, 30, SK-106 1層P-1, 32, 35, 44, 46, 47, X, 2層P-18, X, 層P-29, 30, 38, 39, 40, 52, 56	須臾器	長頸瓶	体~底部	-	-	8.2	-	6.5/12	M4/0	M4/0	良	微	少	微	微	口唇部	口唇部/ナチ/ハ	口唇部	外面調整	外面調整	B164	5
3-130 F236	F-2区		SI-006	1層P-43, 2層P-44	土師器	壺	口縁~底部	13.2	5.1	6.0	9.3/12	12.0/12	7.5R6/4	10R7/3	並	中	中	微	微	口唇部	口唇部	口唇部	外面調整	外面調整	№716	53
3-130 F237	F-2区		SI-006	PI15 1層P-X, 層土P-X	土師器	壺	口縁~体部	14.2	-	-	2.0/12	2.5R7/3	2.5R7/2	並	微	中	微	-	口唇部	口唇部	口唇部	外面調整	外面調整	№717	54	

遺物観察表
(古代以降土器)

図版番号	出土地区	調査地区	遺構名	層位	種別	器種	部位	口径 (cm)	高さ (cm)	底径 (cm)	口径部	底径部	底面	口縁部	外周調整	内周調整	底面調整	備考	整理番号	実測番号	№.	
3-130 F238	F-2区	SI-006	2階P-10, 12, 15~26, 床直P-39, 覆土P-X	土師器	壺	体~底部	9.4	-	12.0/12	10R6/4	7.5R7/6	並	微少	微少	口ロナチ/ハラ	ナチハラ	ヘラ/ナチ	内外面二次被熱・煤・炭化物付着, 外面粘土付着, 内面系灰着色		№722	59	
3-130 F239	F-2区	SI-006	床直P-6~9, X	土師器	壺	体~底部	8.8	-	7.5/12	10R6/3	10R8/3	良	微少	微	ヘラ/ナチ	ナチハラ	ナチツケ	外面煤・炭化物付着, 割腫, 内面系灰着色		№720	57	
3-130 F240	F-2区	SI-006	1階P-43, 床P-42	土師器	小壺	口縁~底部	12.4	14.0	2.5/12	12.0/12	10R8/4	良	中多	微	口ロナチ	口ロナチ	右回転系切	内外面二次被熱, 煤付着, 付着, 内面系灰着色		№721	58	
3-130 F241	F-2区	SI-006	1階P-3	土師器	壺	口縁~体部	28.0	-	1.0/12	10R7/3	10R7/4	並	中微	微	ナチ	ナチ		内外面二次被熱, 実測番号№719と同一個体		№718	55	
3-130 F242	F-2区	SI-006	1階P-4	土師器	壺	口縁~体部	28.0	-	0.7/12	10R7/3	10R7/4	並	中少	微	ナチ	ナチ		内外面二次被熱, 煤付着, 実測番号№718と同一個体		№719	56	
3-132 F243	F-2区	SI-62	P118, 2階P-12	土師器	壺	口縁~体部	14.4	-	1.5/12	10R7/3	2.5R7/2	良	微少	中	口ロナチ	口ロナチ	右回転系切	外面黒炭, 内面割腫		№727	63	
3-132 F244	F-2区	SI-62	カマド覆土P-X	土師器	壺	口縁~体部	23.4	-	1.2/12	7.5R7/6	5R7/6	良	中多	微少	ナチ	ナチ		内外面二次被熱, 外面煤付着, 内面割腫		№723	60	
3-132 F245	F-2区	SI-62	SK-018階P-13	土師器	壺	口縁~体部	16.0	-	1.3/12	10R7/4	10R7/4	良	微少	微	ナチ/ハラ	ナチ/ハラ		内外面二次被熱, 実測番号№724と同一個体		№725	62	
3-132 F246	F-2区	SI-62	SK-01A階P-12	土師器	壺	口縁~体部	16.0	-	1.1/12	10R7/4	7.5R7/6	良	微	微	ナチ	ナチ		内外面二次被熱, 障蓋跡著, 外面黒炭, 実測番号№725と同一個体		№724	61	
3-132 F247	F-2区	SI-62	P118, 3階P-7	製埴土器	製埴土器	口縁~体部	19.8	-	2.5/12	7.5R7/6	7.5R7/6	並	中微	少	ナチ	ナチ/ハラ		内外面二次被熱, 煤付着		№726	6	
3-132 F248	F-2区	SI-62	6階P-1	製埴土器	製埴土器	底部	-	-	-	2.5R6/6	2.5R7/3	並	中微	微	ナチ	ナチ		内外面二次被熱, 障蓋跡著		№727	27	
3-139 F250	F-2区	SK-012	覆土P-17	土師器	壺	口縁~底部	12.8	5.4	1.3/12	4.2/12	7.5R7/6	7.5R7/6	並	中微	少	口ロナチ	口ロナチ	右回転系切	全般的に障蓋跡著		№729	65
3-139 F251	F-2区	SK-012	覆土P-1・8・9	土師器	壺	口縁~体部	23.0	-	0.8/12	10R8/4	10R7/4	並	中	少	ヘラ/ナチ	ナチ/ハラ (一部ハケ状)		外面二次被熱, 白色付着物, 割腫, 内面二次被熱・付着		№730	66	
3-139 F252	F-2区	SK-012	覆土P-16	土師器	壺	口縁~体部	24.0	-	3.0/12	5R6/6	7.5R7/6	良	中少	少	ナチ/ハラ	ナチハラ		内外面二次被熱, 煤付着, 外面指面凹		№732	68	
3-139 F253	F-2区	SK-012	覆土P-19	土師器	小壺土器	口縁~底部	5.7	4.7	11.2/12	12.0/12	10R5/3	10R5/3	並	微少	ナチ	ナチ		内外面二次被熱, 煤・炭化物付着		№734	70	
3-139 F254	F-2区	SK-012	覆土P-18	土師器	小壺土器	体~底部	-	-	1.8	12.0/12	10R8/4	10R7/4	並	微	ハラ	ナチ		外面青色付着物, 貫通孔3 (1部分のみ真鍮)		№733	69	
3-139 F255	F-2区	SK-012	覆土P-15	土師器	壺	口縁~体部	38.4	-	1.3/12	2.5R6/6	2.5R6/6	良	中微	少	ナチ	ナチ		内外面二次被熱, 障蓋跡著, 外面指面凹		№731	67	
3-139 F256	F-2区	SK-020	d階P-30	黒色土器	壺	口縁~底部	18.0	7.5	7.1/12	12.0/12	10R7/4	11.5/0	良	少	ヘラミガキ/口ロナチ	ヘラミガキ/口ロナチ	右回転系切	外面煤付着, 口縁部黒色着色, 体部黒炭, 内面黒色障腫, 全般的に障蓋跡著		№736	72	
3-139 F257	F-2区	SK-020	b階P-26	土師器	壺	口縁~底部	12.6	5.3	4.0/12	12.0/12	7.5R6/4	10R7/4	並	中	口ロナチ	口ロナチ	敲打・障蓋	内外面二次被熱, 煤付着, 黒色化, 外面指面凹, 内面炭化物付着, 底面穿孔		№735	71	
3-139 F258	F-2区	SK-020	e階P-29	土師器	壺	口縁~底部	13.4	5.7	10.7/12	12.0/12	10R7/3	10R7/4	並	中	口ロナチ	口ロナチ	右回転系切	内外面二次被熱, 煤・炭化物付着, 全般的に障蓋跡著		№737	73	
3-139 F259	F-2区	SK-020	b階P-14, 25, g階P-38, 覆土P-X	土師器	壺	口縁~体部	20.0	-	1.3/12	7.5R6/4	7.5R6/4	並	中少	微	ナチ/ハラ	ナチ/ハラ		内外面二次被熱, 外面粘土付着		№802	88	
3-139 F260	F-2区	SK-020	b階P-21, 27	土師器	壺	口縁~体部	23.4	-	1.2/12	10R7/3	10R7/3	並	中多	微	ハラ/ナチ	ナチ		内外面二次被熱, 付着物, 炭黒炭, 外面指面凹, 全般的に障蓋跡著		№863	89	
3-139 F261	F-2区	SK-020	b階P-12	土師器	小壺	体~底部	-	-	5.0	12.0/12	10R8/4	10R8/4	並	多	ナチハラ	ナチハラ		外面二次被熱着, 煤・炭化物・粘土付着, 割腫, 内面煤・炭化物, 油底付着, 体部中半で打欠, 灯明使用		№861	87	
3-141 F263	F-2区	SK-020	6階P-4	製埴土器	壺	体部	-	-	-	5R6/6	7.5R7/6	良	一多	微少	ナチ	ナチ		内外面二次被熱, 内面割腫		Y41	5	
3-143 F264	F-2区	SK-106	2階P-3・10・P-X, 階P-4・6・7・8・9・11・12・13・23・24・25・26・49・50・51・X	須臾器	長須臾	体~底部	-	-	8.0	11.6/12	5R6/1	5R6/1	並	微	口ロナチ/体部下 半一部回転へう開り状	口ロナチ	右回転系切	外面煤・ピッチ付着, 割腫, 内面炭化物付着, 割腫, 内面炭化物付着		B165	6	
3-143 F265	F-2区	SK-106	階P-5	土師器	壺	口縁~体部	13.0	-	1.5/12	10R8/3	10R8/3	並	多	少	口ロナチ	口ロナチ		内外面二次被熱, 障蓋跡著, 内面ヒッチ付着		№738	74	
3-143 F266	F-2区	SK-106	2階P-18	土師器	小壺	口縁~底部	12.6	10.2	9.7/12	12.0/12	10R6/3	10R7/4	並	中多	微	ナチ/ナチハラ/ハラ	ナチハラ		外面二次被熱・白色付着物着, 煤・炭化物付着, 割腫, 内面系灰着色, 炭化物付着		№739	75
3-147 F270	F-2区	SK-111, SK-117	SK-111, 1階P-10, 1115, 16, 25, 28, 29, 4階P-4, 5, SK-117, 1階P-2	土師器	壺	体~底部	-	-	9.2	2.0/12	7.5R7/4	7.5R7/6	並	中	少	ナチハラ	ナチハラ	無調整	内外面二次被熱, 外面付着物, 粘土・炭化物付着, 内面炭黒炭, 実測番号№742と同一個体		№743	79

遺物観察表
(年代以降土師)

図版番号	出土地区	調査地区	遺構名	層位	種類	器種	部位	口径 (cm)	高さ (cm)	底径 (cm)	口径部	色面外面	色面内面	地味	磁	砂	骨	赤	口唇部	外面調整	内面調整	底部調整	備考	整理番号	発掘番号	測量番号
3-147 F21	F-2区	SK-111	4層P-5	土師器	甕	口縁~体部	16.2	-	-	1.0/12		7.5/R7/6	7.5/R7/6	良	微	微	微		口唇部	口唇部		硬質、内面焦げ着		No.740		
3-147 F22	F-2区	SK-111	4層P-7	土師器	甕	口縁~体部	17.0	-	-	1.3/12		7.5/R5/3	10/R7/3	並	微	中	微		口唇部	口唇部		徑に歪み、外面二次被熱、煤・灰化物付着、内面焦げ着、糸状腐着		No.741		
3-147 F23	F-2区	SK-111	1層P-9	土師器	甕	口唇部	21.8	-	-	2.0/12		10/R7/4	10/R6/2	良	微	少	微		口唇部	口唇部		内外面二次被熱、内面・煤・灰化物付着、測量番号No.743と同一		No.742		
3-157 F235	F-2区	SK-011a	中層P-3.6	土師器	甕	底部	-	-	-	6.5/12		7.5/R6/4	10/R7/4	並	微	中	微	少	口唇部	口唇部		内外面二次被熱、煤付着、外面剥落		No.744	80	
3-163 F276	F-2区	SK-002	上層P-1.中層P-2.覆土P-X	須置器	坏	口縁~底部	13.4	5.1	-	4.3/12		2.5/R7/2	2.5/R7/2	不良	微	少	微		口唇部	口唇部		外面黒く焼き着、内面火燻痕		B167	8	
3-163 F277	F-2区	SK-004	中層P-12・13・14・15.下層P-16・17	須置器	坏	口縁~底部	13.4	5.5	-	4.7/12		5/R6/1	5/R6/1	並	微	少	微		口唇部	口唇部		外面黒く焼き着、火燻痕・剥落、付着物、内面火燻痕、付着物、口唇部同一個		B168	9	
3-163 F278	F-2区	SK-004	上層P-X	須置器	坏	口縁~体部	13.4	-	-	0.6/12		5/R6/1	5/R6/1	並	微	少	微		口唇部	口唇部		外面黒く焼き着、B168と同一個		B169	10	
3-180 F287	F-2区	SD-001	上層P-X	陶磁器	德利	口縁部	3.2	-	-	2.5/12		10/R8/1	10/R8/1	良	微	-	微	-	口唇部	口唇部		G112と同一		G112	2	
3-180 F288	F-2区	SD-001	上層P-X	陶磁器	德利	体部	-	-	-	-		10/R8/1	5/R7/1	良	微	-	微	-	口唇部	口唇部		G112と同一		G111	1	
3-190 F290	F-2区	SD-001a	覆土P-X.中層P-147	須置器	坏	口縁~体部	13.2	-	-	1.0/12		5/R6/1	5/R6/1	並	少	微	微	打欠	口唇部	口唇部		全体的に磨滅		B171	12	
3-190 F291	F-2区	SD-001a	中層P-149	須置器	坏	口縁~体部	11.8	-	-	0.5/12		2.5/R6/1	2.5/R6/1	並	少	微	微	打欠	口唇部	口唇部		外面黒く焼き着、内外面火燻痕、全体的に磨滅		B172	13	
3-190 F292	F-2区	SD-001a	上層P-X	須置器	坏	口縁~体部	14.0	-	-	1.3/12		2.5/R7/2	10/R7/3	良	微	微	微		口唇部	口唇部		内外面火燻痕、全体的に磨滅		No.745	15	
3-190 F293	F-2区	SD-001a	下層P-193	須置器	長頸瓶	口縁~体部	-	-	-	-		4/R5/0	4/R5/0	良	微	少	微		口唇部	口唇部		外面焦げ着、紋り痕・剥落・突起		B173	14	
3-190 F294	F-2区	SD-001a	上層P-167	土師器	鉢	底部	12.0	-	-	1.5/12		14/0	10/R7/3	良	微	微	微		口唇部	口唇部		内外面灰かぶり、内面磨滅		B170	11	
3-190 F295	F-2区	SD-001a	上層P-X	土師器	甕	口縁~体部	-	-	-	6.8		14/0	10/R7/3	良	微	微	微		口唇部	口唇部		内外面磨滅顯著、外面焦げ着		No.746	81	
3-190 F296	F-2区	SD-001a	上層P-X	土師器	甕	口縁~体部	-	-	-	-		7.5/R7/6	7.5/R7/6	並	微	少	微		口唇部	口唇部		外面焦げ着		T241	4	
3-190 F297	F-2区	SD-001a	中層P-72	土師器	甕	口縁~体部	25.0	-	-	1.2/12		7.5/R7/6	7.5/R7/6	並	微	中	微		口唇部	口唇部		内外面二次被熱、外面粘土付着、破断面顯著		No.748	83	
3-190 F298	F-2区	SD-001a	下層P-80.81.87P-86~88.90~94.97.100.102.108.110.115.0層P-124	土師器	甕	口縁~体部	24.0	-	-	5.1/12		10/R7/4	7.5/R7/6	良	微	中	微		口唇部	口唇部		内外面二次被熱・付着物、煤付着、外面一部剥落、粘土付着、内面ヒッチ付着、磨滅		No.750	85	
3-190 F299	F-2区	SD-001a	上層P-160.161.中層P-186	土師器	小壺	口縁~体部	12.4	-	-	3.5/12		10/R7/4	10/R7/4	並	少	中	微		口唇部	口唇部		内外面二次被熱、煤付着、内面黒く焼き着、破断面顯著		No.749	84	
3-190 F300	F-2区	SD-001a	中層P-32	土師器	小壺	底部	-	-	-	4.6		2.5/R6/2	2.5/R6/2	並	中	少	微		口唇部	口唇部		外面二次被熱、煤付着、内面剥落、内面磨滅		No.747	82	
3-190 F301	F-2区	SD-001a	中層P-63	藤文	壺	口縁部	-	-	-	-		7.5/R6/4	10/R7/4	並	微	少	微	キザミ	口唇部	口唇部		外面黒く焼き着、磨滅顯著		T240	3	
3-193 F306	F-2区	遺構外	遺物包層P-21	須置器	甕	体部	-	-	-	-		10/R7/4	10/R7/4	やや不良	中	微	微		口唇部	口唇部		外面黒く焼き着、器面・断面磨滅顯著		B151	1	
3-193 F307	F-2区	遺構外	遺物包層P-X	土師器	甕	口縁~体部	21.4	-	-	0.4/12		10/R8/4	10/R8/4	良	少	少	微		口唇部	口唇部		内外面磨滅顯著		No.751	86	
3-193 F308	F-2区	遺構外	遺物包層P-X	陶磁器	鉢	底部	-	-	-	14.0		10/R7/4	10/R8/6	並	少	少	微		口唇部	口唇部		外面焦げ着、剥落		S109	1	
3-193 F309	F-2区	遺構外	遺物包層P-X	陶磁器	皿	口縁~体部	18.4	-	-	1.3/12		4/R8/0	4/R8/0	良	微	-	微	-	口唇部	口唇部		口唇部に土質彩有		G114	4	
3-193 F310	F-2区	遺構外	遺物包層P-X	陶磁器	楕口	口縁~高台部	8.0	4.8	-	3.0/12		10/R8/1	10/R8/1	良	微	-	微	-	口唇部	口唇部		発付には土質彩有		G113	3	
3-193 F311	F-2区	遺構外	遺物包層P-X	陶磁器	楕口	体~高台部	-	-	-	3.2		4/R8/0	4/R8/0	良	微	-	微	-	口唇部	口唇部		赤絵印刷		G115	5	
3-207 F324	F-3区	遺構外	遺物包層P-X	陶磁器	皿	高台部	-	-	-	7.0		7.5/R6/1	10/R8/1	良	微	-	微	-	口唇部	口唇部		外面焦げ着・油底付着・付着物・剥落、口縁部黒色着物、黒色処理、灯具具取用、断面磨滅著		G116	1	
3-214 0001	G-1区	SI-01	Pit1 14層P-6	黒色土器	楕	口縁~底部	15.0	6.7	-	12.0/12		10/R7/3	4/R8/0	良	微	少	微		口唇部	口唇部		右回底糸切、+ノコ加工		No.756	4	
3-214 0002	G-1区	SI-01	覆土P-4.13~16.表面P-37.覆土P-17.16.40.X	土師器	楕	口縁~底部	13.4	5.5	-	11.9/12		7.5/R7/4	7.5/R7/4	並	微	少	微		口唇部	口唇部		内外面二次被熱・付着物・煤・灰化物、ヒッチ付着、全体的に磨滅顯著		No.753	1	

図版番号	出土地区	調査地区	遺構名	層位	種別	器種	部位	口径(cm)	高さ(cm)	底径(cm)	残存率	色調外面	色調内面	焼成	磁	砂	骨	赤	口縁部	外面調整	内面調整	底部調整	備考	整理番号	発掘番号	No.
3-220 0020	6-1区		カマド2層P-22,23,上層P-2,9,中層P-17	カマド2層P-22,23,上層P-2,9,中層P-17	土師器	壺	口径~体部	25.8	-	-	2.0/12	7.5W7/6	7.5R7/6	並	微	中	微	少	ナデ/ハラ	ナデ/ハラ		内外面二次燃焼,煤付着,外面に付着土層層番号No.775と同一層位	06-0054-1~4,06-0061-1,06-0069-1,06-0073-1,06-0074-1~4	No.771	19	
3-220 0021	6-1区		カマド中層P-13	カマド中層P-13	土師器	壺	口径~体部	21.2	-	-	2.7/12	7.5R7/4	7.5R7/4	良	少	中	微	少	ナデ/ハラ	ナデ/ハラ		内外面二次燃焼,煤付着,外面に付着土層層番号No.775と同一層位	No.773	21		
3-220 0022	6-1区		カマド中層P-11	カマド中層P-11	土師器	壺	口径~体部	25.4	-	-	2.0/12	10R7/4	2.5R7/2	並	微	中	微	少	ナデ/ハラ	ナデ/ハラ		内外面二次燃焼,煤付着,外面に付着土層層番号No.775と同一層位	No.772	20		
3-220 0023	6-1区		カマド中層P-18	カマド中層P-18	土師器	壺	口径~体部	24.6	-	-	0.3/12	5.9R7/4	5.9R7/6	並	微	中	微	微	ナデ/ハラ	ナデ/ハラ		内外面二次燃焼,煤付着,外面に付着土層層番号No.775と同一層位	No.774	22		
3-220 0024	6-1区		カマド2層P-21,4層P-29,32	カマド2層P-21,4層P-29,32	土師器	壺	口径~体部	-	-	8.6	-	7.5R7/6	7.5R7/6	並	微	中	微	少	ハラ	ハラ		内外面二次燃焼,煤付着(内面にビッド付着層),裏層番号No.771と同一層位	06-0072-1,06-0080-1,06-0083-1	No.775	23	
3-225 0031	6-1区	SI-02	2層P-29	2層P-29	須臾器	坏	口径~体部	13.4	-	-	0.8/12	2.5R7/6	2.5R7/6	並	-	少	微	-	ナデ	ナデ		外面黒な焼き痕,火曜痕,内面付着物あり	06-0136-001	B178	5	
3-225 0032	6-1区	SI-02	2層P-2	2層P-2	須臾器	長皿瓶	口径~体部	-	-	-	-	7.5R7/2	8.0	並	微	少	微	-	ナデ	ナデ		外面黒な焼き痕,火曜痕,内面付着物あり	06-0136-001	B177	4	
3-225 0033	6-1区	SI-02	2層P-10	2層P-10	須臾器	壺	体部	-	-	-	-	10R7/6	10R7/6	不良	少	微	少	-	当具痕(運載文)	当具痕(運載文)		外面黒な焼き痕,火曜痕,内面付着物あり	06-0117-001,002	B189	1	
3-225 0034	6-1区	SI-02	2層P-27	2層P-27	土師器	椀	口径~底部	13.8	5.5	5.2	1.5/12	10R7/3	10R7/3	並	-	微	少	微	ナデ	ナデ		内外面二次燃焼,煤付着,外面に付着土層層番号No.775と同一層位	06-0134-1~8	No.777	25	
3-225 0035	6-1区	SI-02	2層P-14,17,28,覆土P-X	2層P-14,17,28,覆土P-X	土師器	椀	口径~体部	-	-	5.8	-	7.5R7/6	5.9R7/6	並	微	少	微	-	ナデ	ナデ		内外面二次燃焼,煤付着,外面に付着土層層番号No.775と同一層位	06-0124-1,06-0156-1	No.776	24	
3-225 0036	6-1区	SI-02	カマド覆土P-2	カマド覆土P-2	土師器	椀	口径~体部	12.2	-	-	1.5/12	5.9R7/4	5.9R7/6	並	-	微	少	微	ナデ	ナデ		内外面二次燃焼,煤付着,外面に付着土層層番号No.775と同一層位	06-0160-1	No.778	26	
3-225 0037	6-1区	SI-02	P18中層P-1	P18中層P-1	土師器	椀	口径~体部	11.8	-	-	1.1/12	7.5R7/4	7.5R7/6	並	-	微	微	-	ナデ	ナデ		内外面二次燃焼,煤付着,外面に付着土層層番号No.775と同一層位	06-0177-1	No.779	27	
3-225 0038	6-1区	SI-02	床面P-43,44	床面P-43,44	土師器	壺	口径~体部	19.8	-	-	1.3/12	10R7/3	10R7/3	並	少	中	微	-	ナデ	ナデ		内外面二次燃焼,煤付着,外面に付着土層層番号No.775と同一層位	06-0149-1~5,06-0150-1	No.781	29	
3-225 0039	6-1区	SI-02	P110覆土P-1	P110覆土P-1	土師器	壺	口径~体部	20.4	-	-	1.5/12	7.5R7/4	7.5R7/4	並	微	少	微	-	ナデ	ナデ		内外面二次燃焼,煤付着,外面に付着土層層番号No.775と同一層位	06-0168-1	No.785	33	
3-225 0040	6-1区	SI-02	P117中層P-7,下層P-8	P117中層P-7,下層P-8	土師器	壺	口径~体部	16.2	-	-	1.7/12	10R7/3	10R7/3	良	微	少	微	-	ナデ	ナデ		内外面二次燃焼,煤付着,外面に付着土層層番号No.775と同一層位	06-0175-1,06-0176-1	No.784	32	
3-225 0041	6-1区	SI-02	P161層P-2	P161層P-2	土師器	壺	口径~体部	15.4	-	-	1.7/12	7.5R7/3	7.5R7/4	良	少	少	微	-	ナデ	ナデ		内外面二次燃焼,煤付着,外面に付着土層層番号No.775と同一層位	06-0188-1	No.783	31	
3-225 0042	6-1区	SI-02	カマド覆土P-1	カマド覆土P-1	土師器	小壺	口径~底部	14.6	13.7	6.0	5.5/12	7.5R7/3	10R7/4	並	少	中	微	-	ナデ	ナデ		内外面二次燃焼,煤付着,外面に付着土層層番号No.775と同一層位	06-0159-1~12	No.780	28	
3-225 0043	6-1区	SI-02	カマド覆土P-5	カマド覆土P-5	土師器	小壺	口径部	12.2	-	-	2.3/12	5.9R7/6	7.5R7/4	並	少	中	微	-	ナデ	ナデ/ハラ		内外面二次燃焼,煤付着,外面に付着土層層番号No.775と同一層位	06-0165-1	No.782	30	
3-225 0044	6-1区	SI-02	2層P-1	2層P-1	製磁土器	底皿	口径部	-	-	21.6	-	1.0/12	10R7/4	10R7/4	並	微	少	微	ナデ	ナデ		内外面二次燃焼,煤付着,外面に付着土層層番号No.775と同一層位	06-0175-1,06-0176-1	No.784	32	
3-228 0045	6-1区	SI-03	2層P-12	2層P-12	須臾器	坏	口径~底部	13.4	4.4	6.2	0.7/12	1R5/0	5R5/1	並	微	少	微	-	ナデ	ナデ		内外面二次燃焼,煤付着,外面に付着土層層番号No.775と同一層位	06-0192-001	B179	6	
3-228 0046	6-1区	SI-03	2層P-19	2層P-19	須臾器	坏	口径~体部	11.4	-	-	1.2/12	7.5R7/4	7.5R7/6	並	微	微	-	ナデ	ナデ		内外面二次燃焼,煤付着,外面に付着土層層番号No.775と同一層位	06-0199-001	B180	7		
3-228 0047	6-1区	SI-03	カマド覆土P-5	カマド覆土P-5	須臾器	坏	口径~体部	13.6	-	-	0.4/12	2.5R7/3	2.5R7/2	並	微	少	微	-	ナデ	ナデ		内外面二次燃焼,煤付着,外面に付着土層層番号No.775と同一層位	06-0205-001	B181	8	
3-228 0048	6-1区	SI-03	2層P-15	2層P-15	黒色土器	椀	口径~体部	13.0	-	-	1.3/12	7.5R7/4	8.0	良	微	微	-	ナデ	ナデ		内外面二次燃焼,煤付着,外面に付着土層層番号No.775と同一層位	06-0195-1	No.786	34		
3-228 0049	6-1区	SI-03	カマド覆土P-10,18	カマド覆土P-10,18	土師器	椀	口径~底部	14.2	6.0	6.2	0.6/12	10R7/4	10R7/4	並	-	微	少	-	ナデ	ナデ		内外面二次燃焼,煤付着,外面に付着土層層番号No.775と同一層位	06-0210-1,06-0216-1,06-0218-1,06-0219-1,06-0221-1,06-0222-1,06-0224-1,06-0225-1,06-0227-1	No.787	35	
3-228 0050	6-1区	SI-03	1層P-17,2層P-16,覆土P-X,カマド覆土P-1,12,14,15,17	1層P-17,2層P-16,覆土P-X,カマド覆土P-1,12,14,15,17	土師器	壺	口径~底部	15.6	14.0	5.6	5.0/12	7.5R7/6	7.5R7/6	並	少	多	微	-	ナデ	ナデ		内外面二次燃焼,煤付着,外面に付着土層層番号No.775と同一層位	06-0196-1,06-0197-1,06-0200-2,06-0201-1,06-0202-1,06-0204-1,06-0215-1,06-0216-1,06-0221-1,06-0227-1	No.788	36	
3-228 0051	6-1区	SI-03	カマド覆土P-7,8	カマド覆土P-7,8	土師器	小壺	口径~体部	12.0	-	-	5.8/12	7.5R7/4	7.5R7/4	並	微	少	微	-	ナデ	ナデ		内外面二次燃焼,煤付着,外面に付着土層層番号No.775と同一層位	06-0207-2,3,06-0208-1,06-0210-2,06-0218-1,06-0219-1,06-0221-1,06-0225-1,06-0227-1	No.789	37	
3-228 0052	6-1区	SI-03	カマド覆土P-3,15,16	カマド覆土P-3,15,16	土師器	小壺	口径~体部	-	-	6.2	-	12.0/12	7.5R7/4	7.5R7/4	並	微	少	微	ナデ	ナデ		内外面二次燃焼,煤付着,外面に付着土層層番号No.775と同一層位	06-0203-1,06-0205-1,06-0219-1,06-0221-1	No.790	38	

遺物観察表
(古代以降土器)

図版番号	出土地区	調査地区	遺構名	層位	種別	器種	部位	口径 (cm)	高さ (cm)	底径 (cm)	口径部	外周調整	内周調整	底面調整	備考	整理番号	実測番号	No.
3-234	0-1区	SI-05	2層P-13		土師器	椀	口縁~底部	13.8	6.5	4.4/12	12.0/12	10R7/4	7.5R7/4	7.5R7/4	内外面二次被熱、煤・炭化物・油痕(破断面の一部にも付着)、外面割傷、内面赤色付着物、灯明具に活用	05-0235-1	No.792	40
3-234	0-1区	SI-05	1層P-12		土師器	椀	体~底部	-	5.6	-	12.0/12	10R7/4	10R7/4	内外面付着物有	05-0234-1~4	No.791	39	
3-234	0-1区	SI-05	SK-0覆土P-X		土師器	壺	口縁~体部	17.8	-	2.1/12	-	10R7/4	10R6/3	内面黒装、煤付着、実測番号No.792と同一器体	05-0259-1	No.796	44	
3-234	0-1区	SI-05	1層P-2、SK-0上層P-3		土師器	壺	口縁~体部	16.8	-	1.0/12	-	7.5R8/4	7.5R8/4	外面二次被熱有	05-0224-1、06-0258-1	No.793	41	
3-234	0-1区	SI-05	2層P-13、上層P-14		土師器	小壺	口縁~体部	13.4	-	2.0/12	-	10R6/3	10R7/3	外面二次被熱、一部割傷、吹きこぼれ付着、頭部付近煤・炭化物付着、底減着、内面1,2系炭痕、体部黒色化	06-0235-2、06-0238-1,2	No.794	42	
3-234	0-1区	SI-05	カマド2層P-4,5		土師器	小壺	口縁~底部	13.2	11.0	1.8/12	10.0/12	7.5R7/4	10R7/4	内外面二次被熱、黒装(一部剥落(赤装))、内面腐食・褐色痕着	06-0252-1~3、06-0254-1	No.795	43	
3-239	0-1区	SI-001	中層P-10		土師器	椀	口縁~底部	13.2	6.0	2.9/12	12.0/12	10R7/4	10R7/4	内外面二次被熱、淡褐色化、一部磨減・割傷、破断面磨減		No.801	49	
3-239	0-1区	SI-001	中層P-11,12、覆土P-X		土師器	椀	口縁~底部	15.0	5.7	5.3/12	2.5/12	10R6/2	10R6/3	内外面二次被熱、煤付着		No.802	50	
3-239	0-1区	SI-001	下層P-02		土師器	椀	口縁~底部	14.0	6.1	6.2/12	12.0/12	5R7/6	5R6/6	内外面二次被熱、煤付着、一部赤黒装、内面粘土層起部有		No.805	53	
3-239	0-1区	SI-001	聖清P-09		土師器	椀	口縁~底部	14.0	5.1	2.9/12	4.5/12	7.5R7/4	7.5R7/4	内外面二次被熱、煤付着		No.807	55	
3-239	0-1区	SI-001	カマド中層P-6,7,9、覆土P-X		土師器	椀	口縁~底部	14.4	4.8	0.9/12	12.0/12	10R7/4	7.5R7/4	内外面二次被熱、煤付着(内面黒装部分付着痕着)、外面剥落		No.811	59	
3-239	0-1区	SI-001	下層P-73		土師器	椀	口縁~体部	14.2	-	1.7/12	-	7.5R8/4	10R8/4	内面付着物有、磨減痕着、実測番号No.806と同一器体		No.809	57	
3-239	0-1区	SI-001	中層P-8		土師器	椀	口縁~体部	13.2	-	1.3/12	-	10R7/4	7.5R7/4	内外面二次被熱、煤付着、内面黒装		No.808	56	
3-239	0-1区	SI-001	貼床P-05		土師器	椀	口縁~体部	13.8	-	3.8/12	-	10R7/3	10R7/3	内外面二次被熱、煤付着		No.810	58	
3-239	0-1区	SI-001	下層P-25		土師器	椀	体~底部	-	5.2	-	12.0/12	7.5R7/4	5R7/6	内外面二次被熱、煤付着、内面黒装		No.803	51	
3-239	0-1区	SI-001	下層P-1		土師器	椀	体~底部	-	5.8	-	12.0/12	7.5R7/4	5R7/6	内外面二次被熱、煤付着(内面付着痕着)、外面面ス/コ痕		No.800	48	
3-239	0-1区	SI-001	下層P-05		土師器	椀	体~底部	-	5.4	-	12.0/12	10R8/4	10R8/4	内外面二次被熱、煤付着、実測番号No.809と同一器体		No.806	54	
3-239	0-1区	SI-001	下層P-32		土師器	椀	体~底部	-	5.4	-	12.0/12	7.5R7/4	2.5R7/2	内外面二次被熱、煤付着、打欠、内外面煤・炭化物付着(破断面にも付着)、内面腐食		No.804	52	
3-239	0-1区	SI-001	中層P-24		土師器	壺	口縁~体部	19.2	-	1.7/12	-	5R6/6	5R6/6	内外面二次被熱		No.812	60	
3-239	0-1区	SI-001	下層P-28		土師器	壺	口縁~体部	20.8	-	1.4/12	-	5R7/6	10R7/4	内外面二次被熱、内面淡黒装		No.813	61	
3-239	0-1区	SI-001	下層P-56		土師器	壺	口縁~体部	23.8	-	10.5/12	-	7.5R7/4	7.5R6/4	内外面二次被熱、外面淡黒装		No.815	63	
3-239	0-1区	SI-001	カマド下層P-1		土師器	壺	口縁~体部	20.8	-	1.7/12	-	7.5R8/4	7.5R7/4	内外面二次被熱、ビツチ付着、外面割傷(凹痕)		No.816	64	
3-239	0-1区	SI-001	下層P-54、カマド中層P-4		土師器	小壺	口縁~体部	13.4	-	1.9/12	-	10R8/3	10R8/3	外面二次被熱、煤付着、内面系紋痕着		No.814	62	
3-245	0-1区、F-2区	SI-002、F-2区-001a	SI-002、6層P-1~3、5.6.8.10~17.19.21~29.32.35.37.44~47.49.65.66.68~72.74.78.SI-002カマド8層P-16.9層P-25.F-2区SP-001a.上層P-171~173		中壺	中壺	口縁~体部	21.6	(52.8)	3.3/12	-	2.5R7/2	2.5R7/2	外面煤・炭化物付着、一部割傷、還元化が強く、白灰色気味		B174	1	
3-246	0-1区	SI-002	カマド中層P-1		須臾器	坏	口縁~底部	12.9	5.8	11.6/12	12.0/12	5Y7/1	5Y7/1	外面黒装焼き色、二次被熱により一部褐色化、内面煤・炭化物付着、赤装、五明川面産		B183	10	
3-246	0-1区	SI-002	6層P-4,20,30		黒色土師器	椀	口縁~体部	16.4	-	5.1/12	-	10R7/4	M3/0	外面煤付着、黒装、内面黒色処理		No.821	69	
3-246	0-1区	SI-002	カマド11層P-30,32,33、覆土P-X		土師器	椀	口縁~底部	13.4	6.8	5.0/12	6.0/12	10R6/3	10R7/3	外面付着物・液痕有、底面茶褐色付着物有、内面赤形(一部外面も)、一部破片磨減着		No.820	68	

図版番号	出土地区	調査地区	調査地区	遺構名	層位	種別	器種	部位	口径 (cm)	高さ (cm)	底径 (cm)	旅行券 口径部	口径部	口縁部	外周調整	内周調整	底部調整	備考	整理番号	発掘番号	No.
3-246 0094	G-1区	SI-002	609P-50	土師器	土師器	椀	口縁~底部	12.8	5.3	6.2	7.5/12	9.5/12	7.59R7/4	7.59R7/4	7.59R7/4	右回転糸切	内外面二次被熱・煤付着・炭黒斑・底縁部一部打欠。	No.817	65		
3-246 0095	G-1区	SI-002	199P-X, 609P-42	土師器	土師器	椀	口縁~底部	13.0	4.5	6.8	3.0/12	5.0/12	7.59R7/4	7.59R7/4	7.59R7/4	右回転糸切	内外面二次被熱・炭黒斑・全体的に彫刻的に彫。	No.823	71		
3-246 0096	G-1区	SI-002	399P-57, カマド1199P-3	土師器	土師器	椀	口縁~底部	12.4	-	5.0/12	-	5.0/12	7.59R6/4	7.59R6/4	右回転糸切	内外面二次被熱・炭黒斑・全体的に彫。	No.822	70			
3-246 0097	G-1区	SI-002	599P-52	土師器	土師器	椀	口縁~底部	-	4.8	-	5.8/12	7.59R6/4	109R6/3	7.59R7/4	右回転糸切	内外面二次被熱・炭黒斑・全体的に彫。	No.818	66			
3-246 0098	G-1区	SI-002	カマド1199P-37	土師器	土師器	椀	口縁~底部	-	5.4	-	12.0/12	109R7/3	2.87R7/3	7.59R7/4	右回転糸切	内外面二次被熱・炭黒斑・全体的に彫。	No.819	67			
3-246 0099	G-1区	SI-002	1199P-94, 98~91, 93	土師器	土師器	壺	口縁~底部	24.4	-	1.1/12	-	59R5/4	59R5/4	ナフ/ハナ	ナフ/ハナ	内外面二次被熱・煤付着・炭黒斑・外面打欠。	No.828	76			
3-246 0100	G-1区	SI-002	カマド1099P-5, 1199P-2, 19, 21, 覆土9P-X	土師器	土師器	壺	口縁~底部	21.0	-	1.2/12	-	7.59R7/6	109R8/4	(回転)ナフ/ハナ	ナフ	内外面二次被熱・煤付着・炭黒斑・外面打欠。	No.829	77			
3-246 0101	G-1区	SI-002	999P-56	土師器	土師器	壺	底部	-	10.3	-	12.0/12	7.59R7/6	7.59R7/4	ナフ	ナフ	内外面二次被熱・煤付着・炭黒斑。	No.825	73			
3-246 0102	G-1区	SI-002	カマド1199P-18, 20, 22~24, 26, 28, 29, 44~46, 覆土9P-X	土師器	土師器	壺	口縁~底部	21.2	-	10.0/12	-	59R7/4	109R7/3	ナフ/ハナ	ナフ	内外面二次被熱・煤付着・内面黒斑着・炭化物付着。	No.831	79			
3-247 0093	G-1区	SI-002	699P-41, 1199P-60, カマド999P-X	土師器	土師器	壺	体~底部	-	10.4	-	12.0/12	59R7/4	59R6/6	ナフ	ナフ	内外面二次被熱・外面青灰黒斑・内面白色付着物着。	No.824	72			
3-247 0094	G-1区	SI-002	カマド1199P-38	土師器	土師器	小壺	口縁~底部	14.4	-	2.5/12	-	109R7/4	59R7/6	ナフ/ハナ/メ/ナ	ナフ/ハナ	内外面二次被熱・外面黒斑・内面七ツナ付着。	No.830	78			
3-247 0095	G-1区	SI-002	カマド999P-47	土師器	土師器	小壺	体~底部	-	6.6	-	12.0/12	109R8/3	7.59R7/4	ナフ	ナフ	内外面二次被熱・煤付着・内面形赤茶褐色斑。	No.827	75			
3-247 0096	G-1区	SI-002	1199P-93	土師器	土師器	小壺	底部	-	6.8	-	4.1/12	59R6/6	59R6/6	ナフ	ナフ	外面煤付着。	No.826	74			
3-253 0100	G-1区	06_9K-01	下層P-38	須置器	須置器	壺	体部	-	-	-	2.59R7/3	7.59R7/4	ナフ	ナフ	外面白色。外面前縁部着。当て真直(運載文)。	06-0296-001	B76	3			
3-253 0101	G-1区	06_9K-01	下層P-29	土師器	土師器	壺	底部	6.2	-	3.2/12	109R7/4	7.59R6/4	ナフ	ナフ	内外面二次被熱・炭化物付着(破断面に毛付着)。外面黒線。	06-0287-1	No.797	45			
3-253 0102	G-1区	06_9K-01	399P-20	土師器	土師器	壺	口縁部	18.0	-	1.7/12	-	7.59R7/6	7.59R7/6	ナフ	ナフ	外面粘土付着。	06-0279-1	No.798	46		
3-270 0106	G-1区	06_9P-01	覆土P-1	土師器	土師器	壺	底部	-	9.0	-	12.0/12	7.59R7/6	109R7/2	ナフ	ナフ	砂底の一部。外面二次被熱・炭黒斑・炭化物付着。外面同一個体。	06-0298-1	No.799	47		
3-283 0107	G-2区	9K-031	老層P-1	陶磁器	陶磁器	皿	口縁~高台	12.6	2.6	6.8	5.2/12	5.0/12	109R4/1	109R4/1	ナフ	ナフ	内外面黒色。外面前縁部着。	G121	5		
3-341 0114	0区	遺構外	遺物包含層P-X	須置器	須置器	壺	体部	-	-	-	-	-	ナフ/指ナソエ	ナフ	ナフ	程度の凹凸・炭石多量。	B182	9			
3-341 0115	0区	遺構外	遺物包含層P-X	陶磁器	陶磁器	壺	口縁部	30.6	-	0.8/12	-	2.59R7/1	2.59R7/1	ナフ	ナフ	外面輪郭孔有。	05-3462-004	1110	1		
3-341 0116	0区	遺構外	遺物包含層P-X	陶磁器	陶磁器	碗	口縁~高台	12.8	4.6	4.8	1.2/12	4.0/12	7.59R7/3	7.59R7/3	ナフ	ナフ	破状口縁。縁線。	05-3465-4, 5, 05-3468-14	G177-1, 2, 3	1	
3-341 0117	0区	遺構外	遺物包含層P-X	陶磁器	陶磁器	碗	口縁~高台	18.0	8.0	6.6	1.9/12	8.0/12	108R7/1	108R7/1	ナフ	ナフ	白・青白。内面に刺花文。白・縁線。	05-3468-1, 2, 4~8	G118-1, 2, 3	2	
3-341 0118	0区	遺構外	包含層P-X	陶磁器	陶磁器	碗	口縁~高台	-	7.8	-	2.0/12	109R3/4	109R3/4	ナフ	ナフ	内外高台部全面被熱。	S112	3			
3-341 0119	0区	遺構外	遺物包含層P-X	陶磁器	陶磁器	碗	口縁~高台	-	4.4	-	2.5/12	7.59R5/6	2.59R7/2	ナフ	ナフ	外面「庫口」縁。庫付外白・縁線。	05-3464-001	S111	2		
3-341 0120	0区	遺構外	包含層P-X	陶磁器	陶磁器	鉢	口縁~高台	-	-	-	2.0/12	-	109R7/2	109R8/2	ナフ	ナフ	内外面黒斑。内面黒斑部着。	S113	4		
3-341 0121	0区	遺構外	遺物包含層P-X	陶磁器	陶磁器	鉢	口縁~高台	19.6	-	-	2.0/12	-	7.59R7/1	7.59R7/1	ナフ	ナフ	内外面黒斑。内面黒斑部着。	G120	4		
3-341 0122	0区	遺構外	遺物包含層P-X	陶磁器	陶磁器	鉢	口縁~高台	9.2	-	0.3/12	-	7.59R7/1	7.59R7/1	ナフ	ナフ	内外面黒斑。内面黒斑部着。	G119	3			
3-341 0123	0区	遺構外	遺物包含層P-X	陶磁器	陶磁器	花瓶	口縁~高台	-	25.8	-	2.59R7/2	2.59R7/2	ナフ	ナフ	外面黒斑。	05-3462-035, 05-3462-036	S110	1			
3-346 H001	H区	SI-01	覆土P-8	須置器	須置器	壺	口縁~高台	13.6	-	0.7/12	-	59R7/1	59R7/1	ナフ	ナフ	内外面黒色。外面前縁部着。	05-3212-001	B186	3		
3-346 H002	H区	SI-01	覆土P-6	須置器	須置器	壺	底部	-	3.4	-	5.2/12	102/0	2.59R7/2	ナフ	ナフ	外面自然被熱付着・縁線。内面自然被熱付着。	05-3210-001	B185	2		
3-346 H003	H区	SI-01	覆土P-4	須置器	須置器	壺	口縁部	12.4	-	2.3/12	-	109R7/2	109R7/2	ナフ	ナフ	内外面二次被熱。外面二次被熱。内面黒斑。内面黒斑部着。	05-3208-001	B184	1		
3-346 H004	H区	SI-01	覆土P-9	須置器	須置器	壺	体部	-	-	-	-	109R5/2	7.59R7/6	ナフ	ナフ	外面二次被熱。煤・炭化物付着。外面二次被熱。煤・炭化物付着。	05-3213-001	B182	1		
3-346 H005	H区	SI-01	覆土P-10~13	土師器	土師器	壺	口縁~底部	14.6	5.9	6.0	2.5/12	4.5/12	7.59R5/3	7.59R7/6	ナフ	ナフ	外面二次被熱。煤・炭化物付着。外面二次被熱。煤・炭化物付着。	No.833	1		
3-346 H006	H区	SI-01	覆土P-3	土師器	土師器	壺	口縁~底部	13.8	-	3.3/12	-	7.59R7/4	7.59R7/4	ナフ	ナフ	内外面二次被熱。外面二次被熱。	No.835	1			
3-346 H007	H区	SI-01	カマド999P-X	土師器	土師器	壺	口縁~底部	12.4	-	1.0/12	-	7.59R7/6	59R6/6	ナフ	ナフ	内外面二次被熱。外面二次被熱。	05-3227-1	No.836	1		

図版 番号	出土地区	調査地区	調査地地区	遺構名	層位	種別	器種	部位	口径 (cm)	高さ (cm)	底径 (cm)	残存率		色調外面	色調内面	焼成	磁	砂	骨	赤	口縁部	外面調整	内面調整	底部調整	備考	整理番号	測測番号	No.
												口縁部	底部															
3-346	H08		SI-01	覆土P-17	土師器	壺	口縁~体部	19.0	-	-	1.0/12	-	10R7/4	10R8/4	並	少	-	少	-	-	ナテ/ハラ	ナテ		外面二次焼熟者、内面煤・炭 化物付着。測測番号№339と 同一器種	05-3221-1	№838		
3-346	H09		SI-01	覆土P-18	土師器	壺	体部	19.0	-	-	0.5/12	-	10R7/4	10R8/4	並	中	多	-	少	-	ナテ/ハラ/ナテ	ナテ/ハラ		外面黒炭着、内面付着物着。 測測番号№338と同一器種	05-3222-1	№839		
3-346	H10		SI-01	カマド埋込P-X	陶器	小壺	口縁~体部	6.0	-	-	2.0/12	-	10R8/1	10R8/1	並	微	-	-	-	-	ロクロナテ	ロクロナテ			05-3220-1.2	G122		
3-346	H011		SI-01	SI-01, SI-02 SI-01覆土P-12~14, SI-02.4 層P-88, 覆土P-2, 5~7.9 ~12.14, 16.17, 19~25, 27~ 34, 37, 38, 40, 42~44, 46, 49 57, 60, 61, 65, 66, 67, 69~ 72, 78, 79, SI-02.2, 下層土 層P-10, 11, 13, 17, 22, 23	土師器	壺	頭~底部	-	9.4	-	-	7.3/12	10R6/4	10R7/4	並	少	中	微	少	-	ナテ/無調 整(砂裏付 着部)	ロクロナテ/ハラ	ロクロナテ		内外面二次焼熟、外面付着物 着、煤付着、割離	3271-1, 05-3273-1, 05- 3274-1, 05-3275-1, 05- 3277-1, 05-3280-1, 05- 3281-1, 05-3282-1, 05- 3283-1, 05-3284-1, 05- 3285-1, 05-3286-1, 05- 3287-1, 05-3288-1, 05- 3291-1, 05-3292-1, 05- 3294-1, 05-3297-1, 05- 3298-1, 05-3300-1~ 3.05-3301-1, 05-3302- 1, 05-3303-1, 05-3309- 1, 05-3310-1, 05-3319- 1, 05-3320-1, 05-3323- 1, 05-3327-1, 05-3328- 1, 05-3329-1~3, 05- 3340-1, 05-3345-1, 05- 3346-1	№844	
3-349	H02		SI-02	灰層P-90	土師器	椀	口縁~底部	13.9	5.5	6.2	10.7/12	12.0/12	10R7/4	7.5R6/4	良	多	-	微	-	-	ロクロナテ	ロクロナテ		内外面煤付着、二次焼熟、外 面炭化物、粘土付着	05-3321-1~3	№841		
3-349	H03		SI-02	カマド覆土P-23, 24	土師器	椀	底部	-	-	5.2	-	10.0/12	10R6/4	10R7/4	並	微	-	-	-	割離	ロクロナテ		外面煤、炭化物付着、内面割 離	05-3340-1, 05-3347-1	№842			
3-349	H04		SI-02	覆土P-65, カマド 覆土P- 1, 4, 5, 11, 13, 14, 16, 18, 21	土師器	壺	口縁~底部	24.6	32.0	8.2	3.0/12	9.5/12	10R7/4	10R7/4	並	少	極多	微	-	-	ナテ/ハラ	ナテ/ハラ/ナテ	へラ	内外面煤、炭化物付着、外面 二次焼熟、黒炭着、粘土付着	05-3325-1, 05-3329- 1, 05-3329-2, 05-3329- 2, 05-3329-3, 05-3329- 3, 05-3329-4, 05-3329- 5, 05-3329-6, 05-3329- 7, 05-3329-8, 05-3329- 9, 05-3329-10, 05-3329- 11, 05-3329-12, 05-3329- 13, 05-3329-14, 05-3329- 15, 05-3329-16, 05-3329- 17, 05-3329-18, 05-3329- 19, 05-3329-20, 05-3329- 21, 05-3329-22, 05-3329- 23, 05-3329-24, 05-3329- 25, 05-3329-26, 05-3329- 27, 05-3329-28, 05-3329- 29, 05-3329-30, 05-3329- 31, 05-3329-32, 05-3329- 33, 05-3329-34, 05-3329- 35, 05-3329-36, 05-3329- 37, 05-3329-38, 05-3329- 39, 05-3329-40, 05-3329- 41, 05-3329-42, 05-3329- 43, 05-3329-44, 05-3329- 45, 05-3329-46, 05-3329- 47, 05-3329-48, 05-3329- 49, 05-3329-50, 05-3329- 51, 05-3329-52, 05-3329- 53, 05-3329-54, 05-3329- 55, 05-3329-56, 05-3329- 57, 05-3329-58, 05-3329- 59, 05-3329-60, 05-3329- 61, 05-3329-62, 05-3329- 63, 05-3329-64, 05-3329- 65, 05-3329-66, 05-3329- 67, 05-3329-68, 05-3329- 69, 05-3329-70, 05-3329- 71, 05-3329-72, 05-3329- 73, 05-3329-74, 05-3329- 75, 05-3329-76, 05-3329- 77, 05-3329-78, 05-3329- 79, 05-3329-80, 05-3329- 81, 05-3329-82, 05-3329- 83, 05-3329-84, 05-3329- 85, 05-3329-86, 05-3329- 87, 05-3329-88, 05-3329- 89, 05-3329-90, 05-3329- 91, 05-3329-92, 05-3329- 93, 05-3329-94, 05-3329- 95, 05-3329-96, 05-3329- 97, 05-3329-98, 05-3329- 99, 05-3329-100	№843		
3-353	H07		遺構外	遺物包帯層P-X	須臾器	壺	体部	-	-	-	-	-	10R6/4	7.5R6/6	不良	少	微	微	-	タタキ	ナテ			05-3489-022	B153			
3-353	H08		遺構外	遺物包帯層P-1, X	土師器	椀	口縁~体部	13.0	-	-	2.7/12	-	7.5R7/4	7.5R7/4	並	微	-	-	-	ロクロナテ	ロクロナテ		内外面煤、炭化物付着、外面 二次焼熟	05-3474-2, 05-3487-3 ~6	№837			
3-353	H09		遺構外	遺物包帯層P-X	土師器	椀	底部	-	-	5.8	-	12.0/12	7.5R6/4	2.5R7/3	並	微	-	-	-	ロクロナテ	ロクロナテ		外面二次焼熟者、割離、内面 煤付着		№834			
3-353	H020		遺構外	遺物包帯層P-6	土師器	壺	口縁~体部	16.4	-	-	1.8/12	-	7.5R7/4	10R7/4	良	少	微	微	-	打次	ロクロナテ/ハラ	ロクロナテ/ハラ		内外面二次焼熟、煤、炭化物 付着、内面黒炭着、割離?	05-3470-1	№840		

遺物観察表







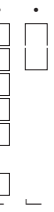

















表4-116 高間(1)遺跡木製品観察表

Table with 24 columns: 図版, 番号, 出土地区, 遺構名, 層位, 遺物番号, 分類, 法量 (長 x 幅 x 厚), 樹種同定 (番号, 樹種, SR, 木取), 保存処理番号, 月日, 備考, 整理番号, 実測者番号. Rows list various wooden artifacts including tools, structural components, and decorative items with their dimensions and identification details.

遺物觀察表

Table with columns: 図版, 番号, 出土地区, 遺構名, 層位, 遺物番号, 分類, 法量 (長さ, 幅, 厚さ), 樹種同定 (番号, 樹種), SR, 木取, 保存処理番号, 月日, 備考, 整理番号, 実測者番号. Rows contain detailed data for various wooden artifacts, including dimensions and identification numbers.

木簡釈文

B5 E790	B4 E789	B3 E788	B2 E787	B1 E786	A7 E776	A6 E759	A5 E641	A4 E685	A3 E443	A2 E673	A1 E709
											
188.2×43×3 061	191.8×38.5×3 061	(166)×41×2 061	185×37.5×2.5 061	188×43.5×2.5 061	346.5×58×11.5 011	(86.5)×17×1.5 019	239×10.5×5 051	(224.5)×15×4 081	(183)×102.5×8 081	(212.5)×12×8.7 019	(236)×45×10.5 065
B17 E802	B16 E801	B15 E800	B14 E799	B13 E798	B12 E797	B11 E796	B10 E795	B9 E794	B8 E793	B7 E792	B6 E791
											
184.5×37.2×2.8 061	192×40×4.5 061	191.5×40.2×3.3 061	190×40×3.5 061	185×38×4.2 061	192×40.5×5.5 061	184×42.5×2.8 061	185×37×2.8 061	190×40×3 061	190×39.5×2 061	192×40×3 061	192×38×3.2 061
								寛喜三年二月十七日			

木簡釈文

表 4-117 高間(1) 遺跡土製品・その他観察表

図版	番号	製品名	出土地区	調査時地区	遺構名	層位	法量			重量(g)	月日	備考	実測者番号
							長さ(mm)	幅(mm)	厚さ(mm)				
							上部径(cm)	高さ(cm)	下部径(cm)				
1-73	B042b	支脚	B-2区		S1-001	カマド4層KP-9	—	—	—	400		Y1	
1-73	B043	支脚	B-2区		S1-001	カマド4層KP-10	—	—	11.5	148		Y3	
1-73	B044	支脚	B-2区		S1-001	カマド4層KP-10	8.6	13.3	11.9	518	外面煤付着,内面付着物有	Y2	
1-88	C017	支脚	C-1区	C区	S1-03	カマド覆土 支脚	9.5	12.9	10.3	640	上面砂粒付着痕	Y4	
1-91	C024	支脚	C-1区	C区	S1-04	カマド床面 支脚-2	—	—	—	46		Y5	
1-116	C047	支脚	C-1区	C-2区	SK-294	覆土P-6,焼土層P-9・X	10.8	—	—	—	上面黒斑有	474	
1-156	C082	支脚	C-2区	C-3区	S1-001	カマド6層KOH-4	9.5	16.4	9.6	1010	上面砂粒付着,中央罅割れ	Y6	
1-160	C090	支脚	C-2区	C-3区	S1-002	カマド3層KOH-1	10.3	13.4	10.6	762	上面砂粒付着無	Y7	
1-160	C091	支脚	C-2区	C-3区	S1-002	3層P-11	—	—	—	16		Y8	
1-165	C097	支脚	C-2区	C-3区	SX-001	2層P-57	—	—	—	16		Y9	
1-183	C122	支脚	C-3区	C-3/4区	S1-005	カマド床面 KCL-3	9.0	13.8	9.4	686	上面砂粒付着微量	Y10	
1-183	C123	支脚	C-3区	C-3/4区	S1-005	カマド床面 KCL-4	—	—	9.0	420	二次被熱顕著	Y11	
1-184	C124	土製芯材	C-3区	C-3/4区	S1-005	カマド床面 KCL-5	162.0	90.0	44.0	404	靱殻圧痕多量	Y14	
1-190	C128	支脚	C-3区	C-3/4区	S1-006	カマド16層 支脚-1	11.0	15.0	10.8	988	上面砂粒付着	Y12	
1-197	C134	支脚	C-3区	C-3/4区	SK-033	2層CL-1	9.4	14.5	10.4	970	040624 上面砂粒付着	Y13	
1-205	C139	土製基石	C-3区	C-3①	SX-003 す-23	2層F-X	12.5	19.0	4.5	1.3	090526	野-25	
1-253	D053	土器片利用土製品	D-1区		S1-09	中層 P-1	49.0	53.0	14.5	19.6	040928	野-1	
1-261	D060	土器片利用土製品	D-1区		SK-003	覆土 CL-X	42.0	22.0	8.0	7.2	070813	野-17	
1-304	D141	支脚	D-2区		SD-83	覆土 P-2,3	10.6	—	—	—	—	内外面二次被熱 No.539	
2-302	E006b	支脚	E区	E-2-8区	S1-16	カマド火床面 KQL	8.5	(10.0)	—	422	外面指頭圧痕・二次被熱有,煤付着,内面二次被熱有	Y23	
2-308	E082b	支脚	E区	E-2-20区	S1-23	カマド覆土 KQL-1	10.9	14.4	9.0	1076	外面指頭圧痕有,煤付着,内面二次被熱・付着物有	Y21	
2-308	E082c	支脚	E区	E-2-20区	S1-23	カマド覆土 KQL-2	9.7	15.3	12.2	774	外面二次被熱・指頭圧痕・付着物・白色付着物有,内面二次被熱有,炭化物付着	Y22	
2-309	E104b	支脚	E区	E-2-31区	S1-24	覆土 CL-1~3,5,9~12	—	(11.3)	10.4	246	外面二次被熱有,内面煤付着,二次被熱有	Y24	
2-311	E123b	支脚	E区	E-1-191,199区	S1-27	カマド覆土 KQL-1	9.8	9.75	7.65	626	外面二次被熱・指頭圧痕有	Y17	
2-315	E160b	支脚	E区	E-1-215区	S1-37	カマド覆土 KQL-1	9.85	12.5	12.2	726	外面二次被熱・指頭圧痕有	Y18	
2-315	E160c	支脚	E区	E-1-215区	S1-37	Pit21覆土 P-X	—	9.3	11.2	198	外面二次被熱・指頭圧痕有,内面付着物有	Y19	
2-317	E179b	支脚	E区	E-1-207区	S1-41	覆土 OH-1	—	—	—	52		Y20	
2-320	E210b	支脚	E区	E-2区	S1-53	カマド覆土 KOH-1	9.85	14.1	9.4	902	外面二次被熱・指頭圧痕有,炭化物付着,内面煤付着	Y25	
2-321	E235b	支脚	E区	E-2区	S1-54	カマド覆土 KOH-1	8.5	11.9	9.5	566	外面二次被熱・指頭圧痕有,煤・炭化物付着,内面二次被熱有,煤付着	Y26	
2-323	E255b	支脚	E区	E-2区	S1-56	攪乱 P-X	8.7	14.0	9.7	314	外面指頭圧痕有	Y27	
2-323	E255c	支脚	E区	E-2区	S1-56	覆土 C-X	—	—	—	32	内面二次被熱有	Y28	
2-323	E256	土偶・土製人形	E区	E-2区	S1-56	覆土 P-1	38.0	23.0	30.0	22.6	050913	中実 野-8	
2-326	E288	焼成粘土塊	E区	E-1区	SK-84	5層 P-7	41.0	64.0	37.0	57.9	041013	野-2	
2-326	E295	焼成粘土板	E区	E-2区	SK-111	覆土 P-1	89.5	73.0	15.0	64.6	041019	内外面靱殻圧痕,黒斑 野-3	
2-332	E395	土器片利用土製品	E区	E-1-231	SK-451	2層 P-35	31.0	38.5	7.0	10.9	050615	野-4	
2-333	E410	焼成粘土板	E区	E-1-215	SK-462	1層 P-53	82.0	58.0	16.0	55.6	050714	内外面靱殻圧痕,黒斑 野-5	
2-333	E411	焼成粘土塊	E区	E-1-215	SK-462	2層 P-62	38.5	42.5	19.5	15.4	050714	野-6	
2-333	E412	焼成粘土塊	E区	E-1-215	SK-462	2層 P-70	38.0	33.5	24.0	17.2	050714	野-7	
2-375	E1043a	焼成粘土塊	E区	E-2区	SX-12	覆土 P-3	32.0	39.0	30.0	28.7	050728	野-9	
2-375	E1043c	支脚	E区	E-2区	SX-13	覆土 P-11,14~16,P-X	10.0	—	—	170	外面煤・炭化物付着,内面二次被熱有,刺痕 柱目状圧痕	Y30	
2-380	E1181	支脚	E区	E-2区	遺構外	遺物包含層 P-X	—	—	10.0	98		Y31	
3-21	F039	土玉	F-1区		S1-004	Pit5 1層 CL-1	15.0	18.0	16.0	4.2	071109	野-18	
3-28	F051	支脚	F-1区		S1-009	カマド覆土 KOH-1~6	9.4	—	—	186	内外面指頭圧痕有,F052と同一個体	Y32	
3-28	F052	支脚	F-1区		S1-009	カマド1層 KOH-8	—	—	—	234	F051と同一個体	Y35	
3-35	F073	支脚	F-1区		S1-014	カマド19層 KQL-1	9.9	13.9	9.1	868	外面指頭圧痕・二次被熱有	Y34	
3-46	F095	土玉	F-1区		S1-017	5層 CL-1	15.5	18.0	16.5	3.9	071017	野-19	
3-61	F111	支脚	F-1区		S1-019	カマド2層 KOH-1	7.85	12.15	9.5	590	外面煤付着,二次被熱・指頭圧痕有	Y33	
3-61	F112	土玉	F-1区		S1-019	覆土 CL-1	18.0	19.5	19.5	5.9	071023	野-20	
3-89	F188	支脚	F-2区		S1-001	カマド12層 KQL-1	10.0	12.5	9.9	762	外面指頭圧痕有,煤付着	Y36	
3-89	F189	土玉	F-2区		S1-001	13層 CL-5	11.5	12.0	12.0	1.5	080512	外面黒色処理・全面磨き 野-21	
3-100	F199	支脚	F-2区		S1-002	カマド5層 KQL-1	11.0	13.85	11.7	868	外面指頭圧痕・付着物有	Y37	
3-100	F200	支脚	F-2区		S1-002	カマド4層 KP-16	—	—	—	14	外面指頭圧痕有,内面刺離	Y38	
3-100	F201	土玉	F-2区		S1-002	7層 CL-1	10.0	11.0	12.0	1.2	080627	外面黒色処理・全面磨き 野-22	
3-121	F231	支脚	F-2区	F-2-8-E区	S1-004	6層 P-19	8.9	—	—	192	外面指頭圧痕,煤付着	Y40	
3-121	F232	土玉(管玉)	F-2区	F-2-8-E区	S1-004	6層 P-77	24.0	10.0	10.0	2.6	090521	外面約半分黒斑 野-26	
3-141	F262	支脚	F-2区		SK-020	6層 P-32	5.75	—	—	22	外上面砂粒付着,内面剥落	Y42	
3-220	G025	支脚	G-1区		06_S1-01	カマド5層KCL-1,Pit2覆土P-X,Pit7覆土P-X	9.1	(13.9)	(10.3)	722	外面指頭圧痕有,図上復元	Y43+Y44	
3-220	G026	焼成粘土板	G-1区		06_S1-01	中層 P-10	90.0	61.0	14.0	47.3	061102	布目痕 野-10	
3-220	G027	焼成粘土板	G-1区		06_S1-01	下層 P-20	51.0	74.0	35.0	55.3	061102	指撫で+ハケメ痕,黒斑有 野-15	
3-220	G028	焼成粘土板	G-1区		06_S1-01	下層・覆土 P-17・P-X	45.0	81.5	19.0	29.9	061102	布目痕 野-13	
3-220	G029	焼成粘土板	G-1区		06_S1-01	下層 P-19	34.0	50.0	17.0	11.5	061102	黒斑 野-14	
3-221	G030	焼成粘土板	G-1区		06_S1-01	中層・覆土 P-11・12・P-X P-15・44・45・47・P-X・S-1	144.5	152.5	22.0	269.3	061102	同一個体,布目痕+ナデ,黒斑有 野-12	
3-234	G059	支脚	G-1区		S1-05	カマド13層KCL-1	—	—	9.1	336	外面指頭圧痕有,上部打欠(切り込み状),破断面一部黒斑化	Y45	
3-234	G060	焼成粘土紐	G-1区		S1-05	カマド2 2層 CL-1	35.5	34.0	11.5	3.0	061113	焼成良好品 野-16	
3-239	G078	土玉	G-1区		S1-001	中層 CL-1	9.5	11.5	12.0	1.4	080617	外面煤付着 野-23	
3-239	G079	土玉	G-1区		S1-001	下層 CL-2	8.5	13.0	8.0	1.1	080617	外面煤付着 野-24	
3-340	G110	万年筆	G-2区		SD-005	覆土	11.0	125.0	11.0	10.0	0905	弘前市平山萬年堂(創業大正2年)製,商品名RIPE,大正年間製造 野-28	
3-341	G128	土管	G区		遺構外	遺物包含層 P-4~6,13,P-X	口径 26.4cm	—	—	296	外面赤橙色塗布物有	Y46	
3-349	H015	支脚	H区		S1-02	カマド支脚	8.5	11.85	8.35	618	外面指頭圧痕有,砂粒付着痕	Y47	

遺物観察表
(土製品・その他)

表4-118 高間(1)遺跡骨角器観察表

図版	番号	出土地区	遺構名	層位	種別	法量			備考
						長さ(mm)	幅(mm)	厚さ(mm)	
1-78	B066	B-2区	SM-001	3層	ヤスないし骨織	38.0	6.5	6.5	

表4-119 高間(1)遺跡古銭観察表

図版	番号	区	遺構番号	層位	遺物番号	直径(cm)	穿孔(cm)	外輪幅(cm)	外輪厚(cm)	重量(g)	銭名	国名	初鑄年	書体	背文	その他	日付	整理番号
1-70	B037	B-1区	遺構外	包含層	M-X	3.15	—	—	0.21	12.0	2銭銅貨	日本	1873~1877 1880~1884				040615	T1- 12
1-78	B067	B-2区	SM-001	上層	M-X	2.84	0.68	(0.21)	0.22	2.0	寛永通寶	日本	1697~1747 1767~1781			(壊) (1/4次)	070731	T1- 10
1-138	C050	C-1区	SP-314	覆土	C-X	1.59	—	—	0.16	0.6	富士1銭アルミ貨	日本	1942 (昭和17年)				040805	T1- 13
1-205	C140	C-3区	SX-0031ヶ-14	覆土	M-X	(2.26)	0.69	0.27	0.10	4.0	寛永通寶	日本	1697~1747 1767~1781			(2/3次)	090519	T1- 17
1-229	C146	C-3区	遺構外	撿乱	F-X	2.29	0.62	0.21	0.10	10.0	寛永通寶	日本	1697~1747 1767~1781				090612	T1- 18
1-267	D089	D-1区	STPa-12 (SK-79)	覆土	M-X	2.22	—	—	0.11	1.0	判読不能. コイン?						040914	T1- 14
1-307	D168	D-2区	遺構外	遺物包含層	M-X	2.28	0.65	0.21	0.09	2.2	寛永通寶	日本	1697~1747 1767~1781				050915	T1- 1
1-307	D169	D-2区	遺構外	遺物包含層	M-X	2.44	0.64	0.24	0.09	2.0	寛永通寶	日本	1697~1747 1767~1781				050926	T1- 2-1
1-307	D170	D-2区	遺構外	遺物包含層	M-X	1.89	0.48	—	0.11	2.0	小型5銭白銅貨	日本	1920~1923 (大正9~12年)				050926	T1- 2-2
2-376	E1066	E区	SP-3147	下層	M-X	(2.22)	(0.55)	0.26	0.07	0.7						(1/2次)	050621	T1- 3-1
2-376	E1067	E区	SP-3147	下層	M-X	(2.30)	0.75	0.20	0.11	0.8						(1/2次)	"	T1- 3-2
2-379	E1148	E区	SD-104	覆土	M-1	2.39	(0.75)	0.24	0.12	1.0	熙寧元寶	北宋	1068	真書		(壊)	050708	T1- 4
3-77	F161	F-1区	遺構外	撿乱	M-X	2.22	—	—	0.11	3.2	半銭銅貨	日本	1887 (明治20年)				070928	T1- 11
3-341	G127	G区	遺構外	耕作土下	M-1	2.34	—	—	0.13	3.9	10円青銅貨 (ギザ有)	日本	1952 (昭和27年)				061102	T1- 9
3-353	H021	H区	遺構外	遺物包含層	M-1	2.28	0.57	0.22	0.12	2.3	寛永通寶	日本	1697~1747 1767~1781				050804	T1- 7
3-353	H022	H区	遺構外	撿乱	M-X	2.43	0.56	0.22	0.12	2.6	寛永通寶	日本	1697~1747 1767~1781				060712	T1- 8

遺物観察表
(骨角器・古銭)

第X章 分析4

第1節 青森市高間 (1) 遺跡出土木材の樹種

能城修一 (森林総合研究所木材特性研究領域)

1. はじめに

青森市高間 (1) 遺跡から出土した木材 764 点の樹種を報告する。高間 (1) 遺跡は先に報告した新田 (1)・(2) 遺跡とは一連の遺跡であり (能城, 2011)、新田 (1)・(2) 遺跡の南側の台地上に位置する。高間 (1) 遺跡からは中世初頭の 13 世紀を中心とした木製品類 678 点と自然木および樹皮 86 点が出土した。

2. 方法

樹種同定は、木取りを観察した後、遺物から直接、片刃カミソリをもちいて横断面、接線断面、放射断面の切片を切り取り、それをガムクロラール (抱水クロラール 50g, アラビアゴム粉末 40g, グリセリン 20ml, 蒸留水 50ml の混合物) で封入しておこなった。各プレパラートには、ATM-1 ~ ATM-778 の番号を付して標本番号とした。標本は、青森市埋蔵文化財整理室に保管されている。

3. 結果

試料 764 点中には、針葉樹 6 分類群と広葉樹 31 分類群、双子葉草本 4 分類群、根材 1 分類群の計 42 分類群が認められた (表 1)。以下には、各分類群の解剖学的な記載をおこない、代表的な標本の光学顕微鏡写真を載せて同定の根拠を示す。

1. モミ属 *Abies* マツ科 図 1: 1a-1c (枝・幹材, ATM-453)

普通は樹脂道を欠く針葉樹材で、ときに傷害樹脂道をもつ。早材から晩材への移行は緩やかで、晩材はやや量が多く明瞭。放射組織は柔細胞のみから構成され、単壁孔が著しく、垂直壁は結節状となる。分野壁孔はごく小型のスギ型で、1 分野に 2 ~ 3 個。

2. トウヒ属 *Picea* マツ科 図 1: 2a-2c (枝・幹材, ATM-744)

水平・垂直樹脂道を持つ針葉樹材。早材から晩材への移行は緩やかで、晩材はやや量が多く明瞭。放射組織は柔細胞と放射仮道管から構成され、放射仮道管の有縁壁孔対の壁孔縁は角張り、孔口は狭い。分野壁孔はごく小型のトウヒ属型で、1 分野に 2 ~ 4 個。

3. アカマツ *Pinus densiflora* Siebold et Zucc. マツ科 図 1: 3a-3c (枝・幹材, ATM-649)

水平・垂直樹脂道を持つ針葉樹材。早材から晩材への移行はやや急で、晩材は量多く明瞭。放射組織は柔細胞と放射仮道管から構成され、放射仮道管の水壁には重鋸歯がある。分野壁孔は大型の窓状で、1 分野に 1 個。

4. マツ属単維管束亜属 *Pinus* subgen. *Haploxyylon* マツ科 図 1: 4a-4c (枝・幹材, ATM-449)

水平・垂直樹脂道を持つ針葉樹材。早材から晩材への移行は緩やかで、晩材は量少ない。放射組織は柔細胞と放射仮道管から構成され、放射仮道管の水壁は平滑。分野壁孔は大型の窓状で、1 分野に 1 個。

5. スギ *Cryptomeria japonica* (L.f.) D. Don スギ科 図 1: 5a-5c (枝・幹材, ATM-609)

樹脂道を欠く針葉樹材。早材から晩材への移行は緩やかで、晩材は量少ないが明瞭。早材の終わりから晩材には樹脂細胞が散在する。分野壁孔はごく大型のスギ型で、1 分野に 2 個。

6. アスナロ *Thujaopsis dolabrata* (L.f.) Siebold et Zucc. ヒノキ科 図 1, 2: 6a-6c (枝・幹材, ATM-597)

樹脂道を欠く針葉樹材。早材から晩材への移行は緩やかで、晩材は量少ないが明瞭。早材の終わりから晩材には樹脂細胞が散在する。放射組織には濃褐色の樹脂が多く、分野壁孔はごく小型のヒノキ型で、1 分野に 2 ~ 3 個。

7. オニグルミ *Juglans mandshurica* Maxim. var. *sieboldiana* (Maxim.) Makino クルミ科 図 2: 7a-7c (枝・幹材, ATM-666)

やや大型~小型の丸い道管が単独あるいは放射方向に 2 ~ 3 個複合して、年輪内で小型化しながら疎らに散在する半環孔材。道管の穿孔は単一。木部柔組織は晩材で接線状。放射組織は同性で、4 細胞幅位。

8. サワグルミ *Pterocarya rhoifolia* Siebold et Zucc. クルミ科 図 2: 8a-8c (枝・幹材, ATM-322)

やや大型~小型の丸い道管が単独あるいは放射方向に 2 ~ 3 個複合して、年輪内で小型化しながら疎らに散在する半環孔材。道管の穿孔は単一。木部柔組織は晩材で接線状。放射組織は同性で、2 細胞幅。

9. ヤナギ属 *Salix* ヤナギ科 図2: 9a-9c (枝・幹材, ATM-420)

小型で丸い道管が単独あるいは放射方向に2~3個複合してやや密に散在する散孔材。道管の穿孔は単一。放射組織は単列異性で、道管との壁孔は大型で密な蜂の巣状を呈する。

10. ハンノキ属ハンノキ節 *Alnus sect. Gymnothyrsus* カバノキ科 図2: 10a-10c (枝・幹材, ATM-613)

小型で丸い道管が単独あるいは放射方向に2~5個複合して密に散在し、それを集合放射組織が縦断する放射孔材。道管の穿孔は20~30段ほどの階段状。木部柔組織は短接線状。放射組織は同性で、単列のものと大型で集合状のものからなる。

11. アサダ *Ostrya japonica* Sarg. カバノキ科 図2, 3: 11a-11c (枝・幹材, ATM-518)

やや大型で丸い道管が単独あるいは放射方向に2~4個複合してやや疎らに散在する散孔材。道管の穿孔は単一。木部柔組織は晩材で接線状。放射組織は同性に近い異性で、3細胞幅位。

12. クリ *Castanea crenata* Siebold et Zucc. ブナ科 図3: 12a-12c (枝・幹材, ATM-646)

年輪の初めにごく大型~やや大型で丸い孤立道管が数列配列し。晩材では小型の孤立道管が火炎状に配列する環孔材。道管の穿孔は単一。木部柔組織は晩材で短接線状。放射組織は単列同性。

13. ブナ属 *Fagus* ブナ科 図3: 13a-13c (枝・幹材, ATM-685)

小型で丸い道管が単独あるいは2個複合して密に均一に散在する散孔材。道管径は晩材で小さくなる。道管の穿孔は単一および10段ほどの階段状。放射組織は同性で、単列のものから10細胞幅以上のものまで持つ。

14. コナラ属コナラ節 *Quercus sect. Prinus* ブナ科 図3: 14a-14c (枝・幹材, ATM-608)

年輪の初めにごく大型~やや大型で丸い孤立道管が3列ほど配列し、晩材では急に小型化した孤立道管が放射状~火炎状に配列する環孔材。道管の穿孔は単一。木部柔組織は晩材で幅の狭い帯状。放射組織は同性で、単列のものと大型の複合状のものからなる。

15. ニレ属 *Ulmus* ニレ科 図3: 15a-15c (枝・幹材, ATM-352)

年輪の初めにごく大型~やや大型で丸い道管がほ

ぼ単独で1~2列ほど配列し、晩材では急に小型化した道管が集合して斜め~接線方向の帯をなす環孔材。道管の穿孔は単一で、小道管の内壁にはらせん肥厚がある。放射組織は同性で4細胞幅位。

16. ケヤキ *Zelkova serrata* (Thunb.) Makino ニレ科 図3: 16a-16c (枝・幹材, ATM-694)

年輪の初めにごく大型で丸い孤立道管がほぼ単独で1列に配列し、晩材では急に小型化した道管が集合して接線方向の帯をなす環孔材。道管の穿孔は単一で、小道管の内壁にはらせん肥厚がある。放射組織は異性で6~8細胞幅位、直立部にときに大型の菱形結晶をもつ。

17. ハリグワ *Maclura tricuspidata* Carrière クワ科 図4: 17a-17c (枝・幹材, ATM-648)

年輪の初めに大型で丸いや厚壁の道管が単独あるいは2~3個複合して散在し、晩材では徐々に小型化した道管が散在する半環孔材。道管の穿孔は単一で、道管内には不定形のチロースが著しい。放射組織は同性で、3細胞幅位。

当標本は環孔性が明瞭でなく、根材の可能性も考えられるが、木繊維の壁は厚く、径も小さいため、枝・幹材として報告する。

18. モクレン属 *Magnolia* モクレン科 図4: 18a-18c (枝・幹材, ATM-563)

小型で丸い道管が単独あるいは放射方向2~3個複合してやや疎らに散在する散孔材。道管の穿孔は単一で、道管相互壁孔は階段状。放射組織は同性で3細胞幅位。

19. クロモジ属 *Lindera* クスノキ科 図4: 19a-19c (枝・幹材, ATM-384)

小型で丸い道管がほぼ単独で疎らに散在する散孔材。道管の穿孔は単一。木部柔組織は周囲状で油細胞をもつ。放射組織は異性で3細胞幅位。

20. マタタビ属 *Actinidia* マタタビ科 図4: 20a-20c (枝・幹材, ATM-765)

年輪幅は狭く、年輪界にそってごく大型で丸い孤立道管が疎らに散在し、晩材では小型の孤立道管が散在する環孔材。道管の穿孔は単一。木部柔組織は晩材でいびつな接線状で著しい。放射組織は異性で、4細胞幅位。

21. イスノキ *Distylium racemosum* Siebold et Zucc. マンサク科 図4: 21a-21c (枝・幹材, ATM-546)

小型で丸い道管が単独あるいは放射方向に2個複

合してやや密に均一に散在する散孔材。道管の穿孔は10段ほどの階段状。木部柔組織は幅の狭い帯状で著しい。放射組織は異性で、3細胞幅位。

22. ノリウツギ *Hydrangea paniculata* Siebold ヌキノシタ科 図4, 5: 22a-22c (枝・幹材, ATM-633)

小型でやや角張った孤立道管がやや疎らに均一に密に散在する散孔材。道管の穿孔は30段ほどの階段状で、道管内には水平のチロースが著しい。放射組織は高い直立部と低い多列部をもつ異性で、2細胞幅位。

23. サクラ属 (広義) *Prunus s.l.* バラ科 図5: 23a-23c (枝・幹材, ATM-517)

小型で丸い道管が単独あるいは2~3個複合して、斜めに連なる傾向を見せながら散在する散孔材。道管の穿孔は単一。放射組織は異性で、4細胞幅位。

24. バラ属 *Rosa* バラ科 図5: 24a-24c (枝・幹材, ATM-579)

年輪の初めに中型で丸い道管がほぼ単独で1~2列配列し、晩材では急に小型化した小道管がほぼ単独で疎らに散在する環孔材。道管の穿孔は単一。放射組織は異性で、背の低い単列のものと、高さが4mmに達し10細胞幅以上となる大型のものとなる。

25. ハギ属 ヤマハギ節 *Lespedeza sect. Macrolespedeza* マメ科 図5: 25a-25c (枝・幹材, ATM-476)

やや小型~ごく小型で厚壁の丸い道管が単独あるいは放射方向に2~3個複合して徐々に小型化しながら散在する半環孔材。道管の穿孔は単一。木部柔組織は晩材で翼状~連合翼状。放射組織は異性で3細胞幅位、柔細胞ストランドと低い放射組織は層階状に配列する。

26. キハダ *Phellodendron amurense* Rupr. ミカン科 図5: 26a-26c (枝・幹材, ATM-693)

年輪の初めにやや大型で丸い道管が単独あるいは2~3個複合して3列ほど配列し、年輪の終わりでは徐々に小型化した小道管が放射方向の帯をなす環孔材。道管の穿孔は単一。放射組織は同性で3細胞幅位。

27. ヌルデ *Rhus javanica* L. var. *chinensis* (Mill.) T.Yamaz. ウルシ科 図5, 6: 27a-27c (枝・幹材, ATM-762)

年輪の初めにやや大型で丸い道管が単独あるいは

2~3個複合して数列配列し、晩材では徐々に小型化した小道管が放射方向の帯をなす環孔材。道管の穿孔は単一で、小道管の内壁にはらせん肥厚がある。放射組織は異性で3細胞幅位、直立部にときに集晶をもつ。

28. ヤマウルシ *Toxicodendron trichocarpum* (Miq.) Kuntze ウルシ科 図6: 28a-28c (枝・幹材, ATM-773)

年輪の初めに中型で丸い道管が単独あるいは2個複合して疎らに配列し、晩材ではやや急に小型化した道管が単独あるいは放射方向に2~3個複合して疎らに散在する環孔材。道管の穿孔は単一。放射組織は異性で2細胞幅位。

29. カエデ属 *Acer* カエデ科 図6: 29a-29c (枝・幹材, ATM-650)

中型で丸い道管が単独あるいは放射方向に2~3個複合して疎らに均一に散在する散孔材。木繊維は雲紋状を呈する。道管の穿孔は単一。放射組織は同性で、5細胞幅位。

30. トチノキ *Aesculus turbinata* Blume トチノキ科 図6: 30a-30c (枝・幹材, ATM-540)

小型で丸い道管が単独あるいは放射方向2~3個複合してやや密に散在する散孔材。道管の穿孔は単一で、内壁にはらせん肥厚がある。放射組織は単列同性。

31. モチノキ属 *Ilex* モチノキ科 図6: 31a-31c (枝・幹材, ATM-591)

小型でやや角張った道管がほぼ単独で放射方向に連なる傾向をみせて散在する散孔材。道管の穿孔は30段ほどの階段状。放射組織は異性で4細胞幅位、多列放射組織はやや不規則に出現する。

32. タラノキ *Aralia elata* (Miq.) Seem. ウコギ科 図6: 32a-32c (枝・幹材, ATM-669)

年輪の初めに中型で丸い道管が単独あるいは2~3個複合して3列ほど配列し、晩材では小型で薄壁の道管が斜め~接線方向の帯をなす傾向をみせる環孔材。道管の穿孔は単一。放射組織は異性で5細胞幅位、鞘細胞をもつ。

33. ハリギリ *Kalopanax septemlobus* (Thunb.) Koidz. ウコギ科 図7: 33a-33c (枝・幹材, ATM-568)

年輪の初めにはごく大型で丸い孤立道管が不連続に1列に配列し、晩材では急に小型化した小道管が斜め方向の帯をなす環孔材。道管の穿孔は単一。放

射組織は上下端の1列が直立細胞からなる異性で、3細胞幅位。

34. エゴノキ属 *Styrax* エゴノキ科 図7: 34a-34c (枝・幹材, ATM-607)

早材では小型で丸い道管が単独あるいは放射方向に2~3個複合してやや疎らに散在し、晩材ではごく小型の道管が同様に散在する散孔材。道管の穿孔は10段ほどの階段状。木部柔組織は晩材で接線状。放射組織は異性で、2細胞幅位。

35. トネリコ属シオジ節 *Fraxinus* sect. *Fraxinaster* モクセイ科 図7: 35a-35c (枝・幹材, ATM-652)

年輪の初めに大型で丸い道管がほぼ単独で2列ほど配列し、晩材では小型で厚壁の道管が単独あるいは放射方向に2~3個複合して疎らに散在する散孔材。道管の穿孔は単一。木部柔組織は晩材で翼状~連合翼状。放射組織は同性で2細胞幅位。

36. トネリコ属トネリコ節 *Fraxinus* sect. *Ornus* モクセイ科 図7: 36a-36c (枝・幹材, ATM-601)

年輪の初めにやや大型で丸い道管がほぼ単独で疎らに1列に配列し、晩材では小型で厚壁の道管が単独あるいは放射方向に2~3個複合して疎らに散在する散孔材。道管の穿孔は単一。木部柔組織は晩材で翼状~連合翼状。放射組織は同性で2細胞幅位。

37. ニワトコ *Sambucus racemosa* L. subsp. *sieboldiana* (Miq.) H.Hara スイカズラ科 図7: 37a-37c (枝・幹材, ATM-615)

小型で丸い道管が単独あるいは2~3個複合して斜めに連なる傾向をみせて散在する散孔材。道管の穿孔は単一。放射組織は異性で3細胞幅位、鞘細胞をもつ。

38. アカザ属 *Chenopodium* アカザ科 図7, 8: 38a-38c (茎, ATM-345)

小型でやや厚壁の丸い道管が単独あるいは放射方向に2~3個複合して疎らに散在し、同心円状型材内篩部をもつ二次木部。年輪界は認められない。穿孔は単一。放射組織は篩部の柔細胞とほぼ同型の直立細胞のみからなり、4細胞幅位。

39. 不明草本A *Dicotyledonous herb A* 図8: 39a-39c (茎, ATM-600)

中型で丸い道管が単独あるいは2~4個複合して接線方向に並ぶ傾向をみせて散在する二次木部。道管の穿孔は単一。放射組織は異性で5細胞幅位、

鞘細胞をもち、高さは3mmに達する。

40. 不明草本B *Dicotyledonous herb B* 図8: 40a-40c (茎, ATM-612)

小型で丸い道管が単独あるいは放射方向2~3個複合して散在する二次木部。道管の穿孔は単一。放射組織は単列異性。

41. 不明草本C *Dicotyledonous herb C* 図8: 41a-41c (茎, ATM-631)

ごく小型で丸い道管が単独あるいは2~数個複合して散在する二次木部。道管の穿孔は単一。放射組織は直立細胞のみからなり、3細胞幅~10細胞幅以上となり、高さは3mmに達する。

42. 根材A *Rootwood A* 図8: 42a-42c (根材, ATM-678)

ごく大型で丸いや厚壁の道管が単独あるいは2個複合して密に散在する二次木部。道管の穿孔は単一。放射組織は同性で3細胞幅位、柔細胞ストランドと背の低い放射組織は層階状に配列する。

4. 考察

高間(1)遺跡の木製品類の時期は、若干数出ている古代や近代のものを除くとほとんど13世紀に収まる。遺跡の位置は新田(1)・(2)遺跡より丘陵側であり、木製品類の保存にはふさわしくない立地のため、大型の建築材や板、杭等は少なく、部材や棒状木製品が多数を占めている(表1)。この中ではアスナロが新田(1)・(2)遺跡と同様に76.5%を占めており、スギ(5.9%)、クリ(3.3%)、ヤナギ属(2.6%)、マツ属単維管束亜属(2.3%)と続く。このうちアスナロとスギ、クリは部材や棒状木製品、容器、その他の木製品に多く、ヤナギ属とマツ属単維管束亜属は棒状木製品に多い。アスナロはこの他に箸状木製品や建築材、板としても出土しており、古代の新田(1)・(2)遺跡と同様に、様々な用途に活用されていた。

こうしたアスナロの多用は青森平野の古代の遺跡に共通する現象で、中世においても継続していたことが、新田(1)・(2)遺跡の14~15世紀の木製品類や五所川原市十三湊遺跡(小川ほか, 2005)の木製品類から推定されていたが(能城, 2011)、高間(1)遺跡の木製品類の樹種組成はこの推定を証拠づけるものである。また近世の17世紀末においても、津軽藩領内の青森平野東部から八甲田山にかけてはアスナロの多い、人為の影響をあまり受けていない森林が広がっていたと考えられており、当遺跡周辺の田沢・油川・新城にはアスナロの多い林があったとされている(長谷川, 2009)。こうした近世の植

生から考えても、中世初頭には古代と同様に青森平野のごく近傍でアスナロの木材が十分入手できたと考えられる。ただし高間(1)遺跡付近の新城村の南側には17世紀末には松林があったとされており(長谷川, 2009)、古代末や中世初頭以降にこの周辺でさかんに森林資源が利用されたために二次林が広がっていたことを示しているようである。

スギおよびイスノキの木製品類の出土は、中世になって交易が進んだことを示していると考えられる。現在、スギは青森県内では白神山地に多く、あとは八甲田山南西麓にわずかに生育しているだけであり、青森平野の周辺には生育していない(林, 1960)。高間(1)ではスギの木製品類は棒状木製品や曲物部材、扇、火焰光背?として全体の5.9%出土しており、新田(1)・(2)遺跡では0.5%であったのに対して比率が上がっている。またやや後世の十三湊遺跡ではスギが曲物として9.3%出土しており(小川ほか, 2005)、スギの木製品は流通によってもたらされたものと考えられる。一方、イスノキは照葉樹林の樹種であり、この櫛の素材は西日本に由来する。古代の青森県では、青森市朝日山(2)遺跡(能城, 2004)と七戸町倉越(2)遺跡(吉田生物研究所, 2005)でイスノキの櫛が報告されており、イスノキ製の櫛は古代以降、ほぼ全国に流通していたようである。

高間(1)遺跡から出土した自然木は、ヤナギ属とハンノキ属ハンノキ節を主体としており、それにトネリコ属シオジ節がまざる組成となっている。これに対し、新田(1)・(2)遺跡ではヤナギ属が優占し、それにハンノキ節とトネリコ属が伴うような組成となっていた(能城, 2011)。基本的には同様の組成の低地林があったと考えられるが、新田(1)・(2)遺跡では流路が検出されており、こうした流路沿いにはヤナギ属が多く、そのため新田(1)・(2)遺跡では出土点数も多かったのではないかと想定される。

引用文献

- 長谷川成一(2009) 藩領における植生景観の復元とその変容—近世津軽領を中心に—. 弘前大学大学院地域社会研究科年報 No. 6, 1-63.
- 林 弥栄(1960) 日本産針葉樹の分類と分布. 202pp, 付図 78. 農林出版.
- 能城修一(2004) 朝日山(2)遺跡出土の横櫛の樹種. 青森県埋蔵文化財調査センター編「朝日山(2)遺跡 IX」, 256.
- 能城修一(2011) 青森市新田(1)・(2)遺跡から出土した木製品類と自然木の樹種. 青森市教育委員会編「石江遺跡群発掘調査報告書 IV, 第2分冊: 石江遺跡群分析編 2」, 1-44, 青森市教育委員会.
- 小川とみ・大山幹成・鈴木三男(2005) 十三湊遺跡出土木

材の樹種. 青森県教育委員会編「十三湊遺跡(第V分冊)」, 188-205. 青森県教育委員会.

吉田生物研究所(2005) 倉越(2)遺跡出土炭化材(*)の樹種調査結果. 青森県埋蔵文化財センター編「倉越(2)遺跡・大池館遺跡」, 154, 写真 154.

表1. 高間(1)遺跡出土木材の樹種

樹種	古代										中世(13世紀)										近代				時期不明		総計						
	他製品		自然木		容器		他製品		蓄状木製品		部材		棒状木製品		建築材		板		杭		加工木		割材		加工木			部材		自然木			
	部材	加工木	割材	自然木	部材	加工木	他製品	蓄状木製品	部材	棒状木製品	建築材	板	杭	加工木	割材	木製品等合計	%	自然木	樹皮	加工木	割材	加工木	部材	加工木	部材	加工木		部材	加工木	部材	自然木		
モミ属															5	5	0.8%														5		
トウヒ属																																	1
アカマツ																																	3
マツ属単葉亜属																																	15
マツ属																																	1
スギ																																	39
アスナロ																																	510
オニグルミ																																	1
サワグルミ																																	4
ヤナギ属																																	38
ハンノキ属ハンノキ節																																	29
アサダ																																	5
クリ																																	24
ブナ属																																	6
コナラ属コナラ節																																	4
ニレ属																																	1
ケヤキ																																	1
ハリゲウ																																	1
モクレン属																																	1
クロモジ属																																	1
マタタビ属																																	1
イヌノキ																																	1
ノリウツギ																																	3
サクラ属(広義)																																	1
ハラ属																																	2
ハギ属ヤマハギ節																																	2
キハダ																																	1
ヌル子																																	2
ヤマウルシ																																	2
カエデ属																																	7
トチノキ																																	4
モチノキ属																																	4
タラノギ																																	4
ハリギリ																																	1
ハリギリ?																																	6
エゴノキ属																																	1
トネリコ属シオジ節																																	1
トネリコ属トネリコ節																																	9
トネリコ属																																	11
ニフトコ																																	1
アカザ属																																	3
不明草本A																																	1
不明草本B																																	1
不明草本C																																	2
榎材A																																	1
総計	1	4	2	2	10	27	17	6	115	376	5	5	10	82	20	663	73	2	3	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	764		

X-1
青森市高間
(1)遺跡出土
木材の樹種

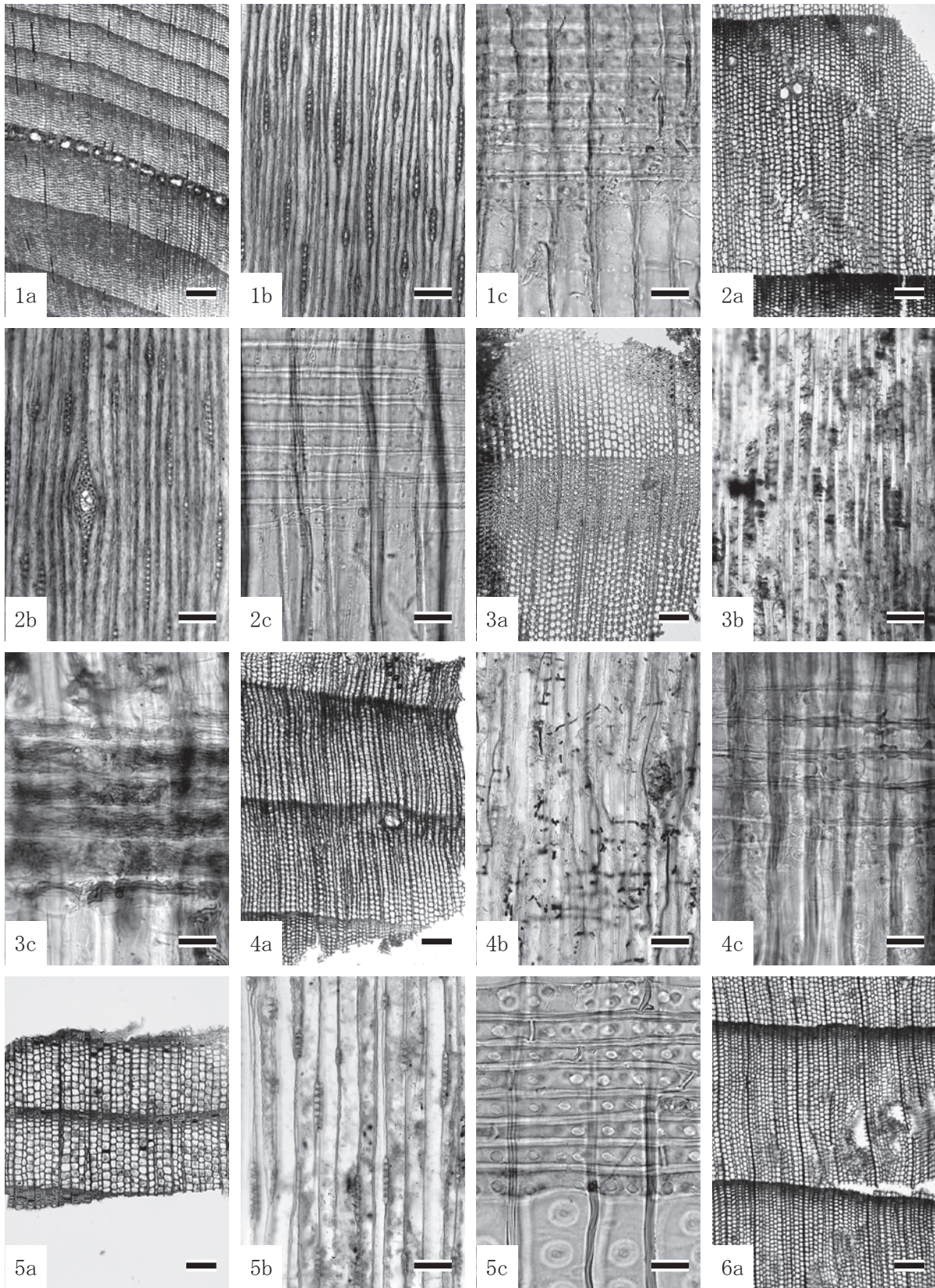


図1. 高間 (1) 遺跡出土木材の顕微鏡写真 (1)

1a-1c: モミ属 (枝・幹材, ATM-453), 2a-2c: トウヒ属 (枝・幹材, ATM-744), 3a-3c: アカマツ (枝・幹材, ATM-649), 4a-4c: マツ属単維管束亜属 (枝・幹材, ATM-449), 5a-5c: スギ (枝・幹材, ATM-609), 6a: アスナロ (枝・幹材, ATM-597). a: 横断面 (スケール= 200 μm), b: 接線断面 (スケール= 100 μm), c: 放射断面 (スケール= 25 μm).

X-1
青森市高間
(1)遺跡出土
木材の樹種

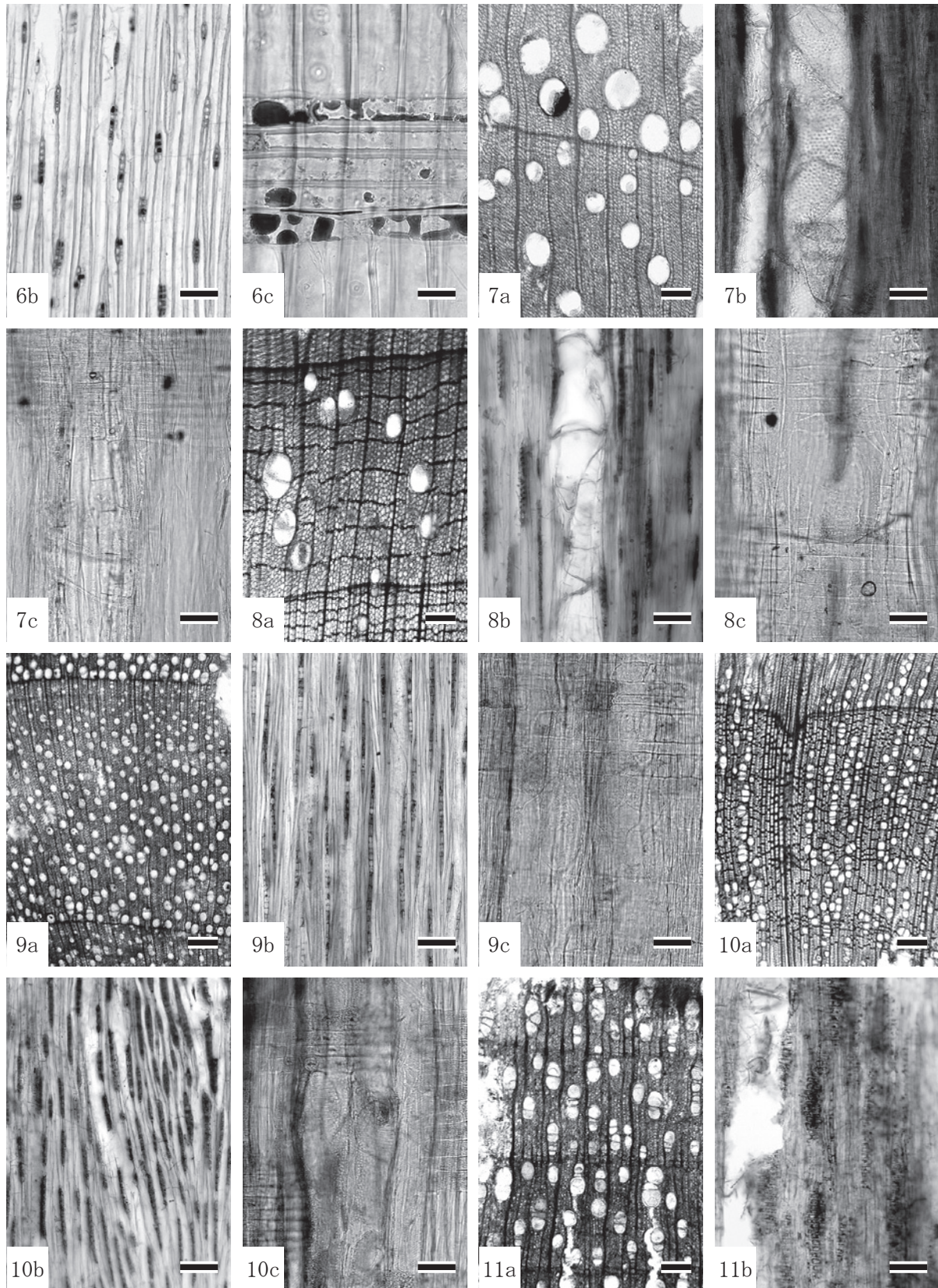
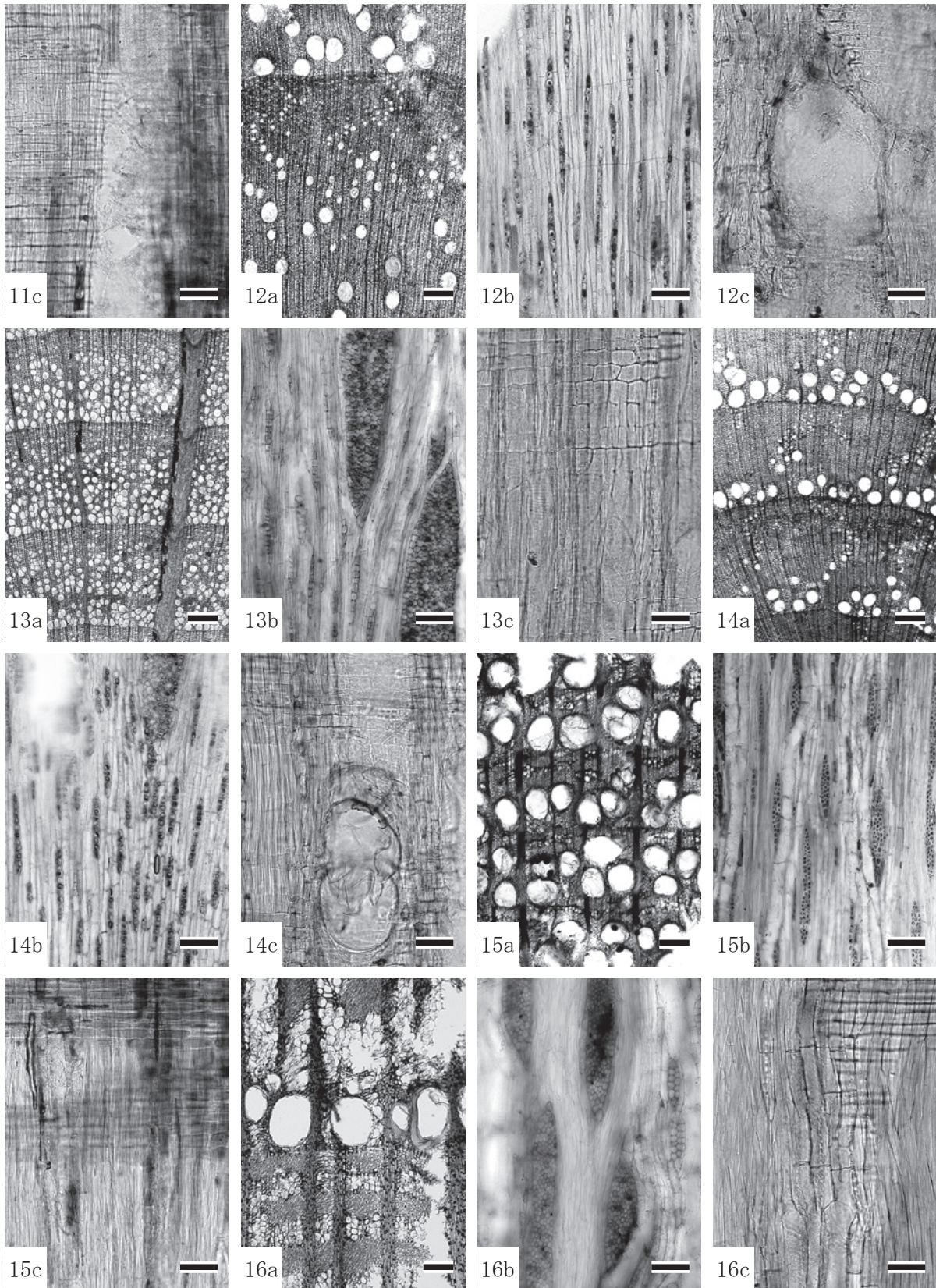


図2. 高間(1)遺跡出土木材の顕微鏡写真(2)

6b-6c: アスナロ(枝・幹材, ATM-597), 7a-7c: オニグルミ(枝・幹材, ATM-666), 8a-8c: サワグルミ(枝・幹材, ATM-322), 9a-9c: ヤナギ属(枝・幹材, ATM-420), 10a-10c: ハンノキ属ハンノキ節(枝・幹材, ATM-613), 11a-11b: アサダ(枝・幹材, ATM-518). a: 横断面(スケール=200 μm), b: 接線断面(スケール=100 μm), c: 放射断面(スケール=25(6c), 50 μm).

X-1
青森市高間
(1)遺跡出土
木材の樹種



X-1
青森市高間
(1)遺跡出土
木材の樹種

図3. 高間 (1) 遺跡出土木材の顕微鏡写真 (3)

11c: アサダ (枝・幹材, ATM-518), 12a-12c: クリ (枝・幹材, ATM-646), 13a-13c: ブナ属 (枝・幹材, ATM-685), 14a-14c: コナラ属コナラ節 (枝・幹材, ATM-608), 15a-15c: ニレ属 (枝・幹材, ATM-352), 16a-16c: ケヤキ (枝・幹材, ATM-694). a: 横断面 (スケール= 200 μm), b: 接線断面 (スケール= 100 μm), c: 放射断面 (スケール= 50 μm).

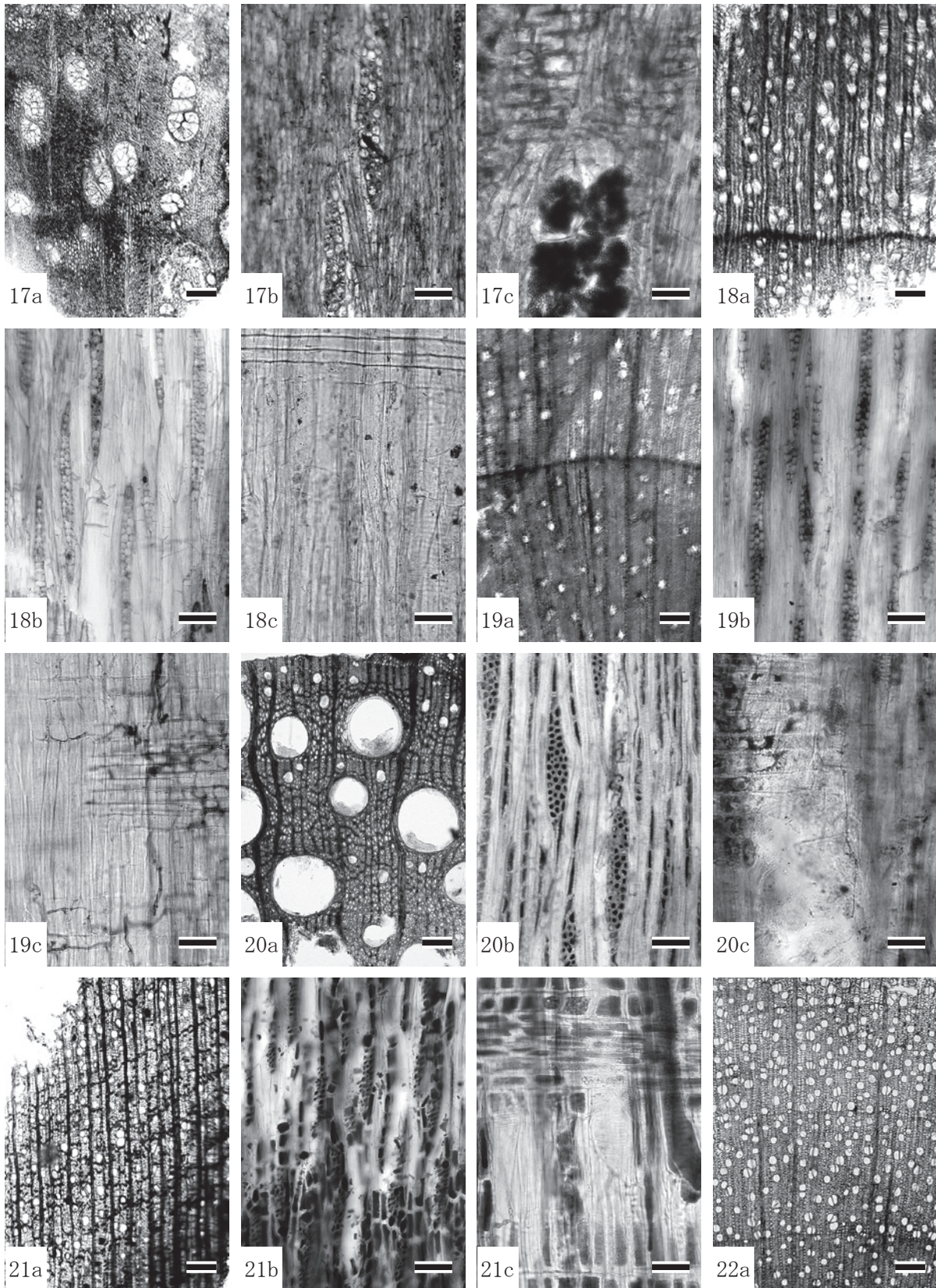
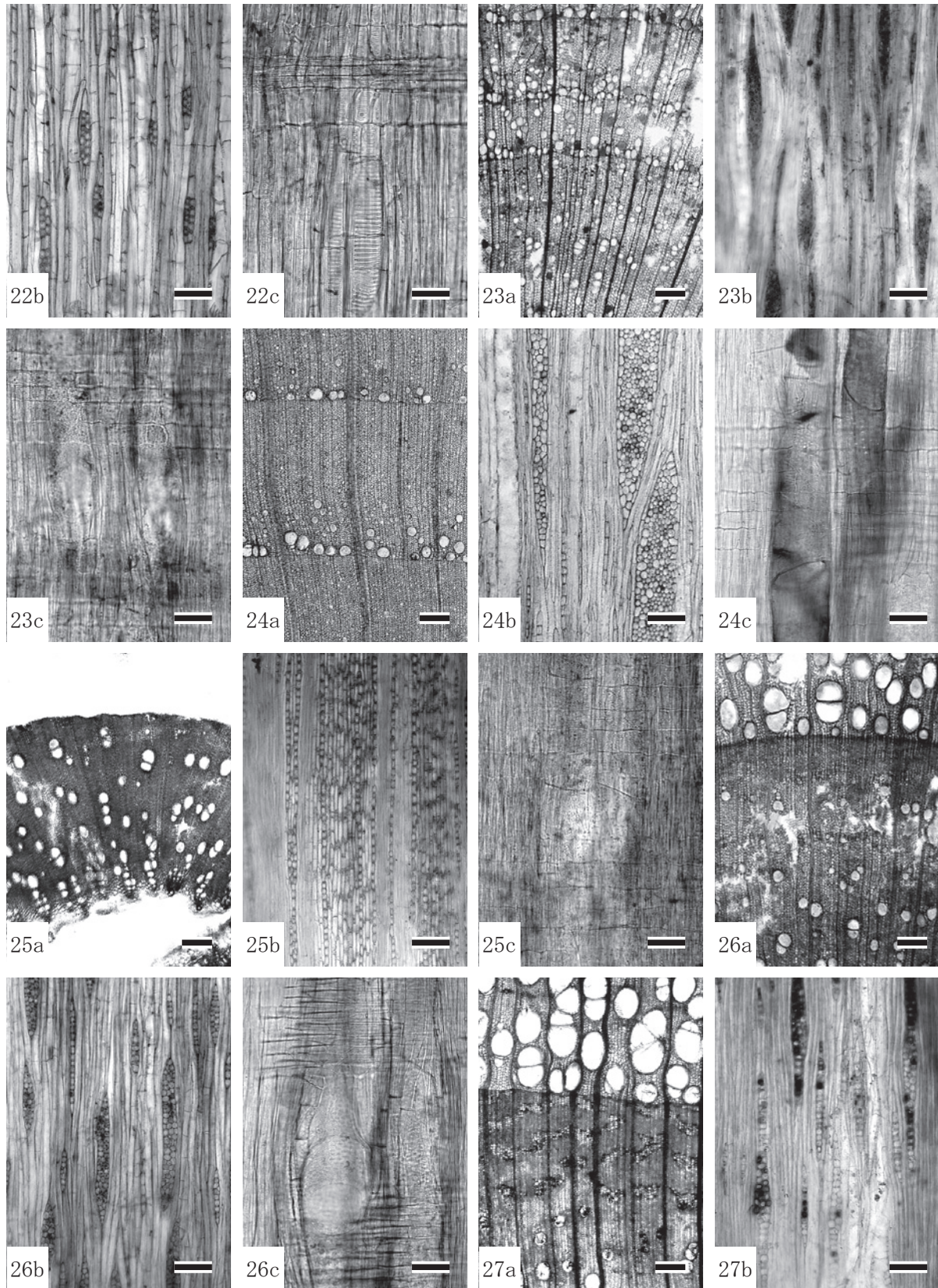


図4. 高間(1)遺跡出土木材の顕微鏡写真(4)

17a-17c: ハリグワ(枝・幹材, ATM-648), 18a-18c: モクレン属(枝・幹材, ATM-563), 19a-19c: クロモジ属(枝・幹材, ATM-384), 20a-20c: マタタビ属(枝・幹材, ATM-765), 21a-21c: イスノキ(枝・幹材, ATM-546), 22a: ノリウツギ(枝・幹材, ATM-633). a: 横断面(スケール=200 μm), b: 接線断面(スケール=100 μm), c: 放射断面(スケール=50 μm).

X-1
青森市高間
(1)遺跡出土
木材の樹種



X-1
青森市高間
(1)遺跡出土
木材の樹種

図5. 高間 (1) 遺跡出土木材の顕微鏡写真 (5)

22b-22c: ノリウツギ (枝・幹材, ATM-633), 23a-23c: サクラ属 (広義) (枝・幹材, ATM-517), 24a-24c: バラ属 (枝・幹材, ATM-579), 25a-25c: ハギ属ヤマハギ節 (枝・幹材, ATM-476), 26a-26c: キハダ (枝・幹材, ATM-693), 27a-27b: ヌルデ (枝・幹材, ATM-762). a: 横断面 (スケール= 200 μm), b: 接線断面 (スケール= 100 μm), c: 放射断面 (スケール= 50 μm).

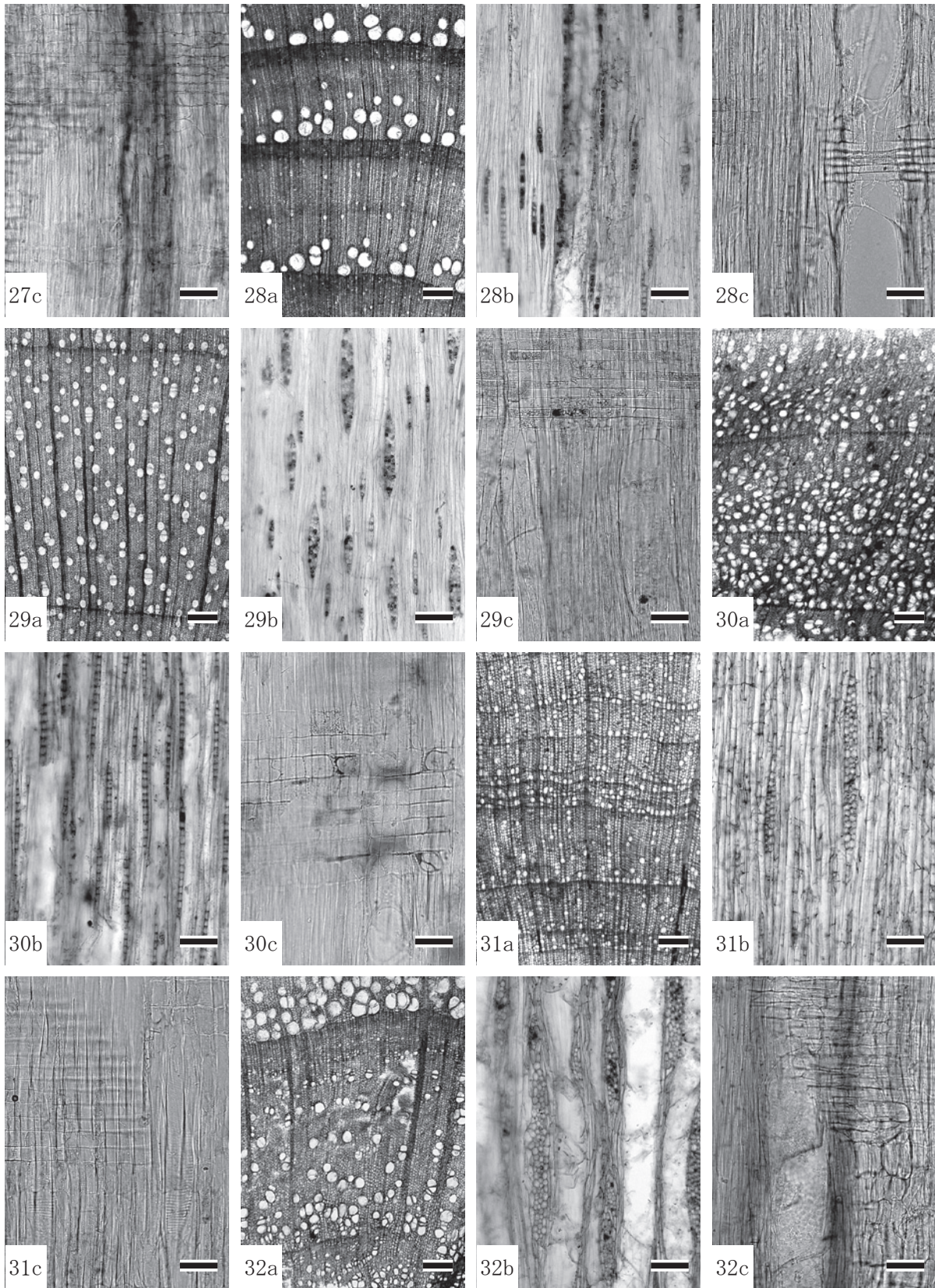
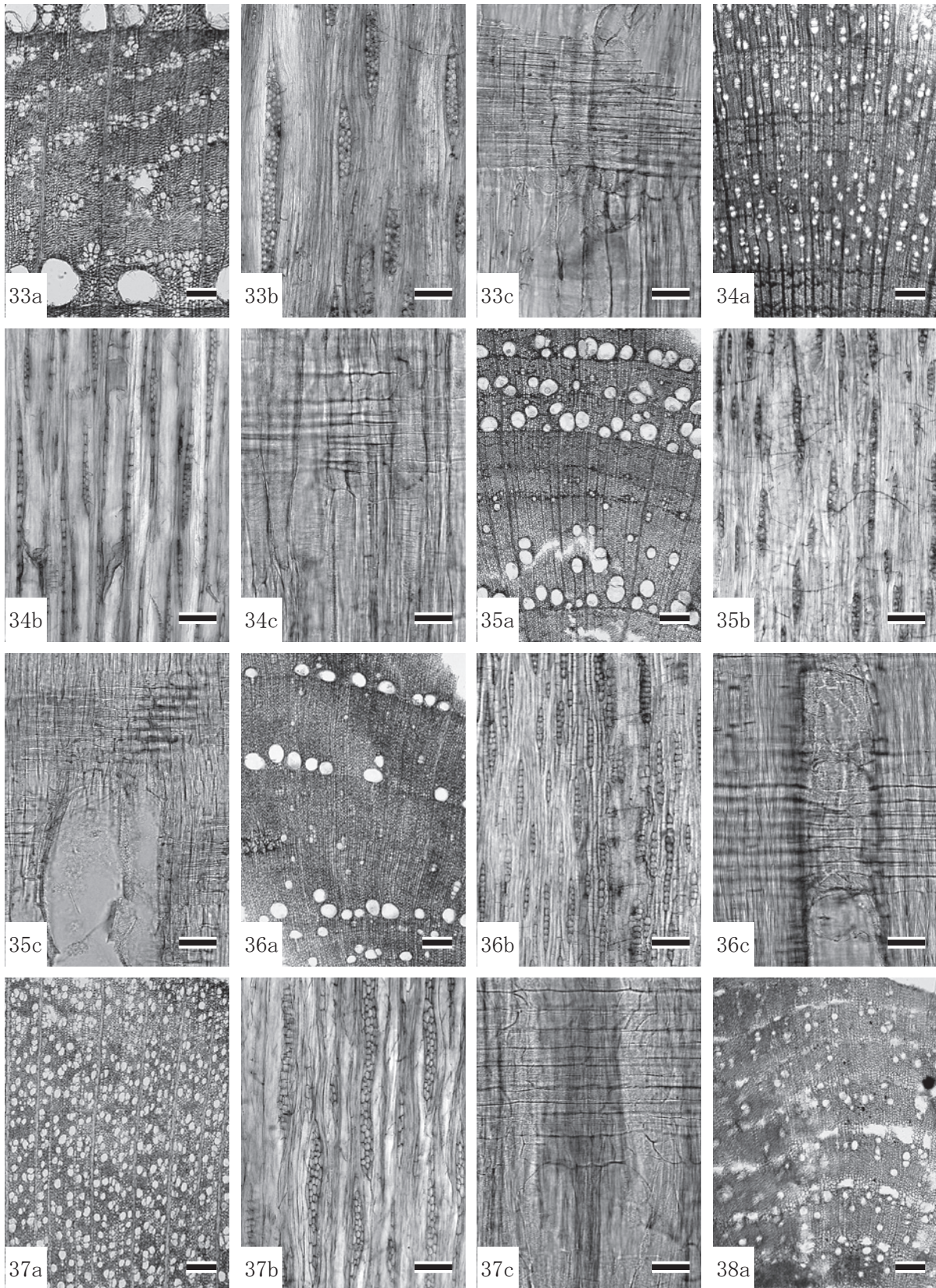


図6. 高間(1)遺跡出土木材の顕微鏡写真(6)

27c:ヌルデ(枝・幹材, ATM-762), 28a-28c:ヤマウルシ(枝・幹材, ATM-773), 29a-29c:カエデ属(枝・幹材, ATM-650), 30a-30c:トチノキ(枝・幹材, ATM-540), 31a-31c:モチノキ属(枝・幹材, ATM-591), 32a-32c:タラノキ(枝・幹材, ATM-669). a:横断面(スケール=200 μm), b:接線断面(スケール=100 μm), c:放射断面(スケール=50 μm).



X-1
青森市高間
(1)遺跡出土
木材の樹種

図7. 高間 (1) 遺跡出土木材の顕微鏡写真 (7)

33a-33c: ハリギリ (枝・幹材, ATM-568), 34a-34c: エゴノキ属 (枝・幹材, ATM-607), 35a-35c: トネリコ属シオジ節 (枝・幹材, ATM-652), 36a-36c: トネリコ属トネリコ節 (枝・幹材, ATM-601), 37a-37c: ニワトコ (枝・幹材, ATM-615), 38a: アカザ属 (茎, ATM-345). a: 横断面 (スケール= 200 μm), b: 接線断面 (スケール= 100 μm), c: 放射断面 (スケール= 50 μm).

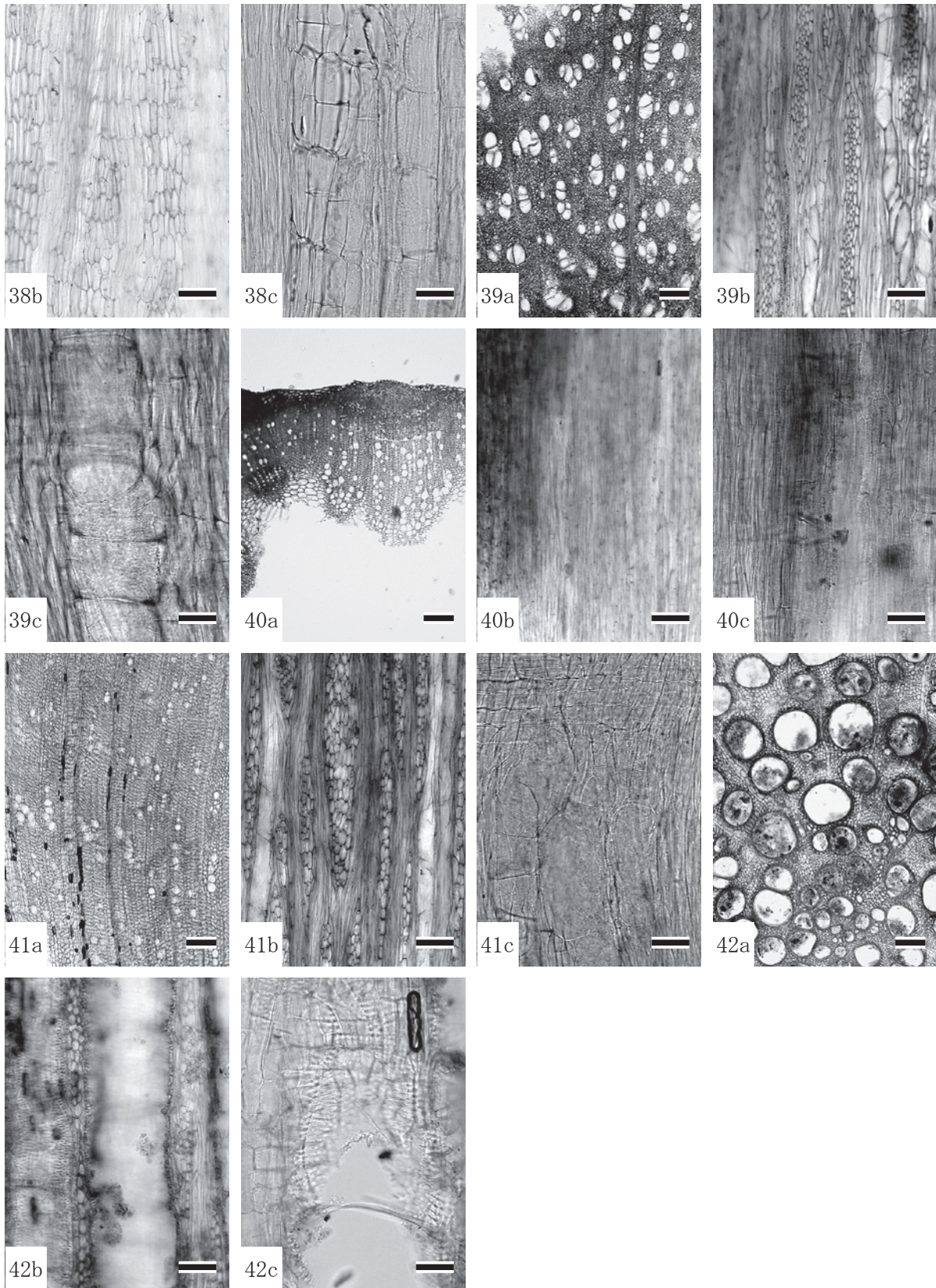


図8. 高間(1)遺跡出土木材の顕微鏡写真(8)

38b-38c: アカザ属(茎材, ATM-345), 39a-39c: 不明草本A(茎, ATM-600), 40a-40c: 不明草本B(茎, ATM-612), 41a-41c: 不明草本C(茎, ATM-631), 42a-42c: 根材A(根材, ATM-678). a: 横断面(スケール=200 μm), b: 接線断面(スケール=100 μm), c: 放射断面(スケール=50 μm).

X-1
青森市高間
(1)遺跡出土
木材の樹種

表2. 高間 (1) 遺跡樹種同定対象リスト(※青森市教育委員会作成)

処理	図版番号	遺跡名	出土地区	遺構名	遺構時	層位	W番号	月日	長さ(mm)	幅(mm)	厚さ(mm)	樹種	製品 目録本	分類	製品群	表皮	木取	炭化	photo	SR	季節	径(mm)	実測者 番号	整理番号	備考
1	2-2437	E608	E-1	SBs-02	SK-97	F	W-13	041022	842.0	27.0	27.0	アスナロ	製品	部材(板状)	部材	通趾目	部材	脱炭		S	冬	と-53	71		
2	2-2437	E616	E-2	SBs-04	SK-246	13~17	W-105	050228	2487.0	32.0	37.0	アスナロ	製品	部材(板状)	部材	通趾目	部材			S	冬	と-84	453		
3	2-2437	E780	E-2	SBs-03	SK-116	F	W-238	041102	1728.0	243.0	63.0	アスナロ	製品	部材(板状)	部材	通趾目	部材			S	冬	と-85	22		
4	2-2375	E1024	E-2	SBs-04	SK-358	20	W-2	050623	835.0	379.0	72.0	クリ	製品	部材(板状)	部材	板目	部材			S	冬	と-74	374		
5	2-2375	E781	E-2	SBs-03	SK-116	F	W-27	041102	1810.0	5.8	6.0	アスナロ	製品	部材(板状)	部材	板目	部材			S	冬	と-24	452		
6	—	—	E-2	SBs-06	SK-277	19	W-X	—	—	—	—	アスナロ	製品	植物	—	藁	—	—			—	291-1			
7	2-2434	E628	E-2	SBs-02	SK-97	F	W-1	041014	1153.0	7.5	6.0	アスナロ	製品	部材(板状)	部材	通趾目	部材			S	冬	と-54	55		
8	2-2433	E611	E-1	SBs-02	SK-97	F	W-12-1	041022	1223.0	6.0	5.0	アスナロ	製品	部材(板状)	部材	通趾目	部材			S	冬	と-56	69		
9	2-2433	E607	E-1	SBs-02	SK-97	F	W-17	041022	190.0	6.5	4.0	アスナロ	製品	部材(板状)	部材	通趾目	部材			S	冬	と-55	70		
10	2-2433	E613	E-1	SBs-02	SK-97	F	W-18	041028	235.0	9.0	3.8	アスナロ	製品	部材(板状)	部材	通趾目	部材			S	冬	と-57	77		
11	2-2434	E631	E-1	SBs-02	SK-97	F	W-14	041028	83.0	5.0	4.0	アスナロ	製品	部材(板状)	部材	通趾目	部材			S	冬	と-58	78		
12	2-2434	E635	E-1	SBs-02	SK-97	F	W-19	041028	121.0	6.0	6.5	アスナロ	製品	部材(板状)	部材	通趾目	部材			S	冬	と-59	79		
13	2-2434	E632	E-1	SBs-02	SK-97	F	W-20	041028	120.0	6.0	4.2	アスナロ	製品	部材(板状)	部材	通趾目	部材			S	冬	と-60	80		
14	2-2438	E708	E-1	SBs-02	SK-97	F	W-3	041021	187.5	38.0	38.0	クリ	製品	木製?*	部材	通趾目	部材			S	冬	と-8	59		
15	2-2435	E605	E-1	SBs-02	SK-97	F	W-21-X	041026, 1112	1245.0	8.5	6.5	アスナロ	製品	部材(板状)	部材	通趾目	部材			S	冬	と-61	81-83		
16	2-2434	E618	E-1	SBs-02	SK-97	F	W-25	041028	1234.0	9.0	5.0	アスナロ	製品	部材(板状)	部材	通趾目	部材			S	冬	と-62	86		
17	2-2434	E619	E-1	SBs-02	SK-97	F	W-26	041028	238.0	9.0	5.0	アスナロ	製品	部材(板状)	部材	通趾目	部材			S	冬	と-63	87		
18	2-2434	E620	E-1	SBs-02	SK-97	F	W-29	041028	228.0	8.0	4.0	アスナロ	製品	部材(板状)	部材	通趾目	部材			S	冬	と-64	88		
19	2-2434	E621	E-1	SBs-02	SK-97	F	W-30	041028	271.0	5.0	6.0	アスナロ	製品	部材(板状)	部材	通趾目	部材			S	冬	と-65	89		
20	2-2434	E622	E-1	SBs-02	SK-97	F	W-52	041028	221.0	7.5	5.5	アスナロ	製品	部材(板状)	部材	通趾目	部材			S	冬	と-66	90		
21	2-2445	E658	E-1	SBs-02	SK-97	F	W-34	041028	1057.0	7.0	3.3	アスナロ	製品	部材(板状)	部材	通趾目	部材			S	冬	と-67	95		
22	2-2444	E630	E-1	SBs-02	SK-97	F	W-46	041028	1338.0	4.5	5.5	アスナロ	製品	部材(板状)	部材	通趾目	部材			S	冬	と-68	107		
23	2-2444	E626	E-1	SBs-02	SK-97	F	W-47	041028	1714.0	6.0	4.3	アスナロ	製品	部材(板状)	部材	通趾目	部材			S	冬	と-69	109		
24	2-2444	E626	E-1	SBs-02	SK-97	F	W-48	041028	1844.0	7.5	6.5	アスナロ	製品	部材(板状)	部材	通趾目	部材			S	冬	と-70	109		
25	2-2435	E657	E-1	SBs-02	SK-97	F	W-49	041028	1446.0	6.5	4.0	アスナロ	製品	部材(板状)	部材	通趾目	部材			S	冬	と-71	110		
26	2-2435	E614	E-1	SBs-02	SK-97	F	W-51	041028	2277.0	7.3	6.0	アスナロ	製品	部材(板状)	部材	通趾目	部材			S	冬	と-72	111-112		
27	2-2433	E616	E-1	SBs-02	SK-97	F	W-51	041028	1776.0	7.0	6.5	アスナロ	製品	部材(板状)	部材	通趾目	部材			S	冬	と-73	113		
28	2-2434	E623	E-1	SBs-02	SK-97	F	W-53	041028	239.0	8.5	4.2	アスナロ	製品	部材(板状)	部材	通趾目	部材			S	冬	と-75	116		
29	2-2444	E622	E-1	SBs-02	SK-97	F	W-52	041028	228.0	4.5	4.0	アスナロ	製品	部材(板状)	部材	通趾目	部材			S	冬	と-76	114		
30	2-2440	E502	E-1	SBs-02	SK-97	F	W-55	041028	235.0	5.0	4.0	アスナロ	製品	部材(板状)	部材	通趾目	部材			S	冬	と-77	118		
31	2-2444	E629	E-1	SBs-02	SK-97	F	W-57	041028	1446.0	5.0	3.5	アスナロ	製品	部材(板状)	部材	通趾目	部材			S	冬	と-78	120		
32	2-2435	E659	E-1	SBs-02	SK-97	F	W-69	041028	125.0	7.5	4.5	アスナロ	製品	部材(板状)	部材	通趾目	部材			S	冬	と-79	132		
33	2-2444	E637	E-1	SBs-02	SK-97	F	W-71	041028	1182.0	6.0	3.5	アスナロ	製品	部材(板状)	部材	通趾目	部材			S	冬	と-80	134		
34	2-2444	E639	E-1	SBs-02	SK-97	F	W-73	041028	692.0	6.0	4.0	アスナロ	製品	部材(板状)	部材	通趾目	部材			S	冬	と-81	135		
35	2-2444	E636	E-1	SBs-02	SK-97	F	W-79	041028	1046.0	7.0	3.8	アスナロ	製品	部材(板状)	部材	通趾目	部材			S	冬	と-82	144		
36	2-2444	E634	E-1	SBs-02	SK-97	F	W-80	041028	1446.0	7.0	3.8	アスナロ	製品	部材(板状)	部材	通趾目	部材			S	冬	と-83	145		
37	2-2337	E641	E-1	SBs-02	SK-97	F	W-81	041028	1435.0	7.0	4.2	アスナロ	製品	部材(板状)	部材	通趾目	部材			S	冬	と-86	146		
38	2-2337	E638	E-1	SBs-02	SK-97	F	W-84	041028	243.0	7.0	6.6	アスナロ	製品	部材(板状)	部材	通趾目	部材			S	冬	と-87	149		
39	2-2337	E640	E-1	SBs-02	SK-97	F	W-84	041028	654.0	9.0	3.8	アスナロ	製品	部材(板状)	部材	通趾目	部材			S	冬	と-88	150		
40	2-2337	E642	E-1	SBs-02	SK-97	F	W-86	041028	654.0	9.0	3.8	アスナロ	製品	部材(板状)	部材	通趾目	部材			S	冬	と-89	151		
41	2-2440	E499	E-1	SBs-02	SK-97	F	W-87	041028	697.80	6.5	3.2	アスナロ	製品	部材(板状)	部材	通趾目	部材			S	冬	と-90	152		
42	2-2432	E549	E-1	SBs-02	SK-97	F	W-89	041028	686.0	5.8	3.7	アスナロ	製品	部材(板状)	部材	通趾目	部材			S	冬	と-91	154		
43	2-2432	E549	E-1	SBs-02	SK-97	F	W-92	041028	624.0	8.0	5.5	アスナロ	製品	部材(板状)	部材	通趾目	部材			S	冬	と-92	157		
44	2-2440	E501	E-1	SBs-02	SK-97	粉砕	W-95	041028	224.0	8.2	5.0	アスナロ	製品	部材(板状)	部材	通趾目	部材			S	冬	と-93	167		
45	2-2338	E474	E-1	SBs-02	SK-97	粉砕	W-96	041028	1152.0	6.0	3.5	アスナロ	製品	部材(板状)	部材	通趾目	部材			S	冬	と-94	168		
46	2-2338	E479	E-1	SBs-02	SK-97	粉砕	W-97	041028	1377.5	6.0	3.8	アスナロ	製品	部材(板状)	部材	通趾目	部材			S	冬	と-95	169		
47	2-2338	E467	E-1	SBs-02	SK-97	粉砕	W-98	041028	230.3	7.0	3.5	アスナロ	製品	部材(板状)	部材	通趾目	部材			S	冬	と-96	170		
48	2-2340	E500	E-1	SBs-02	SK-97	粉砕	W-100	041028	218.0	8.0	5.5	アスナロ	製品	部材(板状)	部材	通趾目	部材			S	冬	と-97	172		
49	2-2338	E475	E-1	SBs-02	SK-97	粉砕	W-101	041028	1350.1	6.0	4.5	アスナロ	製品	部材(板状)	部材	通趾目	部材			S	冬	と-98	173		
50	2-2340	E498	E-1	SBs-02	SK-97	粉砕	W-104	041028	1355.0	7.0	4.4	スギ	製品	部材(板状)	部材	通趾目	部材			S	冬	と-99	176		
51	2-2337	E499	E-1	SBs-02	SK-97	粉砕	W-105	041028	1354.0	6.0	4.5	アスナロ	製品	部材(板状)	部材	通趾目	部材			S	冬	と-100	177		
52	2-2444	E638	E-1	SBs-02	SK-97	粉砕	W-106	041028	682.0	5.2	3.0	アスナロ	製品	部材(板状)	部材	通趾目	部材			S	冬	と-101	178		
53	2-2444	E633	E-1	SBs-02	SK-97	粉砕	W-107	041028	696.1	6.5	4.4	アスナロ	製品	部材(板状)	部材	通趾目	部材			S	冬	と-102	179		
54	2-2339	E491	E-1	SBs-02	SK-97	粉砕	W-109	041028	195.0	7.0	3.4	アスナロ	製品	部材(板状)	部材	通趾目	部材			S	冬	と-103	181		
55	2-2339	E484	E-1	SBs-02	SK-97	粉砕	W-115	041028	222.0	6.0	4.2	アスナロ	製品	部材(板状)	部材	通趾目	部材			S	冬	と-104	186		
56	2-2338	E485	E-1	SBs-02	SK-97	粉砕	W-120	041028	297.0	5.0	4.5	アスナロ	製品	部材(板状)	部材	通趾目	部材			S	冬	と-105	192		
57	2-2338	E472	E-1	SBs-02	SK-97	粉砕	W-123	041028	232.2	6.8	3.2	アスナロ	製品	部材(板状)	部材	通趾目	部材			S	冬	と-106	195		
58	2-2411	E517	E-1	SBs-02	SK-97	粉砕	W-125	041028	292.0	7.4	4.2	アスナロ	製品	部材(板状)	部材	通趾目	部材			S	冬	と-107	197		
59	2-2338	E496	E-1	SBs-02	SK-97	粉砕	W-126	041028	1374.0	7.0	5.3	アスナロ	製品	部材(板状)	部材	通趾目	部材			S	冬	と-108	198		
60	2-2338	E497	E-1	SBs-02	SK-97	粉砕	W-126	041028	1361.0	6.0	4.5	アスナロ	製品	部材(板状)	部材	通趾目	部材			S	冬	と-109	199		
61	2-2440	E507	E-1	SBs-02	SK-97	粉砕	W-127	041028	698.5	6.8	4.8	アスナロ	製品	部材(板状)	部材	通趾目	部材			S	冬	と-110	200		
62	2-2338	E478	E-1	SBs-02	SK-97	粉砕	W-																		

X-1
青森市高間
(1)遺跡出土
木材の樹種

点呼	図版番号	遺跡名	出土地区	遺構名	調査時 遺構名	層位	階層号	年月日	長さ(mm)	幅(mm)	厚さ(mm)	樹種	製品 自然木	分類	製品群	表皮	木取	炭化	photo	SR	季節	径(mm)	実測者 番号	整理番号	備考
80	2-352	E779	04高間(1)	E-2	SE-a03	SK-116	F-X	041102	37.0	33.0	2.3	アスナロ	製品	部材	加工木		根目(糸堀)			S		と-129	514		
81	2-350	E748	04高間(1)	E-2	SE-a03	SK-116	F-X	041102	67.0	8.0	3.0	アスナロ	製品	部材	加工木		根目			S		と-130	516		
82	2-350	E752	04高間(1)	E-2	SE-a03	SK-116	F-X	041102	67.0	8.0	3.0	アスナロ	製品	部材	加工木		根目			S		と-131	517		
83	2-349	E743	04高間(1)	E-2	SE-a03	SK-116	F-X	041102	205.0	6.0	5.0	アスナロ	製品	部材	加工木		根目			S		と-132	521		
84	2-350	E743	04高間(1)	E-2	SE-a03	SK-116	F-X	041102	156.2	9.8	3.5	アスナロ	製品	部材	加工木		根目			S		と-133	522		
85	2-350	E746	04高間(1)	E-2	SE-a03	SK-116	F-X	041102	156.2	7.7	3.1	アスナロ	製品	部材	加工木		根目			S		と-134	529		
86	2-350	E754	04高間(1)	E-2	SE-a03	SK-116	F-X	041102	145.0	6.4	3.5	アスナロ	製品	部材	加工木		根目			S		と-135	540		
87	2-351	E750	04高間(1)	E-2	SE-a03	SK-116	F-X	041102	88.0	48.0	3.0	アスナロ	製品	部材	加工木		根目			S		と-136	541		
88	2-350	E758	04高間(1)	E-2	SE-a03	SK-116	F-X	041102	100.2	25.0	6.0	アスナロ	製品	部材	加工木		根目			S		と-137	545		
89	2-351	E747	04高間(1)	E-1	SE-a03	SK-116	F-X	041102	224.8	19.5	19.5	ニトロコ	製品	部材	加工木		根目			S		と-138	546		
91	2-351	E766	04高間(1)	E-1	SE-a03	SK-116	F-X	041101	227.8	29.0	18.0	ニトロコ	製品	部材	加工木		根目			S		と-139	552		
92	2-349	E749	04高間(1)	E-2	SE-a03	SK-116	F-X	041101	196.0	7.0	5.5	アスナロ	製品	部材	加工木		根目			S		と-140	553-1・2		
93	2-349	E723	04高間(1)	E-2	SE-a03	SK-116	F-X	041101	175.0	6.8	3.3	アスナロ	製品	部材	加工木		根目			S		と-142	483		
94	2-349	E724	04高間(1)	E-2	SE-a03	SK-116	F-X	041101	175.0	6.8	3.3	アスナロ	製品	部材	加工木		根目			S		と-143	484		
95	2-349	E720	04高間(1)	E-2	SE-a03	SK-116	F-X	041101	211.0	7.0	4.7	アスナロ	製品	部材	加工木		根目			S		と-141	485		
96	2-350	E727	04高間(1)	E-2	SE-a03	SK-116	F-X	041101	132.3	5.8	3.2	アスナロ	製品	部材	加工木		根目			S		と-145	486		
97	2-349	E741	04高間(1)	E-2	SE-a03	SK-116	F-X	041101	129.0	6.8	2.0	アスナロ	製品	部材	加工木		根目			S		と-146	488		
98	2-350	E729	04高間(1)	E-2	SE-a03	SK-116	F-X	041102	172.0	6.0	3.5	アスナロ	製品	部材	加工木		根目			S		と-144	489		
99	2-350	E733	04高間(1)	E-2	SE-a03	SK-116	F-X	041102	108.0	5.5	5.1	アスナロ	製品	部材	加工木		根目			S		と-148	490		
100	2-350	E738	04高間(1)	E-2	SE-a03	SK-116	F-X	041102	108.0	5.5	5.1	アスナロ	製品	部材	加工木		根目			S		と-149	491		
102	2-350	E741	04高間(1)	E-2	SE-a03	SK-116	F-X	041102	162.2	6.3	4.2	アスナロ	製品	部材	加工木		根目			S		と-150	492		
103	2-350	E755	04高間(1)	E-2	SE-a03	SK-116	F-X	041102	156.0	6.0	3.2	アスナロ	製品	部材	加工木		根目			S		と-152	494		
104	2-350	E740	04高間(1)	E-2	SE-a03	SK-116	F-X	041102	172.0	4.8	3.5	アスナロ	製品	部材	加工木		根目			S		と-153	495		
105	2-350	E737	04高間(1)	E-2	SE-a03	SK-116	F-X	041102	162.1	6.0	4.0	アスナロ	製品	部材	加工木		根目			S		と-154	496		
106	2-350	E736	04高間(1)	E-2	SE-a03	SK-116	F-X	041101	181.5	5.9	3.5	アスナロ	製品	部材	加工木		根目			S		と-155	497		
107	2-350	E735	04高間(1)	E-2	SE-a03	SK-116	F-X	041101	175.0	5.0	4.0	アスナロ	製品	部材	加工木		根目			S		と-156	498		
108	2-350	E739	04高間(1)	E-2	SE-a03	SK-116	F-X	041102	168.0	6.5	4.2	アスナロ	製品	部材	加工木		根目			S		と-157	499		
109	2-350	E738	04高間(1)	E-2	SE-a03	SK-116	F-X	041102	191.2	6.3	5.2	アスナロ	製品	部材	加工木		根目			S		と-158	500		
110	2-350	E734	04高間(1)	E-2	SE-a03	SK-116	F-X	041102	166.0	5.9	3.9	アスナロ	製品	部材	加工木		根目			S		と-159	501		
111	2-350	E747	04高間(1)	E-2	SE-a03	SK-116	F-X	041101	170.1	5.0	4.3	アスナロ	製品	部材	加工木		根目			S		と-160	502		
112	2-350	E726	04高間(1)	E-2	SE-a03	SK-116	F-X	041102	136.3	6.4	5.7	アスナロ	製品	部材	加工木		根目			S		と-161	503		
113	2-350	E742	04高間(1)	E-2	SE-a03	SK-116	F-X	041102	156.0	5.5	3.7	アスナロ	製品	部材	加工木		根目			S		と-162	504		
114	2-350	E733	04高間(1)	E-2	SE-a03	SK-116	F-X	041102	172.0	7.0	2.8	アスナロ	製品	部材	加工木		根目			S		と-163	505		
115	2-350	E744	04高間(1)	E-2	SE-a03	SK-116	F-X	041102	142.0	6.0	4.5	アスナロ	製品	部材	加工木		根目			S		と-164	506		
116	2-350	E746	04高間(1)	E-2	SE-a03	SK-116	F-X	041102	132.5	4.0	3.7	アスナロ	製品	部材	加工木		根目			S		と-165	507		
117	2-350	E757b	04高間(1)	E-2	SE-a03	SK-116	F-X	041101	184.9	3.0	3.2	アスナロ	製品	部材	加工木		根目			S		と-166	507		
118	2-349	E745	04高間(1)	E-2	SE-a03	SK-116	F-X	041101	27.5	30.0	4.2	アスナロ	製品	部材	加工木		根目			S		と-167	351		
119	2-346	E695	04高間(1)	E-1	SE-a02	SK-97	F-X	041102	28.0	19.5	5.3	アスナロ	製品	部材	加工木		根目(糸堀)			S		と-168	352		
120	2-346	E694	04高間(1)	E-1	SE-a02	SK-97	F-X	041102	60.0	11.0	3.8	アスナロ	製品	部材	加工木		根目(糸堀)			S		と-170	353		
121	2-346	E674	04高間(1)	E-1	SE-a02	SK-97	F-X	041102	45.0	7.5	6.8	アスナロ	製品	部材	加工木		根目(糸堀)			S		と-171	354		
123	2-346	E661	04高間(1)	E-1	SE-a02	SK-97	F-X	041102	88.0	7.0	6.3	アスナロ	製品	部材	加工木		根目(糸堀)			S		と-172	355		
124	2-346	E660	04高間(1)	E-1	SE-a02	SK-97	F-X	041102	68.0	10.0	5.0	アスナロ	製品	部材	加工木		根目(糸堀)			S		と-173	356		
125	2-345	E667	04高間(1)	E-1	SE-a02	SK-97	F-X	041102	66.0	6.7	9.0	アスナロ	製品	部材	加工木		根目(糸堀)			S		と-174	357		
126	2-345	E685	04高間(1)	E-1	SE-a02	SK-97	F-X	041102	62.7	6.0	5.0	アスナロ	製品	部材	加工木		根目(糸堀)			S		と-175	358		
127	2-345	E660	04高間(1)	E-1	SE-a02	SK-97	F-X	041102	131.0	5.1	2.6	アスナロ	製品	部材	加工木		根目(糸堀)			S		と-176	359		
128	2-345	E671	04高間(1)	E-1	SE-a02	SK-97	F-X	041102	148.0	18.3	12.0	アスナロ	製品	部材	加工木		根目(糸堀)			S		と-177	360		
129	2-346	E679	04高間(1)	E-1	SE-a02	SK-97	F-X	041102	148.0	18.3	12.0	アスナロ	製品	部材	加工木		根目(糸堀)			S		と-178	361		
130	2-346	E678	04高間(1)	E-1	SE-a02	SK-97	F-X	041102	107.7	11.2	11.8	アスナロ	製品	部材	加工木		根目(糸堀)			S		と-179	362		
131	2-347	E704	04高間(1)	E-1	SE-a02	SK-97	F-X	041102	90.0	15.5	13.0	アスナロ	製品	部材	加工木		根目(糸堀)			S		と-180	369		
132	2-347	E705	04高間(1)	E-1	SE-a02	SK-97	F-X	041102	68.5	11.5	13.2	アスナロ	製品	部材	加工木		根目(糸堀)			S		と-181	370		
133	2-347	E707	04高間(1)	E-1	SE-a02	SK-97	F-X	041102	91.0	19.3	10.3	アスナロ	製品	部材	加工木		根目(糸堀)			S		と-182	371		
134	2-347	E706	04高間(1)	E-1	SE-a02	SK-97	F-X	041102	159.5	11.0	10.0	アスナロ	製品	部材	加工木		根目(糸堀)			S		と-183	372		
135	2-346	E689	04高間(1)	E-1	SE-a02	SK-97	F-X	041102	138.2	11.5	11.5	アスナロ	製品	部材	加工木		根目(糸堀)			S		と-184	373		
136	2-346	E680	04高間(1)	E-1	SE-a02	SK-97	F-X	041102	134.0	10.3	10.0	アスナロ	製品	部材	加工木		根目(糸堀)			S		と-185	374		
137	2-338	E703	04高間(1)	E-1	SE-a02	SK-97	F-X	041102	194.0	7.0	4.0	アスナロ	製品	部材	加工木		根目(糸堀)			S		と-186	375		
138	2-338	E704	04高間(1)	E-1	SE-a02	SK-97	F-X	041102	212.0	5.3	3.0	アスナロ	製品	部材	加工木		根目(糸堀)			S		と-187	376		
139	2-341	E629	04高間(1)	E-1	SE-a02	SK-97	F-X	041102	127.0	5.8	3.8	アスナロ	製品	部材	加工木		根目(糸堀)			S		と-188	378		
140	2-341	E629	04高間(1)	E-1	SE-a02	SK-97	F-X	041102	127.0	5.8	3.8	アスナロ	製品	部材	加工木		根目(糸堀)			S		と-189	378		
141	2-341	E533	04高間(1)	E-1	SE-a02	SK-97	F-X	041102	114.0	6.2	5.5	アスナロ	製品	部材	加工木		根目(糸堀)			S		と-190	379		
142	2-341	E534	04高間(1)	E-1	SE-a02	SK-97	F-X	041102	113.0	6.8	6.8	アスナロ	製品	部材	加工木		根目(糸堀)			S		と-191	380		
143	2-340	E508	04高間(1)	E-1	SE-a02	SK-97	F-X	041102	148.0	7.0	6.0	アスナロ	製品	部材	加工木		根目(糸堀)			S		と-192	381		
144	2-342	E542	04高間(1)	E-1	SE-a02	SK-97	F-X	041102	180.5	6.0	3.5	アスナロ	製品	部材	加工木		根目(糸堀)			S		と-193	382		
145	2-342	E543	04高間(1)	E-1	SE-a02	SK-97	F-X	041102	106.5	7.0	6.5	アスナロ	製品	部材	加工木		根目								

日付	図版番号	遺跡名	出土地区	遺構名	調査時 遺構名	方位	#跡号	月日	長さ(mm)	幅(mm)	厚さ(mm)	材種	製品 目録本	分類	製品群	表皮	木取	炭化	photo	S/R	季節	径(mm)	測距者 番号	整理番号	備考
150	2-345	6462	04高岡(Ⅰ)	E-1	SB-42	SK-97	W-X	041028	54.0	8.5	5.0	アスナノ	製品	榎材木製品	榎材	榎材	榎材			S		2-208	307		
160	2-338	6462	04高岡(Ⅰ)	E-1	SB-42	SK-97	W-X	041028	230.0	6.0	4.5	アスナノ	製品	榎材木製品	榎材	榎材	榎材			S		2-209	408		
161	2-344	6531	04高岡(Ⅰ)	E-1	SB-42	SK-97	W-X	041028	157.0	6.8	3.5	アスナノ	製品	榎材木製品	榎材	榎材	榎材			S		2-210	407		
162	2-344	6528	04高岡(Ⅰ)	E-1	SB-42	SK-97	W-X	041112	135.5	7.5	5.4	アスナノ	製品	榎材木製品	榎材	榎材	榎材			S		2-211	409		
163	2-341	6526	04高岡(Ⅰ)	E-1	SB-42	SK-97	W-X	041112	106.0	6.3	5.0	アスナノ	製品	榎材木製品	榎材	榎材	榎材			S		2-212	410		
164	2-341	6523	04高岡(Ⅰ)	E-1	SB-42	SK-97	W-X	041028	106.0	7.5	4.3	アスナノ	製品	榎材木製品	榎材	榎材	榎材			S		2-213	411		
165	2-341	6524	04高岡(Ⅰ)	E-1	SB-42	SK-97	W-X	041028	101.2	7.0	4.3	アスナノ	製品	榎材木製品	榎材	榎材	榎材			S		2-214	412		
166	2-341	6525	04高岡(Ⅰ)	E-1	SB-42	SK-97	W-X	041028	101.0	6.2	3.4	アスナノ	製品	榎材木製品	榎材	榎材	榎材			S		2-215	413		
167	2-341	6526	04高岡(Ⅰ)	E-1	SB-42	SK-97	W-X	041112	134.0	4.2	3.8	アスナノ	製品	榎材木製品	榎材	榎材	榎材			S		2-216	414		
168	2-345	6547	04高岡(Ⅰ)	E-1	SB-42	SK-97	W-X	041112	142.5	8.7	4.1	アスナノ	製品	榎材木製品	榎材	榎目(天鰯)	榎目(天鰯)			S		2-217	416		
169	2-345	6544	04高岡(Ⅰ)	E-1	SB-42	SK-97	W-X	041028	69.0	7.0	3.4	アスナノ	製品	榎材木製品	榎材	榎目(天鰯)	榎目(天鰯)			S		2-218	398		
170	2-345	6546	04高岡(Ⅰ)	E-1	SB-42	SK-97	W-X	041028	69.0	15.5	3.8	アスナノ	製品	榎材木製品	榎材	榎目(天鰯)	榎目(天鰯)			S		2-219	399		
171	2-346	6590	04高岡(Ⅰ)	E-1	SB-42	SK-97	W-X	041028	82.3	10.3	7.2	アスナノ	製品	榎材木製品	榎材	榎材(天鰯)	榎材(天鰯)			S		2-220	400		
172	2-346	6587	04高岡(Ⅰ)	E-1	SB-42	SK-97	W-X	041028	82.3	10.3	7.2	アスナノ	製品	榎材木製品	榎材	榎材(天鰯)	榎材(天鰯)			S		2-221	401		
173	2-346	6588	04高岡(Ⅰ)	E-1	SB-42	SK-97	W-X	041028	41.2	11.5	7.0	アスナノ	製品	榎材木製品	榎材	榎材(天鰯)	榎材(天鰯)			S		2-222	402		
174	1-256	6056	04高岡(Ⅰ)	D	SK-60	SK-60	W	040229	638.0	286.0	200.0	アスナノ	製品	柱	加工木					S			2-234	2	
175	2-331	6428	04高岡(Ⅰ)	E-1	SB-42	SK-97	W-X	041028	131.0	6.8	4.0	アスナノ	製品	榎材木製品	榎材	榎材	榎材			S		2-227	410		
176	2-331	6429	04高岡(Ⅰ)	E-1	SB-42	SK-97	W-X	041028	131.0	6.8	4.0	アスナノ	製品	榎材木製品	榎材	榎材	榎材			S		2-228	411		
177	2-334	6424	04高岡(Ⅰ)	E-1	SB-41	SK-96	T	041028	68.0	7.0	6.0	アスナノ	製品	曲物板	曲物板					S		2-225	395		
178	2-334	6427	04高岡(Ⅰ)	E-1	SB-41	SK-96	T	041028	68.0	7.0	6.0	アスナノ	製品	曲物板	曲物板					S		2-226	396		
179	2-334	6422	04高岡(Ⅰ)	E-1	SB-41	SK-96	T	041028	68.0	7.0	6.0	アスナノ	製品	曲物板	曲物板					S		2-227	397		
180	2-344	6422	04高岡(Ⅰ)	E-1	SB-42	SK-97	W-X	041028	117.5	8.5	6.5	アスナノ	製品	榎材木製品	榎材	榎目(板片)	榎目(板片)			S		2-232	417		
181	2-347	6599	04高岡(Ⅰ)	E-1	SB-42	SK-97	W-X	041028	684.0	42.0	238.0	アスナノ	製品	榎材(板状)	榎材	榎目(天鰯)	榎目(天鰯)			S		2-231	56		
182	2-336	6445	04高岡(Ⅰ)	E-1	SB-42	SK-97	T	041028	45.0	145.0	30.0	アスナノ	製品	木樋	木樋					S		2-232	92		
183	2-346	6576	04高岡(Ⅰ)	E-1	SB-42	SK-97	T	041028	298.0	16.5	10.0	アスナノ	製品	榎材(榎状)	榎材	榎材	榎材			S		2-242	98		
184	2-344	6540	04高岡(Ⅰ)	E-1	SB-42	SK-97	T	041028	189.4	11.2	6.8	アスナノ	製品	榎材木製品	榎材	榎材	榎材			S		2-243	99		
185	2-347	6702	04高岡(Ⅰ)	E-1	SB-42	SK-97	T	041028	381.0	36.0	15.0	アスナノ	製品	榎材(榎状)	榎材	榎目(榎片)	榎目(榎片)			S		2-243	100		
186	2-346	6584	04高岡(Ⅰ)	E-1	SB-42	SK-97	T	041028	194.8	17.8	4.0	アスナノ	製品	榎材(榎片)	榎目(榎片)	榎目(榎片)	榎目(榎片)			S		2-244	101		
187	2-346	6583	04高岡(Ⅰ)	E-1	SB-42	SK-97	T	041028	68.8	38.0	8.5	アスナノ	製品	榎材(榎片)	榎目(榎片)	榎目(榎片)	榎目(榎片)			S		2-245	102		
188	2-346	6582	04高岡(Ⅰ)	E-1	SB-42	SK-97	T	041028	153.0	33.2	5.0	アスナノ	製品	榎材(榎片)	榎目(榎片)	榎目(榎片)	榎目(榎片)			S		2-244	105		
189	2-346	6577	04高岡(Ⅰ)	E-1	SB-42	SK-97	T	041028	195.5	27.5	7.0	アスナノ	製品	榎材(榎片)	榎目(榎片)	榎目(榎片)	榎目(榎片)			S		2-246	106		
190	2-347	6449	04高岡(Ⅰ)	E-1	SB-42	SK-97	T	041028	376.0	16.0	9.3	アスナノ	製品	榎材木製品	榎材	榎材	榎材			S		2-247	117		
191	2-346	6581	04高岡(Ⅰ)	E-1	SB-42	SK-97	T	041028	385.0	14.0	10.2	アスナノ	製品	榎材(榎片)	榎材	榎材	榎材			S		2-248	122		
192	2-337	6180	04高岡(Ⅰ)	E-1	SB-42	SK-97	T	041028	334.5	11.0	6.8	アスナノ	製品	榎材木製品	榎材	榎材	榎材			S		2-235	124		
193	2-347	6700	04高岡(Ⅰ)	E-1	SB-42	SK-97	T	041028	137.0	27.3	15.0	アスナノ	製品	榎材木製品	榎材	榎材	榎材			S		2-236	126		
194	2-347	6701	04高岡(Ⅰ)	E-1	SB-42	SK-97	T	041028	188.0	76.0	21.0	アスナノ	製品	榎材(榎片)	榎材	榎材	榎材			S		2-239	128		
195	2-346	6587	04高岡(Ⅰ)	E-1	SB-42	SK-97	T	041028	169.0	11.5	4.3	アスナノ	製品	榎材(榎片)	榎材	榎材	榎材			S		2-230	139		
196	2-346	6589	04高岡(Ⅰ)	E-1	SB-42	SK-97	T	041028	197.0	15.0	3.2	アスナノ	製品	榎材(榎片)	榎材	榎材	榎材			S		2-231	140		
197	2-346	6592	04高岡(Ⅰ)	E-1	SB-42	SK-97	T	041028	197.0	15.0	3.2	アスナノ	製品	榎材(榎片)	榎材	榎材	榎材			S		2-232	141		
198	2-346	6590	04高岡(Ⅰ)	E-1	SB-42	SK-97	T	041028	648.0	59.0	13.0	アスナノ	製品	榎材(榎片)	榎材	榎材	榎材			S		2-233	153		
199	2-346	6597	04高岡(Ⅰ)	E-1	SB-42	SK-97	W-X	041028	96.5	40.0	6.8	アスナノ	製品	榎材(榎片)	榎目(板片)	榎目(板片)	榎目(板片)			S		2-238	166		
200	2-336	6442	04高岡(Ⅰ)	E-1	SB-42	SK-97	W-X	041028	230.0	131.8	12.0	アスナノ	製品	榎材(榎片)	榎目(板片)	榎目(板片)	榎目(板片)			S		2-240	182		
201	2-345	6570	04高岡(Ⅰ)	E-1	SB-42	SK-97	W-X	041028	690.0	12.3	11.8	アスナノ	製品	榎材木製品	榎材	榎材	榎材			S		2-241	184		
202	2-347	6703	04高岡(Ⅰ)	E-1	SB-42	SK-97	W-X	041028	143.0	29.8	35.0	アスナノ	製品	加工木	榎材	榎材	榎材			S		2-239	185		
203	2-336	6447	04高岡(Ⅰ)	E-1	SB-42	SK-97	W-X	041028	375.0	66.0	71.0	アスナノ	製品	木樋	木樋					S		2-226	231		
204	2-344	6544	04高岡(Ⅰ)	E-1	SB-42	SK-97	W-X	041028	201.0	11.5	8.1	アスナノ	製品	榎材木製品	榎材	榎材	榎材			S		2-253	232		
205	2-340	6506	04高岡(Ⅰ)	E-1	SB-42	SK-97	T	041021	207.0	5.0	2.8	アスナノ	製品	榎材木製品	榎材	榎材	榎材			S		2-268	239		
206	2-339	6187	04高岡(Ⅰ)	E-1	SB-42	SK-97	T	041028	214.0	5.3	4.2	アスナノ	製品	榎材木製品	榎材	榎材	榎材			S		2-269	242		
207	2-341	6527	04高岡(Ⅰ)	E-1	SB-42	SK-97	T	041028	104.4	6.5	5.0	スギ	製品	榎材木製品	榎材	榎材	榎材			S		2-270	243		
208	2-341	6535	04高岡(Ⅰ)	E-1	SB-42	SK-97	T	041028	100.8	6.0	5.8	アスナノ	製品	榎材木製品	榎材	榎材	榎材			S		2-271	244		
209	2-345	6548	04高岡(Ⅰ)	E-1	SB-42	SK-97	T	041028	195.0	7.5	4.5	アスナノ	製品	榎材木製品	榎材	榎材	榎材			S		2-272	245		
210	2-342	6580	04高岡(Ⅰ)	E-1	SB-42	SK-97	T	041028	190.0	6.2	4.0	アスナノ	製品	榎材木製品	榎材	榎材	榎材			S		2-273	246		
211	2-345	6554	04高岡(Ⅰ)	E-1	SB-42	SK-97	T	041028	184.5	5.2	2.4	スギ	製品	榎材木製品	榎材	榎材	榎材			S		2-274	247		
212	2-343	6587	04高岡(Ⅰ)	E-1	SB-42	SK-97	T	041028	170.4	5.0	3.2	アスナノ	製品	榎材木製品	榎材	榎材	榎材			S		2-275	248		
213	2-342	6581	04高岡(Ⅰ)	E-1	SB-42	SK-97	T	041028	191.0	5.1	3.6	アスナノ	製品	榎材木製品	榎材	榎材	榎材			S		2-276	249		
214	2-343	6584	04高岡(Ⅰ)	E-1	SB-42	SK-97	T	041028	166.5	7.0	4.1	アスナノ	製品	榎材木製品	榎材	榎材	榎材			S		2-277	250		
215	2-342	6571	04高岡(Ⅰ)	E-1	SB-42	SK-97	T	041028	166.5	5.0	3.4	アスナノ	製品	榎材木製品	榎材	榎材	榎材			S		2-278	251		
216	2-343	6586	04高岡(Ⅰ)	E-1	SB-42	SK-97	T	041028	171.5	5.0	2.8	アスナノ	製品	榎材木製品	榎材	榎材	榎材			S		2-279	252		
217	2-342	6573	04高岡(Ⅰ)	E-1	SB-42	SK-97	T	041028	168.0	5.0	4.2	アスナノ	製品	榎材木製品	榎材	榎材	榎材			S		2-280	253		
218	2-342	6569	04高岡(Ⅰ)	E-1	SB-42	SK-97	T	041028	131.0	5.0	4.0	アスナノ	製品	榎材木製品	榎材										

X-1
青森市高間
(1)遺跡出土
木材の樹種

Table with columns: 目録 (Index), 図版番号 (Plate No.), 遺跡名 (Site Name), 出土地区 (Excavation Area), 遺構名 (Structure Name), 調査時期 (Investigation Period), 層位 (Stratum), 階層 (Floor), 樹種 (Wood Species), 幅(mm) (Width), 長さ(mm) (Length), 厚さ(mm) (Thickness), 製品種類 (Product Type), 製品目録 (Product List), 分類 (Classification), 製品群 (Product Group), 表取 (Table Drawing), 木取 (Wood Drawing), 炭化 (Carbonization), photo, SR, 季節 (Season), 径(mm) (Diameter), 実測者番号 (Measurer No.), 整理番号 (Inventory No.), 備考 (Remarks).

Table with columns: 図号, 園芸番号, 遺跡名, 出土地区, 遺構名, 調査時, 層位, 階号, 年月日, 長さ(mm), 幅(mm), 厚さ(mm), 樹種, 製品, 分類, 製品群, 表皮, 木取, 炭化, photo, SR, 季節, 径(mm), 測者番号, 整理番号, 備考. The table contains detailed archaeological data for various items, including their identification numbers, locations, and material analysis results.

X-1 青森市高間(1)遺跡出土木材の樹種

X-1
青森市高間
(1)遺跡出土
木材の樹種

Table with 21 columns: 1. 1層号 (Floor No.), 2. 図版番号 (Image No.), 3. 遺跡名 (Site Name), 4. 出土地区 (Excavation Area), 5. 遺構名 (Structure Name), 6. 測時番号 (Chronology No.), 7. 層位 (Stratum), 8. 層号 (Floor No.), 9. 年月日 (Date), 10. 長さ(mm) (Length), 11. 幅(mm) (Width), 12. 厚さ(mm) (Thickness), 13. 樹種 (Species), 14. 製品自然木 (Product Natural Wood), 15. 分類 (Classification), 16. 製品群 (Product Group), 17. 表皮 (Surface), 18. 木取 (Wood Removal), 19. 炭化 (Carbonization), 20. photo, 21. SR, 22. 季節 (Season), 23. 径(mm) (Diameter), 24. 測時者番号 (Chronology No.), 25. 整理番号 (Inventory No.), 26. 備考 (Remarks).

Table with 21 columns: JIS#, 国産番号, 産地, 産地名, 産地, 産地名, 産地, 産地名, 産地, 産地名, 産地, 産地名, 産地, 産地名, 産地, 産地名, 産地, 産地名, 産地, 産地名, 産地, 産地名. Rows contain detailed data for various wood products, including specifications, grades, and processing details.

X-1 青森市高間 (1)遺跡出土 木材の樹種

石江遺跡群発掘調査報告書Ⅵ 第4分冊 高間(1)遺跡写真図版・観察表編, 石江遺跡群分析編4

X-1
青森市高間
(1)遺跡出土
木材の樹種

ID	図版番号	遺跡名	出土地区	遺構名	遺構時	層位	層番号	年月	長さ(mm)	幅(mm)	厚さ(mm)	樹種	製品	分類	製品群	表皮	木取	炭化	photo	SR	季節	径(mm)	製作者番号	整理番号	備考
554	—	07高間(1)	D-1	SE-001	SE-001	34層	W-31	070828	—	—	—	アスナロ	加工有	部材	部材	板目	板目	—	*	S	—	—	—	34	
555	1-265	0079	07高間(1)	SE-001	SE-001	34層	W-47	070828	1002.0	128.0	128.0	アスナロ	加工有	部材(板材)	部材	板目	板目	—	*	S	—	—	—	50	
556	1-265	0080	07高間(1)	SE-001	SE-001	34層	W-49	070828	740.0	152.0	128.0	アスナロ	製品	部材(板材)	部材	板目	板目	—	*	S	—	—	—	52	
557	1-265	0081	07高間(1)	SE-001	SE-001	34層	W-43	070829	605.0	117.0	12.3	アスナロ	製品	部材(板材)	部材	板目	板目	—	*	S	—	—	—	68	
558	1-265	0089	07高間(1)	SE-001	SE-001	35層	W-74	070829	347.5	21.2	18.2	アスナロ	製品	部材(板材)	部材	板目	板目	—	*	S	—	—	—	82	
559	1-265	0086	07高間(1)	SE-001	SE-001	35層	W-76	070829	86.8	4.0	76.8	アスナロ	製品	部材	部材	板目	板目	—	*	S	—	—	—	84	
560	1-265	0085	07高間(1)	SE-001	SE-001	35層	W-79	070829	301.5	58.5	19.3	アスナロ	製品	部材	部材	板目	板目	—	*	S	—	—	—	87	
561	1-265	0088	07高間(1)	SE-001	SE-001	35層	W-84	070829	380.2	12.3	4.7	アスナロ	製品	部材(板材)	他製品	板目	板目	—	*	S	—	—	—	92	
562	1-265	0082	07高間(1)	SE-001	SE-001	35層	W-81	070829	632.5	39.0	8.2	アスナロ	製品	部材(板材)	他製品	板目	板目	—	*	S	—	—	—	93	
563	1-265	0063	07高間(1)	SE-001	SE-001	36層	W-87	070829	630.0	105.0	14.5	モリナギ属	製品	部材	部材	板目	板目	—	*	S	—	—	—	96	
564	1-265	0065	07高間(1)	SE-001	SE-001	36層	W-89	070830	222.0	7.0	7.0	アスナロ	製品	部材	部材	板目	板目	—	*	S	—	—	—	98	
565	1-265	0084	07高間(1)	SE-001	SE-001	36層	W-46	070830	51.5	58.5	17.7	アスナロ	製品	部材	部材	板目	板目	—	*	S	—	—	—	105	
566	1-265	0083	07高間(1)	SE-001	SE-001	37層	W-X	070828	135.0	48.0	33.5	アスナロ	製品	部材	部材	板目	板目	—	*	S	—	—	—	106	
567	1-265	0086	07高間(1)	SE-001	SE-001	34層	W-X	070828	184.5	9.0	5.9	アスナロ	製品	部材	部材	板目	板目	—	*	S	—	—	—	109	
568	—	—	—	SE-001	SE-001	34層	—	—	—	—	—	アスナロ	加工有	部材	部材	板目	板目	—		S	—	—	—	110	
569	1-263	0070	07高間(1)	SE-001	SE-001	34層	—	—	—	—	—	アスナロ	加工有	部材	部材	板目	板目	—		S	—	—	—	111	
570	1-263	0071	07高間(1)	SE-001	SE-001	34層	—	—	—	—	—	アスナロ	加工有	部材	部材	板目	板目	—		S	—	—	—	113	
571	1-263	0072	07高間(1)	SE-001	SE-001	35層	—	—	—	—	—	アスナロ	加工有	部材	部材	板目	板目	—		S	—	—	—	115	
572	1-263	0067	07高間(1)	SE-001	SE-001	35層	—	—	—	—	—	アスナロ	加工有	部材	部材	板目	板目	—		S	—	—	—	117	
573	1-263	0072	07高間(1)	SE-001	SE-001	36層	—	—	—	—	—	アスナロ	加工有	部材	部材	板目	板目	—		S	—	—	—	117	
574	—	07高間(6)	B	遺構外	—	掘削中	W-X	071136	295.5	88.0	11.0	ツリ	加工有	部材	部材	板目	板目	—		S	—	—	—	2	
575	—	08高間(1)	P-2, E-7	SK-005	SK-005	中	—	080508	—	—	—	ツリ	加工有	部材	部材	板目	板目	—		S	—	—	—	4	
576	—	08高間(1)	P-2, E-7	SK-005	SK-005	9	—	080508	—	—	—	ツリ	加工有	部材	部材	板目	板目	—		S	—	—	—	19	
577	—	08高間(1)	P-2, E-7	SK-005	SK-005	中	—	080509	—	—	—	ツリ	加工有	部材	部材	板目	板目	—		S	—	—	—	19	
578	3-151	P274	04高間(1)	SK-005	SK-005	F	SK-005	1/2	41.0	45.0	3.8	スギ	加工有	部材	部材	板目	板目	—		S	—	—	—	18	
579	—	04高間(1)	E-1	SK-97	SK-97	F	W-21	041028	—	—	—	ハナノキ属	自然木	部材	部材	板目	板目	—	*	S	—	—	—	81	
580	—	04高間(1)	E-1	SK-97	SK-97	F	W-74	041028	—	—	—	ハナノキ属	自然木	部材	部材	板目	板目	—	*	S	—	—	—	136	
581	—	04高間(1)	E-1	SK-97	SK-97	F	W-82	041028	—	—	—	ハナノキ属	自然木	部材	部材	板目	板目	—	*	S	—	—	—	147	
582	—	04高間(1)	E-1	SK-97	SK-97	F	W-19, X	041028	—	—	—	ハナノキ属	自然木	部材	部材	板目	板目	—	*	S	—	—	—	190、191	
583	—	04高間(1)	E-1	SK-97	SK-97	F	W-133	041028	—	—	—	ハナノキ属	自然木	部材	部材	板目	板目	—	*	S	—	—	—	205	
584	—	04高間(1)	E-1	SK-97	SK-97	F	W-135	041028	—	—	—	ハナノキ属	自然木	部材	部材	板目	板目	—	*	S	—	—	—	208	
585	—	04高間(1)	E-1	SK-97	SK-97	F	W-136	041028	—	—	—	ハナノキ属	自然木	部材	部材	板目	板目	—	*	S	—	—	—	209	
586	—	04高間(1)	E-1	SK-97	SK-97	F	W-136	041028	—	—	—	ハナノキ属	自然木	部材	部材	板目	板目	—	*	S	—	—	—	208	
587	—	04高間(1)	E-1	SK-97	SK-97	F	W-X	041014	—	—	—	アスナロ	加工有	部材	部材	板目	板目	—	*	S	—	—	—	240-1	
588	—	04高間(1)	E-1	SK-97	SK-97	F	W-X	041021	—	—	—	アスナロ	加工有	部材	部材	板目	板目	—	*	S	—	—	—	240-2	
589	—	04高間(1)	E-1	SK-97	SK-97	F	W-X	041028	—	—	—	アスナロ	加工有	部材	部材	板目	板目	—	*	S	—	—	—	240-2	
590	—	04高間(1)	E-1	SK-97	SK-97	F	W-X	041028	—	—	—	アスナロ	加工有	部材	部材	板目	板目	—	*	S	—	—	—	240-2	
591	—	04高間(1)	E-1	SK-97	SK-97	F	W-X	041028	—	—	—	アスナロ	加工有	部材	部材	板目	板目	—	*	S	—	—	—	240-2	
592	—	04高間(1)	E-1	SK-97	SK-97	F	W-X	041028	—	—	—	アスナロ	加工有	部材	部材	板目	板目	—	*	S	—	—	—	240-2	
593	—	04高間(1)	E-1	SK-97	SK-97	F	W-X	041028	—	—	—	アスナロ	加工有	部材	部材	板目	板目	—	*	S	—	—	—	240-2	
594	—	04高間(1)	E-1	SK-97	SK-97	F	W-X	041028	—	—	—	アスナロ	加工有	部材	部材	板目	板目	—	*	S	—	—	—	240-2	
595	—	04高間(1)	E-1	SK-97	SK-97	F	W-X	041028	—	—	—	アスナロ	加工有	部材	部材	板目	板目	—	*	S	—	—	—	240-2	
596	—	04高間(1)	E-1	SK-97	SK-97	F	W-X	041028	—	—	—	アスナロ	加工有	部材	部材	板目	板目	—	*	S	—	—	—	240-2	
597	—	04高間(1)	E-1	SK-97	SK-97	F	W-X	041028	—	—	—	アスナロ	加工有	部材	部材	板目	板目	—	*	S	—	—	—	240-2	
598	—	04高間(1)	E-1	SK-97	SK-97	F	W-X	041028	—	—	—	アスナロ	加工有	部材	部材	板目	板目	—	*	S	—	—	—	240-2	
599	—	04高間(1)	E-1	SK-97	SK-97	F	W-X	041028	—	—	—	アスナロ	加工有	部材	部材	板目	板目	—	*	S	—	—	—	240-2	
600	—	04高間(1)	E-1	SK-97	SK-97	F	W-X	041028	—	—	—	アスナロ	加工有	部材	部材	板目	板目	—	*	S	—	—	—	240-2	
601	—	04高間(1)	E-1	SK-97	SK-97	F	W-X	041028	—	—	—	アスナロ	加工有	部材	部材	板目	板目	—	*	S	—	—	—	240-2	
602	—	04高間(1)	E-1	SK-97	SK-97	F	W-X	041028	—	—	—	アスナロ	加工有	部材	部材	板目	板目	—	*	S	—	—	—	240-2	
603	—	04高間(1)	E-1	SK-97	SK-97	F	W-X	041028	—	—	—	アスナロ	加工有	部材	部材	板目	板目	—	*	S	—	—	—	240-2	
604	—	04高間(1)	E-1	SK-97	SK-97	F	W-X	041028	—	—	—	アスナロ	加工有	部材	部材	板目	板目	—	*	S	—	—	—	240-2	
605	—	04高間(1)	E-1	SK-97	SK-97	F	W-X	041028	—	—	—	アスナロ	加工有	部材	部材	板目	板目	—	*	S	—	—	—	240-2	
606	—	04高間(1)	E-1	SK-97	SK-97	F	W-X	041028	—	—	—	アスナロ	加工有	部材	部材	板目	板目	—	*	S	—	—	—	240-2	
607	—	04高間(1)	E-1	SK-97	SK-97	F	W-X	041028	—	—	—	アスナロ	加工有	部材	部材	板目	板目	—	*	S	—	—	—	240-2	
608	—	04高間(1)	E-1	SK-97	SK-97	F	W-X	041028	—	—	—	アスナロ	加工有	部材	部材	板目	板目	—	*	S	—	—	—	240-2	
609	—	04高間(1)	E-1	SK-97	SK-97	F	W-X	041028	—	—	—	アスナロ	加工有	部材	部材	板目	板目	—	*	S	—	—	—	240-2	
610	—	04高間(1)	E-1	SK-97	SK-97	F	W-X	041028	—	—	—	アスナロ	加工有	部材	部材	板目	板目	—	*	S	—	—	—	240-2	
611	—	04高間(1)	E-1	SK-97	SK-97	F	W-X	041028	—	—	—	アスナロ	加工有	部材	部材	板目	板目	—	*	S	—	—	—	240-2	
612	—	04高間(1)	E-1	SK-97	SK-97	F	W-X	041028	—	—	—	アスナロ	加工有	部材	部材	板目	板目	—	*	S	—	—	—	240-2	
613	—	04高間(1)	E-1	SK-97	SK-97	F	W-X	041028	—	—	—	アスナロ	加工有	部材	部材	板目	板目	—	*	S	—	—	—	240-2	
614	—	04高間(1)	E-2	SK-043	SK-116	掘上	W-X	041102	—	—	—	サトウ	加工有	部材	部材	板目	板目	—	*	S	—	—	—	527	
615	—	04高間(1)	E-2	SK-043	SK-116	掘上	W-X	041102	—	—	—	サトウ	加工有	部材	部材	板目	板目	—	*	S	—	—	—	527	
616	—	04高間(1)	E-2	SK-043	SK-116	掘上	W-X	041102	—	—															

X-1
青森市高間
(1)遺跡出土
木材の樹種

図版番号	國版番号	遺跡名	出土地区	遺跡名	遺跡名	調査時 遺跡名	層位	階層	日付	長さ(mm)	幅(mm)	厚さ(mm)	樹種	製品 自然木	分類	製品群	表皮	木取	炭化	photo	SR	季節	径(mm)	製作者 番号	整理番号	備考
712	1-26	0039 (00高間(1))	A-2	SE-01	SE-01	SE-01	中層下	W-X	090818	(84.5)	7.2	6.3	ヤナギ属	製品	機材木製品	機材	表面	機材 面出	炭化		S		と-655	70		
713	1-26	0052 (00高間(1))	A-2	SE-01	SE-01	SE-01	中層下	W-X	090818	(117.5)	9.0	5.3	アスナロ	製品	機材木製品	機材	表面	機材 面出	炭化		S		と-656	71		
714	1-27	0050 (00高間(1))	A-2	SE-01	SE-01	SE-01	中層下	W-X	090818	(134.0)	13.2	8.3	アスナロ	製品	機材木製品	機材	表面	表面 面出	炭化		S		と-657	72		
715	1-26	0057 (00高間(1))	A-2	SE-01	SE-01	SE-01	中層下	W-X	090818	(121.3)	9.0	5.6	アスナロ	製品	機材木製品	機材	表面	機材 面出	炭化		S		と-658	73		
716	1-27	0058 (00高間(1))	A-2	SE-01	SE-01	SE-01	中層下	W-X	090818	(110.5)	10.5	6.5	アスナロ	製品	機材木製品	機材	表面	機材 面出	炭化		S		と-659	74		
717	1-26	0034 (00高間(1))	A-2	SE-01	SE-01	SE-01	中層下	W-X	090818	(106.5)	7.0	4.2	アスナロ	製品	機材木製品	機材	表面	機材 面出	炭化		S		と-660	75		
718	1-26	0036 (00高間(1))	A-2	SE-01	SE-01	SE-01	中層下	W-X	090818	(106.0)	6.5	4.3	アスナロ	製品	機材木製品	機材	表面	機材 面出	炭化		S		と-661	76		
719	1-26	0053 (00高間(1))	A-2	SE-01	SE-01	SE-01	中層下	W-X	090818	(104.0)	6.3	4.0	アスナロ	製品	機材木製品	機材	表面	機材 面出	炭化		S		と-662	77		
720	1-26	0038 (00高間(1))	A-2	SE-01	SE-01	SE-01	中層下	W-X	090818	(98.8)	6.0	5.0	アスナロ	製品	機材木製品	機材	表面	機材 面出	炭化		S		と-663	78		
721	1-26	0040 (00高間(1))	A-2	SE-01	SE-01	SE-01	中層下	W-X	090818	(95.5)	6.8	4.5	アスナロ	製品	機材木製品	機材	表面	機材 面出	炭化		S		と-664	79		
722	1-26	0041 (00高間(1))	A-2	SE-01	SE-01	SE-01	中層下	W-X	090818	(94.0)	5.0	5.3	アスナロ	製品	機材木製品	機材	表面	機材 面出	炭化		S		と-665	80		
723	1-26	0049 (00高間(1))	A-2	SE-01	SE-01	SE-01	中層下	W-X	090818	(87.5)	6.0	3.2	アスナロ	製品	機材木製品	機材	表面	機材 面出	炭化		S		と-666	81		
724	1-26	0048 (00高間(1))	A-2	SE-01	SE-01	SE-01	中層下	W-X	090818	(87.5)	6.0	5.0	アスナロ	製品	機材木製品	機材	表面	機材 面出	炭化		S		と-667	82		
725	1-26	0048 (00高間(1))	A-2	SE-01	SE-01	SE-01	中層下	W-X	090818	(80.5)	6.8	4.3	アスナロ	製品	機材木製品	機材	表面	機材 面出	炭化		S		と-668	83		
726	1-26	0051 (00高間(1))	A-2	SE-01	SE-01	SE-01	中層下	W-X	090818	(80.0)	7.5	5.6	アスナロ	製品	機材木製品	機材	表面	機材 面出	炭化		S		と-669	84		
727	1-26	0056 (00高間(1))	A-2	SE-01	SE-01	SE-01	中層下	W-X	090818	(76.0)	6.0	3.3	アスナロ	製品	機材木製品	機材	表面	機材 面出	炭化		S		と-670	85		
728	1-26	0043 (00高間(1))	A-2	SE-01	SE-01	SE-01	中層下	W-X	090818	(74.5)	6.0	3.2	アスナロ	製品	機材木製品	機材	表面	機材 面出	炭化		S		と-671	86		
729	1-26	0042 (00高間(1))	A-2	SE-01	SE-01	SE-01	中層下	W-X	090818	(71.5)	6.3	3.0	アスナロ	製品	機材木製品	機材	表面	機材 面出	炭化		S		と-672	87		
730	1-26	0052 (00高間(1))	A-2	SE-01	SE-01	SE-01	中層下	W-X	090818	(71.5)	6.3	3.0	アスナロ	製品	機材木製品	機材	表面	機材 面出	炭化		S		と-673	88		
731	1-26	0055 (00高間(1))	A-2	SE-01	SE-01	SE-01	中層下	W-X	090818	(68.3)	6.2	4.6	アスナロ	製品	機材木製品	機材	表面	機材 面出	炭化		S		と-674	89		
732	1-26	0054 (00高間(1))	A-2	SE-01	SE-01	SE-01	中層下	W-X	090818	(71.0)	6.3	4.3	アスナロ	製品	機材木製品	機材	表面	機材 面出	炭化		S		と-675	90		
733	1-26	0045 (00高間(1))	A-2	SE-01	SE-01	SE-01	中層下	W-X	090818	(68.2)	5.0	4.7	アスナロ	製品	機材木製品	機材	表面	機材 面出	炭化		S		と-676	91		
734	1-26	0044 (00高間(1))	A-2	SE-01	SE-01	SE-01	中層下	W-X	090818	(64.3)	6.5	4.7	アスナロ	製品	機材木製品	機材	表面	機材 面出	炭化		S		と-677	92		
735	1-26	0046 (00高間(1))	A-2	SE-01	SE-01	SE-01	中層下	W-X	090818	(61.5)	4.7	2.4	アスナロ	製品	機材木製品	機材	表面	機材 面出	炭化		S		と-678	93		
736	—	—	—	SE-01	SE-01	SE-01	中層下	W-X	090818	(52.0)	7.2	4.7	アスナロ	製品	機材木製品	機材	表面	機材 面出	炭化		S		と-679	94		
737	1-26	0047 (00高間(1))	A-2	SE-01	SE-01	SE-01	中層下	W-X	090818	(51.8)	5.3	5.5	ヤナギ属	製品	機材木製品	機材	表面	機材 面出	炭化		S		と-680	95		
738	1-27	0057 (00高間(1))	A-2	SE-01	SE-01	SE-01	中層下	W-X	090818	(35.8)	4.2	3.3	アスナロ	製品	機材木製品	機材	表面	機材 面出	炭化		S		と-681	96		
739	1-27	0052 (00高間(1))	A-2	SE-01	SE-01	SE-01	中層下	W-X	090818	(31.2)	13.3	2.3	アスナロ	製品	機材木製品	他製品	表面	表面	炭化		S		と-682	97		
740	1-27	0061 (00高間(1))	A-2	SE-01	SE-01	SE-01	中層下	W-X	090818	(34.8)	6.7	2.5	アスナロ	製品	機材木製品	機材	表面	機材 面出	炭化		S		と-683	98		
741	—	—	G-2	SK-031	SK-031	SK-031	小層	W-1	090508	—	—	—	サクラ属	加工有	自然木	加工木	—	芯持丸木皮付	炭化		S		—	1		
742	—	—	G-2	SK-031	SK-031	SK-031	小層	W-2	090508	—	—	—	トウヒ属	加工有	自然木	加工木	—	表面	炭化		S		—	2		
743	—	—	G-2	SK-031	SK-031	SK-031	小層	W-3	090508	—	—	—	トウヒ属	加工有	自然木	加工木	—	表面	炭化		S		—	3		
744	—	—	G-2	SK-031	SK-031	SK-031	小層	W-4	090508	—	—	—	トウヒ属	加工有	自然木	加工木	—	表面	炭化	*	S		—	4		
745	—	—	G-1-I-II	SK-001	SK-001	SK-001	10	W-1	090714	—	—	—	ハリギリ	加工有	部材	部材	表面	表面			S		—	8		
746	—	—	G-1-I-II	SK-001	SK-001	SK-001	10	W-4	090714	—	—	—	ハリギリ	加工有	部材	部材	表面	表面			S		—	6, 5		
747	—	—	G-1-I-II	SK-001	SK-001	SK-001	10	W-6	090714	—	—	—	ハリギリ	加工有	部材	部材	表面	表面			S		—	12		
748	—	—	G-1-I-II	SK-001	SK-001	SK-001	10	W-8	090714	—	—	—	ヤナギ属	加工有	自然木	自然木	表面	表面	炭化		S		—	14		
749	—	—	G-1-I-II	SK-001	SK-001	SK-001	8	W-11	090714	—	—	—	アスナロ	加工有	部材	部材	表面	表面			S		—	17		
750	—	—	G-1-I-II	SK-001	SK-001	SK-001	8	W-9	090714	—	—	—	アスナロ	加工有	部材	部材	表面	表面			S		—	21		
751	—	—	G-2	SK-001	SK-001	SK-001	8	W-9	090818	—	—	—	ヤナギ属	加工有	自然木	加工木	—	芯持丸木皮付	炭化		S		—	22		
752	—	—	G-2	SK-001	SK-001	SK-001	8	W-10・18	090818	—	—	—	トネリコ属・オオコナ	加工有	自然木	自然木	表面	表面			S		—	30・31		
753	—	—	G-2	SK-001	SK-001	SK-001	8	W-11	090818	—	—	—	ハンノキ属・ハンノキ	加工有	自然木	自然木	表面	表面			S		—	32		
754	—	—	G-2	SK-001	SK-001	SK-001	8	W-15	090818	—	—	—	ヤナギ属	加工有	自然木	自然木	表面	表面			S		—	37		
755	1-26	0049 (00高間(1))	A-2	SE-01	SE-01	SE-01	中層下	W-16	090818	—	—	—	トネリコ属・オオコナ	加工有	自然木	自然木	表面	表面			S		—	38		
756	—	—	G-2	SK-001	SK-001	SK-001	8	W-17	090818	—	—	—	アスナロ	加工有	部材	部材	表面	表面			S		—	39		
757	—	—	G-2	SK-001	SK-001	SK-001	8	W-17	090818	—	—	—	アスナロ	加工有	部材	部材	表面	表面			S		—	40		
758	—	—	G-2	SK-001	SK-001	SK-001	中層下	W-19	090818	—	—	—	ヤナギ属	加工有	自然木	加工木	—	芯持丸木皮付	炭化		S		—	45		
759	—	—	G-2	SK-001	SK-001	SK-001	中層下	W-23	090818	—	—	—	ハンノキ属・ハンノキ	加工有	自然木	自然木	表面	表面			S		—	45		
760	—	—	G-2	SK-001	SK-001	SK-001	中層下	W-25	090818	—	—	—	ヤナギ属	加工有	自然木	自然木	表面	表面			S		—	46		
761	—	—	G-2	SK-001	SK-001	SK-001	中層下	W-28	090818	—	—	—	トネリコ属・オオコナ	加工有	自然木	自然木	表面	表面			S		—	50		
762	—	—	G-2	SK-001	SK-001	SK-001	中層下	W-29・X	090818	—	—	—	ヤナギ属	加工有	自然木	自然木	表面	表面			S		—	51・52		
763	—	—	G-2	SK-001	SK-001	SK-001	中層下	W-35・38	090818	—	—	—	ヌルデ	加工有	部材	部材	表面	表面			S		—	58・59		
764	—	—	G-2	SK-001	SK-001	SK-001	中層下	W-36																		

第2節 青森市高間 (1) 遺跡出土木製品の 樹種調査結果

(株) 吉田生物研究所
汐見 真, 白崎 泰子

1. 試料

試料は青森市高間 (1) 遺跡から出土した合計 59 点である。

2. 観察方法

剃刀で木口 (横断面)、柾目 (放射断面)、板目 (接線断面) の各切片を採取し、永久プレパラートを作製した。このプレパラートを顕微鏡で観察して同定した。

AYoS-59 は数 mm 立方の試料をエポキシ樹脂に包埋し研磨して、木口 (横断面)、柾目 (放射断面)、板目 (接線断面) 面の薄方プレパラートを作製した。このプレパラートを顕微鏡で観察して同定した。

3. 結果

樹種同定結果の表と顕微鏡写真を示し、以下に各種の主な解剖学的特徴を記す。

1) スギ科スギ属スギ (*Cryptomeria japonica* D. Don)

(遺物 No. AYoS-10)

(写真 No. AYoS-10)

木口では仮道管を持ち、早材から晩材への移行はやや急であった。樹脂細胞は晩材部で接線方向に並んでいた。柾目では放射組織の分野壁孔は典型的なスギ型で 1 分野に 1 ~ 3 個ある。板目では放射組織はすべて単列であった。樹脂細胞の末端壁はおおむね扁平である。スギは本州、四国、九州の主として太平洋側に分布する。

2) ヒノキ科アスナロ属 (*Thujopsis* sp.)

(遺物 No. AYoS-02, 03, 14 ~ 16, 18 ~ 20, 23 ~ 28, 30 ~ 32, 36 ~ 43, 45 ~ 53, 56 ~ 58)

(写真 No. AYoS-02, 03, 14 ~ 16, 18 ~ 20, 23 ~ 28, 30 ~ 32, 36 ~ 43, 45 ~ 53, 56 ~ 58)

木口では仮道管を持ち、早材から晩材への移行は緩やかであった。樹脂細胞は晩材部に散在または接線配列である。柾目では放射組織の分野壁孔はヒノキ型からややスギ型で 1 分野に 2 ~ 4 個ある。板目では放射組織はすべて単列であった。数珠状末端壁を持つ樹脂細胞がある。アスナロ属にはアスナロ (ヒバ、アテ) とヒノキアスナロ (ヒバ) があるが顕微鏡下では識別困難である。アスナロ属は本州、四国、九州に分布する。

3) ヒノキ科クロベ属クロベ (*Thuja standishii*

Carriere.)

(遺物 No. AYoS-06b, 08, 17, 21, 29, 44)

(写真 No. AYoS-06b, 08, 17, 21, 29, 44)

木口では仮道管を持ち、早材から晩材への移行はやや急であった。樹脂細胞は晩材部に偏って接線状に存在する。柾目では放射組織の分野壁孔はスギ型で 1 分野に 2 ~ 6 個ある。放射柔細胞の水平壁が接線壁と接する際に水平壁は山形に厚くなり、接線壁との間に溝のような構造 (インデンチャー) ができ、よく発達しているのが認められる。板目では放射組織は全て単列であった。数珠状末端壁を持つ樹脂細胞がある。クロベは本州、四国に分布する。

4) ブナ科ブナ属 (*Fagus* sp.)

(遺物 No. AYoS-01, 05)

(写真 No. AYoS-01, 05)

散孔材である。木口ではやや小さい道管 (~ 110 μ m) がほぼ平等に散在する。年輪の内側から外側に向かって大きさおよび数の減少が見られる配列をする。放射組織には単列のもの、2 ~ 3 列のもの、非常に列数の広いものがある。柾目では道管は単穿孔と階段穿孔を持ち、内部には充填物 (チロース) が見られる。放射組織は大体平伏細胞からなり同性である。道管放射組織間壁孔には大型のレンズ状の壁孔が存在する。板目では放射組織は単列、2 ~ 3 列、広放射組織の 3 種類がある。広放射組織は肉眼でも 1 ~ 3 mm の高さを持った褐色の紡錘形の斑点としてはっきりと見られる。ブナ属はブナ、イヌブナがあり、北海道 (南部)、本州、四国、九州に分布する。

5) ブナ科コナラ属コナラ亜属コナラ節 (Sect.

Prinus Loudon syn. *Diversipilosae. Dentatae*)

(遺物 No. AYoS-33)

(写真 No. AYoS-33)

環孔材である。木口では大道管 (~ 380 μ m) が年輪界にそって 1 ~ 3 列並んで孔圏部を形成している。孔圏外では急に大きさを減じ、薄壁で角張っている小道管が単独あるいは 2 ~ 3 個複合して火炎状に配列している。放射組織は単列放射組織と非常に列数の広い放射組織がある。柾目では道管は単穿孔と対列壁孔を有する。放射組織は全て平伏細胞からなり同性である。道管放射組織間壁孔には大型の壁孔が存在する。板目では多数の単列放射組織と肉眼でも見られる典型的な複合型の広放射組織が見られる。コナラ節にはコナラ、ミズナラ、カシワ等があり、北海道、本州、四国、九州に分布する。

6) ブナ科クリ属クリ (*Castanea crenata* Sieb. et Zucc.)

(遺物 No. AYoS-11, 34)

(写真 No. AYoS-11, 34)

環孔材である。木口では円形ないし楕円形で単独の大道管(～500 μm)が年輪にそって幅のかなり広い孔圏部を形成している。孔圏外は急に大きさを減じ薄壁で角張った小道管が単独あるいは2～3個集まって火炎状に配列している。柾目では道管は単穿孔と多数の有縁壁孔を有する。放射組織は大体において平伏細胞からなり同性である。板目では多数の単列放射組織が見られ、軸方向要素として道管、それを取り囲む短冊型柔細胞の連なり(ストランド)、軸方向要素の大部分を占める木繊維が見られる。クリは北海道(西南部)、本州、四国、九州に分布する。

7) カバノキ科カバノキ属(*Betula* sp.)

(遺物 No. AYoS-59)

(写真 No. AYoS-59)

散孔材である。木口ではやや大きい道管(～200 μm)が単独ないし数個放射方向に複合して分布している。軸方向柔細胞は接線状が顕著である。柾目では道管は階段穿孔を有する。放射組織は平伏細胞からなる同性と直立、平伏細胞からなる異性がある。道管放射組織間壁孔は小型である。板目では放射組織は1～4細胞列、高さ～550 μmであった。カバノキ属はシラカンバ、マカンバ等があり、北海道、本州、四国、九州に分布する。

8) ニレ科ケヤキ属ケヤキ(*Zelkova serrata* Makino)

(遺物 No. AYoS-04, 06a, 07, 13, 22, 55)

(写真 No. AYoS-04, 06a, 07, 13, 22, 55)

環孔材である。木口ではおおむね円形で単独の大道管(～270 μm)が1列で孔圏部を形成している。孔圏外では急に大きさを減じ、多角形の小道管が多数集まって円形、接線状あるいは斜線状の集団管孔を形成している。軸方向柔細胞は孔圏部では道管を鞘状に取り囲み、さらに接線方向に連続している(イニシアル柔組織)。放射組織は1～数列で多数の筋として見られる。柾目では大道管は単穿孔と側壁に交互壁孔を有する。小道管はさらに螺旋肥厚も持つ。放射組織は平伏細胞と上下縁辺の方形細胞からなり異性である。方形細胞はしばしば大型のものがある。板目では放射組織は少数の1～3列のものと大部分を占める6～7細胞列のほぼ大きさの様な紡錘形放射組織がある。紡錘形放射組織の上下端の細胞は、他の部分に比べ大型である。ケヤキは本州、四国、九州に分布する。

9) シナノキ科シナノキ属(*Tilia* sp.)

(遺物 No. AYoS-35)

(写真 No. SYoS-35)

散孔材である。木口ではやや小さな道管(～120 μm)が単独あるいは2～5個が放射方向に接する複合管孔を構成する。道管の分布は多い。軸方向柔細胞は短接線状そして年輪の一番外側(ターミナル状)に存在する。柾目では道管は単穿孔と側壁に交互壁孔、螺旋肥厚を有する。放射組織は平伏細胞からなり同性である。板目では放射組織は1～4細胞列、高さ～2mmからなる。道管、木繊維、軸方向柔細胞は、階層状に配列する。シナノキ属はヘラノキ、シナノキ、ボダイジュなどがあり、北海道、本州、四国、九州に分布する。

10) マンサク科イスノキ属イスノキ(*Distylium racemosum* Sieb. et Zucc.)

(遺物 No. AYoS-09)

(写真 No. AYoS-09)

散孔材である。木口ではやや小さい道管(～50 μm)がおおむね単独で、大きさ数とも年輪全体を通じて変化なく平等に分布する。軸方向柔細胞は黒く接線方向に並び、ほぼ一定の間隔で規則的に配列している。放射組織は1～2列のものが多数走っているのが見られる。柾目では道管は階段穿孔と内部に充填物(チロース)がある。軸方向には黒いすじの柔細胞ストランドが多数走っており、一部は提灯状の細胞になっている。放射組織は平伏と直立細胞からなり異性である。板目では放射組織は1～2細胞列、高さ～1mmで多数分布している。イスノキは本州(関東以西)、四国、九州、琉球に分布する。

11) ツツジ科ネジキ属ネジキ(*Lyonia ovalifolia drude* subsp. *Neziki* Hara)

(遺物 No. AYoS-12)

(写真 No. AYoS-12)

散孔材である。木口ではきわめて小さい道管(～50 μm)が単独あるいは2～3個複合して散在する。柾目では道管は階段穿孔を有する。放射組織は平伏と直立細胞からなり異性である。道管放射組織間壁孔は極めて小さく交互状ないし対列状である。板目では放射組織は1～3細胞列、高さ～500 μm以下である。単列放射組織を構成する直立細胞はレンズ状を呈しているものがある。ネジキは本州(岩手以南)、四国、九州に分布する。

12) イネ科タケ亜科(Subfam. Bambusoideae)

(遺物 No. AYoS-54)

(写真 No. AYoS-54)

横断面では維管束がみられる。放射断面、接線断面では厚壁繊維の組織やその他の基本組織の細胞が稈軸方向に配列している。タケ亜科は熱帯から暖帯、一部温帯に分布する。

◆参考文献◆

林 昭三「日本産木材顕微鏡写真集」京都大学木質科学研究所(1991)

島地 謙・伊東隆夫「日本の遺跡出土木製品総覧」雄山閣出版(1988)

島地 謙・伊東隆夫「図説木材組織」地球社(1982)

伊東隆夫「日本産広葉樹材の解剖学的記載Ⅰ～Ⅴ」京都大学木質科学研究所(1999)

北村四郎・村田 源「原色日本植物図鑑木本編Ⅰ・Ⅱ」保育社(1979)

奈良国立文化財研究所「奈良国立文化財研究所 史料第27冊 木器集成図録 近畿古代篇」(1985)

奈良国立文化財研究所「奈良国立文化財研究所 史料第36冊 木器集成図録 近畿原始篇」(1993)

◆使用顕微鏡◆

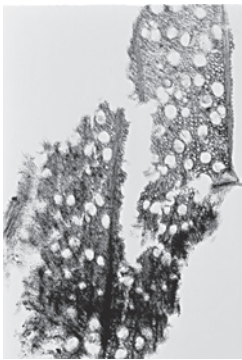
Nikon MICROFLEX UFX-DX Type 115

Nikon DS-Fi1

表 1 高間(1)遺跡樹種同定結果一覧表

Table with columns: 番号, 調査年, 遺跡名, 出土地区, 遺構名, 図版番号, 器種, 樹種, 実測者番号, 年月日, 照合番号, 顕微鏡No.

X-2 青森市高間(1)遺跡出土木製品の樹種調査結果



AYoS-01. プナ×24. 木口



AYoS-01. プナ×24. 柢目



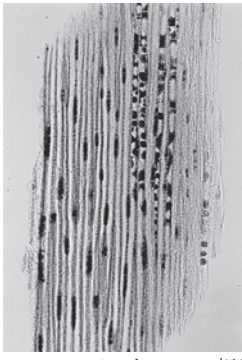
AYoS-01. プナ×24. 板目



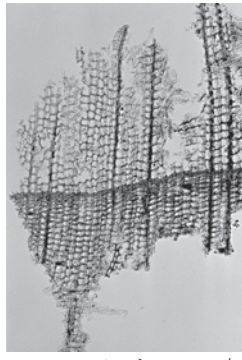
AYoS-02. アスナロ×24. 木口



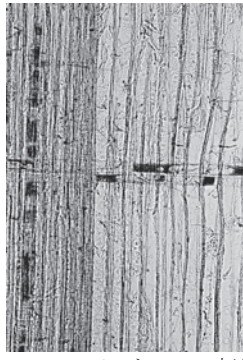
AYoS-02. アスナロ×60. 柢目



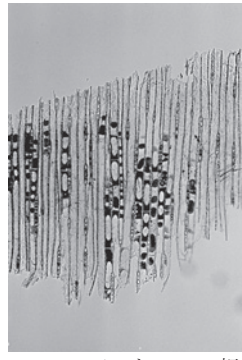
AYoS-02. アスナロ×24. 板目



AYoS-03. アスナロ×24. 木口



AYoS-03. アスナロ×60. 柢目



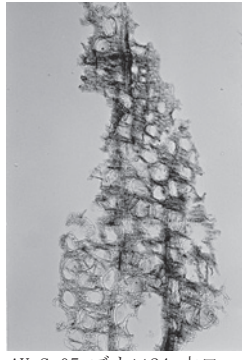
AYoS-03. アスナロ×24. 板目



AYoS-04. ケヤキ属ケヤキ×24. 柢目



AYoS-04. ケヤキ属ケヤキ×24. 板目



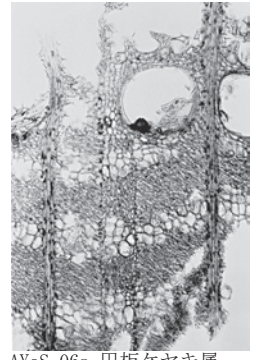
AYoS-05. プナ×24. 木口



AYoS-05. プナ×24. 柢目



AYoS-05. プナ×24. 板目



AYoS-06a. 円板ケヤキ属ケヤキ×24. 木口



AYoS-06a. 円板ケヤキ属ケヤキ×24. 柢目



AYoS-06a. 円板ケヤキ属ケヤキ×24. 板目



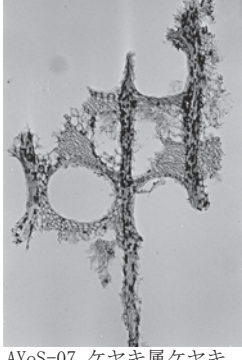
AYoS-06b. 軸クロベ属クロベ×24. 木口



AYoS-06b. 軸クロベ属クロベ×60. 柢目



AYoS-06b. 軸クロベ属クロベ×24. 板目



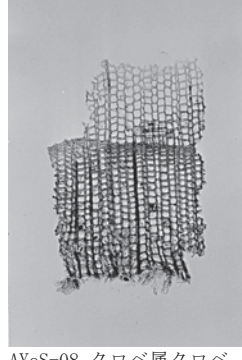
AYoS-07. ケヤキ属ケヤキ×24. 木口



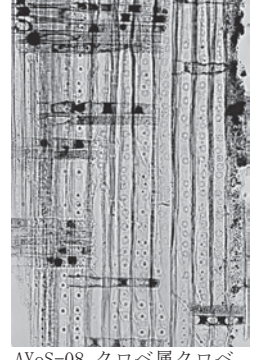
AYoS-07. ケヤキ属ケヤキ×24. 柢目



AYoS-07. ケヤキ属ケヤキ×24. 板目



AYoS-08. クロベ属クロベ×24. 木口



AYoS-08. クロベ属クロベ×60. 柢目

X-2
青森市高間
(1)遺跡出土
木製品の樹種
調査結果



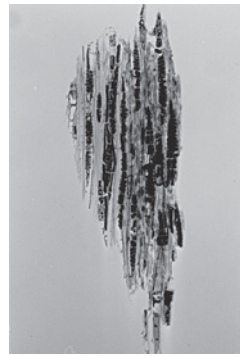
AYoS-08. クロベ属クロベ
×24. 板目



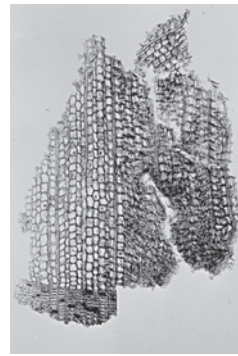
AYoS-09. イスノキ属
イスノキ×24. 木口



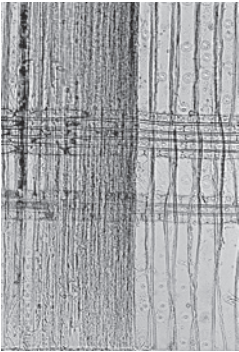
AYoS-09. イスノキ属
イスノキ×24. 柾目



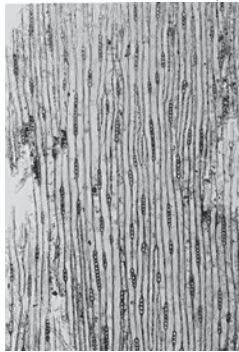
AYoS-09. イスノキ属
イスノキ×24. 板目



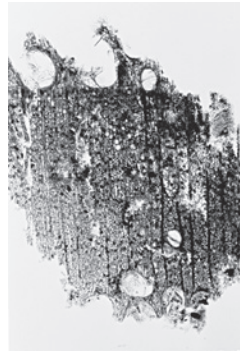
AYoS-10. スギ属スギ
×24. 木口



AYoS-10. スギ属スギ
×60. 柾目



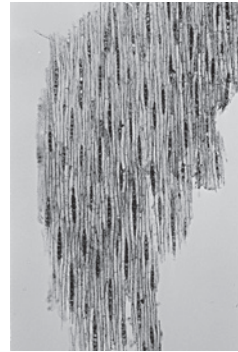
AYoS-10. スギ属スギ
×24. 板目



AYoS-11. クリ属クリ
×24. 木口



AYoS-11. クリ属クリ
×60. 柾目



AYoS-11. クリ属クリ
×24. 板目



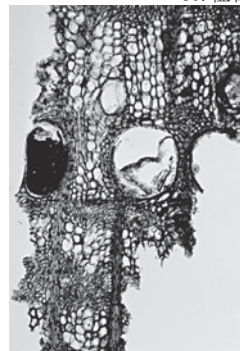
AYoS-12. ネジキ属ネジキ
×24. 木口



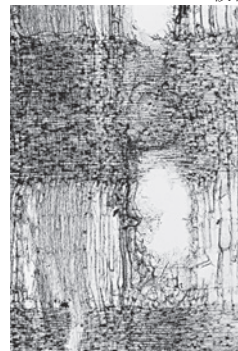
AYoS-12. ネジキ属ネジキ
×24. 柾目



AYoS-12. ネジキ属ネジキ
×24. 板目



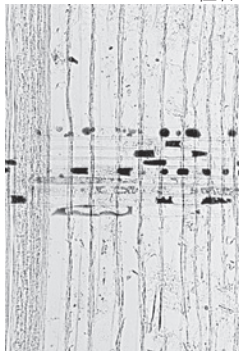
AYoS-13. ケヤキ属ケヤキ
×24. 木口



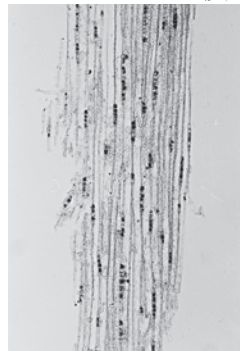
AYoS-13. ケヤキ属ケヤキ
×24. 柾目



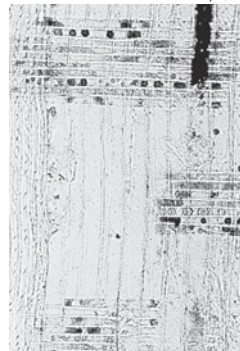
AYoS-13. ケヤキ属ケヤキ
×24. 板目



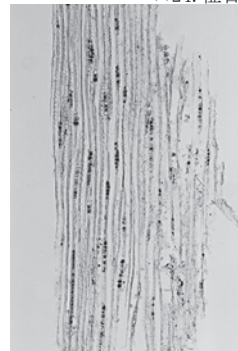
AYoS-14. アスナロ×60. 柾目



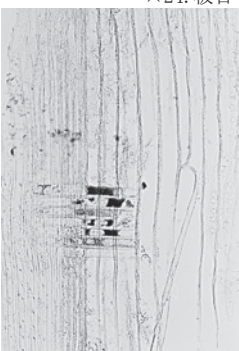
AYoS-14. アスナロ×24. 板目



AYoS-15. アスナロ×60. 柾目



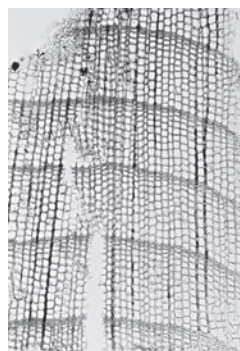
AYoS-15. アスナロ×24. 板目



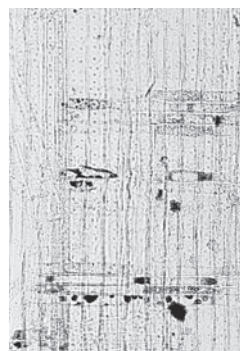
AYoS-16. アスナロ×60. 柾目



AYoS-16. アスナロ×24. 板目



AYoS-17. クロベ属クロベ
×24. 木口

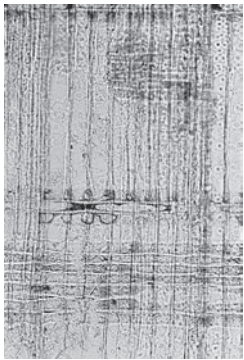


AYoS-17. クロベ属クロベ
×60. 柾目

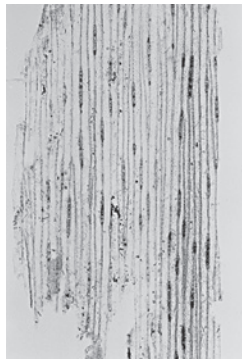


AYoS-17. クロベ属クロベ
×24. 板目

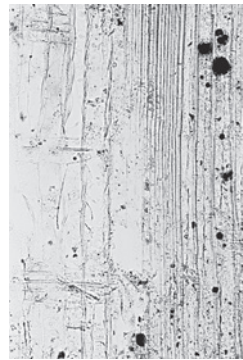
X-2
青森市高間
(1)遺跡出土
木製品の樹種
調査結果



AYoS-18. アスナロ×60. 柎目



AYoS-18. アスナロ×24. 板目



AYoS-19. アスナロ×60. 柎目



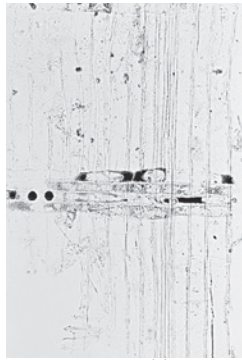
AYoS-19. アスナロ×24. 板目



AYoS-20. アスナロ×60. 柎目



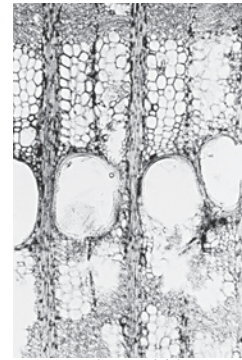
AYoS-20. アスナロ×24. 板目



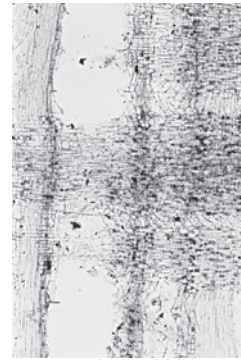
AYoS-21. クロベ属クロベ
×60. 柎目



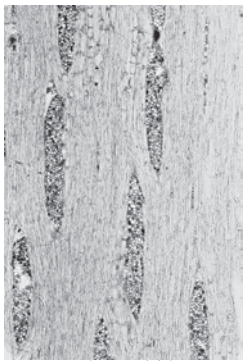
AYoS-21. クロベ属クロベ
×24. 板目



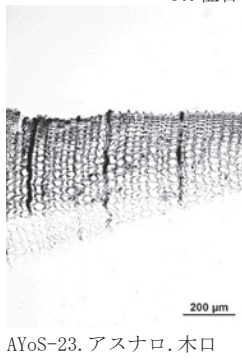
AYoS-22. ケヤキ属ケヤキ
×24. 木口



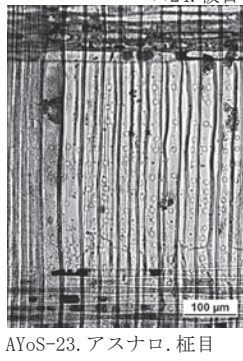
AYoS-22. ケヤキ属ケヤキ
×24. 柎目



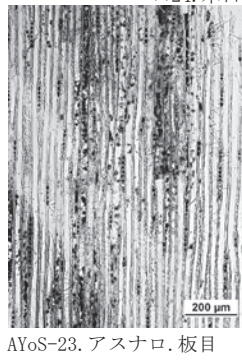
AYoS-22. ケヤキ属ケヤキ
×24. 板目



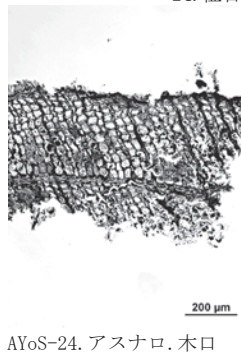
AYoS-23. アスナロ, 木口



AYoS-23. アスナロ, 柎目



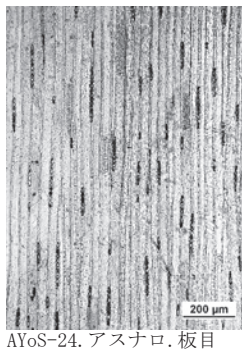
AYoS-23. アスナロ, 板目



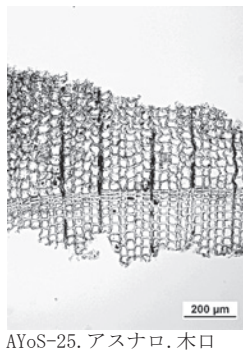
AYoS-24. アスナロ, 木口



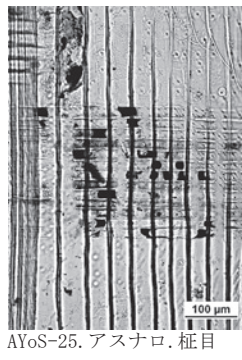
AYoS-24. アスナロ, 柎目



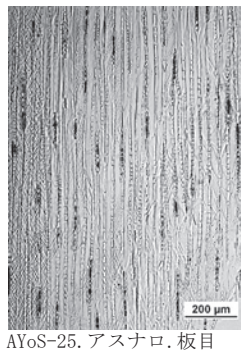
AYoS-24. アスナロ, 板目



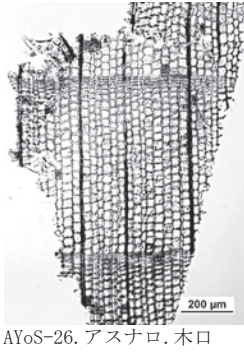
AYoS-25. アスナロ, 木口



AYoS-25. アスナロ, 柎目



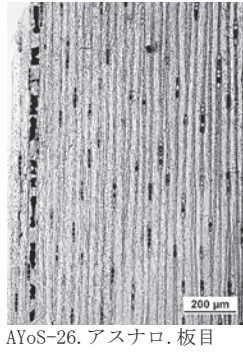
AYoS-25. アスナロ, 板目



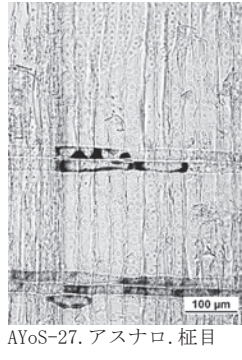
AYoS-26. アスナロ, 木口



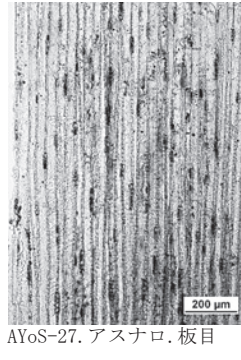
AYoS-26. アスナロ, 柎目



AYoS-26. アスナロ, 板目



AYoS-27. アスナロ, 柎目



AYoS-27. アスナロ, 板目

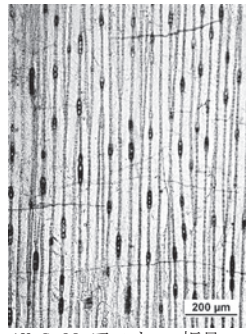
X-2
青森市高間
(1)遺跡出土
木製品の樹種
調査結果



AYoS-28. アスナロ. 木口



AYoS-28. アスナロ. 髄目



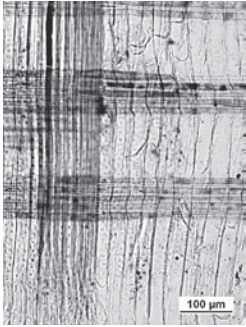
AYoS-28. アスナロ. 板目



AYoS-29. クロベ属クロベ
×60. 髄目



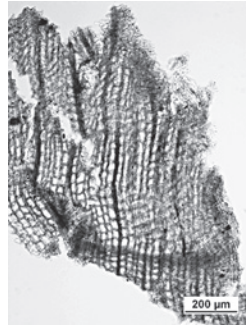
AYoS-29. クロベ属クロベ
×24. 板目



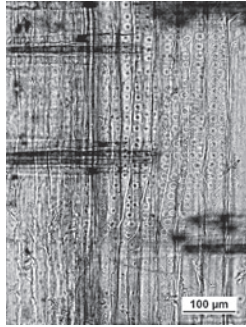
AYoS-30. アスナロ. 髄目



AYoS-30. アスナロ. 板目



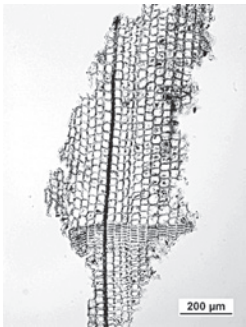
AYoS-31. アスナロ. 木口



AYoS-31. アスナロ. 髄目



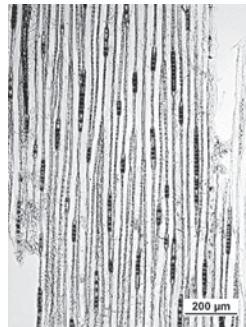
AYoS-31. アスナロ. 板目



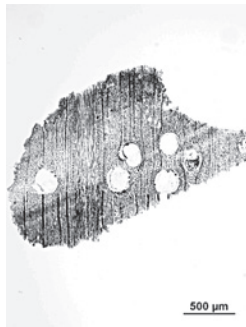
AYoS-32. アスナロ. 木口



AYoS-32. アスナロ. 髄目



AYoS-32. アスナロ. 板目



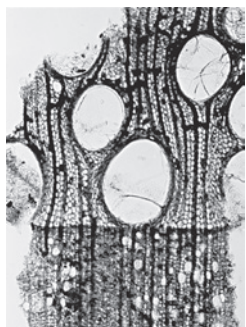
AYoS-33. コナラ属
コナラ亜属コナラ節. 木口



AYoS-33. コナラ属
コナラ亜属コナラ節. 髄目



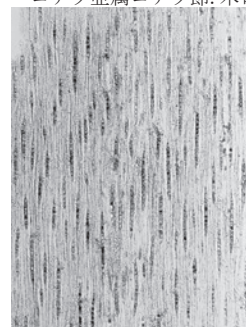
AYoS-33. コナラ属
コナラ亜属コナラ節. 板目



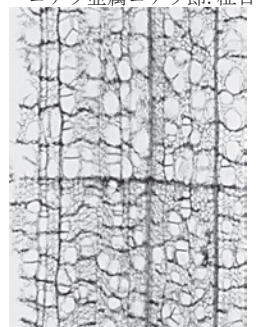
AYoS-34. クリ属クリ
×24. 木口



AYoS-34. クリ属クリ
×60. 髄目



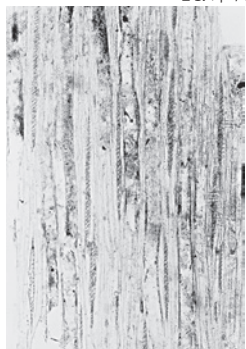
AYoS-34. クリ属クリ
×24. 板目



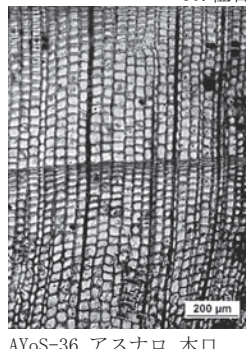
AYoS-35. シナノキ×24. 木口



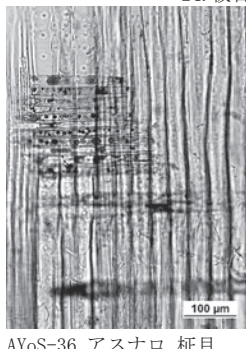
AYoS-35. シナノキ×24. 髄目



AYoS-35. シナノキ×24. 板目



AYoS-36. アスナロ. 木口



AYoS-36. アスナロ. 髄目



AYoS-36. アスナロ. 板目

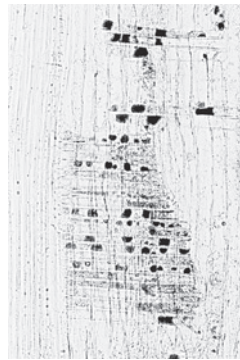
X-2
青森市高間
(1)遺跡出土
木製品の樹種
調査結果



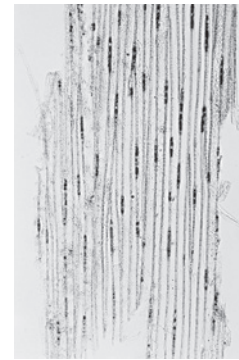
AYoS-37. アスナロ×60. 柎目



AYoS-37. アスナロ×24. 板目



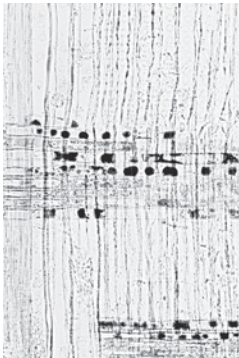
AYoS-38. アスナロ×60. 柎目



AYoS-38. アスナロ×24. 板目



AYoS-39. アスナロ×60. 柎目



AYoS-40. アスナロ×60. 柎目



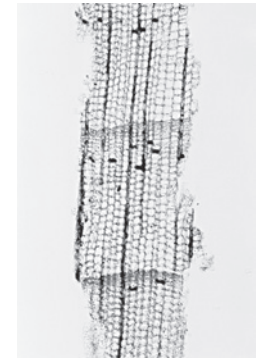
AYoS-40. アスナロ×24. 板目



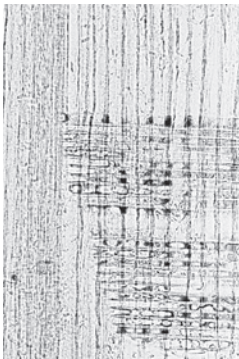
AYoS-41. アスナロ×60. 柎目



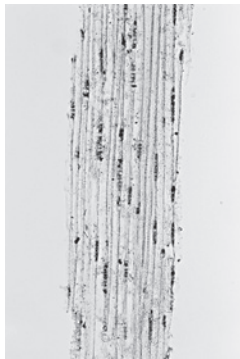
AYoS-41. アスナロ×24. 板目



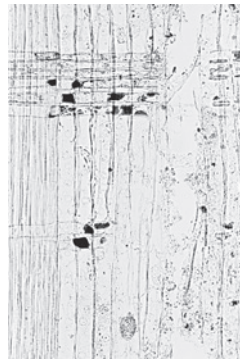
AYoS-42. アスナロ×24. 木口



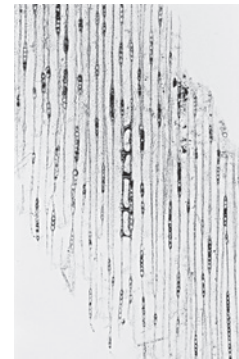
AYoS-42. アスナロ×60. 柎目



AYoS-42. アスナロ×24. 板目



AYoS-43. アスナロ×60. 柎目



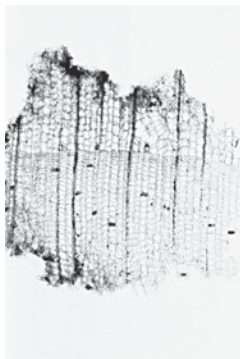
AYoS-43. アスナロ×24. 板目



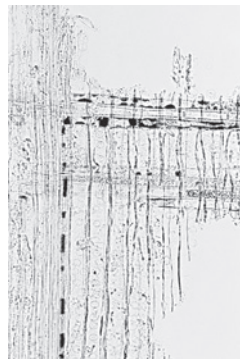
AYoS-44. クロベ属クロベ
×60. 柎目



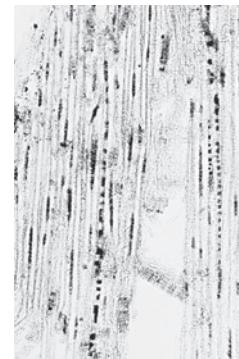
AYoS-44. クロベ属クロベ
×24. 板目



AYoS-45. アスナロ×24. 木口



AYoS-45. アスナロ×60. 柎目



AYoS-45. アスナロ×24. 板目



AYoS-46. アスナロ×60. 柎目



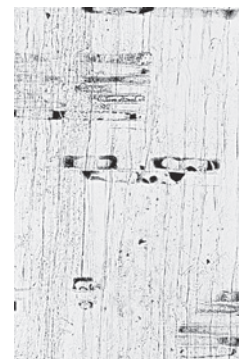
AYoS-46. アスナロ×24. 板目



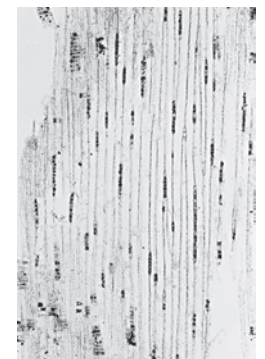
AYoS-47. アスナロ×60. 柎目



AYoS-47. アスナロ×24. 板目



AYoS-48. アスナロ×60. 柎目

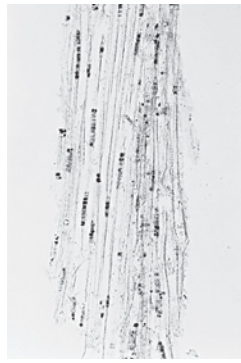


AYoS-48. アスナロ×24. 板目

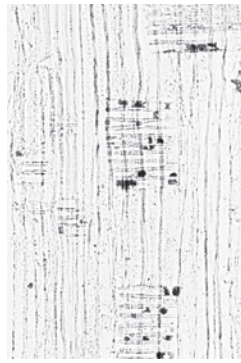
X-2
青森市高間
(1)遺跡出土
木製品の樹種
調査結果



AYoS-49. アスナロ×60. 柎目



AYoS-49. アスナロ×24. 板目



AYoS-50. アスナロ×60. 柎目



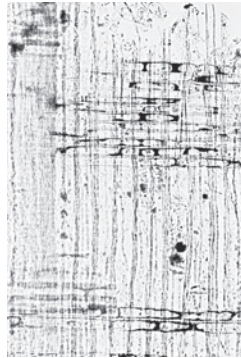
AYoS-50. アスナロ×24. 板目



AYoS-51. アスナロ×60. 柎目



AYoS-51. アスナロ×24. 板目



AYoS-52. アスナロ×60. 柎目



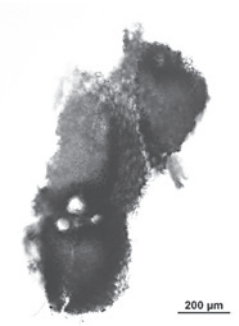
AYoS-52. アスナロ×24. 板目



AYoS-53. アスナロ×60. 柎目



AYoS-53. アスナロ×24. 板目



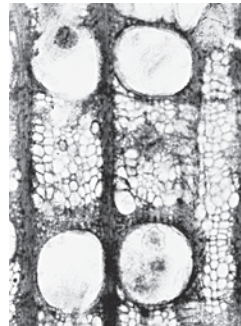
AYoS-54. タケ亜科. 横断面



AYoS-54. タケ亜科. 放射



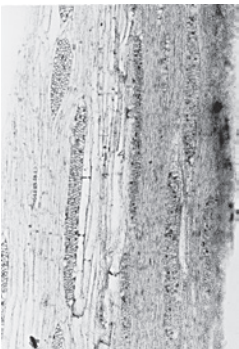
AYoS-54. タケ亜科. 接線



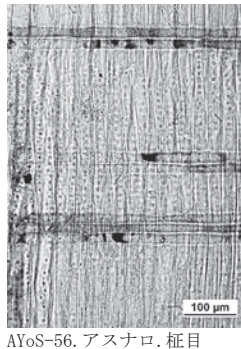
AYoS-55. ケヤキ属ケヤキ
×24. 木口



AYoS-55. ケヤキ属ケヤキ
×24. 柎目



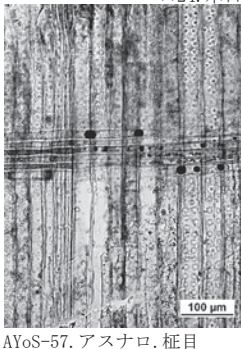
AYoS-55. ケヤキ属ケヤキ
×24. 板目



AYoS-56. アスナロ. 柎目



AYoS-56. アスナロ. 板目



AYoS-57. アスナロ. 柎目



AYoS-57. アスナロ. 板目



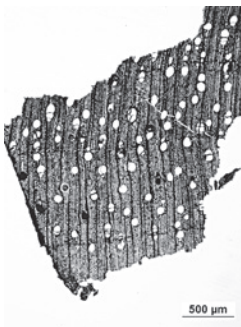
AYoS-58. アスナロ. 木口



AYoS-58. アスナロ. 柎目



AYoS-58. アスナロ. 板目



AYoS-59. カバノキ属. 木口



AYoS-59. カバノキ属. 柎目

X-2
青森市高間
(1)遺跡出土
木製品の樹種
調査結果



AYoS-59. カバノキ属, 板目

X-2
青森市高間
(1)遺跡出土
木製品の樹種
調査結果

第3節 青森市高間 (1) 遺跡出土漆器の 塗膜構造調査

(株)吉田生物研究所

本吉 恵理子

1. はじめに

青森市に所在する高間(1)遺跡から出土した漆器11点について、その製作技法を明らかにする目的で塗膜構造調査を行ったので、以下にその結果を報告する。

2. 調査資料

調査した資料は、表1に示す近世の漆器11点である。その内訳は什器10点(椀6、椀の転用品1、皿2、底板1)と装身具1点(櫛1)である。

3. 調査方法

表1のNo.1資料本体から数mm四方の破片を採取して、まずパーキンエルマーFT-IRフーリエ変換赤外分光分析装置型式System2000にSpecac社Golden Gate Single Reflection ATR System P/N10500を装着したもので吸収スペクトルを採取し、塗膜が漆かどうかの判定を行った。

次に同様に表1の資料本体の内外面から採取した数mm四方の破片をエポキシ樹脂に包埋し、塗膜断面の薄片プレパラートを作製した。これを落射光ならびに透過光の下で検鏡した。

4. 調査結果

4-1. FT-IR分析

No.1試料(内・外面)の吸収スペクトルを示す(図1, 2)。また、現代の漆膜の分析データも併せて示す(図3)。これらの比較により、試料は漆膜と判断される。

4-2. 断面観察結果

塗膜断面の観察結果を表2に示し、観察内容をあとに記す。

漆器とそれ以外、さらに漆器は用途によって分けて記す。

○漆器以外 (No.3)

・何らかの付着が認められる曲物底板の表面

No.3は曲物底板で、片面(おそらく内面)に何らかの付着が認められた。

ともに茶褐色の物質であるが、漆膜のような塗膜は形成していない。そのような様子から、茶褐色の物質は柿渋の可能性はある。

○漆器

・装身具 (No.8)

塗膜構造：下層から下地、漆層という構造をとる。

下地：褐色の柿渋に木炭粉を混和した渋下地である。

漆層：黒色の地色の塗膜は、1層の透明漆であった。

・什器 (No.1, 2, 4, 5, 6, 7, 9, 10, 11)

塗膜構造：下層から下地、漆層という構造をとる。

下地：2種類の下地が認められた。淡黄褐色の色調を呈する漆に木炭粉を混和した漆下地と、濃褐色を呈する柿渋に木炭粉を混和した炭粉渋下地とである。中にはこの下地の木炭粉が、上層の漆層の中にも浮き上がって観察されるものもあった。

漆層：黒色の地色の塗膜は、すべて透明漆であった。No.7には漆層は2層認められ、下層には微量の木炭粉が混和されている。No.11.の内外面は黒色の地色であったが、透明漆層の上にもう1層薄く漆がみられた。No.1内外面の層の上面は、やや濃色に変色し、さらに層方向と垂直方向に亀裂も観察される。これらはともに劣化の状況を示している。No.2外面の層の下方には、砥の粉を混和した漆がみられる。

No.2の内面赤色の部分には、下地の上に透明漆が1層塗られた後、赤色漆が2層重ねられていた。No.5の内外両面には、地色の黒色地の上に加飾の赤色漆1層が重なる様子が観察された。

顔料：No.2内面の2層の赤色漆層には、赤色顔料として下層にはベンガラが、上層には粒子の透明度が高い朱が混和されていた。No.5内外両面の赤色漆層に混和された赤色顔料は、全てベンガラであった。

5. 摘要

青森市に所在する高間(1)遺跡から出土した中～近世の木製品11点について塗膜構造調査を行った。

黒色物質が付着した底板の樹種はアスナロ属で、黒色物質は柿渋の可能性が高い。

椀1点 (No.1) については赤外分光分析により、塗膜が漆であることが判明した。

装身具の櫛には、イスノキの木胎の上に炭粉渋下地、透明漆1層が重なる様子が観察された。塗膜構造は、什器のそれと特に違いは認められなかった。

什器の椀・皿には、渋下地の上に漆層が1～3層重なるという構造がみられた。そのうちほとんどは地色の漆は1層のみであった。複数の漆層が認められたのは、No.2, 7のみであった。内面の地色が赤色のNo.2には、ブナ属の木胎の上に炭粉渋下地が施され、その上に内面には透明漆1層と2層の赤色漆が重ねられていた。全面黒色のNo.7内外面には、透明漆層が2層重なる様子が認められた。

赤色漆が使用されたのは、内面赤色で外面は黒色の

No.2と、内外両面ともに黒色地に文様を施したNo.5の2点である。No.2内面の地色部の赤色漆層には異なる赤色顔料が混和されていた。下層にはベンガラ、上層には朱が混和されていた。また外面には透明漆層の中に、砥の粉を混和した漆が認められた。この砥の粉漆が施された意味は不明である。No.5内外面の文様部の赤色漆には、赤色顔料としてベンガラが混和されていた。

次に漆器の樹種と塗膜構造を併せてみる。装身具の櫛にはイスノキ、什器の椀にはケヤキ5点、ブナ属2点が、皿にはケヤキ2点が利用されていた。それぞれの用材は妥当な選択がなされている。塗膜構造をみると、椀、皿の多数に利用されたケヤキの木胎には、漆下地と炭粉渋下地との両方が認められた。椀、皿のケ

ヤキ素地はブナ属などに比べて高級品とされ、どちらかという中世では漆下地が施される場合が多い。今回調査したケヤキの椀、皿には漆下地は1点のみで、様相が異なる。なお、今回のケヤキの椀、皿はすべて無文の黒色であった。一方、ブナ属の椀のうち、1点は無文であるが内面赤色で外面黒色の椀で、もう1点は内外両面ともに黒色地にベンガラを混和した赤色漆で文様が施されていた。近世のブナ属の木地が用いられた漆器は安価な普及品と考えられているが、No.2には複数層の漆層の塗り重ねが認められ、下層にはベンガラが、上層には朱が混和されていた。これらの赤色顔料については、ベンガラよりも朱の方が高級とされる。なお、この内外両面の赤色漆で施された文様は、スタンプで施されている。

表1 調査資料

No.	調査年	遺跡名	出土地区	遺構名	層位	W番号	器種	樹種	番号	図版番号	概要	顕微鏡No. 保存処理No.
1	09	高間(1)	A-2区	SE-01	8	W-2	漆器椀	ケヤキ	ATM-694	1-25 A027	内外両面とも黒色で無文の椀の底部片。高台内は漆が塗られておらず、漆の上からロクロ目のような、水平方向の筋が多数観察できる。	-
2	04	高間(1)	B-1区	遺構外	遺物包含層	W-X	椀(漆)	ブナ属	AYoS-01	1-70 B036	内面赤色で外面は黒色の漆椀の破片。	追1
3	04	高間(1)	E区	SEa-01(SK-96)	下	W-10	曲物底板	アスナロ属	AYoS-03	2-334 E419	内面のみに黒色の付着が見られる曲物の底板。	20
4	04	高間(1)	E区	SEa-02(SK-97)	下	W-15	漆器皿	ケヤキ	AYoS-04	2-335 E438	内外両面とも黒色の皿。高台の裏側に漆は塗布されていない。	17
5	04	高間(1)	E区	SEa-02(SK-97)	下	W-16	漆器椀	ブナ属	AYoS-05	2-334 E431	内外両面とも黒色地に赤色で植物文が施される。文様の端部に漆が厚く溜っており、スタンプ文とわかる。	18
6	04	高間(1)	E区	SEa-02(SK-97)	下	W-29	紡輪(漆)	a.円板→ケヤキ b.軸→クロベ	AYoS-06a AYoS-06b	2-335 E439	片面のみに黒色の漆が残存する。漆器椀の底部のみを再利用した紡輪。	21
7	04	高間(1)	E区	SEa-02(SK-97)	下	W-32	漆器皿	ケヤキ	AYoS-07	2-335 E437	内外両面とも黒色の皿。高台の裏側に漆は塗布されていない。	22
8	04	高間(1)	E区	SEa-02(SK-97)	榎殻下	W-154	櫛(漆)	イスノキ	AYoS-09	2-336 E448	黒色の漆膜がわずかに残存する櫛。	24
9	04	高間(1)	E区	SEa-02(SK-97)	榎殻下	W-93, 110	漆器椀	ケヤキ	AYoS-13	2-335 E433	内外両面とも黒色の椀。	28
10	04	高間(1)	E区	SEa-02(SK-97)	榎殻下	W-144~ 146, 155, X	漆器椀	ケヤキ	AYoS-22	2-335 E434	内外両面とも黒色の漆椀。	51
11	05	高間(1)	E区	SEa-08(SK-299)	21層下	W-6~8, X	漆器椀	ケヤキ	AYoS-55	2-369 E992	内外両面とも黒色の漆椀。	54

X-3
青森市高間
(1)遺跡出土
漆器の塗膜
構造調査

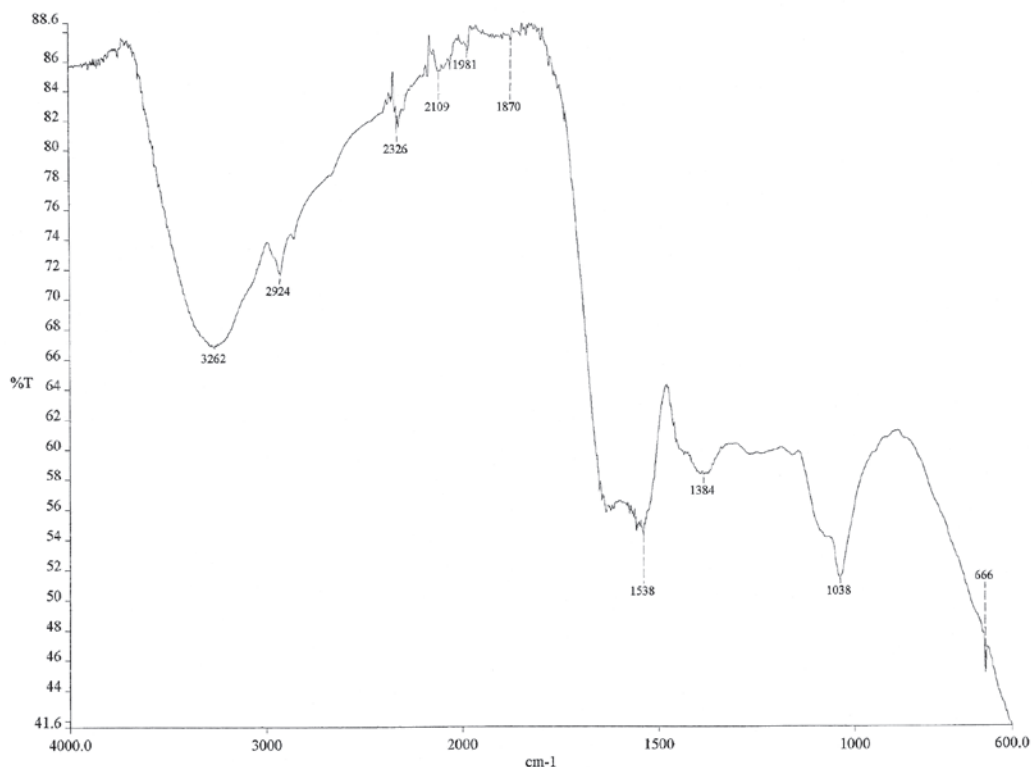


図1 内面の分析データ

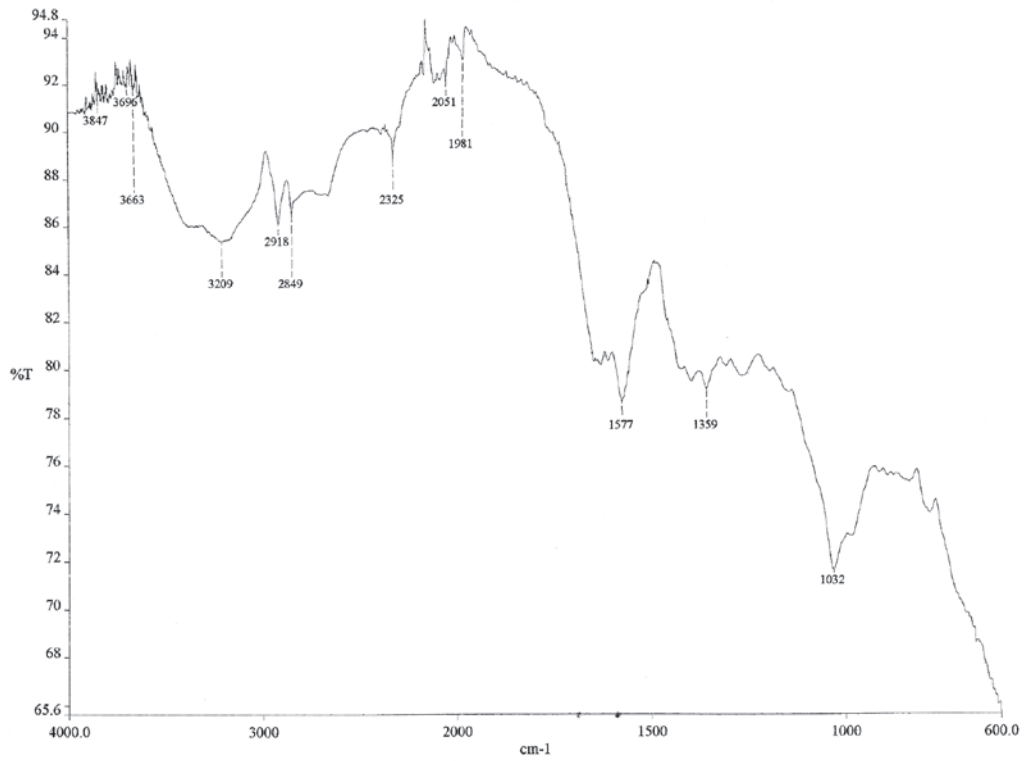


図2 外面の分析データ

X-3
青森市高間
(1)遺跡出土
漆器の塗膜
構造調査

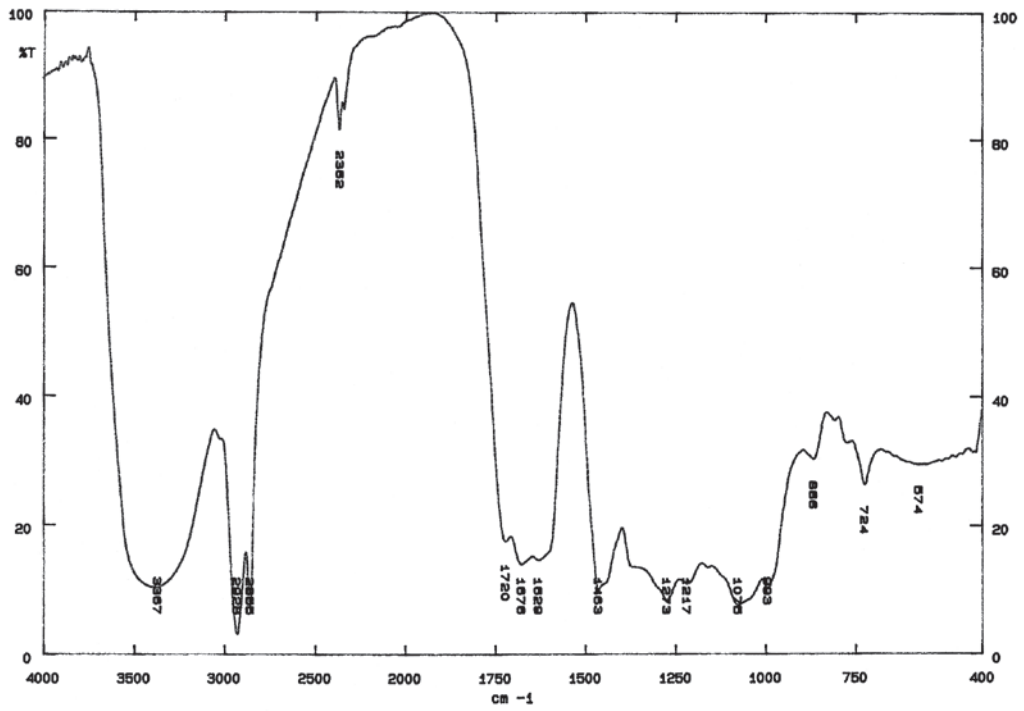


図3 調製後 60 日経過した現代の漆の分析データ

表2 断面観察結果表

No.	番号	器種	部位	写真No.	塗膜構造(下層から)			
					下地		漆層構造	顔料
					膠着剤	混和材		
1	ATM-694	漆器椀	内面	2	漆	木炭粉	透明漆1層	—
			外面	4	漆	木炭粉	透明漆1層	—
2	AYoS-01	椀(漆)	内面	5	柿渋	木炭粉	透明漆1層/赤色漆2層	ベンガラ、朱
			外面	6	柿渋	木炭粉	透明漆1層(下方に砥の粉を含む)	—
3	AYoS-03	曲物底板	内面	7	—	—	柿渋?	—
4	AYoS-04	漆器皿	内面	8	柿渋	木炭粉	透明漆1層	—
5	AYoS-05	漆器椀	内面	9	柿渋	木炭粉	透明漆1層/赤色漆1層	ベンガラ
			外面	10	柿渋	木炭粉	透明漆1層/赤色漆1層	ベンガラ
6	AYoS-06a AYoS-06b	紡輪(漆)	—	11	柿渋	木炭粉	透明漆1層	—
7	AYoS-07	漆器皿	内面	12	柿渋	木炭粉	透明漆+木炭粉/透明漆1層	—
			外面	13	柿渋	木炭粉	透明漆2層	—
8	AYoS-09	櫛(漆)	—	14	柿渋	木炭粉	透明漆1層	—
9	AYoS-13	漆器椀	内面	15	柿渋?	木炭粉	透明漆1層	—
			外面	16	柿渋?	木炭粉	透明漆1層	—
10	AYoS-22	漆器椀	内面	17	柿渋	木炭粉	透明漆1層	—
			外面	18	柿渋	木炭粉	透明漆1層	—
11	AYoS-55	漆器椀	内面	19	柿渋	木炭粉	透明漆1層/漆	—
			外面	20	柿渋	木炭粉	透明漆1層/漆	—

X-3
青森市高間
(1)遺跡出土
漆器の塗膜
構造調査



写真1 No. 1内面



写真2 No. 1内面の断面



写真3 No. 1外面

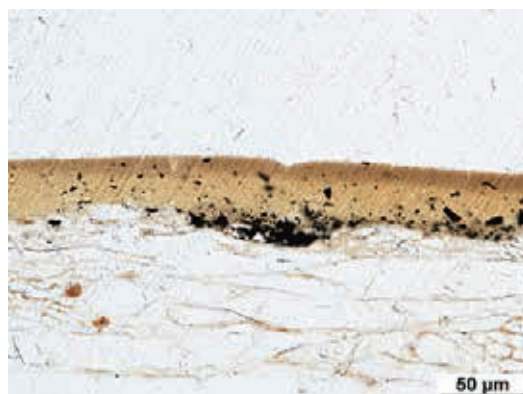


写真4 No. 1外面の断面

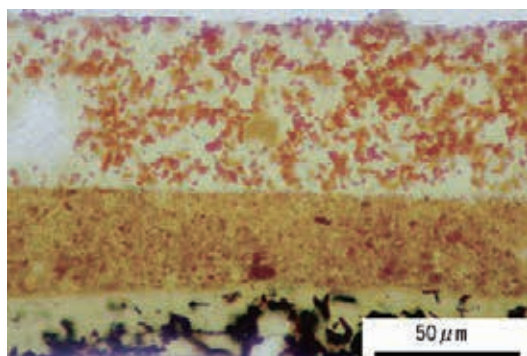


写真5 No. 2内面の断面

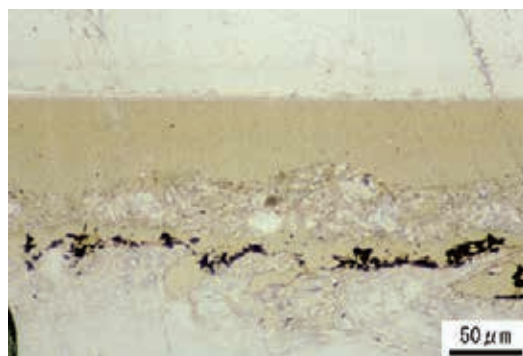


写真6 No. 2外面の断面

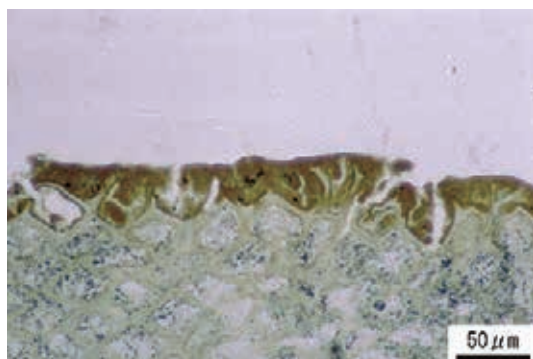


写真7 No. 3の断面

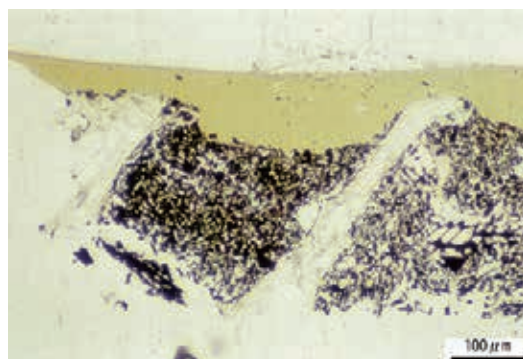


写真8 No. 4内面の断面

X-3
青森市高間
(1)遺跡出土
漆器の塗膜
構造調査

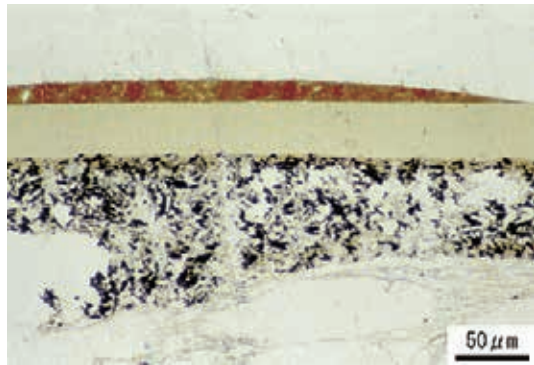


写真9 No. 5内面の断面

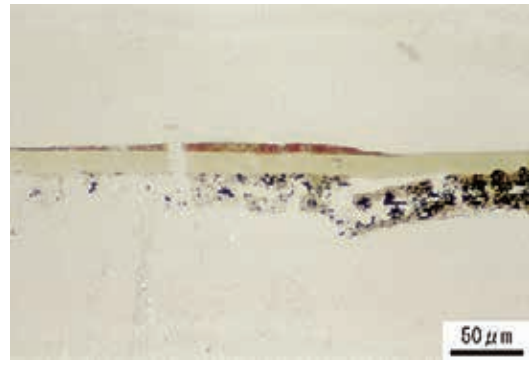


写真10 No. 5外面の断面

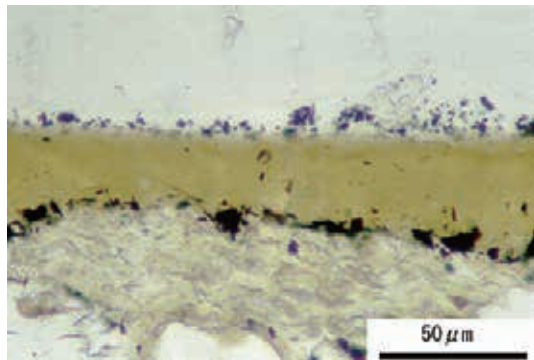


写真11 No. 6の断面

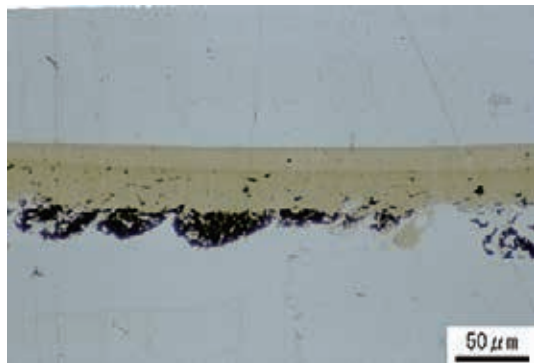


写真12 No. 7内面の断面

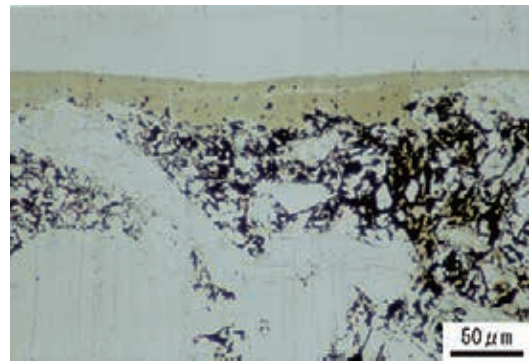


写真13 No. 7外面の断面



写真14 No. 8の断面

X-3
青森市高間
(1)遺跡出土
漆器の塗膜
構造調査

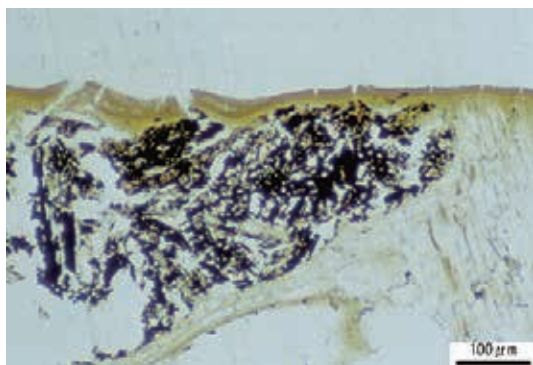


写真15 No. 9内面の断面

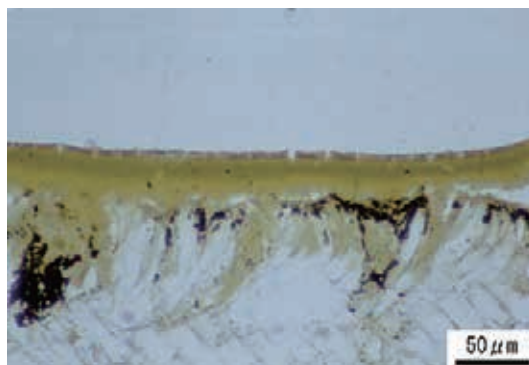


写真16 No. 9外面の断面

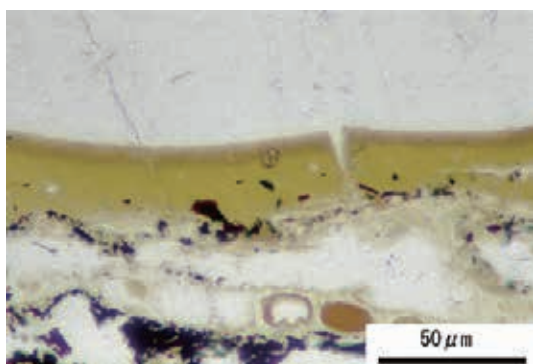


写真17 No. 10内面の断面

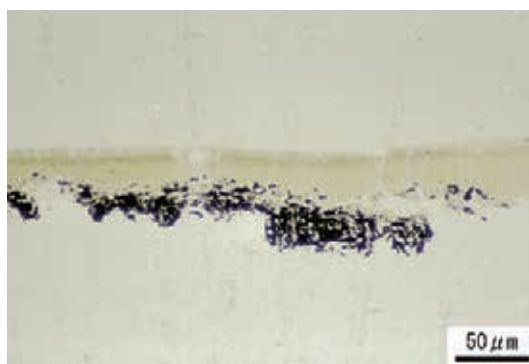


写真18 No. 10外面の断面

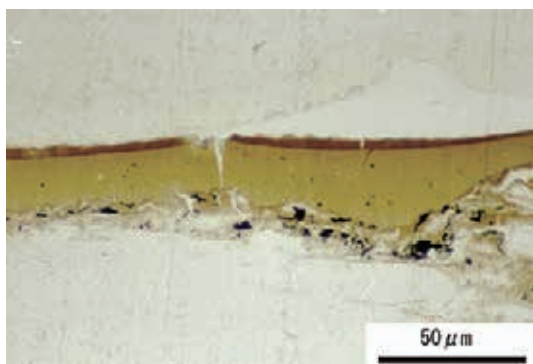


写真19 No. 11内面の断面

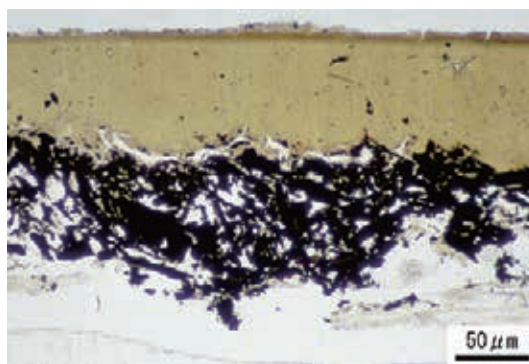


写真20 No. 11外面の断面

X-3
青森市高間
(1)遺跡出土
漆器の塗膜
構造調査

第4節 青森市高間(1)遺跡出土漆碗の樹種同定

藤根 久 (パレオ・ラボ)

1. はじめに

ここでは、青森市に位置し、標高約7mの丘陵上に立地する高間(1)遺跡出土の漆碗の樹種同定を行った。なお、塗膜については塗膜分析(第5節参照)と放射性炭素年代測定(第6節参照)を行っている。

2. 試料と方法

試料は、高間(1)遺跡の井戸(SEa-04〔SK-246〕とSEa-05〔SK-254〕から出土した漆碗2試料である(表1)。試料No.1は鎌倉初期である寛喜3(1231)年の紀年名がある木簡と共伴して出土しており、試料No.2もほぼ同時期の可能性が考えられている。

樹種同定の方法は、生材は木材の3方向(横断面・接線断面・放射断面)について、剃刀を用いて薄い切片を剥ぎ取り、ガムクロラールで封入して、永久プレパラートを作製した。作製したプレパラートは、光学顕微鏡で木材組織を観察・同定した。また、炭化材は、手で3断面を割り、金蒸着を行った後、走査型電子顕微鏡(日本電子株式会社製JSM-5900LV)

で観察・同定した。

3. 結果および考察

同定した結果、いずれの漆碗もニレ科のケヤキであった。ケヤキは漆器の木胎として良く利用されるブナ帯の樹木である。漆器に利用されるその他の樹種としては、同様にブナ帯の樹木であるブナ属、トチノキ、コナラ属コナラ節、クリなどが知られている。

以下に同定根拠とした材組織の特徴を記載し、材の3方向の組織写真を提示した。

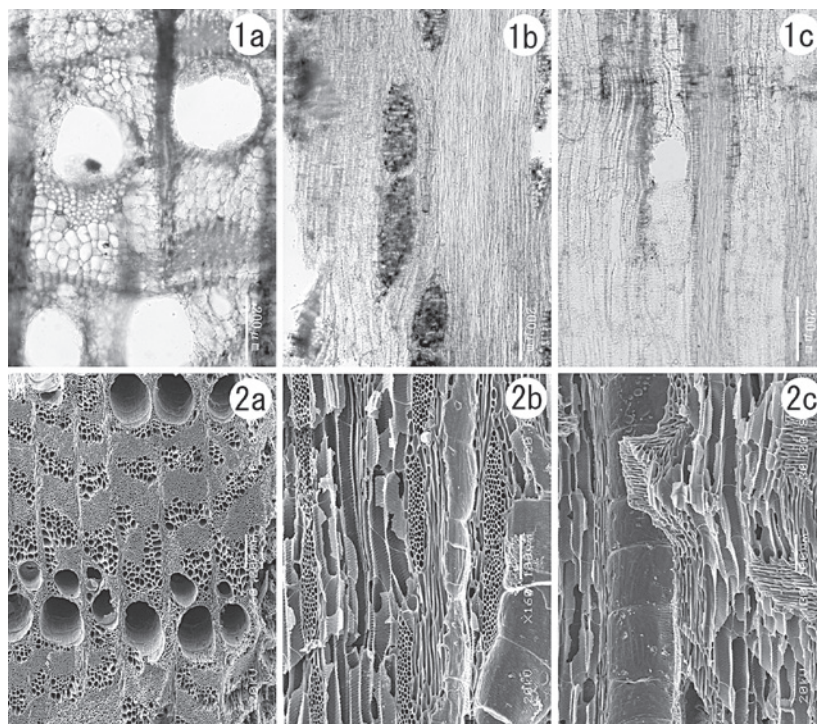
(1)ケヤキ *Zelkova serrata* (Thunb.) Makino ニレ科 図版1 1a-1c(No.2)

年輪の始めに中型の道管が1~2層配列し、その後小型の道管が集合して接線状・斜状に配列する環孔材である。道管の壁孔は交互状、穿孔は単穿孔、小道管にはらせん肥厚がある。放射組織は異性、1~5細胞幅の紡錘形、上下端や縁に結晶細胞があり、道管との壁孔は交互状である。

ケヤキは暖帯下部から温帯の山中や川岸に生育する落葉高木である。材質は硬く、木目が美しい。狂いやすいので十分な乾燥が必要な材である。用途は建築材や容器が多い。

表1 分析を行った漆器とその特徴

試料No.	遺跡	調査区	遺構	器種	登録No.	残存状況	樹種
1	高間(1)遺跡	E	SEa-04〔SK-246〕	漆碗	と-397	胴部	ケヤキ
2		E	SEa-05〔SK-254〕	漆碗	と-400	胴部	ケヤキ



図版1 漆器木胎の樹種の顕微鏡写真(a:横断面,b:接線断面,c:放射断面) 1a-1c.ケヤキ(No.1(と-397)光学顕微鏡写真)

2a-2c.ケヤキ(No.2(と-400)走査型顕微鏡写真)

第5節 青森市高間 (1) 遺跡出土漆碗の塗膜分析

藤根 久・竹原弘展 (パレオ・ラボ)

1. はじめに

青森市に位置する高間 (1) 遺跡から出土した 13 世紀前半の漆器碗について塗膜分析を行った。高間 (1) 遺跡は平安時代中期、鎌倉時代、14 ~ 15 世紀代の遺構・遺物が検出される集落跡である。なお、木胎については樹種同定 (第 4 節参照)、塗膜については放射性炭素年代測定 (第 6 節参照) を行っている。

2. 試料と方法

塗膜分析を行った試料は、高間 (1) 遺跡の井戸 (SK) から出土した漆碗 2 試料である (表 1、図版 1)。試料 No. 1 には鎌倉初期である寛喜 3 (1231) 年の紀年名がある木簡と共伴して出土しており、試料 No. 2 もほぼ同時期の可能性が考えられている。

塗膜分析は、薄片を作製し、光学顕微鏡による塗膜構造の観察と、X線分析による元素分析、顕微鏡赤外分光光度計による塗膜表面の赤外分光分析を行った。

薄片試料は、2mm 角程度の塗膜を木胎の一部とともに採取し、低粘性の透明エポキシ樹脂を使用して試料を包埋した後、薄片作製機およびアランダム の #3000、ダイヤモンド粒子の 1 μ m で研磨して薄片を作製した。光学顕微鏡による塗膜構造を観察した後、走査型電子顕微鏡 (日本電子株式会社製 JSM-5900LV、以後 SEM) による反射電子像の観察と付属するエネルギー分散型 X線分析装置 (同 JED-2200) による定量分析を行った。

また、赤外分光分析は、薄片試料とは別に、塗膜状態の良好な表面部分について手術用メスなどを用いて 0.5mm 角程度を薄く削り取った。削り取った試料は、厚さ 1mm 程度に裁断した臭化カリウム (KBr) 結晶板に挟んで、油圧プレス器を用いて約 7 トンで加圧整形した。測定は、フーリエ変換型顕微赤外

分光光度計 (日本分光㈱製 FT/IR-410、IRT-30-16) を用いて透過法により赤外吸収スペクトルを測定した。

3. 結果および考察

以下に、各漆器碗の光学顕微鏡による塗膜構造の観察、X線分析による元素分析、塗膜表面の赤外分光分析の結果について述べる。

試料No.1 (漆碗：と-397: 図 1)

試料No.1 の漆碗は、外面の剥離がやや進んでいたが、内面は比較的良く残存していた。塗膜薄片の観察では、木胎 (a) と下地層 (b 層) および塗膜層 (c1 層と c2 層) からなる。下地層 b 層は、黒色を呈する。塗膜 c1 層は透明赤褐色を呈し、その上層の c2 層は半透明黒褐色を呈する。X線分析による元素分析では、塗膜層 c1 層は炭素 (C) が主な成分である。塗膜 c2 層では鉄 (FeO) が 11.64% 検出された (表 2)。下地層 b 層は、不透明の黒色層であることから、炭層と推定される。また、内面塗膜の赤外分光分析では、漆の成分であるウルシオール (生漆の吸収ピーク No. 6 ~ 8) が確認されたことから漆と同定された。以上の結果から、塗膜 c1 層は、透明の漆膜からなり、粒状物が確認されないことから、顔料は含まれていない。また、塗膜 c2 層は、鉄が多少含まれていたが、光学顕微鏡の観察において粒状物が確認されないことから、顔料の混入の可能性は低い。なお、この塗膜 c2 層は、塗膜表面の酸化にともなう鉄分の吸着によるものと推定される。

試料No.2 (漆碗：と-400: 図 2)

試料No.2 の漆碗は、外面および内面とも塗膜は良好な状態で残存していた。なお、木胎は炭化していた。塗膜薄片の観察では、木胎 (a) と下地層 (b 層) および塗膜層 (c 層) からなる。下地層 b 層は、木胎が炭化しているが一定の厚さで黒色層が確認された。塗膜 c 層はやや不透明の赤褐色を呈する。X線分析による元素分析では、塗膜層 c 層は炭素 (C) が主な成分であり、顔料は含まれていない。下地層

表 1 分析を行った漆器とその特徴

試料No.	調査区	遺構	層位	器種	登録No.	残存状況	測定位置	特徴	樹種	備考
1	E	SEa-04 (SK-246)	17層	漆碗	と-397	胴部	内面, 黒色塗膜	黒色光沢	ケヤキ	生試料
2	E	SEa-05 (SK-254)	23層	漆碗	と-400	胴部	内面, 黒色塗膜	黒色光沢	ケヤキ	炭化

表 2 各試料の点分析の定量分析結果

試料No.	点位置	C	Al ₂ O ₃	SiO ₂	SO ₃	Cl	CaO	FeO	合計
1	①	80.71	0.96	0.80	2.78	0.23	2.88	11.64	100.00
	②	96.72	0.53	0.66	1.00	0.20	0.41	0.48	100.00
	③	94.24	0.37	0.83	1.65	0.37	0.69	1.84	99.99
2	①	95.07	0.77	0.51	1.74	0.15	1.29	0.47	100.00
	②	85.91	1.16	1.26	0.92	0.27	1.16	9.33	100.01

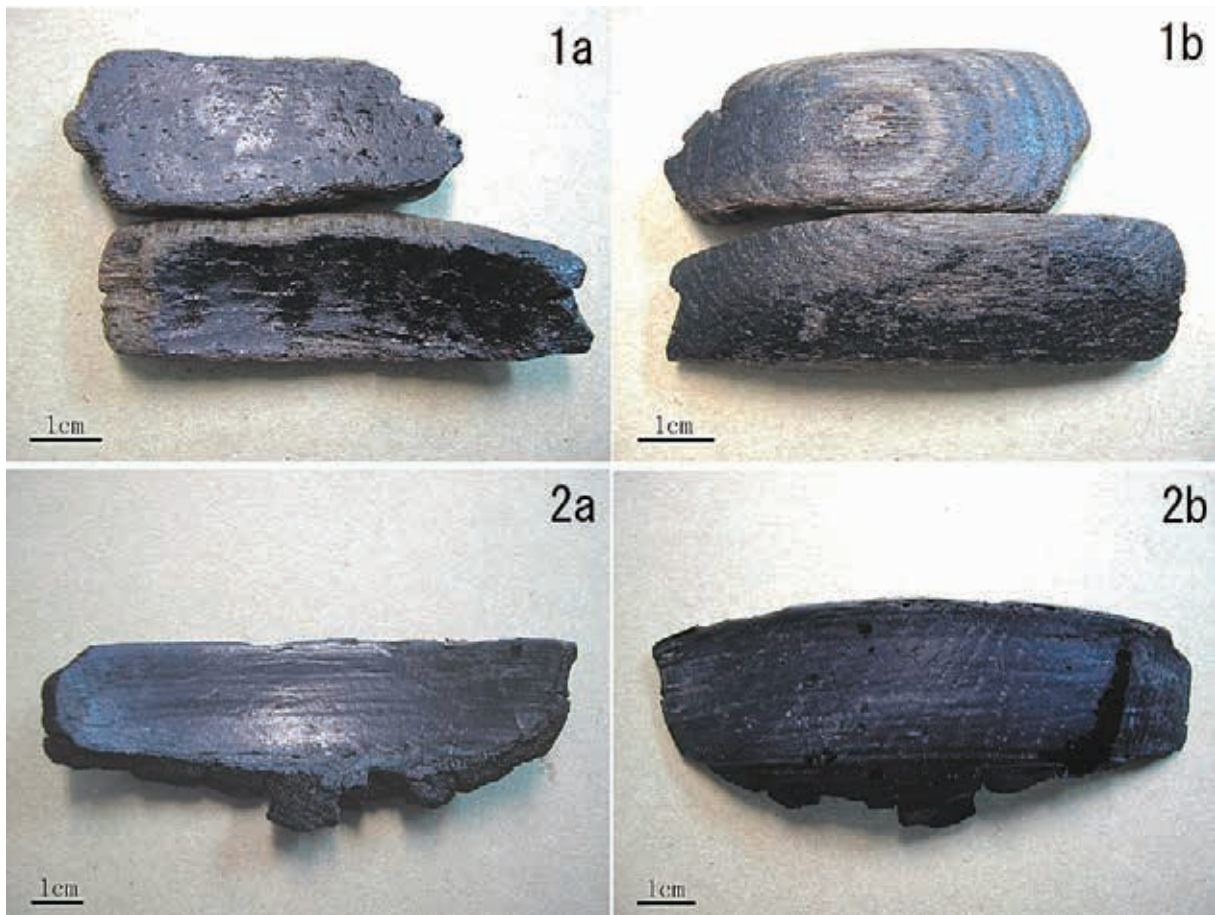
表 3 生漆の赤外吸収位置とその強度

吸収No.	生漆		ウルシ成分
	位置	強度	
1	2925.48	28.5337	
2	2854.13	36.2174	
3	1710.55	42.0346	
4	1633.41	48.8327	
5	1454.06	47.1946	
6	1351.86	50.8030	ウルシオール
7	1270.86	46.3336	ウルシオール
8	1218.79	47.5362	ウルシオール
9	1087.66	53.8428	
10	727.03	75.3890	

b層において鉄(FeO)が9.33%検出された(表2)。下地層b層は、不透明の黒色層であることから、炭層と推定される。また、内面塗膜の赤外分光分析では、漆の成分であるウルシオール(生漆の吸収ピークNo.6~8)が確認されたことから漆と同定された。以上の結果から、塗膜c層は、透明の漆膜からなり、粒状物が確認されないことから、顔料は含まれていない。また、下地層b層は、鉄が多少含まれているものの含有量が低く、不透明の黒色層であるため、炭層と推定される。

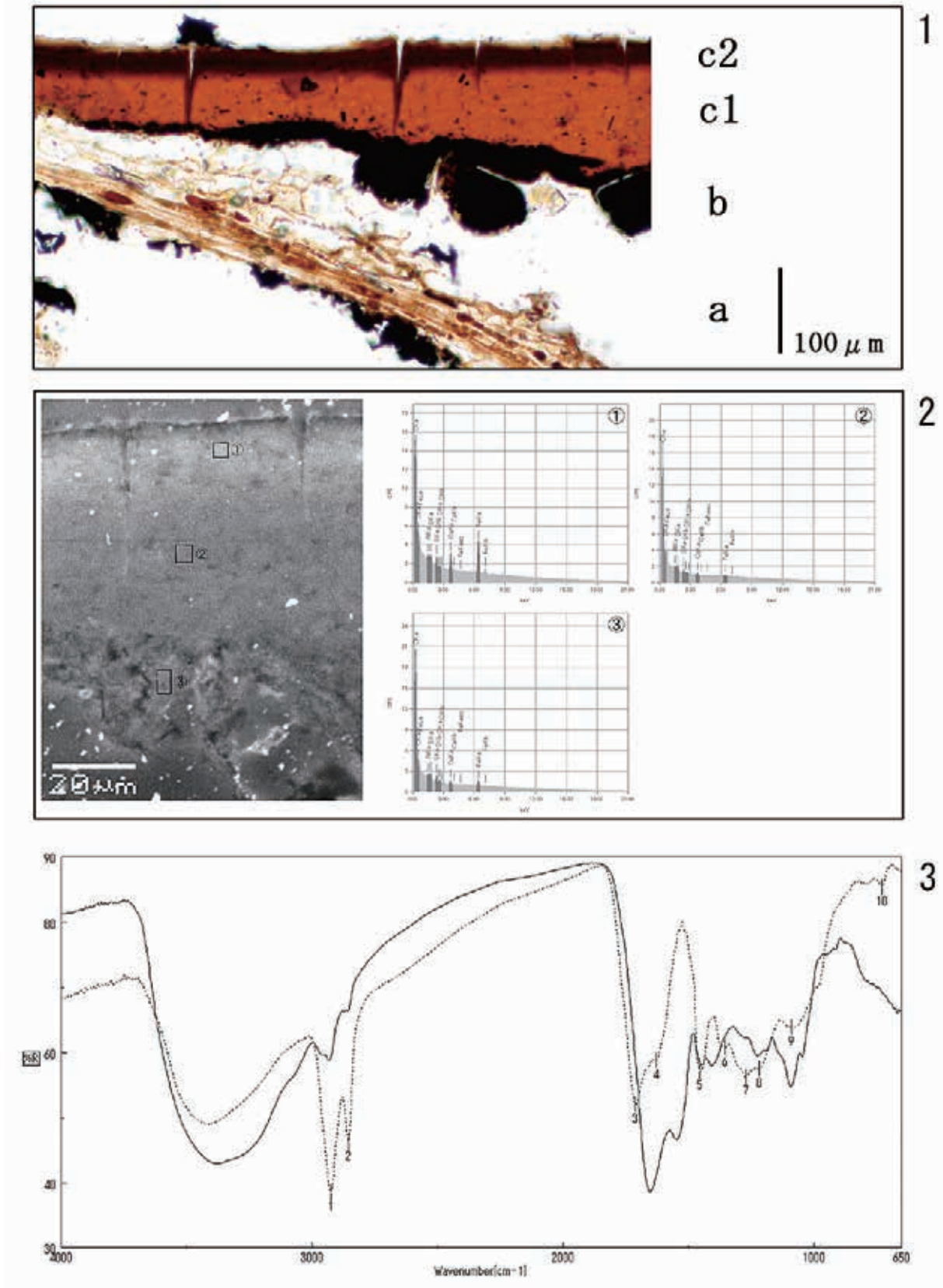
4. おわりに

漆器碗の塗膜分析を行った結果、試料No.1(漆碗:と-397)が木胎(a)と下地層(b層)および塗膜層(c1層とc2層)からなり、塗膜層c2層は酸化層と考えられ、塗膜層は1層であった。また、試料No.2(漆碗:と-400)は、木胎が炭化し、木胎(a)と下地層(b層)および塗膜層(c層)からなる。いずれの漆器碗も漆の成分であるウルシオールが確認されたため、漆塗膜であった。



図版1 塗膜分析を行った漆器片(a:内面、b:外面)
1a・1b. 試料No.1(漆碗、と-397) 2a・2b. 試料No.2(漆碗、と-400)

X-5
青森市高間
(1)遺跡出土
漆碗の塗膜
分析



X-5
青森市高間
(1)遺跡出土
漆碗の塗膜
分析

図1 試料No.1 (と-397、漆碗) の塗膜断面と各分析結果

1. 光学顕微鏡写真と塗膜層
2. SEM反射電子像およびX線分析スペクトル図(数字は点分析位置)
3. 赤外吸収スペクトル図(縦軸:透過率、横軸:波数、実線:試料、点線:生漆)

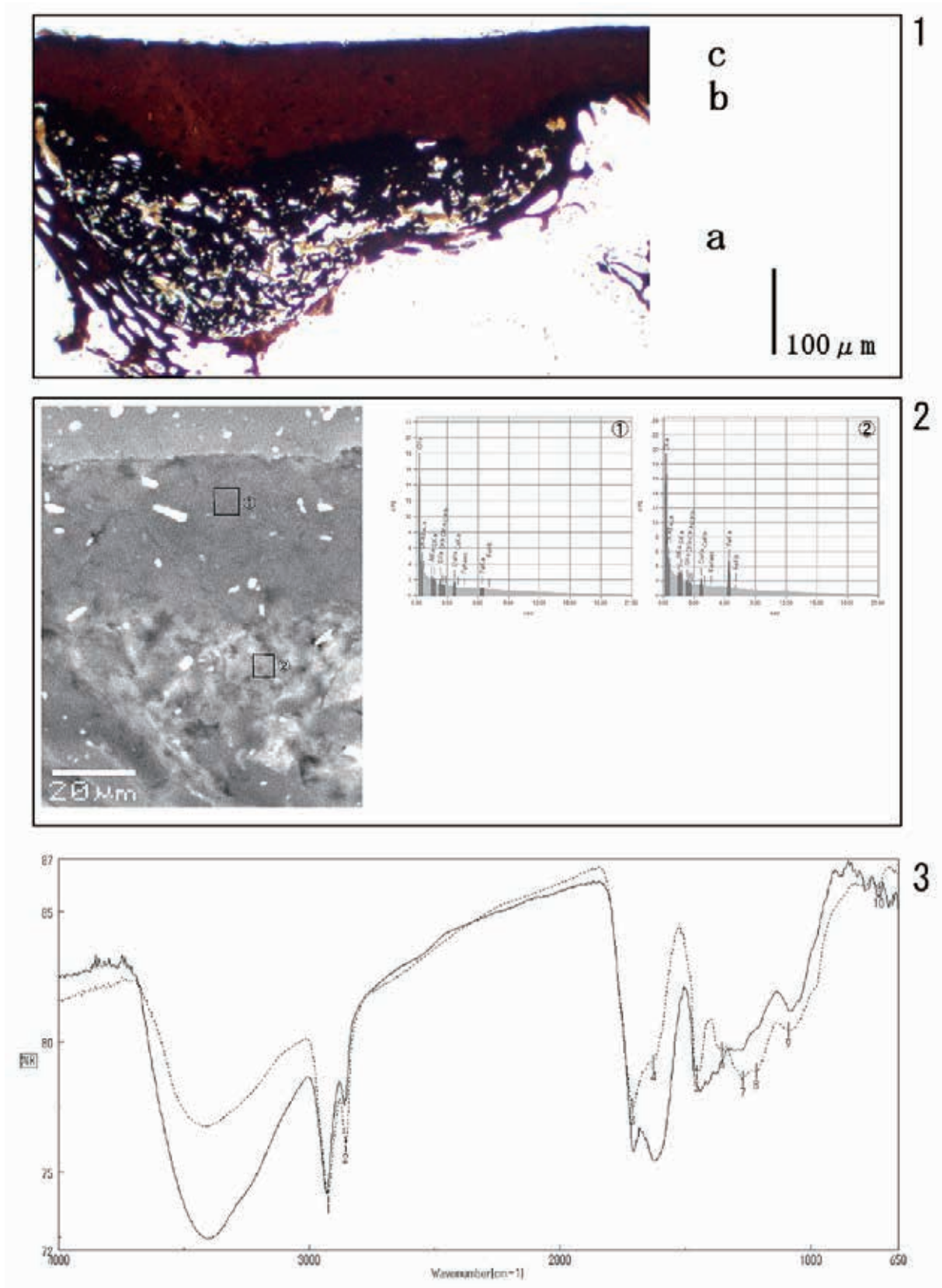


図2 試料No.2(と-400、漆椀)の塗膜断面と各分析結果

1. 光学顕微鏡写真と塗膜層
2. SEM反射電子像およびX線分析スペクトル図(数字は点分析位置)
3. 赤外吸収スペクトル図(縦軸:透過率、横軸:波数、実線:試料、点線:生漆)

第6節 青森市高間 (1) 遺跡出土漆碗の放射性炭素年代測定

パレオ・ラボ AMS 年代測定グループ
 伊藤 茂・丹生越子・尾寄大真・廣田正史・
 瀬谷 薫・小林紘一・Zaur Lomtadize・
 Ineza Jorjoliani・藤根 久・佐々木由香

1. はじめに

青森市に位置する石江遺跡群の高間 (1) 遺跡の漆碗の塗膜2点について、加速器質量分析法(AMS法)による放射性炭素年代測定を行った。なお、塗膜分析も行っている(第5節参照)。

2. 試料と方法

試料の漆碗は、いずれも約1.5mm角の塗膜層をはぎ取り、測定試料とした(図版1)。なお、下地層の炭粒による古木効果の影響が予想されたため、最大限に取り除くために超音波洗浄とAAA処理を2回実施し、アルカリ処理を1.2規定で行った。試料の想定年代は、13世紀前半である。

測定試料の情報、調製データは表1のとおりである。試料は調製後、加速器質量分析計(パレオ・ラボ、コンパクトAMS:NEC製1.5SDH)を用いて測定した。得られた¹⁴C濃度について同位体分別効果の補正を行った後、¹⁴C年代、暦年代を算出した。

3. 結果

表2に、同位体分別効果の補正に用いる炭素同位体比($\delta^{13}C$)、同位体分別効果の補正を行って暦年較正に用いた年代値と較正によって得られた年代範囲、慣用に従って年代値と誤差を丸めて表示した¹⁴C年代を、図1に暦年較正結果をそれぞれ示す。暦年較正に用いた年代値は下1桁を丸めていない値であり、今後暦年較正曲線が更新された際にこの年

代値を用いて暦年較正を行うために記載した。

¹⁴C年代はAD1950年を基点にして何年前かを示した年代である。¹⁴C年代(yrBP)の算出には、¹⁴Cの半減期としてLibbyの半減期5568年を使用した。また、付記した¹⁴C年代誤差($\pm 1\sigma$)は、測定の統計誤差、標準偏差等に基づいて算出され、試料の¹⁴C年代がその¹⁴C年代誤差内に入る確率が68.2%であることを示す。

なお、暦年較正の詳細は以下のとおりである。

暦年較正とは、大気中の¹⁴C濃度が一定で半減期が5568年として算出された¹⁴C年代に対し、過去の宇宙線強度や地球磁場の変動による大気中の¹⁴C濃度の変動、および半減期の違い(¹⁴Cの半減期5730 \pm 40年)を較正して、より実際の年代値に近いものを算出することである。

¹⁴C年代の暦年較正にはOxCal4.0(較正曲線データ:INTCAL04)を使用した。なお、1 σ 暦年代範囲は、OxCalの確率法を使用して算出された¹⁴C年代誤差に相当する68.2%信頼限界の暦年代範囲であり、同様に2 σ 暦年代範囲は95.4%信頼限界の暦年代範囲である。カッコ内の百分率の値は、その範囲内に暦年代が入る確率を意味する。グラフ中の縦軸上の曲線は¹⁴C年代の確率分布を示し、二重曲線は暦年較正曲線を示す。

4. 考察

各試料の暦年較正結果のうち、2 σ 暦年代範囲(95.4%の確率)に注目し、結果を整理する。

SEa-04[SK-246]から出土した漆碗の塗膜(PLD-12535)は、1157-1225 cal AD(94.5%)、1237-1240 cal AD(0.5%)、1248-1251 cal AD(0.5%)で、1150~1260年におさまる暦年代範囲を示した。

SEa-05[SK-254]から出土した漆碗の塗膜(PLD-12536)は、1051-1082 cal AD(15.6%)、1125-1136 cal AD(3.0%)、1151-1217 cal AD(76.9%)で、1150

X-6
 青森市高間
 (1)遺跡出土
 漆碗の放射性
 炭素年代測定

表1 測定試料および処理

測定番号	試料No.	遺跡データ	試料データ	測定部位	前処理
PLD-12535	1	遺構:SEa-04[SK-246] 調査区:E 遺物No.と-397 層位:17層	試料の種類:漆碗塗膜 状態:dry	底部付近内面	超音波洗浄 酸・アルカリ・酸洗浄(塩酸:1.2N,水酸化ナトリウム:1N,塩酸:1.2N,2回繰り返し処理) サルフィックス
PLD-12536	2	遺構:SEa-05[SK-254] 調査区:E 遺物No.と-400 層位:23層	試料の種類:漆碗塗膜 状態:dry	口縁部内面	超音波洗浄 酸・アルカリ・酸洗浄(塩酸:1.2N,水酸化ナトリウム:1N,塩酸:1.2N,2回繰り返し処理) サルフィックス

表2 放射性炭素年代測定および暦年較正の結果

測定番号	$\delta^{13}C$ (‰)	暦年較正用年代 (yrBP $\pm 1\sigma$)	¹⁴ C年代 (yrBP $\pm 1\sigma$)	¹⁴ C年代を暦年代に較正した年代範囲	
				1 σ 暦年代範囲	2 σ 暦年代範囲
PLD-12535 遺物No.と-397	-30.34 \pm 0.22	851 \pm 18	850 \pm 20	1179AD(68.2%)1216AD	1157AD(94.5%)1225AD 1237AD(0.5%)1240AD 1248AD(0.5%)1251AD
PLD-12536 遺物No.と-400	-28.56 \pm 0.29	880 \pm 18	880 \pm 20	1157AD(68.2%)1210AD	1051AD(15.6%)1082AD 1125AD(3.0%)1136AD 1151AD(76.9%)1217AD

～1220年におさまる暦年代範囲を示した。

これら漆椀の考古学的な想定年代は、試料No.1に相伴して出土した寛喜3年(1231年)の紀年名がある木簡から13世紀前半と考えられている。測定結果はSEa-04〔SK-246〕から出土した漆椀(試料No.1)が12世紀中頃～13世紀中頃、SEa-05〔SK-254〕から出土した漆椀(試料No.2)が12世紀中頃～13世紀前半の年代範囲を示し、想定年代と整合的であった。

参考文献

Bronk Ramsey, C. (1995) Radiocarbon Calibration and Analysis of Stratigraphy: The OxCal Program. Radiocarbon, 37, 425-430.

Bronk Ramsey, C. (2001) Development of the Radiocarbon

Program OxCal. Radiocarbon, 43, 355-363.

中村俊夫(2000)放射性炭素年代測定法の基礎. 日本先史時代の¹⁴C年代編集委員会編「日本先史時代の¹⁴C年代」: 3-20, 日本第四紀学会.

Reimer, P.J., Baillie, M.G.L., Bard, E., Bayliss, A., Beck, J.W., Bertrand, C.J.H., Blackwell, P.G., Buck, C.E., Burr, G.S., Cutler, K.B., Damon, P.E., Edwards, R.L., Fairbanks, R.G., Friedrich, M., Guilderson, T.P., Hogg, A.G., Hughen, K.A., Kromer, B., McCormac, G., Manning, S., Bronk Ramsey, C., Reimer, R.W., Remmele, S., Southon, J.R., Stuiver, M., Talamo, S., Taylor, F.W., van der Plicht, J. and Weyhenmeyer, C.E. (2004) IntCal04 terrestrial radiocarbon age calibration, 0-26 cal kyr BP. Radiocarbon, 46, 1029-1058.

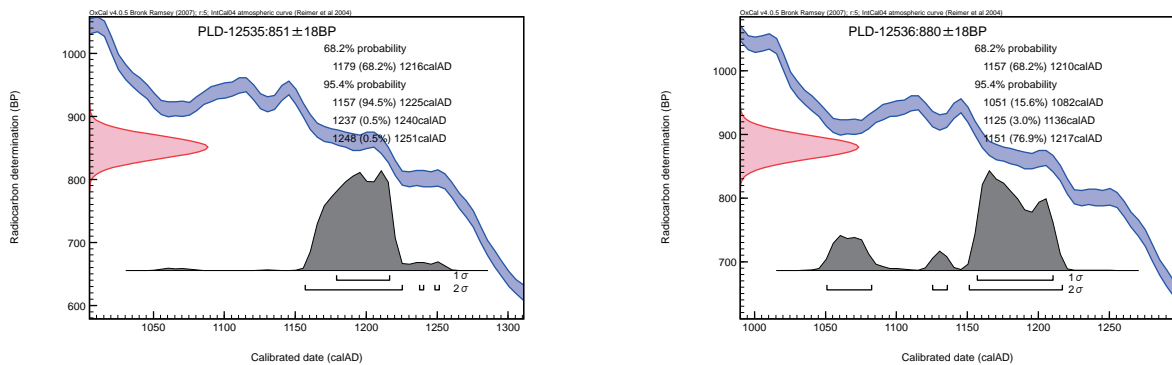
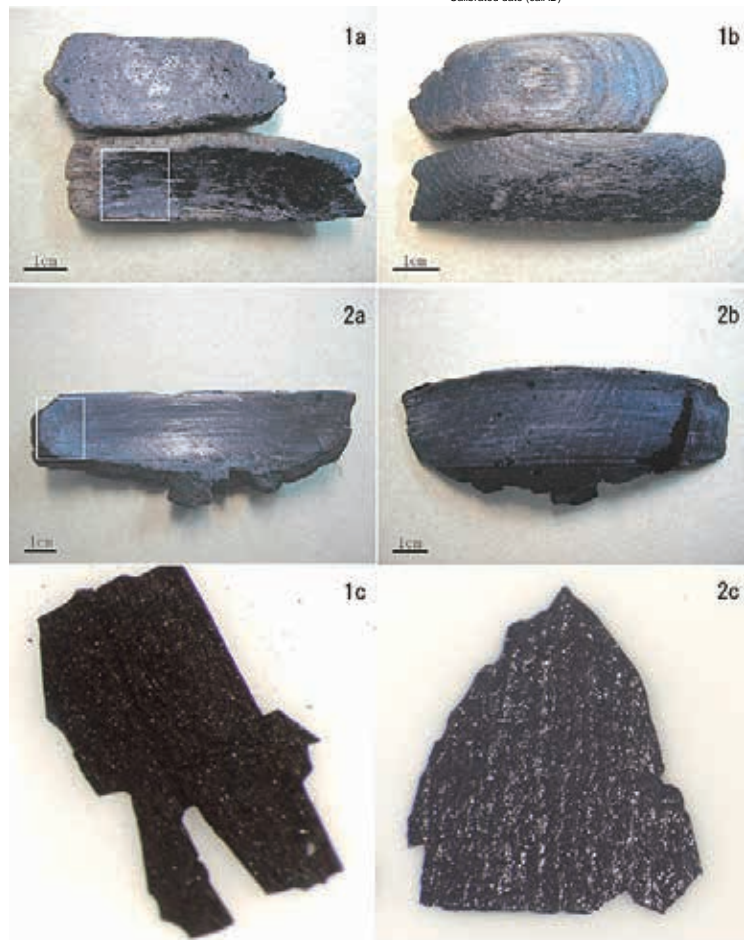


図1 暦年較正結果



図版1 放射性炭素年代測定を行った漆器片(a:内面、b:外面、c:AAA処理後)
1a-1c. 試料No.1(漆椀、と-397)、2a-2c. 試料No.2(漆椀、と-400) □は塗膜採取位置を示す。

第7節 青森市高間(1)遺跡出土の 大型植物遺体

佐々木由香・バンダリ スダルシャン (パレオ・ラボ)
若山真由美 (青森市教育委員会)

1. はじめに

青森市高間(1)遺跡は、新田(1)・(2)遺跡と一連の遺跡であり、新田(1)・(2)遺跡の南側の台地上に位置する。高間(1)遺跡からは、縄文時代と古代、中世初頭の13世紀を中心とした大型植物遺体が出土した。ここでは、大型植物遺体の同定を行い、当時の植生や栽培・利用状況の一端を明らかにする。

2. 試料と方法

試料は、発掘調査現場で採取された試料(現地採取)と堆積物を水洗して得られた試料(水洗試料)がある。

水洗試料は、水洗選別後に種実などが抽出済みの試料で、試料番号ごとにある程度分類されてサンプル管内に保管されていた。試料堆積物の採取、水洗、分類までの作業は、青森市教育委員会によって行われた。試料の内訳、時期、水洗量については、表1～5を参照されたい。

大型植物遺体の抽出・同定・計数は、肉眼および実体顕微鏡下で行った。同定は、全体の試料の一部についてパレオ・ラボで行い、青森市教育委員会で同定された試料と合算した。したがって、すべての試料で同一基準による同定が行われたわけではなく、一部の試料は上位の階級の同定精度になっている。計数の方法は、完形または一部が破損しても1個体とみなせるものは完形として1点と数え、1個体に満たないものは破片とした。同定された試料は、青森市教育委員会に保管されている。

3. 結果

同定した結果、木本植物では21分類群、草本植物では90分類群、シダ植物では2分類群の計113分類群が見いだされた。同定結果を表1～5に示す。なお、青森市教育委員会が同定した試料のうち、1試料あたりの産出数が少ない試料は、表5にまとめた。

木本植物では、針葉樹のイヌガヤ炭化種子とアスナロ葉の2分類群、広葉樹のアサダ炭化果実とオニグルミ核、クリ果実・炭化子葉、クワ属核、マツブサ属種子・炭化種子、マタタビ属炭化種子、モモ核、スモモ核、バラ属核、キイチゴ属核・炭化核、キハダ炭化種子、サンショウ炭化種子、ウルシ属・ヌルデ炭化内果皮、トチノキ種子・炭化種子、ブドウ属

種子・炭化種子、キブシ種子、タラノキ核・炭化核、ニワトコ核、タニウツギ属種子の19分類群、草本植物では、アサ核・炭化核とカナムグラ核、カラムシ属果実、ミズヒキ炭化果実、ソバ果実・炭化果実、ヤナギタデ果実・炭化果実、イヌタデ果実・炭化果実、ウナギツカミ果実、タニソバ果実、サナエタデ・オオイヌタデ果実・炭化果実、ミゾソバ果実、イシミカワ炭化果実、タデ属A果実、タデ属B炭化果実、タデ属C果実・炭化果実、ギシギシ属果実・炭化果実、タデ科果実、スベリヒユ属種子・炭化種子、スベリヒユ属?炭化種子、ヤマゴボウ属種子、ノミノフスマ種子、ウシハコベ種子・炭化種子、ハコベ属種子、ハコベ属?種子、アカザ属種子・炭化種子、アカザ科種子、ダイコンソウ属果実、ミツバ属果実、オトギリソウ属種子、キケマン属種子、タネツケバナ属種子、オランダイチゴ属・ヘビイチゴ属果実・炭化果実、ダイズ属炭化種子、ハギ属果実・炭化種子、ササゲ属アズキ亜属アズキ型(以下アズキ型)炭化種子、マメ科炭化種子、カタバミ属種子、エノキグサ属種子・炭化種子、スマレ属種子・炭化種子、メロン仲間種子、チドメグサ属種子、ヤブジラミ属総苞、セリ科果実、アリノトウグサ属種子・炭化種子、ウド核、オカトラノオ属種子、キランソウ属果実、トウバナ属果実、ナギナタコウジュ属果実・炭化果実、メハジキ属果実、シロネ属果実、イヌコウジュ属果実、エゴマ果実、シソ属果実・炭化果実、ナス属種子、オミナエシ属果実、オトコエシ属果実・炭化果実、ヨモギ属果実、ヨメナ属果実、メナモミ属果実、タンポポ属果実、オナモミ属炭化総苞、キク科果実・炭化果実、コナギ種子、ヘラオモダカ果実、オモダカ属種子、オモダカ科果実、ツユクサ種子、イボクサ種子、メヒシバ属果実・炭化果実、ヒエ有ふ果・炭化有ふ果・炭化種子、イヌビエ属有ふ果・炭化有ふ果・炭化種子、イネ粃・炭化粃・炭化小穂軸・炭化種子、キビ有ふ果、アワ有ふ果・炭化有ふ果・炭化種子、エノコログサ属有ふ果・炭化有ふ果、コムギ炭化種子、イネ科果実・炭化果実・種子・炭化種子、スゲ属アゼスゲ節果実、スゲ属A果実・炭化果実、スゲ属B果実・炭化果実、スゲ属C果実・炭化果実、スゲ属D果実、スゲ属E果実、スゲ属F果実・炭化果実、カヤツリグサ属果実、ウキヤガラ果実、ハリイ属果実、ホタルイ属果実・炭化果実、カヤツリグサ科果実・炭化果実の90分類群、シダ植物ではワラビ炭化裂片とスギナ近似種炭化無性芽の2分類群が得られた。このほかに、科以下の同定ができなかった種実を不明A炭化種実、不明B炭化種実、不明C炭化種実、不明D種実、不明E果実、不明F種子・炭化種子、不明G種実、不明H炭化種実、不明I種実にタイプ分けし、不明の芽・炭化芽は一括した。科以下の識別点が残存していない

種実、同定不能種実・炭化種実とした。種実以外では子嚢菌や昆虫がしばしばみられ、昆虫が少量得られたが、検討の対象外とした。さらに、このほかに、現生と考えられるマメ科種子がみられた。

以下に、産出した大型植物遺体を時期ごとの遺構別あるいは基本層序の層位別に記載する(不明、同定不能種実、子嚢菌、昆虫は除く)。特に、栽培植物(栽培植物の可能性のある植物を含む)に重点を置いて記載する。

[10世紀前半]

SI-004: イヌガヤがわずかに得られた。

07_SK-001: オニグルミがわずかに得られた。

SK-84: アワ(炭化種子)が少量、そのほかの分類群がわずかに得られた。上記以外の栽培植物では、アワ(炭化有ふ果)とコムギがわずかに得られた。

[10世紀前半~中頃]

SI-25: アサが破片を含め3万点以上と大量に得られ、サンショウやアズキ型、マメ科、エゴマ、イネ、アワがわずかに得られた。

[10世紀前半以降]

SK-40: スベリヒユ属やアカザ属、ハコベ属、イネ(炭化粃)が少量、そのほかの分類群がわずかに得られた。

[古代以降]

SN-015: オニグルミがわずかに得られた。

[13世紀以前]

SK-50: キハダやタニウツギ属、イネ、スゲ属Aがわずかに得られた。

SK-270: イネ(炭化粃)が少量、そのほかの分類群がわずかに得られた。上記以外の栽培植物では、ヒエとイネ(粃・炭化小穂軸・炭化種子)、アワがわずかに得られた。

[13世紀]

SEa-01 (SK-96): オトギリソウ属とエノコログサ属が多く、オランダイチョゴ属-ヘビイチョゴ属とシロネ属、ホタルイ属が少量、そのほかの分類群がわずかに得られた。栽培植物ではアサとイネ、アワがわずかに得られた。

SEa-02 (SK-97): カヤツリグサ属が非常に多く、アサとソバ、エゴマ、シソ属、ヨモギ属、ヒエ、イ

表1 高間(1)遺跡から出土した大型植物遺体(1)(括弧内は破片数)

整理番号	117	3	37	69	75	76	77	100	113	120	121	122	123	124
地区	F-2	E				C-1						E		
遺構	SI-004	SI-25	SK-32		SK-40	SK-50	SK-65		SK-84					
時期	10C前半	10C前~中	近代		10C前半以降(B-Ta降下後以降)	13C以前	近代		10C前半					
付加情報	-	Pit1	-	-	北壁	-	-	-	-	-	-	-	-	-
層位	6層	2層	3層	-	1層	2層	3層	1層	5層	2層	3層	5層	6層	7層
分類群	水洗量(cc)	現地採取	150	100	200	230	180	150	50	200	250	70	190	200
イヌガヤ	炭化種子	(3)												
アサダ	炭化果実													(1)
キハダ	炭化種子						(2)	(1)	(2)					(1)
サンショウ	炭化種子	1												
ウルシ属-スルデ	炭化内果皮											1		
トチノキ	炭化種子										(2)			
ブドウ属	炭化種子													
タニウツギ属	種子					(1)	(1)	1	6(2)	(1)				
アサ	炭化核	1470(2935)												
タニソバ	果実				(1)	1(3)			1					
イシミカワ	炭化果実									(1)				
ギンギシ属	果実				1									
スベリヒユ属	種子				23(2)	18(2)				24				
スベリヒユ属?	炭化種子			1										
アカザ属	炭化種子					9(21)	9(19)	(1)			(2)			
ハコベ属	種子				28(1)	2(1)				25(10)				
タネツケバナ属	種子				1									
オランダイチョゴ属-ヘビイチョゴ属	炭化果実					1								
ササガ属アズキ亜属アズキ型	炭化種子		1											
マメ科	炭化種子	(2)												
エノキグサ属	種子				(1)									
アリノトウグサ属	炭化種子									(1)				
オカトラノオ属	種子			3										
キラソウ属	果実						1							
トウバナ属	果実						1							
エゴマ	果実													
ナス属	炭化果実	1												
オミナエシ属	種子				1	1								
オトコエシ属	果実				1									
	炭化果実				3									
キク科	炭化果実				(6)									
コナギ	種子				1									
イヌビエ属	有ふ果													
	炭化有ふ果									(2)				
イネ	粃				(3+)							(2)		
	炭化粃	1(1)			(12)	(7+)			(1)		(1+)			
	炭化小穂軸	(1)												
	炭化種子	4(3)			1	1			1					
アワ	炭化有ふ果	1									2			(1)
	炭化種子	3								1(1)		18(3)	3	6
エノコログサ属	炭化有ふ果			1										
コムギ	炭化種子									1				
スゲ属A	果実						(2)		1					
スゲ属C	果実							1						
スゲ属F	果実				2(2)					1			1	
カヤツリグサ属	果実					1								
ウキヤガラ	果実				3									
不明A	炭化種実	1												
不明B	炭化種実				1									
不明C	炭化種実													(1)
不明H	炭化種実				15									
同定不能	種実				(3)	(2)			(1)					
	炭化種実	(31)		7(5)			6(5)	3(13)	16(11)	(19)	5(1)	7(34)	(7)	6(12)
	種実・炭化種実				2(13)	(6)								

X-7
青森市高間
(1)遺跡出土
の大型植物
遺体

表 2 高間 (1) 遺跡から出土した大型植物遺体 (2) (括弧内は破片数)

分類群	整理番号 地区	174	175	144	145	146	25	27	28	30	31	32	33	34
		SEa-01 (SK-96)	SEa-02 (SK-97)	SK-111		SEa-03 (SK-116)	SEa-04 (SK-246)	SK-248	SEa-05 (SK-254)	SK-270		SEa-06 (SK-277)		
		13C	13C	13C	13C	13C	15層	13C	13C	13C以前	13C			
		時期 層位	下層	もみごら層	黒色土下	黒色土	下層	1層	2層	1層	2層	5層	17層	
水流量(cc)	300	300	50	60	100	500	20	200	500	50	150	200	200	
アスナロ	炭化葉			(122)	(42)									
クリ	果実		(23)											
クワ属	核	(1)												
マツブサ属	種子									1				
	炭化種子									3				
マタタビ属	炭化種子						1							
バラ属	核		(3)							(1)				
キイチゴ属	核	2(1)	1				2(6)							
	炭化核									(1)				
キハダ	炭化種子						(2)							
トチノキ	種子					(2)								
キブシ	種子		1(1)			2								
アサ	核	(1)	17(137)	(7)	(4)	(2)	(40)							(1)
	炭化核									1				
カラムシ属	果実		3											
ソバ	果実		57(83)											
	炭化果実									1				
ヤナギタデ	果実	2	26(8)			7(4)								
	炭化果実									1				
イヌタデ	果実		5				3							
ウナギツカミ	果実	1	4(2)											
サナエタデ-オオイヌタデ	果実	1(3)	9(6)				2			1				
	炭化果実		(1)											
ミノソバ	果実	3	6											
タデ属A	果実													1
タデ属C	果実						1							
	炭化果実			1			1							
ギシギシ属	果実		1											
ノミノフスマ	種子						1							
ウシハコベ	種子						2	1						
ハコベ属	種子					1	1							
ハコベ属?	種子						3							
アカザ属	種子	3	78(6)	6		1(1)	134(144)	4(3)		9				1
	炭化種子										(1)			
ダイコンソウ属	果実		2											
ミツバ属	果実						(1)							
オトギリソウ属	種子	165(12)	6				4			2				
タネツケバナ属	種子						9							
オランダイチゴ属-ヘビイチゴ属	果実	10(10)	5(2)				23(23)			1				(1)
	炭化果実						1							
ダイズ属	炭化種子									1				
ササガ属-ズキ亜属-ズキ型	炭化種子						(1)							
マメ科	炭化種子									(4)				
カタバミ属	種子		2											
スミレ属	種子	1(1)	(1)											
	炭化種子						1			(1)				
メロン仲間	種子		4								1(4)			
チドメグサ属	種子	1	2											
ヤブジラミ属	総苞						1							
セリ科	果実						2(1)			2(1)				
オカトラノオ属	種子		3											
トウバナ属	果実		3(2)							1				
ナギナタコウジュ属	果実		32				2							
シロネ属	果実	15	6							3				
イヌコウジュ属	果実		10											
エゴマ	果実		147(75)											
シソ属	果実		274(307)				2(20)			(1)				(3)
ナス属	種子	(1)	2			2	13(10)							2
ヨモギ属	果実		284				99							
ヨメナ属	果実	1	5											
メナモミ属	果実		1				1							
キク科	果実		12(10)				7							
	炭化果実									1	1			
ヘラオモダカ	果実		94(2)			3								1
オモダカ属	果実		37											
オモダカ科	果実		(12)				(2)							
イボクサ	種子		1(3)			3	1							
メシシバ属	果実					5								
ヒユ	有ふ果		550(144+)				1							13
	炭化有ふ果			22	2		(1)			29	1	1		
	炭化種子				5		1(1)			31(1)				
イヌビエ属	有ふ果	(1)	8(1)			37(7)	(1)			48(167)				33(1)
	炭化有ふ果									31(25)				
	炭化種子			2						82(5)				2(1)
イネ	穎	(3+)	109(3817+)			25(6589+)	2			1(2)				45(15075)
	炭化穎		(7+)	95(3216+)	44(2259+)	(4+)	(68)	(1)	1(68)	3(240)	(7)	(28)	(1)	6(450)
	炭化小穂軸		(2)										(3)	
	炭化種子		(5)	10(2)	10(29)	1	4(2)		2(2)	4(16)	1(1)	1(7)		19(26)
キビ	有ふ果		7(32)											
アワ	有ふ果	(1)	151(83)											
	炭化有ふ果				1				3	1		1		2
	炭化種子													
エノコログサ属	有ふ果	193(5)	7		1	1	4		3	13	1			54
	炭化有ふ果									25(3)				
イネ科	果実		8			6(1)								
	炭化果実			6						3				1(1)
	種子						7							
	炭化種子						3			1(17)				1
スグ属A	果実	(5)	30				6(2)							
スグ属B	果実	1								1				
	炭化果実													
スグ属D	果実		129											
スグ属E	果実		1											
スグ属F	果実	3					2(2)			2	1			
	炭化果実						1			1				
カヤツリグサ属	果実		1526(1)			11	5			1				
ハリイ属	果実		57(3)											
ホタルイ属	果実	26	347(8)			6	2			3				
	炭化果実		1											
カヤツリグサ科	果実		80(4)			3								2
	炭化果実		1											
不明D	種実	8												
不明E	果実					1								
不明F	種子						2(2)			1				1
	炭化種子									2				
不明G	種実						1							
不明	芽		2											
同定不能	種実	11(14)	31(78)			4(5)	(1)			(1)		2(17)		(2)
	炭化種実	1(4)	(58)	1(216)	(110)	(10)	29(39)		2(79)	10(155)	1(6)	(38)	(3)	(143)
	種実・炭化種実		1(27)											
ワラビ	炭化裂片		(1)											
スギナ近似種	炭化無性芽						(12)							

X-7
青森市高間
(1)遺跡出土
の大型植物
遺体

表3 高間(1)遺跡から出土した大型植物遺体(3)(括弧内は破片数)

整理番号	23	172	160	161	162	163	164	165	119	38※	39※	42	47		
地区	E		A-2			F-2			G-2		C-3				
遺構	SE-35A(35B) SEa-10(SE-35)		SE-01			SD-001a			SD-005		第1分冊図1-5④の図対応				
時期	13C		13C			13C			近代 (大正以降)		中近世	古代	耕作土の 影響有	中近世	
付加情報	—		—			—			—		基本層序a		基本層序b	基本層序c	
層位	—		中層下	1層	3層	4層	5層	6層	7層	フク土	II層	III層	II層	III層	
分類群	水洗量(cc)	量不明	200	400	400	400	400	400	400	7層	現地採取	400	200	400	200
アサゲ	炭化果実										(1)				
バラ属	核	(1)													
キイチゴ属	核	1													
	炭化核														
キハダ	炭化種子				(2)	(1)		(1)	(1)			(1)			(2)
ブドウ属	炭化種子								2						
キブシ	種子	(1)													
タラノキ	核														
	炭化核	1													5(1)
ニワトコ	核														
アサ	核	14(42)	1(12)												
ミズヒキ	炭化果実								3(3)	2(2)	4(8)				
ソバ	果実		1												
ヤナギタデ	果実	2	1												
イヌタデ	果実	3(3)	27(1)												
	炭化果実														
ウナギツカミ	果実		(1)												
タニソバ	果実														3
サナエタデ=オオイヌタデ	果実		6(4)												
	炭化果実		3		1										
タデ属A	果実														1
タデ属B	炭化果実		2			3			(1)					(1)	
タデ属C	炭化果実		1		1				1						
ギシギシ属	果実		7												
	炭化果実														
スベリヒユ属	種子														
ウシハコベ	種子	10(2)	13												
ハコベ属	種子	1	10(1)												
アカザ属	種子	61(28)	99(10)	(2)											(1)
	炭化種子	1(1)													
アカザ科	種子	5													
オトギリソウ属	種子	3													
キクマン属	種子														1
タネツケバナ属	種子		1(2)												
オランダイチゴ属=ヘビイチゴ属	果実	8(4)	4												4(2)
	炭化果実				1										
ハギ属	果実		6												
	炭化種子														
カタバミ属	種子	2													2(1)
エノキグサ属	種子														(7)
	炭化種子	(1)													
スマレ属	種子														3(9)
アリノトウグサ属	種子														2
	炭化種子			(2)											(3)
オカトラノオ属	種子														11
キランソウ属	果実														2(5)
トウバナ属	果実	9	1												
ナギナタクウジュ属	果実		32												
	炭化果実		1												
	果実		2												
メハジキ属	果実														
イヌコウジュ属	果実	3													
エゴマ	果実	16(2)	(2)												1
シソ属	果実	7(23)	1(3)												
	炭化果実														
ナス属	種子	30(2)	2												1
オミナエシ属	果実														1
ヨモギ属	果実		22												
タンポポ属	果実		1												
オナモミ属	炭化総苞	1(1)													
キク科	果実	1													(2)
ヘアオモダカ	果実	1													
ツユクサ	種子	(1)	5												2
メヒシバ属	果実		19(4)												
	炭化果実		5(2)												
ヒエ	有ふ果		32(26)												
	炭化種子	1													
イヌビエ属	有ふ果	(2)	5(6)												
イネ	有ふ果	(+)	(26+)												
	炭化有ふ果	1(1)	(3+)												(9)
	炭化種子		(1)												1
キビ	有ふ果														
アワ	有ふ果		1												1(4)
エノコログサ属	有ふ果	3													
	炭化有ふ果	4(1)													
イネ科	果実		5(1)												
	炭化果実		1		(2)	2	(1)								
	炭化種子	2													
スグ属アゼスグ属	果実	1													7
スグ属A	果実	4													1
	炭化果実														
スグ属B	果実														2
スグ属C	果実														
	炭化果実														
スグ属F	果実														1
	炭化果実														
カヤツリグサ属	果実	1(1)	2												
ハリイ属	果実		1												
ホタルイ属	果実	2													
カヤツリグサ科	果実		11												
不明G	種実	2													
不明I	種実		2												
不明	炭化芽		1												
同定不能	種実	6(6)	(20)												(3)
	炭化種実	(1)		(21)	4(16)	10(26)	30(68)	20(22)	12(67)			1(2)	(1)		
	種実・炭化種実		2(4)												1(2)
ワラビ	炭化裂片			(1)			(4)		(2)						
子囊菌	炭化子囊														
マメ科	種子(現生)														13
昆虫	(+)														1

※採取位置は非掲載

X-7
青森市高間
(1)遺跡出土
の大型植物
遺体

表 4 高間 (1) 遺跡から出土した大型植物遺体 (4) (括弧内は破片数)

分類群	整理番号	149	150	151	152	153	154	155	156	157	158	159	
		地区	C-3					F-3					
		採取位置	第1分冊図1-5⑤のセクション					第1分冊図1-6⑧のセクション					
		付加情報	基本層序⑤ (西壁)					基本層序⑧					
層位	I層	II層	III層	IV層	V層	I層	II層	III層	IV層	V層	VI層		
時期	現代	近現代	中近世	古代	縄文	近現代	中世~現代	近現代	古代	縄文~古代	縄文		
水流量(cc)	400	400	400	400	400	400	400	400	400	400	400		
キイチゴ属	核						1						
キハダ	炭化種子	(3)			(3)			(2)	(3)		(5)	(8)	
サンショウ	炭化種子									(1)			
ウルシ属-スルデ	炭化内果皮			1	(1)		1			1		2	
ブドウ属	種子	(2)					(1)						
タラノキ	核	2(2)											
ニワトコ	核							1					
タヌツギ属	種子							1					
カナムグラ	核	(19)					(7)						
イヌタデ	果実	8(2)					(2)			1			
タニソバ	果実	62(183)					1(3)	2(4)					
サナエタデ-オオイヌタデ	果実						8(10)	6			2		
	炭化果実	1(1)									1		
タデ属C	果実			1	(1)								
	炭化果実						1				(1)		
ギシギシ属	果実	18					17(10)	1(5)			8(1)		
	炭化果実	2											
タデ科	果実	(10)											
スベリヒユ属	種子	314(3)	11				134(1)	159(5)			65(5)		
ヤマゴボウ属	種子	1											
ノミノフスマ	種子										3		
ウシハコベ	炭化種子							1					
ハコベ属	種子	12(11)					22(13)				8(2)		
ハコベ属?	種子	4(2)											
アカザ属	種子	257(197)	11(46)				104(43)	76(47)			55(14)		
アカザ科	種子							71(2)					
ケクマン属	種子					(1)							
タネツケバナ属	種子										1		
オランダイチゴ属-ヘビイチゴ属	果実						4	3(1)			(2)	1	
	炭化果実								1		1		
カタバミ属	種子						(1)	5(8)			4		
エノキグサ属	種子	(3)	1(10)										
スミレ属	種子						(1)				1		
アリノトウグサ属	種子						1	1(1)					
	炭化種子	4(2)	7(1)				7(5)	4(2)	3		9(2)		
ウド	核						(2)						
オカトラノオ属	種子	1					2	2(1)			6(2)		
トウバナ属	果実	1											
ナギナタコウジュ属	果実						9				7		
	炭化果実							4					
シソ属	果実	19(38)	43(10)										
オミナエシ属	果実	1											
ヨモギ属	果実						1						
メナモミ属	果実										5		
キク科	炭化果実							(1)					
オモダカ属	種子	1											
オモダカ科	果実						(1)						
ツユクサ	種子	12(30)	2								(1)		
イボクサ	種子						(1)						
メヒシバ属	炭化果実	4(5)						3(2)					
ヒエ	有ふ果							1					
	炭化種子	1	1										
イヌビエ属	有ふ果	(2)					1						
	炭化種子	2											
イネ	炭化籾	(23+)	(5+)				(33+)	(13+)					
	炭化種子						1(1)	(3)					
キビ	有ふ果	20(15)	(4)	1			(1)						
アワ	有ふ果	2(1)					(1)						
	炭化有ふ果		1										
イネ科	果実												
	炭化果実	2					2	(1)			1(2)		
	炭化種子	5											
スゲ属A	果実											2(2)	
スゲ属C	果実						2						
スゲ属F	果実	2(2)		1				1			12(7)		
カヤツリグサ属	果実						1				2		
ホタルイ属	果実	1											
不明C	炭化種実									(2)			
同定不能	種実	3(4)	(8)	15(19)			(30)	3(14)					
	炭化種実	(2)	13(15)		13(6)	1(2)	(20)	(102)	2(34)	(84)	(68)	6(20)	
	種実・炭化種実	10(40)					5(10)	3(19)		11(15)	3(3)		
昆虫							(*)						

X-7
青森市高間
(1)遺跡出土
の大型植物
遺体

ネ (籾)、アワ (有ふ果)、スゲ属 D、ホタルイ属が多く、アカザ属とヘラオモダカ、ハリイ属、カヤツリグサ科がやや多く、クリとヤナギタデ、サナエタデ-オオイヌタデ、ナギナタコウジュ属、キク科、オモダカ属、キビ、スゲ属 A が少量、そのほかの分類群がわずかに得られた。上記以外の栽培植物では、メロン仲間とイネ (炭化籾・炭化種子)、アワ (炭化種子) がわずかに得られた。

SK-111：イネ (炭化籾) が非常に多く、アスナロが多く、アサとヒエ、イネ (炭化種子) が少量、そ

のほかの分類群がわずかに得られた。上記以外の栽培植物では、アワ (炭化種子) がわずかに得られた。

SEa-03 (SK-116)：イネ (籾) が非常に多く、ヤナギタデとイヌビエ、カヤツリグサ属が少量、そのほかの分類群がわずかに得られた。上記以外の栽培植物では、アズキ型とアサ、イネ (炭化籾・炭化種子) がわずかに得られた。

SK-195：トチノキが少量得られた。

SEa-04 (SK-246)：アカザ属が多く、ヨモギ属とイネ (炭化籾) がやや多く、アサとオランダイチゴ

表5 高間(1)遺跡から出土した大型植物遺体(5)(括弧内は破片数)

整理番号	地区	遺構	時期	付加情報	層位	水流量	分類群	部位	産出数	備考		
115	F-1	07_SK-001	10世紀前半		1層	現地採取	オニグルミ	核	(1)	半割(欠損部有)		
116						現地採取	オニグルミ	核	(1)	半割(欠損部有)		
78	C-1	SK-40	10C前半以降	北壁	4層	70	タヌツギ属	種子	1			
79							カヤツリグサ属	果実	3(1)			
	同定不能	種実	(1)									
	炭化種実	1										
101		SK-50	13C以前		2層		同定不能	炭化種実	4			
102					3層	30	同定不能	炭化種実	(4)			
1	E	SEa-02 (SK-97)	13C		もみがら層	現地採取	オニグルミ クリ トチノキ	核 果実 種子	(1) 2(4) (1)			
2		SEa-03 (SK-116)	13C		下層	現地採取	クリ	果実 炭化子葉	(1) (1)			
6		SK-195	13C		底面付近	現地採取	トチノキ	種子	9(2)			
5					W-1・2下	フク土	現地採取	トチノキ	種子	3		
7		SEa-04 (SK-246)	13C			13層	現地採取	モモ	核	1		
8						17層	現地採取	トチノキ	種子	1		
29		SK-248	13C			4層	500	イネ	炭化籾	(3)		
9		SEa-05 (SK-254)	13C			21層	現地採取	オニグルミ	核	(3)		
11						23層	現地採取	スモモ	核	1(1)		
12						24層	現地採取	スモモ	核	7		
13						24層	現地採取	アサ	核	1		
14						24層	現地採取	トチノキ	種子	1		
15						24層	現地採取	オニグルミ	核	(1)	半割(欠損部有)	
16						16層	現地採取	オニグルミ	核	(1)	半割	
17						17層	現地採取	スモモ	核	1		
18						20層	現地採取	トチノキ	種子	1		
20						SEa-08 (SK-299)	13C			21層以下	現地採取	トチノキ
21		SK-358A・358B SEa-10 (SK-359)	13C			下層	現地採取	トチノキ	種子	2		
166		F-2	SD-001a	13C		8層	70	同定不能	炭化種実	2(4)		
118			SN-015	古代以降		炭層	現地採取	オニグルミ	核	(1)	半割	
36		E	SN-23	10C前半	Pc-U		300	イネ	炭化種子	1		
114	SP-506		中世以降		フク土下層	現地採取	オニグルミ	核	1			
22	SP-3276		中世以降		フク土	現地採取	オニグルミ	核	2(2)			
40	C-3	-	古代以降	基本層序①	IV層	200	エノキグサ属	種子	1			
41							キハダ	炭化種子	(1)			
43					縄文~古代	基本層序①	V層	200	シソ属	果実	1	
44					中世以降	基本層序②	III層	200	同定不能	炭化種実	3	
44					古代以降	基本層序②	IV層	200	アリノトウグサ属	種子	(1)	
45					縄文~古代	基本層序②	V層	200	同定不能	炭化種実	(1)	
46					近現代	基本層序③	II層	200	アカザ属	種子	1(1)	
									タデ属C	果実	1	
48	古代以降	基本層序③	IV層	200	オランダイチゴ属~ヘビイチゴ属	炭化種実	(3)					

属-ヘビイチゴ属、シソ属、ナス属が少量、そのほかの分類群がわずかに得られた。上記以外の栽培植物では、モモとヒエ、イネ(籾・炭化種子)がわずかに得られた。

SK-248:イネ(炭化籾)がやや多く、イヌビエ属とイネ(炭化種子)、アワがわずかに得られた。

SEa-05(SK-254):イヌビエ属(有ふ果)とイネ(籾・炭化籾)が多く、イヌビエ属(炭化有ふ果・炭化種子)がやや多く、ヒエとイネ(炭化種子)、エノコログサ属、イネ科(炭化種子)少量、そのほかの分類群がわずかに得られた。上記以外の栽培植物では、モモとスモモ、アサ、ソバ、ダイズ属、メロン仲間がわずかに得られた。

SEa-06(SK-277):イネ(籾)が非常に多く、イネ(炭化籾)が多く、エノコログサ属がやや多く、ヒエとイヌビエ属(有ふ果)、イネ(炭化種子)が少量、そのほかの分類群がわずかに得られた。上記以外の栽培植物では、スモモとアサ、アワがわずかに

に得られた。

SEa-08(SK-299):トチノキがわずかに得られた。

SK-358A・358B・SEa-10(SK-359):アサとアカザ属(種子)がやや多く、ウシハコベとオランダイチゴ属-ヘビイチゴ属、エゴマ、シソ属、ナス属が少量、そのほかの分類群がわずかに得られた。上記以外の栽培植物では、ヒエとイネがわずかに得られた。

SE-01:アカザ属が多く、ヒエがやや多く、アサとイヌタデ、ウシハコベ、ハコベ属、ナギナタコウジュ属(果実)、ヨモギ属、メヒシバ属(果実)、イネ(籾)、カヤツリグサ科が少量、そのほかの分類群がわずかに得られた。上記以外の栽培植物では、ソバとエゴマ、イネ(炭化籾・炭化種子)、アワがわずかに得られた。

SD-001a:ミズヒキとオランダイチゴ属-ヘビイチゴ属、アリノトウグサ属が少量、そのほかの分類群がわずかに得られた。上記以外の栽培植物では、イネ(炭化籾・炭化種子)がわずかに得られた。

X-7
青森市高間
(1)遺跡出土
の大型植物
遺体

[中世以降]

SP-506：オニグルミがわずかに得られた。

SP-3276：オニグルミがわずかに得られた。

[近代]

SK-32：木本はなく、キク科やスゲ属Fなどの草本植物がわずかに得られた。

SK-65：スベリヒユ属やアカザ属が少量、そのほかの分類群はわずかに得られた。栽培植物ではイネがわずかに得られた。

SD-005：マメ科がわずかに得られた。

[C-3 基本層序 a]

II層（中近世）：アカザ属とスミレ属、オカトラノオ属、スゲ属Fが少量、そのほかの分類群がわずかに得られた。上記以外の栽培植物では、イネとキビがわずかに得られた。

III層（古代）：キハダとタデ属Bがわずかに得られた。

IV層（古代以降）：エノキグサ属とキハダがわずかに得られた。

V層（縄文～古代）：シソ属がわずかに得られた。

[C-3 基本層序 b]

II層（現代）：タデ属Aとエノキグサ属、アリノトウグサ属、スゲ属Fがわずかに得られた。

III層（中世以降）：同定可能な種実は何れもなかった。

IV層（古代以降）：アリノトウグサ属がわずかに得られた。

V層（縄文～古代）：同定可能な種実は何れもなかった。

[C-3 基本層序 c]

II層（近現代）：アカザ属とタデ属Cがわずかに得られた。

III層（中近世）：キハダとアカザ属、スゲ属Cがわずかに得られた。

IV層（古代以降）：オランダイチゴ属-ヘビイチゴ属がわずかに得られた。

[C-3 基本層序⑤（西壁）]

I層（現代）：タニソバとスベリヒユ属、アカザ属が多く、カナムグラとギシギシ属（果実）、ハコベ属、シソ属、ツユクサ、イネ、キビが少量、そのほかの分類群がわずかに得られた。上記以外の栽培植物では、ヒエがわずかに得られた。

II層（近現代）：スベリヒユ属とアカザ属、シソ属が少量、そのほかの分類群がわずかに得られた。上記以外の栽培植物では、ヒエとイネ、キビ、アワがわずかに得られた。

III層（中近世）：ウルシ属-ヌルデ、タデ属C、キビ、スゲ属Fがわずかに得られた。

IV層（古代）：キハダとウルシ属-ヌルデ、タデ属Cがわずかに得られた。

V層（縄文）：キケマン属がわずかに得られた。

[F-3 基本層序⑧]

I層（近現代）：スベリヒユ属とアカザ属が多く、サナエタデ-オオイヌタデと、ギシギシ属、ハコベ属、アリノトウグサ属（炭化種子）、イネ（炭化籾）が少量、そのほかの分類群がわずかに得られた。上記以外の栽培植物では、ウルシ属-ヌルデとイネ（炭化種子）、キビ、アワがわずかに得られた。

II層（中世～現代）：スベリヒユ属とアカザ属が多く、アカザ科がやや多く、イネ（炭化籾）が少量、そのほかの分類群がわずかに得られた。上記以外の栽培植物では、ヒエとイネ（炭化種子）がわずかに得られた。

III層（近現代）：キハダとオランダイチゴ-ヘビイチゴ属、アリノトウグサ属がわずかに得られた。

IV層（古代）：スベリヒユ属とアカザ属がやや多く、カヤツリグサ属が少量、そのほかの分類群がわずかに得られた。上記以外の栽培植物では、ウルシ属-ヌルデがわずかに得られた。

V層（縄文～古代）：キハダとタデ属Cがわずかに得られた。

VI層（縄文）：サンショウとウルシ属-ヌルデ、オランダイチゴ-ヘビイチゴ属がわずかに得られた。

以下に、主要な種実遺体の記載を行う。ここに記載していない分類群は、青森市新田(1)(2)遺跡で報告した記載内容に準じる(佐々木・バンドリ, 2012)、また、図版に写真を示して同定の根拠とする。
(1) イヌガヤ *Cephalotaxus harringtonia* (Knight ex Forbes) K. Koch 炭化種子 イヌガヤ科

完形ならば上面観は両凸レンズ形、側面観は長楕円形。先端部がわずかに突出する。表面は硬く、顆粒状の浅い隆起が全面にある。残存長 10.5mm、残存幅 7.6mm。

(2) アサダ *Ostrya japonica* Sarg. 炭化果実 カバノキ科

完形ならば上面観は扁平に近い両凸レンズ形、側面観は長卵形で先端が突出する。光沢がある。表面には8～10本程度の縦方向の浅い筋がある。残存長 3.5mm、幅 2.0mm。

(3) マツブサ属 *Schisandra* sp. 種子・炭化種子 マツブサ科

黒褐色で腎形。表面には細かい皺状突起がある。長さ 1.9mm、幅 1.8mm。

(4) バラ属 *Rosa* sp. 核 バラ科

黒褐色で、側面観は狭楕円形、断面は扇形。下端はやや尖る。表面は平滑。長さ 2.6mm、幅 1.5mm。

(5) サンショウ *Zanthoxylum piperitum* (L.) DC. 炭化種子 ミカン科

上面観は卵形、側面観は倒卵形。表面には細かい

網目模様があり、片側側面には全長の半分に達しない着点がある。種皮は厚く硬い。長さ3.5mm、幅3.0mm、厚さ2.7mm。

(6) ウルシ属-ヌルデ *Toxicodendron* sp. - *Rhus javanica* L. 炭化内果皮 ウルシ科

上面観は中央がやや膨らむ扁平、側面観は中央がややくびれた広楕円形で、どちらかが膨れる三角形になる場合が多い。ざらついた質感がある。ときに不規則な溝がはいる。壁は軟質。ウルシ属もしくはヌルデは、表面および断面構造の特徴によって種までの同定が可能であるが、詳細な検討が行えなかったため、ウルシ属-ヌルデの同定に留めた。長さ1.8mm、幅2.8mm。

(7) トチノキ *Aesculus turbinata* Blume 種子・炭化種子 トチノキ科

下半部は褐色で光沢がなく、上半部は黒褐色で光沢がややある。破片のみの出土であるが、完形ならばゆがんだ楕円形。上下の境目の下に少し突出した着点がある。種皮は薄くやや硬い。種皮は3層からなり、各層で細胞の配列方向が異なる。種皮表面には指紋状の微細模様が密にある。残存長6.0mm、残存幅9.8mm。

(8) カラムシ属 *Boehmeria* sp. 果実 イラクサ科

透明感のある黄褐色で、背腹両面観は倒卵形、側面観は中央部だけが膨らむ両凸レンズ形。宿存した花皮に包まれているため、先端は急に細く伸びたようになり、基部も急に細くなる。縁は翼状になる。表面の毛は少ない。長さ1.4mm、幅0.7mm。

(9) ミズヒキ *Antenoron filiforme* (Thunb.) Roberty et Vautier 炭化果実 タデ科

上面観は両凸レンズ形、側面観は両端が尖る卵形。壁は薄い。長さ2.1mm、幅1.4mm。

(10) ソバ *Fagopyrum sagittatum* Gilib. 果実・炭化果実 タデ科

茶褐色で、完形の果実は三稜形にわかれ、端部は翼状に突き出る。長さ5.7mm、幅3.4mm。

(11) ミゾソバ *Persicaria thunbergii* (Siebold et Zucc.) H. Gross 果実 タデ科

褐色で、上面観は本来三角形であるが、ほとんどがつぶれている。側面は両端が尖る卵形。着点に果柄である小突起がある。果皮は薄く、タデ属の中では柔かい。表面には網目状隆線がある。長さ3.1mm、幅1.6mm。

(12) タデ属A *Polygonum* sp. A 果実 タデ科

暗褐色で、上面観は三稜形、側面観は狭卵形。下端にはやや突出した楕円形の大きな着点がある。表面は平滑で、強い光沢がある。長さ3.0mm、幅1.5mm。

(13) タデ属B *Polygonum* sp. B 炭化果実 タデ

科

上面観は円形、側面観は卵形。下端にはやや突出した楕円形の大きな着点がある。表面は平滑。やや光沢がある。長さ1.8mm、幅1.6mm。

(14) ヤマゴボウ属 *Phytolacca* sp. 種子 ヤマゴボウ科

黒褐色で、上面観は扁平、側面観は幅の広い円形。腎形で、上部は丸く、基部中央付近に臍がある。表面には、臍点を中心に同心円状に波打った平行溝条が走る。強い光沢がある。長さ2.3mm、幅3.6mm。

(15) ノミノフスマ *Stellaria alsine* Grimm var. *undulata* (Thunb.) Ohwi 種子 ナデシコ科

茶褐色で、上面観は扁平、側面観はほぼ円形。表皮細胞の外壁は裾が屈曲する突起となり、種子表面の模様を構成する。突起の先は丸くなる。臍部周辺の突起は縦に細長い。長さ0.6mm、幅0.7mm。種レベルで同定できなかった一群はハコベ属とした。

(16) キケマン属 *Corydalis* spp. 種子 ケマンソウ科

黒色で腎形。目立つ丸い臍孔がある。強い光沢がある。長さ1.5mm、幅1.7mm。

(17) ダイズ属 *Glycine* sp. 炭化種子 マメ科

上面観は楕円形、側面観は長楕円形。かなり変形している。臍は全体の1/3未満で、長楕円形。小畑ほか(2007)に示されたダイズ属の特徴である中央の縦溝があり、周囲に隆線が認められる。断面はやや扁平。大きさでいうと栽培種のダイズに近い。残存長7.0mm、幅4.3mm、厚さ3.5mm。

(18) ハギ属 *Lespedeza* sp. 果実・炭化種子 マメ科

果実は赤褐色で、上面観は扁平、側面観は倒卵形。先端がやや突出する。長さ2.5mm、幅1.7mm。種子は、上面観・側面観ともに楕円形。下端寄りに円形の小さな臍がある。表面は平滑。長さ2.6mm、幅1.8mm、厚さ1.2mm。

(19) ササゲ属アズキ亜属アズキ型 *Vigna angularis* var. *angularis* type 炭化種子 マメ科

上面観は方形に近い円形、側面観は方形に近い楕円形。臍がない個体と、小畑ほか(2007)に示されたアズキ型の特徴である長楕円形の臍の内部に厚膜(Epithilum)が残存している個体がある。臍は全長の半分から2/3ほどの長さで、片側に寄る。小畑(2008)に示された現生種と大きさを比較すると、栽培種のアズキに近い。残存長4.5mm、幅3.3mm、厚さ3.0mm。

(20) ナギナタコウジュ属 *Elsholtzia* sp. 果実・炭化果実 シソ科

黒褐色で、上面観は円形、側面観は狭倒卵形。微細な網目状隆線がある。長さ1.0mm、幅0.6mm。

(21) エゴマ *Perilla frutescens* (L.) Britton var.

frutescens 果実 シソ科

淡褐色で、いびつな球形。端部にやや突出する着点がある。表面には不規則で多角形の低い網目状隆線がある。網目部分の周囲はわずかに凹む。長さ2.3mm、幅2.0mm。長さ2.0mm以下の大きさの果実はシソ属とした。

(22) メナモミ属 *Sigesbeckia* sp. 果実 キク科

黒褐色で、頂部はやや切形になり、冠毛着点の隆起がある。断面は多角形ないし円形。表面には細かい皺状突起が密生する。長さ2.4mm、幅1.3mm。

(23) キク科 *Asteraceae* sp. 果実・炭化果実

褐色で、側面観は狭卵形。頂部はやや切形になり、冠毛着点の隆起がある。長さ2.9mm、幅1.4mm。

(24) ヒエ *Echinochloa crus-galli* (L.) Beauv. var. *frumentacea* (Roxb.) W. Wright 有ふ果・炭化有ふ果・炭化種子 イネ科

有ふ果は楕円形で、先端と基部はやや尖り、内穎は膨らまない。縦方向に細かい顆粒状の模様がある。壁は薄く、弾力がある。長さ2.2mm、幅1.6mm。種子は、側面観が卵形ないし楕円形、断面は片凸レンズ形であるが、厚みは薄くやや扁平である。胚は幅が広くうちわ型で、長さは全長の2/3程度と長い。長さ1.7mm、幅1.5mm。

(25) イヌビエ属 *Echinochloa* spp. 有ふ果・炭化有ふ果・炭化種子 イネ科

有ふ果は茶褐色で、紡錘形。基部と先端はやや尖る。縦方向に細かい顆粒状の模様がある。壁は薄く弾力がある。内穎は膨らまない。長さ2.7mm、幅1.7mmと長さ2.5mm、幅1.3mm。種子は、上面観が扁平で側面観が楕円形、断面は片凸レンズ形であるが、厚みは薄くやや扁平である。胚は幅が広くうちわ型で、長さは全長の2/3程度と長い。全体の形状は、栽培種であるヒエより細長く、野生のイヌビエに近い。残存長1.1mm、幅0.9mm。

(26) イネ *Oryza sativa* L. 粳・炭化粳・炭化小穂軸・炭化種子 イネ科

粳殻は黄褐色～淡褐色で、側面観は長楕円形。縦方向に明瞭な稜線があり、基部は突出する。表面には規則的な縦方向の顆粒状突起がある。小穂軸の大きさは、残存長0.8mm、残存幅0.8mm。種子は上面観が両凸レンズ形、側面観は楕円形。一端に胚が脱落した凹みがあり、両面に縦方向の2本の浅い溝がある。長さ5.5mm、幅3.0mm。

(27) キビ *Panicum miliaceum* L. 有ふ果 イネ科

光沢のある黄褐色で、上面観は円形、側面観は紡錘形。長さ3.0mm、幅1.9mm程度。

(28) アワ *Setaria italica* Beauv. 有ふ果・炭化有ふ果・炭化種子 イネ科

赤褐色で、紡錘形。内穎と外穎に独立した微細な乳頭突起がある。長さ1.8mm、幅1.5mm。種子の上

面観は楕円形、側面観は円形に近く、先端がやや突出することがある。腹面下端中央の窪んだ位置に楕円形の胚がある。胚の長さは全長の2/3程度。全体の大きさは、長さ0.9mm、幅0.8mm程度。

(29) エノコログサ属 *Setaria* spp. 有ふ果・炭化有ふ果 イネ科

赤褐色で、上面観は楕円形、側面観は長楕円形で先端がやや突出する。アワよりも細長く、乳頭突起が畝状を呈する。長さ1.9mm、幅1.1mm。

(30) コムギ (パンコムギ) *Triticum aestivum* L. 炭化種子 イネ科

上面観・側面観共に楕円形。腹面中央部には、上下に走る1本の溝がある。背面の下端中央部には、扇形の胚がある。オオムギに比べて長さが短く、幅に対して厚みがあるため、全体的に丸っこい傾向がある。断面形状は、腹面側が窪み、背面側が円形となる (Jacomet, 2006)。また、コムギの場合は側面観で最も背の高い部分 (幅の広い部分) が基部付近に来る。長さ3.5mm、幅3.0mm、厚さ2.5mm程度。コムギ属にはパンコムギやマカロニコムギなど複数種あるが、一般的に日本産コムギと呼称しているものはパンコムギである。ここでは一般的な呼称で記載した。

(31) イネ科 *Gramineae* sp. 果実・炭化果実・炭化種子

果実の上面観は楕円形、側面観は狭卵形。先端がやや尖る。長さ1.6mm、幅0.8mm。種子の上面観は楕円形で、側面観は狭楕円形。腹面下端に長楕円形の胚がある。属以下の同定はできなかった。長さ1.6mm、幅0.6mm。

(32) スゲ属アゼスゲ節 *Carex* sect. *Carex* sp. 果実 カヤツリグサ科

茶褐色で、上面観は扁平、側面観は倒卵形。表面には乳頭状の網目状隆線がある。柱頭基部は急に短く突出する。アゼナルコに似る。長さ2.3mm、幅2.1mm。

(33) スゲ属B *Carex* sp. B 果実 カヤツリグサ科

茶褐色で、上面観は三稜形、側面観は狭倒卵形、先端と着点が突出する。表面には微細な網目状隆線がある。稜線部は黄白色である。長さ2.5mm、幅2.2mm。

(34) スゲ属C *Carex* sp. C 果実 カヤツリグサ科

黒褐色で、上面観は三稜形、側面観は狭倒卵形。先端と着点は大きく太く突出する。微細な網目状隆線がある。稜線部は淡紫褐色になる。長さ1.6mm、幅0.8mm。

(35) スゲ属D *Carex* sp. D 果実 カヤツリグサ科

褐色で、上面観は扁平、側面観はやや下端が窄まる広卵形。明瞭な網目状隆線がある。長さ1.6mm、幅1.2mm。

(36) スゲ属 *E. Carex* sp. E 果実 カヤツリグサ科
淡褐色で、上面観は扁平、側面観は下端が窄まる広卵形。長さ2.1mm、幅1.5mm。

(37) ハリイ属 *Eleocharis* spp. 果実 カヤツリグサ科
黄褐色で、上面観は両凸レンズ形、側面観は広倒卵形。基部が肥厚する。長さ1.9mm、幅1.3mm。

(38) 不明 A Unknown A 炭化種実
完形ならば上面・側面観は楕円形か。表面は平滑。長さ9.2mm、幅8.7mm。

(39) 不明 B Unknown B 炭化種実
側面観は三角形。先端がやや突出する。表面はざらつく。長さ2.1mm、幅1.3mm。

(40) 不明 C Unknown C 炭化種実
破片で、本来の形状は不明。表面は平滑で厚みがある。残存長3.0mm、幅3.5mm。

(41) 不明 D Unknown D 種実
赤褐色で、上面観は楕円形、側面観は狭楕円形。微細な網目状隆線がある。長さ3.5mm、幅1.6mm。

(42) 不明 E Unknown E 果実
黄褐色で、上面観は扁平、側面観は広卵形。先端と着点がやや突出する。微細な網目状隆線がある。長さ1.5mm、幅1.1mm。

(43) 不明 F Unknown F 種子
上面観は楕円形、側面観は腎形。中央から放射状の隆線がある。長さ2.2mm、幅2.5mm。

(44) 不明 G Unknown G 種実
褐色で、上面観は楕円形、側面観は狭楕円形。表面は縦方向の皺がある。長さ1.7mm、幅0.5mm。

(45) 不明 H Unknown H 炭化種実
上面観は楕円形、側面観は狭卵形。先端部は細く伸びる。表面は平滑。長さ1.6mm、幅0.7mm。

(46) ワラビ *Pteridium aquilinum* (L.) Kuhn subsp. *japonicum* (Nakai) A. et S. Löve 炭化裂片 ワラビ科

完形ならば長楕円形。鈍頭で全縁。葉脈は2~3又状分岐し、平行に並ぶ。残存長2.1mm、残存幅1.8mm。

(47) スギナ近似種 c.f. *Equisetum arvense* L. 炭化無性芽 トクサ科

養分を蓄えて肥大した地下茎。完形ならば上面観は円形、側面観は楕円形。頂部がやや突出し、下部は地下茎につながる。表面には縦方向の微細な網目状隆線がある。残存長3.1mm、残存幅1.4mm。

(48) 子嚢菌 Ascomycota 炭化子嚢
楕円形で、表面には微細な模様がある。長さ0.6mm、幅1.0mm程度。

4. 考察

以下、遺構と基本土層に分けて、利用された植物と周辺の植生の検討を行う。

[10世紀前半]

検討された試料は3遺構分と少ない。住居であるSI-004からは食用にならないイヌガヤが炭化した破片で出土した。土坑である07_SK-01からは、人間による打撃痕をもつオニグルミがわずかに得られた。食用となる中身の子葉を取り出すために割った残渣が土坑内に堆積したと考えられる。SK-84からは栽培植物のアワが多く、コムギがわずかに得られた。また、食用などに利用可能なキハダやウルシ属-ヌルデ、トチノキ、ブドウ属が炭化して得られており、利用された可能性がある。

[10世紀前半~中頃]

住居であるSI-25のPit1から3万点以上と非常に多くのアサが産出し、アサの果実(核)を保管していたと考えられる。また量は多くないが、サンショウやアズキ型、エゴマ、イネ、アワといった食用植物が共存していた。アズキ型は、栽培種のアズキに近い大きさである。イネは粳の一部分である小穂軸、アワは殻である有ふ果が産出しており、殻付きのまま保管されていた可能性がある。高間(1)遺跡では遅くとも10世紀前半~中頃には、稲作とコムギやアワ、アサなどの畑作が行われ、キハダやトチノキ、ブドウ属などの野生植物も利用されていたと考えられる。

[10世紀前半以降]

土坑であるSK-40から栽培植物であるイネが少量と食用可能なキハダがわずかに得られているが、ほとんどは周辺の乾いた草地から流れ込んだと考えられる草本の種実であった。スベリヒユ属やアカザ属、ハコベ属が目立つ。1層からは水田雑草であるコナギがわずかに得られている。

[古代以降]

SN-015からはオニグルミがわずかに得られた。炭化しており、形状は半割で、利用された残渣の可能性はある。

[13世紀以前]

土坑であるSK-50からは栽培植物のイネ、食用可能なキハダがわずかに得られた。SK-270からは栽培植物のイネがやや多く、ヒエとアワがわずかに得られた。イネは粳、アワは有ふ果が含まれており、殻付のものが炭化して堆積していた。産出数は少なく、野生植物の草本の種実もわずかに得られているため、周辺から流れ込んだ可能性がある。

[13世紀]

高間(1)遺跡で最も遺構が多く検出されている時期である。井戸と土坑、溝から得られた大型植物遺体を同定した。栽培植物ではモモとスモモ、アサ、

ソバ、メロン仲間、エゴマ、ヒエ、イネ、キビ、アワが得られた。SEa-02 ではモモとスモモを除く栽培植物が多く得られた。SK-111 や SEa-03 (SK-116)、SEa-06 (SK-277) などでは、イネ類または炭化穀が非常に多く得られている。その他に、栽培植物の可能性のあるダイズ属やアズキ型、イヌビエ属が得られた。

栽培植物以外の草本植物では、周辺の草地に生育していたと考えられるヨモギ属やアカザ属などが多く、井戸ではホタルイ属やヘラオモダカなど抽水植物が目立った。溝である SD-001a では下層を中心にミズヒキやハギ属など林縁に生育する草本植物が多くみられ、ごく近くに森林が存在した可能性がある。

木本植物は全体的に少ないが、食用可能なオニグルミやクリ、クワ属、マタタビ属、キイチゴ属、キハダ、ブドウ属、トチノキがわずかに得られた。オニグルミには打撃痕があり、トチノキは種子しか産出していないため、オニグルミとトチノキは食用のために遺跡内に持ち込まれたと推定される。SK-111 からはアスナロの葉が多産しており、遺構のごく近くにアスナロが生育していたか葉が持ちこまれていた可能性がある。

[中世以降]

SP-506 と SP-3276 からオニグルミがわずかに得られたが、利用されたかは不明である。

[近代]

SK-65 からイネが得られており、この時期に周辺で稲作が行われていた可能性がある。全体的に草本植物主体の組成であった。

[基本層序]

基本層序からは、ほとんど種実が得られていない。木本植物では低木やつる性植物が多く、すべての時期に渡って付近に森林要素はほとんどなかったと考えられる。栽培植物または栽培植物の可能性のある植物としては、C-3 地区の基本層序 a の中近世のⅡ層でイネとキビ、基本層序⑤の現代のⅠ層でイネとキビ、ヒエ、近現代のⅡ層でヒエとイネ、キビ、アワ、中近世のⅢ層でウルシ属-ヌルデとキビ、古代のⅣ層でウルシ属-ヌルデが得られた。F-3 区の基本層序では、近現代のⅠ層からウルシ属-ヌルデとイネ、キビ、アワ、中世~現代のⅡ層からヒエとイネ、古代のⅣ層と縄文時代のⅥ層からウルシ属-ヌルデが得られた。

その他の植物では、キハダが縄文時代から現代まで得られており、炭化した状態であるため、利用されていた可能性がある。

これらの大型植物遺体から、遺跡の周囲の植生は特に古代以降に人間によって開発され、森林要素が少ない状況で、土地は耕地などに活用されていたと推定される。遺跡周辺の空間利用については、花粉

分析などの結果とあわせて総合的に解析する必要がある。

引用文献

- Jacomet, S. and collaborators Archaeobotany Lab. (2006) Identification of cereal remains from archaeological sites. 2nd edition, IPAS, Basel Univ.
- 小畑弘己 (2008) マメ科種子同定法. 小畑弘己編「極東先史古代の穀物3」:225-252.
- 小畑弘己・佐々木由香・仙波靖子 (2007) 土器圧痕からみた縄文時代後・晩期における九州のダイズ栽培. 植生史研究 15(2), 97-114.
- 佐々木由香・バンダリ スダルジャン (2012) 新田 (1)・(2) 遺跡出土の大型植物遺体. 青森市教育委員会編「石江遺跡群発掘調査報告書V第3分冊」:119-152, 青森市教育委員会.



スケール 1:5mm, 2-17a-b, 18-20:1mm, 17c: は任意

図版1 高間(1)遺跡から出土した大型植物遺体(1)

1. イヌガヤ炭化種子 (No. 117)、2. アサダ炭化果実 (No. 123)、3. マツブサ属炭化種子 (No. 30)、4. パラ属核 (No. 175)、5. サンショウ炭化種子 (No. 3)、6. ウルシ属-ヌルデ炭化内果皮 (No. 154)、7. トチノキ種子 (No. 146)、8. カラムシ属果実 (No. 175)、9. ミズヒキ炭化果実 (No. 165)、10. ソバ果実 (No. 175)、11. ミズソバ果実 (No. 175)、12. タデ属A果実 (No. 42)、13. タデ属B炭化果実 (No. 172)、14. ヤマゴボウ属種子 (No. 149)、15. ノミノフスマ種子 (No. 157)、16. キケマン属種子 (No. 153)、17. ダイズ属炭化種子 (No. 30)、18. ハギ属果実 (No. 172)、19. ハギ属炭化種子 (No. 163)、20. ササゲ属アズキ亜属アズキ型炭化種子 (No. 37)

X-7
青森市高間
(1)遺跡出土
の大型植物
遺体

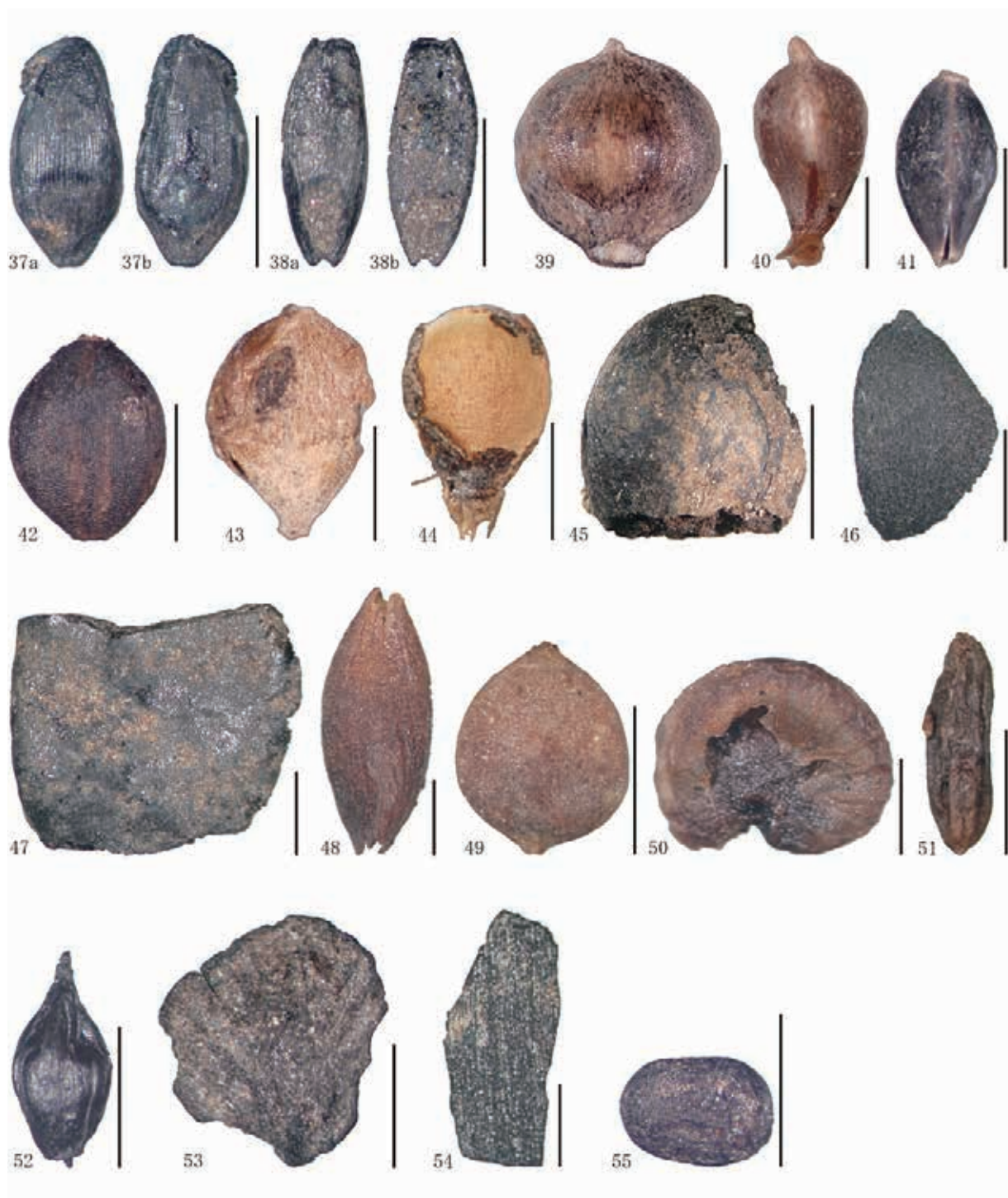


スケール 21-36:1mm

図版 2 高間 (1) 遺跡から出土した大型植物遺体 (2)

21. ナギナタコウジュ属炭化果実 (No. 172)、22. エゴマ果実 (No. 175)、23. メナモミ属果実 (No. 25)、24. キク科果実 (No. 175)、25. ヒエ有ふ果 (No. 25)、26. ヒエ炭化種子 (No. 30)、27. イヌビエ属有ふ果 (No. 146)、28. イヌビエ属炭化有ふ果 (No. 30)、29. イヌビエ属炭化種子 (No. 30)、30. イネ炭化小穂軸 (No. 33)、31. イネ炭化種子 (No. 3)、32. キビ有ふ果 (No. 175)、33. アワ炭化有ふ果 (No. 150)、34. アワ炭化種子 (No. 30)、35. エノコログサ属有ふ果 (No. 174)、36. コムギ炭化種子 (No. 120)

X-7
青森市高間
(1)遺跡出土
の大型植物
遺体



スケール 37-44, 46-55:1mm, 45:5mm

図版3 高間(1)遺跡から出土した大型植物遺体(3)

37. イネ科炭化果実 (No. 144)、38. イネ科炭化種子 (149)、39. スゲ属アゼスゲ節果実 (No. 23)、40. スゲ属B果実 (No. 174)、41. スゲ属C果実 (No. 47)、42. スゲ属D果実 (No. 175)、43. スゲ属E果実 (No. 175)、44. ハリイ属果実 (No. 175)、45. 不明A炭化種実 (No. 117)、46. 不明B炭化種実 (No. 69)、47. 不明C炭化種実 (No. 124)、48. 不明D種実 (No. 174)、49. 不明E果実 (No. 146)、50. 不明F種子 (No. 34)、51. 不明G種実 (No. 23)、52. 不明H炭化種実 (No. 69)、53. ワラビ炭化裂片 (No. 163)、54. スギナ近似種炭化無性芽 (No. 27)、55. 子囊菌炭化子囊 (No. 165)

第8節 青森市石江遺跡群に分布する風化火山灰質堆積物の鉱物学的研究

弘前大学大学院理工学研究科
柴 正敏

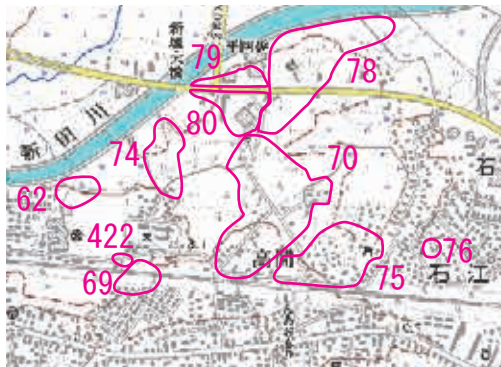
1. はじめに

本研究の目的は「青森市石江遺跡群に分布する風化火山灰質堆積物の鉱物学的研究」である。目的は、堆積物に含まれる鉱物や岩石、火山ガラスを特定し岩石・鉱物学的に記載することである。本研究により石江遺跡群で発掘された土器の胎土分析結果と比較できるデータが得られる。分析に使用する試料は青森市教育委員会が石江遺跡群で発掘し貸与された25試料を用いる。分析方法は偏光顕微鏡による観察、X線粉末回折法（XRD法）、電子プローブマイクロアナライザー法（EPMA法）の3つの方法を適用した。

2. 石江遺跡群

i) 石江遺跡群

石江遺跡群は青森市西部の石江地区にあり、新田(1)遺跡、新田(2)遺跡、高間(1)遺跡、高間(6)遺跡、新城平岡(2)遺跡、新城平岡(4)遺跡、新城平岡(5)遺跡ほか全10遺跡を総称して石江遺跡群と呼ばれている（図2-1）。石江遺跡群は平成15年から青森市教育委員会が東北新幹線の建設及び石江地区画整理事業に伴い発掘調査が行われ、現在は調査が終了している。また、本研究で分析に使用した試料は新田(1)、新田(2)、高間(1)、新城平岡(4)遺跡から発掘されたものである（青森市教育委員会、2005）。



※青森県遺跡地図（<http://www.pref.aomori.lg.jp/bunka/education/isekitizu.html>）
2012年11月1日現在

- | | |
|--------------|---------------|
| 62：西高校遺跡 | 76：岡部遺跡 |
| 69：新城平岡(2)遺跡 | 78：新田(1)遺跡 |
| 70：高間(1)遺跡 | 79：新城平岡(5)遺跡 |
| 74：新城平岡(4)遺跡 | 80：新田(2)遺跡 |
| 75：高間(6)遺跡 | 422：新城平岡(7)遺跡 |

図2-1 石江遺跡群遺跡位置図（青森県、2012）

高間(1)遺跡は縄文時代前期～晩期の土器や石器が出土し、平安時代の遺構や遺物も見つかっている。調査前は山林や宅地に利用され、現在は新青森駅が建設途中である。新田(1)、新田(2)遺跡は縄文時代前期や平安時代の遺構や遺物が発見されている。調査前は店舗や畑、水田等に利用されていた（青森市教育委員会、2005、2009）。

高間(6)遺跡を除いて石江遺跡群の発掘調査は東北新幹線の建設に伴い地表面が覆われて困難であるため本研究に使用する試料は重要であるといえる。



高間(1)遺跡 09/10/2

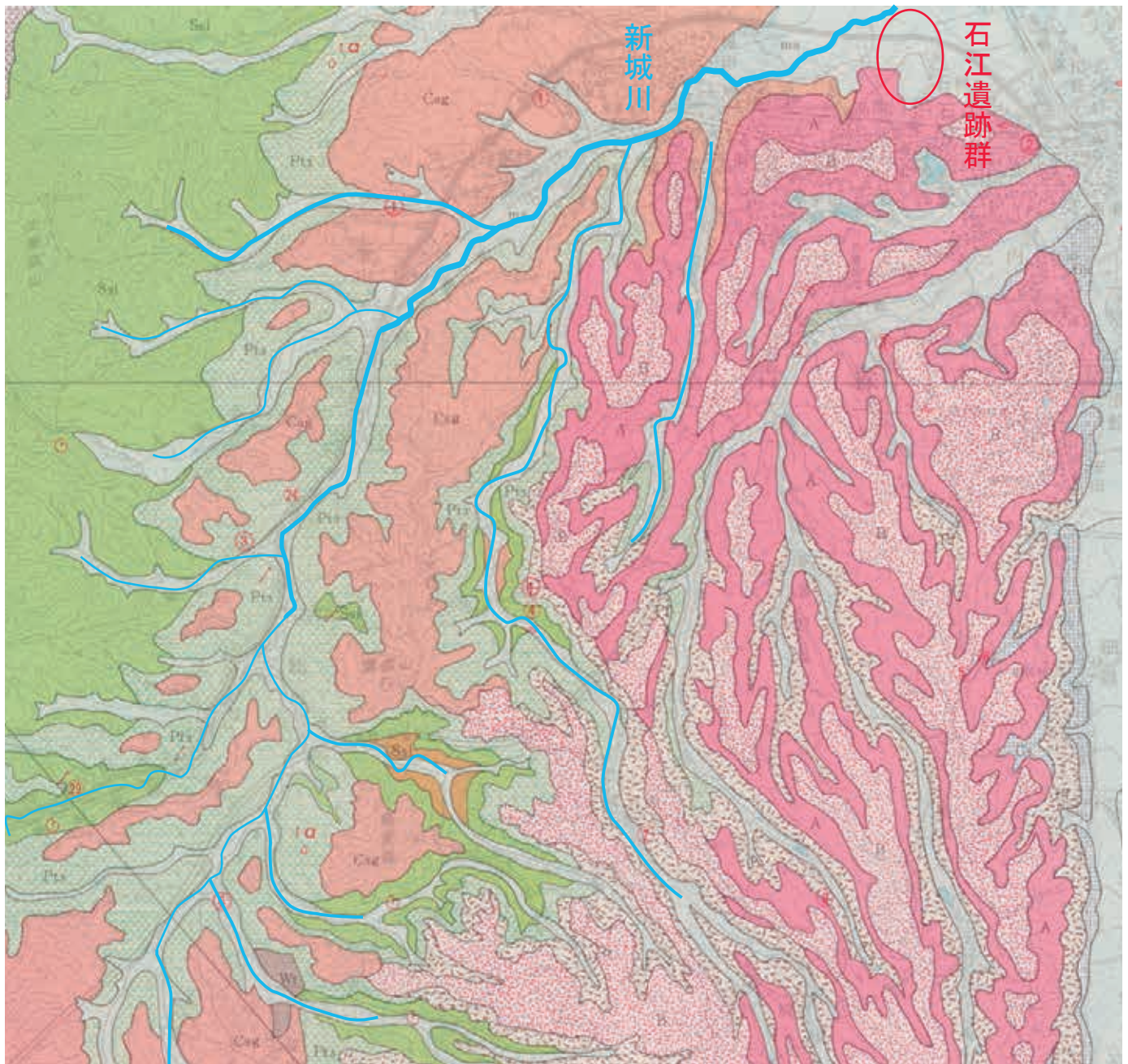


新田(1)遺跡 09/10/2



高間(6)遺跡 09/10/2

図2-2 高間(1)及び(6)、新田(1)遺跡の現況



- | | |
|---|--|
| <p>B 十和田大不動、八戸火砕流堆積物
(軽石・火山灰)</p> <p>Ccg 岡町層(粘土、礫、砂)</p> <p>A 八甲田第1期、2期火砕流堆積土
(軽石・火山灰)</p> | <p>Pta 鶴ヶ坂層(軽石凝灰岩)</p> <p>Sai 大釈迦層(砂岩・シルト)</p> <p>Pvc 大滝沢層(軽石凝灰岩)</p> |
|---|--|

図 2-3 石江遺跡周辺地質図(青森県、1982 に加筆)

X-8
青森市石江遺跡群に分布する風化火山灰質堆積物の鉱物学的研究

ii) 石江遺跡群周辺の地形

石江遺跡群は青森平野西部に存在する。遺跡の北部を新城川（新田川）が北西へ流れており、全体的な地形は低地及び台地からなる。また、新田(1)遺跡と新田(2)遺跡は標高5m～8mの台地と沖積低地に大きく分けられ、沖積低地には新城川上流からの河川堆積物が含まれると考えられる。

新城川中～上流部の分布地層は時代の古い順に大滝沢層、大沢層、鶴ヶ坂層、八甲田第一期及び第二期火砕流堆積物、岡町層、十和田大不動及び八戸火砕流堆積物からなる。土壌中には十和田aテフラ及び白頭山苦小牧テフラが挟在している(青森県、1982及び青森県教育委員会、2009)。

3. 試料記載

i) 本研究で使用した試料

分析に使用した試料は青森市教育委員会から貸与された石江遺跡群から発掘された堆積物 25 試料である(図3、表3-1)



No. 1 新田(1)遺跡 床直 沖積層



No. 24 高間(1)遺跡 白褐色 台地

図3 堆積物の産状

表3-1 石江遺跡群粘土発掘リスト(青森市教育委員会より)

番号	遺跡名	整理番号	地区	遺構名	付加情報	層位	現場出土番号	分類	遺物番号	年月日	備考
AOMSN-001	新田(1)	1	B-1・新幹線	SI-05		床直	粘土サンプル①	粘土	LS-1	041124	
AOMSN-002	新田(1)	4	B-2	SK-07	W-3下	底				040715	
AOMSN-003	新田(1)	5	B-4-15	B4_SN-01		硬化面	硬化面サンプル1			051021	
AOMSN-004	新田(1)	7	B-4-14・15	B4_SN-03		7層		粘土	LS-1	051024	
AOMSN-005	新田(1)	8	B-1	SN-45		36層	スサ サンプル	粘土	LS-1	041103	
AOMSN-006	新田(1)	9	C	SX-06		バミス土				040629	
AOMSN-007	新田(2)	1	X-17	SI-005a	SK-03	3層	粘土サンプル	粘土	LS-X	070612	
AOMSN-008	新田(2)	2	T-21	SI-034		中層	NS-1	粘土	LS-X	070803	
AOMSN-009	新田(2)	3	S-21	SK-208		覆土	CA-1	粘土	LS-X	070913	
AOMSN-010	新田(2)	4	W-13	SX-016		層理面(白)		粘土	LS-1	070629	
AOMSN-011	新田(2)	5	W-13	SX-016			大谷火山灰		LS-2	070629	
AOMSN-012	新田(2)	6	W-13	SX-016		混合土		粘土	LS-3	070629	
AOMSN-013	高間(1)	1	D-1	SI-05		床面	粘土サンプル	粘土	LS-X	040929	136.9
AOMSN-014	高間(1)	2	E	SI-21		覆土		粘土	LS-1	050426	100.3
AOMSN-015	高間(1)	3	E	SI-25		覆土		粘土	LS-1	050621	94.7
AOMSN-016	高間(1)	4	E	SI-36	Pit15	6層		粘土	LS-1	050722	278.2
AOMSN-017	高間(1)	5	E	SP-1747		1層		粘土	LS-1	050426	2.9
AOMSN-018	高間(1)	6	C-2	SI-001		5層	粘土①	粘土	LS-1	080618	293.7
AOMSN-019	高間(1)	9	C-2	SI-001	カマド		芯材		LS-X	080711	1160
AOMSN-020	高間(1)	10	F-2	SX-002		下層	粘土サンプル		LS-X	080513	406.7
AOMSN-021	新城平岡(4)	1	H	SI-10	Pit16	a層			CH-1	080617	105.1
AOMSN-022	新城平岡(4)	3	H	SI-09	カマド	火床面			KCL-2	080625	151.5
AOMSN-023	高間(1)	-	G-2	サンプル	2-①	浅黄砂質	①				
AOMSN-024	高間(1)	-	G-2	サンプル	2-②	白褐色	⑤				
AOMSN-025	高間(1)	-	G-2	サンプル	2-②	白褐色	⑧				

※試料数：新田(1)×6、新田(2)×6、高間(1)×11、新城平岡(4)×2

X-8
青森市石江遺跡群に分布する風化火山灰質堆積物の鉱物学的研究

ii) 偏光顕微鏡による観察

乾燥した試料を細かく砕いて超音波洗浄器で洗浄した。残った火山ガラスや鉱物を偏光顕微鏡を用いて観察した。観察では鉱物の組合せやガラスの形態を特に調べ、その結果を表3-2に示す。また、No.17(高間1)は試料量が少なく実験が出来なかった。

観察の結果すべての試料から石英、斜長石、斜方輝石、鉄鉱が確認できた。他には単斜輝石、酸化ホ

ルンブレンド、褐色ガラスが確認でき、ほとんどの試料にホルンブレンドが含まれていた。火山ガラスについては、バブルウォール(bw)型と軽石(pm)型の二つのタイプに分けて、多い型を図3-2に記載した。高間(1)はpm型を多く含む試料がほとんどだが、新田(2)はbw型を多く含む試料が多いという結果になった。

表3-2 顕微鏡観察結果

偏光顕微鏡観察で確認出来たガラス及び鉱物

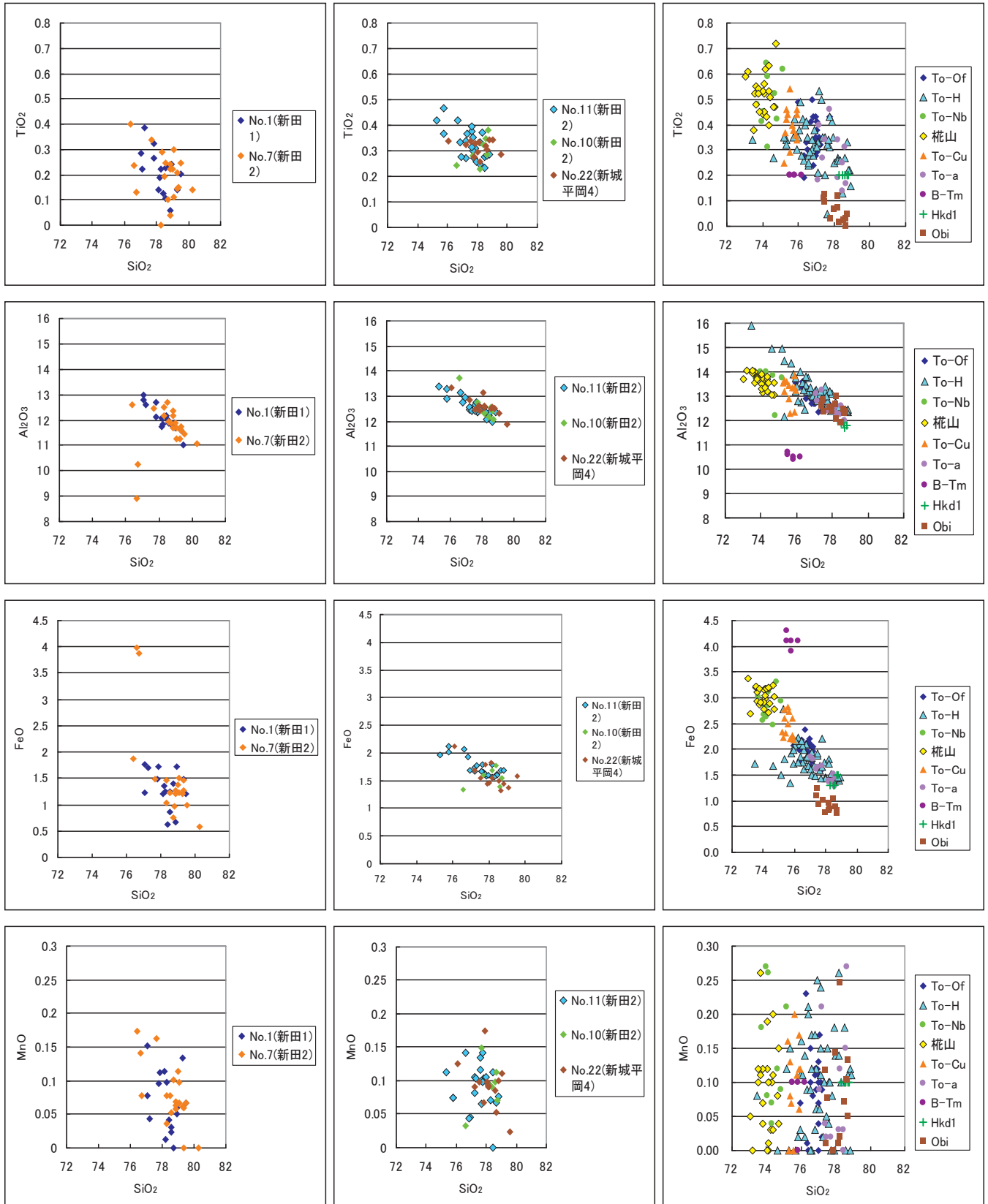
	試料No	Qz	Pl	Opx	Cpx	Hbl	oxHbl	iron ore	brown glass	glass type
新田(1)	1	○	○	○	○	○		○		bw
	2	○	○	○		○		○		pm
	3	○	○	○		○	○	○	○	bw
	4	○	○	○	○	○	○	○	○	bw
	5	○	○	○	○	○		○		pm
	6	○	○	○		○		○	○	pm
新田(2)	7	○	○	○	○	○		○	○	bw
	8	○	○	○		○	○	○	○	bw
	9	○	○	○		○		○	○	bw
	10	○	○	○	○	○	○	○		bw
	11	○	○	○	○			○		bw
	12	○	○	○		○		○	○	pm
高間(1)	13	○	○	○		○	○	○	○	pm
	14	○	○	○	○	○		○		pm
	15	○	○	○	○	○		○	○	pm
	16	○	○	○		○		○	○	pm
	18	○	○	○	○			○	○	pm
	19	○	○	○	○	○	○	○	○	pm
	20	○	○	○	○	○		○		pm
新城平岡(4)	21	○	○	○	○	○		○	○	bw
	22	○	○	○	○	○		○	○	pm
高間(1)	23	○	○	○	○	○		○	○	bw
	24	○	○	○	○	○		○	○	pm
	25	○	○	○	○	○		○	○	bw

Qz…石英 Pl…斜長石 Opx…斜方輝石 Cpx…単斜輝石 Hbl…ホルンブレンド oxHbl…酸化ホルンブレンド
 iron ore…鉄鉱 brown glass…褐色ガラス glass type…火山ガラスの形。多く含む方を記載した
 bw…バブルウォール型
 pm…軽石型

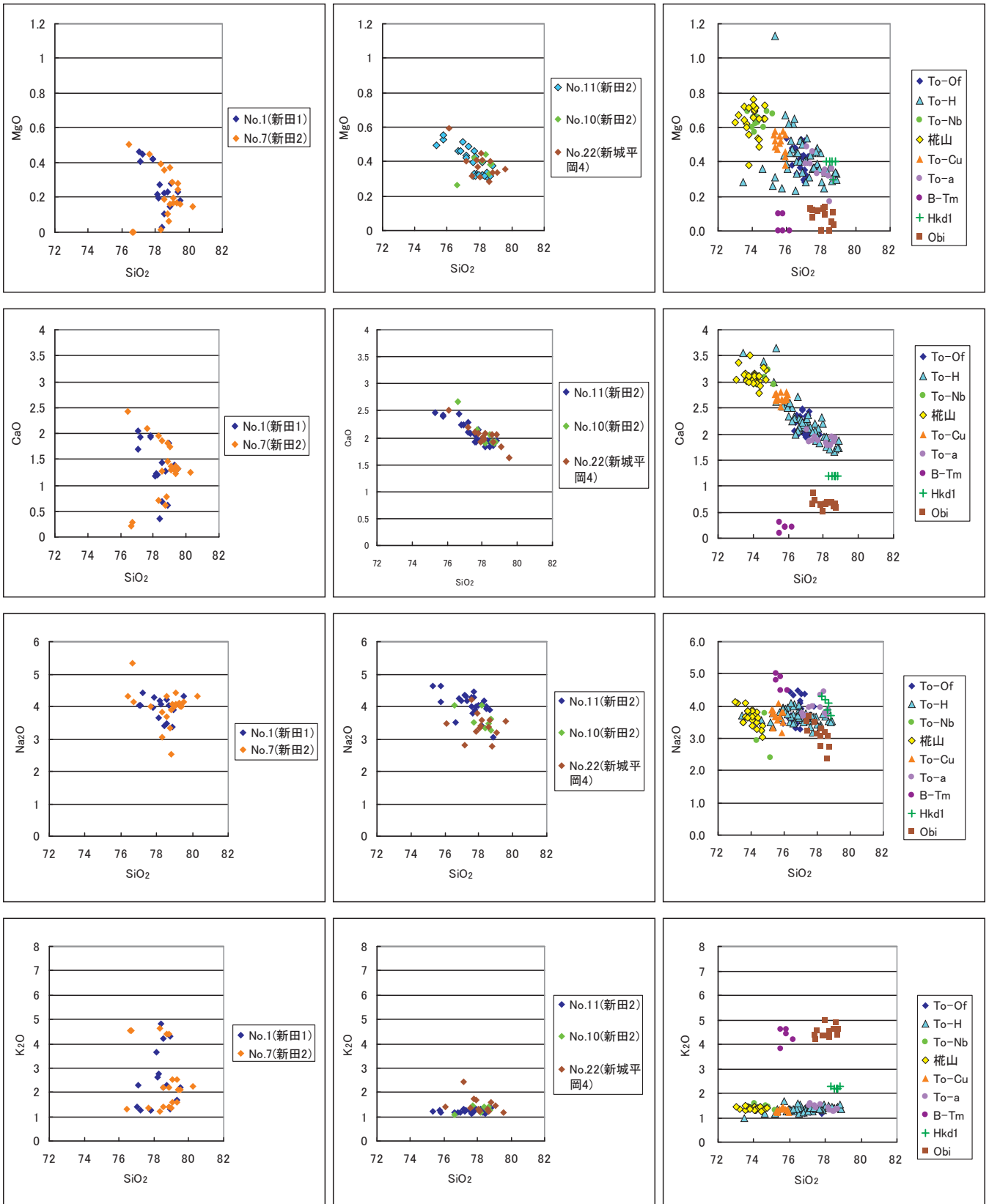
4. EPMA 法による火山ガラスの分析

弘前大学機器分析センター所属の EPMA (Electron Probe Microanalyzer: 電子プローブマイクロアナライザー) を用いて堆積物試料に含まれる火山ガラスの分析を行った。EPMA 法は加速した電子ビームをごく細く絞って試料に照射し、そこから発生する特性 X 線の

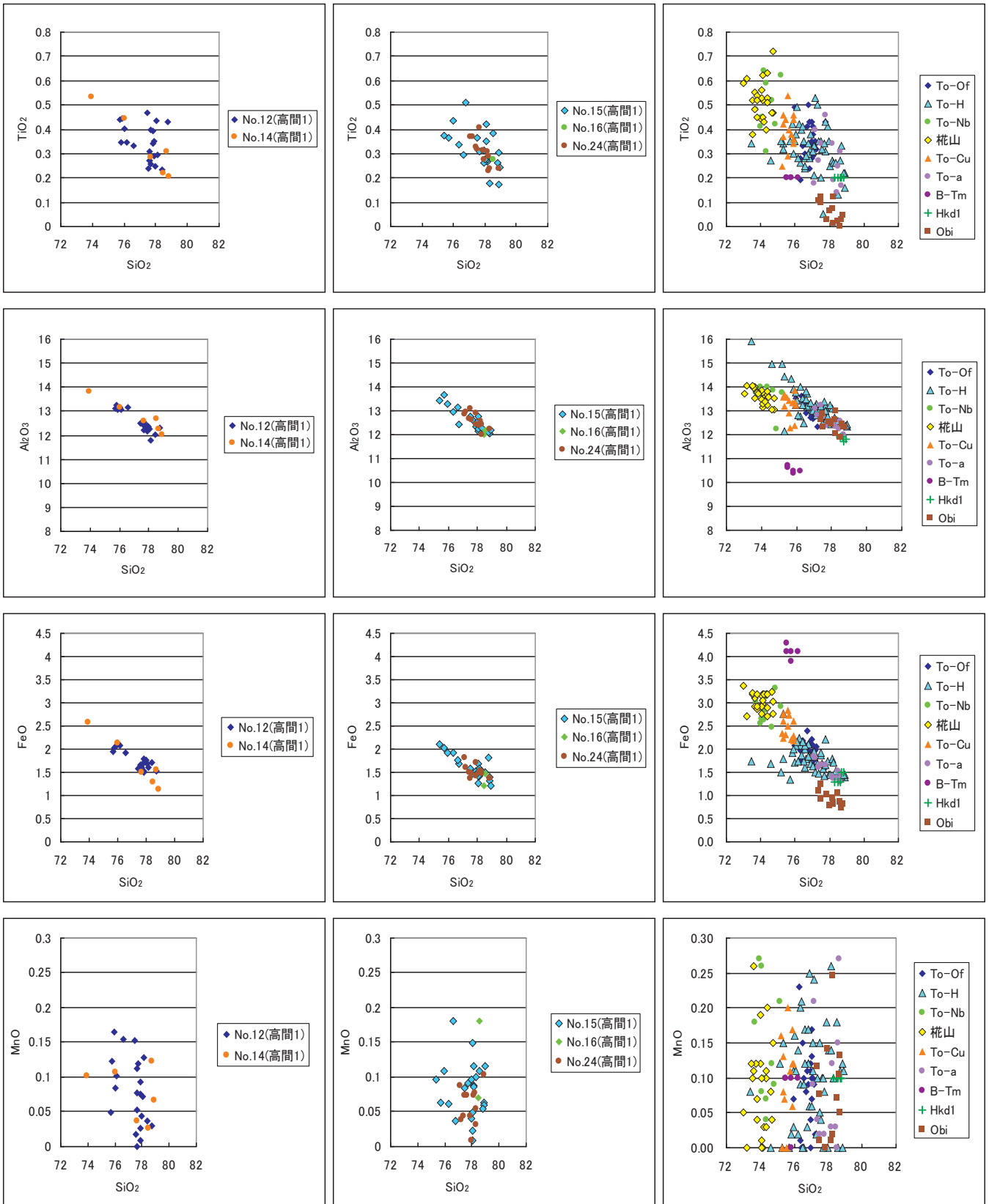
スペクトルをもとに微小領域の化学組成を明らかにする分析方法である。分析に用いる試料は粘土鉱物と火山ガラスを多く含む 10 試料とした。分析結果 (表 4-1 ~ 10) を用いて Harker 図を作成して既知の火山ガラスと比較した。



X-8
青森市石江遺跡群に分布する風化火山灰質堆積物の鉱物学的研究



X-8
青森市石江遺跡群に分布する風化火山灰質堆積物の鋳物学的研究



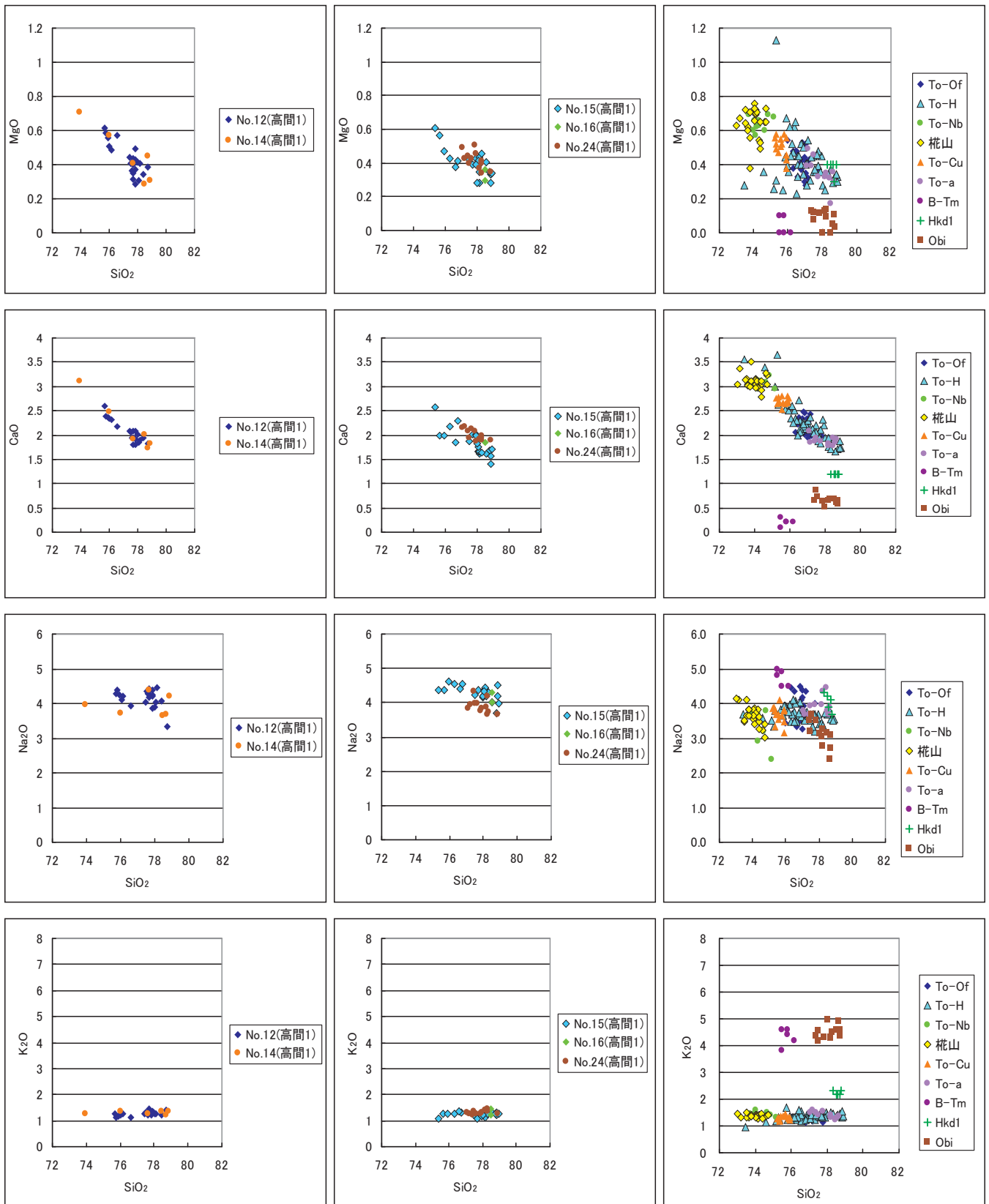


図4 石江遺跡群の堆積物試料に含まれるガラス片(左図、中図)と十和田起源のガラス(柴・中道・佐々木、2001)、八甲田第1期火砕流堆積物及び白頭山苦小牧テフラに含まれるガラス(町田・新井、2003)、尾開山凝灰岩の火山ガラス(根本・藤田、2008)との比較(Wt%)

To-Of: 十和田大不動テフラ
 栴山: 十和田栴山
 B-Tm: 白頭山苦小牧テフラ

To-H: 十和田八戸テフラ
 To-Cu: 十和田中掬テフラ
 Hkd1: 八甲田第1期火砕流堆積物

To-Nb: 十和田南部テフラ
 To-a: 十和田aテフラ
 Obi: 尾開山凝灰岩

X-8
 青森市石江遺跡群に分布する風化火山灰質堆積物の鉱物学的研究

表4-1 No.1(新田1)に含まれるガラスの化学組成

	SiO ₂	TiO ₂	Al ₂ O ₃	FeO	MnO	MgO	CaO	Na ₂ O	K ₂ O	Total
	74.779	0.119	11.62	0.595	0.039	0.03	0.336	3.24	4.603	95.361
	78.666	0.266	12.261	1.739	0.113	0.428	1.958	4.333	1.295	101.059
	77.37	0.196	10.71	1.173	0.065	0.174	1.272	4.209	2.156	97.325
	77.046	0.225	11.581	1.364	0	0.227	1.247	3.961	2.226	97.877
	78.481	0.141	11.767	1.201	0.113	0.219	1.19	3.65	3.682	100.444
	76.008	0.103	11.629	0.827	0.022	0.104	0.66	3.371	4.053	96.777
	76.346	0.058	11.493	0.636	0.057	0.141	0.603	3.255	4.179	96.768
	75.4	0.279	12.515	1.731	0.148	0.451	2.006	3.939	1.375	97.844
	77.288	0.138	11.277	1.438	0.13	0.225	1.358	3.93	1.659	97.443
	74.654	0.308	12.178	1.418	0.091	0.403	1.874	3.803	1.201	95.93
	77.126	0.221	11.68	1.23	0.096	0.27	1.188	4.025	2.708	98.544
	76.52	0.183	11.799	1.332	0.013	0.194	1.19	4.073	2.564	97.868
	73.067	0.209	12.299	1.173	0.074	0.385	1.612	3.812	2.163	94.794
	75.469	0.378	12.302	1.653	0.043	0.439	1.89	4.325	1.216	97.715
	76.831	0.221	11.611	1.213	0.03	0.217	1.406	4.111	2.17	97.81
	76.532	0.234	11.336	1.677	0.048	0.271	1.755	3.79	1.284	96.927
Average	76.349	0.205	11.754	1.275	0.068	0.261	1.347	3.864	2.408	97.53
Sigma	1.44	0.082	0.467	0.355	0.044	0.127	0.501	0.343	1.144	1.607

	SiO ₂	TiO ₂	Al ₂ O ₃	FeO	MnO	MgO	CaO	Na ₂ O	K ₂ O	Total
	78.417	0.125	12.185	0.624	0.041	0.031	0.352	3.398	4.827	100
	77.842	0.263	12.133	1.721	0.112	0.424	1.937	4.288	1.281	100
	79.497	0.201	11.004	1.205	0.067	0.179	1.307	4.325	2.215	100
	78.717	0.23	11.832	1.394	0	0.232	1.274	4.047	2.274	100
	78.134	0.14	11.715	1.196	0.113	0.218	1.185	3.634	3.666	100
	78.539	0.106	12.016	0.855	0.023	0.107	0.682	3.483	4.188	100
	78.896	0.06	11.877	0.657	0.059	0.146	0.623	3.364	4.319	100
	77.061	0.285	12.791	1.769	0.151	0.461	2.05	4.026	1.405	100
	79.316	0.142	11.573	1.476	0.133	0.231	1.394	4.033	1.703	100
	77.821	0.321	12.695	1.478	0.095	0.42	1.954	3.964	1.252	100
	78.266	0.224	11.853	1.248	0.097	0.274	1.206	4.084	2.748	100
	78.187	0.187	12.056	1.361	0.013	0.198	1.216	4.162	2.62	100
	77.08	0.22	12.974	1.237	0.078	0.406	1.701	4.021	2.282	100
	77.234	0.387	12.59	1.692	0.044	0.449	1.934	4.426	1.244	100
	78.551	0.226	11.871	1.24	0.031	0.222	1.437	4.203	2.219	100
	78.958	0.241	11.695	1.73	0.05	0.28	1.811	3.91	1.325	100
Average	78.282	0.21	12.054	1.305	0.069	0.267	1.379	3.96	2.473	100
Sigma	0.739	0.084	0.506	0.357	0.044	0.13	0.511	0.327	1.186	0

下の表は100%に規格化したものである

表4-2 No.7(新田2)に含まれるガラスの化学組成

	SiO ₂	TiO ₂	Al ₂ O ₃	FeO	MnO	MgO	CaO	Na ₂ O	K ₂ O	Total
	75.651	0.279	12.065	1.423	0.035	0.383	1.88	3.707	1.177	96.6
	75.418	0.183	12.181	1.17	0.074	0.346	1.786	3.544	1.334	96.036
	78.134	0.112	11.552	1.484	0.096	0.167	1.357	4.353	1.566	98.821
	77.31	0.241	11.758	1.215	0.052	0.187	1.248	4.259	2.153	98.423
	77.244	0.1	11.644	0.738	0.1	0.104	0.61	3.259	4.308	98.107
	77.19	0.131	10.294	3.898	0.078	0	0.287	4.17	4.574	100.622
	76.586	0.202	11.308	1.406	0.057	0.237	1.327	3.866	1.552	96.541
	78.316	0.145	11.458	1.243	0	0.278	1.207	3.955	2.086	98.688
	78.368	0.241	11.619	1.256	0.057	0.158	1.447	4.056	2.189	99.391
	74.778	0.035	11.718	0.921	0.061	0.058	0.727	2.407	4.153	94.858
	74.73	0	11.624	0.991	0.074	0.013	0.679	2.903	4.414	95.428
	75.725	0.212	11.701	1.154	0.065	0.354	1.737	3.751	1.343	96.042
	77.891	0.295	11.099	1.202	0.065	0.194	1.269	4.024	2.492	98.531
	78.403	0.141	11.118	1.191	0.061	0.168	1.277	4.044	2.477	98.88
	74.583	0.391	12.296	1.834	0.17	0.492	2.364	4.212	1.264	97.606
	74.698	0.324	11.986	1.419	0.157	0.435	2.014	3.832	1.322	96.187
	78.319	0.135	10.805	0.572	0	0.145	1.228	4.199	2.174	97.577
	78.824	0.244	11.354	0.988	0.065	0.161	1.314	4.094	2.094	99.138
	75.65	0.234	8.811	3.931	0.139	0.003	0.216	5.274	4.47	98.728
	76.147	0.215	11.461	1.327	0.109	0.276	1.669	3.852	1.314	96.37
Average	76.698	0.193	11.393	1.468	0.076	0.208	1.282	3.888	2.423	97.629
Sigma	1.469	0.096	0.767	0.88	0.044	0.142	0.561	0.581	1.234	1.536

	SiO ₂	TiO ₂	Al ₂ O ₃	FeO	MnO	MgO	CaO	Na ₂ O	K ₂ O	Total
	78.314	0.289	12.49	1.473	0.036	0.396	1.946	3.837	1.218	100
	78.531	0.191	12.684	1.218	0.077	0.36	1.86	3.69	1.389	100
	79.066	0.113	11.69	1.502	0.097	0.169	1.373	4.405	1.585	100
	78.549	0.245	11.946	1.234	0.053	0.19	1.268	4.327	2.187	100
	78.734	0.102	11.869	0.752	0.102	0.106	0.622	3.322	4.391	100
	76.713	0.13	10.23	3.874	0.078	0	0.285	4.144	4.546	100
	79.33	0.209	11.713	1.456	0.059	0.245	1.375	4.005	1.608	100
	79.357	0.147	11.61	1.26	0	0.282	1.223	4.008	2.114	100
	78.848	0.242	11.69	1.264	0.057	0.159	1.456	4.081	2.202	100
	78.832	0.037	12.353	0.971	0.064	0.061	0.766	2.537	4.378	100
	78.31	0	12.181	1.038	0.078	0.014	0.712	3.042	4.625	100
	78.846	0.221	12.183	1.202	0.068	0.369	1.809	3.906	1.398	100
	79.052	0.299	11.264	1.22	0.066	0.197	1.288	4.084	2.529	100
	79.291	0.143	11.244	1.204	0.062	0.17	1.291	4.09	2.505	100
	76.412	0.401	12.598	1.879	0.174	0.504	2.422	4.315	1.295	100
	77.659	0.337	12.461	1.475	0.163	0.452	2.094	3.984	1.374	100
	80.264	0.138	11.073	0.586	0	0.149	1.258	4.303	2.228	100
	79.509	0.246	11.453	0.997	0.066	0.162	1.325	4.13	2.112	100
	76.625	0.237	8.925	3.982	0.141	0.003	0.219	5.342	4.528	100
	79.015	0.223	11.893	1.377	0.113	0.286	1.732	3.997	1.363	100
Average	78.563	0.197	11.678	1.498	0.078	0.214	1.316	3.977	2.479	100
Sigma	1.006	0.098	0.88	0.877	0.045	0.147	0.58	0.56	1.261	0

下の表は100%に規格化したものである

表4-3 No.10(新田2)に含まれるガラスの化学組成

	SiO ₂	TiO ₂	Al ₂ O ₃	FeO	MnO	MgO	CaO	Na ₂ O	K ₂ O	Total
	75.825	0.276	12.453	1.56	0.145	0.41	2.091	3.425	1.421	97.606
	73.988	0.268	11.672	1.454	0.106	0.36	1.78	3.077	1.334	94.039
	76.841	0.226	12.099	1.652	0.093	0.392	1.868	3.965	1.164	98.3
	74.588	0.237	13.378	1.306	0.031	0.254	2.601	3.935	1.05	97.38
	75.051	0.362	11.53	1.468	0.067	0.374	1.839	3.429	1.21	95.33
	73.213	0.303	11.362	1.653	0.085	0.414	1.921	3.105	1.331	93.387
	75.074	0.333	12.015	1.333	0.094	0.316	1.839	3.313	1.22	95.537
Average	74.94	0.286	12.073	1.489	0.089	0.36	1.991	3.464	1.247	95.94
Sigma	1.186	0.049	0.685	0.14	0.035	0.057	0.287	0.36	0.124	1.875

	SiO ₂	TiO ₂	Al ₂ O ₃	FeO	MnO	MgO	CaO	Na ₂ O	K ₂ O	Total
	77.685	0.283	12.758	1.598	0.149	0.42	2.142	3.509	1.456	100
	78.678	0.285	12.412	1.546	0.113	0.383	1.893	3.272	1.419	100
	78.17	0.23	12.308	1.681	0.095	0.399	1.9	4.034	1.184	100
	76.595	0.243	13.738	1.341	0.032	0.261	2.671	4.041	1.078	100
	78.728	0.38	12.095	1.54	0.07	0.392	1.929	3.597	1.269	100
	78.397	0.324	12.167	1.77	0.091	0.443	2.057	3.325	1.425	100
	78.581	0.349	12.576	1.395	0.098	0.331	1.925	3.468	1.277	100
Average	78.119	0.299	12.579	1.553	0.092	0.376	2.074	3.606	1.301	100
Sigma	0.762	0.055	0.56	0.15	0.036	0.061	0.279	0.314	0.14	0

下の表は100%に規格化したものである

表4-4 No.11(新田2)に含まれるガラスの化学組成

	SiO ₂	TiO ₂	Al ₂ O ₃	FeO	MnO	MgO	CaO	Na ₂ O	K ₂ O	Total
	75.16	0.366	12.261	1.618	0.113	0.305	1.996	3.867	1.176	96.862
	75.304	0.42	13.383	1.968	0.113	0.496	2.465	4.642	1.206	99.997
	76.517	0.27	12.339	1.728	0.104	0.429	2.254	4.274	1.194	99.109
	77.349	0.228	12.048	1.598	0	0.309	1.885	3.937	1.237	98.591
	73.867	0.266	12.422	1.622	0.043	0.495	2.148	4.011	1.114	95.988
	76.27	0.27	11.987	1.549	0.109	0.327	1.788	3.816	1.11	97.226
	75.354	0.41	12.911	2.037	0.139	0.456	2.392	3.457	1.152	98.308
	75.609	0.302	12.205	1.541	0.1	0.322	1.889	3.882	1.289	97.139
	77.784	0.398	12.787	1.789	0.1	0.463	1.913	3.808	1.123	100.165
	75.179	0.365	12.796	2.002	0.074	0.521	2.395	4.607	1.274	99.213
	77.675	0.352	12.383	1.656	0.065	0.33	1.961	4.294	1.25	99.966
	77.021	0.336	12.517	1.664	0.082	0.418	2.087	4.342	1.3	99.767
	76.374	0.243	12.092	1.533	0.091	0.316	1.787	3.992	1.259	97.687
	78.745	0.304	12.506	1.638	0.1	0.323	1.985	4.5	1.198	101.299
	77.164	0.336	12.8	1.929	0.043	0.464	2.247	4.269	1.194	100.446
	76.089	0.272	11.565	1.637	0.065	0.308	1.792	3.768	1.258	96.754
	75.983	0.278	11.912	1.629	0.074	0.362	1.878	2.939	1.329	96.384
	75.391	0.463	13.222	2.11	0.074	0.554	2.389	4.135	1.151	99.489
	74.629	0.355	12	1.704	0.1	0.468	2.007	4.028	1.221	96.512
	77.255	0.313	12.362	1.656	0.134	0.396	1.901	4.275	1.261	99.553
	75.759	0.361	11.695	1.509	0.069	0.308	1.891	4.037	1.134	96.763
	76.192	0.265	12.275	1.578	0.138	0.417	2.1	3.828	1.173	97.966
	77.051	0.255	12.354	1.577	0.104	0.321	1.925	3.976	1.287	98.85
	75.272	0.319	12.099	1.727	0.091	0.381	1.866	3.275	1.269	96.299
Average	76.208	0.323	12.372	1.708	0.089	0.395	2.039	3.998	1.215	98.347
Sigma	1.137	0.062	0.444	0.173	0.032	0.079	0.212	0.396	0.064	1.556

	SiO ₂	TiO ₂	Al ₂ O ₃	FeO	MnO	MgO	CaO	Na ₂ O	K ₂ O	Total
	77.595	0.378	12.658	1.67	0.117	0.315	2.061	3.992	1.214	100
	75.306	0.42	13.383	1.968	0.113	0.496	2.465	4.642	1.206	100
	77.205	0.272	12.45	1.744	0.105	0.433	2.274	4.312	1.205	100
	78.454	0.231	12.22	1.621	0	0.313	1.912	3.993	1.255	100
	76.954	0.277	12.941	1.69	0.045	0.516	2.238	4.179	1.161	100
	78.446	0.278	12.329	1.593	0.112	0.336	1.839	3.925	1.142	100
	76.651	0.417	13.133	2.072	0.141	0.464	2.433	3.516	1.172	100
	77.836	0.311	12.564	1.586	0.103	0.331	1.945	3.996	1.327	100
	77.656	0.397	12.766	1.786	0.1	0.462	1.91	3.802	1.121	100
	75.775	0.368	12.898	2.018	0.075	0.525	2.414	4.644	1.284	100
	77.701	0.352	12.387	1.657	0.065	0.33	1.962	4.295	1.25	100
	77.201	0.337	12.546	1.668	0.082	0.419	2.092	4.352	1.303	100
	78.182	0.249	12.378	1.569	0.093	0.323	1.829	4.087	1.289	100
	77.735	0.3	12.346	1.617	0.099	0.319	1.96	4.442	1.183	100
	76.821	0.335	12.743	1.92	0.043	0.462	2.237	4.25	1.189	100
	78.642	0.281	11.953	1.692	0.067	0.318	1.852	3.894	1.3	100
	78.834	0.288	12.359	1.69	0.077	0.376	1.948	3.049	1.379	100
	75.778	0.465	13.29	2.121	0.074	0.557	2.401	4.156	1.157	100
	77.326	0.368	12.434	1.766	0.104	0.485	2.08	4.174	1.265	100
	77.602	0.314	12.418	1.663	0.135	0.398	1.91	4.294	1.267	100
	78.293	0.373	12.086	1.559	0.071	0.318	1.954	4.172	1.172	100
	77.774	0.271	12.53	1.611	0.141	0.426	2.144	3.907	1.197	100
	77.947	0.258	12.498	1.595	0.105	0.325	1.947	4.022	1.302	100
	78.165	0.331	12.564	1.793	0.094	0.396	1.938	3.401	1.318	100
Average	77.495	0.328	12.578	1.736	0.09	0.402	2.073	4.062	1.236	100
Sigma	0.918	0.061	0.351	0.165	0.033	0.079	0.204	0.365	0.068	0

下の表は100%に規格化したものである

X-8
青森市石江遺跡群に分布する風化火山灰質堆積物の鉱物学的研究

表 4-5 No. 12(高間 1)に含まれるガラスの化学組成

	SiO ₂	TiO ₂	Al ₂ O ₃	FeO	MnO	MgO	CaO	Na ₂ O	K ₂ O	Total
	74.526	0.433	12.887	1.923	0.048	0.607	2.563	4.223	1.222	98.432
	77.655	0.398	12.543	1.598	0.052	0.433	1.93	4.179	1.195	99.983
	76.257	0.241	12.076	1.716	0.043	0.407	1.957	3.8	1.273	97.77
	76.377	0.337	12.11	1.667	0.091	0.484	2.041	3.792	1.218	98.117
	76.788	0.388	12.18	1.516	0.074	0.284	1.9	4.199	1.294	98.623
	75.543	0.42	11.885	1.622	0.07	0.297	1.79	3.89	1.243	96.76
	76.634	0.253	12.027	1.515	0.117	0.398	1.914	4.354	1.436	98.648
	75.42	0.231	12.164	1.536	0.017	0.395	1.998	4.233	1.279	97.273
	76.33	0.343	12.149	1.479	0.026	0.42	1.776	4.289	1.213	98.025
	74.882	0.34	12.859	2.043	0.1	0.478	2.286	4.128	1.224	98.34
	77.379	0.308	12.428	1.653	0.113	0.349	1.802	4.387	1.24	99.659
	76.189	0.285	11.902	1.755	0.009	0.367	1.867	4.122	1.334	97.83
	74.476	0.394	12.895	2.1	0.082	0.499	2.296	4.025	1.182	97.949
	75.491	0.327	12.988	1.904	0.152	0.561	2.14	3.882	1.107	98.552
	75.347	0.346	13.168	2.002	0.122	0.584	2.366	4.372	1.12	99.427
	74.103	0.26	11.85	1.514	0.074	0.302	1.984	4.159	1.198	95.444
	76.075	0.445	13.103	2.078	0.165	0.556	2.366	4.266	1.164	100.218
	77.193	0.292	11.667	1.583	0.126	0.403	1.879	4.398	1.251	98.792
	74.803	0.452	12.08	1.534	0.148	0.425	2.019	3.908	1.215	96.584
	76.07	0.228	11.678	1.653	0.035	0.332	1.873	3.945	1.191	97.005
	75.149	0.263	12.161	1.617	0	0.351	1.887	4.139	1.249	96.816
	78.052	0.427	12.219	1.512	0.03	0.381	1.807	3.315	1.397	99.14
Average	75.943	0.337	12.319	1.705	0.077	0.423	2.02	4.091	1.238	98.154
Sigma	1.076	0.074	0.466	0.206	0.049	0.094	0.221	0.257	0.078	1.186

	SiO ₂	TiO ₂	Al ₂ O ₃	FeO	MnO	MgO	CaO	Na ₂ O	K ₂ O	Total
	75.713	0.44	13.092	1.954	0.049	0.617	2.604	4.29	1.241	100
	77.668	0.398	12.545	1.598	0.052	0.433	1.93	4.18	1.195	100
	77.996	0.246	12.351	1.755	0.044	0.416	2.002	3.887	1.302	100
	77.843	0.343	12.342	1.699	0.093	0.493	2.08	3.865	1.241	100
	77.86	0.393	12.35	1.537	0.075	0.288	1.927	4.258	1.312	100
	78.073	0.434	12.283	1.676	0.072	0.307	1.85	4.02	1.285	100
	77.684	0.256	12.192	1.536	0.119	0.403	1.94	4.414	1.456	100
	77.534	0.237	12.505	1.579	0.017	0.406	2.054	4.352	1.315	100
	77.868	0.35	12.394	1.509	0.027	0.428	1.812	4.375	1.237	100
	76.146	0.346	13.076	2.077	0.102	0.486	2.325	4.198	1.245	100
	77.644	0.309	12.471	1.659	0.113	0.35	1.808	4.402	1.244	100
	77.879	0.291	12.166	1.794	0.009	0.375	1.908	4.213	1.364	100
	76.035	0.402	13.165	2.144	0.084	0.509	2.344	4.109	1.207	100
	76.6	0.332	13.179	1.932	0.154	0.569	2.171	3.939	1.123	100
	75.781	0.348	13.244	2.014	0.123	0.587	2.38	4.397	1.126	100
	77.64	0.272	12.416	1.586	0.078	0.316	2.079	4.358	1.255	100
	75.91	0.444	13.074	2.073	0.165	0.555	2.361	4.257	1.161	100
	78.137	0.296	11.81	1.602	0.128	0.408	1.902	4.452	1.266	100
	77.449	0.468	12.507	1.588	0.153	0.44	2.09	4.046	1.258	100
	78.419	0.235	12.039	1.704	0.036	0.342	1.931	4.067	1.228	100
	77.62	0.272	12.561	1.67	0	0.363	1.949	4.275	1.29	100
	78.729	0.431	12.325	1.525	0.03	0.384	1.823	3.344	1.409	100
Average	77.374	0.343	12.549	1.737	0.078	0.431	2.058	4.168	1.262	100
Sigma	0.902	0.074	0.407	0.203	0.049	0.093	0.219	0.254	0.081	0

下の表は 100%に規格化したものである

表 4-6 No. 14(高間 1)に含まれるガラスの化学組成

	SiO ₂	TiO ₂	Al ₂ O ₃	FeO	MnO	MgO	CaO	Na ₂ O	K ₂ O	Total
	73.1	0.525	13.641	2.542	0.1	0.702	3.078	3.904	1.248	98.84
	75.97	0.279	12.299	1.464	0.035	0.4	1.876	4.279	1.237	97.839
	75.294	0.298	11.719	1.476	0.117	0.431	1.661	3.526	1.155	95.677
	76.709	0.199	11.689	1.112	0.065	0.301	1.775	4.103	1.315	97.268
	75.048	0.211	12.144	1.226	0.026	0.273	1.93	3.475	1.3	95.633
	73.726	0.431	12.774	2.075	0.104	0.554	2.406	3.61	1.31	96.99
Average	74.975	0.324	12.378	1.649	0.075	0.444	2.121	3.816	1.261	97.041
Sigma	1.355	0.129	0.738	0.55	0.038	0.162	0.534	0.331	0.061	1.247

	SiO ₂	TiO ₂	Al ₂ O ₃	FeO	MnO	MgO	CaO	Na ₂ O	K ₂ O	Total
	73.958	0.531	13.801	2.572	0.101	0.71	3.114	3.95	1.263	100
	77.648	0.285	12.571	1.496	0.036	0.409	1.917	4.374	1.264	100
	78.696	0.311	12.249	1.543	0.122	0.45	1.736	3.685	1.207	100
	78.864	0.205	12.017	1.143	0.067	0.309	1.825	4.218	1.352	100
	78.475	0.221	12.699	1.282	0.027	0.285	2.018	3.634	1.359	100
	76.014	0.444	13.17	2.139	0.107	0.571	2.481	3.722	1.351	100
Average	77.276	0.333	12.751	1.696	0.077	0.456	2.182	3.93	1.299	100
Sigma	1.935	0.129	0.649	0.548	0.04	0.162	0.526	0.307	0.063	0

下の表は 100%に規格化したものである

表4-7 No.15(高間1)に含まれるガラスの化学組成

	SiO ₂	TiO ₂	Al ₂ O ₃	FeO	MnO	MgO	CaO	Na ₂ O	K ₂ O	Total
	77.178	0.308	12.532	1.476	0.091	0.389	1.988	4.338	1.048	99.348
	75.006	0.33	12.716	1.879	0.061	0.42	2.146	4.484	1.244	98.286
	75.457	0.501	12.222	1.663	0.035	0.402	2.258	4.466	1.304	98.308
	75.309	0.302	11.927	1.476	0.039	0.415	1.949	4.009	1.193	96.619
	75.319	0.289	12.94	1.724	0.178	0.37	1.822	4.336	1.321	98.299
	75.815	0.372	11.738	1.456	0.104	0.389	1.561	3.857	1.242	96.534
	76.275	0.411	11.866	1.643	0.022	0.387	1.617	4.254	1.244	97.719
	74.058	0.253	11.706	1.504	0.083	0.41	1.522	3.955	1.267	94.758
	77.382	0.375	13.983	2.085	0.065	0.579	2.044	4.455	1.297	102.265
	75.722	0.436	13.223	1.926	0.109	0.471	1.977	4.596	1.239	99.699
	78.763	0.276	12.62	1.423	0.087	0.353	1.665	4.4	1.242	100.829
	75.574	0.356	12.428	1.548	0.083	0.407	1.817	4.114	1.185	97.512
	75.919	0.34	11.913	1.451	0.048	0.374	1.626	4.294	1.267	97.232
	76.906	0.282	12.228	1.5	0.113	0.277	1.642	4.358	1.122	98.428
	76.714	0.17	11.701	1.361	0.061	0.276	1.362	4.384	1.256	97.285
	74.973	0.26	11.951	1.353	0.143	0.396	1.685	4.048	1.239	96.048
	78.115	0.176	12.273	1.527	0.1	0.458	1.628	4.275	1.239	99.791
	75.693	0.292	11.687	1.272	0.057	0.317	1.495	4.016	1.16	95.989
	76.016	0.253	11.654	1.744	0.052	0.337	1.631	3.576	1.218	96.481
	76.953	0.238	11.891	1.178	0.113	0.334	1.655	3.875	1.238	97.475
	74.532	0.372	13.272	2.08	0.096	0.603	2.538	4.305	1.068	98.866
	77.604	0.26	12.452	1.467	0.096	0.386	1.972	4.157	1.146	99.54
	74.922	0.263	12.243	1.206	0.009	0.273	1.749	4.16	1.188	96.013
Average	76.096	0.309	12.312	1.563	0.08	0.392	1.798	4.205	1.216	97.971
Sigma	1.184	0.079	0.603	0.249	0.039	0.082	0.276	0.244	0.07	1.758

	SiO ₂	TiO ₂	Al ₂ O ₃	FeO	MnO	MgO	CaO	Na ₂ O	K ₂ O	Total
	77.685	0.31	12.614	1.486	0.092	0.392	2.001	4.366	1.055	100
	76.314	0.336	12.938	1.912	0.062	0.427	2.183	4.562	1.266	100
	76.756	0.51	12.432	1.692	0.036	0.409	2.297	4.543	1.326	100
	77.944	0.313	12.344	1.528	0.04	0.43	2.017	4.149	1.235	100
	76.622	0.294	13.164	1.754	0.181	0.376	1.854	4.411	1.344	100
	78.537	0.385	12.159	1.508	0.108	0.403	1.617	3.995	1.287	100
	78.055	0.421	12.143	1.681	0.023	0.396	1.655	4.353	1.273	100
	78.155	0.267	12.354	1.587	0.088	0.433	1.606	4.174	1.337	100
	75.668	0.367	13.673	2.039	0.064	0.566	1.999	4.356	1.268	100
	75.951	0.437	13.263	1.932	0.109	0.472	1.983	4.61	1.243	100
	78.115	0.274	12.516	1.411	0.086	0.35	1.651	4.364	1.232	100
	77.502	0.365	12.745	1.587	0.085	0.417	1.863	4.219	1.215	100
	78.08	0.35	12.252	1.492	0.049	0.385	1.672	4.416	1.303	100
	78.134	0.287	12.423	1.524	0.115	0.281	1.668	4.428	1.14	100
	78.855	0.175	12.028	1.399	0.063	0.284	1.4	4.506	1.291	100
	78.058	0.271	12.443	1.409	0.149	0.412	1.754	4.215	1.29	100
	78.279	0.176	12.299	1.53	0.1	0.459	1.631	4.284	1.242	100
	78.856	0.304	12.175	1.325	0.059	0.33	1.557	4.184	1.208	100
	78.789	0.262	12.079	1.808	0.054	0.349	1.69	3.706	1.262	100
	78.946	0.244	12.199	1.209	0.116	0.343	1.698	3.975	1.27	100
	75.387	0.376	13.424	2.104	0.097	0.61	2.567	4.354	1.08	100
	77.963	0.261	12.51	1.474	0.096	0.388	1.981	4.176	1.151	100
	78.033	0.274	12.751	1.256	0.009	0.284	1.822	4.333	1.237	100
Average	77.682	0.316	12.562	1.593	0.082	0.4	1.833	4.29	1.242	100
Sigma	1.049	0.079	0.452	0.239	0.04	0.079	0.268	0.209	0.075	0

下の表は100%に規格化したものである

表4-8 No.16(高間1)に含まれるガラスの化学組成

	SiO ₂	TiO ₂	Al ₂ O ₃	FeO	MnO	MgO	CaO	Na ₂ O	K ₂ O	Total
	73.323	0.407	15.94	2.262	0.126	0.563	3.716	4.61	1.044	101.991
	76.49	0.269	11.694	1.18	0.069	0.349	1.795	4.197	1.402	97.445
	77.838	0.275	12.062	1.467	0.178	0.29	1.837	3.967	1.217	99.131
Average	75.884	0.317	13.232	1.636	0.124	0.401	2.449	4.258	1.221	99.522
Sigma	2.318	0.078	2.352	0.561	0.055	0.144	1.097	0.326	0.179	2.298

	SiO ₂	TiO ₂	Al ₂ O ₃	FeO	MnO	MgO	CaO	Na ₂ O	K ₂ O	Total
	71.892	0.399	15.629	2.218	0.124	0.552	3.643	4.52	1.024	100
	78.496	0.276	12.001	1.211	0.071	0.358	1.842	4.307	1.439	100
	78.52	0.277	12.168	1.48	0.18	0.293	1.853	4.002	1.228	100
Average	76.303	0.318	13.266	1.636	0.125	0.401	2.446	4.276	1.23	100
Sigma	3.82	0.071	2.048	0.521	0.054	0.135	1.037	0.26	0.208	0

下の表は100%に規格化したものである

表 4-9 No. 22(新城平岡 4) に含まれるガラスの化学組成

	SiO ₂	TiO ₂	Al ₂ O ₃	FeO	MnO	MgO	CaO	Na ₂ O	K ₂ O	Total
	77.446	0.327	12.33	1.434	0.174	0.365	1.91	3.767	1.675	99.428
	77.344	0.337	12.035	1.334	0.109	0.327	1.793	3.107	1.431	97.817
	78.399	0.343	12.607	1.565	0.1	0.318	2.121	4.242	1.392	101.087
	73.862	0.311	12.285	1.611	0.087	0.383	2.099	2.701	2.339	95.678
	78.687	0.34	12.513	1.433	0.1	0.334	2.057	2.779	1.607	99.85
	78.134	0.256	12.626	1.542	0.091	0.412	2.089	3.569	1.26	99.979
	76.565	0.327	12.314	1.79	0.091	0.438	1.933	3.348	1.209	98.015
	76.024	0.272	12.334	1.745	0.065	0.402	2.032	3.16	1.672	97.706
	73.301	0.327	12.862	2.049	0.121	0.57	2.423	3.351	1.342	96.346
	77.153	0.275	11.501	1.538	0.022	0.343	1.58	3.425	1.137	96.974
	78.892	0.304	12.602	1.33	0.052	0.403	1.938	3.582	1.214	100.317
	75.948	0.288	12.77	1.428	0.095	0.304	1.962	3.249	1.28	97.324
	76.083	0.311	12.122	1.452	0.082	0.272	2.001	3.251	1.263	96.837
Average	76.714	0.298	12.348	1.554	0.086	0.373	1.989	3.3	1.553	98.215
Sigma	1.669	0.051	0.361	0.196	0.04	0.073	0.188	0.426	0.501	1.638

	SiO ₂	TiO ₂	Al ₂ O ₃	FeO	MnO	MgO	CaO	Na ₂ O	K ₂ O	Total
	77.892	0.329	12.401	1.442	0.175	0.367	1.921	3.789	1.685	100
	79.07	0.345	12.304	1.364	0.111	0.334	1.833	3.176	1.463	100
	77.556	0.339	12.471	1.548	0.099	0.315	2.098	4.196	1.377	100
	77.199	0.325	12.84	1.684	0.091	0.4	2.194	2.823	2.445	100
	78.805	0.341	12.532	1.435	0.1	0.335	2.06	2.783	1.609	100
	78.15	0.256	12.629	1.542	0.091	0.412	2.089	3.57	1.26	100
	78.116	0.334	12.563	1.826	0.093	0.447	1.972	3.416	1.233	100
	77.809	0.278	12.624	1.786	0.067	0.411	2.08	3.234	1.711	100
	76.081	0.339	13.35	2.127	0.126	0.592	2.515	3.478	1.393	100
	79.56	0.284	11.86	1.586	0.023	0.354	1.629	3.532	1.172	100
	78.643	0.303	12.562	1.326	0.052	0.402	1.932	3.571	1.21	100
	78.036	0.296	13.121	1.467	0.098	0.312	2.016	3.338	1.315	100
	78.568	0.321	12.518	1.499	0.085	0.281	2.066	3.357	1.304	100
Average	78.105	0.303	12.574	1.584	0.088	0.38	2.026	3.357	1.584	100
Sigma	0.851	0.051	0.362	0.213	0.04	0.077	0.197	0.399	0.522	0

下の表は 100% に規格化したものである

表 4-10 No. 16(高間 1) に含まれるガラスの化学組成

	SiO ₂	TiO ₂	Al ₂ O ₃	FeO	MnO	MgO	CaO	Na ₂ O	K ₂ O	Total
	73.667	0.353	12.299	1.727	0.083	0.468	2.063	3.663	1.239	95.562
	74.537	0.392	12.128	1.406	0.07	0.406	2.053	3.821	1.204	96.017
	74.005	0.305	12.494	1.312	0.07	0.378	1.852	3.798	1.298	95.512
	75.102	0.318	12.282	1.463	0.043	0.425	2.009	4.219	1.16	97.021
	75.238	0.279	11.55	1.414	0.03	0.399	1.866	4.03	1.328	96.134
	75.456	0.221	12.122	1.479	0.074	0.385	1.823	3.535	1.324	96.419
	73.364	0.225	11.666	1.41	0.052	0.316	1.864	3.486	1.339	93.722
	73.58	0.292	11.656	1.402	0.07	0.35	1.804	3.647	1.333	94.134
	71.465	0.343	12.001	1.479	0.035	0.394	2.006	3.664	1.175	92.562
	74.632	0.263	12.335	1.373	0.009	0.435	1.781	3.669	1.261	95.758
	75.867	0.231	11.774	1.328	0.1	0.336	1.815	3.524	1.213	96.188
	71.418	0.288	11.419	1.567	0.039	0.464	1.915	3.46	1.147	91.717
Average	74.028	0.292	11.977	1.447	0.056	0.396	1.904	3.71	1.252	95.062
Sigma	1.44	0.053	0.353	0.112	0.026	0.048	0.102	0.228	0.072	1.653

	SiO ₂	TiO ₂	Al ₂ O ₃	FeO	MnO	MgO	CaO	Na ₂ O	K ₂ O	Total
	77.088	0.369	12.87	1.807	0.087	0.49	2.159	3.833	1.297	100
	77.629	0.408	12.631	1.464	0.073	0.423	2.138	3.98	1.254	100
	77.482	0.319	13.081	1.374	0.073	0.396	1.939	3.976	1.359	100
	77.408	0.328	12.659	1.508	0.044	0.438	2.071	4.349	1.196	100
	78.264	0.29	12.014	1.471	0.031	0.415	1.941	4.192	1.381	100
	78.258	0.229	12.572	1.534	0.077	0.399	1.891	3.666	1.373	100
	78.278	0.24	12.447	1.504	0.055	0.337	1.989	3.72	1.429	100
	78.165	0.31	12.382	1.489	0.074	0.372	1.916	3.874	1.416	100
	77.208	0.371	12.965	1.598	0.038	0.426	2.167	3.958	1.269	100
	77.938	0.275	12.881	1.434	0.009	0.454	1.86	3.832	1.317	100
	78.874	0.24	12.241	1.381	0.104	0.349	1.887	3.664	1.261	100
	77.868	0.314	12.45	1.709	0.043	0.506	2.088	3.772	1.251	100
Average	77.872	0.308	12.6	1.523	0.059	0.417	2.004	3.901	1.317	100
Sigma	0.526	0.057	0.314	0.128	0.027	0.051	0.114	0.207	0.074	0

下の表は 100% に規格化したものである

5. XRD法による分析

X線粉末回折法(XRD)法を用いることで試料中の鉱物の格子面間隔を知ることが出来る。XRD法で試料に含まれる粘土鉱物の分析を行い格子面間隔から粘土鉱物の種類を同定する。測定はバルク及び定方位で分析し、必要に応じて加熱処理とエチレングリコール処理を施して粘土鉱物の同定を行った(吉村, 2001)。バルクとは試料を粉末にしてスライドガラスに塗り、含まれる全ての鉱物を同定するための試料である。また、定方位とは粉末にした試料に蒸留水を加え2μm以下の粘土粒子を沈降法により分離させた後(水簸法)、採取した粘土鉱物をスライドガラスに塗布した試料のことである。粒子の沈降速度はStokesの法則で求めた。

Stokesの法則

$$t=0.3 \eta h/g(\sigma-\rho)D^2$$

で求められ、

t: 沈降時間 (min)

η: 水の粘性度 (20°Cで1.00 × 10⁻² dyne・sec/cm²)

h: 沈降深さ (cm)

g: 重力加速度 (980cm/sec²)

σ: 粒子の比重

ρ: 水の比重

D: 粒子の直径 である。

尚、XRD法による測定条件は以下の通りで、回折図及び粘土鉱物の同定結果を図5、表5-1、5-2に示す。

CuKα (X線): 30kV、15mA

TC (時定数): 2秒

Range: 2Kcps

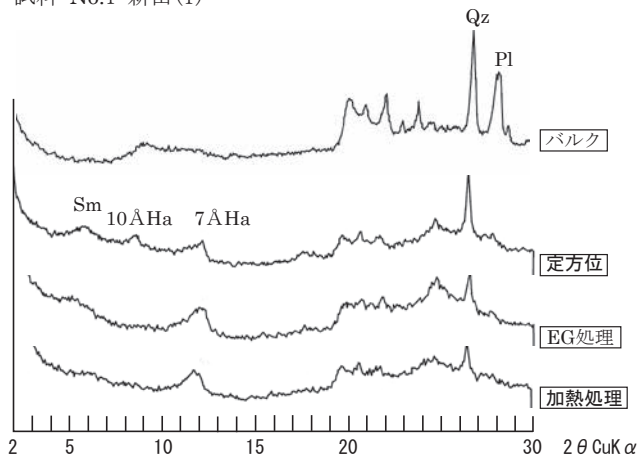
スキャンスピード: 2θ = 2° / 分

チャートスピード: 20mm/分

走査範囲: バルク 2θ = 60° → 2°

定方位 2θ = 30° → 2°

試料 No.1 新田(1)



試料 No.24 高間(1)

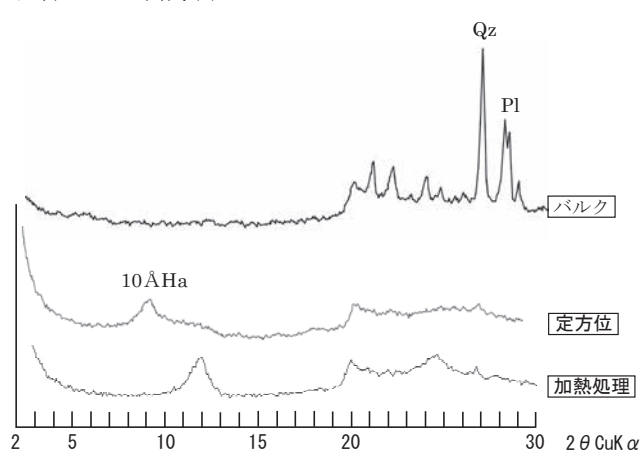


図5 X線解析図

表 5-1 造岩鉱物同定結果（バルク）

試料No	Qz	Pl	Cri
1(新田1)	○	○	
2(新田1)	○	○	
3(新田1)	○	○	
4(新田1)	○	○	
5(新田1)	○	○	
6(新田1)	○	○	
7(新田2)	○	○	△
8(新田2)	○	○	
9(新田2)	○	○	△
10(新田2)	○	○	
11(新田2)	○	○	△
12(新田2)	○	○	

試料No	Qz	Pl	Cri
13(高間1)	○	○	
14(高間1)	○	○	
15(高間1)	○	○	△
16(高間1)	○	△	○
17(高間1)	○	○	
18(高間1)	○	○	△
19(高間1)	○	○	
20(高間1)	○	○	
21(新城平岡4)	○	○	
22(新城平岡4)	○	○	
23(高間1)	○	○	
24(高間1)	○	○	
25(高間1)	○	○	

Qz…石英 Pl…斜長石 Cri…クリストバライト
 ○…明瞭なピークが存在する △…僅かなピークが存在する

表 5-2 粘土鉱物同定結果（定方位）

試料No	Ha	Sm	Ch	I1	I/S
1(新田1)	◎	◎			
2(新田1)	○		○	○	
3(新田1)					
4(新田1)					
5(新田1)					
6(新田1)					
7(新田2)	◎	○	○	△	△
8(新田2)					
9(新田2)	△	△			
10(新田2)	○			◎	
11(新田2)	◎	△	△	△	
12(新田2)	○		△	○	

試料No	Ha	Sm	Ch	I1	I/S
13(高間1)	△		△	△	
14(高間1)	○	△	○	△	
15(高間1)	○	△	△		
16(高間1)	○				
18(高間1)		△			
19(高間1)		△	△		
20(高間1)	○			△	
21(新城平岡4)	△				
22(新城平岡4)	○	○	○	○	
23(高間1)	◎		△		
24(高間1)	◎				
25(高間1)	○	△			

◎…明瞭なピークが存在する ○…ピークが存在する △…僅かなピークが存在する
 空欄…ピークは確認出来ない
 試料No17は試料が不足水簸実験不可

Ha…ハロイサイト Sm…スメクタイト Ch…緑泥石 I1…イライト I/S…イライト・スメクタイト規則混合層鉱物

6. 分析結果と考察

i) 遺跡群の地形

2-ii) 「石江遺跡群周辺の地形」でも述べたように遺跡群の地形は台地と低地に大きく分けられている。低地から採取した試料には新城川より上流部からの河川堆積物を含んでいると思われる。本研究で使用した遺跡群の試料は堆積物に含まれる構成鉱物や火山ガラスの起源の同定を考察する上で台地と低地の二つに分けて考える必要がある。

ii) 火山ガラスの起源

10 試料の EPMA 実験のうち No.1(新田1)と No.7(新田2)の試料が複数の起源のガラスを含むことが化学組成から分かった。この二つの試料は新城川流域付近の遺跡から採取され、地形が低地と思われる。両試料には、十和田八戸テフラまたは十和

田大不動テフラに加え尾開山凝灰岩、八甲田第1期火砕流堆積物起源のガラスが確認できた。No.7(新田2)の試料には白頭山苦小牧テフラ(10世紀前半)が含まれていたことから、採取した試料は平安時代以降の堆積物と思われる。また、上記の起源のガラスは全て新城川の上流部に分布している(尾開山凝灰岩は大釈迦層の下位に位置)。

上記の2試料を除く他の8試料は全て十和田八戸テフラあるいは十和田大不動テフラ起源のガラスが確認できたが、十和田八戸テフラの組成範囲は広く、十和田大不動テフラの組成と重なるものも多いため断定は難しい。また、両テフラ以外の起源に該当するガラスは確認できなかった。No.22(新城平岡4)にはKの濃度が十和田系ガラスよりも高くNa濃度が低いガラスが一部存在するが、これはガラスの変質が原因と思われる。

iii) 鉱物の同定

全体的に粘土鉱物の含有量は少なく、試料 No.3 ~ No.6(新田1)、No.8(新田2)は僅かなピークも確認出来なかった。粘土鉱物はハロイサイト、スメクタイト、緑泥石、イライト、イライト-スメクタイト規則混合層鉱物が確認できた。ハロイサイトは粘土鉱物の含有量に比例して多く含む傾向があり、ほとんどの試料に含まれていた。バルク試料からは石英、斜長石が全ての試料から確認でき、顕微鏡下では観察が難しかったがクリストバライトも No.16(高間1)など一部の試料からピークが確認出来た。偏光顕微鏡観察の結果も加えると、構成鉱物は石英、斜長石、斜方輝石、単斜輝石、ホルンブレンド、酸化ホルンブレンド、鉄鉱、クリストバライトからなる。また、低地、台地ともに類似する鉱物を含む。尚、X線粉末回折法における粘土鉱物の同定の手順は以下の通りである(吉村、2001)。

ハロイサイト…100℃以上の加熱処理で脱水し 10 Åから 7 Åにピークが移行、EG処理で 10 Åから 11 Åに変化、 $2\theta = 20^\circ$ 付近にもピークが現れる

スメクタイト…EG処理で 14 Å ~ 15 Åから 17 Åへピークが移行

緑泥石…EG処理で 14 Å ~ 15 Åから変化なし

イライト…100℃以上の加熱処理で 10 Åから変化なし

イライト・スメクタイト規則混合層鉱物…加熱処理で 25 Åから 20 Å、EG処理で 25 Åから 27 Åへピークが移行

また、鉱物の格子面間隔(d値)の反射は以下の角度に対応する。

7 Å \div 12.6° (2 θ)	10 Å \div 8.8° (2 θ)
11 Å \div 8.0° (2 θ)	14 Å \div 6.3° (2 θ)
15 Å \div 5.9° (2 θ)	17 Å \div 5.2° (2 θ)
20 Å \div 4.4° (2 θ)	25 Å \div 3.5° (2 θ)
27 Å \div 3.3° (2 θ)	

7. まとめ

i) 石江遺跡群の立地する地形は台地と低地に大きく分けられ、新田(1)遺跡及び新田(2)遺跡の地形は台地と低地からなり、高間(1)遺跡及び新城平岡(4)遺跡は台地よりなる。

ii) 新田(1)、新田(2)、高間(1)、新城平岡(4)遺跡の試料に含まれる粘土鉱物はハロイサイト、スメクタイト、緑泥石、イライト、イライト-スメクタイト規則混合層鉱物と同定された。構成鉱物は石英、斜長石、斜方輝石、単斜輝石、ホルンブレンド、酸化ホルンブレンド、鉄鉱、クリストバライトである。堆積物中の鉱物は台地と低地に大きな差はない。

iii) 新田(1)、新田(2)、高間(1)、新城平岡(4)遺跡に含まれる火山ガラスの起源は台地で十和田八戸テフラまたは十和田大不動テフラからなり、低地では新城川上流の地質を反映した十和田系テフラ、八甲田第1期火砕流堆積物、尾開山凝灰岩などと推定される。

引用文献

青森県(1982)、土地分類基本調査 青森西部、p.39.
 青森市教育委員会(2009)、新田(2)遺跡-青森都市計画事業石江土地区画整理事業に伴う遺跡発掘調査報告- p.318.
 青森県教育委員会(2009)、新田(1)遺跡-東北新幹線建設事業に伴う遺跡発掘調査報告- p.297.
 青森市教育委員会(2005)、石江遺跡群発掘調査概報 新田(1)遺跡・高間(1)遺跡。p.12.
 根本 直樹・藤田 一世(2008)、青森県西津軽地域に分布する鮮新統軽石凝灰岩の対比。地球科学、第62巻、403-407
 吉村 尚久編者(2001)、粘土鉱物と変質作用。地学団体研究会、p.293.
 武藤栄樹(2011)、青森市石江遺跡群に分布する風化火山灰質堆積物の鉱物学的研究、2009年度 弘前大学卒業論文、1-37.
 諸星 哲也(2009)、青森市、二股(2)遺跡及び上野尻遺跡より発掘された土器の原料粘土の起源について。弘前大学卒業論文、p.49.
 徳永 慧(2006)、青森県青森市・二股(2)遺跡及び上野尻遺跡で発掘された前期末~中期初頭の縄文土器の胎土分析。弘前大学卒業論文、p.70.
 柴 正敏・中道 哲郎・佐々木 実(2001)、十和田火山、降下軽石の化学組成化-宇樽部の一露頭を例として-。弘前大学理工学部研究報告書、第4巻、11-17.
 町田 洋・新井 房夫(2003)、新編 火山灰アトラス[日本列島とその周辺]。東京大学出版会、p.336.

X-8
 青森市石江遺跡群に分布する風化火山灰質堆積物の鉱物学的研究

第9節 青森市・石江遺跡群、新田(1)遺跡より出土した擦文土器に含まれる火山ガラスの帰属について

弘前大学大学院理工学研究科
柴 正敏

縄文土器や土師器には、しばしば火山ガラス片が含まれている。焼成の影響により、その組成に変化が生じていることもあるが、多くの場合、火山ガラスの給源を特定することが可能である(長沢・柴、2010; 柴・二本柳、2012など)。土器に含まれる火山ガラスと周囲の地質を構成する地層に含まれる火山ガラスについて、両者の化学組成を比較することにより、混和物の供給地を検討できると考えられる。

標記遺跡及びその周辺の地形は主に、低地、台地及び丘陵地よりなる(水野・堀田、1982)。各地形を構成する、いわゆる地形構成物質は、風化火山灰層(ローム層)、砂層、泥層、火山灰層などである。本報告で検討した試料は、青森市教育委員会より提供された25試料である。

本報告第8節では、各地形を構成する、火山ガラスを含む堆積物10試料(整理番号No. 1, 7, 10, 11, 12, 14, 15, 16, 22及び24)について、電子プローブマイクロアナライザー(以後EPMA)を用いてガラス組成を決定し、給源火山を推定した。

10試料のEPMA実験のうちNo.1(新田1)とNo.7(新田2)の試料が複数の起源のガラスを含むことが化学組成から確認された。この二つの試料は新城川に近接する遺跡より採取され、地形は沖積低地と推定される。両試料には、十和田八戸テフラまたは十和田大不動テフラに加え尾開山凝灰岩、八甲田第1期火砕流堆積物起源の火山ガラスが確認できた。No.7(新田2)の試料には白頭山苦小牧テフラ(10世紀前半)が含まれていたことから、採取した試料は平安時代以降の堆積物と思われる。また、上記の起源の火山ガラスを供給した地質は全て新城川上流部に広く分布している。同様の結果は、青森県埋蔵文化財調査センターが行った「新田(1)遺跡」の火山灰調査からも得られている(柴、2009)。

上記の2試料を除く他の8試料は全て十和田八戸テフラあるいは十和田大不動テフラ起源のガラス

表1 石江遺跡群堆積物試料

番号	遺跡名	整理番号	地区	遺構名	付加情報	層位	現場出土番号	分類	遺物番号	年月日	備考
AOMSN-001	新田(1)	1	B-1・新幹線	SI-05		床直	粘土サンプル①	粘土	LS-1	041124	
AOMSN-002	新田(1)	4	B-2	SK-07	W-3下	底				040715	
AOMSN-003	新田(1)	5	B-4-15	B4_SN-01		硬化面	硬化面サンプル1			051021	
AOMSN-004	新田(1)	7	B-4-14・15	B4_SN-03		7層		粘土	LS-1	051024	
AOMSN-005	新田(1)	8	B-1	SN-45		36層	スサ サンプル	粘土	LS-1	041103	
AOMSN-006	新田(1)	9	C	SX-06		バミス土				040629	
AOMSN-007	新田(2)	1	X-17	SI-005a	SK-03	3層	粘土サンプル	粘土	LS-X	070612	
AOMSN-008	新田(2)	2	T-21	SI-034		中層	NS-1	粘土	LS-X	070803	
AOMSN-009	新田(2)	3	S-21	SK-208		覆土	CA-1	粘土	LS-X	070913	
AOMSN-010	新田(2)	4	W-13	SX-016		層理面(白)		粘土	LS-1	070629	
AOMSN-011	新田(2)	5	W-13	SX-016			大谷火山灰		LS-2	070629	
AOMSN-012	新田(2)	6	W-13	SX-016		混合土		粘土	LS-3	070629	
AOMSN-013	高間(1)	1	D-1	SI-05		床面	粘土サンプル	粘土	LS-X	040929	136.9
AOMSN-014	高間(1)	2	E	SI-21		覆土		粘土	LS-1	050426	100.3
AOMSN-015	高間(1)	3	E	SI-25		覆土		粘土	LS-1	050621	94.7
AOMSN-016	高間(1)	4	E	SI-36	Pit15	6層		粘土	LS-1	050722	278.2
AOMSN-017	高間(1)	5	E	SP-1747		1層		粘土	LS-1	050426	2.9
AOMSN-018	高間(1)	6	C-2	SI-001		5層	粘土①	粘土	LS-1	080618	293.7
AOMSN-019	高間(1)	9	C-2	SI-001	カマド		芯材		LS-X	080711	1160
AOMSN-020	高間(1)	10	F-2	SX-002		下層	粘土サンプル		LS-X	080513	406.7
AOMSN-021	新城平岡(4)	1	H	SI-10	Pit16	a層			CH-1	080617	105.1
AOMSN-022	新城平岡(4)	3	H	SI-09	カマド	火床面			KCL-2	080625	151.5
AOMSN-023	高間(1)	-	G-2	サンプル	2-①	浅黄砂質	⑩				
AOMSN-024	高間(1)	-	G-2	サンプル	2-②	白褐色	⑮				
AOMSN-025	高間(1)	-	G-2	サンプル	2-②	白褐色	⑯				

が確認できたが、十和田八戸テフラガラスの組成範囲は広く、十和田大不動テフラガラスの組成と重なるため、両者の判別は難しい。また、両テフラ以外の起源に該当するガラスは確認できなかった。No.22(新城平岡4)にはKの濃度が十和田系ガラスよりも高くNa濃度が低い火山ガラスが一部存在するが、これはガラスの変質が原因と思われる。

また、本報告第8節は、本遺跡群より採取された堆積物を構成する粘土鉱物についてX線粉末法を適用し、粘土鉱物の種類を同定した。新田(1)、新田(2)、高間(1)及び新城平岡(4)遺跡の計25試料に含まれる粘土鉱物の種類は、ハロイサイトを主とし、スメクタイト、緑泥石、イライト、イライト-スメクタイト規則混合層鉱物からなる。なお、堆積物の構成鉱物は石英(両錐型が多い)、斜長石、斜方輝石、単斜輝石、ホルンブレンド、酸化ホルンブレンド、鉄鉱、クリストバライトであり、沖積低地と台地とで大きな差異はない。

上記の実験結果をもとに、新田(1)・(2)遺跡より出土した擦文土器及び土師器の構成鉱物及び火山ガラスについて記述する。

表2には、研磨薄片を作成した11試料の構成鉱物が示されている。11試料のうち1試料(AOMSN-040、整理番号2)について、含まれている火山ガラスの化学組成を、EPMAを用いて決定した。その結果を表3及び4に示した。

表3及び4の分析値からわかるように、本擦文土器に含まれる火山ガラスは、それぞれ、大滝沢ピンクテフラ(FT年代1.7Ma)及び八甲田第1期火砕流堆積物(Hkd-1)の火山ガラス組成と重なる。両者のガラスからなる地層は、新城川上流地域に広く分布することがわかっている(岩井ほか、1982)。さらに、上記の調査結果から明らかなように、遺跡の堆積物は、土器に含まれる火山ガラスと同じ起源のガラスからなることがわかる。1試料のみの分析結果であるが、土器に含まれる鉱物種や火山ガラスの形態などは良く似ている。さらにEPMA分析を行う必要がある。

引用文献

岩井武彦・大久保 貢、沢田庄一郎(1982)、5万分の1「青森西部」図幅 土地基本調査 —II 表層地質図—、青森県、16～26p.

水野 裕・堀田報誠(1982)、5万分の1「青森西部」図幅 土地基本調査 —II 地形分類図—、青森県、11～15p.

長沢知周・柴 正敏(2010)、東北地方北部、亀ヶ岡土器に含まれるテフラガラスの化学組成について。日本第四紀学会講演要旨集、日本第四紀学会2010年大会(東京学芸大学)、24～25p.

柴 正敏・二本柳 愛(2012)、不備無遺跡より出土した亀ヶ岡式土器の胎土分析 —特に混和物を構成する火山ガラス・軽石ガラスの帰属について(概報)—。下北半島における亀ヶ岡文化の研究、青森県むつ市不備無遺跡発掘調査報告書、第二分冊 本文編、57～66p.

柴 正敏(2009)、B区、砂質シルト層(B1b層)に含まれる火山ガラスの帰属について。青森県埋蔵文化財調査報告書第472集、新田(1)遺跡—東北新幹線建設事業に伴う遺跡発掘調査報告—、第2分冊、41～42p.

柴 正敏(2013)、青森市石江遺跡群に分布する風化火山灰質堆積物の鉱物学的研究、青森市埋蔵文化財調査報告書第113集、石江遺跡群発掘調査報告書VI、355～370p.(本報告第8節)

表 2 土器胎土構成鉱物・ガラス

番号	遺跡名	整理番号	遺構名	分類	構成鉱物及び火山ガラス	備考
AOMSN-040	新田(1)	2*	SD-005(新)+SP-0068・0073	擦文	火山ガラス(pm、bw)、斜長石、単斜輝石、斜方輝石、石英、ホルンブレンド、不透明鉱物	安山岩の岩片、基質粘土はイライト質
AOMSN-044	新田(1)	6	SD-211	擦文	火山ガラス(pm、bw)、斜長石、単斜輝石、斜方輝石、石英、ホルンブレンド、不透明鉱物	石英は両錐型。
AOMSN-048	新田(1)	10	SD-08 4T	擦文	火山ガラス(pm、bw)、斜長石、単斜輝石、斜方輝石、石英、ホルンブレンド、不透明鉱物	安山岩の岩片、基質粘土はイライト質
AOMSN-050	新田(1)	12	SD-01	擦文	火山ガラス(pm、bw)、斜長石、単斜輝石、斜方輝石、石英、ホルンブレンド、不透明鉱物	安山岩の岩片、基質粘土はイライト質
AOMSN-091	新田(1)	53	SE-102	土師器	火山ガラス(少ない)(pm、bw)、斜長石、単斜輝石、斜方輝石、石英、ホルンブレンド、不透明鉱物	安山岩の岩片、基質粘土はイライト質
AOMSN-097	新田(1)	59	SE-102	土師器	火山ガラス(pm、bw)、斜長石、単斜輝石、斜方輝石、石英、ホルンブレンド、不透明鉱物	安山岩の岩片、基質粘土はイライト質
AOMSN-102	新田(1)	64	SD-86	土師器	火山ガラス(pm、bw)、斜長石、単斜輝石、斜方輝石、石英、ホルンブレンド、不透明鉱物	安山岩の岩片、基質粘土はイライト質
AOMSN-134	新田(1)	96	SD-13	黒色土器	火山ガラス(pm、bw)、斜長石、単斜輝石、斜方輝石、石英、ホルンブレンド、不透明鉱物	安山岩の岩片、基質粘土はイライト質
AOMSN-137	新田(2)	99	SI-049+県39号住+SD-73	擦文	斜長石、単斜輝石、斜方輝石、石英、ホルンブレンド、不透明鉱物	安山岩の岩片、基質粘土はイライト質
AOMSN-139	新田(2)	101	SN-002②	擦文	火山ガラス(pm、bw)、斜長石、単斜輝石、斜方輝石、石英、ホルンブレンド、不透明鉱物	安山岩。デイサイトの岩片
AOMSN-142	新田(2)	104	SI-005a・b+SI-008+SK-194+SN-002②	擦文	火山ガラス(pm、bw)、斜長石、単斜輝石、斜方輝石、石英、ホルンブレンド、不透明鉱物	安山岩の岩片、基質粘土はイライト質

表 3 擦文土器 (No. 2) に含まれる火山ガラスの組成とその帰属
100%に規格化

No.	SiO ₂	TiO ₂	Al ₂ O ₃	FeO	MnO	MgO	CaO	Na ₂ O	K ₂ O	Total
1	78.87	0.14	12.37	1.04	0.13	0.02	0.37	3.57	3.49	100
2	78.80	0.07	12.26	0.95	0.11	0.00	0.32	3.43	4.07	100
3	78.13	0.18	12.25	0.90	0.05	0.11	1.06	3.52	3.80	100
4	78.49	0.13	11.89	0.95	0.03	0.15	0.96	3.61	3.80	100
最少	78.13	0.07	11.89	0.90	0.03	0.00	0.32	3.43	3.49	100
最大	78.87	0.18	12.37	1.04	0.13	0.15	1.06	3.61	4.07	100
平均	78.58	0.13	12.19	0.96	0.08	0.07	0.68	3.53	3.79	100
標準偏差	0.338	0.047	0.210	0.056	0.045	0.069	0.386	0.075	0.238	0
大滝沢ピンク	78.54	0.14	11.85	1.09	0.05	0.12	0.89	3.58	3.81	
大滝沢凝灰岩	78.58	0.23	11.20	1.54	0.04	0.20	1.34	3.04	3.82	
Hkd-1	78.3	0.2	12.0	1.3	0.1	0.4	1.2	4.3	2.3	

表 4 擦文土器 (No. 2) に含まれる火山ガラスの組成とその帰属
100%に規格化した値

No.	SiO ₂	TiO ₂	Al ₂ O ₃	FeO	MnO	MgO	CaO	Na ₂ O	K ₂ O	Total
1	78.83	0.21	12.23	1.12	0.15	0.13	1.19	4.39	1.75	100
2	78.99	0.17	11.65	1.28	0.09	0.18	1.25	4.70	1.69	100
最少	78.83	0.17	11.65	1.12	0.09	0.13	1.19	4.39	1.69	100
最大	78.99	0.21	12.23	1.28	0.15	0.18	1.25	4.70	1.75	100
平均	78.9	0.2	11.9	1.2	0.1	0.2	1.2	4.5	1.7	100
標準偏差	0.117	0.026	0.411	0.112	0.041	0.037	0.037	0.218	0.042	
Hkd1-1-1	78.8	0.2	11.8	1.3	0.1	0.4	1.2	4.3	2.3	
Hkd1-1-2	78.5	0.16	12.2	1.4	0.1	0.2	1.3	4.3	1.9	
平均	78.7	0.2	12.0	1.4	0.1	0.3	1.3	4.3	2.1	

第10節 青森市高間(1)遺跡の掘立柱建物跡について

中村隼人(日本建築学会)

1. はじめに

高間(1)遺跡の発掘調査では、A区2棟、D区1棟、E区19棟、G区2棟の建物跡が検出された。事実記載については、第1分冊第II章第2節でA区、第1分冊第V章第2節でD区、第2分冊第VI章第1節でE区、第3分冊第VIII章第2節でG区の建物跡についてそれぞれ行っている。

A区およびE区については故高島成侑氏によって復元原案が作成されたが、正式刊行を前に身罷られ、残念ながら最終成果がまとめられていない。

本稿はこのうち複数棟の建物跡が検出されたA区及びE区に注目し、検出された建物跡群の特徴や帰属年代などについて考察を行ったものである¹⁾。

2. 検出された建物跡の特徴と予想される帰属年代

検出された建物跡のうちE区SBa-14を除く建物跡は下記のように大別できる²⁾³⁾。

I a 類：梁間一間建物(A区SB-01、E区SBa-01～03)

I b 類：庇を持たない梁間二間の小型建物(E区SBa-04、SBa-08)

II a 類：梁間二間の身舎に庇及び孫庇が付設する中型建物(A区SB-02、E区SBa-05、SBa-09、SBa-10、SBa-11、SBa-12、SBa-13、SBa-15、SBa-15b、SBa-16)

II b 類：梁間三間で棟持柱を持つ中型建物(E区SBa-06、SBa-07)

建物跡の検出比率に注目すると、I b 類の検出数の少なさが目を引く。I b 類に分類した建物のうち、SBa-04は二間×二間の総柱建物、SBa-08は二間×四間の簡素な建物である。いずれも庇を持たない小型の梁間二間建物であり、掘立柱建物跡の成立段階から存在する最も原初的な建物形式といえる。同様の建物は掘立柱建物跡を建物跡の主体とする遺跡群においては最も一般的に復元がなされる建物跡と定義することができるかと思うが、本遺跡においてはその検出数は少ない。

また、E区で検出された建物跡の検出位置に注目すると、I 類に分類した簡素な小型建物跡の検出位置が調査区北部に、II 類に分類した中型建物が調査区中央部分が明らかに集中する。建物跡の検出位置がその規模に応じ、明確に偏る点に注目するならば、今回復元がなされた掘立柱建物跡の成立時期におい

ては、調査区中央部分と調査区北部において、なんらかの機能分化がなされていた可能性を指摘することもできるだろう。

なお、小型建物と中型建物の集中地区間には比較的距離がある。このため、中型建物と小型建物のセット関係は想定しにくい状況となっている。つまり、他の掘立柱建物跡を建物跡の主体とする遺跡群で一般的に確認できる「大型・中型建物跡=主屋、小型建物=付属屋」といった建物間のセット関係が高間(1)遺跡においては構築されていなかった可能性が高い。その平面形式から住宅としての用途が想定されるII 類の中型建物は、小型の付属屋を持ちえず、それ単体で成立していた景観が想定される。

また、建物跡の棟方向についても明確な傾向がみられる。検出された建物跡の棟方向は北東-南西軸でないし、これを90度回転した北西-南東軸で統一される。これは同遺跡の区画意識が反映されたものとみるよりは、陸奥湾から吹く北西方向の浜風に抗するための配慮と考えるべきだろう。一部の宗教都市や計画都市を例外とし、自然発生した集落の場合、地勢や風土に対する配慮を前提に、建物配置がなされたと考えるべきである。同様の傾向は時代を問わず、周辺の他遺跡でも多く見られることをして、その証左としてもよいのではないだろうか。

なお、建物跡群の帰属年代には13C代を想定したい。14C代と想定した新城平岡(4)遺跡のSBa-01に比し、今回復元がなされた建物群が若干大きめの柱間寸法を持つことと、建物跡周辺から出土する遺物群の年代観との整合性から考えると、今回復元がなされた建物跡群の帰属年代は13C代とみて大過ないのではないだろう。

3. II a 類の建物跡群について

米山遺跡や新田(1)・(2)遺跡など同時代の周辺他遺跡と比べると高間(1)遺跡ではI 類に分類した小型建物の検出比率は低く、II 類に分類した中型建物の検出比率が高い。つまり、同時代の周辺他遺跡に比べ、大型の建物跡が多く建てられた遺跡景観が予想される。しかし、これをもってして安直に高間(1)遺跡に暮らした人々の階層性は高かったと想定することはできない。

規模それ自体は比較的大型とあって差し支えないII 類の建物群だが、I 類の小型建物同様、その施工精度は低い。側周りの柱同士の対応や、庇と身舎柱の対応の悪さ、身舎・庇部分とも不整形なものが多いところから考えると、本遺跡の建物跡も他遺跡の建物跡同様、専門の工人によって建てられた精緻な建物ではないことが想定される。いうなれば高間(1)遺跡の建物跡も、他遺跡の建物跡同様、簡単に建てられ、簡単に朽ちることを前提とした掘立柱建物の

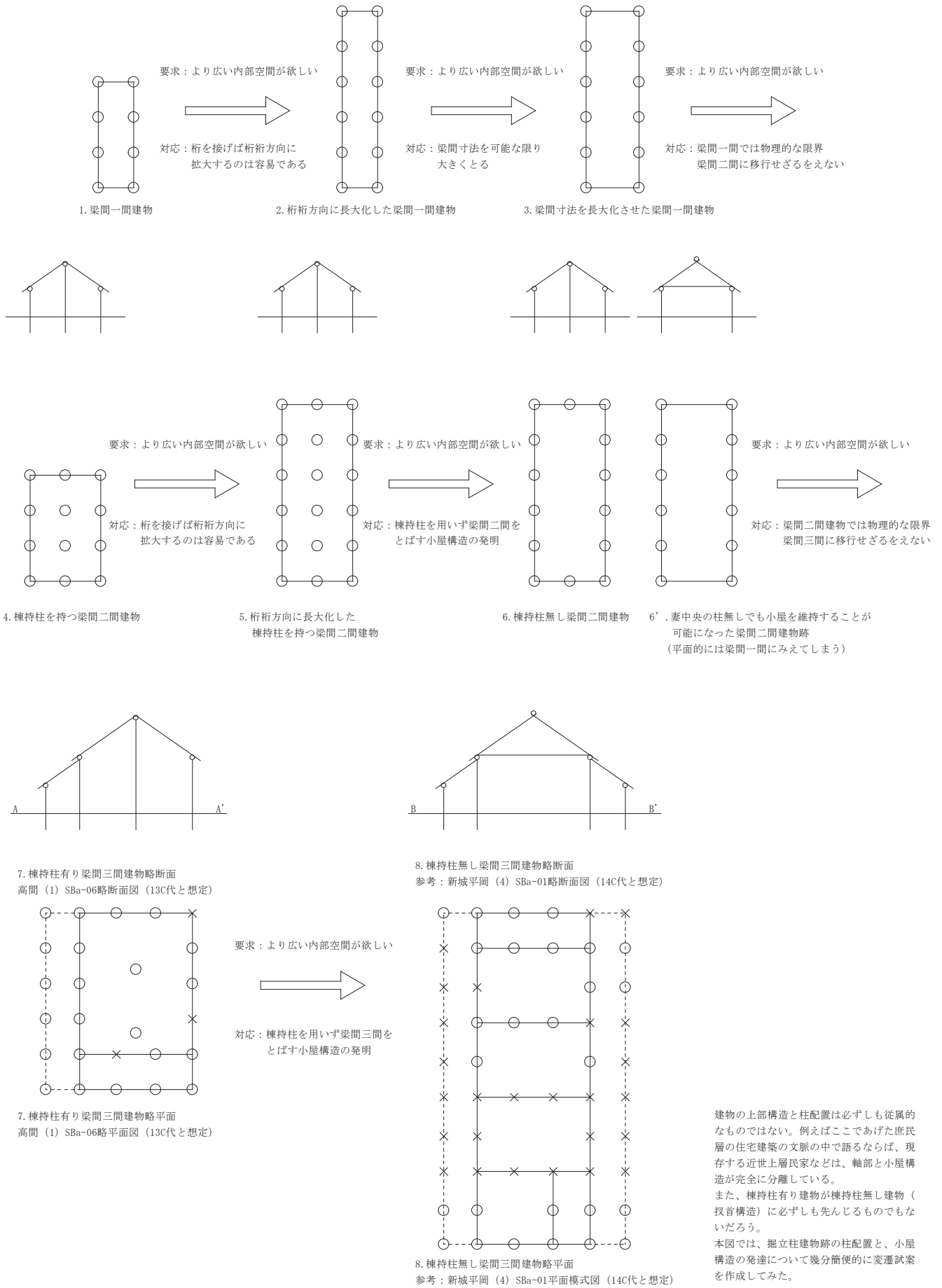


図 梁間三間以下の掘立柱建物跡における内部空間の拡充に関する試案

理念をそのまま体現したかのような建物跡ということが可能である。「梁間二間の四面庇建物=寝殿造系住宅=住人の階層性は高い」という安易な構図は、前述した付属屋の欠如と、施工精度の低さから容易に否定することが可能である。例えばⅡa類に分類した建物群を精読せずに、建物跡の成立年代をより古く想定することは軽率だろう。

Ⅱa類に分類した建物群は設計・施工者の技術的な限界、あるいは利用者の住要求の結果として「梁間二間の身舎に庇及び孫庇が付設」し、内部空間の拡充を図る形式が選択された結果と考えてよいのではなかろうか。

4. Ⅱb類の建物跡について

帰属年代に14C代を想定した新城平岡(4)遺跡のSBa-01は梁間三間建物でありながら、棟持柱を持たない。これに対し、本遺跡でⅡb類に分類したE区SBa-06、SBa-07はいずれも身舎のほぼ中心線上に棟持柱と想定しうる柱穴が存在する。

つまり、本遺跡のⅡb類に分類した二棟は棟持柱を用いることによってしか梁間三間の身舎空間を形成することができなかったのに対し、より後年の建物と想定した新城平岡(4)遺跡のSBa-01は棟持柱を用いることなく、梁間三間の身舎空間を維持することが可能になっている。

建築構造の発達史は直線なものではない。そのうえ、その道程も当然一義的なものではありえず。行きつ戻りつしながら、当時の(あるいはいつの時代であれ)設計者・施工者達は、より少ない柱数、かつより細い柱で大きな内部空間を形成することはできないかと苦心する。そして、その実験と失敗の成果が、建物の内部空間の拡充を進め、利用者の住要求を解決する(とともに、より高度な住要求を産み出す契機となる)。

本遺跡Ⅱb類の建物と、より後年のものと想定した新城平岡(4)遺跡のSBa-01の間には建築構造上の明確な進歩がみられる。往時の設計者・施工者の試行錯誤の過程を窺いしることができる貴重な事例である⁴⁾。

5. まとめ

以上高間(1)遺跡の掘立柱建物跡を概観した。当該地域の同時代の遺跡群の中では、比較的大規模なⅡa類に分類される建物跡が多く検出されることが興味深い。

また同じ石江遺跡群に存在し、より後年のものと想定した新城平岡(4)遺跡のSBa-01と、高間(1)遺跡のⅡb類の建物跡との間には、明確な構造技術の進歩と内部空間の拡充に関する発想の転換がみられる。

謝辞

本稿執筆に際し、青森市教育委員会木村淳一氏、岩手県立博物館羽柴直人氏から多くのご教示をいただきました。末尾ながら記し、謝意を表します。

註

1) 故人の作成した復元図を解釈し、図版の修正を行うという特異な作業経過を経たこともあり、本報告書事実記載頁の建物復元案の図版については、筆者本人が違和感を持っている。建物の線引きや柱穴の取捨選択について、少なくとも箇所での不満を持っている。本来であれば本稿内において復元案の最終案ないし、別案を提示すべきところだが、筆者個人の時間不足のため、最終案の提示を行うことは叶わなかった。復元案の最終案提示については、別の機会を作り、必ず行いたい。

2) E区SBa-14は建物が調査区内にとどまらず、その全容が不明である。このためここでは考察の対象外とした。

3) E区SBa-15、SBa-15b、SBa-16の復元案についても、疑問が残る。おそらく身舎をそのままに庇の増改築が行われたほか、既設の柱穴を再利用し、ほぼ同位置に同規模の建物を複数回建てたものと想定してよいかと思う。側周りと想定した柱穴列が、建物四周を巡る柵跡である可能性なども否定できず、解釈は難しい。複数の復元案の提示が可能な建物跡ではあるが、身舎部分と庇(ないし柵跡)部分の柱間寸法に明確な違いがみられ、身舎規模は二間と考えて問題ないだろう。

4) 因みにⅡb類に分類した2棟のうちE区SBa-08は棟持柱と想定しうる妻側中央の柱の片方が欠如している。同様の事例は地域や年代を問わず多く確認され、これら建物跡は一見すると梁間一間建物と誤読しそうにもなる。しかしこれは、梁間二間建物が内部空間の拡充を行う過程において、棟持柱と想定しうる妻側中央の柱のいずれか(あるいは両方を)欠如させ、結果妻側一間を比較的長いスパンでとばす梁間一間建物跡となっただけと考えてよいのではないだろうか。つまりこれは前述した梁間三間の棟持柱有り建物が梁間三間棟持柱無し建物へと変化していった事例同様、初期の梁間二間建物が棟持柱によって棟木を支持することでしか、小屋構造を維持できなかったのに対し、より後年の梁間二間建物では棟持柱を用いずに小屋構造を維持することが可能になっていく過程の中で産まれた形式と解釈することができるのではないだろうか。

参考文献

- 青森市教育委員会(2010)
『石江遺跡群発掘調査報告書Ⅱ』
青森市埋蔵文化財調査報告書第106集
青森県埋蔵文化財調査センター(2009)
『米山(2)遺跡Ⅵ・宮田館遺跡Ⅶ』
青森県埋蔵文化財調査報告書第473集
宮本長二郎(1999)
『日本中世住宅の形成と発展』
『建築史の空間―関口欣也先生退官記念論文集』
中央公論美術出版
遠藤由樹他(2000)
『信州の茅葺民家にみる棟束の建築的意義』
『日本建築学会計画系論文集第532号』
浅川滋男、箱崎和久編(2001)
『埋もれた中近世の住まい』同成社

高島成侑 (2003)

「青森県内中世掘立柱建物跡の建築構造」

『海と考古学とロマン』市川金丸先生古稀記念献呈論文集

高島成侑 (2010)

「新田 (1) 遺跡および (2) 遺跡の掘立柱建物跡」

『石江遺跡群発掘調査報告書Ⅱ』

青森市埋蔵文化財調査報告書第 106 集

中村隼人 (2012)

「新城平岡 (4) 遺跡の SBa-01 について」

『石江遺跡群発掘調査報告書Ⅴ』

青森市埋蔵文化財調査報告書第 112 集

報告書抄録

ふりがな	いしえいせきぐんはつくつちょうさほうこくしよろく <small>たかまかつこいちいせきしゃしんけん・かんさつひょうへん、いしえいせきぐんぶんせきへんよん</small>
書名	石江遺跡群発掘調査報告書VI <small>高間(1)遺跡写真図版・観察表編、石江遺跡群分析編4</small>
副書名	石江土地区画整理事業に伴う発掘調査
シリーズ名	青森市埋蔵文化財調査報告書
シリーズ番号	第113集-4
編著者名	木村淳一、井上奈穂子、本間順子、若山真由美、能城修一、柴正敏、中村隼人、(株)吉田生物研究所、(株)パレオ・ラボ
編集機関	青森市教育委員会
所在地	〒038-8505 青森県青森市柳川二丁目1番1号 TEL017-761-4796
発行年月日	西暦2013年3月29日

ふりがな 所収遺跡名	ふりがな 所在地	コード		世界測地系 (JGD2000)		調査期間	調査面積 ㎡	調査原因
		市町村	遺跡番号	北緯	東経			
たかまかつこいちいせき 高間(1)遺跡	あおもりけんあおもりし おおあざいしえ 青森県青森市大字石江 あざたかま 字高間101ほか	00201	01070	40° 49' 43"	140° 41' 47"	平成15年度 ～ 平成21年度	98,505	土地区画 整理事業
所収遺跡名	種別	主な時代	主な遺構		主な遺物		特記事項	
高間(1)遺跡	集落跡	縄文時代 弥生時代 平安時代 中世 近世 近・現代	竪穴住居跡 88軒 土坑 570基 井戸跡 14基 溝状土坑 59基 掘立柱建物跡 22棟 ピット 2,883基 溝跡 143条		縄文土器・石器・ 弥生土器・土師器 ・須恵器・擦文土器 ・かわらけ・陶磁器 ・鉄製品・鉄滓・ 木製品・土製品・ 石製品・(焼夷弾)		井戸跡から笹塔婆 17点出土うち1点 は、「寛喜三年二月 十七日」の紀年銘有	

要約	<p>青森市西部に所在する石江遺跡群のうち高間(1)遺跡の写真図版・観察表および石江遺跡群の分析結果について所収した。高間(1)遺跡は新城(新田)川の右岸標高4.8～12.2mの丘陵上に位置する。北側には新田(1)・(2)遺跡、南東側に高間(6)遺跡が隣接している。</p> <p>発掘調査は、土地区画整理事業施工地内98,505㎡を対象に実施し、調査区内からは縄文時代の竪穴住居跡・フラスコ状土坑・溝状土坑(Tピット)、平安時代の竪穴住居跡・土坑・井戸跡・溝跡、中世の掘立柱建物跡・井戸跡・溝跡などを検出し、縄文土器・石器、弥生土器、古代の土師器・須恵器・鉄製品・鉄滓・羽口・土製品、中世のかわらけ、渥美・珠洲焼の陶器、笹塔婆などを含む木製品が出土した。</p>
----	--

既刊埋蔵文化財関係報告書一覧

<p>青森市の文化財 1 1962 『三内壺園遺跡調査概報』</p> <p>” 2 1965 『四ツ石遺跡調査概報』</p> <p>” 3 1967 『玉清水遺跡調査概報』</p> <p>” 4 1970 『三内丸山遺跡調査概報』</p> <p>” 5 1971 『野木和遺跡調査報告書』</p> <p>” 6 1971 『玉清水Ⅲ遺跡発掘調査報告書』</p> <p>” 7 1971 『大浦遺跡調査報告書』</p> <p>” 8 1973 『孫内遺跡発掘調査報告書』</p> <p>1979 『蛭沢遺跡』</p> <p>1983 『四戸橋遺跡調査報告書』</p> <p>青森市の埋蔵文化財 1983 『山峠遺跡』</p> <p>1985 『長森遺跡発掘調査報告書』</p> <p>1986 『田茂木野遺跡発掘調査報告書』</p> <p>1987 『横内城跡発掘調査報告書』</p> <p>1988 『三内丸山Ⅰ遺跡発掘調査報告書』</p> <p>青森市埋蔵文化財調査報告書</p> <p>” 第16集 1991 『山吹(1)遺跡発掘調査報告書』</p> <p>” 第17集 1992 『埋蔵文化財出土遺物調査報告書』</p> <p>” 第18集 1993 『三内丸山(2)遺跡発掘調査概報』</p> <p>” 第19集 1993 『市内遺跡発掘調査報告書』</p> <p>” 第20集 1993 『小牧野遺跡発掘調査概報』</p> <p>” 第21集 1994 『市内遺跡詳細分布調査報告書』</p> <p>” 第22集 1994 『小三内遺跡発掘調査報告書』</p> <p>” 第23集 1994 『三内丸山(2)・小三内遺跡発掘調査報告書』</p> <p>” 第24集 1995 『横内遺跡・横内(2)遺跡発掘調査報告書』</p> <p>” 第25集 1995 『市内遺跡詳細分布調査報告書』</p> <p>” 第26集 1995 『桜峯(2)遺跡発掘調査報告書』</p> <p>” 第27集 1996 『桜峯(1)遺跡発掘調査概報』</p> <p>” 第28集 1996 『三内丸山(2)遺跡発掘調査報告書』</p> <p>” 第29集 1996 『市内遺跡詳細分布調査報告書』</p> <p>” 第30集 1996 『小牧野遺跡発掘調査報告書』</p> <p>” 第31集 1997 『市内遺跡詳細分布調査報告書』</p> <p>” 第32集 1997 『桜峯(1)遺跡発掘調査概報Ⅱ』</p> <p>” 第33集 1997 『新町野遺跡試掘調査報告書』</p> <p>” 第34集 1997 『葛野(2)遺跡発掘調査報告書』</p> <p>” 第35集 1997 『小牧野遺跡発掘調査報告書Ⅱ』</p> <p>” 第36集 1998 『桜峯(1)遺跡発掘調査報告書』</p> <p>” 第37集 1998 『新町野遺跡発掘調査報告書』</p> <p>” 第38集 1998 『野木遺跡発掘調査報告書』</p> <p>” 第39集 1998 『市内遺跡詳細分布調査報告書』</p> <p>” 第40集 1998 『小牧野遺跡発掘調査報告書Ⅲ』</p> <p>” 第41集 1998 『野木遺跡発掘調査概報』</p> <p>” 第42集 1998 『熊沢遺跡発掘調査概報』</p> <p>” 第43集 1999 『市内遺跡詳細分布調査報告書』</p> <p>” 第44集 1999 『葛野(2)遺跡発掘調査報告書Ⅱ』</p> <p>” 第45集 1999 『小牧野遺跡発掘調査報告書Ⅳ』</p> <p>” 第46集 1999 『新町野・野木遺跡発掘調査概報』</p> <p>” 第47集 1999 『稲山遺跡発掘調査概報』</p> <p>” 第48集 2000 『熊沢遺跡発掘調査報告書』</p> <p>” 第49集 2000 『稲山遺跡発掘調査概報Ⅱ』</p> <p>” 第50集 2000 『小牧野遺跡発掘調査報告書Ⅴ』</p> <p>” 第51集 2000 『桜峯(1)・雲谷山吹(3)遺跡発掘調査報告書』</p> <p>” 第52集 2000 『大矢沢野田(1)遺跡調査報告書』</p> <p>” 第53集 2000 『市内遺跡発掘調査報告書』</p> <p>” 第54集 2001 『新町野遺跡発掘調査報告書Ⅱ・野木遺跡発掘調査報告書Ⅱ』</p> <p>” 第55集 2001 『小牧野遺跡発掘調査報告書Ⅵ』</p> <p>” 第56集 2001 『稲山遺跡発掘調査報告書Ⅰ』</p> <p>” 第57集 2001 『稲山遺跡発掘調査概報Ⅲ』</p>	<p>青森市埋蔵文化財調査報告書</p> <p>” 第58集 2001 『大矢沢野田(1)遺跡発掘調査概報Ⅱ』</p> <p>” 第59集 2001 『市内遺跡発掘調査報告書』</p> <p>” 第60集 2002 『小牧野遺跡発掘調査報告書Ⅶ』</p> <p>” 第61集 2002 『大矢沢野田(1)遺跡発掘調査報告書』</p> <p>” 第62集 2002 『稲山遺跡発掘調査報告書Ⅱ』</p> <p>” 第63集 2002 『稲山遺跡発掘調査概報Ⅳ』</p> <p>” 第64集 2002 『市内遺跡発掘調査報告書』</p> <p>” 第57集 2001 『稲山遺跡発掘調査概報Ⅲ』</p> <p>” 第65集 2003 『雲谷山吹(4)～(7)遺跡発掘調査報告書』</p> <p>” 第66集 2003 『稲山遺跡発掘調査報告書Ⅲ』</p> <p>” 第67集 2003 『深沢(3)遺跡発掘調査報告書』</p> <p>” 第68集 2003 『近野遺跡発掘調査報告書』</p> <p>” 第69集 2003 『市内遺跡発掘調査報告書Ⅷ』</p> <p>” 第70集 2003 『小牧野遺跡発掘調査報告書Ⅷ』</p> <p>” 第71集 2004 『稲山遺跡発掘調査報告書Ⅳ』</p> <p>” 第72集 2004 『稲山遺跡発掘調査報告書Ⅴ』</p> <p>” 第73集 2004 『新町野遺跡発掘調査概報』</p> <p>” 第74集 2004 『市内遺跡発掘調査報告書Ⅻ』</p> <p>” 第75集 2004 『江渡遺跡発掘調査報告書』</p> <p>” 第76集 2005 『栄山(3)遺跡発掘調査報告書』</p> <p>” 第77集 2005 『赤坂遺跡発掘調査報告書』</p> <p>” 第78集 2005 『三内丸山(8)遺跡発掘調査報告書』</p> <p>” 第79集 2005 『市内遺跡発掘調査報告書Ⅼ』</p> <p>” 第80集 2005 『合子沢松森(2)遺跡発掘調査概報』</p> <p>” 第81集 2005 『石江遺跡群発掘調査概報』</p> <p>” 第82集 2006 『三内沢部(3)遺跡発掘調査報告書』</p> <p>” 第83集 2006 『合子沢松森(2)遺跡発掘調査概報Ⅱ』</p> <p>” 第84集 2006 『新町野遺跡発掘調査概報Ⅱ』</p> <p>” 第85集 2006 『小牧野遺跡発掘調査報告書Ⅸ』</p> <p>” 第86集 2006 『市内遺跡発掘調査報告書Ⅽ』</p> <p>” 第87集 2006 『新町野遺跡発掘調査報告書Ⅲ』</p> <p>” 第88集 2006 『史跡高屋敷館遺跡環境整備報告書Ⅱ』</p> <p>” 第89集 2006 『篠原遺跡発掘調査報告書』</p> <p>” 第90集 2007 『月見野(1)遺跡発掘調査報告書』</p> <p>” 第91集 2007 『市内遺跡発掘調査報告書Ⅾ』</p> <p>” 第92集 2007 『新町野遺跡発掘調査概報Ⅲ』</p> <p>” 第93集 2007 『合子沢松森(2)遺跡発掘調査報告書』</p> <p>” 第94集 2007 『石江遺跡群発掘調査報告書』</p> <p>” 第95集 2008 『野尻(4)遺跡発掘調査報告書』</p> <p>” 第96集 2008 『葛野遺跡群発掘調査報告書』</p> <p>” 第97集 2008 『市内遺跡発掘調査報告書Ⅿ』</p> <p>” 第98集 2008 『新町野遺跡発掘調査報告書Ⅳ』</p> <p>” 第99集 2009 『市内遺跡発掘調査報告書ⅰ』</p> <p>” 第100集 2009 『阿部野(1)遺跡発掘調査報告書』</p> <p>” 第101集 2009 『大矢沢野田遺跡発掘調査報告書Ⅱ』</p> <p>” 第102集 2009 『細越館遺跡発掘調査報告書』</p> <p>” 第103集 2010 『市内遺跡発掘調査報告書ⅰ』</p> <p>” 第104集 2010 『長溜池遺跡発掘調査報告書』</p> <p>” 第105集 2010 『葛野(3)遺跡発掘調査報告書』</p> <p>” 第106集 2010 『石江遺跡群発掘調査報告書Ⅱ』</p> <p>” 第107集 2011 『石江遺跡群発掘調査報告書Ⅲ』</p> <p>” 第108集 2011 『石江遺跡群発掘調査報告書Ⅳ』</p> <p>” 第109集 2011 『市内遺跡発掘調査報告書ⅱ』</p> <p>” 第110集 2012 『市内遺跡発掘調査報告書ⅰ』</p> <p>” 第111集 2012 『野尻館遺跡発掘調査報告書』</p> <p>” 第112集 2012 『石江遺跡群発掘調査報告書ⅰ』</p> <p>” 第113集 2013 『石江遺跡群発掘調査報告書ⅰ』</p>
--	---

青森市埋蔵文化財調査報告書第113集-4

石江遺跡群発掘調査報告書Ⅵ

— 石江土地地区画整理事業に伴う発掘調査 —

第4分冊 高間(1)遺跡写真図版・観察表編, 石江遺跡群分析編 4

発行年月日 2013年(平成25年)3月29日

編集 青森市教育委員会
〒038-8505 青森県青森市柳川二丁目1番1号
TEL 017-761-4796

印刷 青森オフセット印刷株式会社
〒030-0802 青森市本町二丁目11番16号
TEL 017-775-1431